

社会情勢を踏まえた自動車の保有・利用に関する  
モニタリング調査業務

報告書

令和3年3月

株式会社 公共計画研究所



## 目次

1. 業務の目的と構成	1-1
1-1 業務の目的	1-1
1-2 発注者	1-1
1-3 履行期間	1-1
1-4 業務の構成	1-1
1-4-1 業務計画書の作成	1-3
1-4-2 自動車保有と利用に関わる社会情勢の変化に関する 現状・将来性の整理	1-3
1-4-3 自動車保有と利用に関する WEB アンケートパネル調査 の検討	1-4
1-4-4 社会情勢の変化を踏まえた WEB アンケート調査の検討	1-5
1-4-5 WEB アンケート調査実施・結果とりまとめ	1-6
1-4-6 報告書の作成	1-6
2. 自動車保有と利用に関わる社会情勢の変化に関する現状・将来性の整理	2-1
2-1 自動車の保有及び利用に関わるデータの整理	2-3
2-2 社会情勢の変化に関するデータの整理	2-9
2-3 外出率の減少等の社会情勢の変化に関する事例調査	2-13
2-4 将来の自動車の保有及び利用の将来性の検討	2-21
3. 自動車保有と利用に関する WEB アンケートパネル調査の検討	3-1
3-1 過年度までに得られた知見の整理	3-2
3-2 サンプル数の見直し	3-39
3-3 今後長期的に把握すべき分析項目の絞り込み	3-41
3-4 継続率向上の工夫	3-45
3-5 WEB アンケートパネル調査の設計	3-46
4. 社会情勢の変化を踏まえた WEB アンケート調査の検討	4-1
4-1 モビリティ環境の変化動向等の整理	4-2
4-2 モビリティ環境の変化に関する調査の検討	4-12
4-3 分析テーマに合わせた調査対象を絞り込んだ調査の設計	4-14
4-4 社会情勢の変化を踏まえた将来シナリオに対する意識調査の設計	4-19
4-5 WEB アンケート調査の設計	4-20

5. WEB アンケート調査実施・結果とりまとめ	5-1
5-1 2つのアンケート調査の実施	5-1
5-1-1 2つのアンケート調査対象について	5-1
5-1-2 アンケートのサンプル回収結果	5-1
5-1-3 R2 アンケートで過去の調査と質問を変更した項目について	5-11
5-1-4 アンケートの単純集計結果	5-21
5-1-5 自動車の保有・利用の推移	5-66
5-2 近年の社会情勢を踏まえた分析	5-79
5-3 学識経験者への意見聴取結果	5-164
6. まとめと今後の課題	6-1
6-1 まとめ	6-1
6-2 今後の課題	6-20
参考資料 アンケート調査票 (Web 画面)	参-1

## 1. 業務の目的と構成

### 1-1 業務の目的

本業務は、外出率の減少等の社会情勢の変化に関する事例調査等を行うとともに、自動車の保有と利用に関するアンケート調査を実施し、経年のモニタリングを行うことを目的とする。

### 1-2 発注者

国土交通省道路局企画課道路経済調査室

### 1-3 履行期間

令和2年7月14日 ～ 令和3年3月23日

### 1-4 業務の構成

本業務は以下から構成される。

- ①業務計画書の作成
- ②自動車保有と利用に関わる社会情勢の変化に関する現状・将来性の整理
- ③自動車保有と利用に関する WEB アンケートパネル調査の検討
- ④社会情勢の変化を踏まえた WEB アンケート調査の検討
- ⑤WEB アンケート調査実施・結果とりまとめ
- ⑥報告書の作成

上記項目の調査フローを次ページに示す。

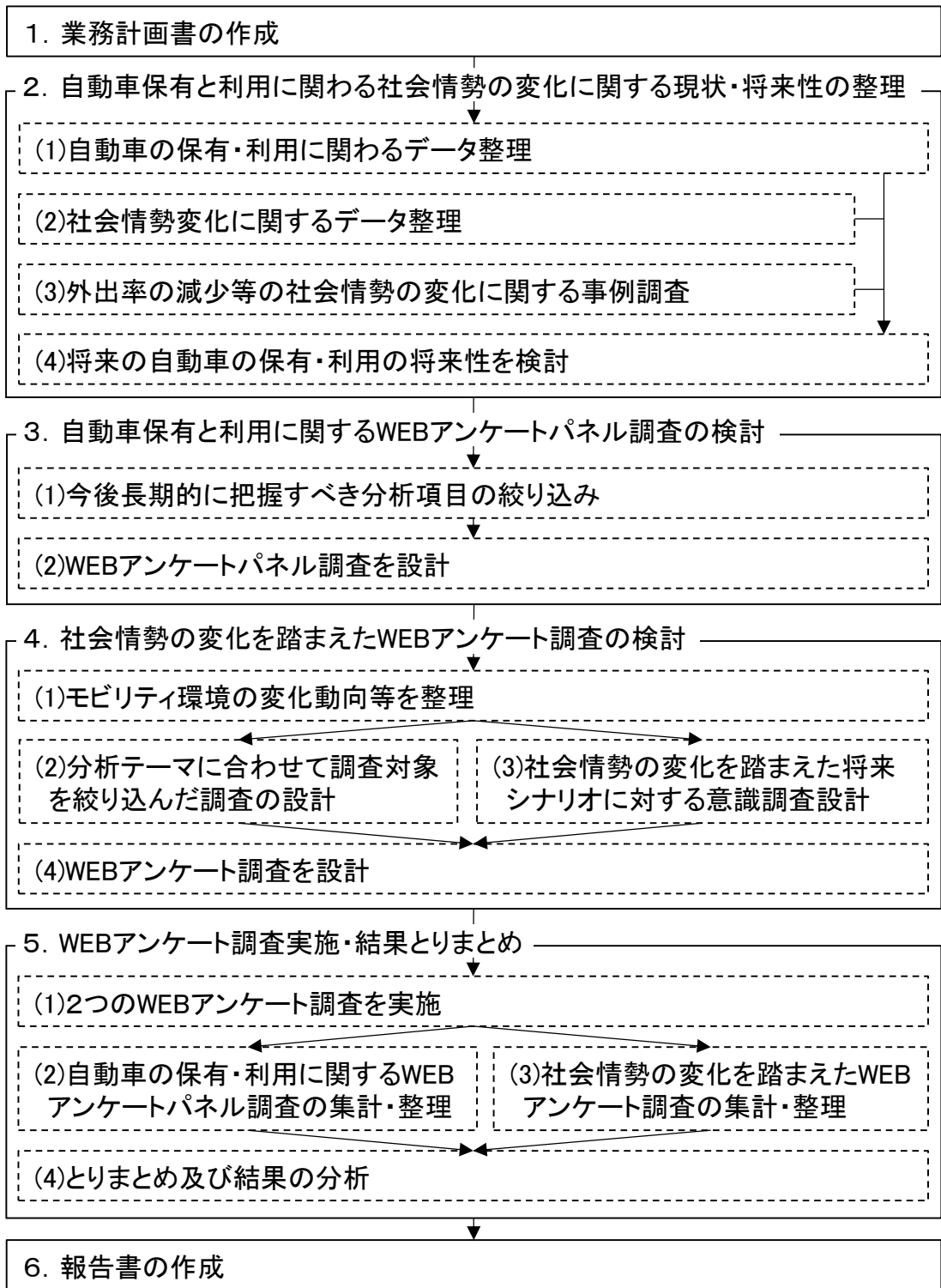


図 1-1 業務フロー

#### 1-4-1 業務計画書の作成

作業工程、人員計画、基本条件の整理・検討、技術的方針の立案を行うとともに、業務に必要な諸準備を行う。

#### 1-4-2 自動車保有と利用に関わる社会情勢の変化に関する現状・将来性の整理

自動車の保有及び利用に関わるデータとそれに関する社会情勢の変化に関するデータについて整理した上で、将来の自動車の保有及び利用の将来性を検討する。

##### (1) 自動車の保有及び利用に関わるデータ

- ・保有：自動車保有台数、自動車保有世帯割合、自動車販売台数、等
- ・利用：高速道路利用台数、走行台キロ、等

##### (2) 社会情勢の変化に関するデータ

- ・人口構造、所得、通販の普及、カーシェアリングの利用者増加、等

##### (3) 外出率の減少等の社会情勢の変化に関する事例調査

- ・新型コロナウイルス感染症拡大による影響、等

##### (4) 将来の自動車の保有及び利用の将来性の検討

- ・コロナ後の「新しい日常」や社会情勢変化による長期的な変化

### 1-4-3 自動車保有と利用に関するWEBアンケートパネル調査の検討

過年度から実施している自動車保有と利用に関するWEBアンケートパネル調査について、現状分析及び過年度調査の回答傾向を踏まえ、今後長期的に把握すべき分析項目の絞り込み等の調査設計を行う。

#### (1) 過年度までに得られた知見の整理

自動車の保有・利用に影響すると考えられる要因について、因果関係を整理し、各属性が自動車の保有・利用に与える影響を分析した過年度の結果を整理する。

#### (2) サンプル数の見直し

過年度のサンプル回収数に偏りがあることから、人口分布や調査コスト削減の観点から踏まえ、サンプル数の設定方法を見直す。

#### (3) 今後長期的に把握すべき分析項目の絞り込み

長期的に把握すべき項目であるかを検討し、より有意義な調査を行うためにアンケート調査項目を見直す。

#### (4) 継続率向上の工夫

パネル回答者の回答率を向上させるための工夫を行う。

#### (5) WEBアンケートパネル調査の設計

調査対象や調査方法など、WEBアンケートパネル調査の設計を行う。



#### 1-4-4 社会情勢の変化を踏まえたWEBアンケート調査の検討

今後の自動運転やカーシェアリング、MaaSといったモビリティ環境の変化に関する動向等を整理した上で、分析テーマに合わせて調査対象を絞り込んだ調査や社会情勢の変化を踏まえた将来シナリオに対する意識調査等の新たなWEBアンケート調査の設計を行うものとする。

##### (1) モビリティ環境の変化動向等の整理

文献等を用いて動向を調査・整理する。例えば、MaaS等の普及状況や新型モビリティ導入動向を調査し、現状や将来予測を整理する。

##### (2) 分析テーマに合わせて調査対象を絞り込んだ調査の設計

分析テーマを設定し、それに対応した質問を設計する。特に今年度は、自動車の保有や利用に新型コロナウイルス感染症拡大が大きな影響を与えたと考えられるため、その影響が分析できるような質問項目を検討する。

##### (3) 社会情勢の変化を踏まえた将来シナリオに対する意識調査の設計

コロナ後の新たな日常に対する意識を調査するため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する質問項目を検討する。

##### (4) WEBアンケート調査の設計

調査対象を絞り込み、2つのWEBアンケート調査を組み合わせて設計する。

###### Web調査1：自動車保有世帯調査

- ・調査対象者は、主に運転する車を保有している人
- ・回収サンプル数は、人口分布や調査コスト削減の観点から見直す
- ・調査時期は、過年度と同じ11月中旬の実施を検討

###### Web調査2：自動車非保有世帯調査

- ・調査対象者は、車を非保有の人
- ・回収サンプル数は、過年度と同じ4,000サンプルを想定
- ・調査時期は、Web調査1と同じ11月中旬の実施を検討

#### 1-4-5 WEB アンケート調査実施・結果とりまとめ

上記のWEB アンケート調査を実施し、調査結果の集計、とりまとめ及び結果の分析を行うものとする。

##### (1) 2つのアンケート調査を実施

2-3や2-4で設計した調査を行う。過年度の調査時期に合わせ、11月の実施を検討する。

##### (2) 自動車保有と利用に関するWEB アンケートパネル調査の集計・整理

個人・世帯の属性変化や、結婚・就業・加齢等のライフイベントによる自動車の保有・利用の変化、新型コロナウイルスの影響等を集計・整理する。

##### (3) 社会情勢の変化を踏まえたWEB アンケート調査の集計・整理

設定した分析テーマや将来シナリオに関する質問の回答を集計し、現状や将来動向を整理する。

##### (4) とりまとめ及び結果の分析

アンケート結果を分析し、自動車保有・利用の変化要因、モビリティ環境の変化・社会情勢の変化・分析テーマ・将来シナリオに対応した自動車保有・利用の特性や変化傾向を把握する。

#### 1-4-6 報告書の作成

以上すべてを取りまとめ、報告書を作成する。

## 2. 自動車保有と利用に関わる社会情勢の変化に関する現状・将来性の整理

自動車の保有及び利用に関わるデータとそれに関する社会情勢の変化に関するデータについて整理し、将来の自動車の保有及び利用の将来性を検討する。

表 2-1 自動車の保有及び利用に関わる近年の傾向

データの種類	近年の主な傾向	
自動車の保有に関わるデータ	近年は軽乗用車の保有台数が増加	次世代自動車の保有台数が増加している一方で、若い世代の車離れや複数保有世帯の減少傾向が見られる
	ハイブリッド車や電気自動車の保有台数は年々増加	
	若い世代で免許保有率が減少傾向であり、若者は車離れの傾向	
	複数保有している人の割合は減少傾向	
	公共交通が充実している首都圏は乗用車保有率が低い	
	独身期は乗用車保有率が低く、結婚する際に乗用車を購入する人が多い	
近年の販売台数は増加傾向であったが、2018年から2019年にかけてはやや減少		
自動車の利用に関わるデータ	近年やや増加しており、特に自家用軽乗用車の走行台キロが増加	走行台キロや利用頻度は増加の傾向であったが、感染症拡大の影響で2020年は減少
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年4月に大幅に減少	
	通勤・通学での乗用車の利用が増加	
	2015年、2017年はやや利用頻度が減少していたが、2019年は再び増加	
社会情勢の変化に関するデータ	人口は減少しているが、高齢化率は増加	高齢世帯や少人数世帯の増加で、乗用車の複数保有率の減少に影響していると考えられる
	世帯数が増加し、1世帯当たりの人数は減少	
	少人数世帯が増加	
	所得が高い人の割合が増加	
外出率の減少等の社会情勢の変化に関する事例	平均婚姻年齢は上昇傾向であり、晩婚化が進み、少人数世帯が増加	
	感染症拡大の影響で、走行台キロや高速道路利用台数は、前年よりも減少	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出率が低下したことで、交通量が減少
	コロナ禍での外出減少に伴い、オンライン会議用ソフトや自宅からの出前利用が増加	
	自動車の運転利用が減少	
	緊急事態宣言中は、駅利用者数が大幅に減少	
外出率が低下し、自宅での活動時間が増加		

表 2-2 将来の自動車の保有及び利用の将来性の検討内容

項目	自動車の保有及び利用の将来性
人口構造等	将来は、人口が減少し高齢者の単身世帯が増加すると予想されており、自動車の保有や利用に大きな影響を与える可能性
世帯人数別保有台数と走行距離	世帯人数が多い世帯の方が、保有台数が多く、世帯の走行距離が長い
在宅勤務の状況	5月中旬以降、在宅勤務者が減少し入社再開の流れとなっており、徐々に戻っているが、コロナ前の水準までは戻っていない
大手 EC やネットスーパーサイトのユーザー数	インターネットショッピングの利用が増加しており、自動車の利用が減少していく可能性
新型コロナウイルスの影響収束後にやりたいこと	新型コロナウイルスの影響収束後は、旅行や外食をしたいと考えている人が多く、徐々に交通量が戻っていく可能性

⇒①人口構造等の変化による自動車の保有及び利用の将来性

過年度調査において、世帯人数が多いほど保有台数が多く、走行距離が長い傾向があった。また、若い世代ほど走行距離が長い傾向もあり、将来、人口が減少し高齢者の単身世帯が増加していくと、世帯の保有台数や走行距離が減少していくことが予想される。

一方、過年度調査において、完全自動運転車が発売されると自動車の利用が増加すると回答した人も多く、今後の自動車の技術開発の状況により利用が増加していく可能性がある。また、自動運転の実用化により、運転者が原因の交通事故の大幅な低減効果、高齢者等の移動支援、渋滞の緩和、生産性の向上、国際競争力の強化への効果にも期待できる。

⇒②新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自動車の保有及び利用の将来性

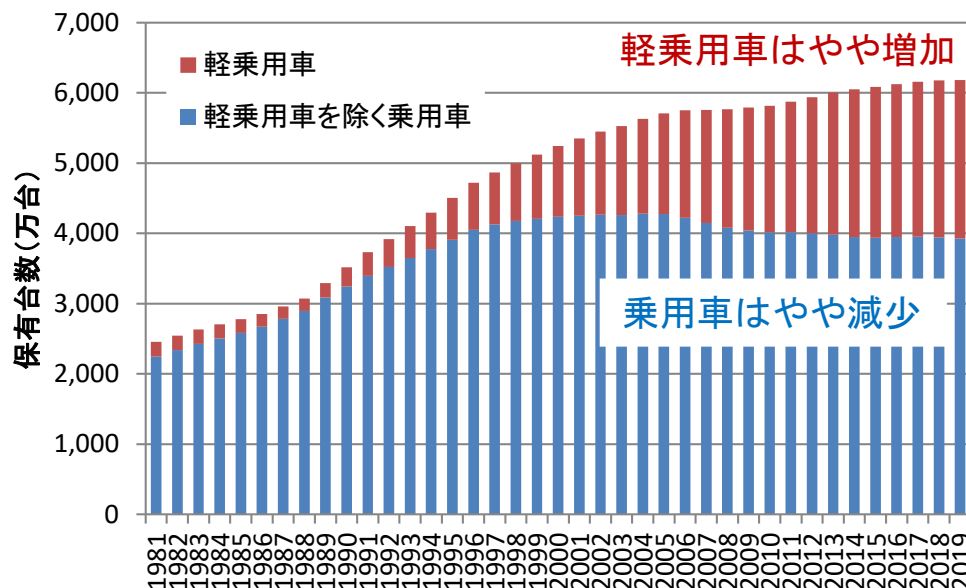
近年、次世代自動車の普及や走行台キロの増加傾向が見られていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外出が減少し、自宅で過ごす時間が増加した。夏以降は徐々に人の流れが戻っているが、コロナ前の水準までは戻っておらず、感染症拡大の影響は今後も残ることが予想される。

## 2-1 自動車の保有及び利用に関わるデータの整理

### (1) 自動車の保有に関わるデータの整理

#### 1) 乗用車、軽乗用車の保有台数

以前は乗用車のがほとんどであったが、近年は軽乗用車の保有台数が増加している。

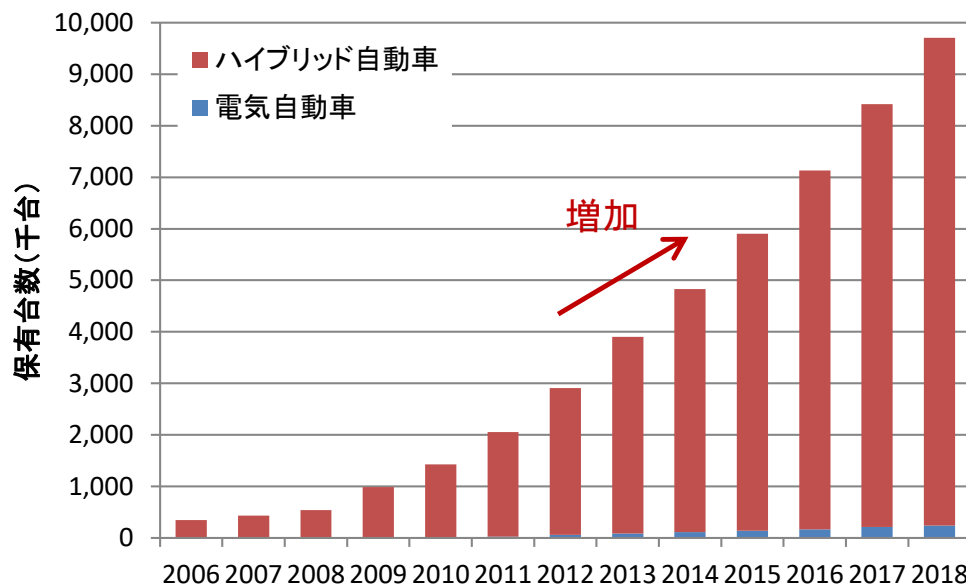


出典) (財) 自動車検査登録情報協会 統計データベースより作成

図 2-1 乗用車、軽乗用車の保有台数

#### 2) ハイブリッド車、電気自動車の保有台数

ハイブリッド車や電気自動車の保有台数は年々増加している。

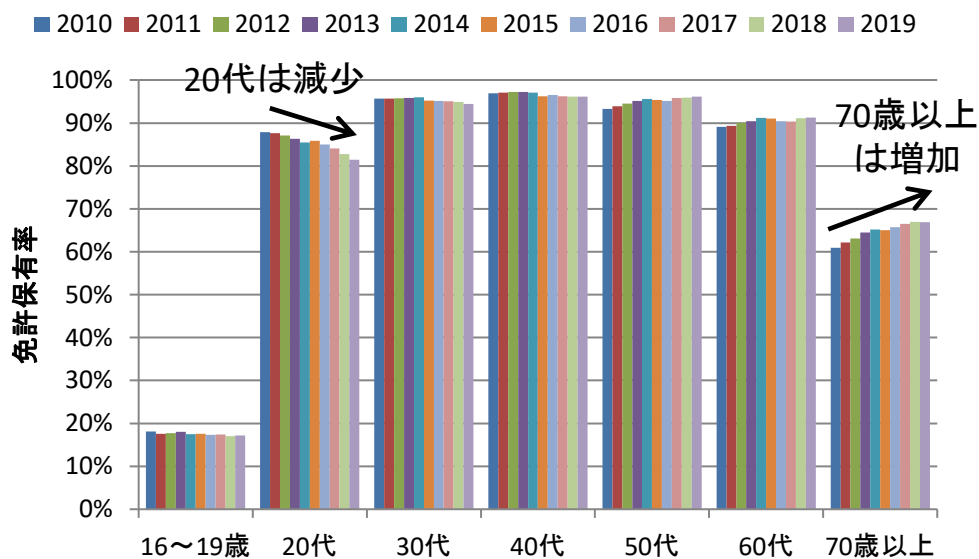


出典) 次世代自動車振興センター統計データより作成

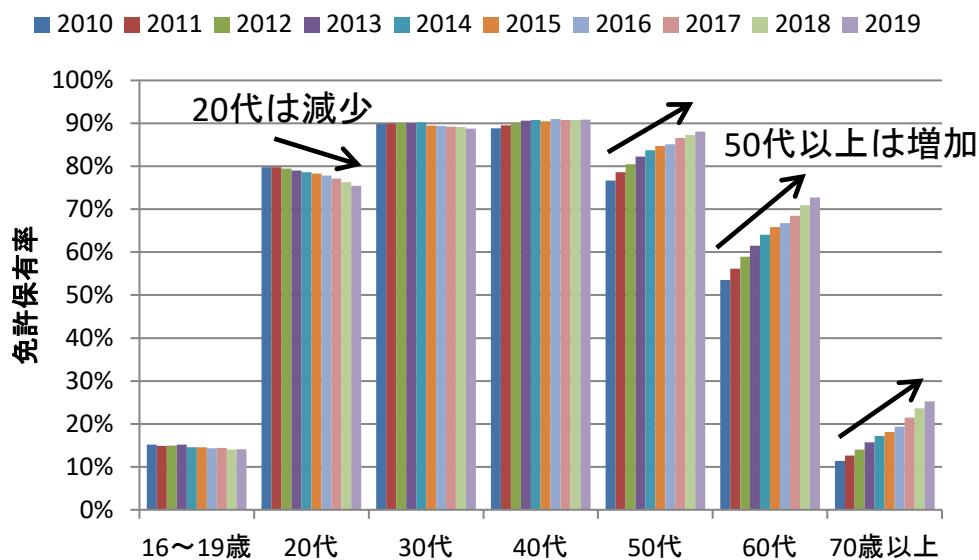
図 2-2 ハイブリッド車、電気自動車の保有台数

### 3) 運転免許保有率（人口に対する保有者数の割合）

若い世代で免許保有率が減少傾向であり、若者は車離れの傾向がある。



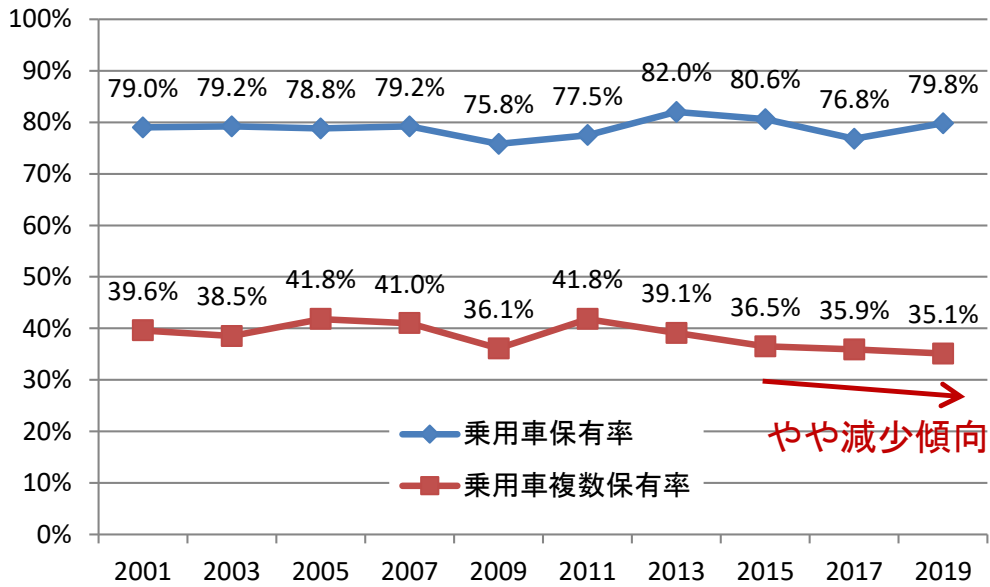
出典) 免許保有者数：運転免許統計（警察庁）、  
人口：国勢調査および人口推計（総務省）より作成  
図 2-3 運転免許保有率（男性）



出典) 免許保有者数：運転免許統計（警察庁）、  
人口：国勢調査および人口推計（総務省）より作成  
図 2-4 運転免許保有率（女性）

#### 4) 乗用車保有率

乗用車保有率は大きな増減はないが、複数保有している人の割合は減少傾向である。

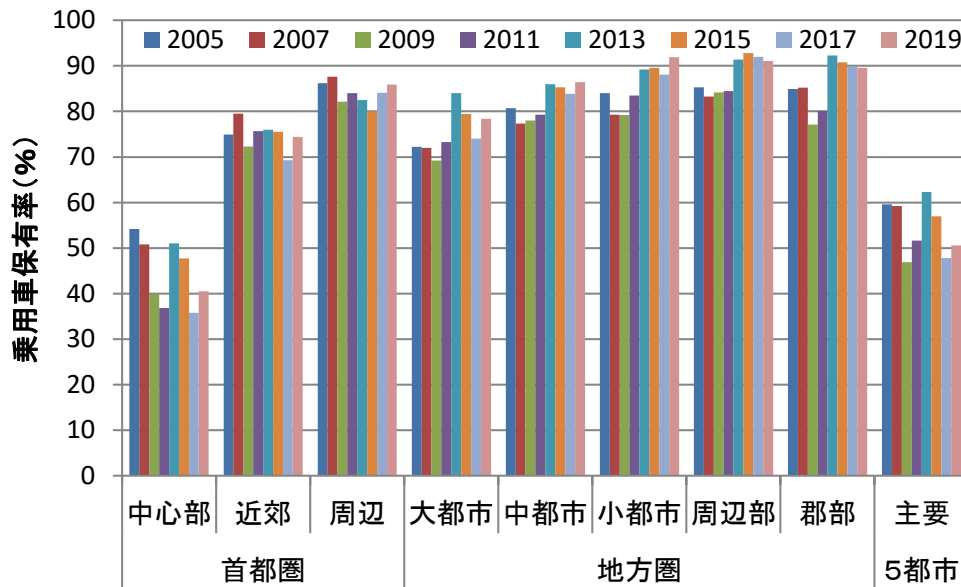


出典) 2019年度「乗用車市場動向調査」((社)日本自動車工業会)より作成

図 2-5 乗用車保有率

#### 5) 都市規模別乗用車保有率

公共交通が充実している首都圏は乗用車保有率が低い。

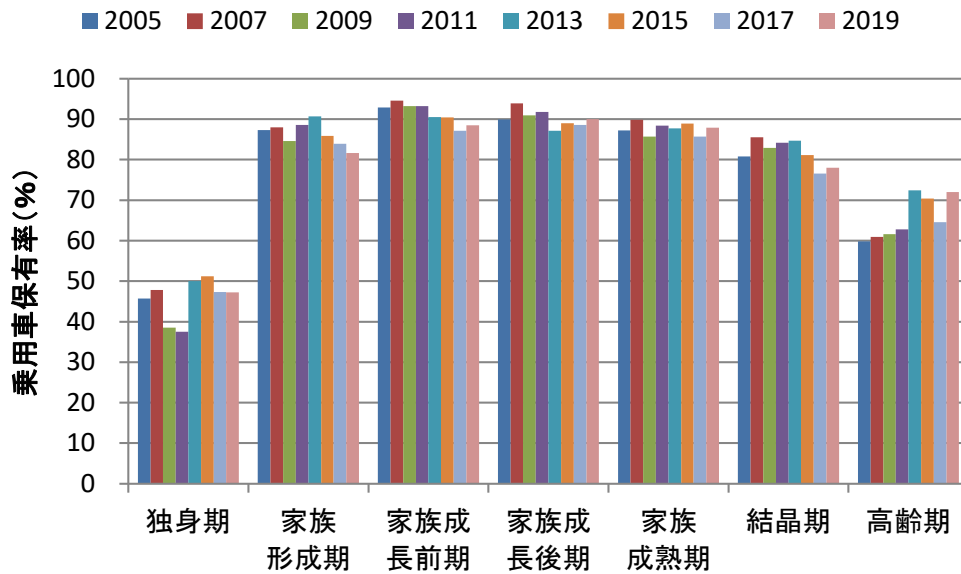


出典) 2019年度「乗用車市場動向調査」((社)日本自動車工業会)より作成

図 2-6 都市規模別乗用車保有率

6) ライフステージ別乗用車保有率

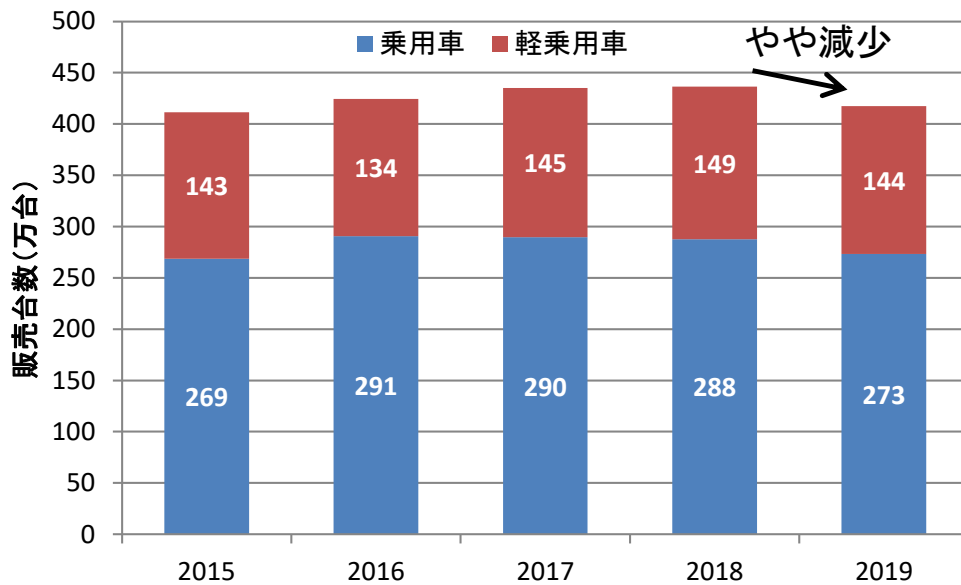
独身期は乗用車保有率が低く、結婚する際に乗用車を購入する人が多い。



出典) 2019 年度「乗用車市場動向調査」((社)日本自動車工業会)より作成  
 図 2-7 都市規模別乗用車保有率

7) 販売台数

近年の販売台数は増加傾向であったが、2018 年から 2019 年にかけてはやや減少している。



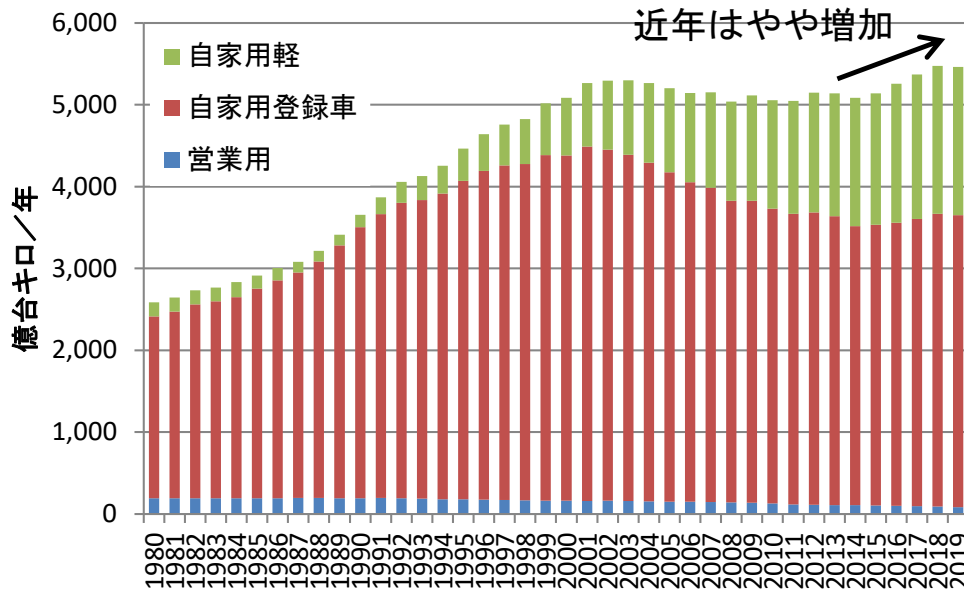
出典) 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会統計データより作成  
 図 2-8 販売台数



## (2) 自動車の利用に関わるデータの整理

### 1) 総走行台キロ

走行台キロは近年やや増加しており、特に自家用軽乗用車の走行台キロが増加している。

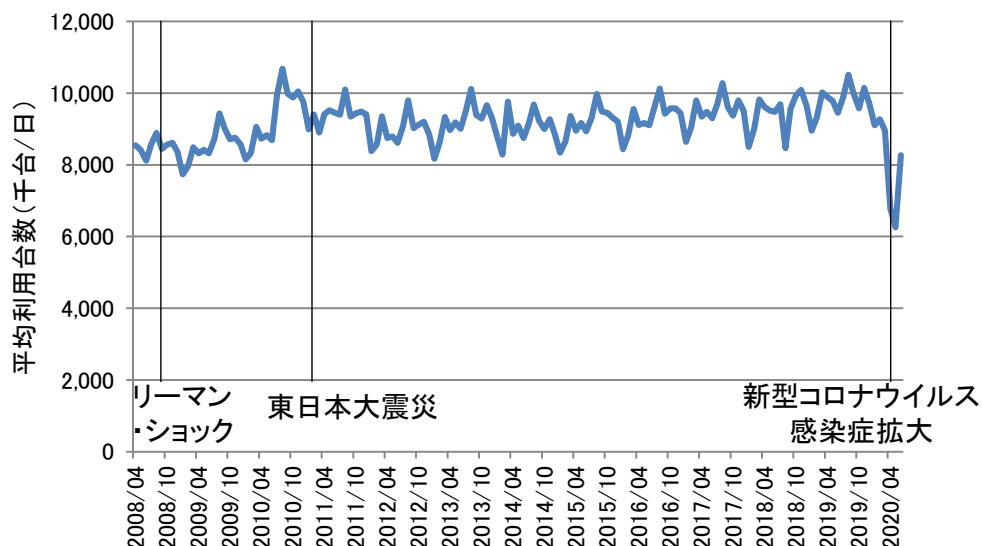


出典) 自動車輸送統計調査、自動車燃料消費量調査より作成

図 2-9 総走行台キロ

### 2) 高速道路利用台数 (NEXCO、首都高、阪高、本四計)

高速道路利用台数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年4月に大幅に減少している。

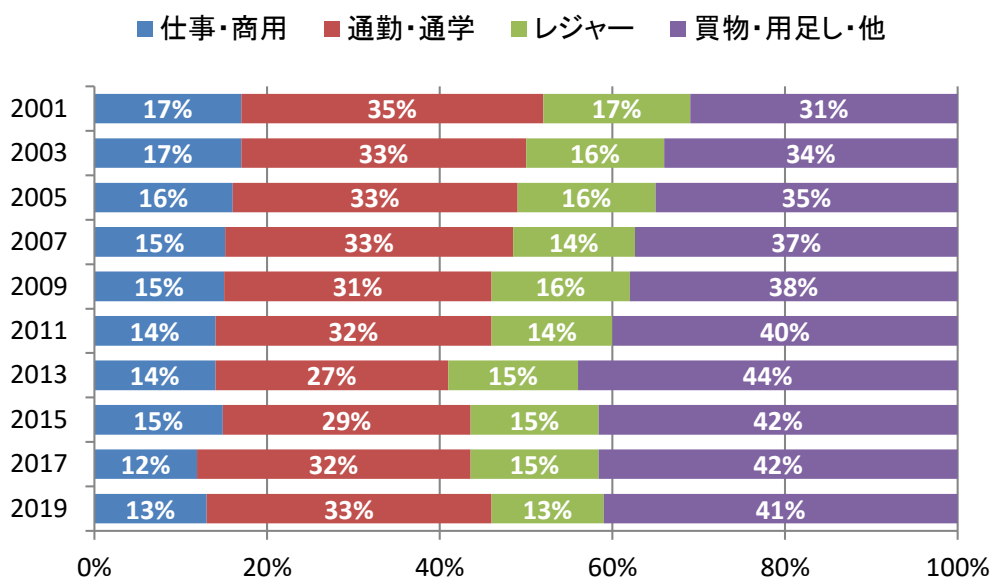


出典) 日本高速道路保有・債務返済機構データより作成

図 2-10 高速道路利用台数 (NEXCO、首都高、阪高、本四計)

### 3) 乗用車の利用目的

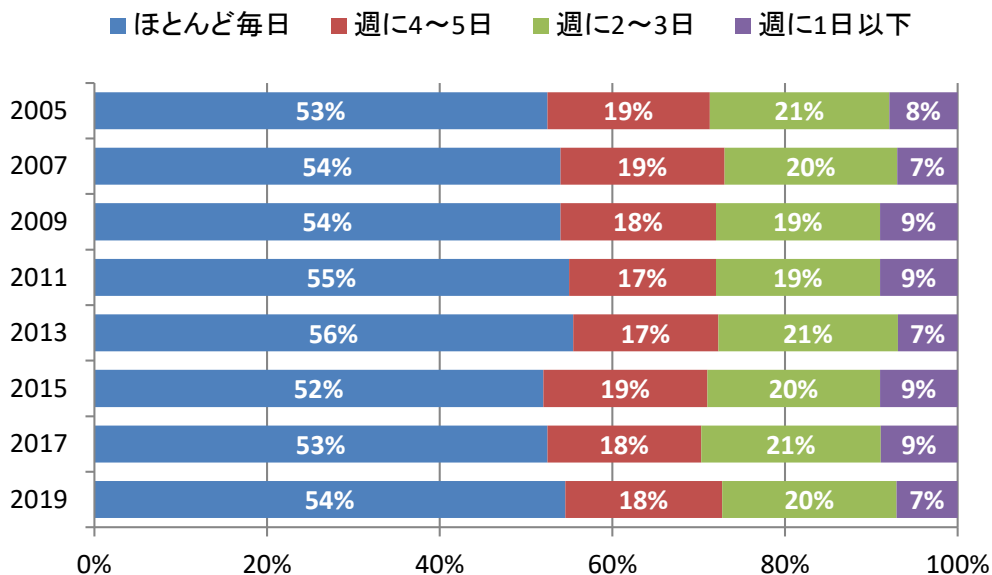
近年、買い物等で乗用車を利用する人が増加していたが、2013年以降は通勤・通学での利用が増加している。



出典) 2019年度「乗用車市場動向調査」((社)日本自動車工業会)より作成  
 図 2-11 乗用車の利用目的

### 4) 乗用車の利用頻度

2015年、2017年はやや利用頻度が減少していたが、2019年は再び増加している。

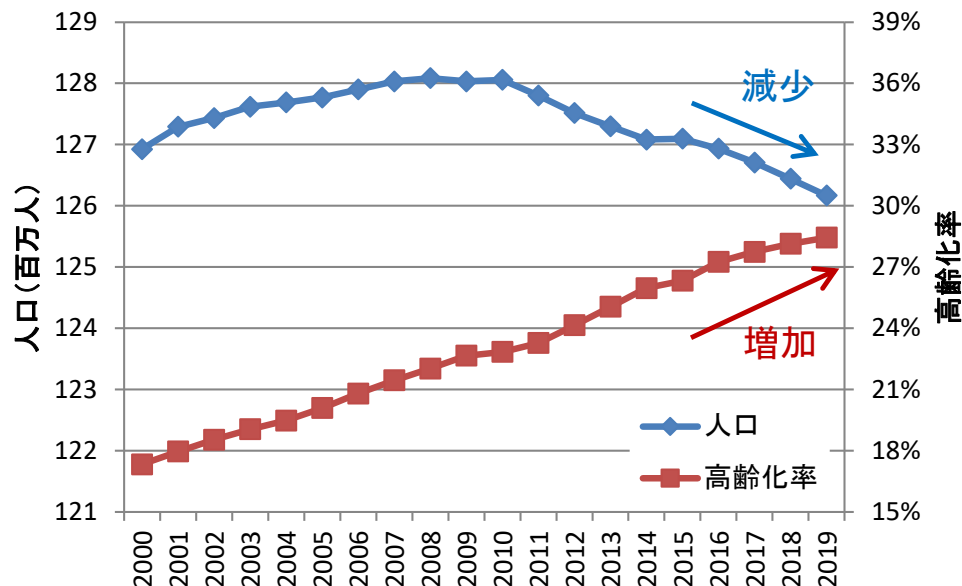


出典) 2019年度「乗用車市場動向調査」((社)日本自動車工業会)より作成  
 図 2-12 乗用車の利用頻度

## 2-2 社会情勢の変化に関するデータの整理

### 1) 人口と高齢化率（65歳以上の割合）

人口は減少しているが、高齢化率は増加しており、高齢者の交通需要が全体に及ぼす影響が大きい。

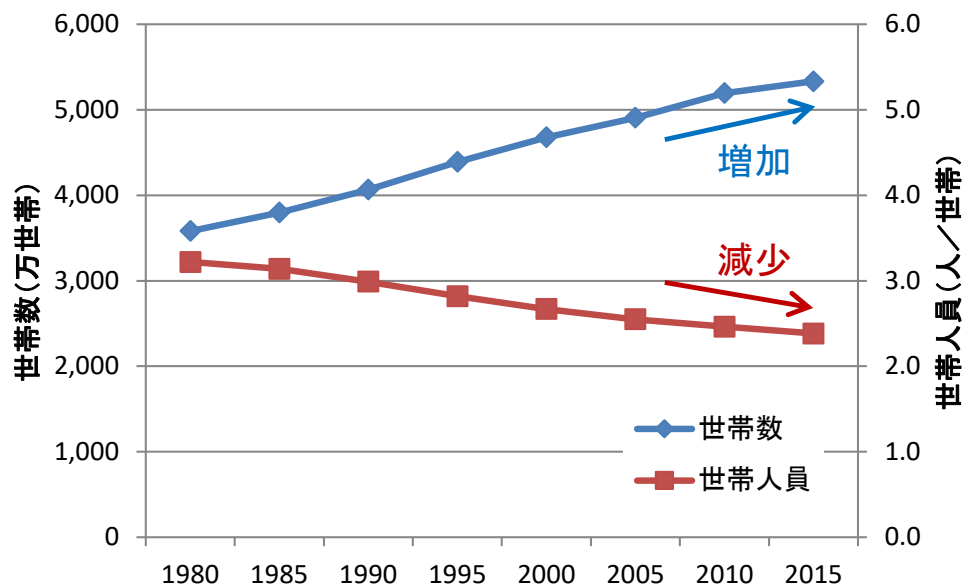


出典) 国勢調査および人口推計(総務省)より作成

図 2-13 人口と高齢化率

### 2) 世帯数と世帯人員

世帯数が増加し、1世帯当たりの人数は減少している。

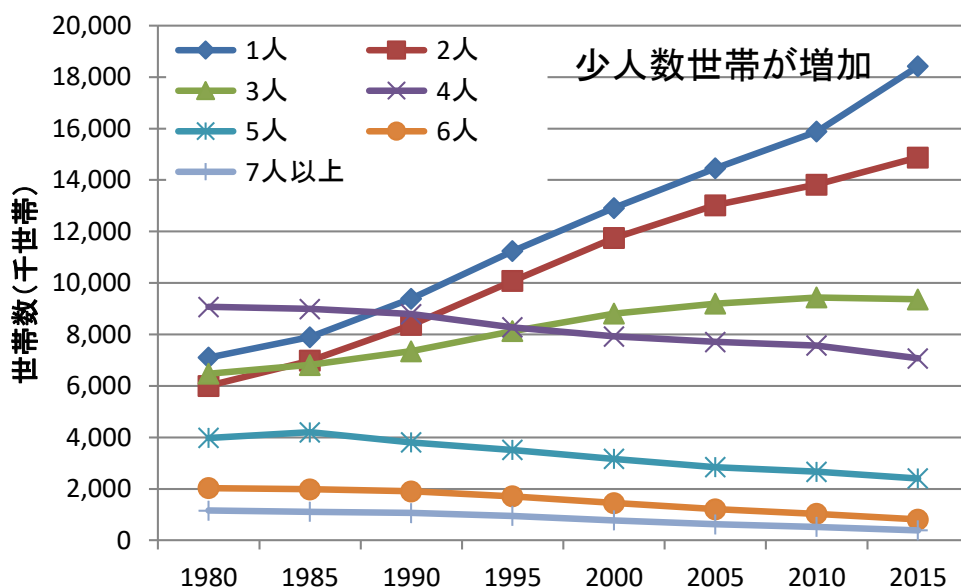


出典) 国勢調査(総務省)より作成

図 2-14 世帯数と世帯人員

### 3) 世帯規模別世帯数

少人数世帯が増加しており、乗用車の複数保有率が減少している一因であると考えられる。

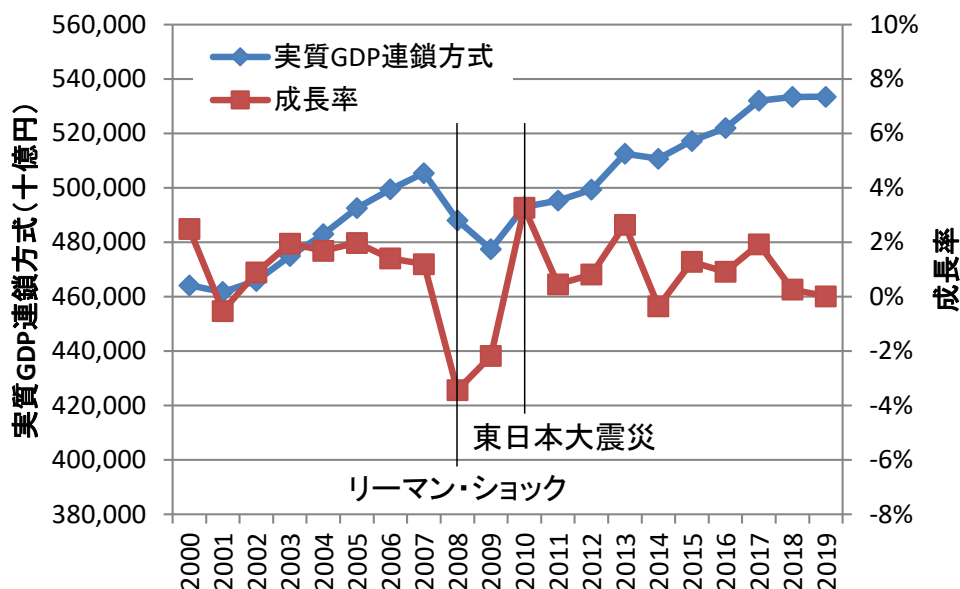


出典) 国勢調査 (総務省) より作成

図 2-15 世帯規模別世帯数

### 4) GDP

GDP はリーマン・ショックで減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も予想される。

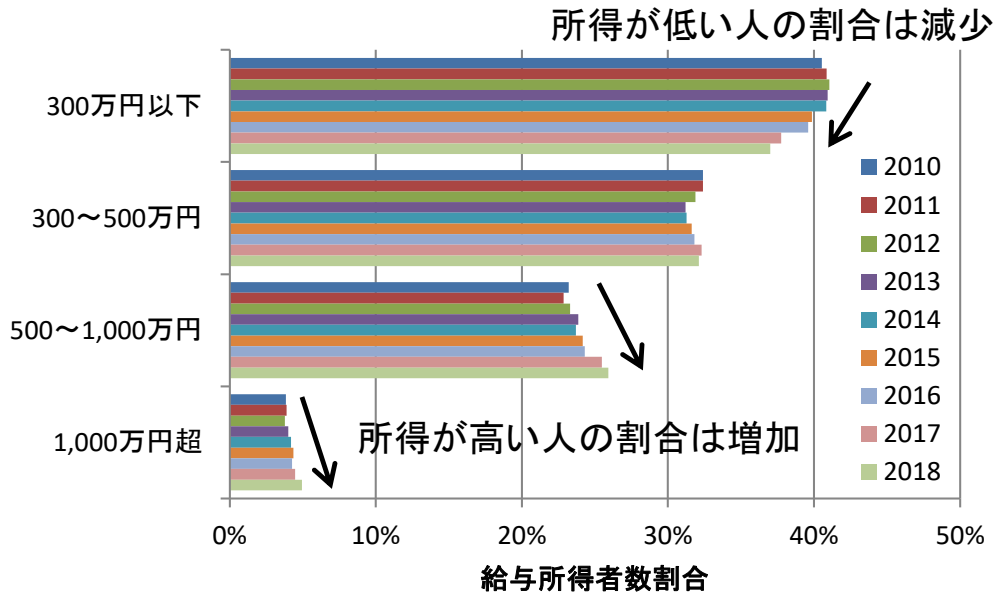


出典) 国民経済計算 (内閣府) より作成

図 2-16 GDP

5) 所得

所得が高い人の割合が増加しており、自動車の保有台数が増加する可能性がある。

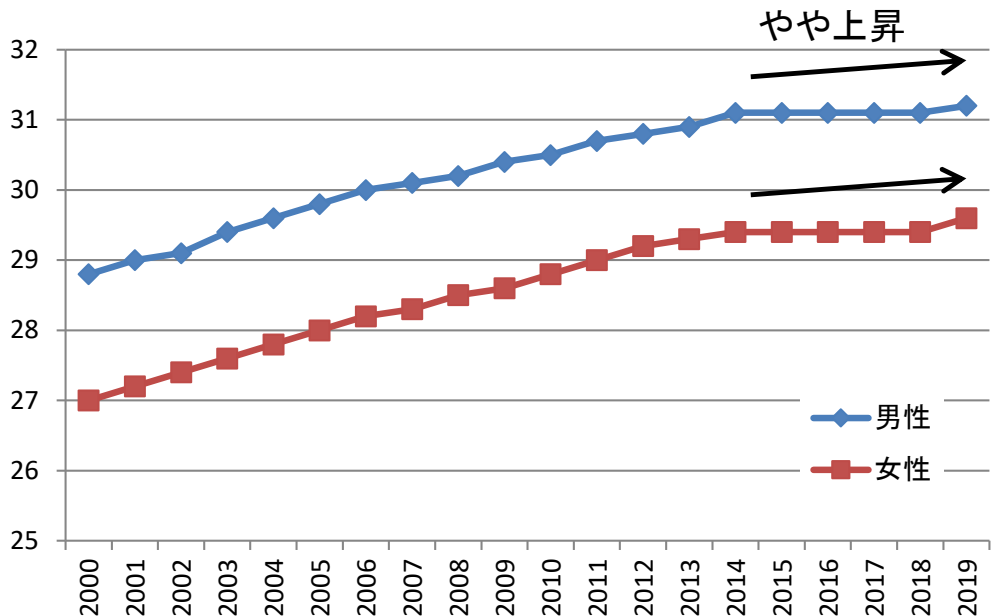


出典) 国税庁統計より作成

図 2-17 所得

6) 平均婚姻年齢

平均婚姻年齢は上昇傾向であり、晩婚化が進み、少人数世帯が増加している。

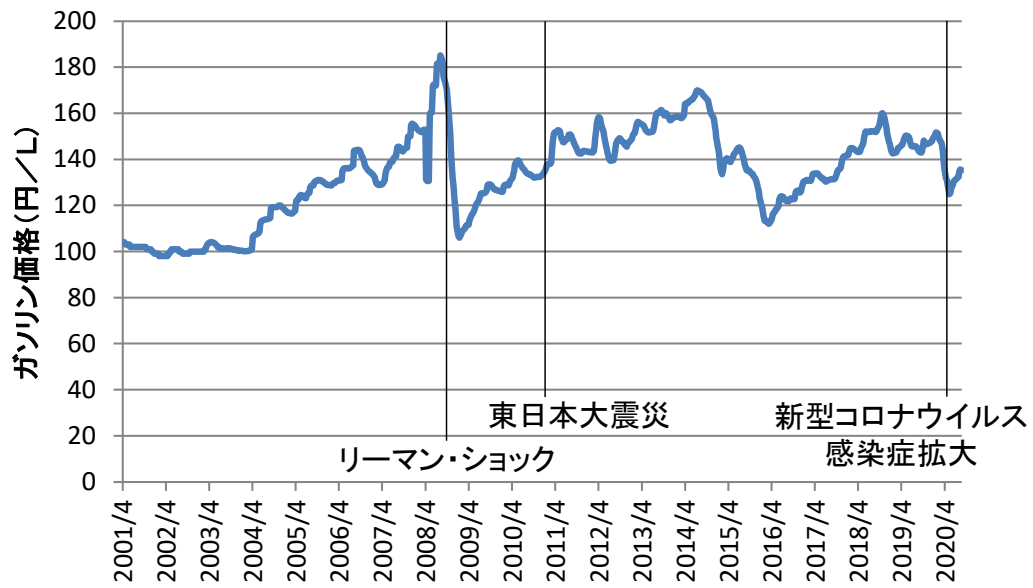


出典) 人口動態統計 (厚生労働省) より作成

図 2-18 平均婚姻年齢

### 7) ガソリン価格

ガソリン価格は、リーマン・ショック後に大幅に低落している。



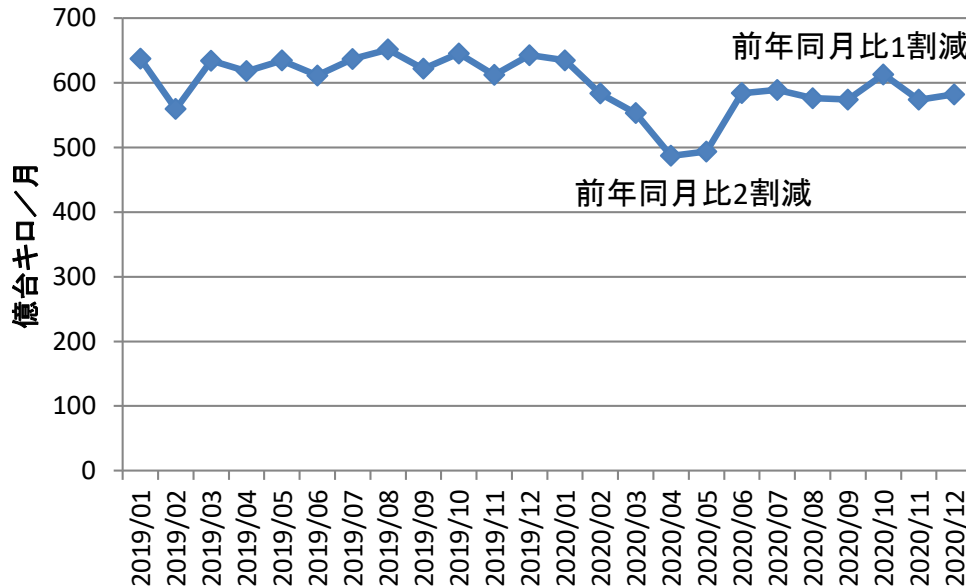
出典) 石油情報センター (一般小売価格) より作成

図 2-19 ガソリン価格

## 2-3 外出率の減少等の社会情勢の変化に関する事例調査

### 1) 新型コロナの走行台キロへの影響

2020年の4月と5月は、走行台キロが前年同月比で約2割減少しており、その後は前年同月比で約1割減少の状況が続いている。

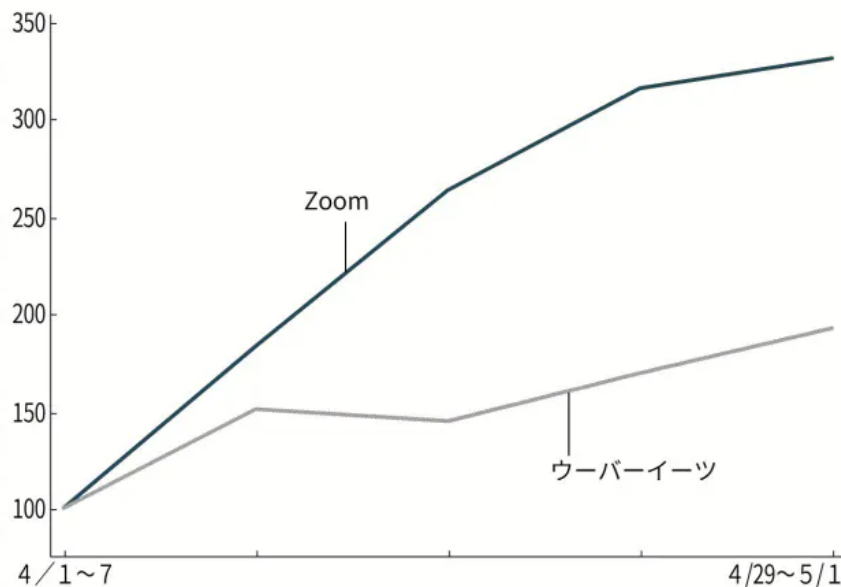


出典) 自動車燃料消費量調査より作成

図 2-20 新型コロナの走行台キロへの影響

### 2) Zoom や出前等の利用状況

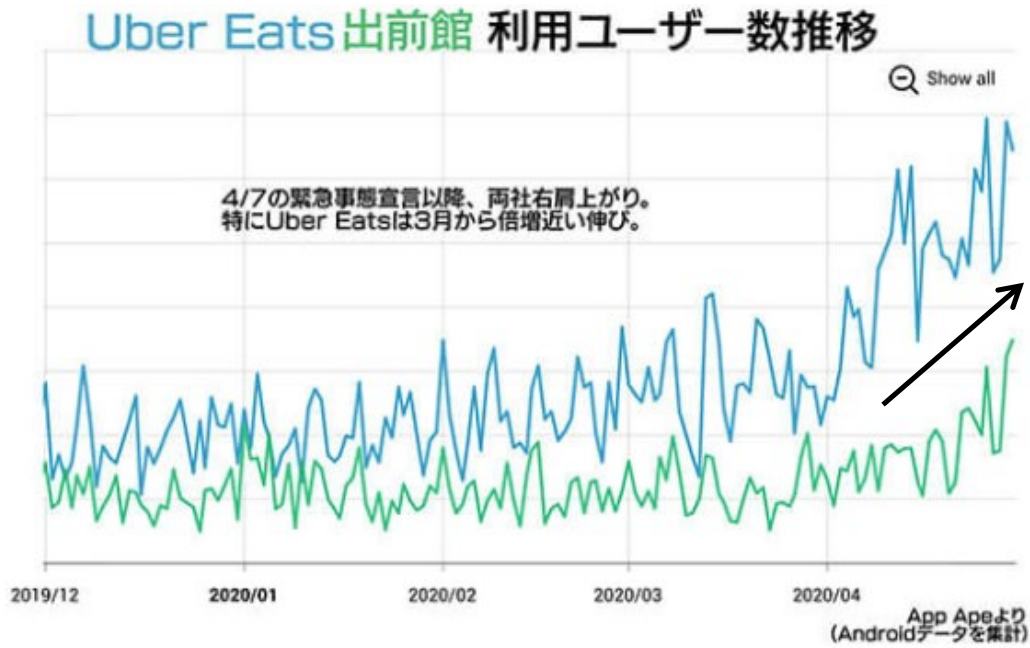
コロナ禍での外出減少に伴い、Zoom やウーバーイーツ等の利用が増加している。



(出所) App Ape推計、対象はアンドロイド。  
4月1~7日の平均日間利用者数を100として指数化

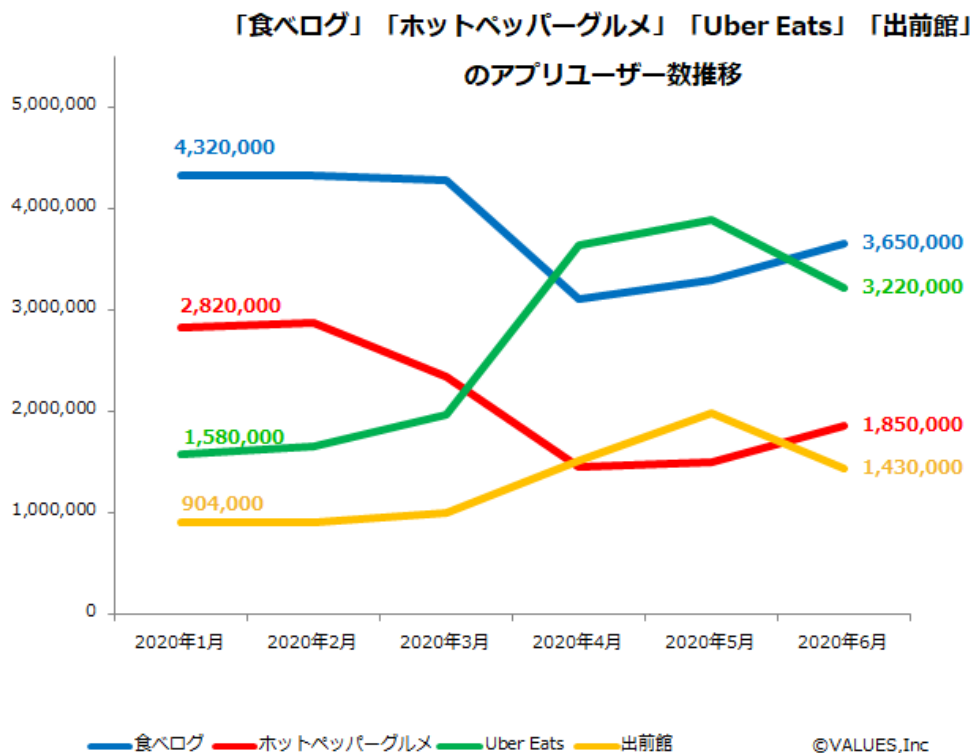
出典) 日本経済新聞 (<https://www.nikkei.com/article/DGXXKZO59282980Z10C20A5H56A00/>)

図 2-21 Zoom とウーバーイーツのアプリ平均利用者数



出典) ビジネスジャーナル ([https://biz-journal.jp/2020/05/post\\_158181.html](https://biz-journal.jp/2020/05/post_158181.html))

図 2-22 ウーバーイーツと出前館の利用ユーザー数



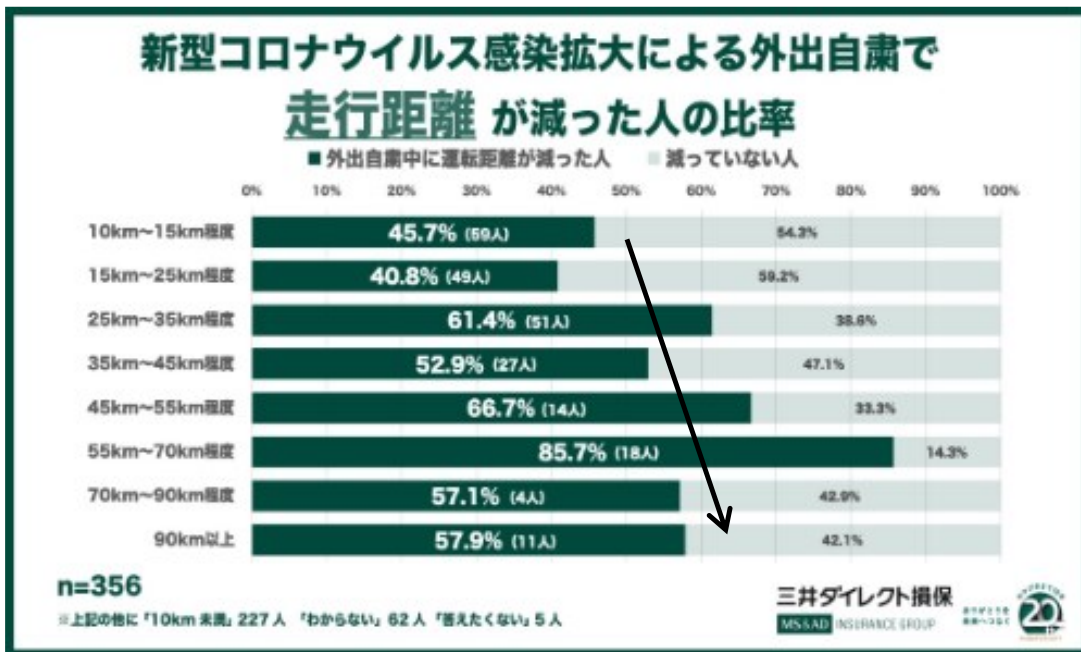
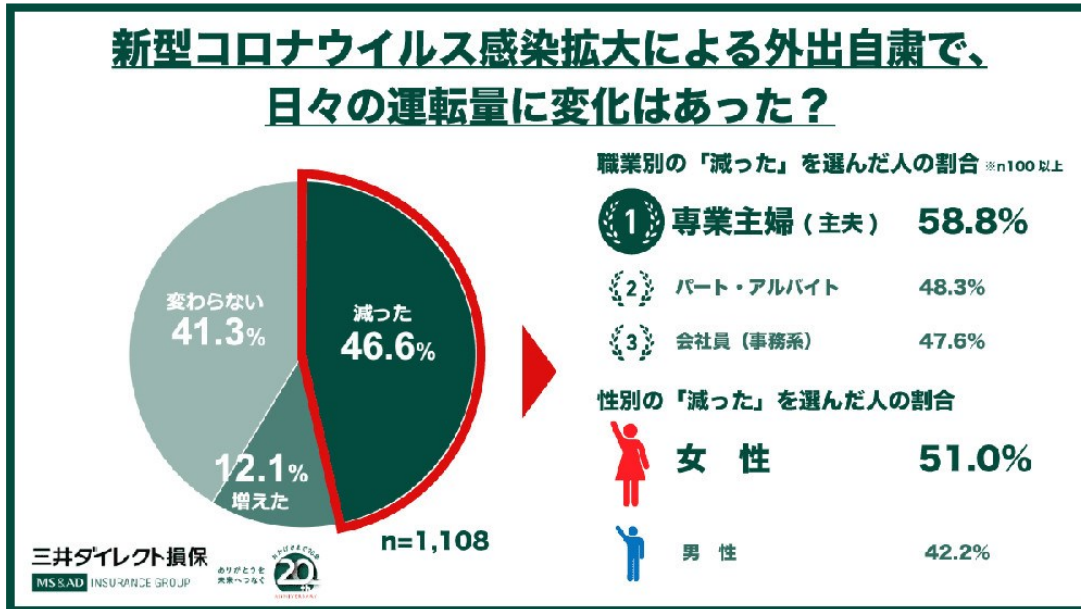
出典) マナミナ (<https://manamina.valuescgc.com/articles/934>)

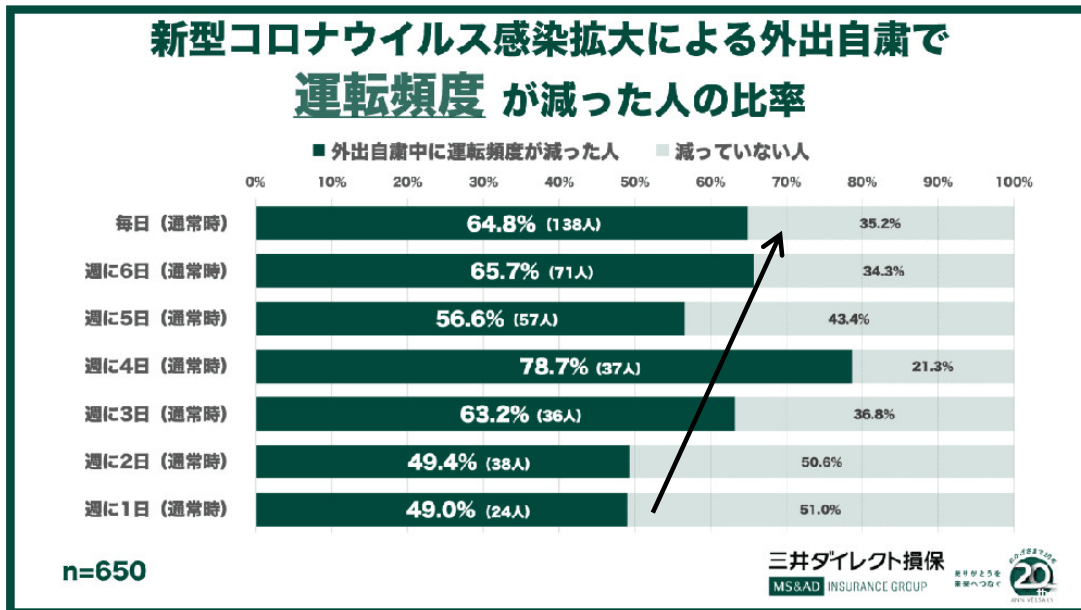
図 2-23 アプリユーザー数



### 3) 新型コロナウイルスによる外出の変化

半数近くの方は日々の運転量が減少しており、特に女性は運転量が減少している。また、普段長距離を運転する人や、利用頻度が多い人ほど、自動車の利用が減少する傾向がある。

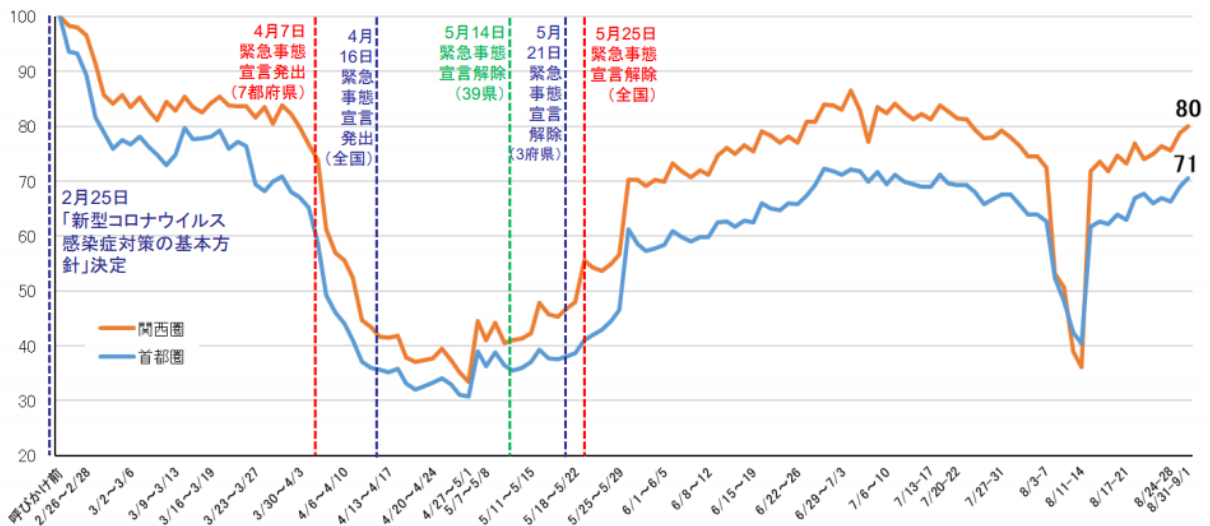




出典) 新型コロナウイルス感染拡大による日々の運転量の変化に関するインターネット調査 (三井ダイレクト損保)

図 2-24 新型コロナによる外出の変化

4) テレワーク・時差出勤呼びかけ後のピーク時間帯の駅利用状況推移  
緊急事態宣言中は、駅利用者数が大幅に減少している。



※JR、大手民鉄の主なターミナル駅における平日ピーク時間帯の自動改札出場者数

※数値は、呼びかけ前を 100 とした場合の指数

※「呼びかけ前」は、2月17日の週の特定期

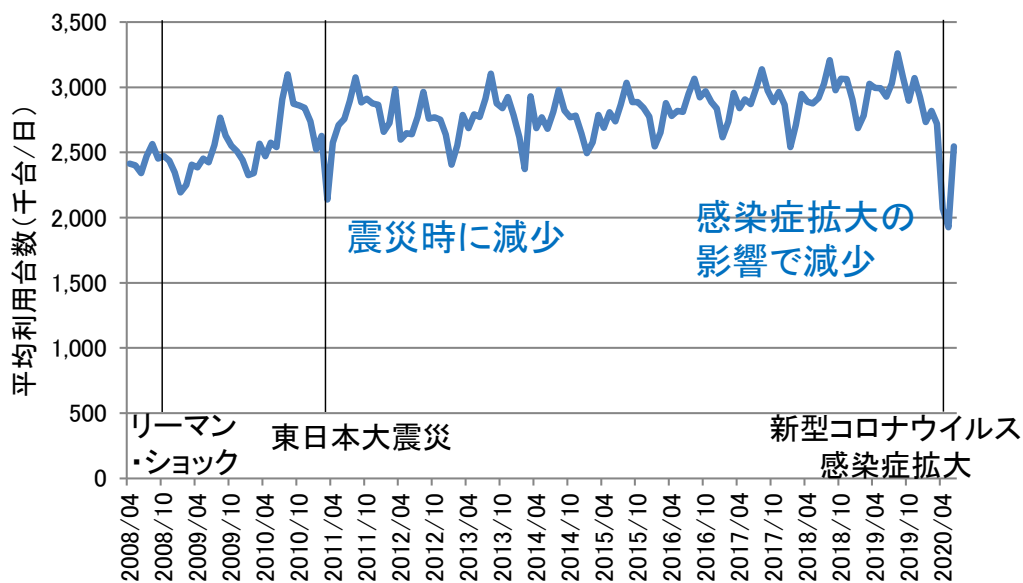
※ピーク時間帯は、7:30~9:30 の間の1時間で最も利用者が多い時間帯

出典) 国土交通省鉄道局 HP ([https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo\\_fr1\\_000062.html](https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr1_000062.html))

図 2-25 テレワーク・時差出勤呼びかけ後のピーク時間帯の駅利用状況推移

5) 高速道路利用台数 (NEXCO 東日本)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、高速道路利用台数が減少している。

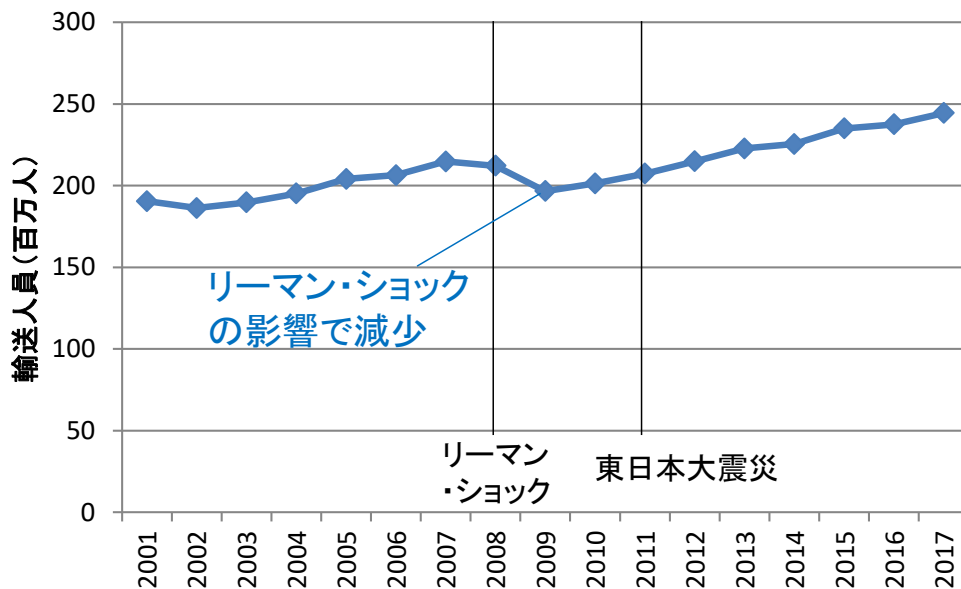


出典) 日本高速道路保有・債務返済機構データより作成

図 2-26 高速道路利用台数 (NEXCO 東日本)

6) 東海道新幹線の輸送人員

東海道新幹線の輸送人員は、リーマン・ショックの翌年に減少している。



出典) 数字で見る鉄道各年版より作成

図 2-27 東海道新幹線の輸送人員

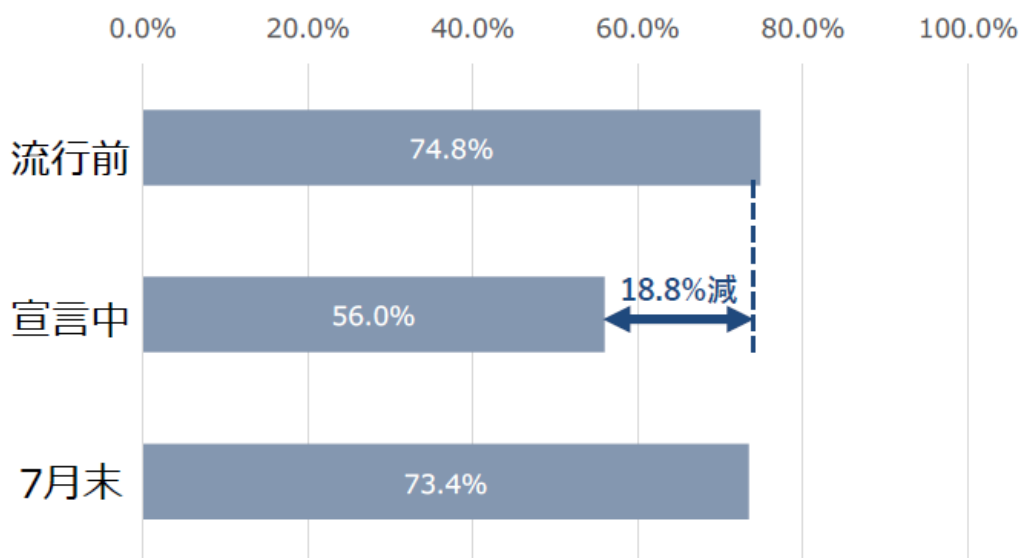
7) 自宅での活動時間と外出率

新型コロナ流行前と比較して、緊急事態宣言中、7月末時点は、自宅での活動時間が増加し、外出率は低下している。



出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
—新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)

図 2-28 自宅での活動時間



出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
—新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)

図 2-29 外出率

8) 活動別の外出頻度（週あたり外出日数）

緊急事態宣言中は特に仕事の外出が減少している。

目的	時期	A 全国	
		外出頻度(日)	流行前との差
① (勤務先への)仕事	流行前	4.2	
	宣言中	2.6	-1.5
	調査時点	3.4	-0.7
② 食料品・日用品の買い物	流行前	2.4	
	宣言中	1.8	-0.6
	調査時点	2.1	-0.3
③ 食料品・日用品以外の買い物	流行前	1.1	
	宣言中	0.9	-0.2
	調査時点	1.0	-0.1
④ 外食	流行前	1.4	
	宣言中	0.8	-0.6
	調査時点	1.0	-0.4
⑤ 散歩・休憩・子どもとの遊び等の軽い運動・休養・育児	流行前	1.3	
	宣言中	1.1	-0.2
	調査時点	1.1	-0.2
⑥ 映画鑑賞・コンサート・スポーツジム等の趣味・娯楽	流行前	0.5	
	宣言中	0.2	-0.3
	調査時点	0.3	-0.2

出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
—新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)

図 2-30 活動別の外出頻度

9) 活動別の最も頻繁に訪れた場所

③外食や④⑤趣味・娯楽の活動場所が、c.自宅から離れた都心・中心市街地から a.自宅周辺にシフトしている。

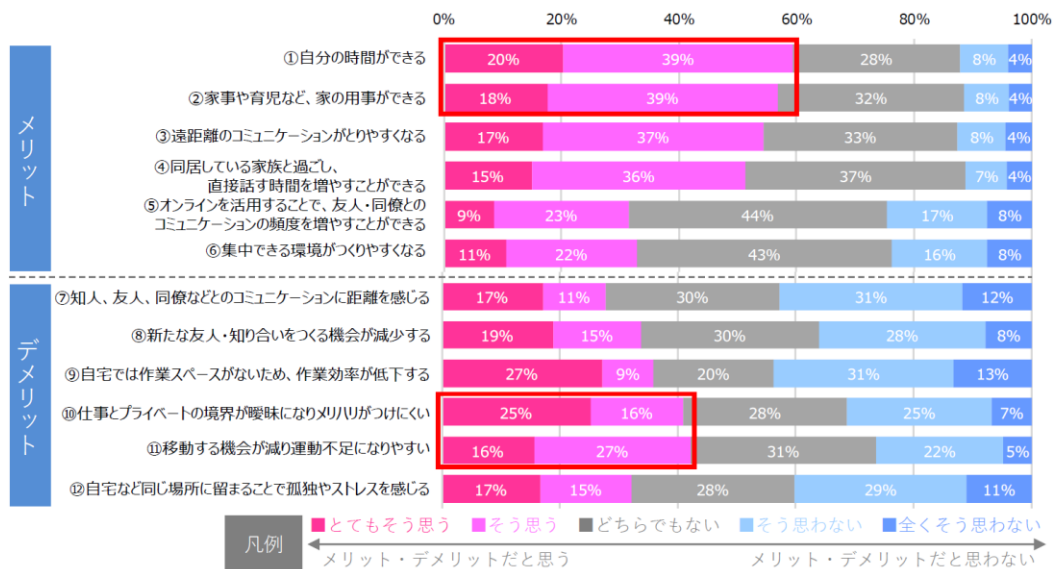
活動種類	地域	a 自宅周辺		b 勤務地・学校周辺		c 自宅から離れた都心・中心市街地		d 自宅から離れた郊外	
① 食料品・日用品の買い物	A 全国		1%		1%		-1%		-1%
	B 特定警戒都道府県		1%		0%		-1%		-1%
	C 東京都市圏		1%		0%		-1%		0%
	D 特定警戒都道府県以外		0%		1%		-1%		-1%
② 食料品・日用品以外の買い物	A 全国		4%		1%		-4%		-1%
	B 特定警戒都道府県		5%		1%		-4%		-2%
	C 東京都市圏		5%		1%		-5%		-1%
	D 特定警戒都道府県以外		2%		1%		-2%		-1%
③ 外食	A 全国		11%		-2%		-12%		2%
	B 特定警戒都道府県		12%		-2%		-12%		1%
	C 東京都市圏		14%		-3%		-13%		1%
	D 特定警戒都道府県以外		8%		0%		-11%		2%
④ 散歩・休憩・子どもとの遊び等の軽い運動・休養・育児	A 全国		5%		0%		-3%		-2%
	B 特定警戒都道府県		5%		0%		-4%		-2%
	C 東京都市圏		5%		0%		-4%		-2%
	D 特定警戒都道府県以外		6%		-1%		-2%		-3%
⑤ 映画鑑賞・コンサート・スポーツジム等の趣味・娯楽	A 全国		11%		3%		-15%		0%
	B 特定警戒都道府県		11%		3%		-16%		0%
	C 東京都市圏		13%		3%		-19%		1%
	D 特定警戒都道府県以外		11%		3%		-12%		-3%

出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
—新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)

図 2-31 活動別の最も頻繁に訪れた場所

### 10) リモート活動のメリット・デメリット

リモート活動のメリットは、①自分の時間ができる、②家事や育児ができること、デメリットは、⑩運動不足になりやすい、⑪仕事とプライベートのメリハリがつけにくい、と考えている人が多い。

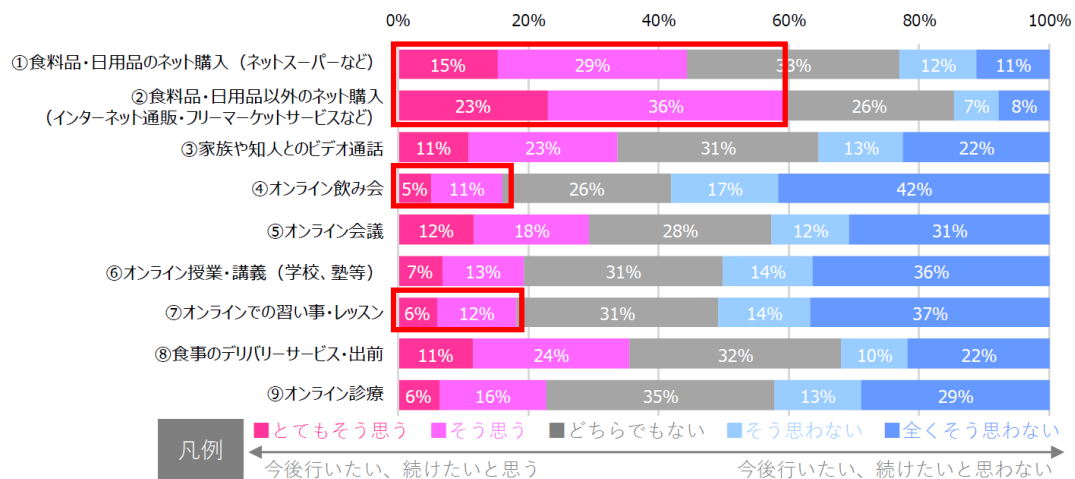


出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
 —新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)

図 2-32 リモート活動のメリット・デメリット

### 11) リモート活動の今後の実施意向

①②ネット購入(食料品・日用品を含む商品)は実施意向が高く、④オンライン飲み会、⑥オンライン授業・講義、⑦オンラインでの習い事・レッスンは、実施意向が低い。



出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
 —新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)

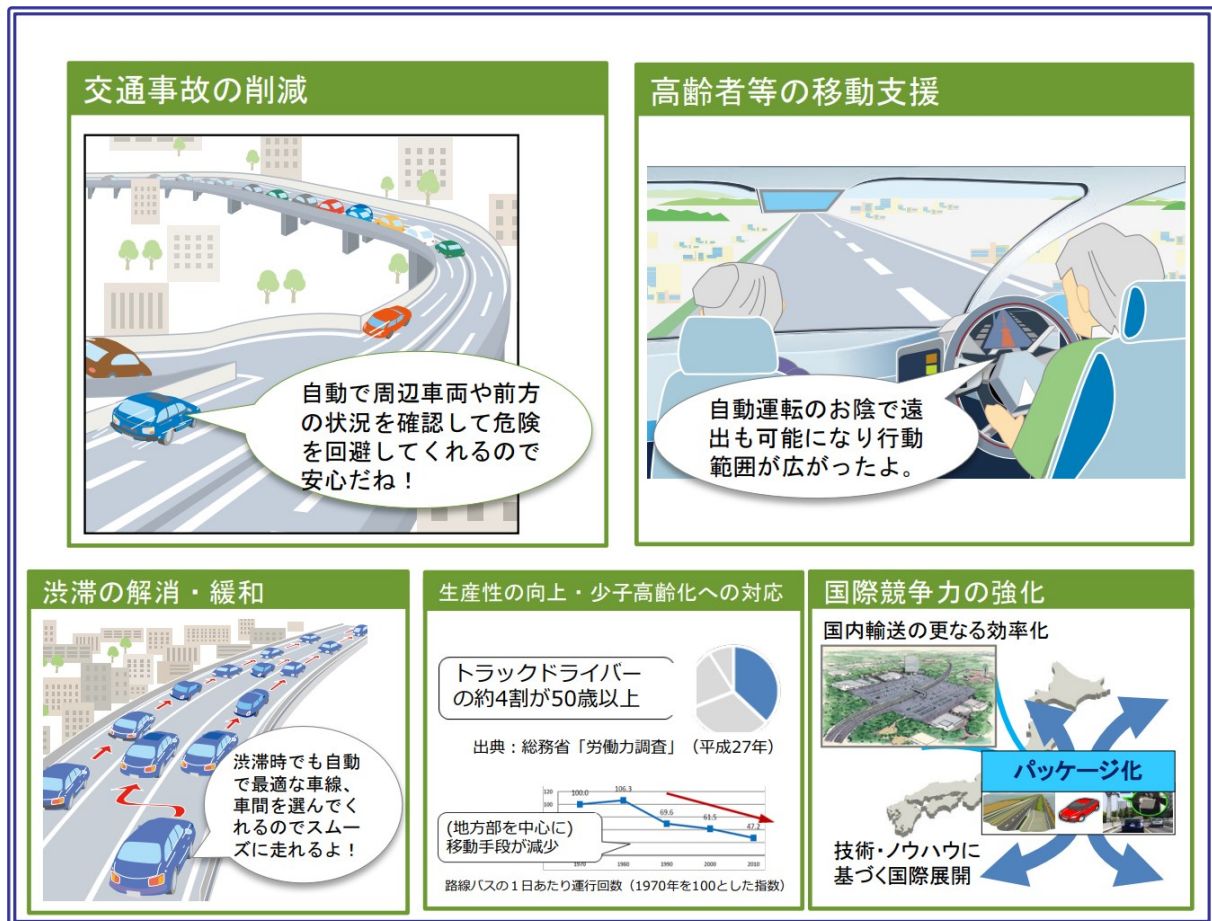
図 2-33 リモート活動の今後の実施意向

## 2-4 将来の自動車の保有及び利用の将来性の検討

### (1) 人口構造等の変化による自動車の保有及び利用の将来性

過年度調査において、世帯人数が多いほど保有台数が多く、走行距離が長い傾向があった。また、若い世代ほど走行距離が長い傾向もあり、将来、人口が減少し高齢者の単身世帯が増加していくと、世帯の保有台数や走行距離が減少していくことが予想される。

一方、過年度調査において、完全自動運転車が発売されると自動車の利用が増加すると回答した人も多く、今後の自動車の技術開発の状況により利用が増加していく可能性がある。また、自動運転の実用化により、運転者が原因の交通事故の大幅な低減効果、高齢者等の移動支援、渋滞の緩和、生産性の向上、国際競争力の強化への効果にも期待できる。

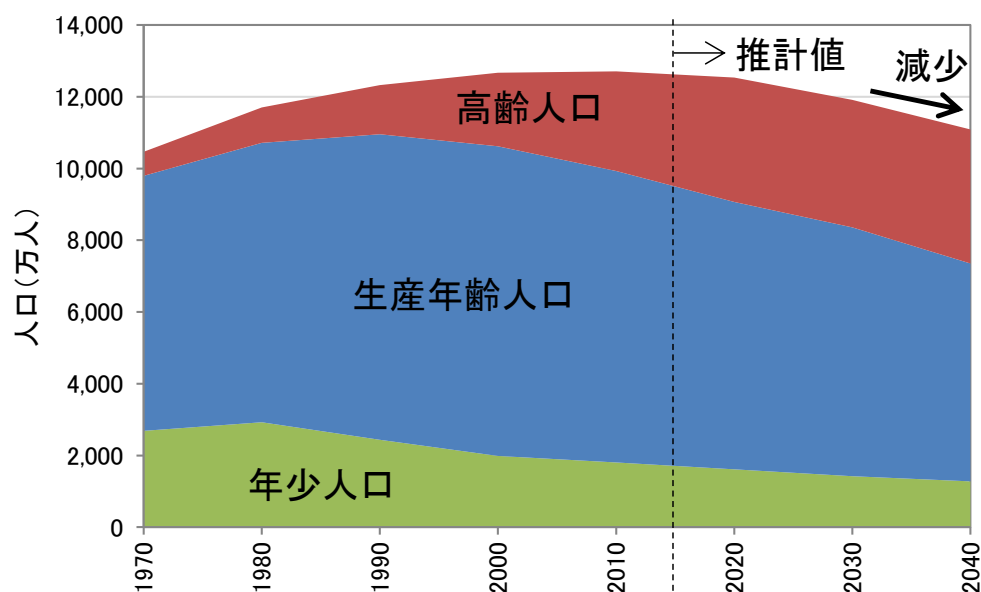


出典) 自動運転の実現に向けた国土交通省の取組(国土交通省)

図 2-34 自動運転の効果例

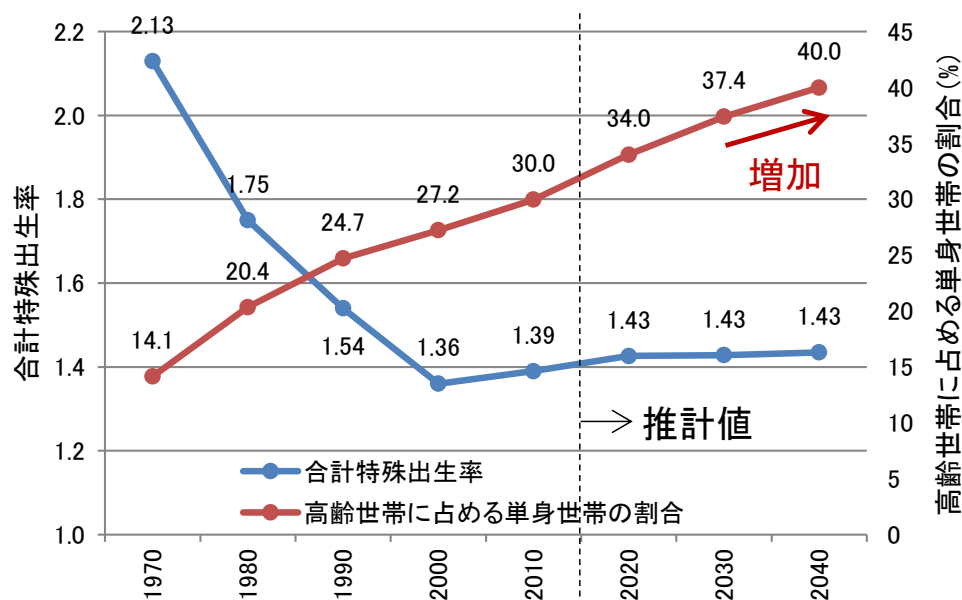
### 1) 人口構造等

将来は、人口が減少し高齢者の単身世帯が増加すると予想されており、世帯の保有台数や走行距離が減少していくことが予想される。



出典) 国勢調査、人口動態統計 (厚生労働省)、日本の将来推計人口、日本の世帯数将来推計 (国立社会保障・人口問題研究所) より作成

図 2-35 人口の推移



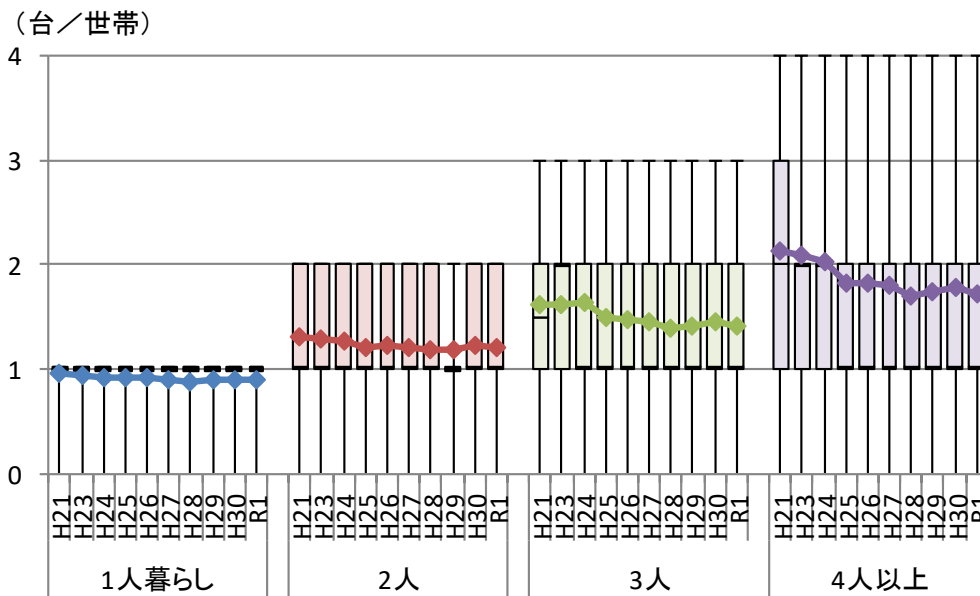
出典) 国勢調査、人口動態統計 (厚生労働省)、日本の将来推計人口、日本の世帯数将来推計 (国立社会保障・人口問題研究所) より作成

図 2-36 合計特殊出生率と高齢単身世帯



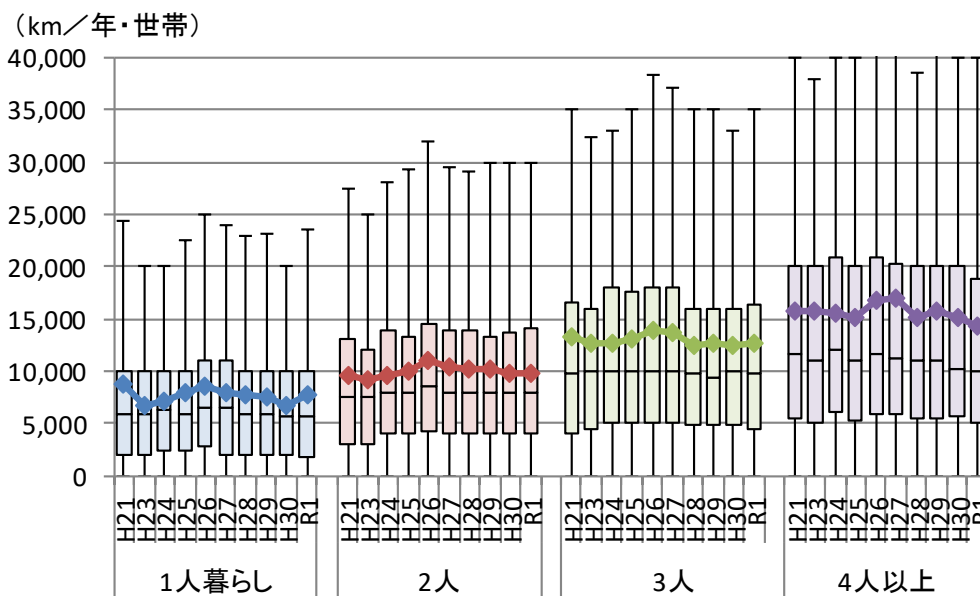
## 2) 世帯人数別保有台数と走行距離

世帯人数が多い世帯の方が、保有台数が多く、世帯の走行距離が長い傾向があり、今後世帯人数が減少していくことで、世帯の保有台数や走行距離が減少していくことが予想される。



出典) 過年度アンケート調査結果より集計

図 2-37 世帯人数別保有台数



出典) 過年度アンケート調査結果より集計

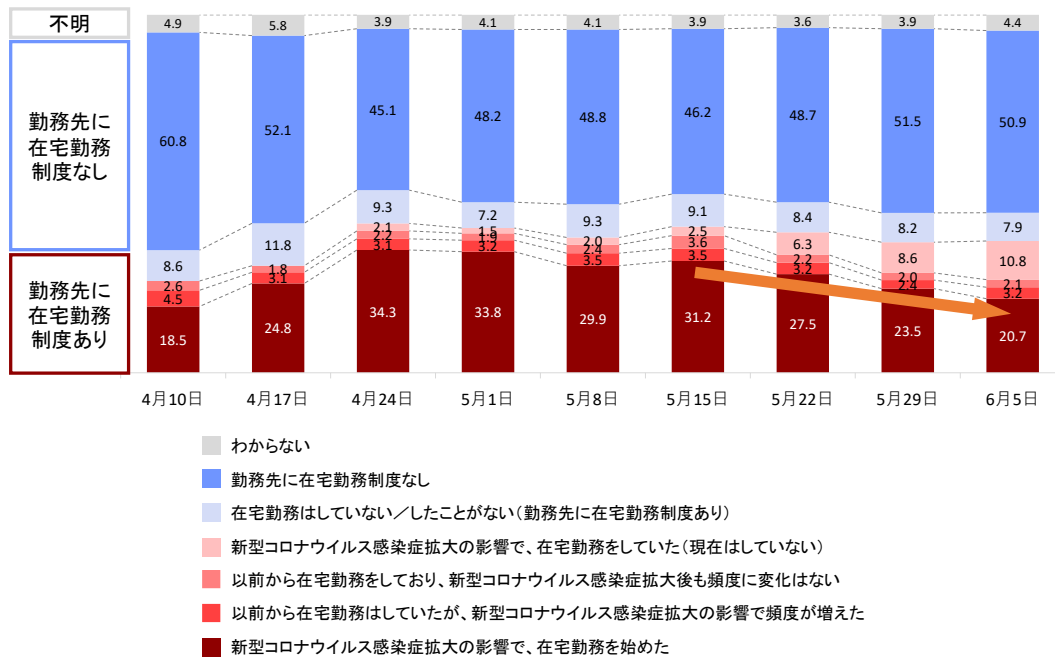
図 2-38 世帯人数別世帯の走行距離

## (2) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自動車の保有及び利用の将来性

近年、次世代自動車の普及や走行台キロの増加傾向が見られていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外出が減少し、自宅で過ごす時間が増加した。夏以降は徐々に人の流れが戻っているが、コロナ前の水準までは戻っておらず、感染症拡大の影響は今後も残ることが予想される。

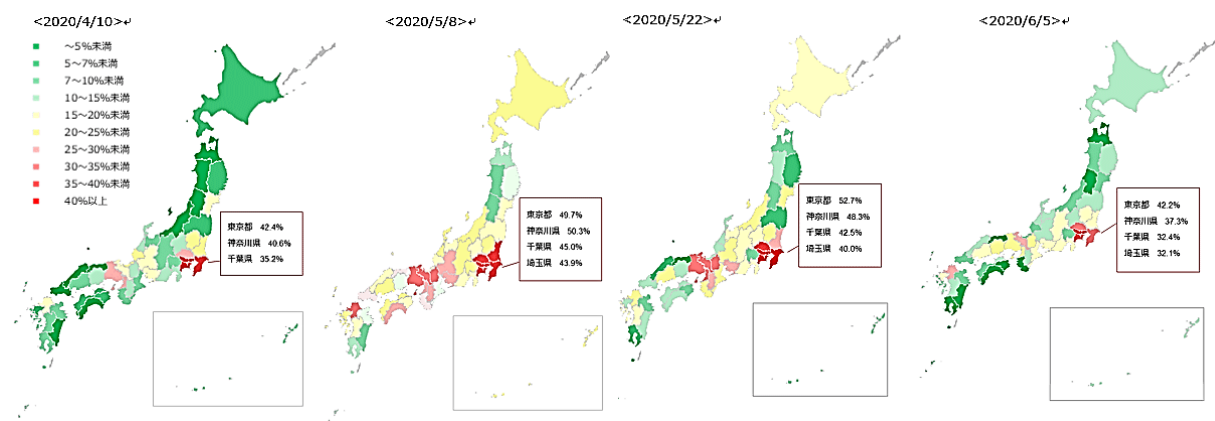
### 1) 在宅勤務の状況

5月中旬以降、在宅勤務者が減少し出社再開の流れとなっている。



出典) 在宅勤務に関する調査 (楽天インサイト)

図 2-39 在宅勤務の状況

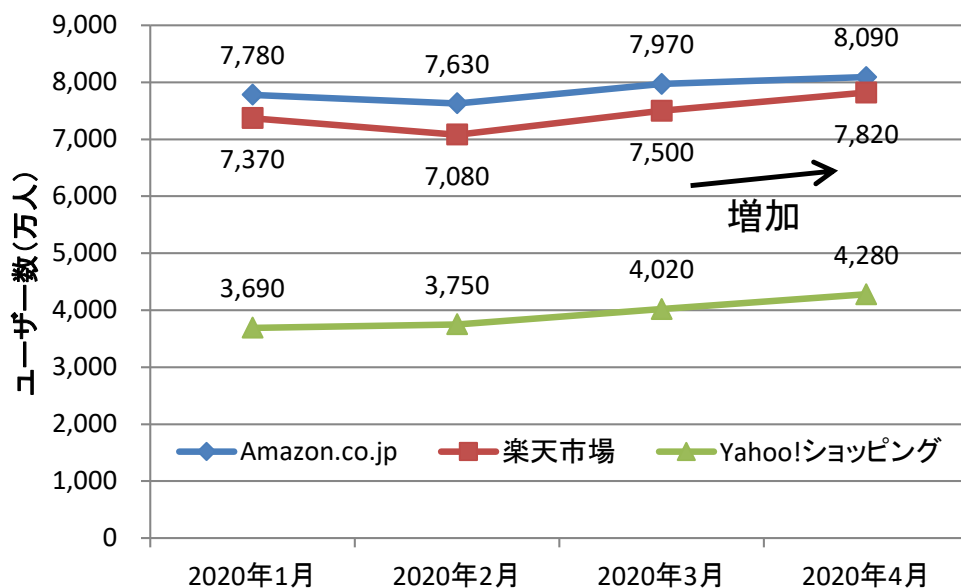


出典) 在宅勤務に関する調査 (楽天インサイト)

図 2-40 「新型コロナウイルス感染症拡大の影響で在宅勤務を始めた・頻度が増えた人」の割合

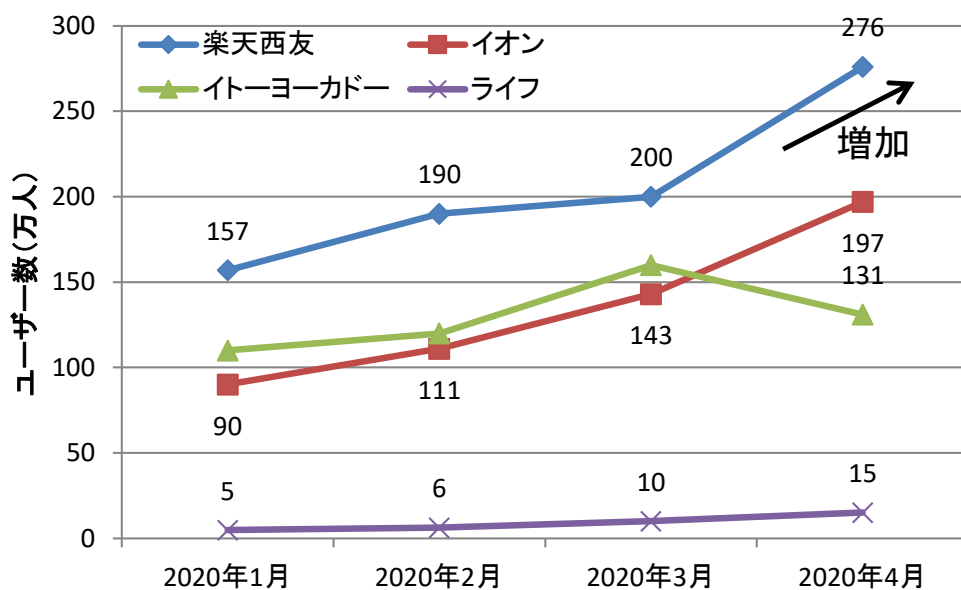
## 2) 大手 EC やネットスーパーサイトのユーザー数

インターネットショッピングの利用が増加しており、この傾向は今後も継続すると考えられる。



出典) VALUES, Inc.

図 2-41 大手 EC のユーザー数

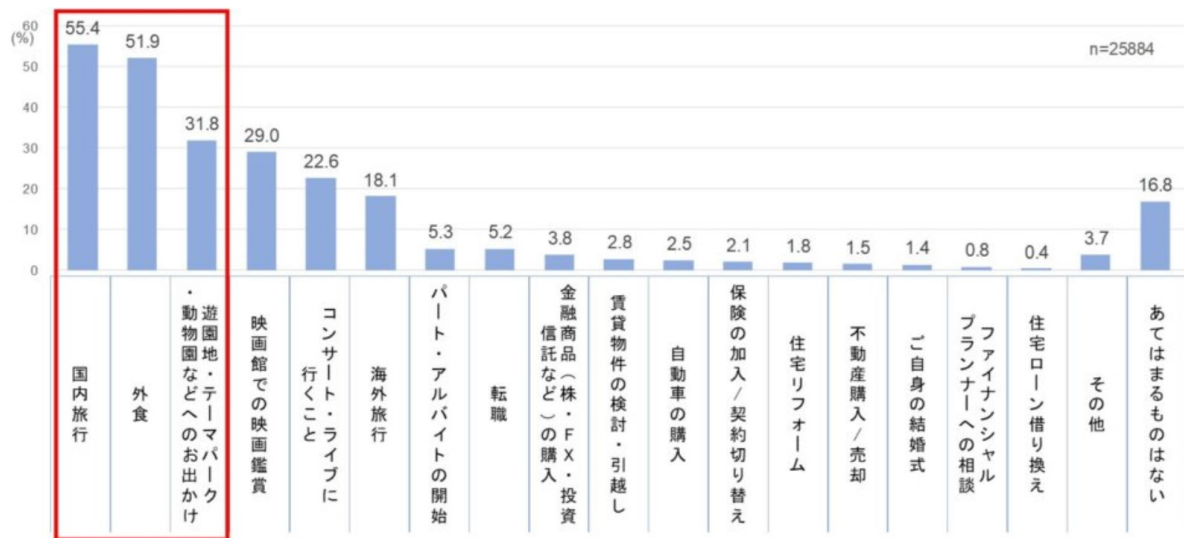


出典) VALUES, Inc.

図 2-42 ネットスーパーサイトのユーザー数

### 3) 新型コロナウイルスの影響収束後にやりたいこと

新型コロナウイルスの影響収束後は、旅行や外食をしたいと考えている人が多く、今後は外出率が高くなる可能性がある。



出典) 新型コロナウイルスの消費者影響調査 (VALUES, Inc.)

図 2-43 新型コロナウイルスの影響収束後にやりたいこと

### 3. 自動車保有と利用に関する WEB アンケートパネル調査の検討

自動車保有と利用に関する WEB アンケートパネル調査について、現状分析及び過年度調査の回答傾向踏まえ、今後長期的に把握すべき分析項目の絞り込み等の調査設計を行う。

#### 【現状分析（2章）】

近年、次世代自動車の普及や走行台キロの増加傾向が見られていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外出が減少し、自宅で過ごす時間が増加した。夏以降は徐々に人の流れが戻っているが、コロナ前の水準までは戻っておらず、感染症拡大の影響は今後も残ることが予想される。

#### 【過年度調査の回答傾向】

個人や世帯の属性、自家用車以外の車利用は、自動車の保有・利用に影響し、個人や世帯の属性が変化すると自動車の保有・利用が変化する。一方、運転している時に意識していることや安全運転支援機能に対する意識は自動車の保有・利用にはあまり影響しない。

⇒今後、自動車の保有・利用に影響を与えると考えられる長期的に把握すべき分析項目として、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を分析するための質問を設計する。また、回答の負荷軽減等の目的で、自動車の保有・利用にあまり影響しない意識の質問は削除することを検討する。

### 3-1 過年度までに得られた知見の整理

自動車の保有・利用に影響すると考えられる要因について、因果関係を整理した。自動車の保有・利用には、個人属性、世帯属性、車属性が影響し、また、自家用車以外の車利用が自家用車の保有・利用に影響する。各項目の因果関係は、以下の通りである。

- ・世帯属性や自家用車以外の車利用は、自動車の保有・利用に影響
- ・個人属性や車属性は、自動車の利用に影響
- ・世帯属性のうち、居住地域は自動車の保有・利用だけでなく他の世帯属性にも影響
- ・個人属性のうち、性別や年齢は自動車の利用だけでなく他の個人属性にも影響

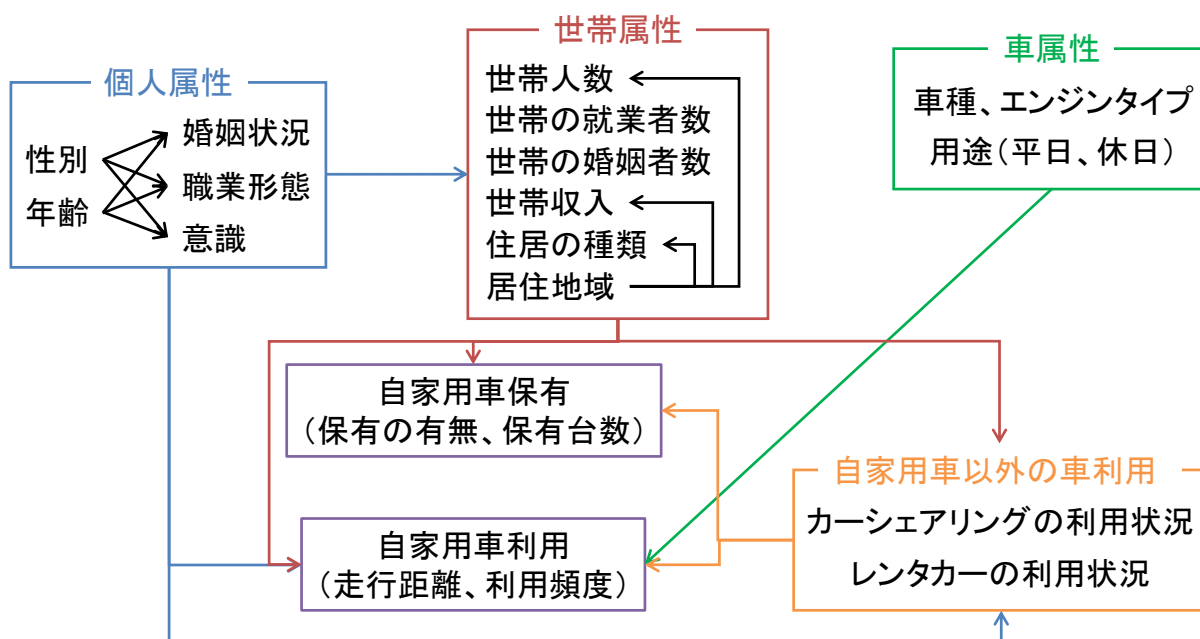


図 3-1 自動車の保有・利用に関する因果関係

1) 世帯属性と自動車の保有との関係

①世帯人数別保有の有無

車保有世帯は世帯人数が多い割合が高く、車非保有世帯は世帯人数が少ない割合が高い。

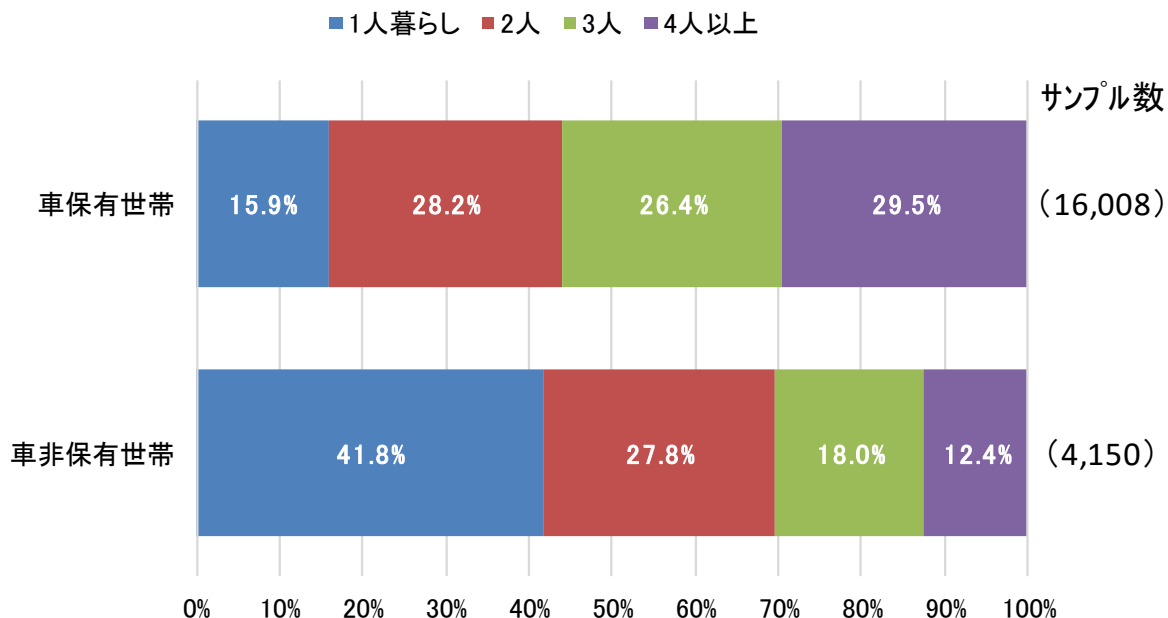


図 3-2 世帯人数別保有の有無 (R1 年度)

②世帯人数別保有台数

世帯人数が多い世帯の方が、保有台数が多い。

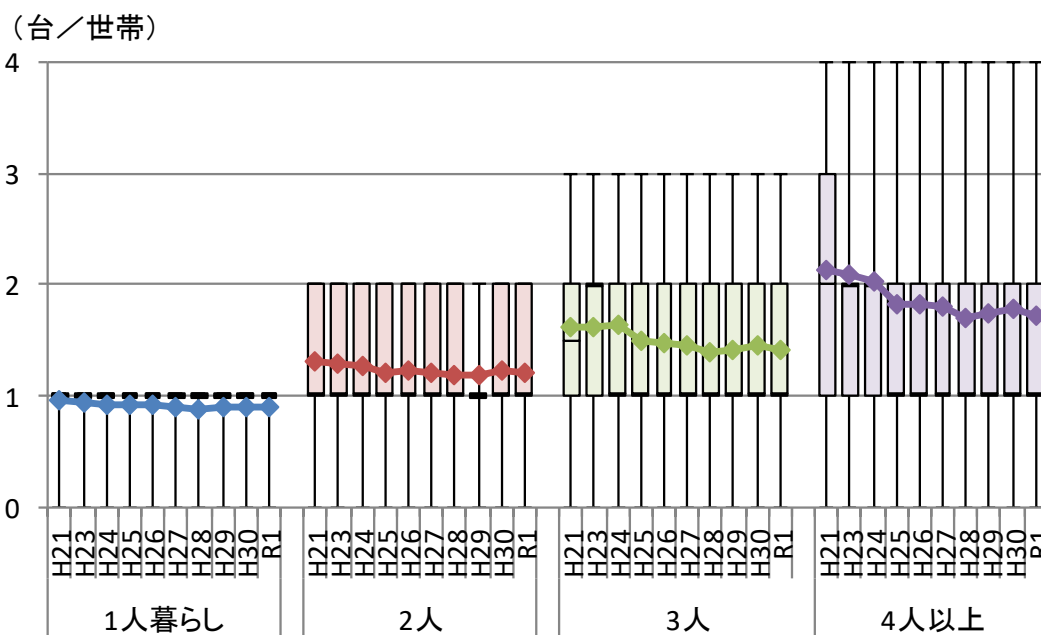


図 3-3 世帯人数別保有台数の推移

③世帯の就業者数別保有台数

就業者数が多い世帯の方が、保有台数が多い。

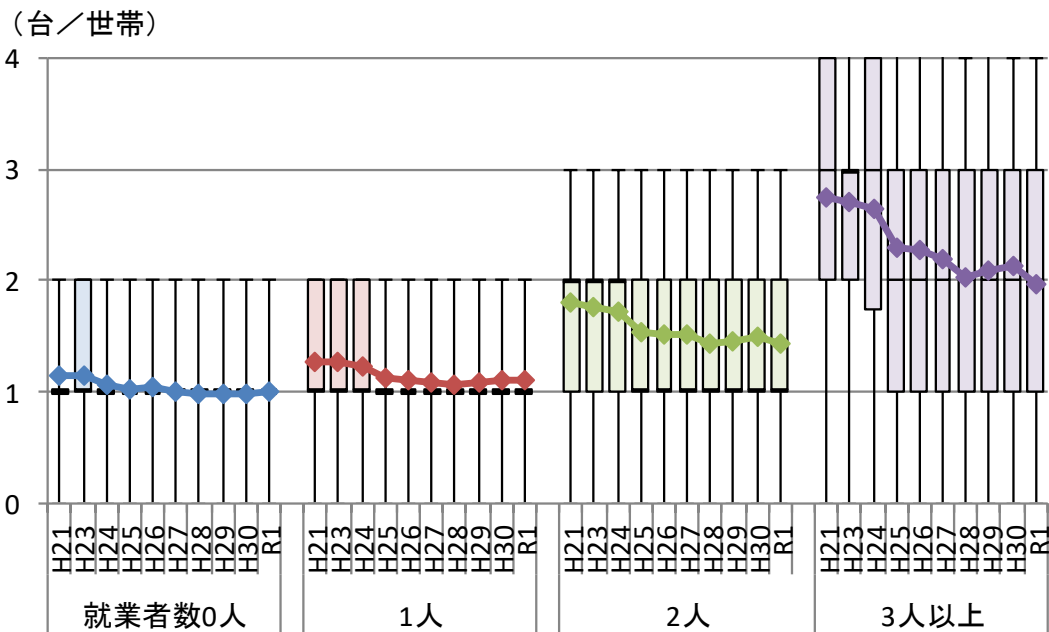


図 3-4 世帯の就業者数別保有台数の推移

④世帯の婚姻者数別保有台数

婚姻者数が多い世帯の方が、保有台数が多い。

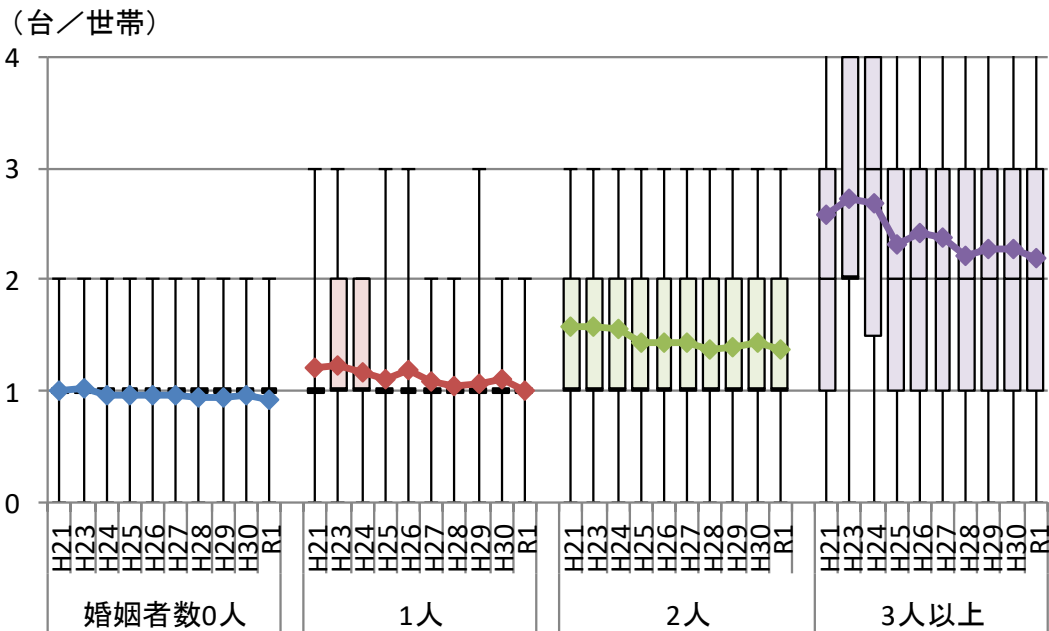


図 3-5 世帯の婚姻者数別保有台数の推移



⑤世帯収入別保有の有無と保有台数

車非保有世帯は世帯収入が低い割合が高く、世帯収入が多いほど保有台数が多い。

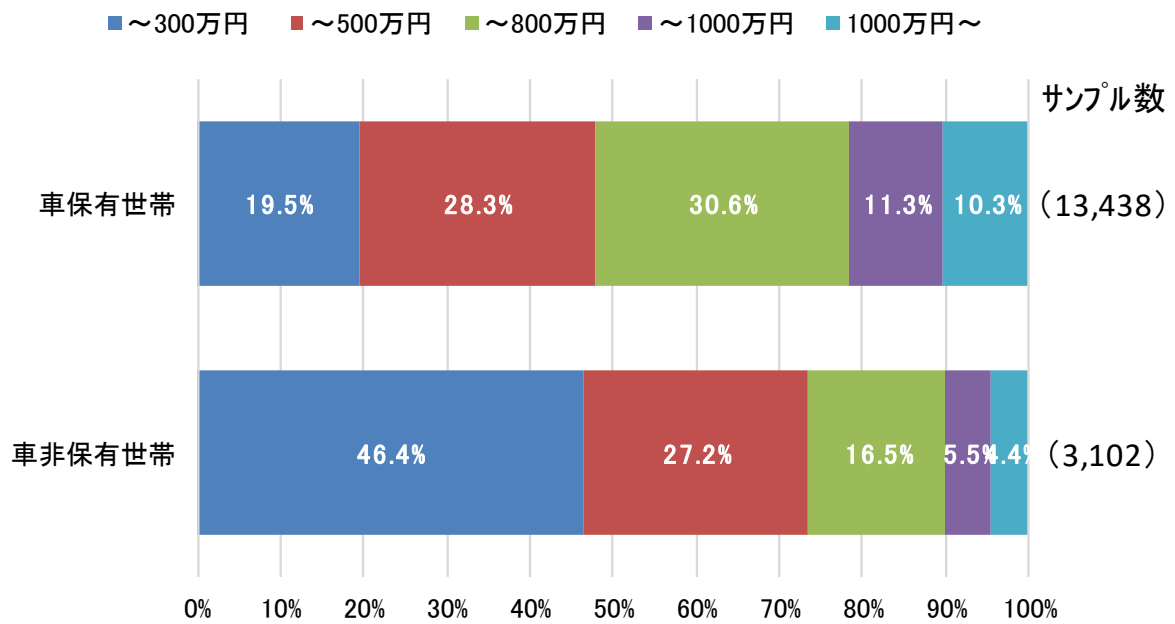


図 3-6 世帯収入別保有の有無 (R1 年度)

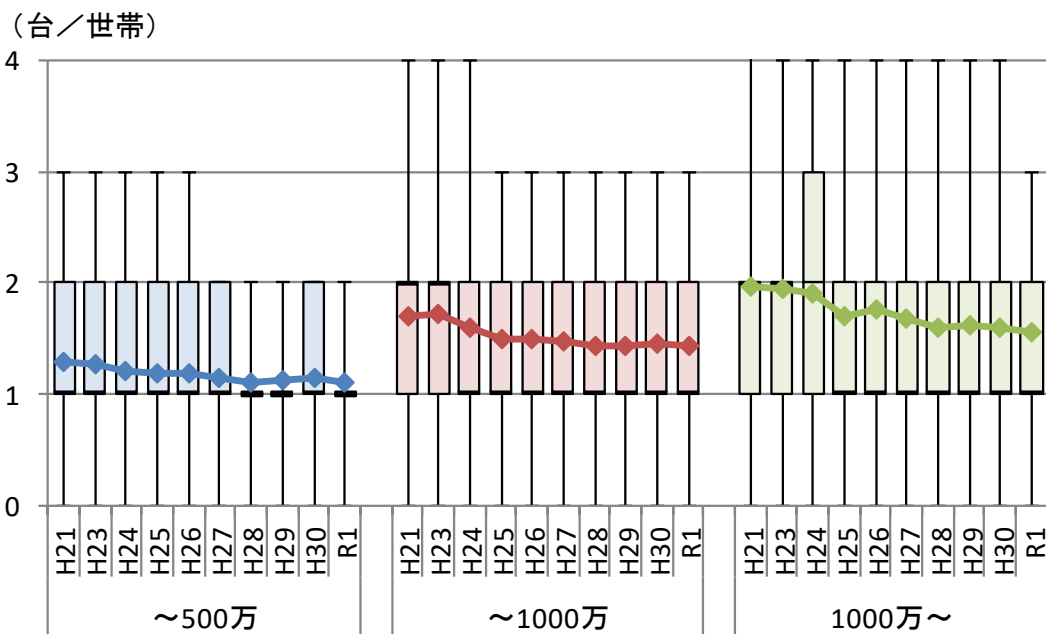


図 3-7 世帯収入別保有台数の推移

⑥住居の種類別保有の有無と保有台数

車非保有世帯は賃貸住宅（集合住宅）の割合が高く、一戸建ての方が、保有台数が多い。

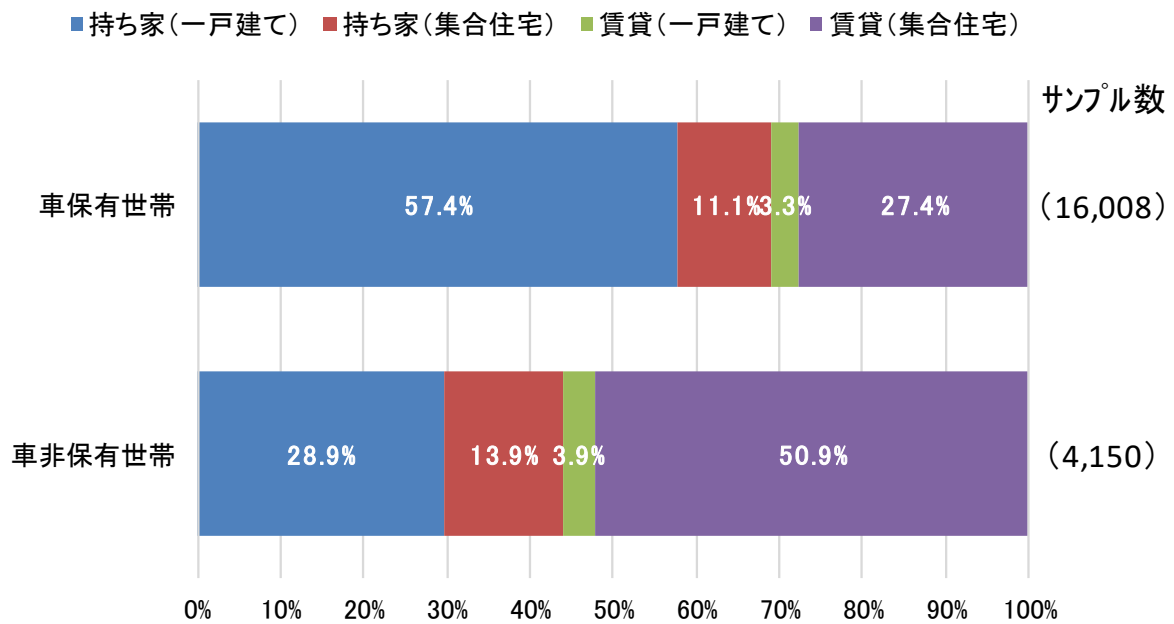


図 3-8 住居の種類別保有の有無 (R1 年度)

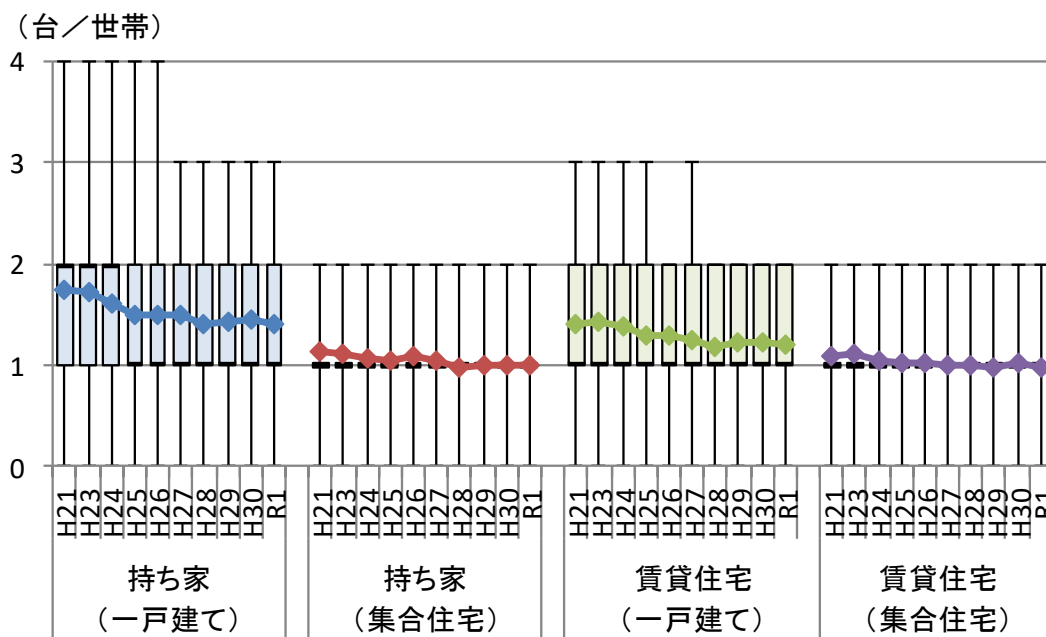


図 3-9 住居の種類別保有台数の推移

⑦都道府県別乗用車保有世帯割合

都市部は乗用車を保有していない世帯が多い。

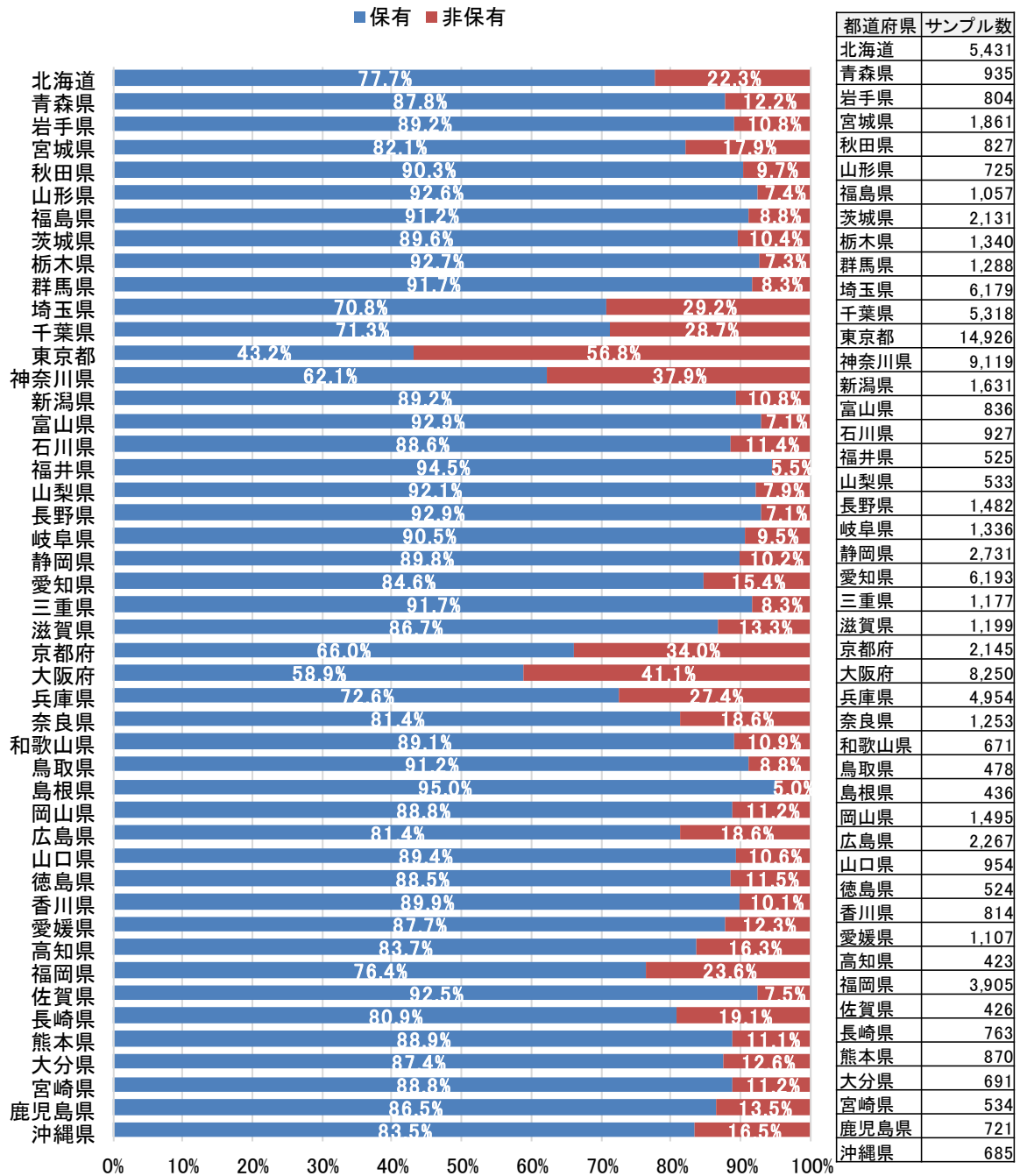


図 3-10 都道府県別乗用車保有世帯割合 (R1 年度)

⑧都市区分別保有台数

地方部の方が、保有台数が多い。

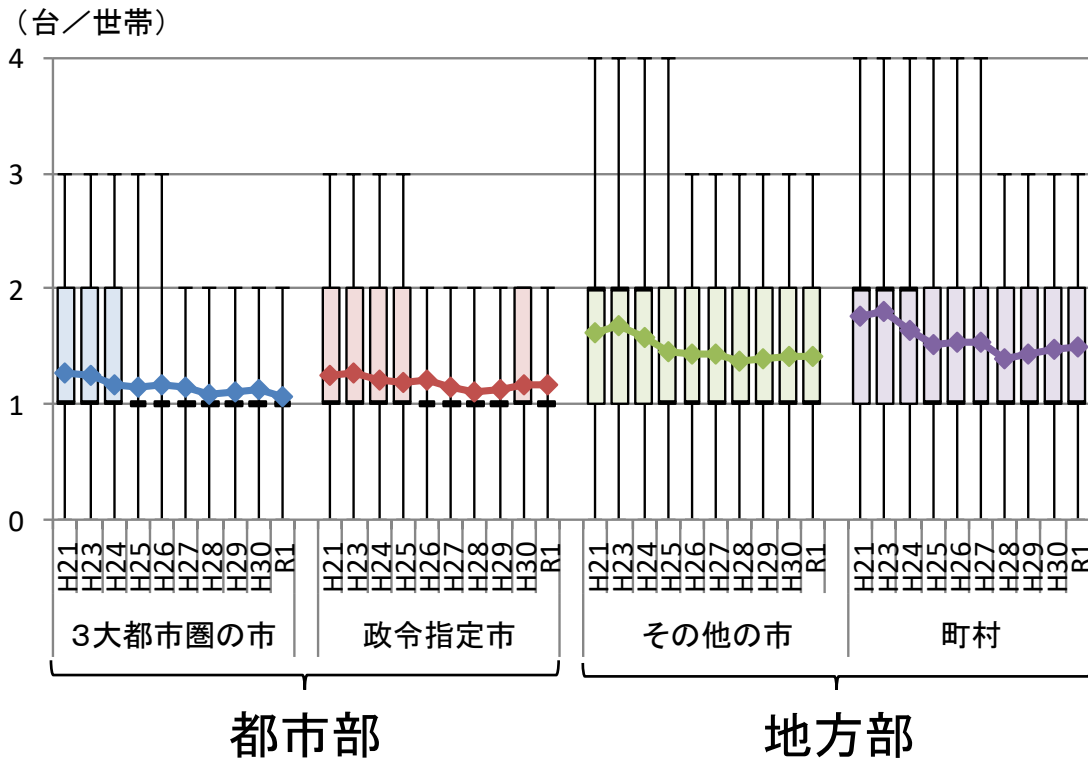


図 3-11 都市区分別保有台数の推移

⑨居住地別世帯収入別保有の有無

非保有世帯は、都市部も地方部も世帯収入が少ない人の割合が高い。

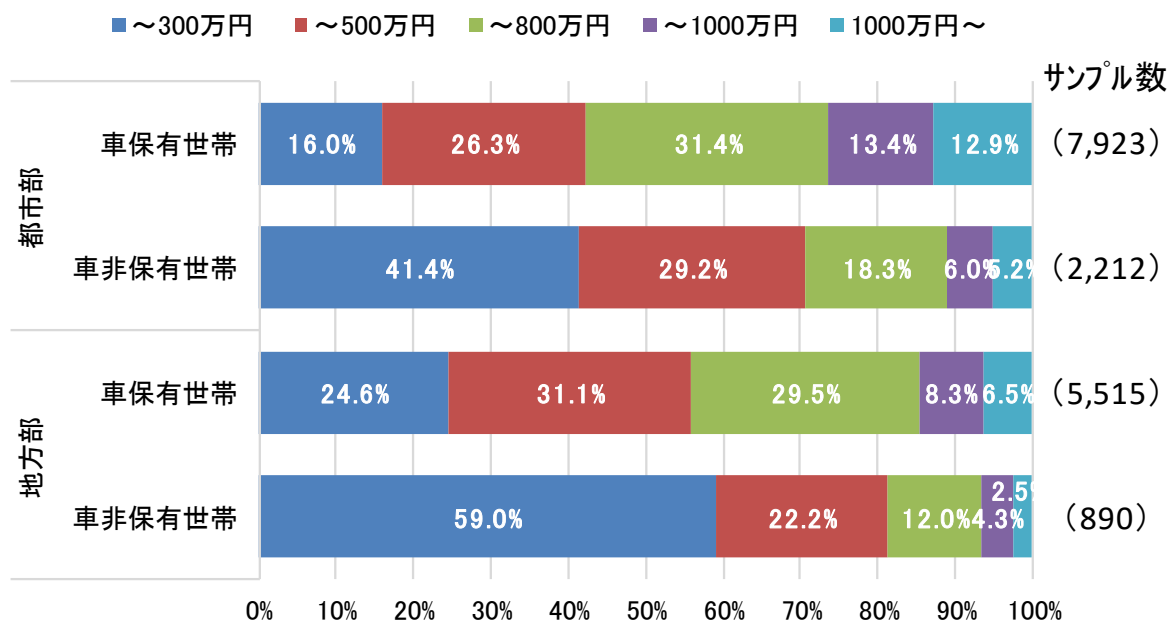


図 3-12 居住地別世帯収入別保有の有無 (R1 年度)

⑩居住地別住居の種類別保有の有無

非保有世帯は、都市部も地方部も賃貸住宅に住む人の割合が高い。

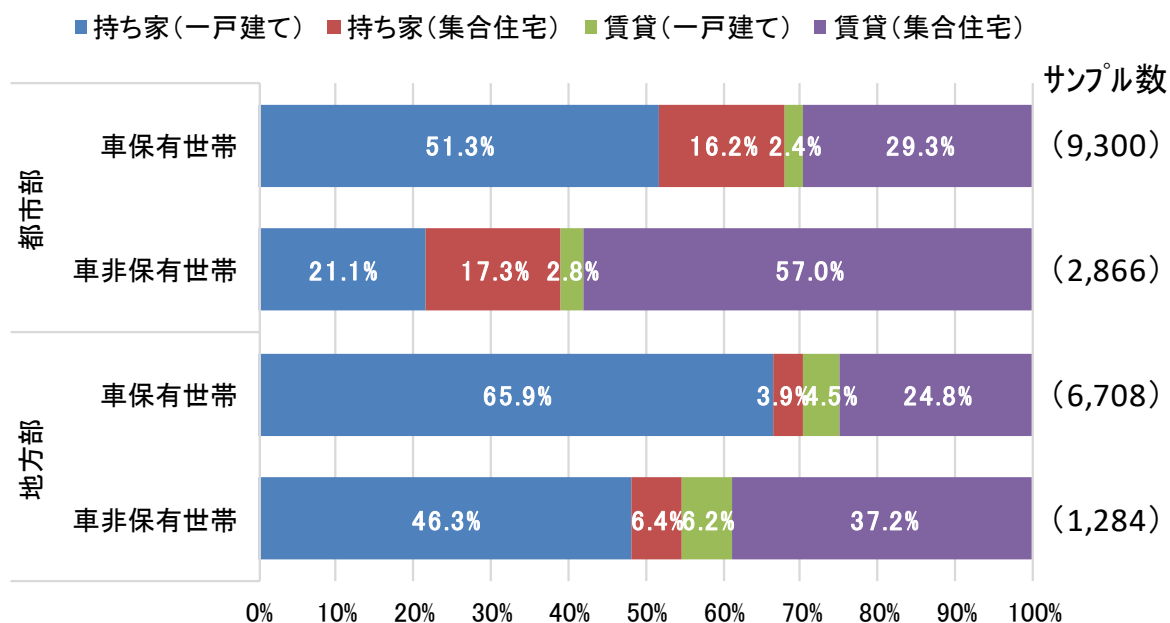


図 3-13 居住地別住居の種類別保有の有無 (R1 年度)

⑪住居の種類別世帯収入別保有の有無

車非保有世帯は、賃貸住宅で世帯収入が少ない人の割合が高い。

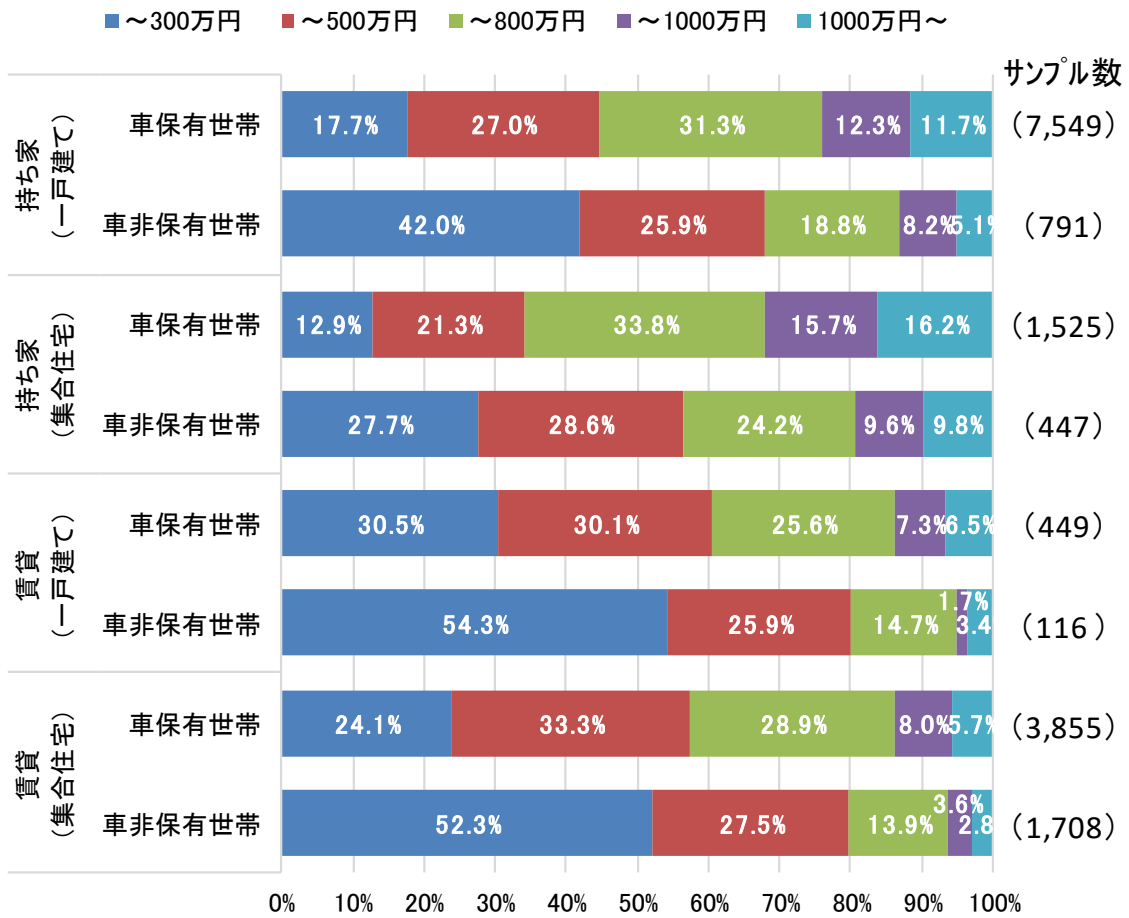


図 3-14 住居の種類別世帯収入別保有の有無 (R1 年度)

⑫年代別世帯収入別保有の有無

どの年代も車保有世帯の方が、収入が多い人の割合が高い。

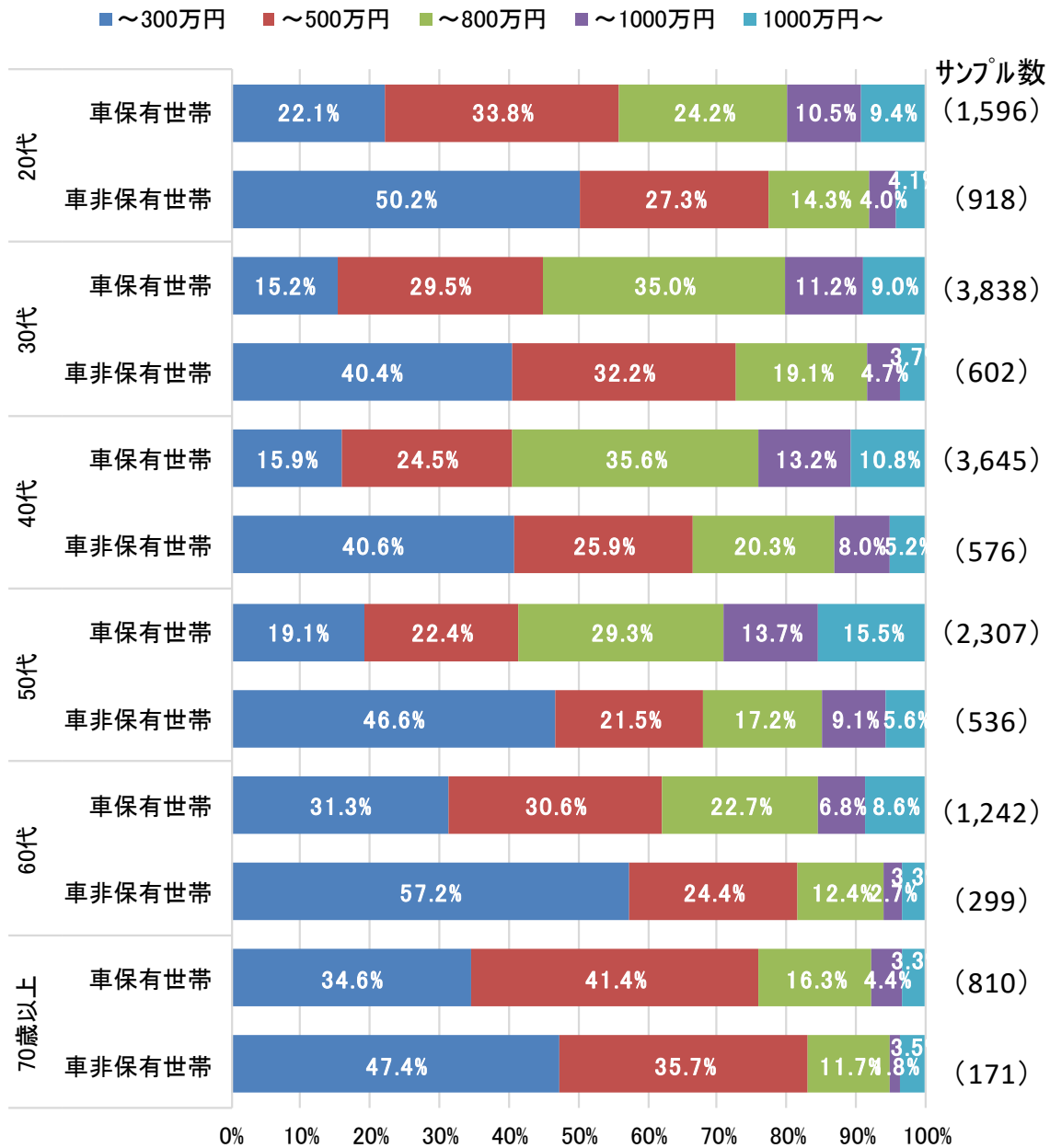


図 3-15 年代別世帯収入別保有の有無 (R1 年度)

2) 世帯属性と自動車の利用との関係

①世帯人数別世帯の走行距離と利用頻度

世帯人数が多いほど世帯の走行距離が長く利用頻度が多い。

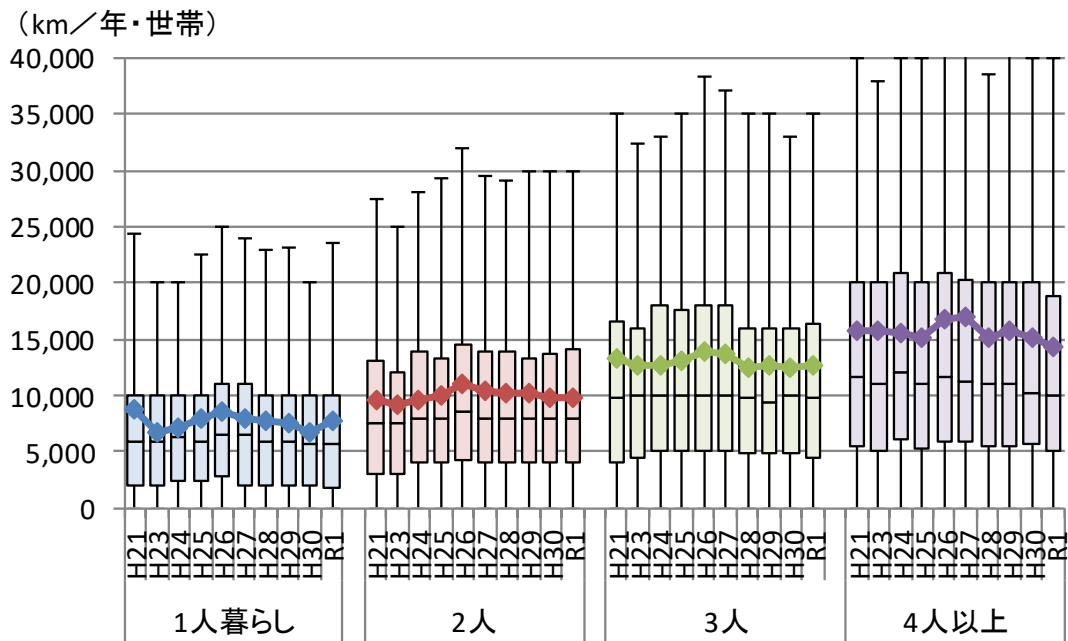


図 3-16 世帯人数別世帯の走行距離の推移

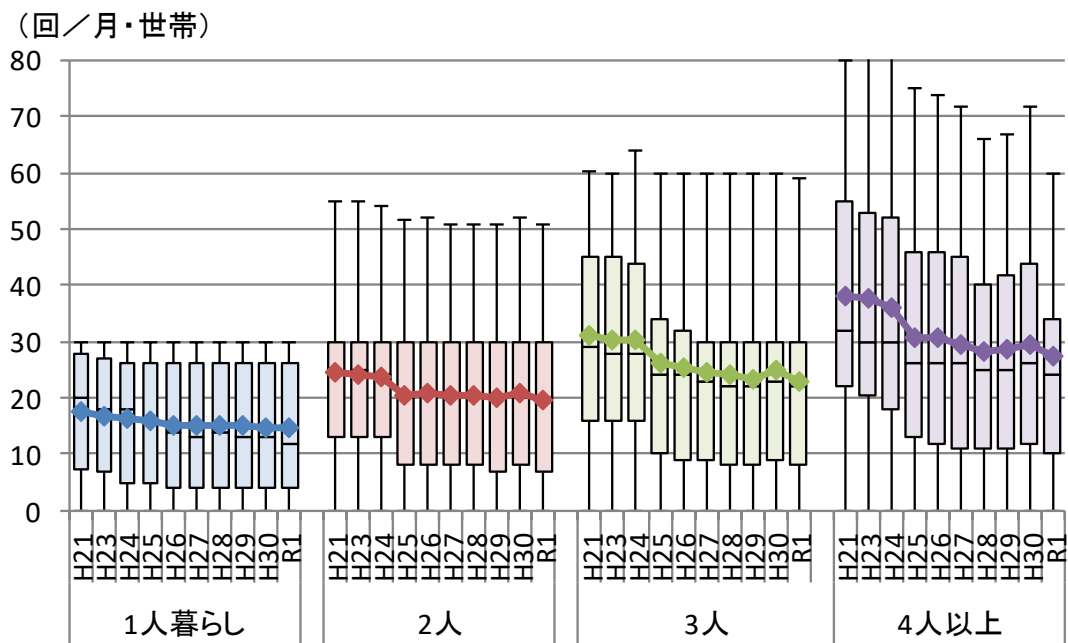


図 3-17 世帯人数別世帯の利用頻度の推移



②世帯の就業者数別世帯の走行距離と利用頻度

世帯の就業者数が多いほど世帯の走行距離が長く利用頻度が多い。

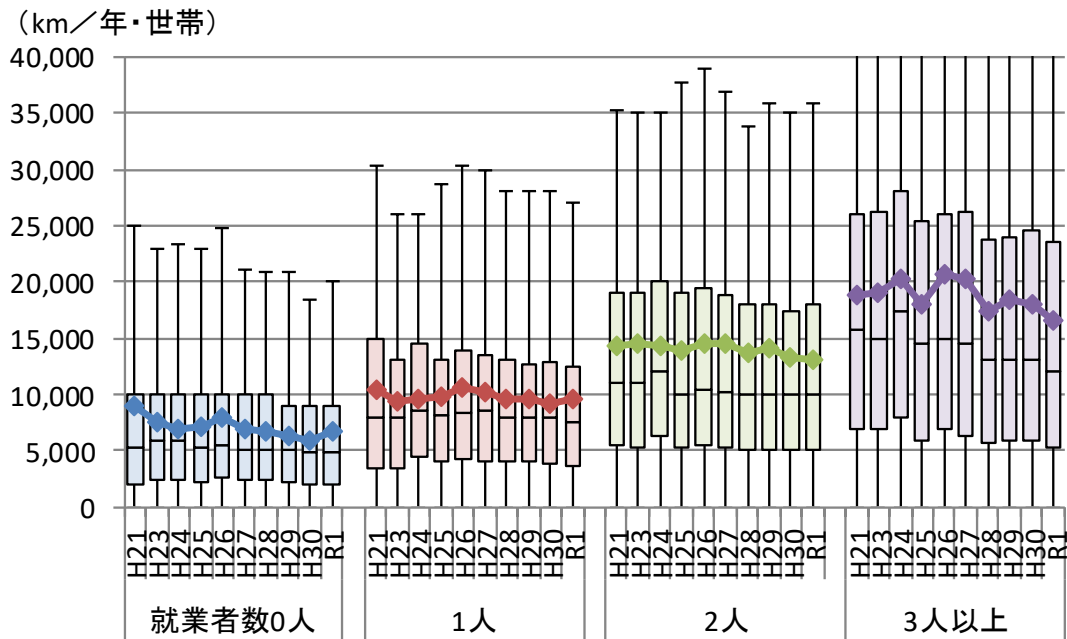


図 3-18 世帯の就業者数別世帯の走行距離の推移

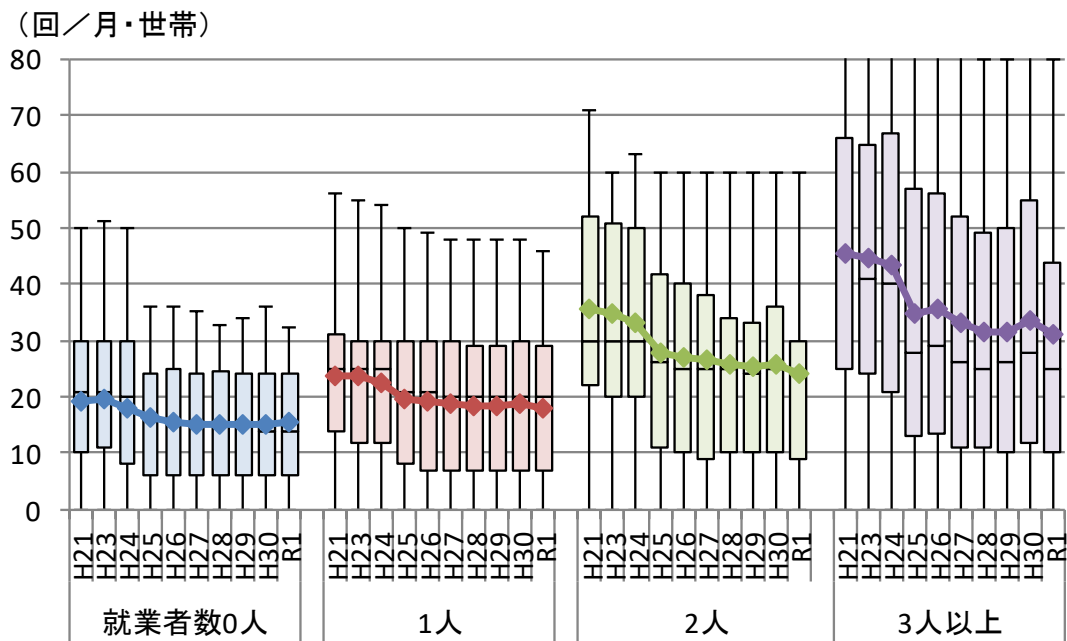


図 3-19 世帯の就業者数別世帯の利用頻度の推移

③世帯の婚姻者数別世帯の走行距離と利用頻度

世帯の婚姻者数が多いほど世帯の走行距離が長く利用頻度が多い。

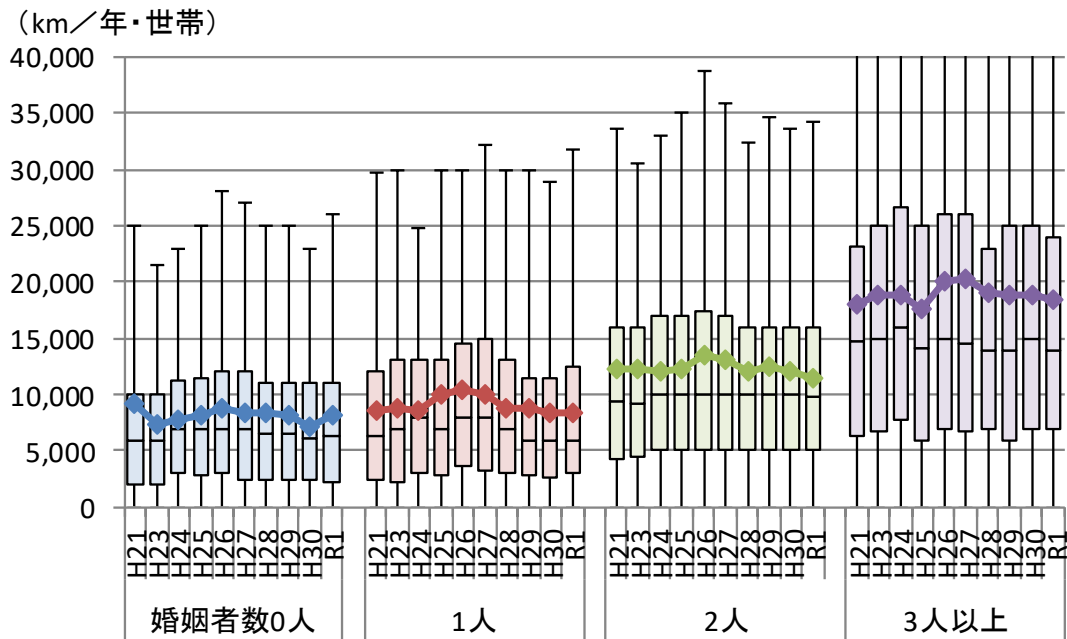


図 3-20 世帯の婚姻者数別世帯の走行距離の推移

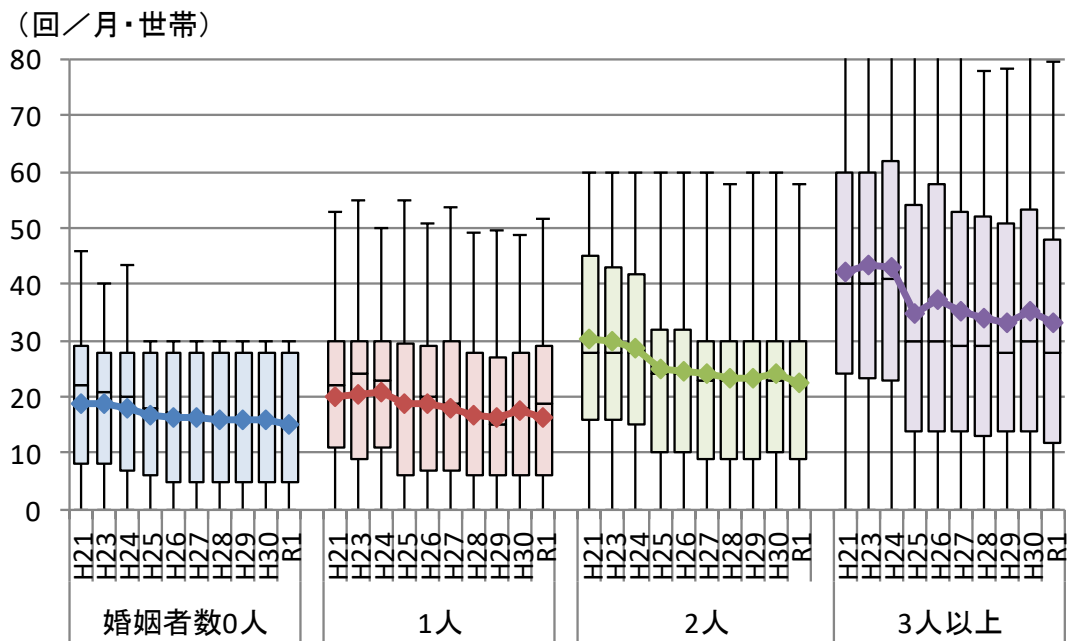


図 3-21 世帯の婚姻者数別世帯の利用頻度の推移

④世帯収入別世帯の走行距離と利用頻度

世帯収入が多いほど世帯の走行距離が長く利用頻度が多い。

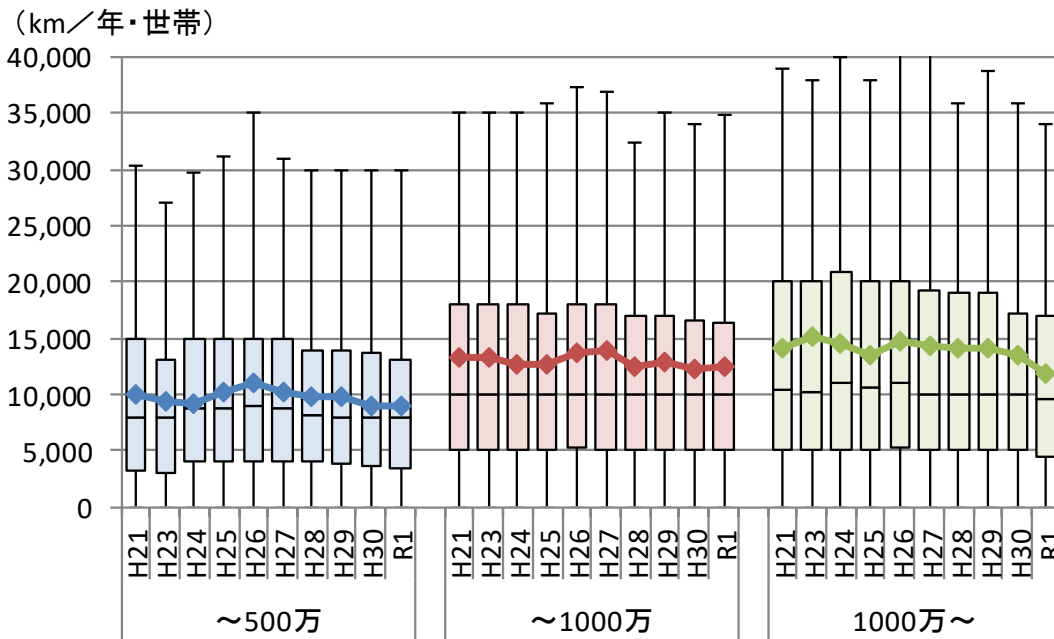


図 3-22 世帯収入別世帯の走行距離の推移

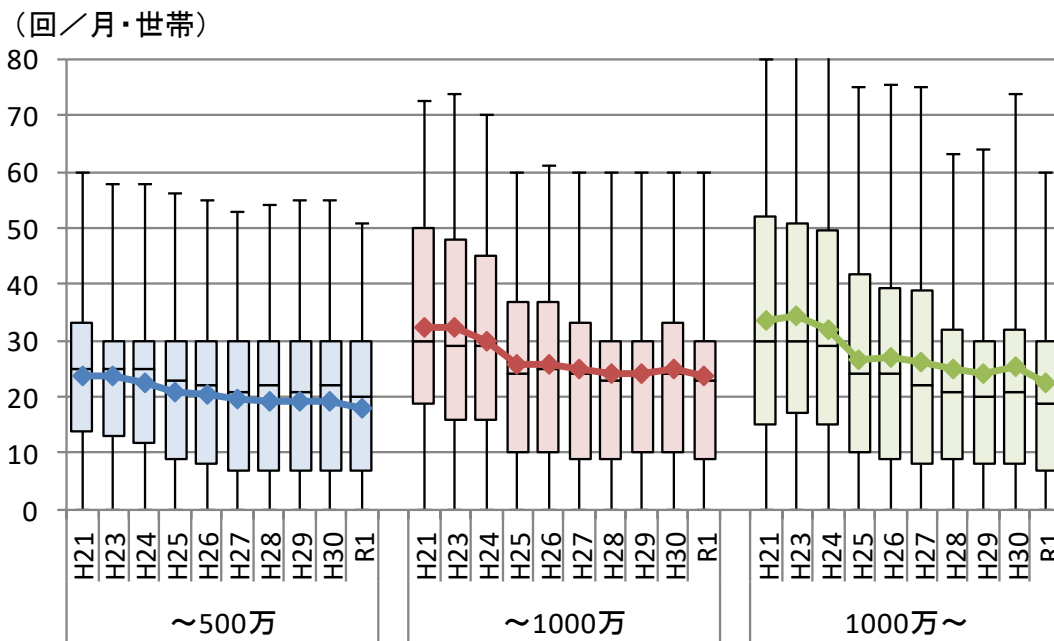


図 3-23 世帯収入別世帯の利用頻度の推移

⑤住居の種類別世帯の走行距離と利用頻度

一戸建ての方が集合住宅よりも走行距離が長く利用頻度が多い。

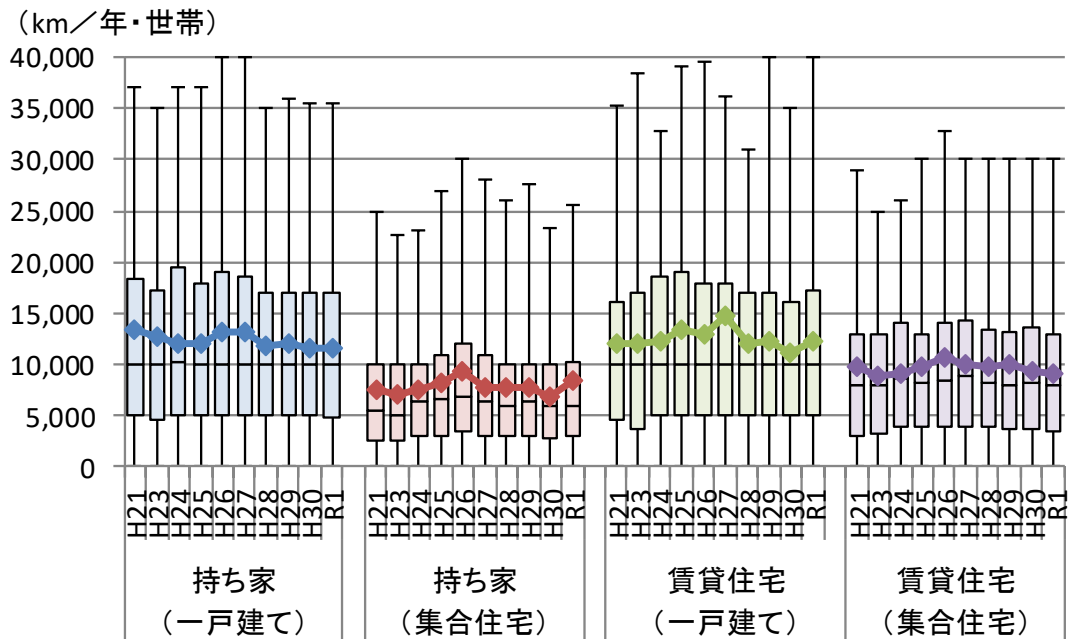


図 3-24 住居の種類別世帯の走行距離の推移

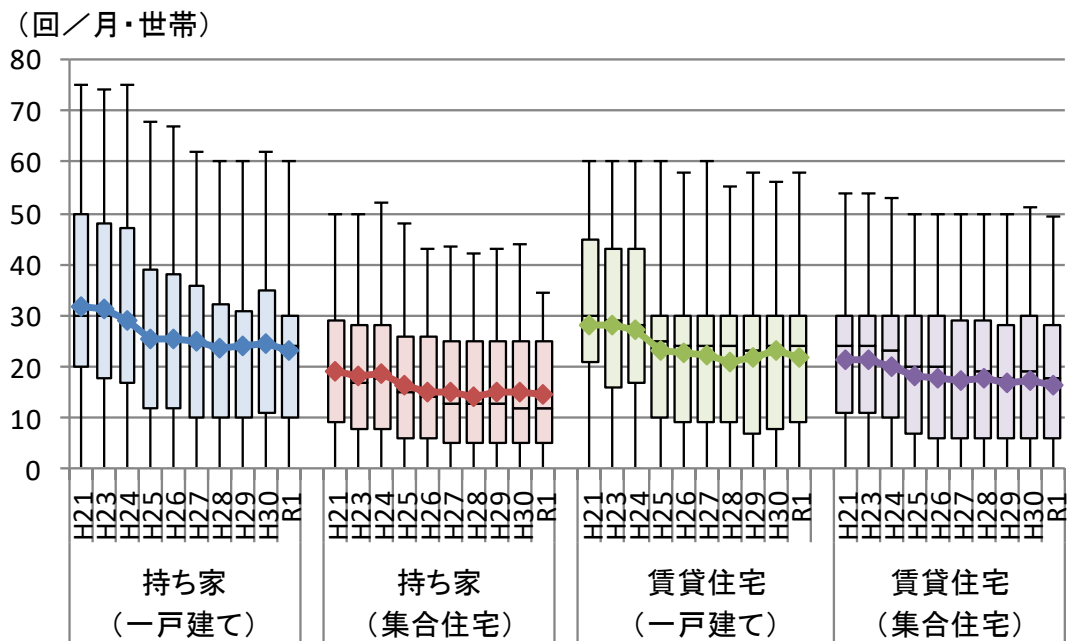


図 3-25 住居の種類別世帯の利用頻度の推移

⑥都市区分別世帯の走行距離と利用頻度

地方部の方が都市部よりも走行距離が長く利用頻度が多い。

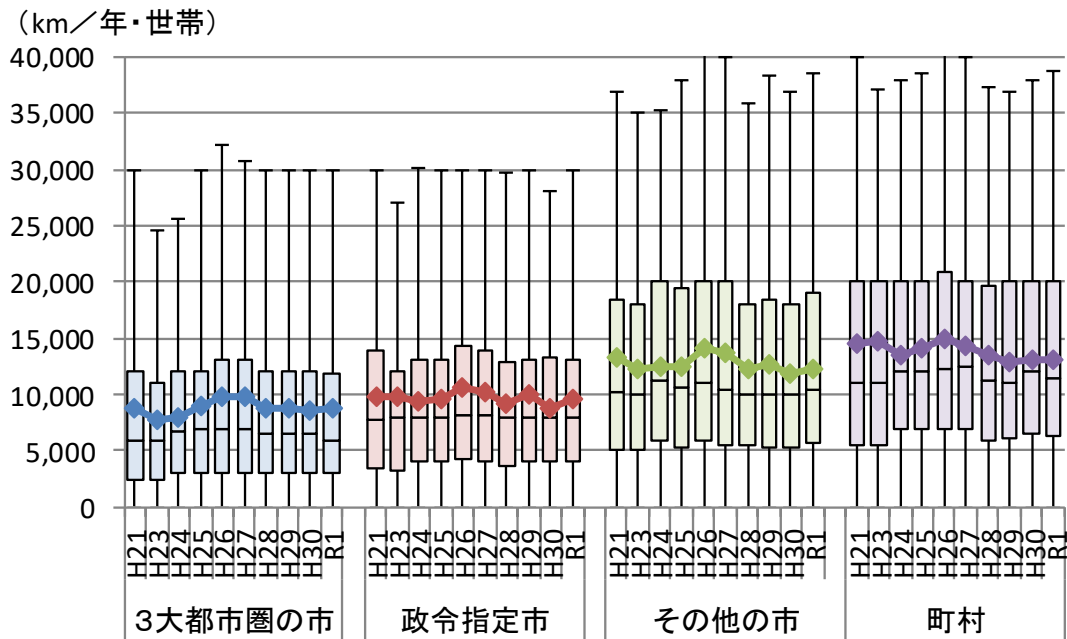


図 3-26 都市区分別世帯の走行距離の推移

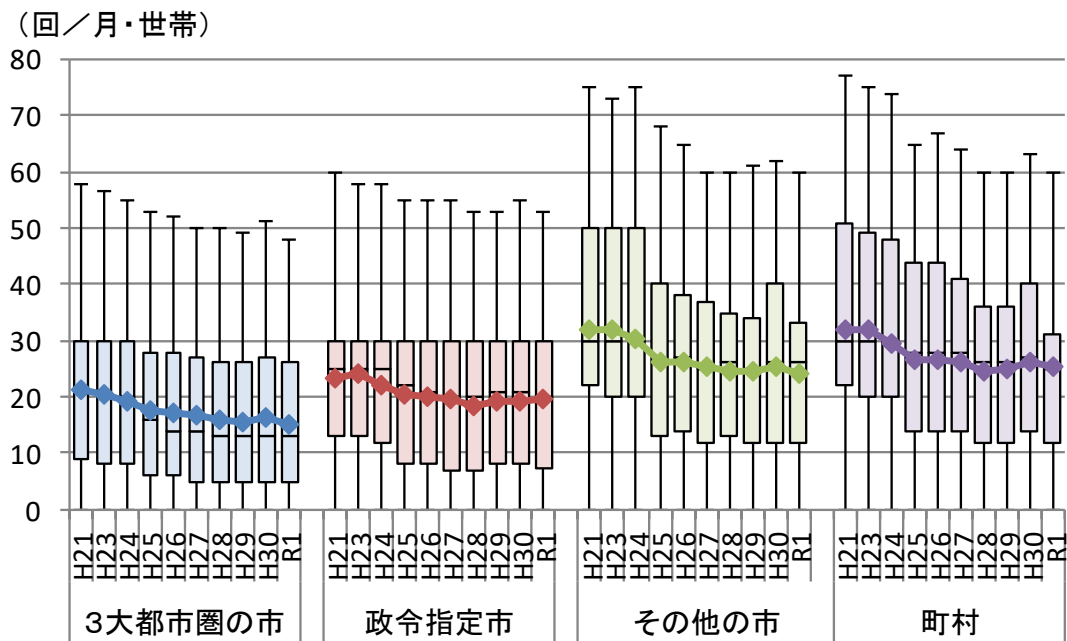


図 3-27 都市区分別世帯の利用頻度の推移

### 3) 世帯属性間の関係

#### ○都市区分別世帯属性（世帯人数、世帯構成、世帯収入、住居の種類）

都市部は、高齢者のいない世帯が多く、世帯収入が多い人の割合が高く、賃貸住宅が多い。また、地方部は、60歳以上のみの世帯が多く、世帯収入が少ない人の割合が高く、持ち家が多い。

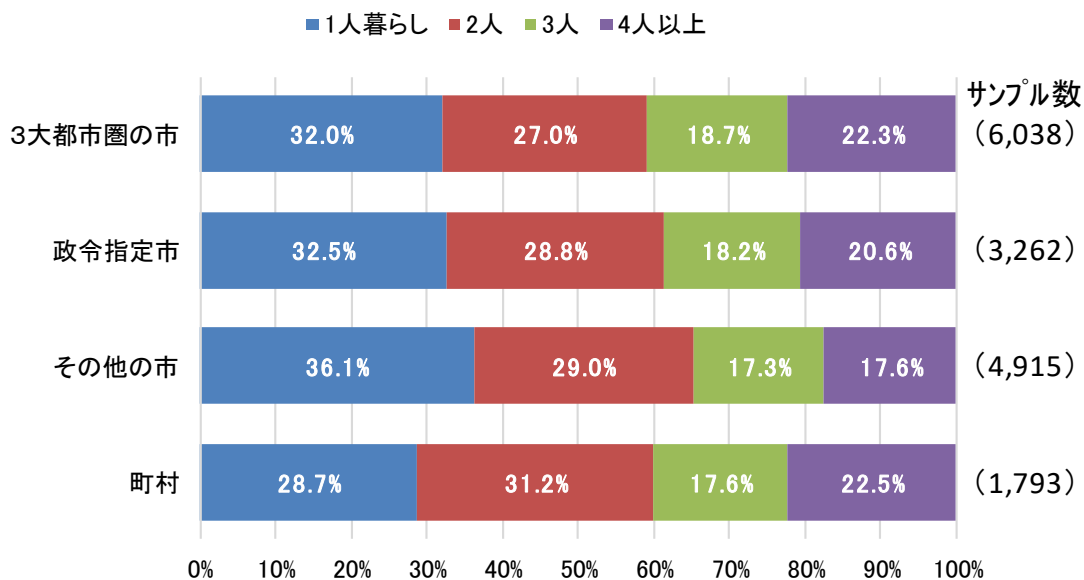


図 3-28 都市区分別世帯人数 (R1 年度)

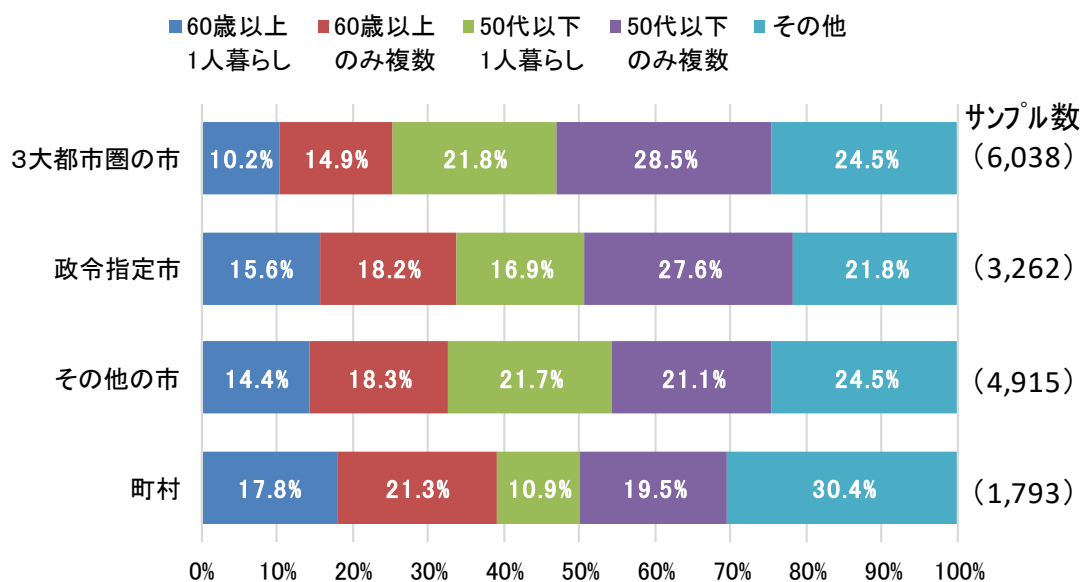


図 3-29 都市区分別世帯構成 (R1 年度)

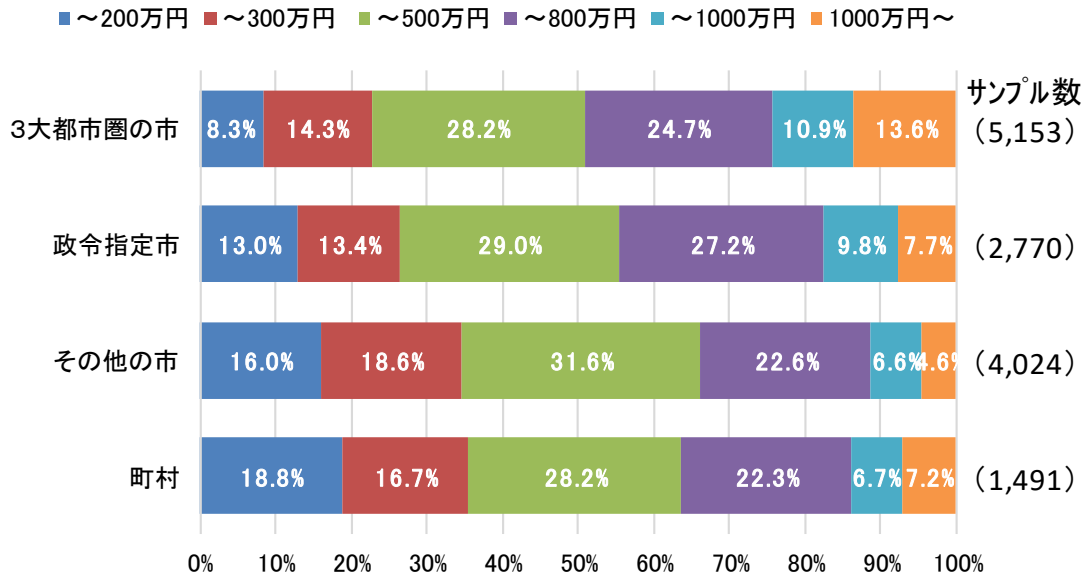


図 3-30 都市区分別世帯収入 (R1 年度)

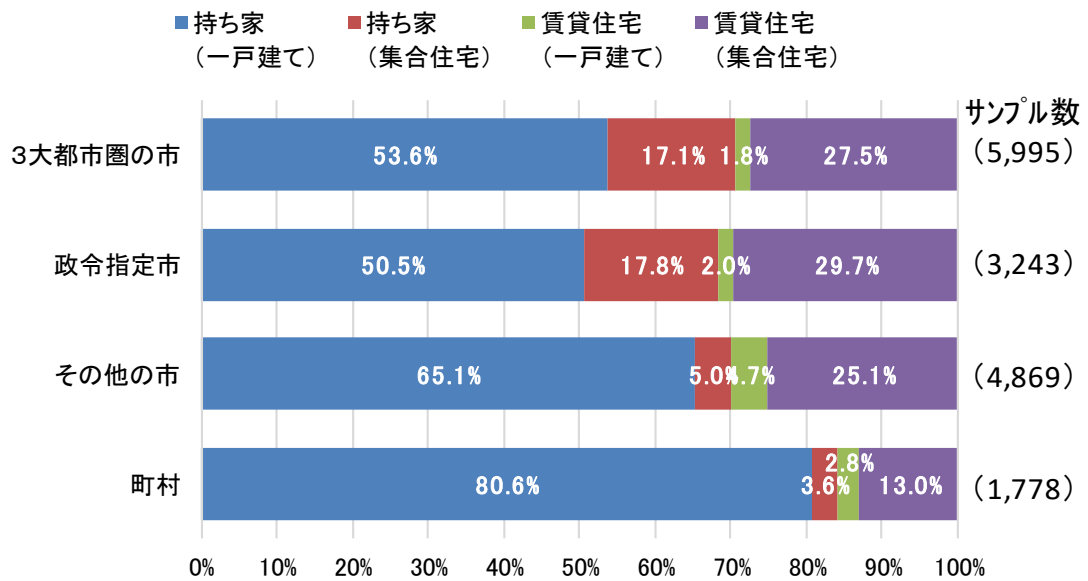


図 3-31 都市区分別住居の種類 (R1 年度)

4) 個人属性と自動車の利用との関係

①男女別走行距離

男性は女性よりもやや走行距離が長いですが、近年はほとんど差がない。

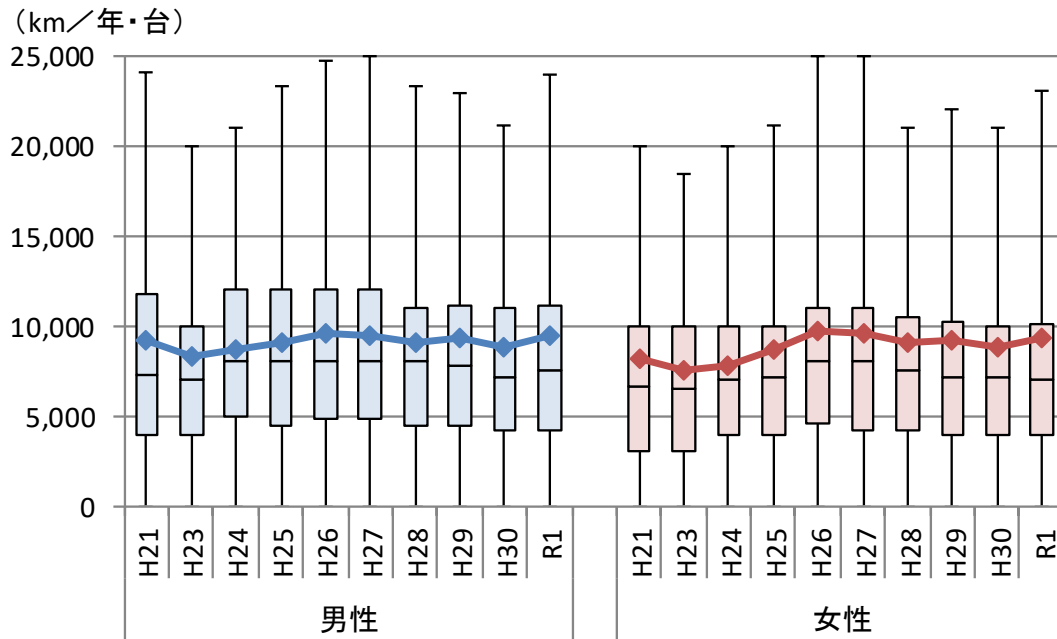


図 3-32 男女別走行距離の推移

②婚姻状況別走行距離

婚姻状況による走行距離の差はほとんどない。

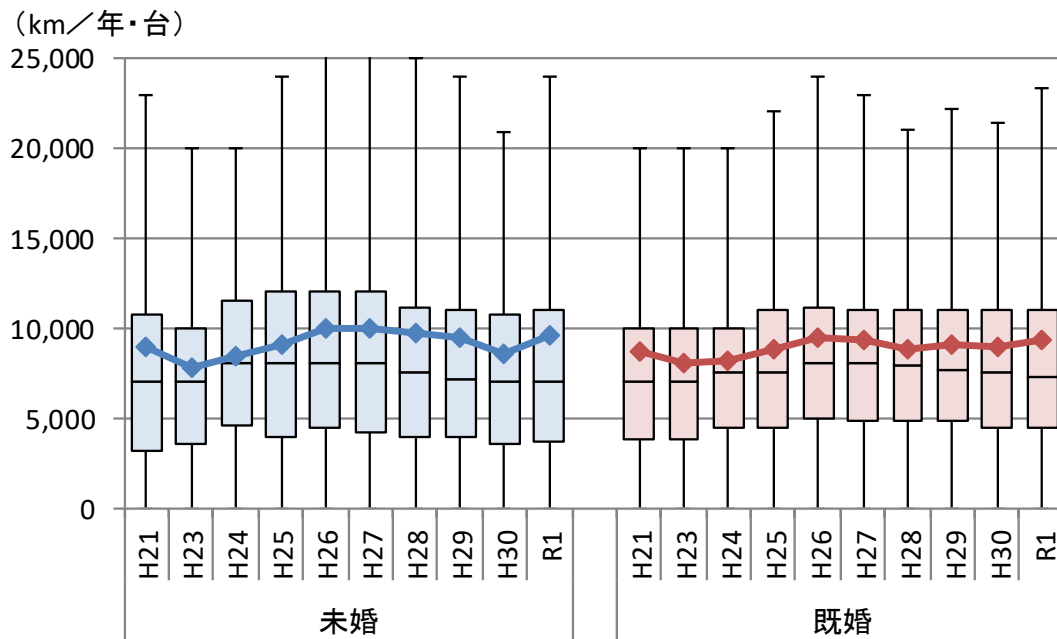


図 3-33 婚姻状況別走行距離の推移



### ③年齢階層別走行距離

若い世代ほど走行距離が長い。

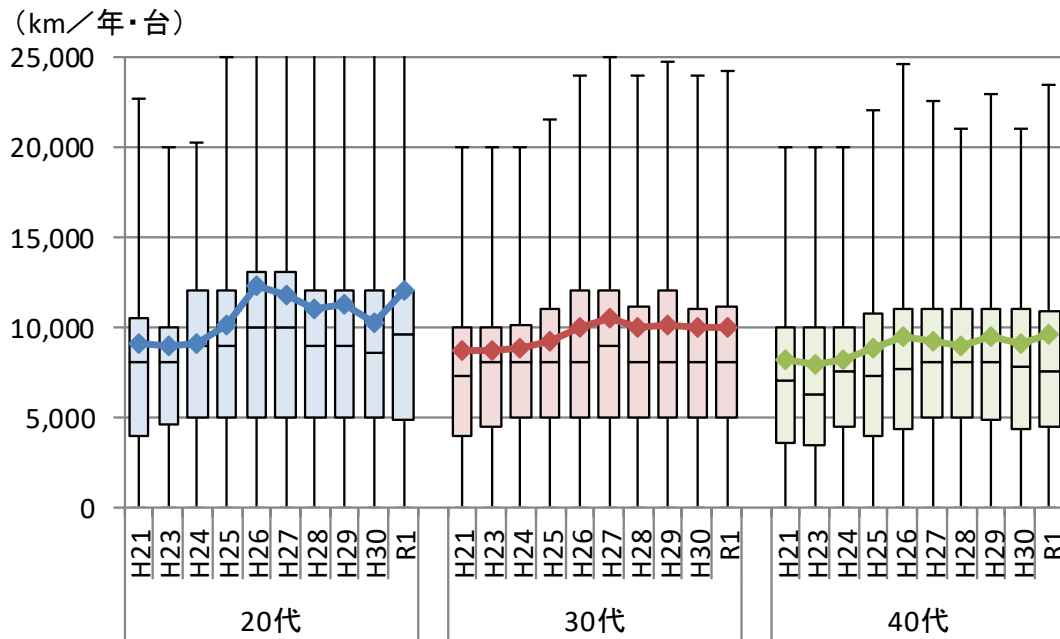


図 3-34 年齢階層別走行距離の推移（～40代）

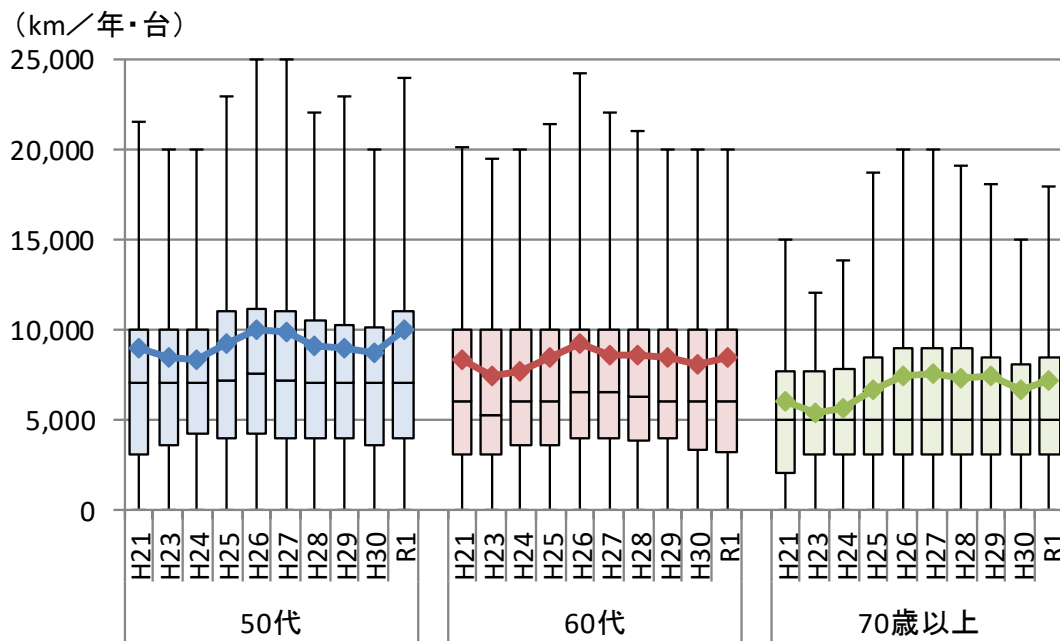


図 3-35 年齢階層別走行距離の推移（50代～）

#### ④職業形態別走行距離

就業者は非就業者よりも走行距離が長い、正規雇用者よりも学生の方が、走行距離が長い。

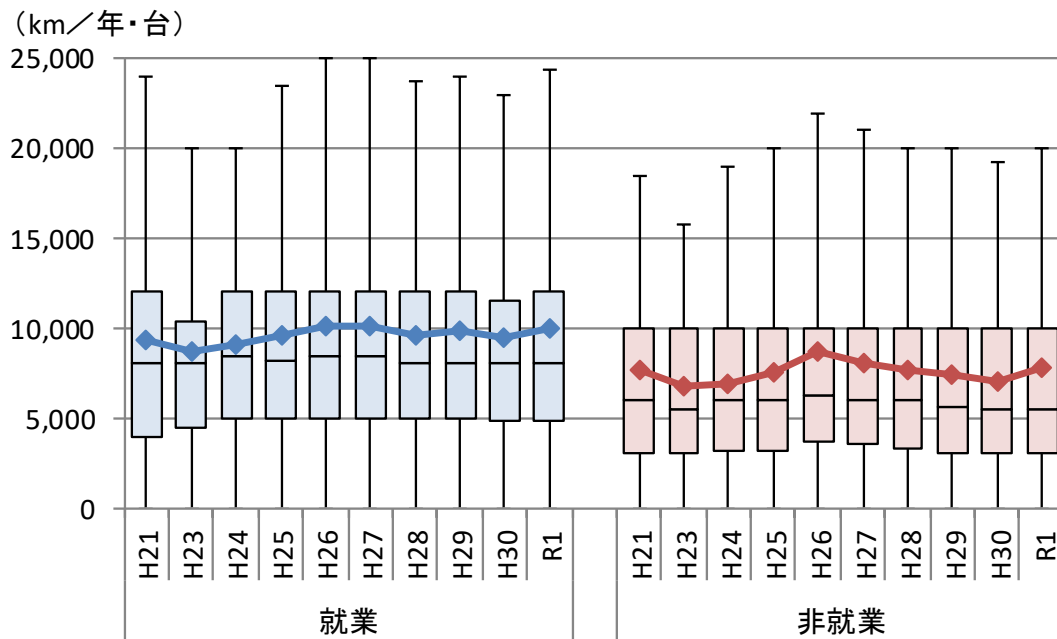


図 3-36 就業状況別走行距離の推移

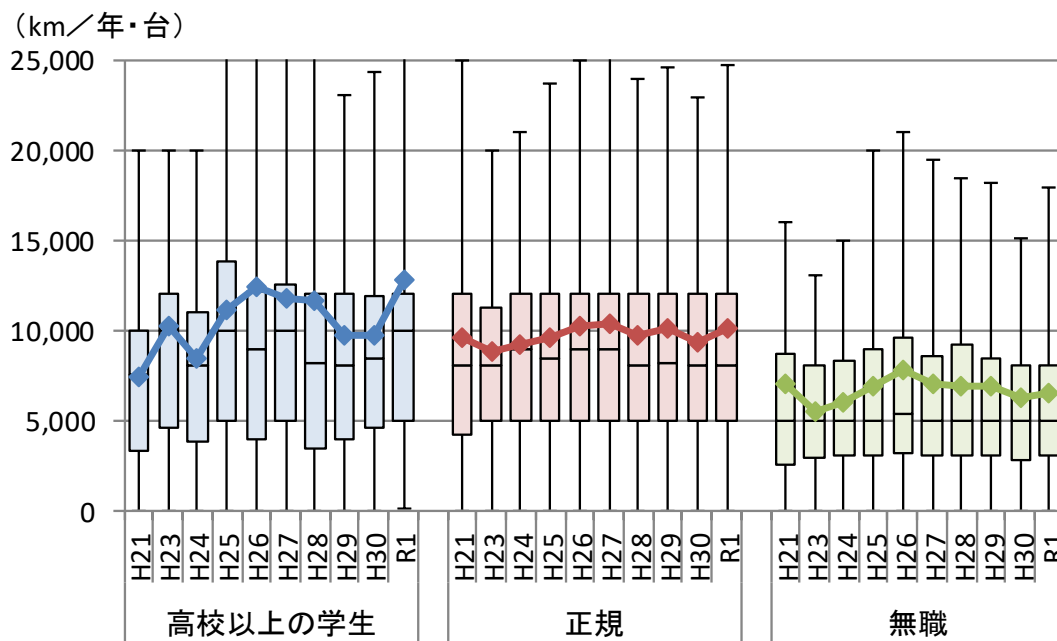


図 3-37 雇用形態別走行距離の推移

⑤健康志向別走行距離

健康志向に当てはまる人は、当てはまらない人よりも走行距離がやや短い。

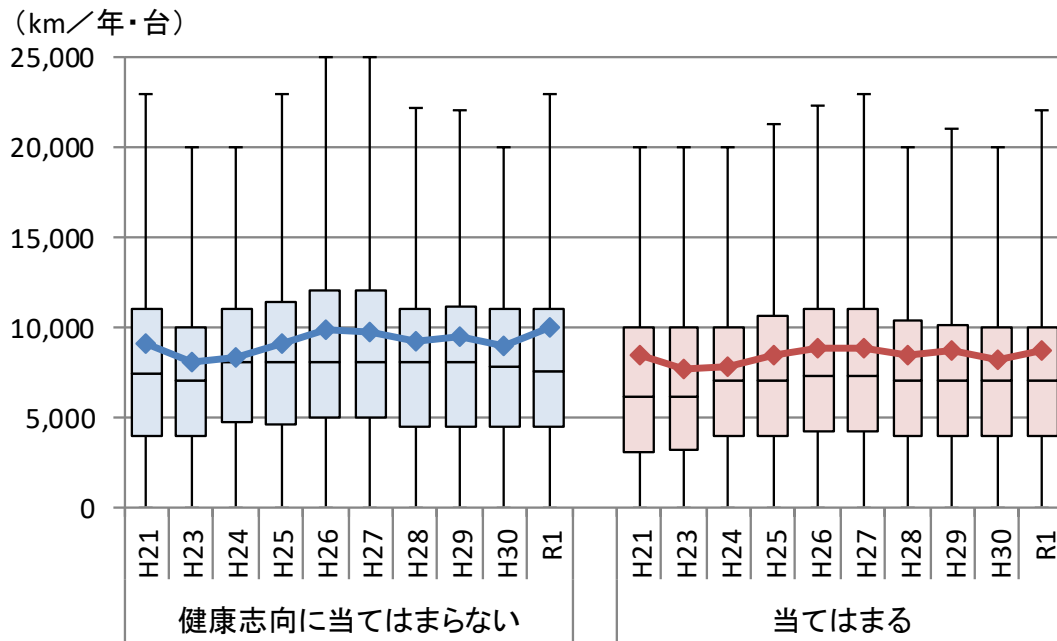


図 3-38 健康志向別走行距離の推移

5) 個人属性間の関係

①男女別婚姻状況

男性の方が、既婚者の割合がやや高い。

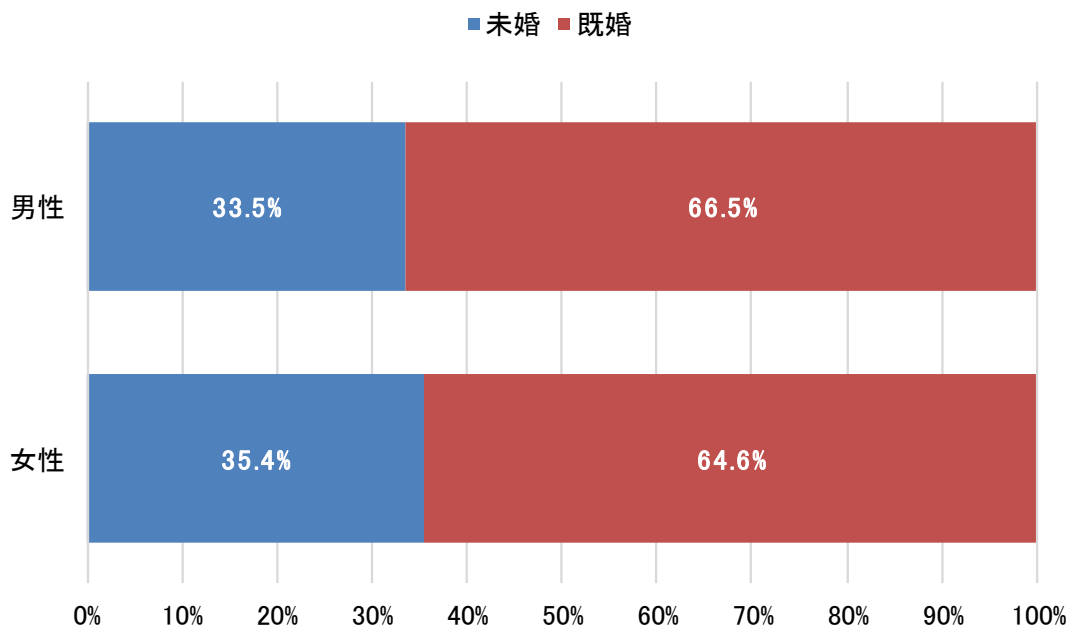


図 3-39 男女別婚姻状況 (R1 年度)

②年代別婚姻状況

若い世代ほど未婚者の割合が高い。

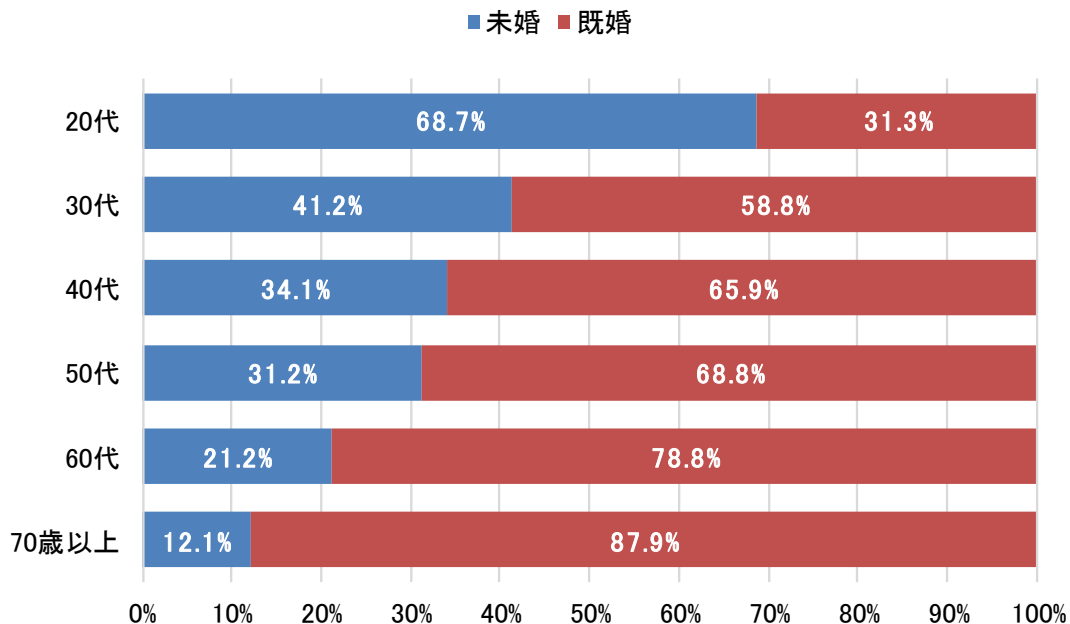


図 3-40 年代別婚姻状況 (R1 年度)

### ③男女別就業状況

男性の方が、就業者の割合が高い。

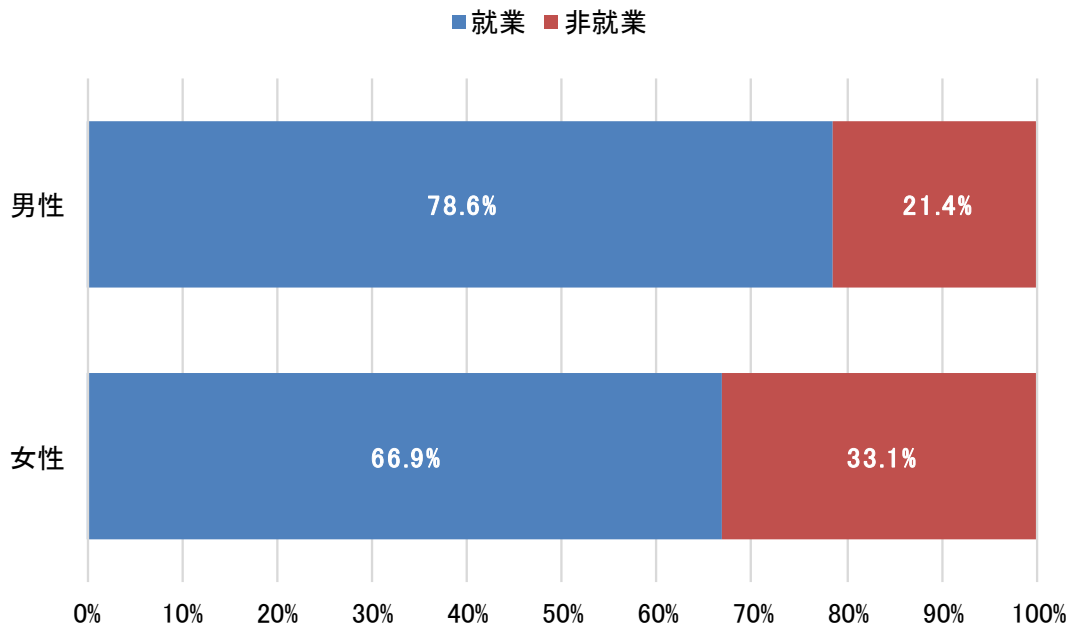


図 3-41 男女別就業状況 (R1 年度)

### ④年代別就業状況

若い世代ほど就業者の割合が高い。

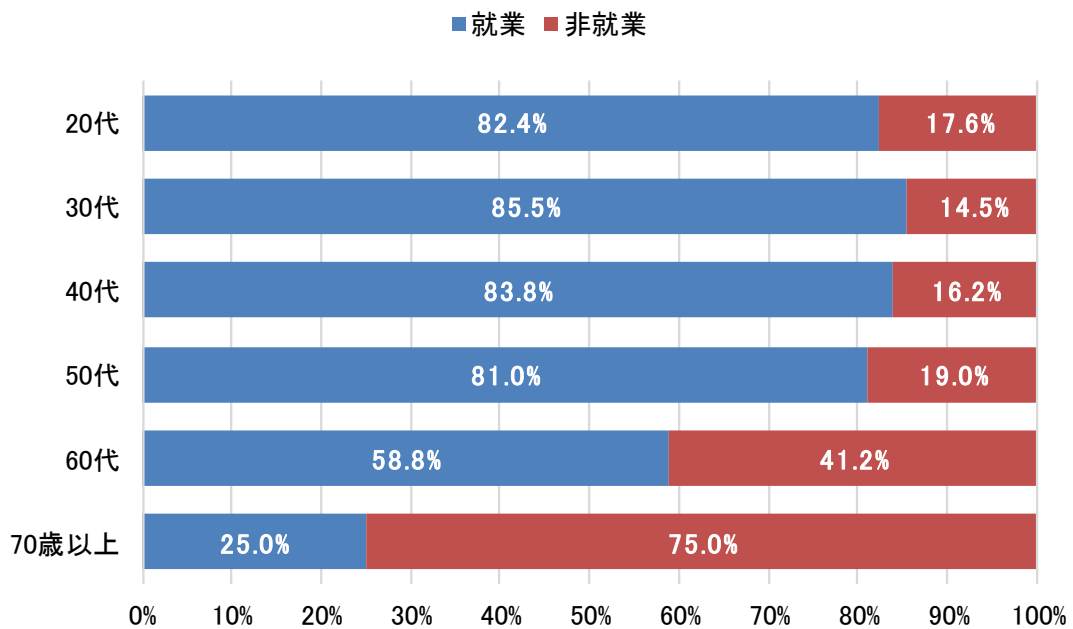


図 3-42 年代別就業状況 (R1 年度)

⑤男女別健康志向

男性の方が、健康志向に当てはまる人の割合が高い。

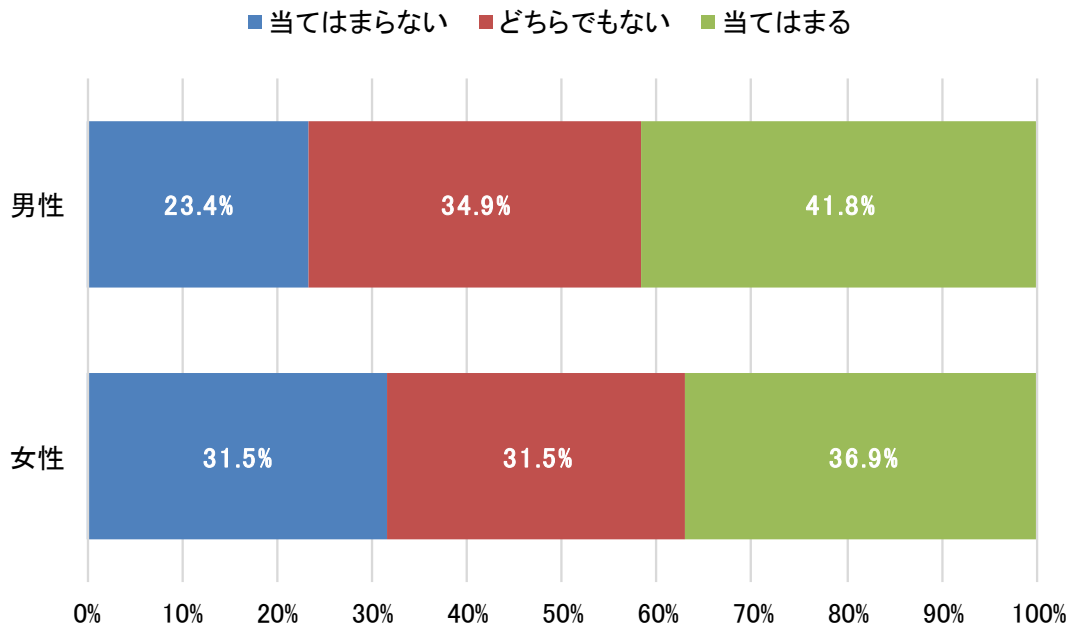


図 3-43 男女別健康志向 (R1 年度)

⑥年代別健康志向

若い世代ほど健康志向に当てはまる人の割合が低い。

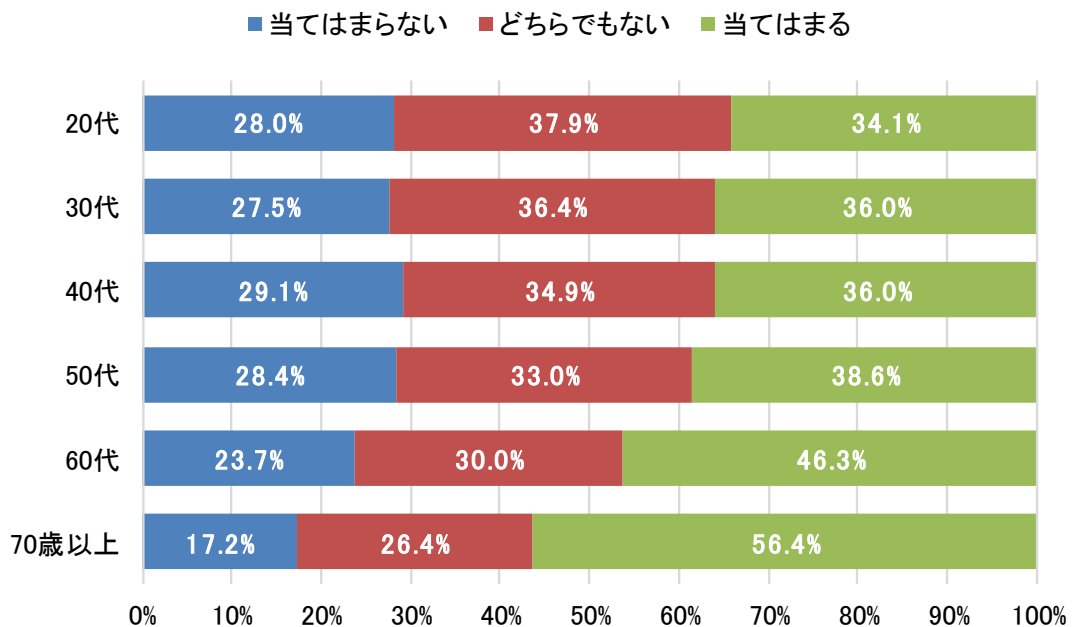


図 3-44 年代別健康志向 (R1 年度)

⑦高齢者の交通安全意識（交通手段選択で「交通事故の心配が少ないこと」の順位）

高齢者の交通安全に対する意識は上昇傾向で他の年代よりも高く、都市部よりも地方部の方が交通安全に対する意識が高い。

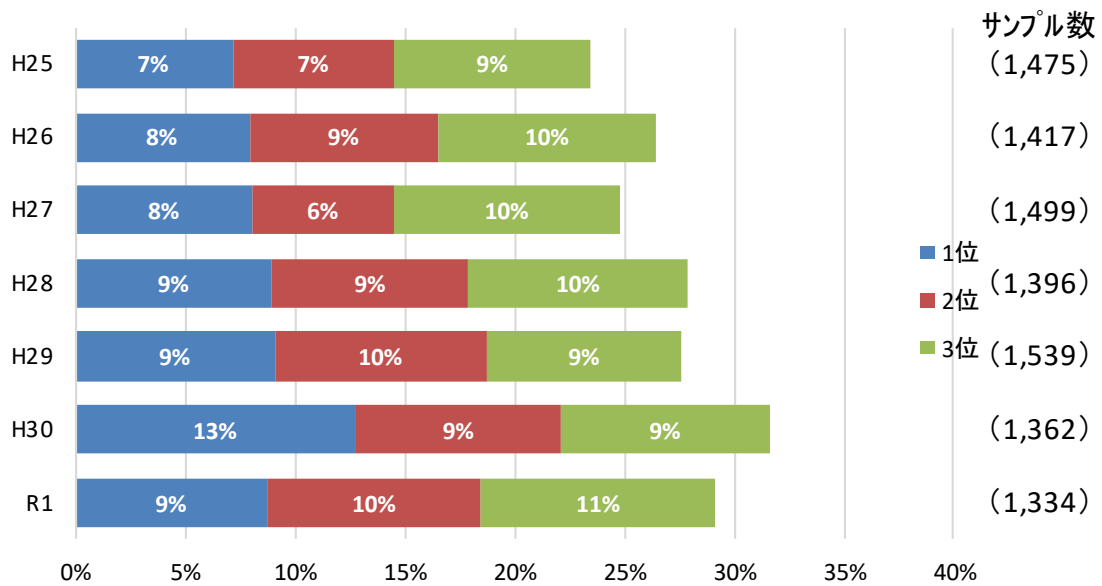


図 3-45 高齢者の交通安全意識の推移（60歳以上、都市部）

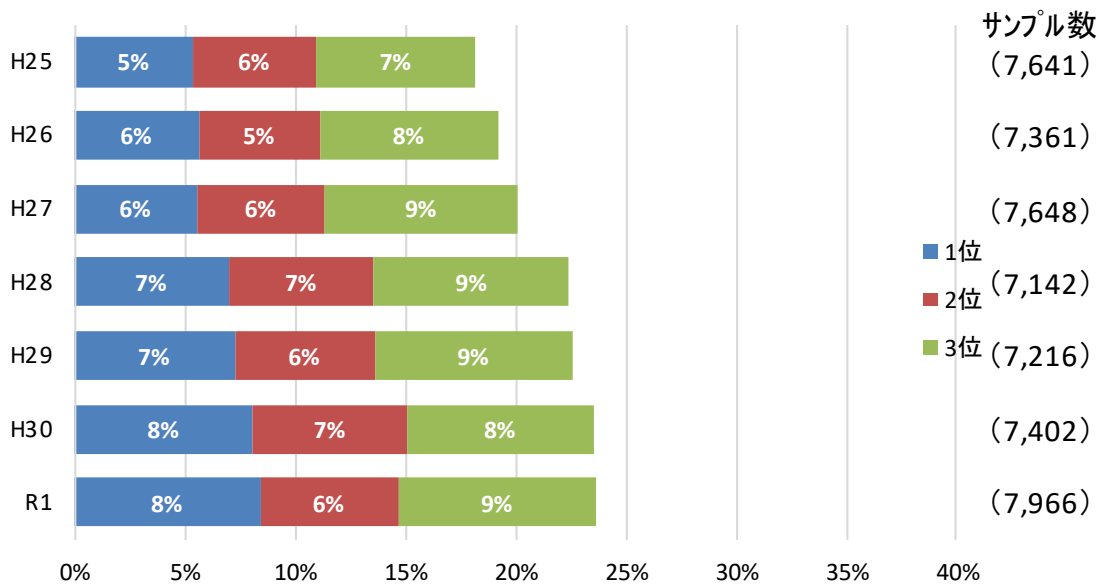


図 3-46 高齢者の交通安全意識の推移（60歳未満、都市部）

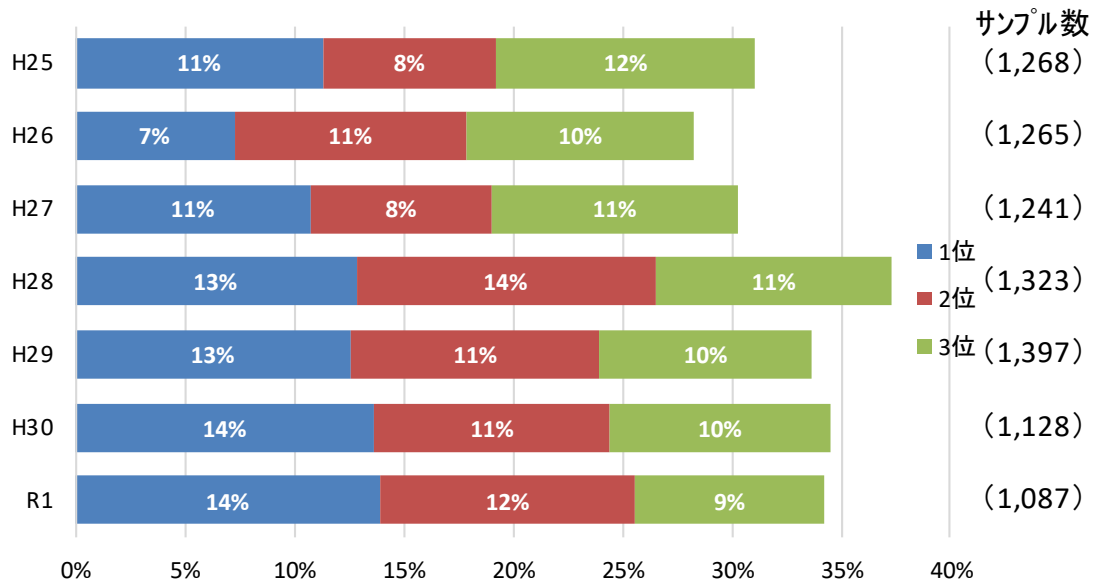


図 3-47 高齢者の交通安全意識の推移 (60 歳以上、地方部)

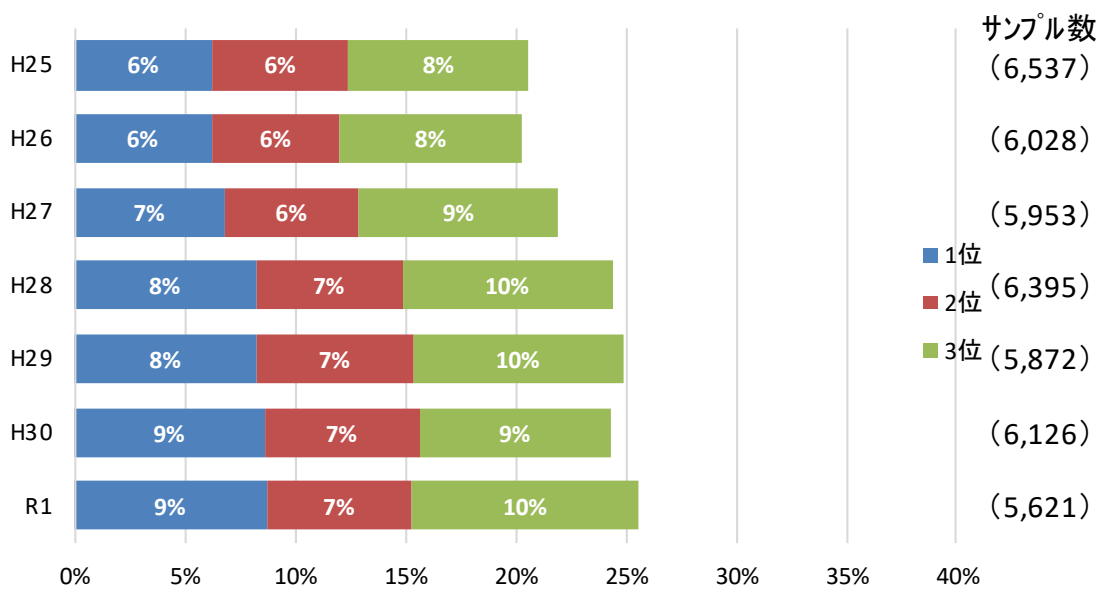


図 3-48 高齢者の交通安全意識の推移 (60 歳未満、地方部)



6) 車属性と自動車の利用との関係

①車種別走行距離と利用頻度

乗用車の方が軽乗用車よりも走行距離が長いですが、利用頻度はほぼ同じ。

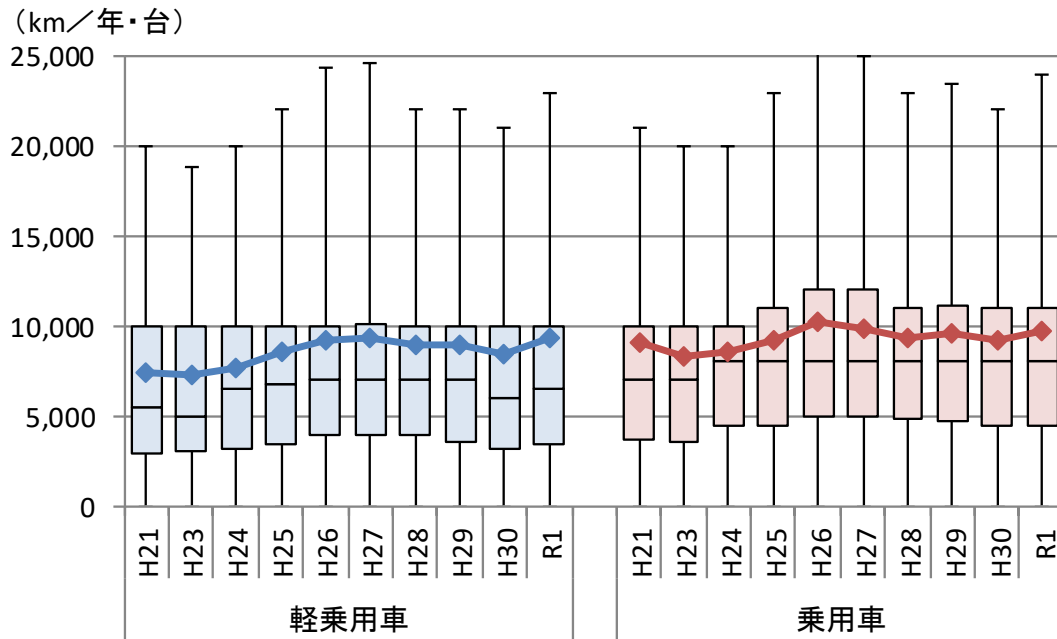


図 3-49 車種別走行距離の推移

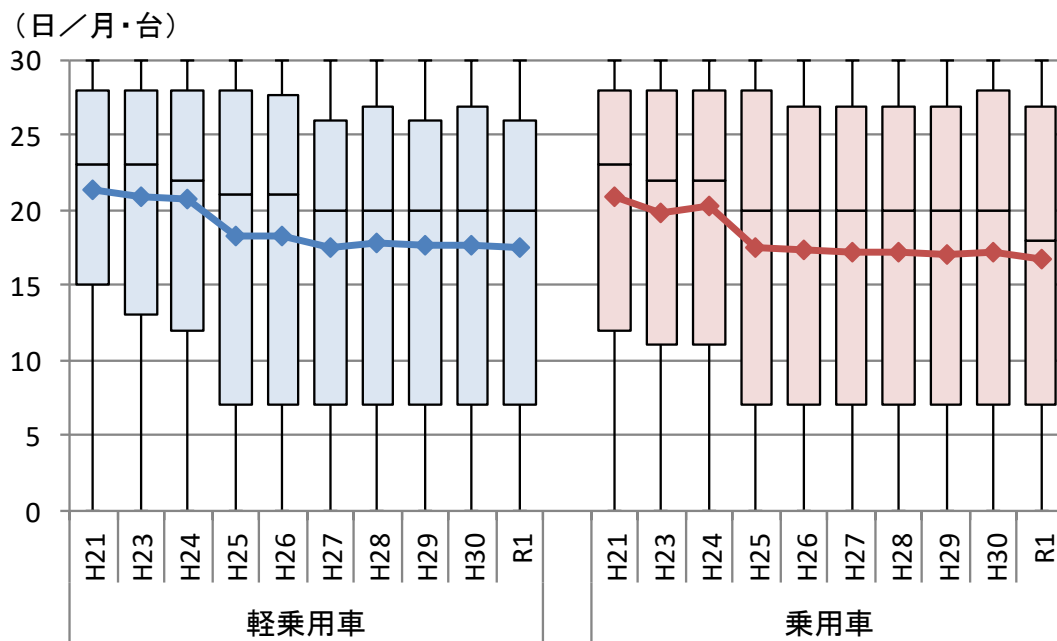


図 3-50 車種別利用頻度の推移

②エンジンタイプ別走行距離と利用頻度

ハイブリッド車の方がガソリン車よりも走行距離が長く利用頻度が多い。

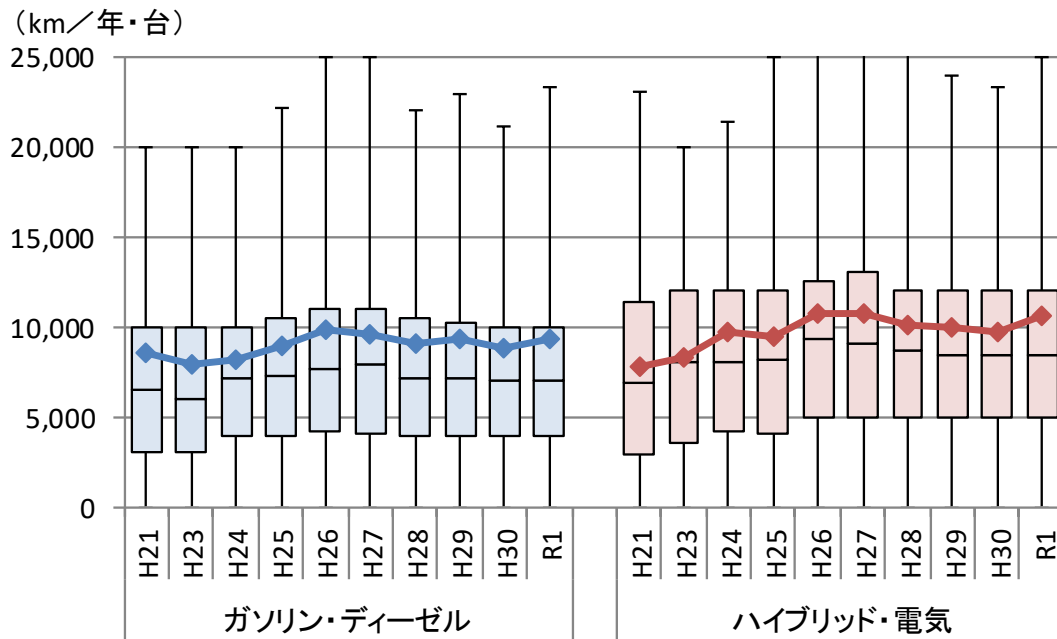


図 3-51 エンジンタイプ別走行距離の推移

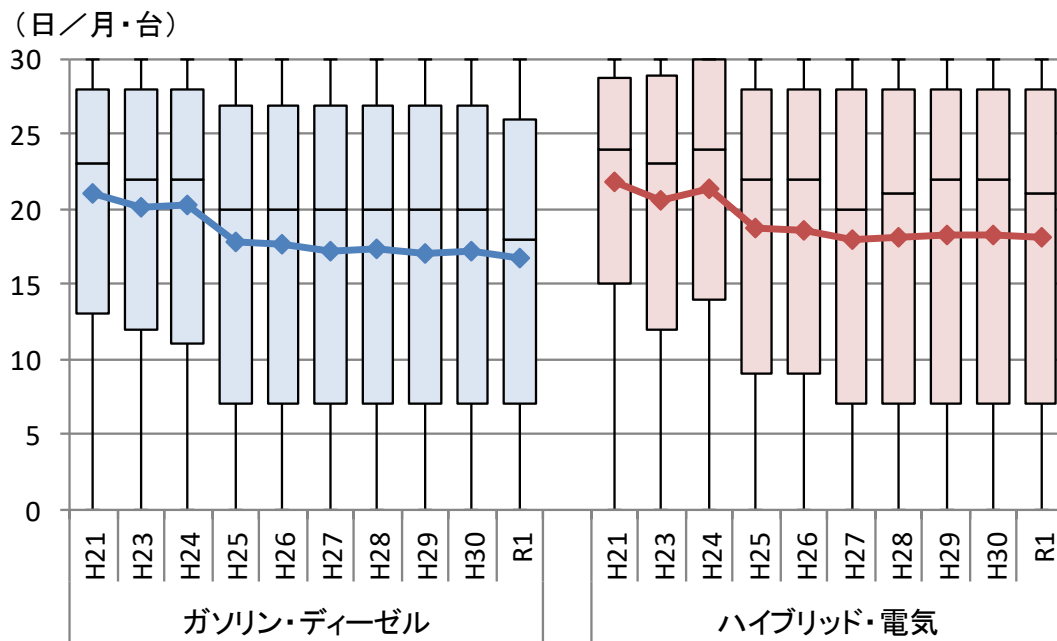


図 3-52 エンジンタイプ別利用頻度の推移

③平日の用途別走行距離と利用頻度

平日は、通勤・通学や業務で使用する人が、走行距離が長く利用頻度が多い。

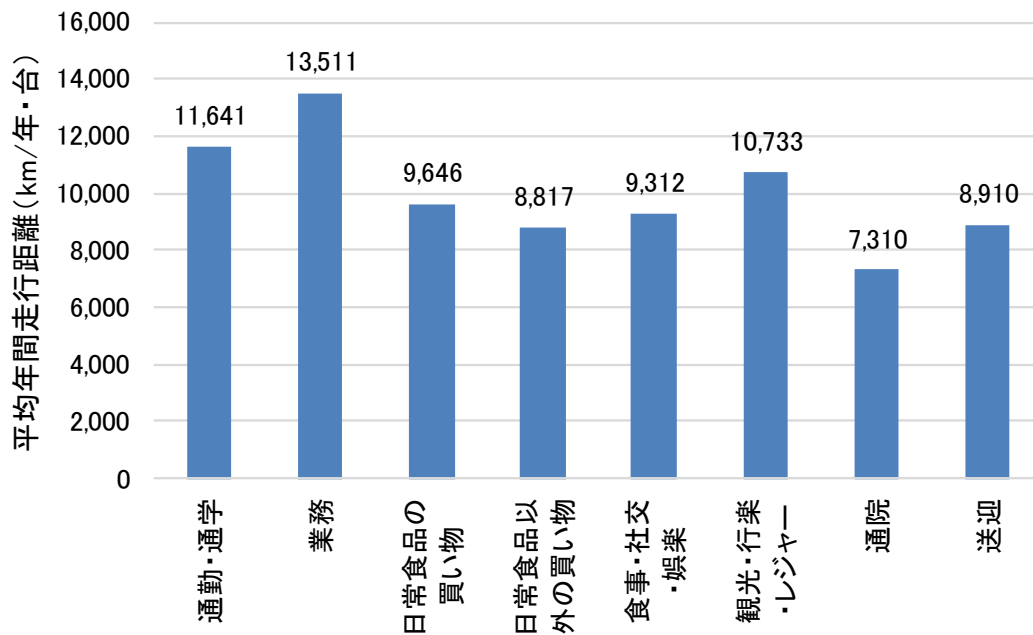


図 3-53 平日の用途別走行距離 (R1 年度)

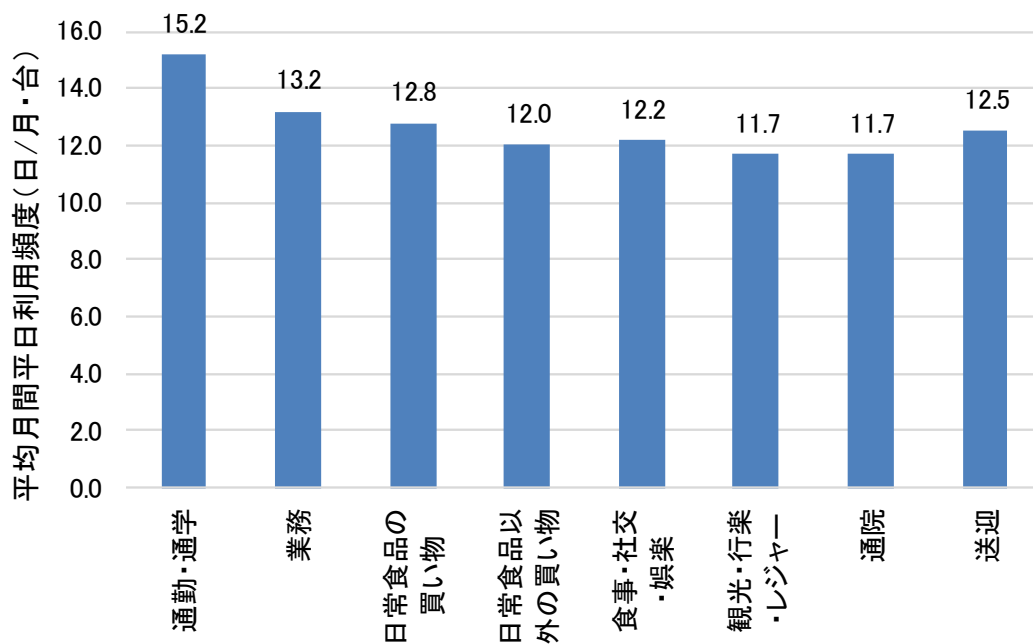


図 3-54 平日の用途別平日の利用頻度 (R1 年度)

④休日の用途別走行距離と利用頻度

休日は、通勤・通学や業務で使用する人が、走行距離が長いですが、利用頻度は他の用途よりも少ない。

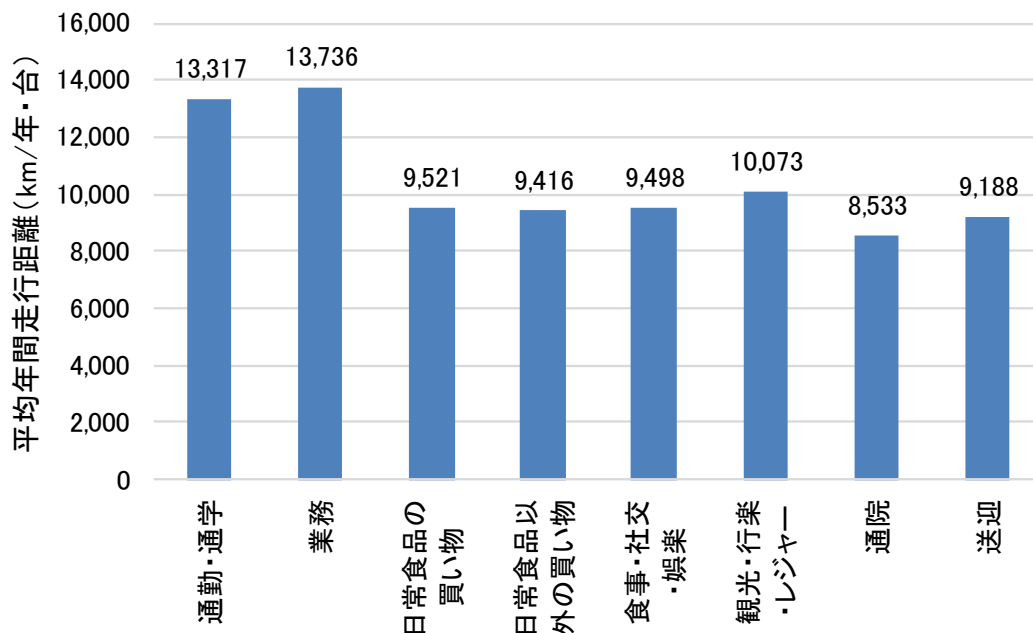


図 3-55 休日の用途別走行距離 (R1 年度)

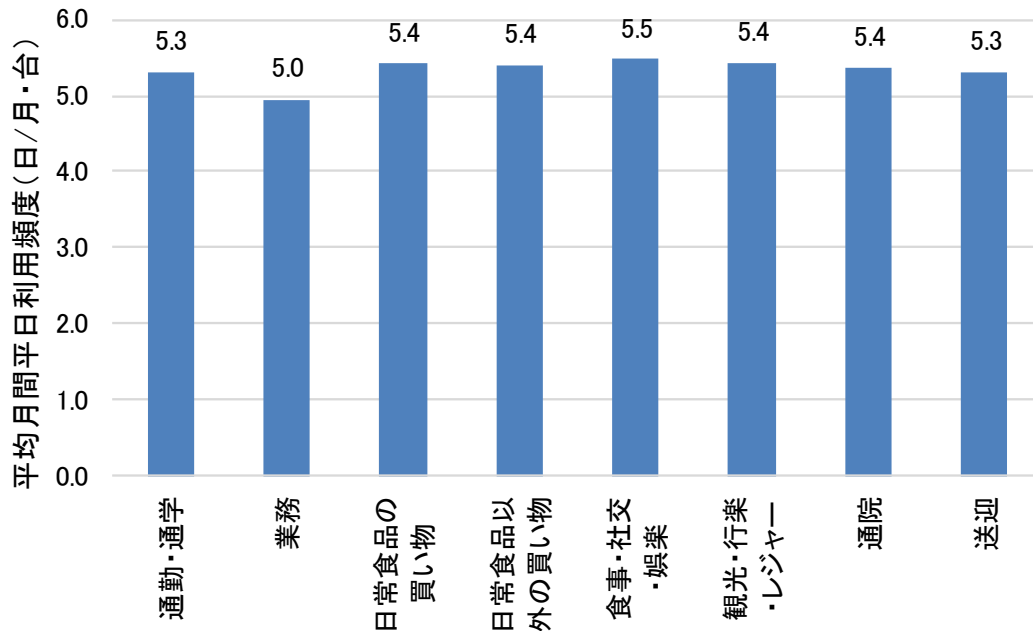


図 3-56 休日の用途別休日の利用頻度 (R1 年度)

7) 自家用車以外の車利用と自動車の保有との関係

①年代別カーシェアリング利用率

若い世代は車保有でカーシェアリングも利用している。

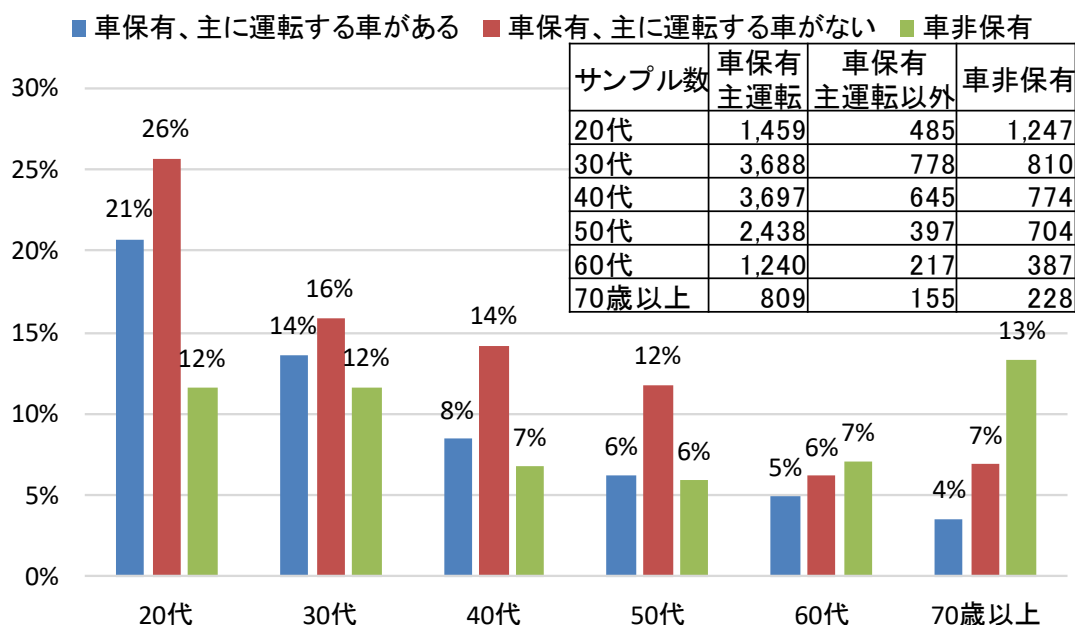


図 3-57 年代別カーシェアリング利用率 (R1 年度)

②年代別レンタカー利用率

若い世代は車保有でレンタカーも利用している。

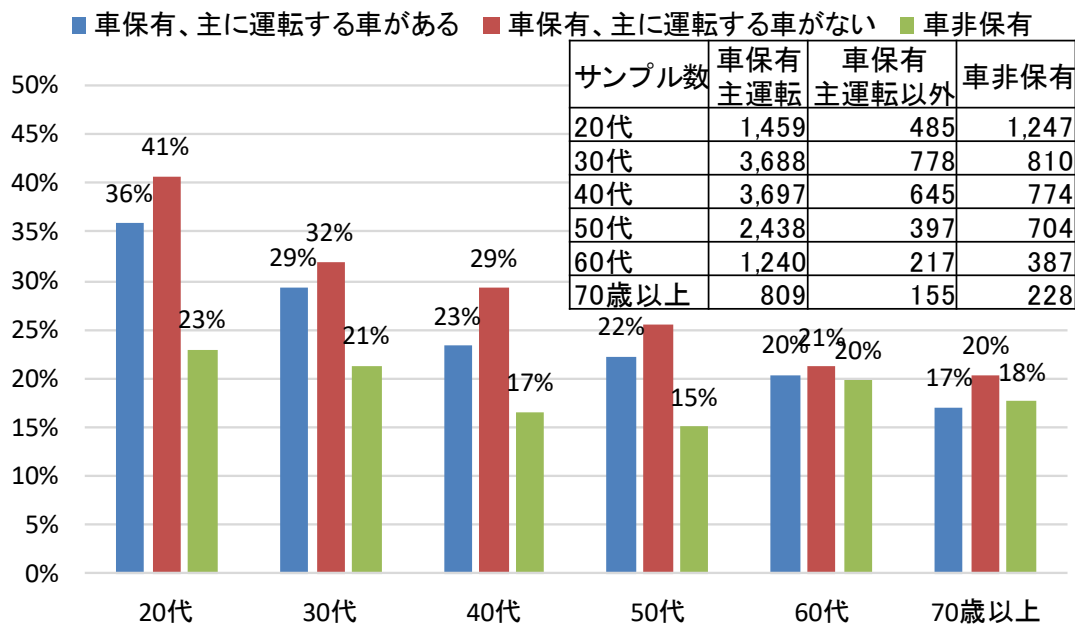


図 3-58 年代別レンタカー利用率 (R1 年度)

### ③都市区分別カーシェアリング利用率

都市部の方がカーシェアリングを利用する人が多く、世帯で車は保有しているが自分が主に運転する車がない人がカーシェアリングを利用している。

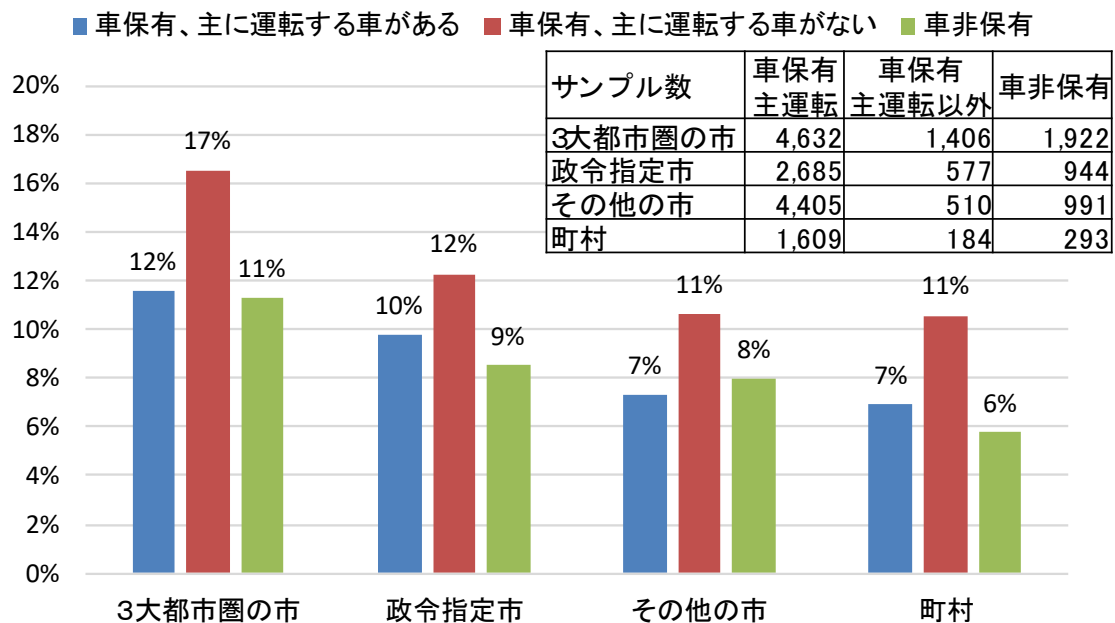


図 3-59 都市区分別カーシェアリング利用率 (R1 年度)

### ④都市区分別レンタカー利用率

都市部の方がレンタカーを利用する人が多く、世帯で車は保有しているが自分が主に運転する車がない人がレンタカーを利用している。

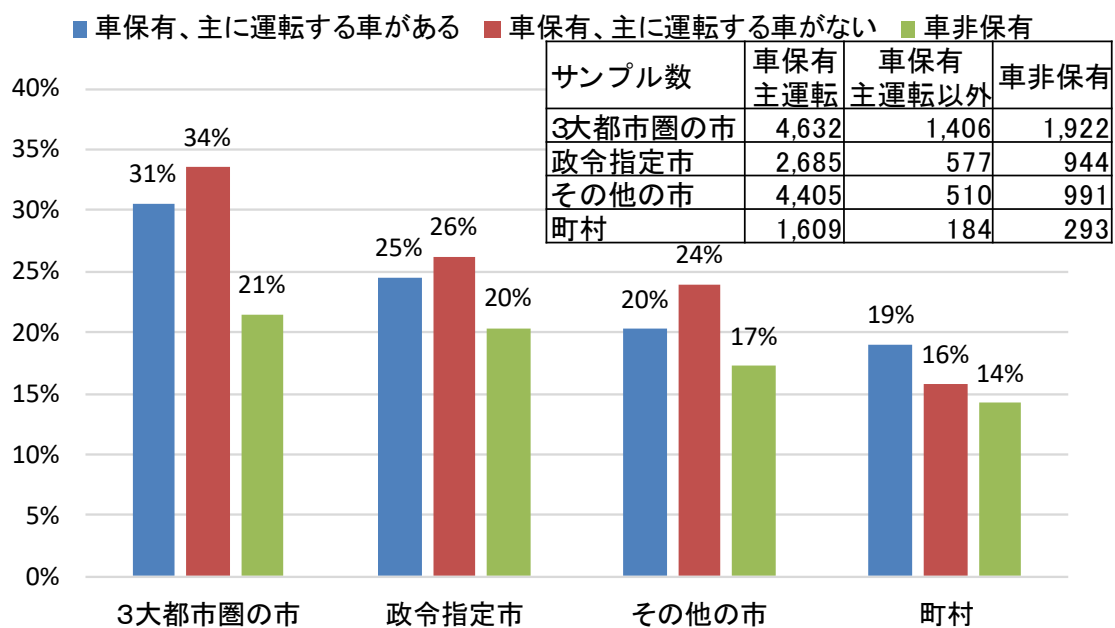


図 3-60 都市区分別レンタカー利用率 (R1 年度)

⑤世帯収入別カーシェアリング利用率

世帯収入が少ない人は車非保有でカーシェアリングを利用している。

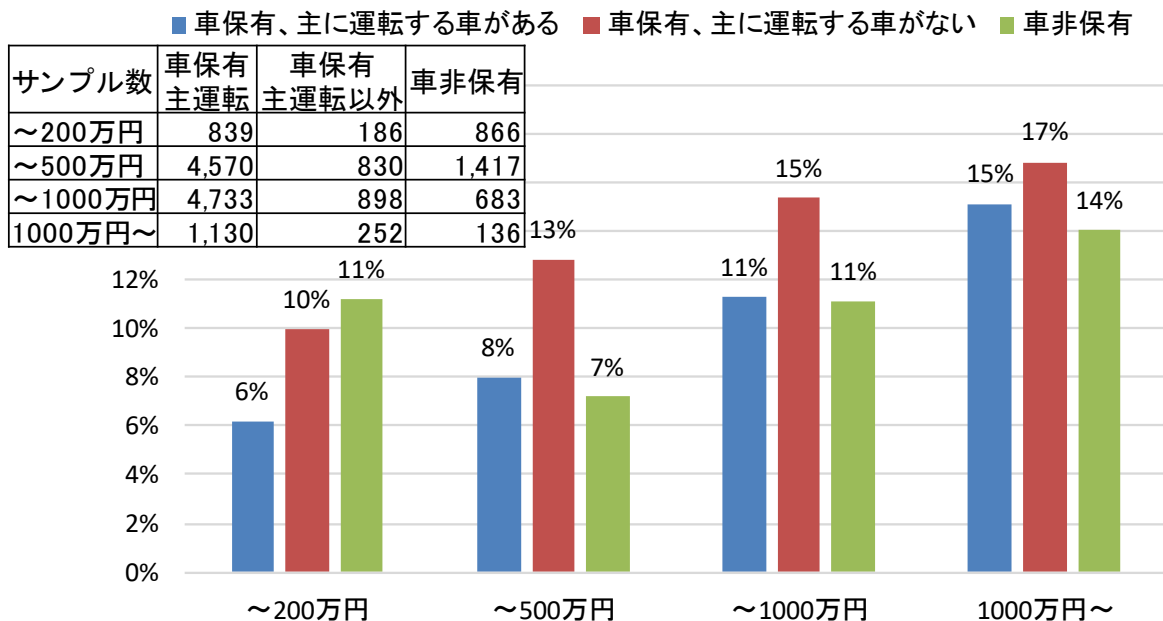


図 3-61 世帯収入別カーシェアリング利用率 (R1 年度)

⑥世帯収入別レンタカー利用率

世帯収入が多い人は車保有でレンタカーも利用し、少ない人は車非保有でレンタカーを利用している。

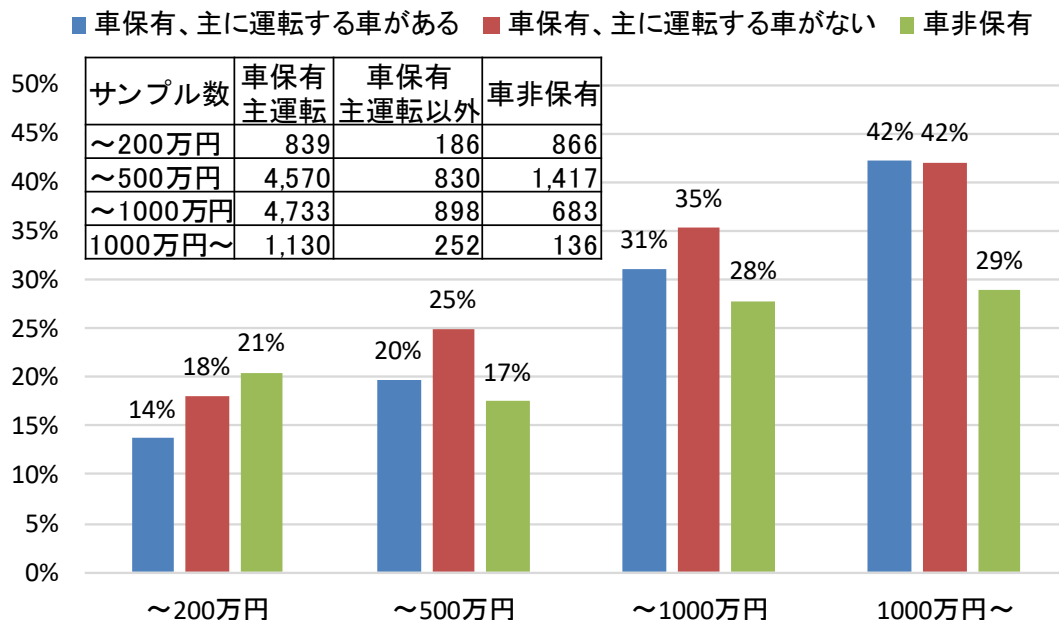


図 3-62 世帯収入別レンタカー利用率 (R1 年度)

⑦カーシェアリングの利用目的

車保有者は観光等でカーシェアリングを利用するが、車非保有者は買い物等の日常利用が多い。

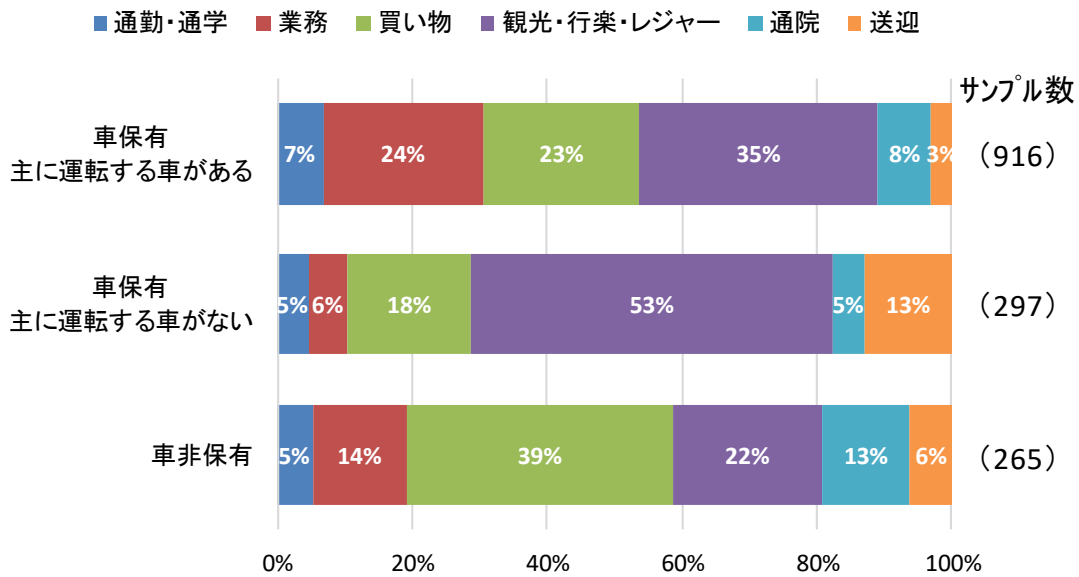


図 3-63 カーシェアリングの利用目的 (R1 年度)

⑧レンタカーの利用目的

車非保有者は、買い物等の日常利用と観光等の両方でレンタカーを利用している。

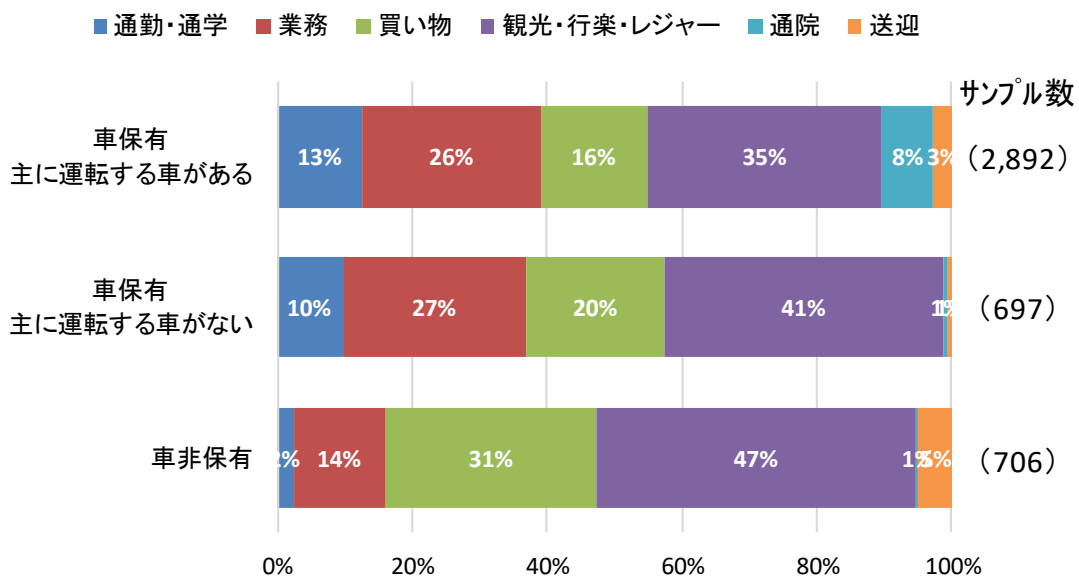


図 3-64 レンタカーの利用目的 (R1 年度)



8) 自家用車以外の車利用と自動車の利用との関係

①カーシェアリング利用有無別自家用車走行距離と利用頻度

カーシェアリングを利用する人の方が、自家用車の走行距離が長いが、利用頻度は少ない。

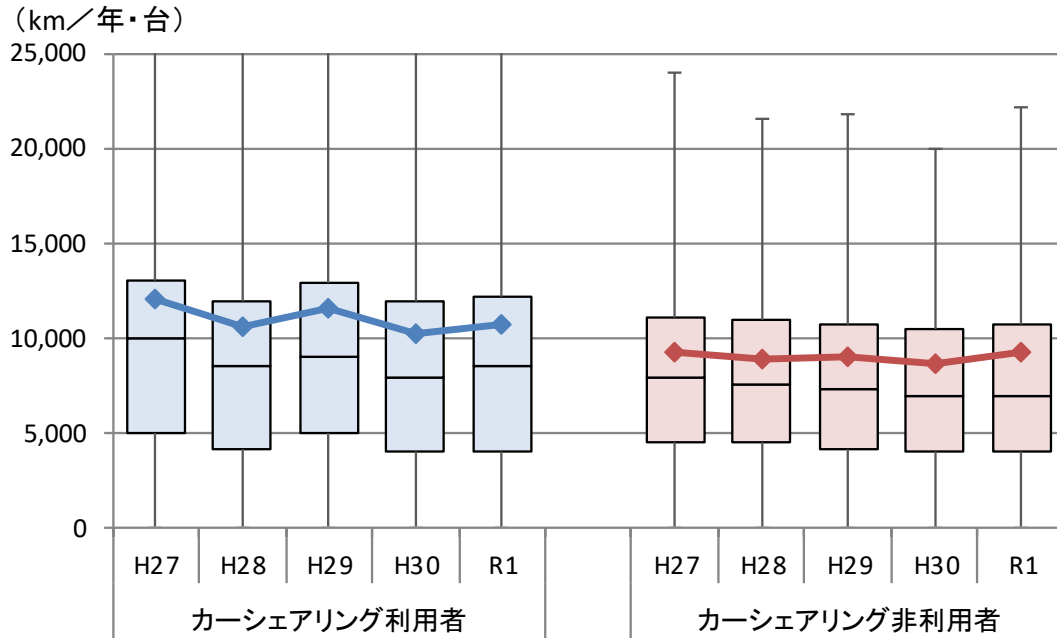


図 3-65 カーシェアリング利用有無別自家用車走行距離の推移

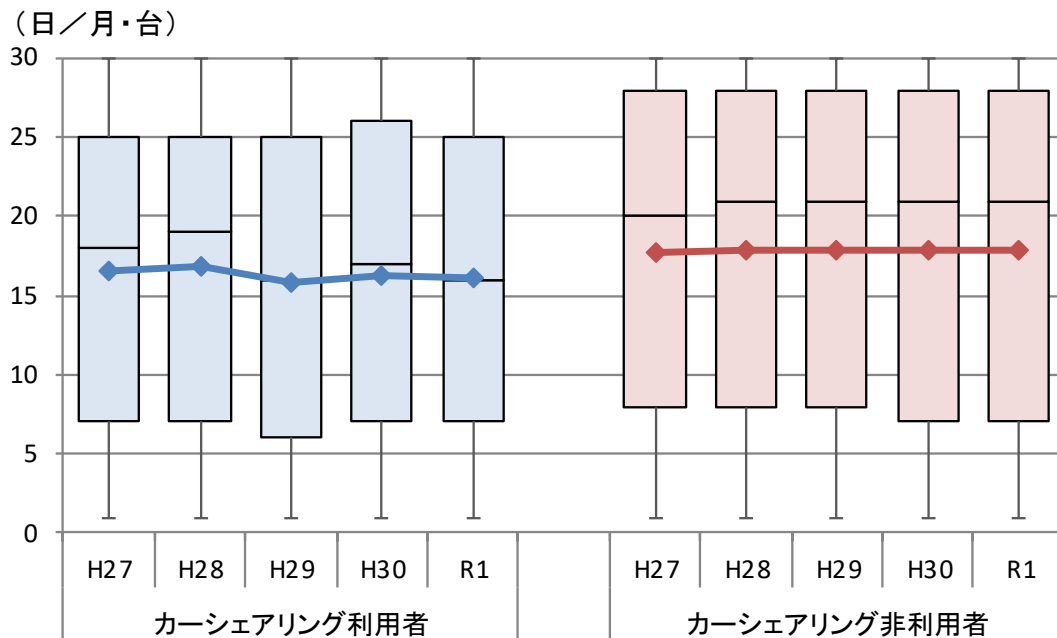


図 3-66 カーシェアリング利用有無別自家用車利用頻度の推移

②レンタカー利用有無別自家用車走行距離と利用頻度

レンタカーを利用する人の方が、自家用車の走行距離が長いですが、利用頻度は少ない。

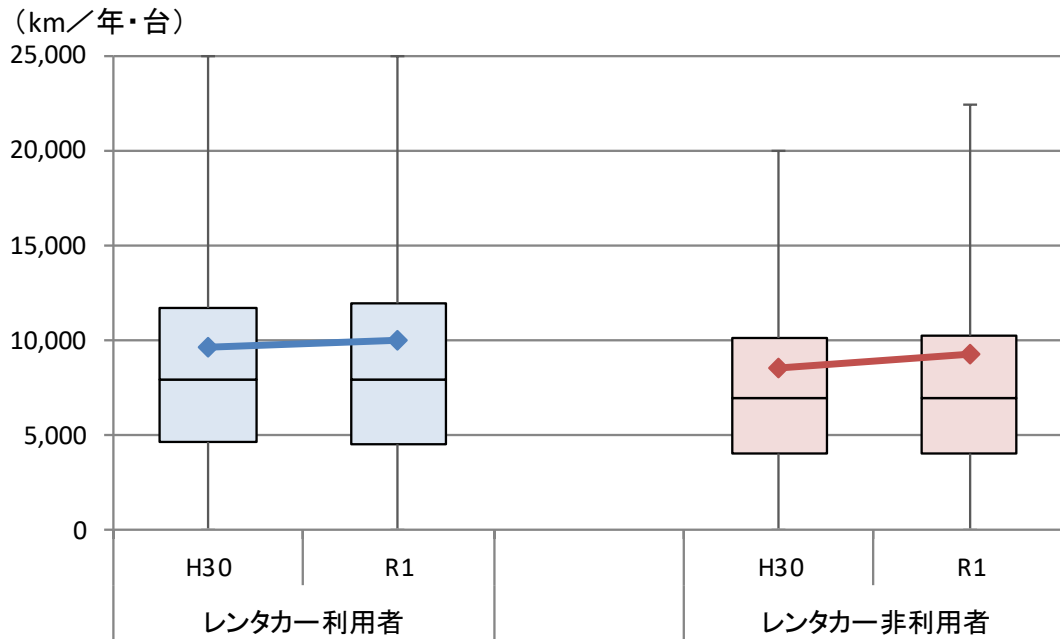


図 3-67 レンタカー利用有無別自家用車走行距離の推移

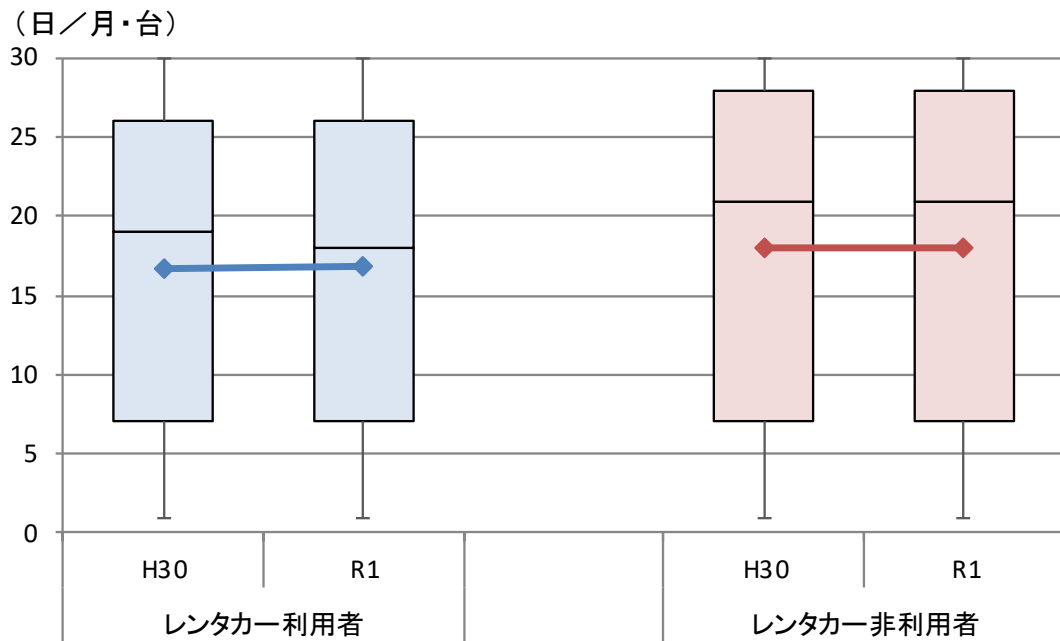


図 3-68 レンタカー利用有無別自家用車利用頻度の推移

### 3-2 サンプル数の見直し

過年度のサンプル回収目標は、3大都市圏の市、政令指定市、その他の市、町村の4都市区分で設定していたが、政令指定市や町村は対象都市が少なく、リサーチ会社の登録者数が少ないため、取得可能なサンプル数の母数が少ない。そこで、人口分布や調査コスト削減の観点から、サンプル数の設定方法を見直す。

#### (1) 過年度のサンプル数

##### 1) サンプル回収目標

過年度調査では、4つの都市区分に対し、各4,000サンプルの合計16,000サンプルを回収目標としていた。



図 3-69 サンプル回収目標

##### 2) 実際のサンプル回収数

実際には、政令指定市や町村のサンプル数が少なくなっている。

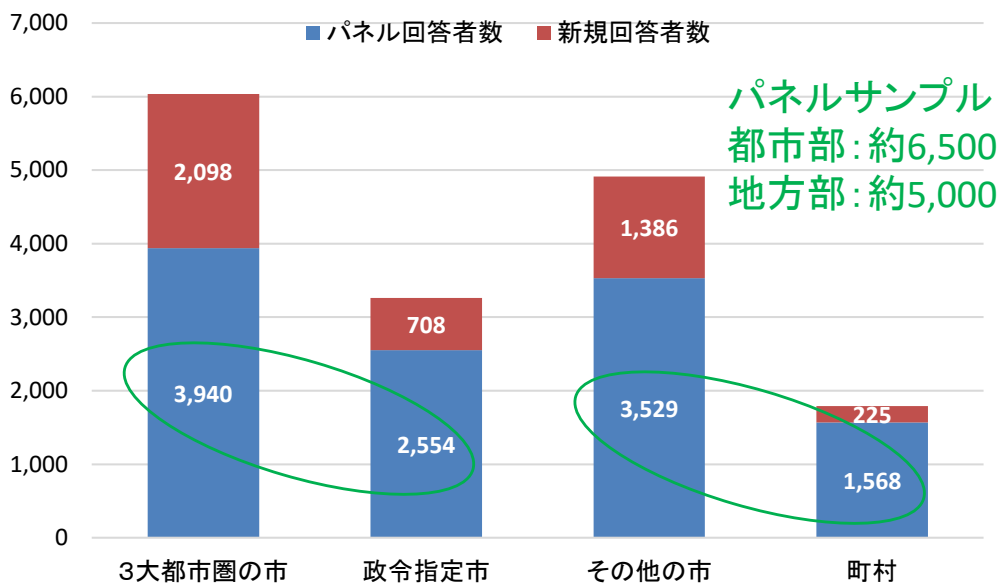


図 3-70 R1 年度調査での実際のサンプル回収数

そこで、過年度の分析結果と整合性が取れるように、過年度の都市区分に基づいて新たな区分を設定し、サンプル数の見直しを行う。具体的には、3大都市圏の市と政令指定市を都市部、その他の市と町村を地方部とし、各 6,000 サンプルの合計 12,000 サンプルを回収目標とする。なお、3大都市圏の市と政令指定市、その他の市と町村の傾向は似ているため、同じ区分として設定できる。

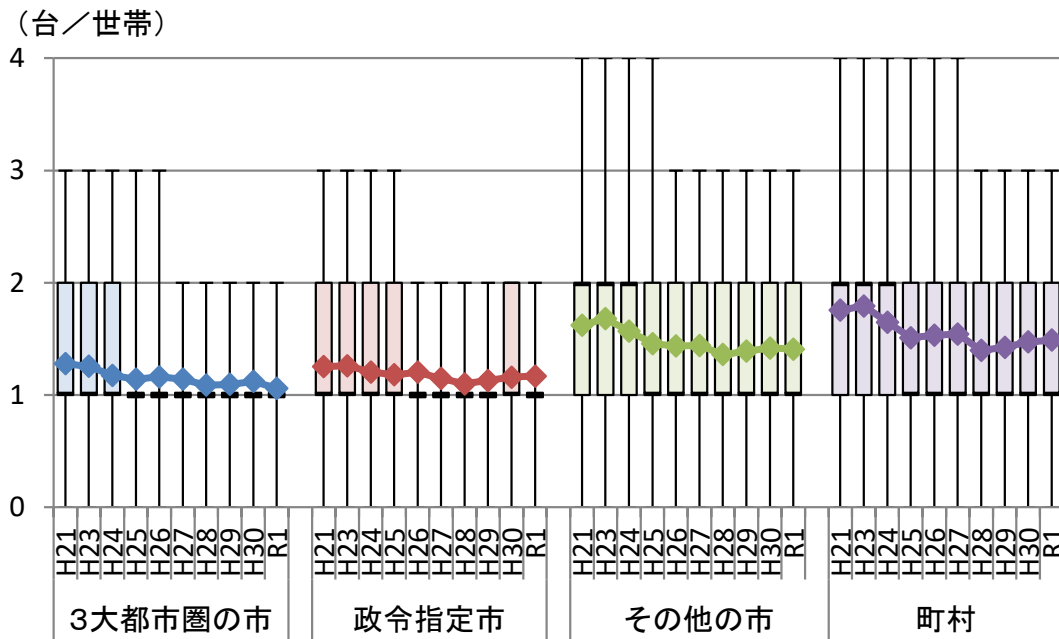


図 3-71 都市区分別保有台数の推移

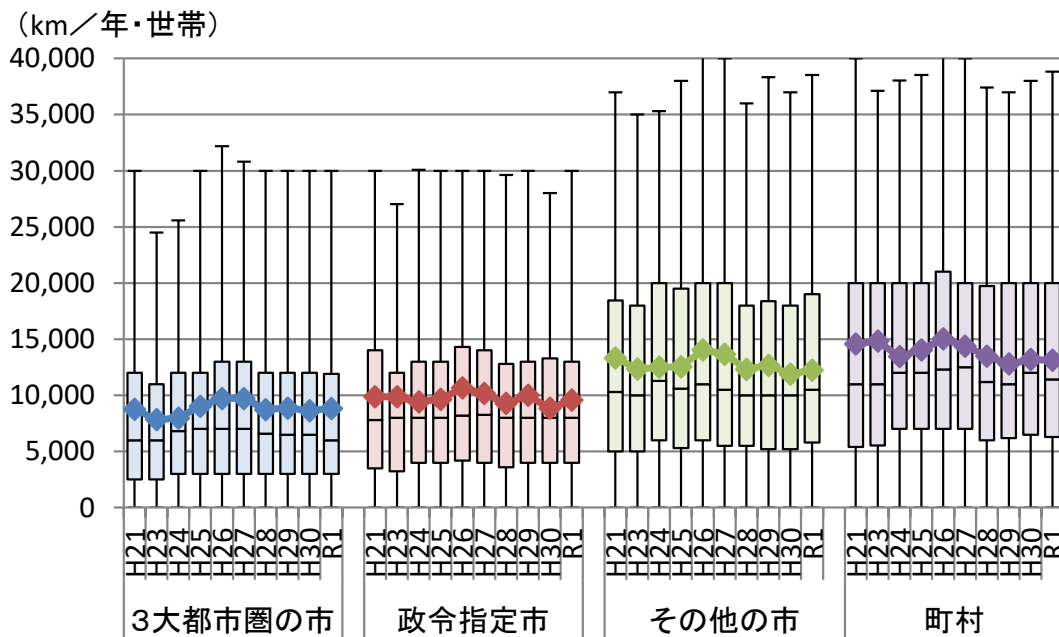


図 3-72 都市区分別走行距離の推移

### 3-3 今後長期的に把握すべき分析項目の絞り込み

パネル調査であり、毎年同じ人に同じ質問によるアンケート調査を行った結果をもとに、属性や環境の変化による自動車の保有・利用の変化を把握するための分析を行うことが目的である。しかし、同じ人にアンケートの回答をお願いしても、アンケートの回答が大変等の理由により回答してもらえない場合がある。そこで、以下の方針で長期的に把握すべき項目であるかを検討し、より有意義な調査を行うためにアンケート調査項目を見直すこととする。

- ・近年の自動車の保有・利用、社会情勢、感染症拡大による行動変化などを基に調査項目の絞り込みを行う
- ・パネル調査であり、同じ人にアンケートを回答してもらうことを基本としているが、脱落してしまう（過去には回答したが翌年には回答してくれない）人が少なくないため、回答者の負担を軽減できるようにアンケート調査項目を見直す
- ・過年度の分析を踏まえ、自動車の保有や利用の状況をより明確に把握するための分析ができるように、アンケート調査項目を見直す
- ・家族に関する質問や回答者自身のこと以外を聞く質問など、回答者が回答しにくい質問のアンケート調査項目を見直す
- ・同じ人の経年変化を分析するために、アンケート調査項目の継続性を重視する

また、近年の社会情勢を踏まえて新たな質問の追加を検討する。追加する質問の具体的な内容については、4章に記載する。

1) 「自動車を運転するとき、信号のない横断歩道付近で道路を横断しようとする人がいると停止するようにしている」の意識

統計的有意差検定の結果、意識別の保有台数は95%有意差があるが、走行距離は有意差がない結果となったため、質問項目から削除することとした。

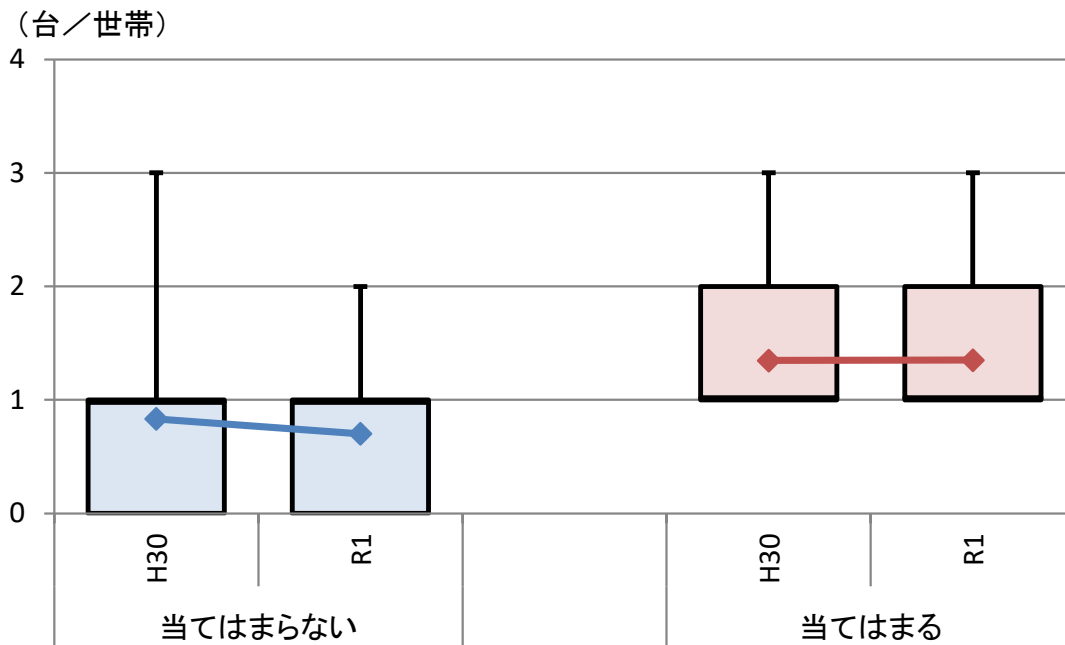


図 3-73 意識別保有台数

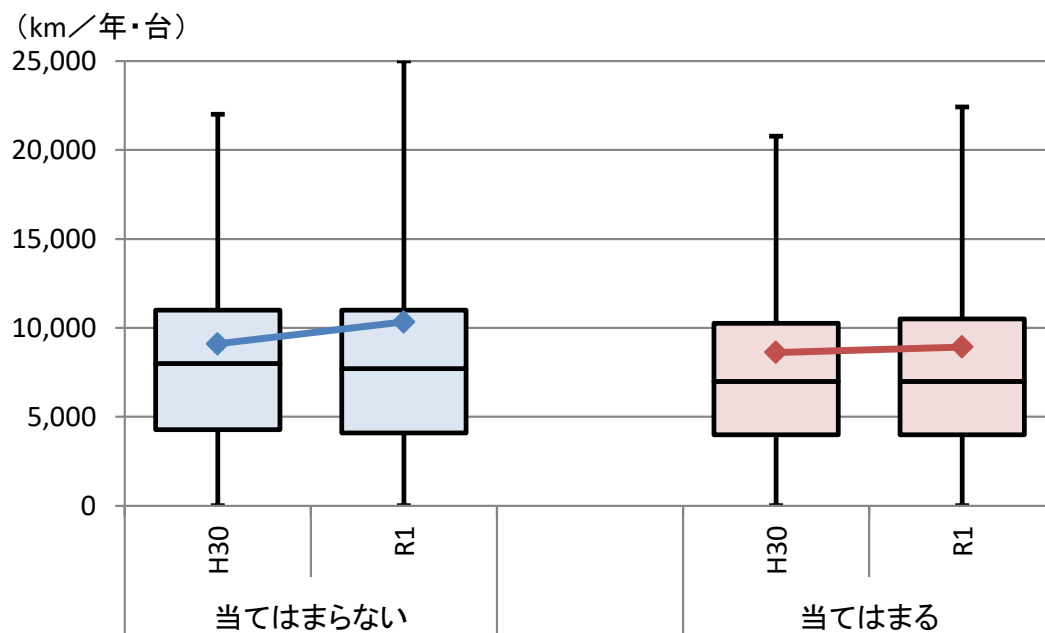


図 3-74 意識別走行距離

2) 「自動車を購入・買い替えるときには、安全運転支援機能が付いた自動車を買おうと思う」の意識

統計的有意差検定の結果、意識別の保有台数も走行距離も有意差がない結果となったため、質問項目から削除することとした。

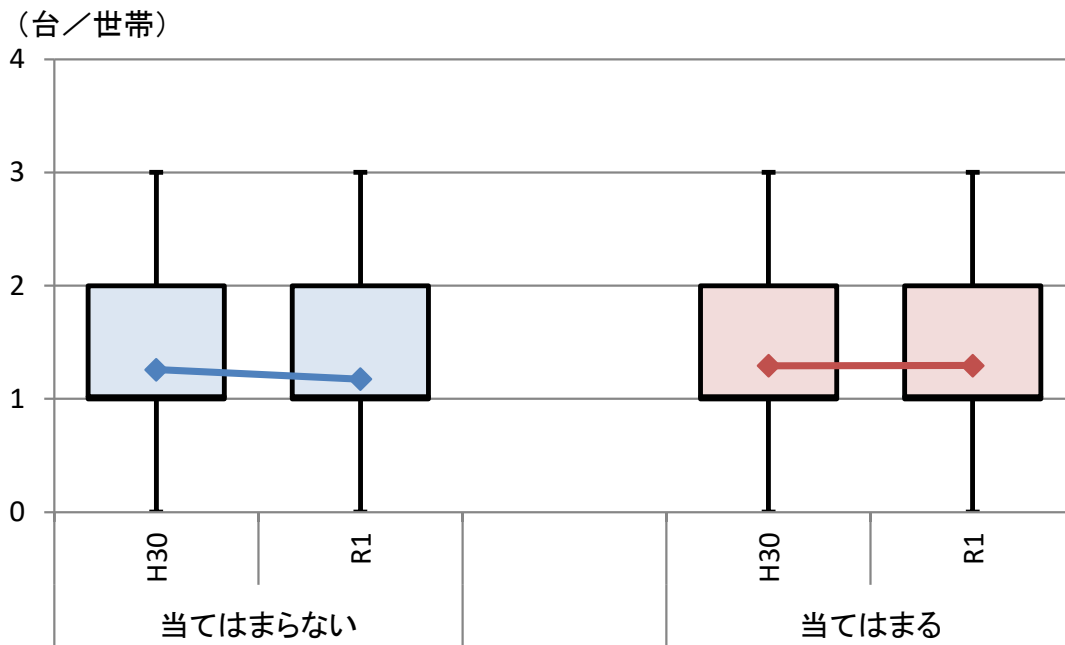


図 3-75 意識別保有台数

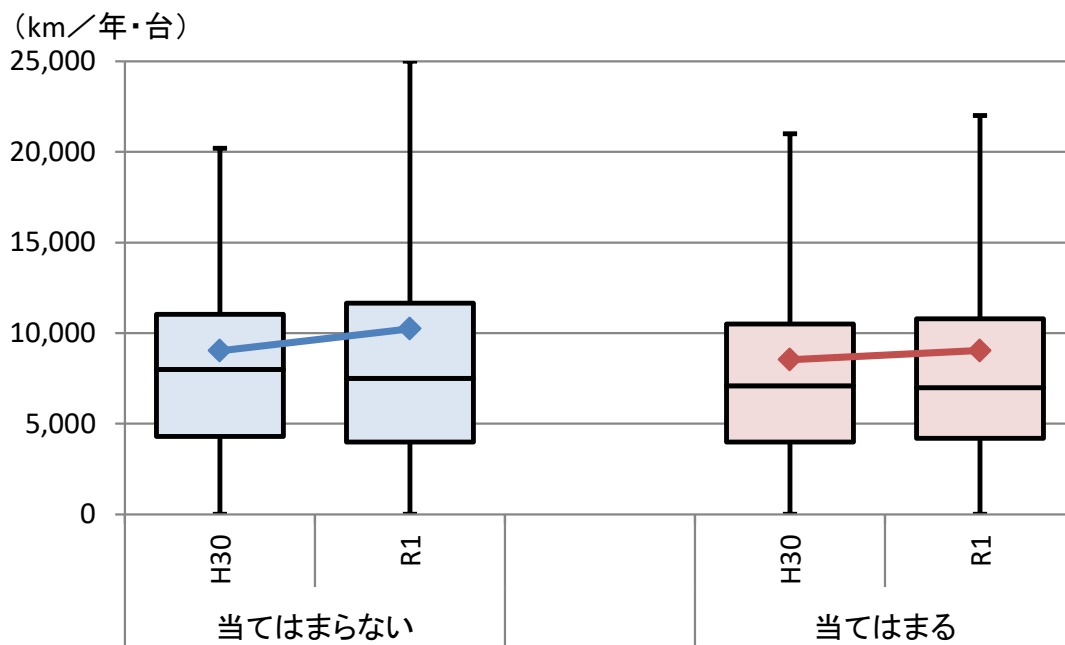


図 3-76 意識別走行距離

3) 「安全運転支援機能が付いた自動車に買い換えた場合、自動車の利用が増えると思う」の意識

統計的有意差検定の結果、意識別の保有台数は95%有意差があるが、走行距離は有意差がない結果となったため、質問項目から削除することとした。

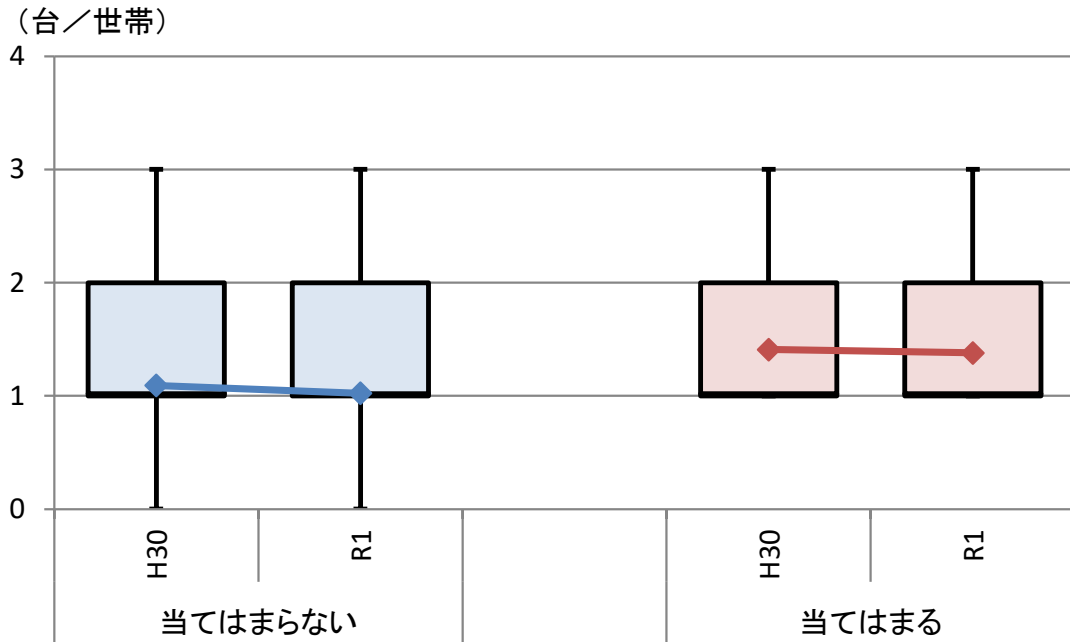


図 3-77 意識別保有台数

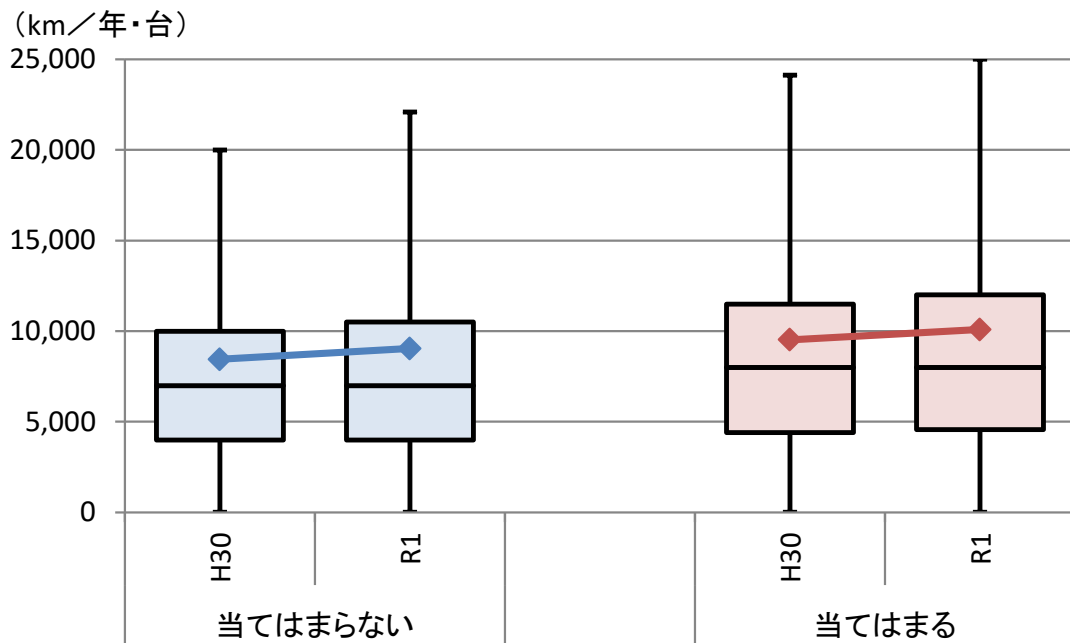


図 3-78 意識別走行距離



### 3-4 継続率向上の工夫

H21年度～R1年度調査回答者に対して、現在の状況を回答してもらうパネル調査を実施する。会員の退会や回答者として応募しない等によるサンプル脱落が想定されるため、その場合は回答者の追加募集を行う。パネル回答者の回答率を向上させるため、下記の様な工夫を検討する。

- ①PCでの回答用画面と、スマートフォンへ最適化された調査画面を設定する。
- ②目に触れる機会が多くなる様、回答のお願いメール配信を複数回実施する。
- ③パネル回答者の回答期間を、3週間程度と長くする。
- ④新規モニター募集時のスクリーニング調査において、予めパネル調査であることを明記し、「Q：毎年協力していただけますか」という問いを追加し、「協力できる」、「多分協力できる」と答えた人のみを新規モニターの対象とする。



本アンケートは、数年にわたり、毎年、同じ内容をお尋ねし、あなたの自動車の保有状況・利用状況の変化を調査するものです。毎年行われる本アンケートにご協力していただけますか。

- 1. 協力できる
- 2. 多分協力できると思う
- 3. 毎回は協力できない

図 3-79 スクリーニング調査に追加する問い

### 3-5 WEB アンケートパネル調査の設計

#### 3-5-1 調査対象

##### (1) 継続調査対象者

H21 年度、H23 年度、H24 年度、H25 年度、H26 年度、H27 年度、H28 年度、H29 年度、H30 年度、R1 年度調査の回答者に対して調査を行う。

##### (2) 追加募集条件

①過去 3 年間に自動車を保有したことがある世帯を対象

- ・過去 3 年間自動車の非保有者は含まない。
- ・前回もこの条件のサンプルであったので、運転習熟度などの条件を合わせる。

②主運転手が回答する。(自分が主に運転している車両を保有している者)

③事前アンケートの「Q:毎年協力していただけますか」という問いに、「協力できる」、「多分協力できる」と答えた人のみを対象

#### 3-5-2 調査手法

アンケートは、以下の方法で実施する。

①Web 調査によって実施

Web 調査を行うことで、必要なサンプル属性別に必要なサンプル数を指定して得ることができるため、効率的な調査が可能となる。

②パネル調査を実施

過年度調査 (H21～R1 調査) において回答した回答者に対してパネル調査を行い、必要サンプル数に足りない数の回答者の追加募集を行う。

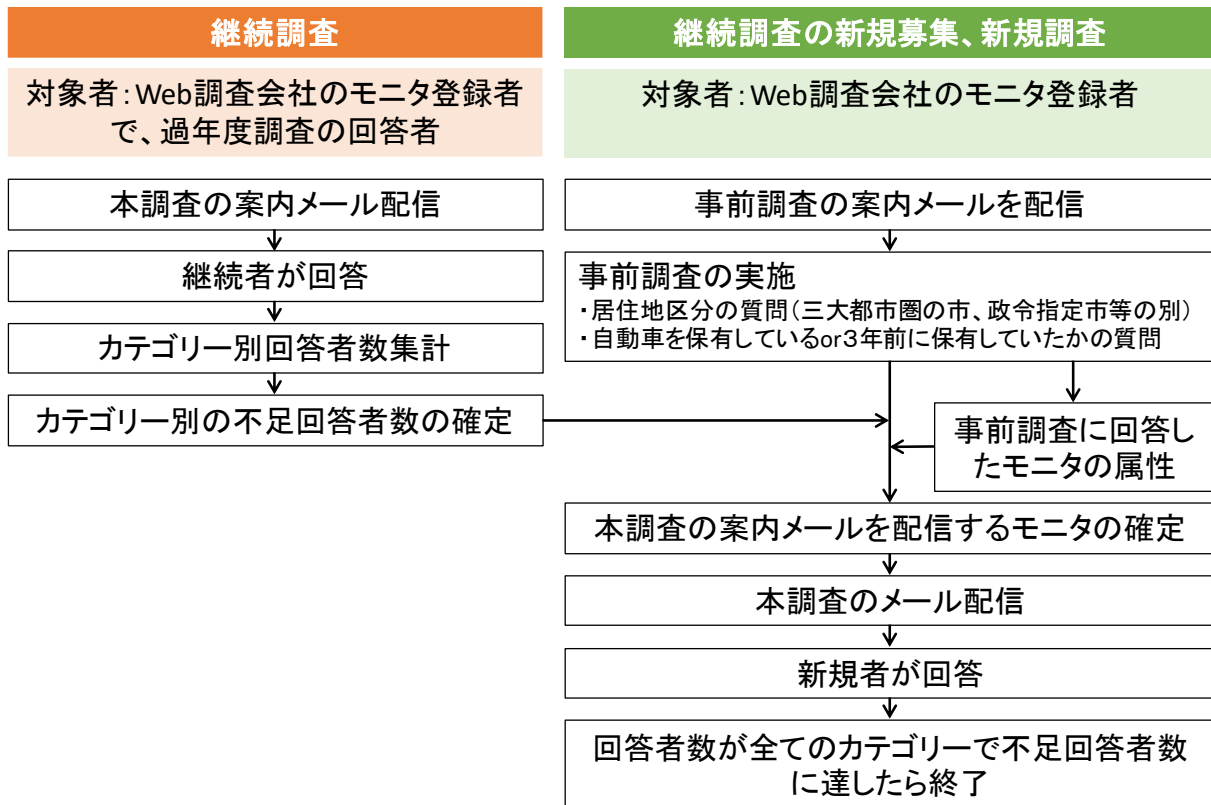


図 3-80 アンケートの流れ

③パネルサンプル回答者の回答機会が多くなるように工夫

パネル回答者の回答期間を3週間に設定し、案内メールを複数回送信する。

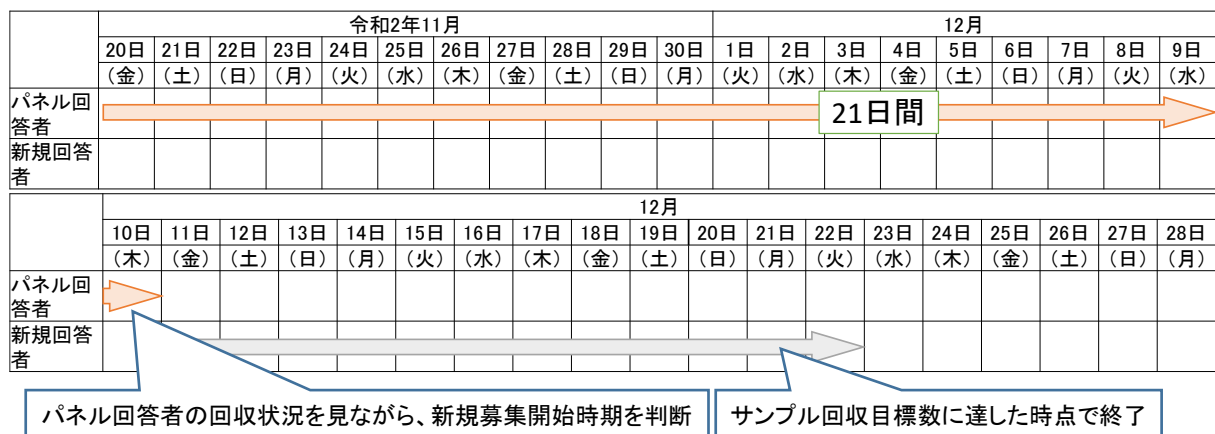


図 3-81 アンケートスケジュール

#### ④PC用とスマートフォン用回答画面

PCからだけでなく、スマートフォンからの回答もできる様に、スマートフォン回答用の画面を用意する。

#### 【PC用画面】

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

Q20 その方は、その車を平日にどんな用途にお使いですか。  
それぞれの車ごとに、用途の多い順に1位から3位までお答えください。

【項目ごとに横方向で1位から3位までをお答えください】

	通勤・通学	業務	日常食品の買い物	日常食品以外の買い物	食事・社交・娯楽 (日常生活圏内)	観光・行楽・レジャー (日常生活圏を越える)	通院	送迎	その他
続柄 性別 年齢 最もよく利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位
続柄 性別 年齢 2番目に利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位
続柄 性別 年齢 3番目に利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

#### 【スマホ用画面】

Q20 その方は、その車を平日にどんな用途にお使いですか。  
それぞれの車ごとに、用途の多い順に1位から3位までお答えください。

【項目ごとに横方向で1位から3位までをお答えください】

	通勤・通学	業務	日常食品の買い物	日常食品以外の買い物	食事・社交・娯楽 (日常生活圏内)	観光・行楽・レジャー (日常生活圏を越える)
続柄 性別 年齢 最もよく利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位
続柄 性別 年齢 2番目に利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

Q15 その車の購入、または、ご家庭に入手された時期はいつでしょうか。

お選びください

昭和

平成

図 3-82 PC画面とスマホ画面のイメージ

### 3-5-3 調査結果を集計する際の重み付け

過年度調査と同様の方法で重み付けする。

#### (1) 重み付けの必要性

- ・実施したアンケートはランダムサンプリング調査ではなく、都市区分別・ブロック別・性別・年齢階層別（以下、指定区分）にサンプル数を設定して収集する。
- ・都市区分別等での集計を行う場合には、得られたサンプルをそのまま足して集計すると、母数のサンプル構成※を反映していない状態となるため、重み係数を乗じた上で集計する。

※例えば、ある都市区分の中の、ブロック別・性別・年齢階層の母数分布

#### (2) 重み係数の設定方法

- ・重み係数は、以下で与えられる。

$$\text{重み係数} = \text{指定区分の母数} / \text{指定区分サンプル数}$$

- ・指定区分サンプル数はアンケート結果から得られる。
- ・指定区分の母数を統計から設定する。

#### (3) 重み係数の種類と考え方

補正係数は、集計の場面によって、以下の3種を設定する必要があると考えられる。

##### ①自動車単位での質問の集計の際の重み係数

係数の考え方：サンプルとして得られた全ての自動車の運転者の都市区分別・ブロック別・性別・年齢階層別人数の割合を、母数の都市区分別・ブロック別・性別・年齢階層別人数の割合にあわせる。

##### ②回答者のみの質問の集計の際の重み係数

係数の考え方：回答者の都市区分別・ブロック別・性別・年齢階層別人数の割合を、母数の都市区分別・ブロック別・性別・年齢階層別人数の割合にあわせる。

##### ③世帯単位での質問の集計の際の重み係数

係数の考え方：回答者の属する世帯の都市区分別・ブロック別・世帯主の性別・年齢階層別・世帯規模別世帯数の割合が、全国世帯の都市区分別・ブロック別・世帯主の性別・年齢階層別・世帯規模別世帯数の割合にあわせる。

ここで、「③世帯」の場合の母数は、国調等の値を用いることによって比較的簡単に拡大係数を設定できる。①②の母数については次項に示す。

#### (4) 重み係数の母数設定方法

アンケート回答者の母数（主たる運転者の市町村別性年齢構成比）を把握するためには次の点を考慮する。

##### a. 母数設定の考え方

- ①「1台の自動車にはひとりの主たる運転手に対応する」と仮定すると、現在の主たる運転者の母数は現在の乗用車と軽自動車を合わせた保有台数（以下、自動車保有台数）になる。
- ②本アンケートのサンプル数は都市区分別・ブロック別・性別・年齢階層別に設定しているので、市町村別・性別・年齢階層別の母数を得る必要がある。
- ③自動車保有台数は市町村別の値が既存統計※で得られるが、市町村別・性別・年齢階層別の自動車保有台数が得られる統計がない。

※市町村別自動車保有台数（乗用車・軽乗用車）【自動車検査登録情報協会】

- ④市町村別・性別・年齢階層別の自動車保有台数が得られる統計がないため、市町村別自動車保有台数を、都道府県別・性別・年齢階層別免許保有者数【警察庁】と性別・年齢階層別の運転免許保有者数のうち車を保有する者の割合【本アンケート】を用いて、市町村別・性別・年齢階層別の自動車保有台数へ展開する。

##### b. 母数計算方法

市区町村別・性別・年齢階層別主たる運転者数

= 市区町村別自動車保有台数（自検協データ）

×（都道府県別・性別・年齢階層別免許保有者数（警察庁データ）

×性別・年齢階層別の免許保有者数の車保有割合（本アンケート））

÷（都道府県別免許保有者数（警察庁データ）

×免許保有者数の車保有割合（本アンケート））

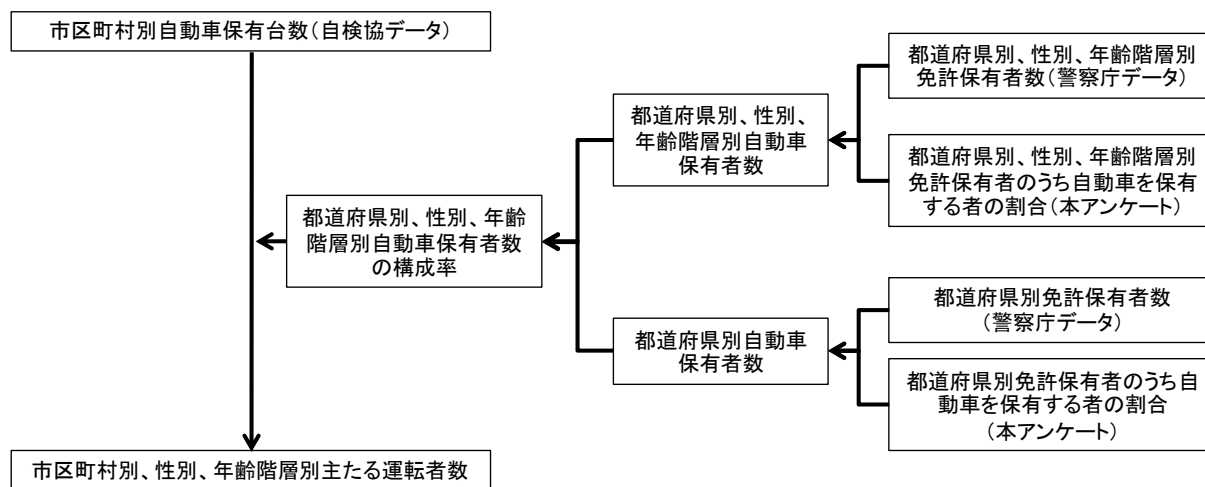


図 3-83 母数計算方法の流れ

#### 4. 社会情勢の変化を踏まえたWEBアンケート調査の検討

今後の自動運転やカーシェアリング、MaaSといったモビリティ環境の変化に関する動向等を整理した上で、分析テーマに合わせて調査対象を絞り込んだ調査や社会情勢の変化を踏まえた将来シナリオに対する意識調査等の新たなWEBアンケート調査の設計を行う。

##### 【今後のモビリティ環境の変化に関する動向】

- ・自動運転については、ホンダが2021年3月5日にレベル3の自動運転機能を持つ車を発売するなど、条件付自動運転車が出ている
- ・カーシェアリングの車両台数と会員数は年々増加
- ・全国各地で様々なMaaSアプリの実証実験が行われており、今後増加していくことが予想されている

⇒自動運転車の開発やMaaS等の増加に伴い、自動車の保有や利用が変化していく可能性があることから、モビリティ環境の変化に関する調査を行うために、自動運転車やMaaSに関する質問項目を検討する。

⇒学識経験者に意見聴取を行い、本年度調査では自動運転車やMaaSの質問ではなく新型コロナウイルス感染症拡大の影響の質問項目を充実させる方針に変更した。  
(4-2節)

## 4-1 モビリティ環境の変化動向等の整理

### 1) モビリティサービスの類型

モビリティサービスには、以下のような種類がある。

表 4-1 モビリティサービスの類型

サービス分類		サービス内容		
カーシェア	B2C	ラウンドトリップ型		借り受けたステーションへの返却を前提としたカーシェアサービス 近年ではスマホアプリにより予約/借受/返却手続きが可能に
		ワンウェイ型	ステーション型	借りた場所と異なる場所に返却することができる、乗り捨て型のカーシェアサービス
			フリーフロート型	決められたエリア内であれば、道路や公共駐車場など自由に乗り捨てることのできるカーシェアサービス
	C2C		所有する自家用車を、利用者間で貸し借りできるカーシェアサービス	
デマンド交通	定路線型		通常の路線バスをベースに、予約があった場合に限り運行するサービス	
	準自由経路型 (マイクロランジット)		利用者の需要に応じて高頻度で運行ルート・時刻を更新して運行する乗合バスサービス	
	B2C	タクシー配車	配車アプリ等により、高効率にタクシー配車を行うサービス	
		相乗りタクシー	配車アプリ等を用い、同方向に移動する利用者のマッチングを行い、まとめて効率的に運送するサービス	
	C2C	ライドヘイリング	一般ドライバーが自家用車を用いて乗客を運送するサービス	
		カープーリング	同方向へ移動者同士のマッチングを行うサービス	
マルチモーダルサービス		複数の交通モーダル(鉄道・バス・タクシー・カーシェア等)を統合し、アプリを通じた一元的な検索・予約・決済を実現したサービス		
物流	物流P2Pマッチング		荷主と物流の担い手のマッチングサービス	
	貨客混載		旅客運送事業者による貨物運送と、貨物運送事業者による旅客運送の両方を含んだ、ヒトとモノの混載運送サービス	
	ラストマイル配送無人化		ラストマイル配送でドローンを含む無人配送ビークルを活用した配送サービス	
駐車場シェアリング		アプリ等を用い、月極や個人の駐車場を一時的に貸し借りすることを可能とするサービス		
移動サービスと周辺サービスの連携		既存のモビリティサービスのインフラを活用し、フードデリバリー提供や広告・クーポン配信等を活用した消費誘導を行うサービス		
コネクテッドカーサービス		車両のコネクテッド化を通じた、メンテナンス、業務オペレーション等の高度化サービス		

出典) 官民 ITS 構想・ロードマップ 2019



## 2) 自動運転技術について

自動運転技術のレベル分けは、以下の通りである。



出典) 自動車の安全確保に係る制度及び自動運転技術等の動向について (国土交通省)

図 4-1 自動運転技術のレベル分け

また、ホンダは、2021年3月5日に、レベル3の自動運転機能を持つ「Honda SENSING Elite (ホンダ センシング エリート)」を搭載した新型「LEGEND (レジェンド)」を発売した。Honda SENSING Elite の主な特長は、以下の通りである。

### ①ハンズオフ機能

高速道路や自動車専用道で、渋滞追従機能付アダプティブクルーズコントロール (ACC) と車線維持支援システム (LKAS) が作動中に一定の条件を満たすと、ドライバーがハンドルから手を離れた状態でも、システムが運転操作を支援する機能。

- ・ハンズオフ機能付車線内運転支援機能：システムが車線内の走行や追従を支援。システムは設定された車速を保ちながら車線中央に沿うように走行し、先行車がいる場合は適切な車間距離を保ちながら追従を支援。
- ・ハンズオフ機能付車線変更支援機能：ハンズオフ機能付車線内運転支援機能で走行中、ドライバーが周囲の安全を確認しウインカーを操作すると、システムが車線変更に伴う加減速、ハンドル操作を支援。

- ・ハンズオフ機能付高度車線変更支援機能：ハンズオフ機能付車線内運転支援機能で走行中、高度車線変更支援スイッチを ON にすると一定の条件下でシステムが状況を判断して、車線変更や追い越しなどの操作を支援。システムが車速の遅い先行車を検知した場合、ドライバーに告知を行ったうえで、追い越しや車線復帰を支援。

#### ②トラフィックジャムパイロット（渋滞運転機能）

ハンズオフ機能付車線内運転支援機能で走行中、渋滞に遭遇すると、一定の条件下でドライバーに代わってシステムが周辺を監視しながら、アクセル、ブレーキ、ステアリングを操作する機能。システムは先行車の車速変化に合わせて車間距離を保ちながら同一車線内を走行、停車、再発進します。ドライバーはナビ画面でのテレビや DVD の視聴、目的地の検索などのナビ操作をすることが可能となり、渋滞時の疲労やストレスを軽減させる。

#### ③緊急時停車支援機能

ドライバーがシステムからの操作要求に応じ続けなかった場合、左車線へ車線変更をしながら減速・停車を支援する機能。トラフィックジャムパイロット・ハンズオフ機能の終了時、システムからの操作要求に応じなかった場合、警告音を強め、シートベルトに振動を加えるなど、視覚、聴覚、触覚によってドライバーに操作要求に応じるよう、さらに促す。それでも、ドライバーが操作要求に応じ続けなかった場合はハザードランプとホーンで周辺車両への注意喚起を行いながら、減速・停車を支援。路肩がある場合は、左側車線に向かって減速しながら車線変更を支援。

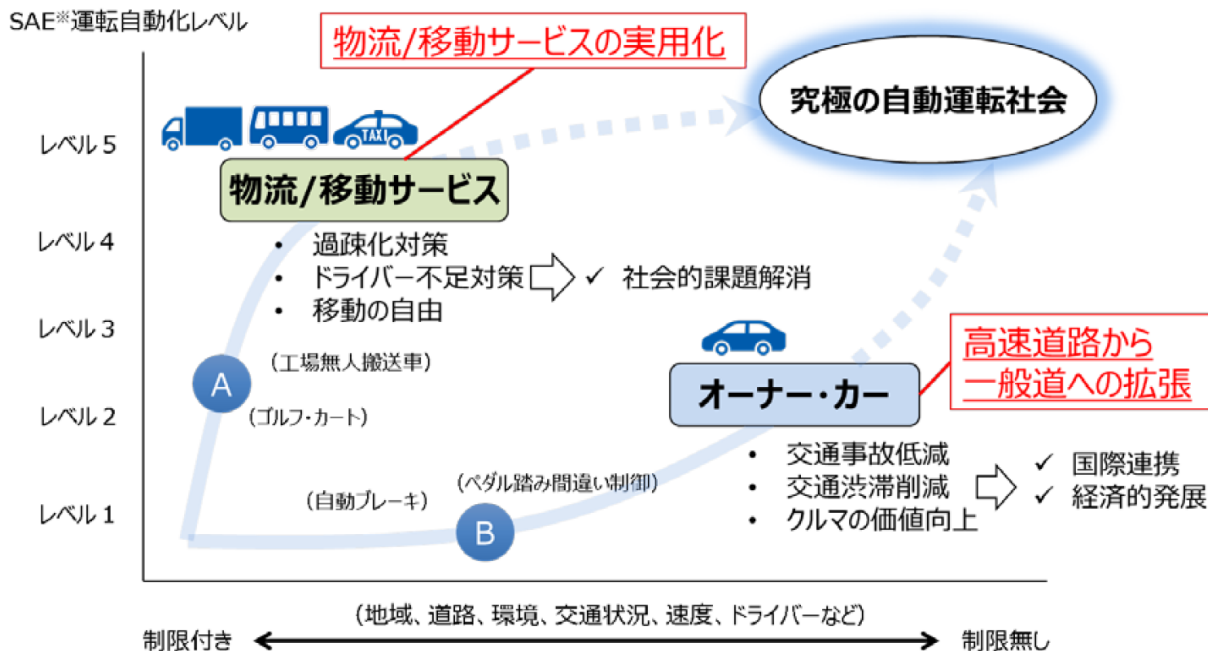
#### ④ヒューマン・マシン・インターフェイス（HMI）

ドライバーへ作動状態、走行状況、システムからの操作要求をわかりやすく瞬間的に認知させるインターフェイス。ハンドル、ナビ画面上部、グローブボックスに **Honda SENSING Elite** 表示灯を装備。ハンズオフ可能な状況ではハンドルの表示灯がブルーに点灯し、トラフィックジャムパイロット（渋滞運転機能）作動時は、その他の表示灯もブルーに点灯。一方、システムがドライバーに操作要求をする際には、これらの表示灯がオレンジに切り替わって点灯・点滅するなど、わかりやすくサインを示す。また、12.3 インチの大型フル液晶メーターでも、システムの作動状態や周辺車両の状況、操作要求をシンプルかつ表現力豊かに表示する。

出典) HONDA (<https://www.honda.co.jp/news/2021/4210304-legend.html>)

### 3) 運転自動化レベルと車社会の変化

運転自動化レベルと車社会の変化は、以下の通りである。



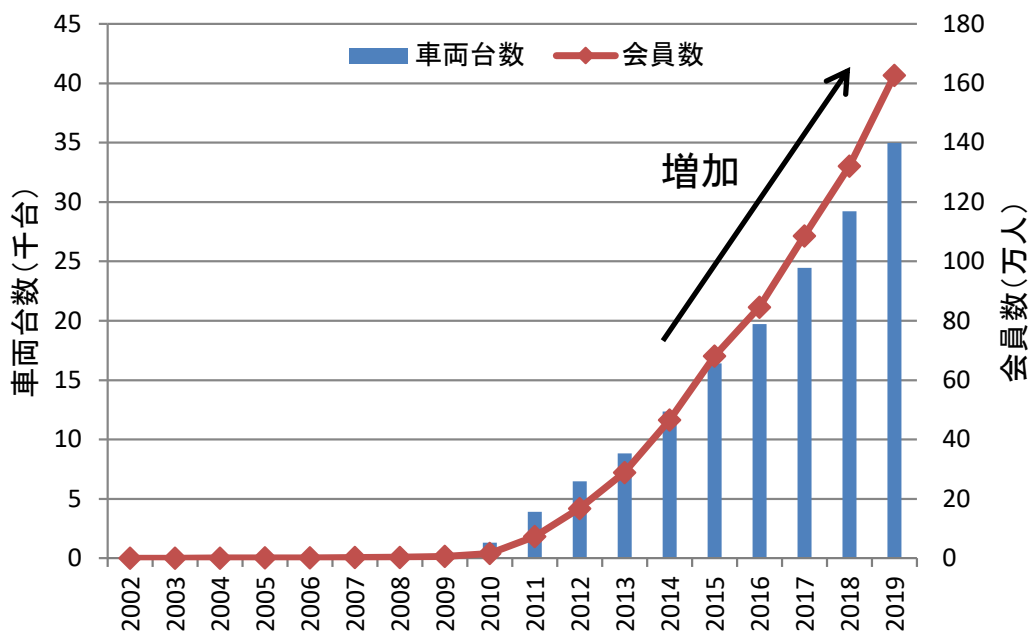
※SAE (Society of Automotive Engineers) : 米国の標準化団体

図 4-2 運転自動化レベルと車社会の変化

出典) 官民 ITS 構想・ロードマップ 2019

### 4) カーシェアリング車両台数と会員数

カーシェアリングの車両台数と会員数は年々増加している。



出典) 交通エコロジー・モビリティ財団

図 4-3 カーシェアリング車両台数と会員数

## 5) 市場化・サービス実現のシナリオ

市場化・サービス実現のシナリオは、以下の通りである。

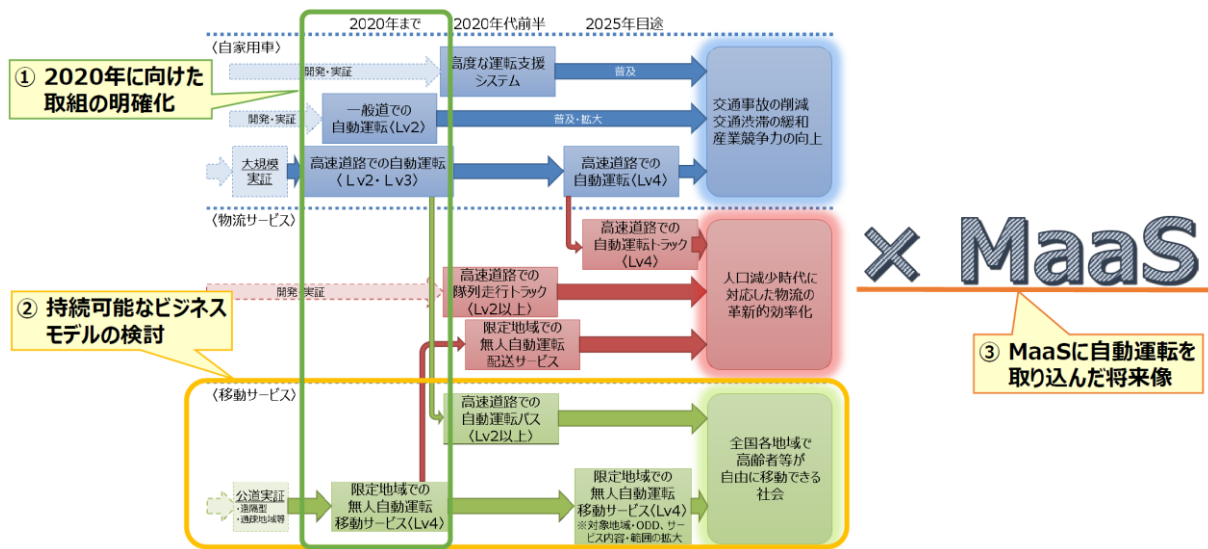


図 4-4 市場化・サービス実現のシナリオ

出典) 官民 ITS 構想・ロードマップ 2019

## 6) 将来の MaaS 像

将来の MaaS 像は、以下の通りである。

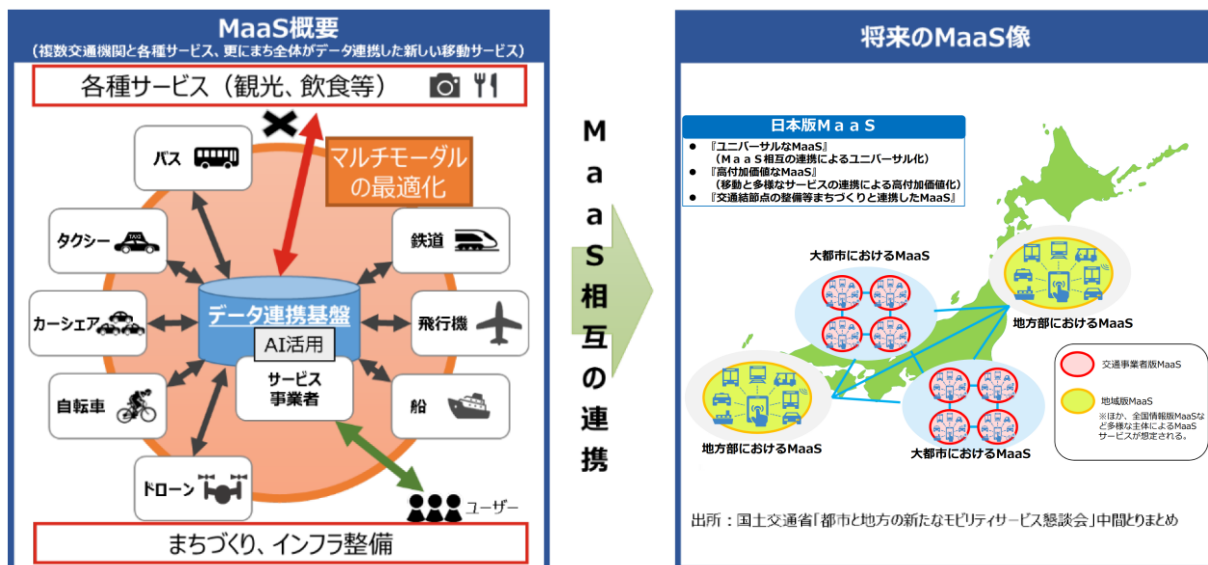


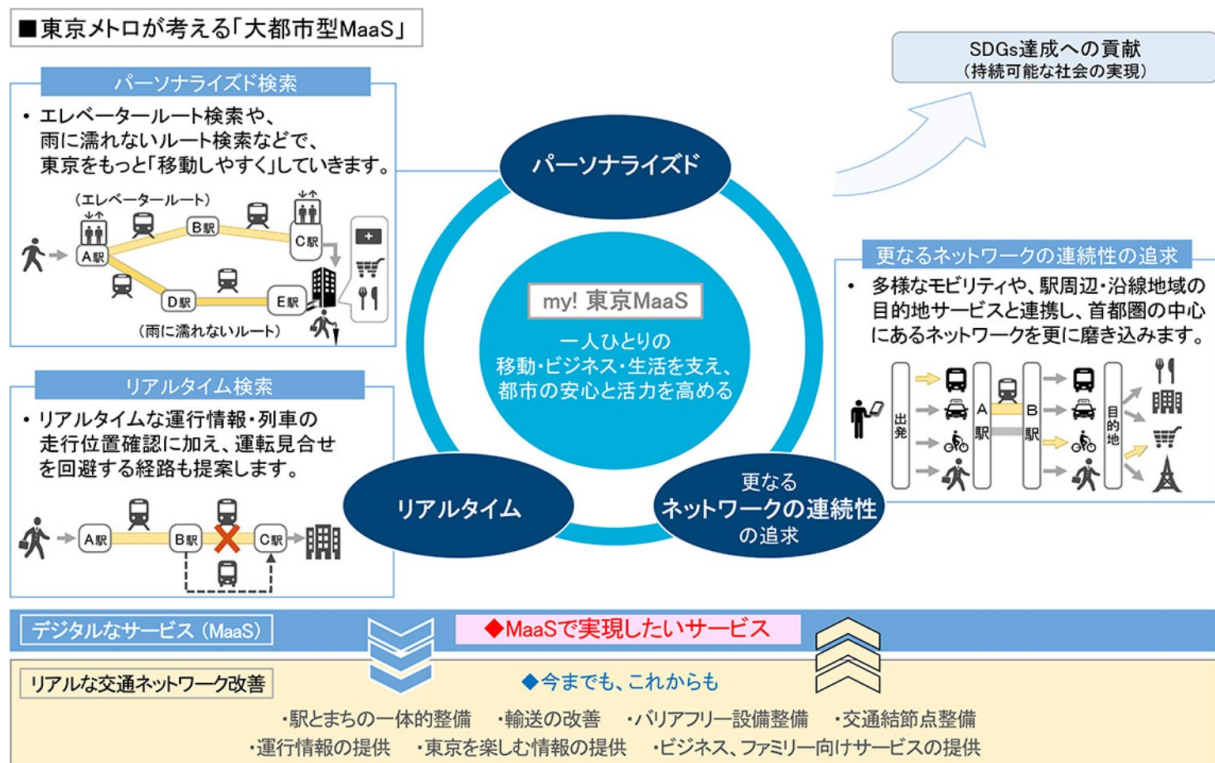
図 4-5 将来の MaaS 像

出典) 官民 ITS 構想・ロードマップ 2019

7) 大都市型 MaaS 「my! 東京 MaaS」 (東京メトロ)

東京メトロ my!アプリ (無料) には、以下の機能がある。

- ①リアルタイムな運行情報・列車走行位置、各駅情報など
- ②鉄道・バス・タクシー・シェアサイクルを含む出発地から目的地までの経路検索と、経路検索結果からタクシーアプリ・シェアサイクルサービスなどへの連携
- ③列車内・駅改札口の「混雑見える化」: 列車内 342 区間、改札口 171 駅 (全 9 路線・全区間・全駅)



出典) 大都市型 MaaS 「my! 東京 MaaS」 (東京メトロ)

図 4-6 大都市型 MaaS 「my! 東京 MaaS」

## 8) MaaS の普及状況

MaaS は出発地と目的地を指定すると複数手段を組み合わせた最適ルート案内、一括決済や月間定額料金等で支払い負担が小さい統合サービスである。例えば、小田急電鉄株式会社では、MaaS アプリである「EMot (エモット)」を活用した実証実験を実施しており、目的地までのルート検索とモビリティの予約・決済を一括して行えるだけでなく、日常生活における飲食のサブスクリプションサービスや特典チケットを利用したり、旅行時におけるスマホで見せるだけのデジタルフリーパスや旅をサポートする便利な機能を利用したりすることができる。

表 4-2 MaaS の普及状況

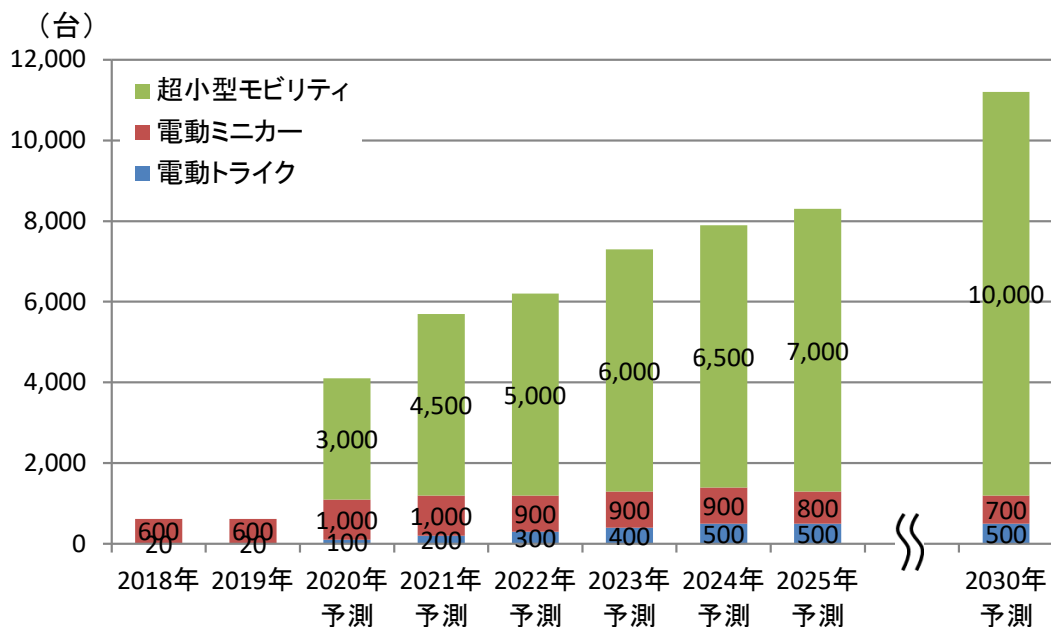
名称	運営	エリア	期間	料金	サービス	利用者数	備考
EMot	小田急電鉄(東京・神奈川エリア)、遠州鉄道(静岡西部エリア)	新宿、新百合ヶ丘、箱根	2019年10月末～2020年3月10日	無料(アプリ内課金あり)	経路検索、電子チケット、連携サイトへの遷移・予約・決済、クーポン	1000以上DL (google play)	北海道十勝地域でも2回実施
モビリティパス	NAVITIME、docomo bike share、Japan Taxi、TWRりんかい線、東京臨海副都心まちづくり協議会	東京臨海副都心エリア	2020年1月16日～2月14日	無料	経路検索、電子チケット、アプリ内予約・決済、クーポン	1万2120DL	無料の予約制シャトルバスの運行も実施
Ringo Pass	JR東日本、HITACHI	東京23区、武蔵野市、三鷹市	2020年1月16日～	無料(クレジットカード登録必須)	タクシー配車・乗車・決済	100以上DL (google play)	Android向けは春ごろから開始
Izuko	JR東日本、東急	伊豆半島	2019年4月1日～6月30日、2019年12月1日～2020年3月10日	無料	経路検索・予約・決済	デジタルチケット6166枚を販売、2万DL以上	観光MaaSでは国内最多の利用数
My route	西日本鉄道、トヨタ自動車	福岡市・北九州市およびその周辺	2018年11月1日～2019年3月31日、2019年11月28日～本格実施	無料	経路検索・予約・決済、店舗・イベント情報の検索、電子チケット	2万DL以上	2020年春以降対象エリア順次拡大予定
Setowa	JR西日本	出発地: 全国、到着地: 広島県東部エリア	2019年10月1日～2020年3月31日	無料	経路検索・予約・決済、旅行行程作成、電子チケット、フリーパス提供	-	出発地から目的地までの列車の予約は、JR西日本インターネット予約サービス「e5489(いいごやく)」の対象エリアに限る
沖縄CLIPトリップ	KDDI、沖縄セルラー、日本トランスオーシャン、沖縄都市モノレール、冲東交通事業協同組合、沖縄ITイノベーション戦略センター、Japan Taxi、ナビタイムジャパン	沖縄県那覇市、および周辺地域	2020年2月4日～2020年3月31日	無料	経路検索・予約・決済、観光情報提供、電子チケット、旅行保険の契約	-	
Universal MaaS	ANA、京急、横須賀市、横浜国立大学	羽田空港～横須賀市間	2020年度内の実装をめざす	無料	移動躊躇層(高齢者、障がい者等)への情報提供、サービス事業者への一元的な利用者情報の提供	-	
whim	MaaS Global、三井不動産	柏の葉	2019年12月～2020年度の本格実施を目指す	無料	経路検索・手配・決済、物件・観光・イベント情報、月額定額制サービス	-	

9) パーソナルモビリティ

○超小型モビリティ：2020年から販売開始

- ・9月1日：道路運送車両法施行規則などの一部改正
  - 要件を満たす超小型車を自動車検査証の記載事項
  - 公道走行ができる超小型モビリティの普及を後押し

○セグウェイ：2020年7月に生産終了



出典) 矢野経済研究所

図 4-7 パーソナルモビリティの普及状況と予測

10) Uber (呼び出し型輸送サービス)

専用アプリを通じて個人所有の自家用車を予約・利用できるスマートフォン向けのサービスであり、一般のドライバーが自家用車で配車サービスを行う。現在、京都府京丹後市で Uber の仕組みを採用した公共交通空白地有償運送サービスである「ささえ合い交通」が運行されている。



出典) NPO 法人 気張る！ふるさと丹後町

図 4-8 京都府京丹後市「ささえ合い交通」

### 1 1) 東京 BRT

東京 BRT は、2020 年 10 月 1 日（木）からプレ運行（一次）を開始した。

運行開始日	2020 年 10 月 1 日(木)
運行事業者	京成バス株式会社
運行ルート	虎ノ門ヒルズ～新橋～晴海BRTターミナル 新橋～晴海BRTターミナル〈別紙1参照〉
運行時間	6時台～22時台 ※詳細はホームページ参照。なお、道路状況等を踏まえて運行開始後に変更する場合があります。
運賃	220円(現金・IC同額、小児半額) BRT専用1日乗車券 500円(PASMO、Suicaのみ対応、小児半額) BRT専用定期券(PASMO、Suicaのみ対応) ※定期券は9月24日(木)より新橋定期券発売所にて発売 ※東京都シルバーパス利用可能
支払方法	前乗り先払い(都内一般路線バスと同様)
使用車両	単車車両8両(燃料電池バス5両、ディーゼルバス3両) 連節車両1両(ディーゼルハイブリットバス)



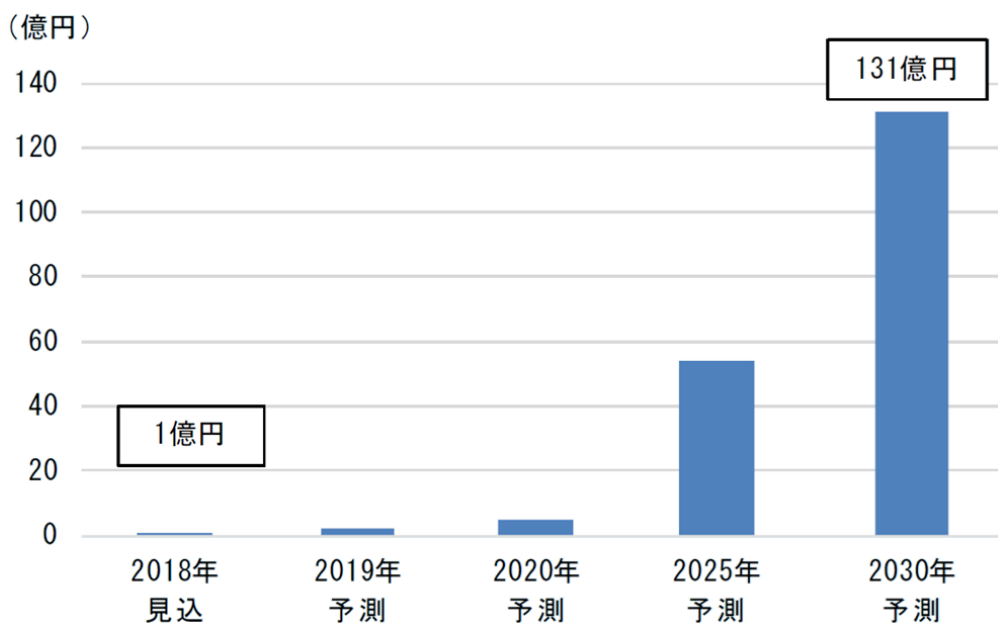
出典) 東京 BRT (<https://tokyo-brt.co.jp/>)

図 4-9 東京 BRT



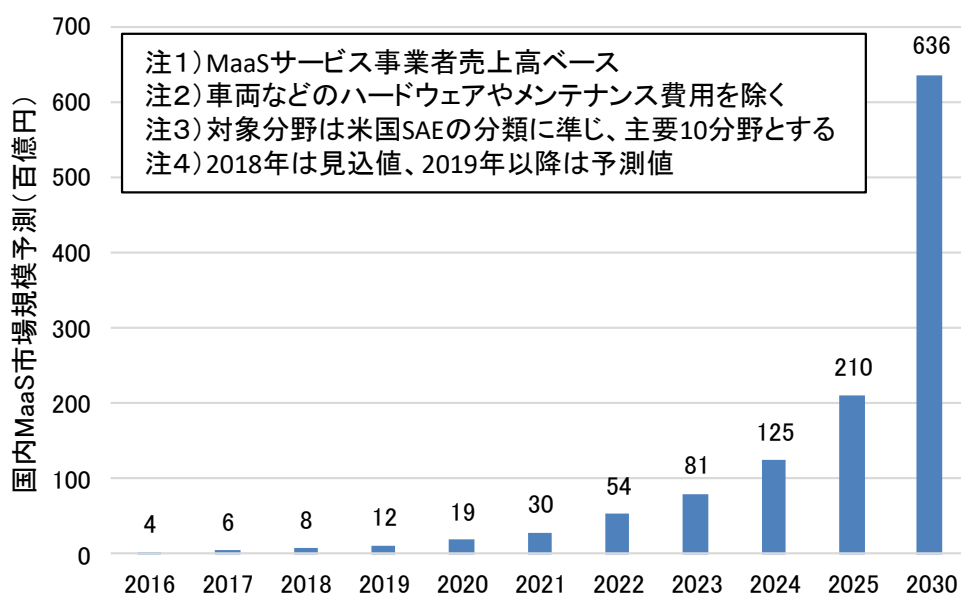
## 1 2) ライドシェアや MaaS の市場規模予測

ライドシェアや MaaS は今後増加していくことが予想されており、それに伴い保有や利用が変化していく可能性がある。



出典) 自動車関連のシェアサービス国内市場調査 (富士経済グループ)

図 4-10 国内ライドシェア市場規模予測



出典) 国内 MaaS 市場に関する調査 (矢野経済研究所)

図 4-11 国内 MaaS 市場規模予測

## 4-2 モビリティ環境の変化に関する調査の検討

### (1) 質問内容の検討

モビリティ環境の変化に関する調査を行うため、自動運転車や MaaS に関する質問項目を検討する。MaaS は、現段階ではまだそれほど普及はしていないが、今後増加していくことが予想されており、それに伴い保有や利用が変化していく可能性がある。

#### 1) 自動運転車に関する質問

過年度調査において、完全自動運転車（レベル5 想定）に関する以下の質問を行った。今年度調査においても同様の質問を行うべきであるかを検討する。

##### ①自動運転車の保有意向

【質問】 将来、完全自動運転の自家用車が普及した場合、自家用車として保有したいと思いませんか。

##### ②自動運転車の利用意向

【質問】 将来、完全自動運転の自家用車が普及した場合、現在は公共交通や徒歩・自転車を利用している移動が自動車（自家用車、レンタカー・カーシェアリング等を含む）による移動に変化すると思いませんか。

##### ③自動運転車の普及による外出頻度の変化

【質問】 将来、完全自動運転の自家用車が普及した場合、同居家族について、それぞれの目的で自動車（自家用車、レンタカー・カーシェアリング等を含む）により外出する頻度は変化すると思いませんか。

#### 2) MaaS に関する質問項目

MaaS の普及による自動車の保有・利用への影響分析のため、①現在の MaaS の利用状況、②今後の MaaS の利用意向、に関する質問を検討する。

##### ①現在の MaaS の利用状況

MaaS を利用しているかどうか、利用していない場合は知っているかどうかを質問する。

##### 【質問】

MaaS の利用状況について、最も当てはまる選択肢を一つお選びください。

##### 【選択肢】

1. MaaS を利用している
2. MaaS を利用していないが利用したいと考えている

3. MaaS を利用する予定はない
4. MaaS は知っているが、現在利用可能なサービスを知らない
5. MaaS を知らない

## ②今後の MaaS の利用意向

今後、MaaS をどのような場面で利用したいかを質問する。なお、MaaS のことを知らない人にも回答してもらうため、質問文に MaaS の説明を加える。

### 【質問】

MaaS（モビリティ・アズ・ア・サービス）とは、マイカー以外のすべての交通手段によるモビリティを1つのサービスとしてとらえ、シームレスにつなぐ新たな「移動」の概念であり、利用者がスマホのアプリを用いて、交通手段やルートを検索・利用し、運賃等の決済を行うことができるサービスです。どのような場面で MaaS を利用したいと思いますか。以下の選択肢からお選びください。

### 【選択肢】

1. 通勤・通学
2. 業務
3. 日常食品の買い物
4. 日常食品以外の買い物
5. 食事・社交・娯楽（日常生活圏内）
6. 観光・行楽・レジャー（日常生活圏を越える）
7. 利用したいと思わない

## （2）学識経験者への意見聴取結果

学識経験者への意見聴取を行った。

- ・完全自動運転車はレベル5を想定して昨年度調査したが、世の中の状況がほとんど変化しておらず、昨年と同様の回答が得られることが予想されるため、質問を削除しても問題ないのではないか。
- ・MaaS の質問について、MaaS という言葉だけでは回答者には伝わらない。
- ・今年、MaaS を聞かなければいけない理由はあまりないため、MaaS の質問を削除して新型コロナウイルス感染症拡大の影響の質問項目を増やす方が良い。

上記の意見から、本調査では自動運転車や MaaS に関する質問項目ではなく、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の質問項目を充実させることとした。

### 4-3 分析テーマに合わせた調査対象を絞り込んだ調査の設計

#### (1) 分析テーマの設定

過年度調査で整理した自動車の保有・利用に影響すると考えられる要因の因果関係に、今年度、自動車の保有や利用に大きな影響を与えたと考えられる新型コロナウイルス感染症拡大を加えて整理した。

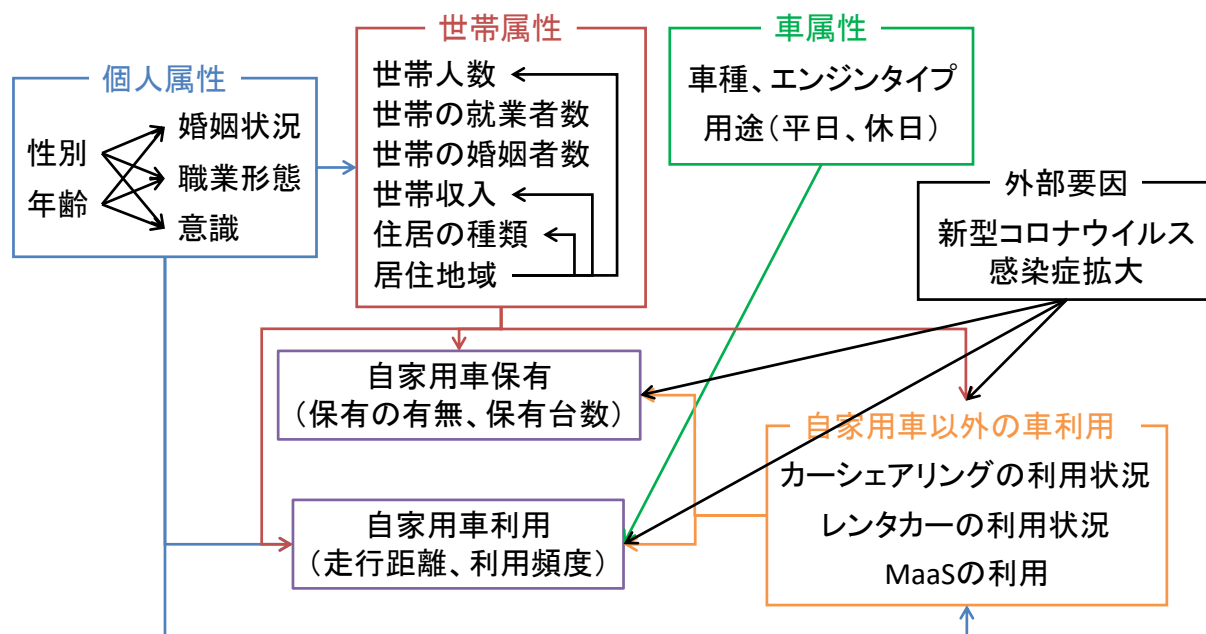


図 4-12 自動車の保有・利用に関する因果図

特に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が分析できるように質問項目を追加し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や他の要因による自動車の保有と利用への影響を分析する。

## (2) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する質問項目の追加

新型コロナウイルス感染症拡大の自動車の保有と利用への影響を分析するために、アンケートの質問項目を追加する。

### 1) 勤務場所別の勤務日数

感染症拡大により在宅勤務等が実施されており、外出頻度が減少したことによる自動車の保有と利用への影響を分析するため、新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、調査時点、の3時点における勤務場所別の勤務日数を問う質問を追加する。

問 新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、以下の各場所において1週間のうち何日ずつ仕事をしていますか？  
（1日のうち複数の場所で仕事をしていた場合は、最も長く仕事をしていた場所について回答してください。）

(選択肢) ①勤務先

②カフェ、サテライトオフィス、等、

③自宅

④外回り

⑤その他

### 2) 各交通手段の利用頻度

感染症拡大により利用する交通手段や利用頻度が変化したことによる自動車の保有と利用への影響を分析するため、新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、調査時点、の3時点における各交通手段の利用頻度を問う質問を追加する。

問 次の交通手段をどのくらいの頻度で利用していますか。新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在の頻度をお答えください。

(交通手段) 自動車運転、自動車同乗、公共交通利用、自転車、レンタカー、カーシェアリング、家族以外の送迎

### 3) 行動の変化

感染症拡大により行動が変化したことによる自動車の保有と利用への影響を分析するため、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）の行動の変化を問う質問を追加する。

問 新型コロナウイルス感染症の拡大について、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）の行動に当てはまるものを選択して下さい。（複数回答可）

#### 〈通勤・通学〉

- ①勤務先に在宅勤務・リモートワーク（学生はオンライン授業）が導入された。
- ②勤務先に交代での出勤・シフト勤務が導入された。
- ③勤務先に時差出勤・フレックスタイムが導入された。
- ④勤務していた所が営業を停止した。あるいは、店や会社を閉めた。
- ⑤勤務先（学生は学校）を変えた。
- ⑥勤務先（学生は学校）を辞めた。
- ⑦当てはまるものはない。

#### 〈業務〉

- ①リモート（テレビ）会議・打ち合わせが増えた。
- ②会議・打ち合わせの回数が減少した。
- ③当てはまるものはない。

#### 〈買い物〉

- ①店舗に行かずに、通信販売を利用することが増えた。
- ②自宅から出前を注文することが増えた。
- ③遠くのお店には買い物に行かず、近くのお店に行くようになった。
- ④買い物に行くことが減少した。
- ⑤当てはまるものはない。

#### 〈観光・行楽・レジャー〉

- ①遠くに遊びには行かず、近くに行くようになった。
- ②遊びに行く回数が減少した。
- ③当てはまるものはない。

#### 〈通院〉

- ①遠くの病院・医院に行かず、近くに行くようになった。
- ②通院の回数が減少した。
- ③当てはまるものはない。

〈送迎〉

- ①自家用車で他の人を送迎する回数が増加した。
- ②自家用車で他の人を送迎する回数が減少した。
- ③当てはまるものはない。

〈全体〉

- ①外出する回数が増加した。
- ②外出する回数が減少した。
- ③当てはまるものはない。

#### 4) 各活動での外出場所や外出頻度と主な交通手段

感染症拡大により各活動での外出場所や外出頻度と主な交通手段が変化したことによる自動車の保有と利用への影響を分析するため、新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、調査時点、の3時点における各活動での外出場所や外出頻度と主な交通手段を追加する。

問 新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、以下に示す各活動について、1週間当たりの外出頻度、最も良く行く場所、その場所までの主な交通手段をお答えください。

(各活動) 通勤・通学、業務、買い物、観光・行楽・レジャー、通院、送迎

(最も良く行く場所) ①自宅周辺（徒歩約15分以内）

②自宅から離れた都心・中心市街地

③自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）

④その他

(主な交通手段) ①自家用車

②自家用車以外の車（レンタカー、カーシェアリング、等）

③タクシー

④鉄道（電車、モノレール、等）

⑤バス

⑥自転車

⑦徒歩

⑧その他

### (3) 調査対象を絞り込んだ調査の設計

新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、他の要因による自動車の保有と利用への影響を明確に分析するため、自動車保有世帯と非保有世帯に分けて Web 調査を行う。

#### Web 調査 1 : 自動車保有世帯調査

- ・【変更】 長期的に把握すべき分析項目を整理し、継続率の向上を工夫
- ・【追加】 社会情勢の変化を踏まえた質問項目を追加
- ・【継続】 調査対象者は、主に運転する車を保有している人
- ・【変更】 回収サンプル数は、人口分布や調査コスト削減の観点から見直す
- ・【継続】 調査時期は、過年度と同じ 11 月中旬の実施を検討

#### Web 調査 2 : 自動車非保有世帯調査

- ・【継続】 社会情勢の変化を踏まえた WEB アンケート調査を別調査として実施
- ・【追加】 社会情勢の変化を踏まえた質問項目を追加
- ・【継続】 調査対象者は、車を非保有の人
- ・【継続】 回収サンプル数は、過年度と同じ 4,000 サンプルを想定  
(乗用車保有率は約 8 割→非保有者は保有者の 4 分の 1→4,000 サンプル)
- ・【継続】 調査時期は、Web 調査 1 の継続調査と同じ 11 月中旬の実施を検討

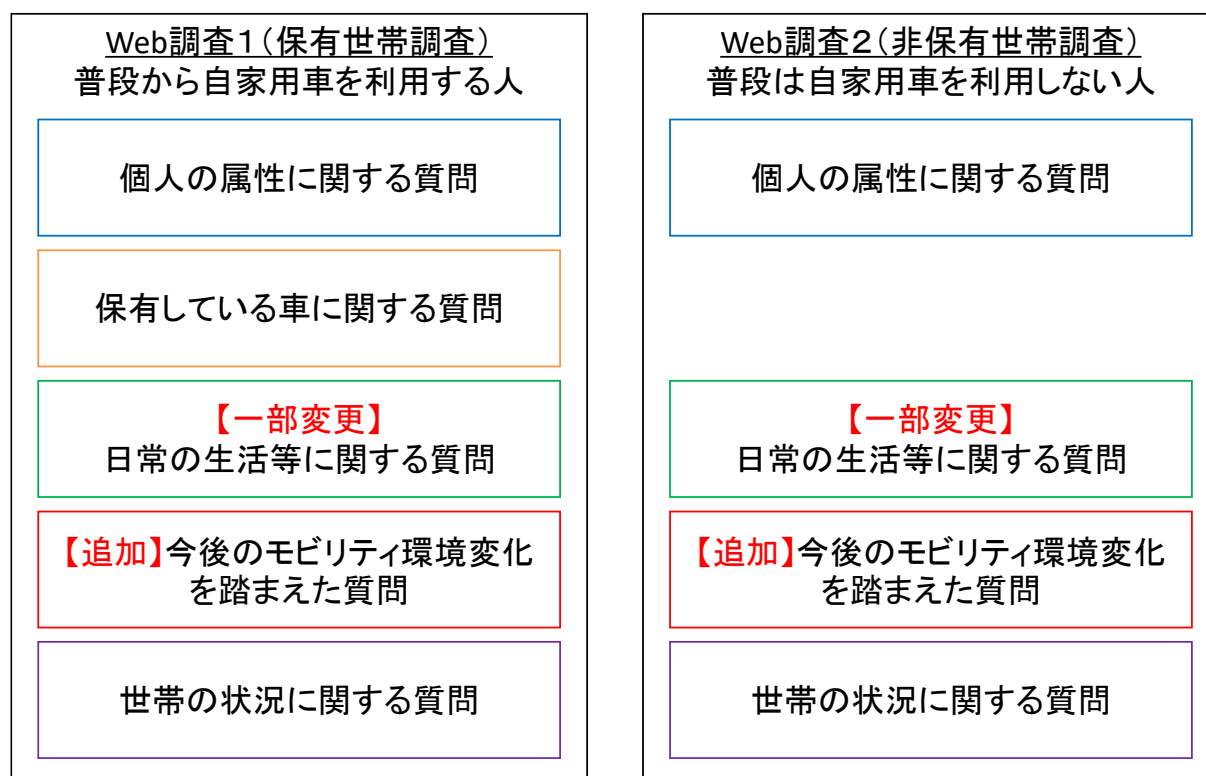


図 4-13 2 種類の Web 調査について



#### 4-4 社会情勢の変化を踏まえた将来シナリオに対する意識調査の設計

コロナ後の新たな日常に対する意識を調査するため、4-2の質問追加項目に加えて、車の利用意識や生活スタイルの当てはまり度の質問に新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する質問を追加する。

問 車の利用意識や生活スタイルについてお伺いします。あなたご自身の考え方にどの程度当てはまりますか。

○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出する際は公共交通よりも自動車を利用するようになった

○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を新たに購入した

○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を手放した

- (選択肢) ①全く当てはまらない  
②あまり当てはまらない  
③どちらでもない  
④やや当てはまる  
⑤とても当てはまる

#### 4-5 WEB アンケート調査の設計

2つのWEBアンケート調査を組み合わせて設計する。以下にアンケート票を示す。

##### 1) 自動車保有世帯調査

アンケートの回答に当たって、**あなたの世帯で普段よく利用する最大3台の車の(1)自動車検査証にある型式と(2)走行距離メーター（オドメーター）の値をお控え**の上、お答え頂くようお願いいたします。なお、型式を検索できる外部サイトをアンケート内でご案内しております。自動車へ確認に行かなくても、走行距離メーターの数値がわかる方の場合<sup>注</sup>は、型式がわからなくてもアンケートにご回答いただけます。

注) 例えば、e 燃費等の燃費管理アプリ内で確認できる、インターナビのパーソナル・ホームページで確認できる等が挙げられます。

(1)車検証（あなたの世帯でよく利用する最大3台の車について、型式をお答え頂く質問があります。なお、車検証には「型式」の他に「原動機の型式」や「型式指定番号」も書かれている場合がありますが、下図の赤枠にある**「型式」のみ**をお答え下さい。)

型式の例) XXX-XYZ123

自動車検査証										自動車検査証									
登録年月日/交付年月日					初度登録年月					用途					車体の形状				
車名					乗車定員					最大積載量					車両重量				
車台番号					長さ					幅					高さ				
型式					原動機の型式					燃料の種類					型式指定番号				
所有者の氏名又は名称					所有者の住所					使用の本拠の位置					有効期間の満了する日				
所有者の住所					所有者の氏名又は名称					所有者の住所					備考				
使用の本拠の位置					備考					備考					備考				
有効期間の満了する日					平成××年××月××日					平成××年××月××日					平成××年××月××日				
備考					備考					備考					備考				

(2)オドメーター値（あなたの世帯でよく利用する最大3台の車について、現在の走行距離メーター（オドメーター）が何kmであるかをお答え頂く質問があります。）

**※オドメーター：車両が完成してから現在までの累計走行距離**

オドメーターの例1



距離計が2つある場合は、通常、大きい方がオドメーター（走行距離計）の数値です。

オドメーターの例2



「ODO」の表示になっている時の走行距離がオドメーター（走行距離計）の数値です。

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

問1 令和2(2020)年11月現在、同居されているご家族について、同居人数をお答え下さい。

※あなた自身を含めた人数をお答えください。

1 1人暮らし	2 2人	3 3人	4 4人	5 5人	6 6人	7 7人
8 8人	9 9人	10 10人	11 11人以上			

問2 前問でご回答いただいた同居家族について、性別をお答えください。

個人番号	男性	女性
1人目		
2人目		
3人目		
4人目		
5人目		
6人目		
7人目		
8人目		
9人目		
10人目		

問3 前問でご回答いただいた同居家族について、令和2(2020)年11月現在の年齢(満)をお答えください。

個人番号	満年齢
1人目：性別	歳
2人目：性別	歳
3人目：性別	歳
4人目：性別	歳
5人目：性別	歳
6人目：性別	歳
7人目：性別	歳
8人目：性別	歳
9人目：性別	歳
10人目：性別	歳

問4 前問でご回答いただいた同居家族の中で、あなたご自身をお選びください。

1 性別：年齢(1人目)	2 性別：年齢(2人目)	3 性別：年齢(3人目)	4 性別：年齢(4人目)
5 性別：年齢(5人目)	6 性別：年齢(6人目)	7 性別：年齢(7人目)	8 性別：年齢(8人目)
9 性別：年齢(9人目)	10 性別：年齢(10人目)		

問5 前問でご回答いただいた同居家族について、令和2(2020)年11月現在の婚姻状況をお答えください。

個人番号	婚姻状況	
	未婚 (配偶者なし)	既婚 (配偶者あり)
1人目：性別：年齢		
2人目：性別：年齢		
3人目：性別：年齢		
4人目：性別：年齢		
5人目：性別：年齢		
6人目：性別：年齢		
7人目：性別：年齢		
8人目：性別：年齢		
9人目：性別：年齢		
10人目：性別：年齢		

問6 前問でご回答いただいた同居家族について、令和2(2020)年11月現在の職業形態をお答えください。

個人番号	就業形態												
	自営業主・家族従業者	正規の職員・従業者	派遣社員、契約・嘱託社員	パート・アルバイト	会社などの役員	中学生以下 (生徒・児童・園児など)	高校以上の学生	主婦・主夫 (職業従事者を除く)	無職 (年金受給者)	無職 (失業中)	家事手伝い	その他無職	その他
1人目：性別：年齢：婚姻状況													
2人目：性別：年齢：婚姻状況													
3人目：性別：年齢：婚姻状況													
4人目：性別：年齢：婚姻状況													
5人目：性別：年齢：婚姻状況													
6人目：性別：年齢：婚姻状況													
7人目：性別：年齢：婚姻状況													
8人目：性別：年齢：婚姻状況													
9人目：性別：年齢：婚姻状況													
10人目：性別：年齢：婚姻状況													

問7 前問でご回答いただいた同居家族の方は、令和2(2020)年11月現在自動車（四輪車）の運転免許を所有していますか。

個人番号	四輪車の運転免許の所有		
	有り	無し	返納した 以前はあったが
1人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
2人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
3人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
4人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
5人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
6人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
7人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
8人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
9人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			
10人目：性別：年齢：婚姻状況：就業形態			

現在の自動車の保有と利用状況をお伺いします。

問8 現在、あなたの世帯でお持ちの車の台数を車種ごとにお知らせください。

四輪自動車をお持ちでない場合は0台と記入してください。

軽乗用車	台
小型乗用車（5ナンバー、7ナンバー：ナンバープレート上段の数字の最初（上1桁）が5か7）	台
普通乗用車（3ナンバー：ナンバープレート上段の数字の最初（上1桁）が3）	台
その他（トラック等）	台
合計	台

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する（走行距離が長い）順に最大3台までお答えください。  
あなたの世帯で普段よく利用する最大3台の車の、(1)自動車検査証にある型式と(2)走行距離メーター（オドメーター）の値をお控えの上、お答えください。

問9 車検証に記載されている型式（半角）をお答えください。

昨年度回答されている場合は、昨年度と同様な内容が表示されます。

なお、車検証には「型式」の他に「原動機の型式」や「型式指定番号」も書かれている場合がありますが、下図の赤枠にある「型式」のみをお答え下さい。

型式の例) XXX-XYZ123

自動車検査証										自動車検査証																													
車名					乗車定員					最大積載量					車両重量					車両総重量																			
車台番号					長さ					幅					高さ					前軸重					後軸重					後後軸重									
型式					原動機の型式					総排気量					燃料の種類					型式指定番号					識別区分番号														
所有者の氏名又は名称										所有者の住所										使用者の氏名又は名称										使用者の住所									
所有者の住所										使用者の住所										使用の本拠の位置										有効期間の満了する日									
使用者の住所										使用の本拠の位置										平成××年××月××日										平成××年××月××日									
使用の本拠の位置										平成××年××月××日										平成××年××月××日										平成××年××月××日									
有効期間の満了する日										平成××年××月××日										平成××年××月××日										平成××年××月××日									
備考										備考										備考										備考									

型式が分からない場合、下記のサイトよりお探し下さい。

<http://www.goo-net.com/catalog/index.html>

(Goo-net : ページ上部の「知る」欄の「カタログ」をクリックしていただき、

メーカー選択→車名選択、と進んで下さい。スマートフォンの場合は、右上の「MENU」から「カタログを見る」をお選びください。)

昨年回答されたご利用の車	昨年入力された型式
最もよく利用する車	昨年回答の「最もよく利用する車」の型式を表示
2番目に利用する車	昨年回答の「2番目に利用する車」の型式を表示
3番目に利用する車	昨年回答の「3番目に利用する車」の型式を表示

	型式
最もよく利用する車	—
2番目に利用する車	—
3番目に利用する車	—

※型式は、半角入力の制御を行う

※型式が入力されていないと進めないように制御する。

※前年度の回答情報をアンケート画面上に表示させ車の買い替えがなければ型式を回答しなくても進める。

問10 前問で入力いただいた型式より、メーカー名と車名を表示しています。下記のメーカー名と車名で間違いありませんか？間違いが無い場合は「間違いがない」をチェックのうえ、「次へ」ボタンを押していただき、続きをご回答ください。型式の入力を誤った場合は、「型式を回答し直す」ボタンを押していただき、再度ご回答ください。型式を再入力しても表示されている車名が異なる場合は、入力欄に表示されているメーカー名と車名を編集のうえ、「次へ」ボタンを押してください。

	前問で入力された型式	メーカー名	車名
最もよく利用する車	(問11の回答を表示)	(メーカー名を表示)	(車名を表示)
2番目に利用する車	(問11の回答を表示)	(メーカー名を表示)	(車名を表示)
3番目に利用する車	(問11の回答を表示)	(メーカー名を表示)	(車名を表示)

最もよく利用する車

メーカー名：	車名：
--------	-----

2番目に利用する車

メーカー名：	車名：
--------	-----

3番目に利用する車

メーカー名：	車名：
--------	-----

間違いがない

問11 エンジンタイプ・車種をお選びください。

	ガソリンエンジン・乗用車	ガソリンエンジン・軽乗用車	ディーゼルエンジン	ハイブリッド・乗用車	ハイブリッド・軽乗用車	プラグインハイブリッド	電気自動車・乗用車	電気自動車・軽乗用車	その他・乗用車	その他・軽乗用車
最もよく利用する車：メーカー名 車名										
2番目に利用する車：メーカー名 車名										
3番目に利用する車：メーカー名 車名										

問12 現在の走行距離メーター（オドメーター）は何 km ですか。

※オドメーター：車両が完成してから現在までの累計走行距離

オドメーターの例1



距離計が2つある場合は、通常、大きい方がオドメーター（走行距離計）の数値です。

オドメーターの例2



「ODO」の表示になっている時の走行距離がオドメーター（走行距離計）の数値です。

	距離
最もよく利用する車：メーカー名 車名	km
2番目に利用する車：メーカー名 車名	km
3番目に利用する車：メーカー名 車名	km

問13 その車の購入、または、ご家庭に入手された時期はいつでしょうか。

	元号	年	月
最もよく利用する車：メーカー名 車名	1. 昭和 2. 平成 3. 令和	年	月
2番目に利用する車：メーカー名 車名	1. 昭和 2. 平成 3. 令和	年	月
3番目に利用する車：メーカー名 車名	1. 昭和 2. 平成 3. 令和	年	月

問14 その車に対して最近1年以内（2019年12月～2020年11月）に新規購入、買い替えなどがありましたか。

	入、買い替えはなかった	最近1年以内には新規購入した（台数を増やした）	最近1年以内に古い車から買い替えた	最近1年以内に家族内で主な利用者が変わった	最近1年以内に関族以外の者から譲り受けた	最近1年以内に家族以外	その他
最もよく利用する車：メーカー名 車名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2番目に利用する車：メーカー名 車名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3番目に利用する車：メーカー名 車名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	



問15 現在、あなたの世帯でお持ちの車についてお伺いします。現在お持ちの車は、昨年度回答した車のうちどれが該当しますか。

昨年回答されたご利用の車	昨年入力された車
最もよく利用する車	昨年回答の「最もよく利用する車」の車名、メーカー名を表示
2番目に利用する車	昨年回答の「2番目に利用する車」の車名、メーカー名を表示
3番目に利用する車	昨年回答の「3番目に利用する車」の車名、メーカー名を表示

	車の対応
最もよく利用する車	1. (昨年度の) 最もよく利用する車 2. (昨年度の) 2番目に利用する車 3. (昨年度の) 3番目に利用する車 4. 上記以外
2番目に利用する車	1. (昨年度の) 最もよく利用する車 2. (昨年度の) 2番目に利用する車 3. (昨年度の) 3番目に利用する車 4. 上記以外
3番目に利用する車	1. (昨年度の) 最もよく利用する車 2. (昨年度の) 2番目に利用する車 3. (昨年度の) 3番目に利用する車 4. 上記以外

問16 その車の最近1年以内(2019年12月～2020年11月)の走行距離をお答えください。

※1年以内に購入した車については、購入してから現在までの走行距離をお答えください。

	走行距離		
最もよく利用する車：メーカー名 車名	約 万	千	百 km/年
2番目に利用する車：メーカー名 車名	約 万	千	百 km/年
3番目に利用する車：メーカー名 車名	約 万	千	百 km/年

問17 その車の令和2(2020)年における平均1ヶ月間の平日(月～金曜日の20日間)と休日(土・日曜日・祝日の10日間)の利用頻度をお答えください。

※平日または休日の利用がない場合は0日/月とお答えください。

	平日	休日
最もよく利用する車：メーカー名 車名	約 日/月	約 日/月
2番目に利用する車：メーカー名 車名	約 日/月	約 日/月
3番目に利用する車：メーカー名 車名	約 日/月	約 日/月

問18 その車を主に運転する方を前問で記入した家族の一覧よりお選びください。

	1人目 性別 年齢	2人目 性別 年齢	3人目 性別 年齢	4人目 性別 年齢	5人目 性別 年齢	6人目 性別 年齢	7人目 性別 年齢	8人目 性別 年齢	9人目 性別 年齢	10人目 性別 年齢
最もよく利用する車：メーカー名 車名										
2番目に利用する車：メーカー名 車名										
3番目に利用する車：メーカー名 車名										

問19 その方は、その車を平日にどんな用途にお使いですか。用途の多い順に1位から3位までお答えください。【横方向で1位から3位までをお答えください】

	通勤・通学	業務	日常食品の買い物	日常食品以外の買い物 (日常生活圏内)	食事・社交・娯楽 (日常生活圏内)	観光・行楽・レジャー (日常生活圏を越える)	通院	送迎	その他
性別：年齢： 最もよく利用する車：メーカー名 車名	位	位	位	位	位	位	位	位	位
性別：年齢： 2番目に利用する車：メーカー名 車名	位	位	位	位	位	位	位	位	位
性別：年齢： 3番目に利用する車：メーカー名 車名	位	位	位	位	位	位	位	位	位

問20 その方は、その車を休日にどんな用途にお使いですか。用途の多い順に1位から3位までお答えください。【横方向で1位から3位までをお答えください】

	通勤・通学	業務	日常食品の買い物	日常食品以外の買い物 (日常生活圏内)	食事・社交・娯楽 (日常生活圏内)	観光・行楽・レジャー (日常生活圏を越える)	通院	送迎	その他
性別：年齢： 最もよく利用する車：メーカー名 車名	位	位	位	位	位	位	位	位	位
性別：年齢： 2番目に利用する車：メーカー名 車名	位	位	位	位	位	位	位	位	位
性別：年齢： 3番目に利用する車：メーカー名 車名	位	位	位	位	位	位	位	位	位

日常の意識や生活スタイルについてお伺いします。

問2 1 車の利用意識や生活スタイルについてお伺いします。あなたご自身の考え方にどの程度あてはまりますか。

	車の利用意識や生活スタイルの当てはまり度				
	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらでもない	やや当てはまる	とても当てはまる
燃料費の節約を意識して自動車利用を控えている					
環境に配慮して自動車利用を控えている					
健康のことを考えて自動車利用を控えている					
自動車を運転することが好き					
自動車の他に交通手段がない					
自動車を運転するとき、できるだけ幹線道路を利用し、抜け道は走行しないようにしている					
自動車を運転するとき、車間距離は長めにとる様に意識している					
自動車を運転するとき、細街路や商店街では歩行者に道をゆずるようにしている					
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出する際は公共交通よりも自動車を利用するようになった					
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を新たに購入した					
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を手放した					
自宅で静かに過ごすのが好き					
観光・行楽・レジャーに出かけるのが好き					
遠くても大きな店や品質の良い店に行くのが好き					
自分の健康のために、歩いたり、運動をしている					

注) 「自動車を購入・買い替えるときには、自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線維持支援システム等の安全運転支援機能が付いた自動車を買おうと思う」の質問は、車非保有の人にも聞く様にして下さい。

問22 ふだん移動するときの交通手段（鉄道・バス・自動車・自転車・徒歩など）を選ぶ際に、以下のどの項目を重視していますか。重視している順に1位から3位までお答えください。

	重要な順位
環境に良いこと	位
健康に良いこと	位
交通事故の心配が少ないこと	位
所要時間が短いこと	位
所要時間を正確に予測できること	位
交通費が安いこと	位
快適であること	位
利用するのが楽しいこと	位
移動時間中に他のことができること	位
運転の負担がないこと	位

問23 新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、以下の各場所において1週間のうち何日ずつ仕事をしていますか？（1日のうち複数の場所で仕事をしていた場合は、最も長く仕事をしていた場所について回答してください。）

	新型コロナウイルス感染症流行前	緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)	現在
勤務先	日/週	日/週	日/週
カフェ、サテライトオフィス、等	日/週	日/週	日/週
自宅	日/週	日/週	日/週
外回り	日/週	日/週	日/週
その他	日/週	日/週	日/週

問24 次の交通手段をどのくらいの頻度で利用していますか。新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在の頻度と主な利用目的をお答えください。

※「年に〇回程度、月に〇回程度、週に〇回程度」にはいずれか答えやすい期間レンジをひとつ選んで数字を入力してください。

※往復は2回と数えてください。

※利用が無い場合は、0回とお答えください。

※頻度が0回の場合、「主な利用目的」は選択せずにお進みください。

【記入例】週に5日、通勤で鉄道を利用する場合「週に 10 回程度」とお答えください。

交通手段		新型コロナウイルス感染症流行前		緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)		現在	
		期間レンジ	頻度	期間レンジ	頻度	期間レンジ	頻度
①自動車を運転することは	(1回の移動時間が60分未満)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
	(1回の移動時間が60分以上)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
②自動車に同乗することは(タクシーを除く)	(1回の移動時間が60分未満)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
	(1回の移動時間が60分以上)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
③鉄道やバス等の公共交通を利用することは	(1回の移動時間が60分未満)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
	(1回の移動時間が60分以上)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
④自転車を利用することは		1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
⑤「レンタカー」を利用することは		1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
⑥「カーシェアリング(車の共同利用)」を利用することは		1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
⑦家族以外の近所の人を送迎することは		1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度

問25 新型コロナウイルス感染症の拡大について、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）の行動に当てはまるものを選択して下さい。（複数回答可）

目的	選択肢
通勤・通学	1 勤務先に在宅勤務・リモートワーク（学生はオンライン授業）が導入された。 2 勤務先に交代での出勤・シフト勤務が導入された。 3 勤務先に時差出勤・フレックスタイムが導入された。 4 勤務していた所が営業を停止した。あるいは、店や会社を閉めた。 5 勤務先（学生は学校）を変えた。 6 勤務先（学生は学校）を辞めた。 7 当てはまるものはない。
業務	1 リモート（テレビ）会議・打ち合わせが増えた。 2 会議・打ち合わせの回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
買い物	1 店舗に行かずに、通信販売を利用することが増えた。 2 自宅から出前を注文することが増えた。 3 遠くのお店には買い物に行かず、近くのお店に行くようになった。 4 買い物に行くことが減少した。 5 当てはまるものはない。
観光・行楽・レジャー	1 遠くに遊びには行かず、近くに行くようになった。 2 遊びに行く回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
通院	1 遠くの病院・医院に行かず、近くに行くようになった。 2 通院の回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
送迎	1 自家用車で他の人を送迎する回数が増加した。 2 自家用車で他の人を送迎する回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
全体	1 外出する回数が増加した。 2 外出する回数が減少した。 3 当てはまるものはない。

問26 **新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在**で、以下に示す各活動について、1週間当たりの外出頻度、最も良く行く場所、その場所までの主な交通手段をお答えください。

		通勤・通学	業務	買い物	観光・行楽・レジャー	通院	送迎
新型コロナウイルス感染症流行前	外出頻度	回/週	回/週	回/週	回/週	回/週	回/週
	最も良く行く場所	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
	主な交通手段	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)	外出頻度	回/週	回/週	回/週	回/週	回/週	回/週
	最も良く行く場所	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
	主な交通手段	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
現在	外出頻度	回/週	回/週	回/週	回/週	回/週	回/週
	最も良く行く場所	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
	主な交通手段	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)

最も良く行く場所の選択肢
1 自宅周辺（徒歩約15分以内）
2 自宅から離れた都心・中心市街地
3 自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）
4 その他

主な交通手段の選択肢
1 自家用車
2 自家用車以外の車（レンタカー、カーシェアリング、等）
3 タクシー
4 鉄道（電車、モノレール、等）
5 バス
6 自転車
7 徒歩
8 その他

問27 現在お住まいの住所をお知らせください。(町名まで)

郵便番号：	<input type="text"/>	－	<input type="text"/>	※半角数字
都道府県：	<input type="text"/>			
市区町村：	<input type="text"/>			

※マクロミルのフォーマットを使用(郵便番号から都道府県と市区町村を自動で表示、都道府県と市区町村を手入力することも可)

問28 現在の世帯全体での税込みの年間収入はどのくらいですか。

1	～200万円	4	～800万円	7	～2000万円
2	～300万円	5	～1000万円	8	2000万円～
3	～500万円	6	～1500万円	9	わからない／答えたくない

問29 あなたの住居の種類をお答えください。

1	持ち家(一戸建て)	3	賃貸住宅(一戸建て)	5	その他
2	持ち家(集合住宅)	4	賃貸住宅(集合住宅：社宅、公務員住宅、 独身寮などを含む)		

以上で質問は終わりです。長時間に渡ってご協力いただき、ありがとうございました。  
本調査は、毎年同じ方に調査をお願いし、自動車の保有・利用実態の変化を継続的に把握することを目的としています。来年度以降も実施が予定されている本調査に引き続きご協力下さい。



2) 自動車非保有世帯調査

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

問1 **令和2(2020)年11月現在**、同居されているご家族について、同居人数をお答え下さい。

※あなた自身を含めた人数をお答えください。

1 1人暮らし	2 2人	3 3人	4 4人	5 5人	6 6人	7 7人
8 8人	9 9人	10 10人	11 11人以上			

問2 前問でご回答いただいた同居家族について、性別をお答えください。

個人番号	男性	女性
1人目		
2人目		
3人目		
4人目		
5人目		
6人目		
7人目		
8人目		
9人目		
10人目		

問3 前問でご回答いただいた同居家族について、**令和2(2020)年11月現在**の年齢(満)をお答えください。

個人番号	満年齢
1人目：性別	歳
2人目：性別	歳
3人目：性別	歳
4人目：性別	歳
5人目：性別	歳
6人目：性別	歳
7人目：性別	歳
8人目：性別	歳
9人目：性別	歳
10人目：性別	歳

問4 前問でご回答いただいた同居家族の中で、あなたご自身をお選びください。

1 性別：年齢(1人目)	2 性別：年齢(2人目)	3 性別：年齢(3人目)	4 性別：年齢(4人目)
5 性別：年齢(5人目)	6 性別：年齢(6人目)	7 性別：年齢(7人目)	8 性別：年齢(8人目)
9 性別：年齢(9人目)	10 性別：年齢(10人目)		

問5 前問でご回答いただいた同居家族の方は、令和2(2020)年11月現在自動車（四輪車）の運転免許を所有していますか。

個人番号	四輪車の運転免許の所有		
	有り	無し	返納した
1人目：性別：年齢			
2人目：性別：年齢			
3人目：性別：年齢			
4人目：性別：年齢			
5人目：性別：年齢			
6人目：性別：年齢			
7人目：性別：年齢			
8人目：性別：年齢			
9人目：性別：年齢			
10人目：性別：年齢			

現在の自動車の保有状況をお伺いします。

問6 現在、あなたの世帯でお持ちの車の台数を車種ごとにお知らせください。

四輪自動車をお持ちでない場合は0台と記入してください。

軽乗用車	台
小型乗用車（5ナンバー、7ナンバー：ナンバープレート上段の数字の最初（上1桁）が5か7）	台
普通乗用車（3ナンバー：ナンバープレート上段の数字の最初（上1桁）が3）	台
その他（トラック等）	台
合計	台

日常の意識や生活スタイルについてお伺いします。

問7 車の利用意識や生活スタイルについてお伺いします。あなたご自身の考え方にどの程度あてはまりますか。

	車の購入意識や生活スタイルの当てはまり度				
	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらでもない	やや当てはまる	とても当てはまる
日常生活において、車は特に必要ない					
値段が高いため、車を購入していない					
車の運転は交通事故が怖い					
車を保有すると手入れや運転が面倒である					
移動中に他の事をしたいため、車の運転はしたくない					
自家用車の購入を検討している					
所得が増えれば車を購入したいと思う					
家族が増えれば車を購入したいと思う					
車がないと不便なため、車が身近にあると便利だと思う					
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出する際は公共交通よりも自動車を利用するようになった					
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を新たに購入した					
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を手放した					
自宅で静かに過ごすのが好き					
観光・行楽・レジャーに出かけるのが好き					
遠くても大きな店や品質の良い店に行くのが好き					
自分の健康のために、歩いたり、運動をしている					

問8 新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、以下の各場所において1週間のうち何日ずつ仕事をしていますか？（1日のうち複数の場所で仕事をしていた場合は、最も長く仕事をしていた場所について回答してください。）

	新型コロナウイルス感染症流行前	緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)	現在
勤務先	日/週	日/週	日/週
カフェ、サテライトオフィス、等	日/週	日/週	日/週
自宅	日/週	日/週	日/週
外回り	日/週	日/週	日/週
その他	日/週	日/週	日/週

問9 次の交通手段をどのくらいの頻度で利用していますか。新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在の頻度と主な利用目的をお答えください。

※「年に〇回程度、月に〇回程度、週に〇回程度」にはいずれか答えやすい期間レンジをひとつ選んで数字を入力してください。

※往復は2回と数えてください。

※利用が無い場合は、0回とお答えください。

※頻度が0回の場合、「主な利用目的」は選択せずにお進みください。

【記入例】週に5日、通勤で鉄道を利用する場合「週に 10 回程度」とお答えください。

交通手段		新型コロナウイルス感染症流行前		緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)		現在	
		期間レンジ	頻度	期間レンジ	頻度	期間レンジ	頻度
①自動車に同乗することは(タクシーを除く)	(1回の移動時間が60分未満)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
	(1回の移動時間が60分以上)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
②鉄道やバス等の公共交通を利用することは	(1回の移動時間が60分未満)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
	(1回の移動時間が60分以上)	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
③自転車を利用することは		1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
④「レンタカー」を利用することは		1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度
⑤「カーシェアリング(車の共同利用)」を利用することは		1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度	1. 年に 2. 月に 3. 週に	回程度

問10 新型コロナウイルス感染症の拡大について、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）の行動に当てはまるものを選択して下さい。（複数回答可）

目的	選択肢
通勤・通学	1 勤務先に在宅勤務・リモートワーク（学生はオンライン授業）が導入された。 2 勤務先に交代での出勤・シフト勤務が導入された。 3 勤務先に時差出勤・フレックスタイムが導入された。 4 勤務していた所が営業を停止した。あるいは、店や会社を閉めた。 5 勤務先（学生は学校）を変えた。 6 勤務先（学生は学校）を辞めた。 7 当てはまるものはない。
業務	1 リモート（テレビ）会議・打ち合わせが増えた。 2 会議・打ち合わせの回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
買い物	1 店舗に行かずに、通信販売を利用することが増えた。 2 自宅から出前を注文することが増えた。 3 遠くのお店には買い物に行かず、近くのお店に行くようになった。 4 買い物に行くことが減少した。 5 当てはまるものはない。
観光・行楽・レジャー	1 遠くに遊びには行かず、近くに行くようになった。 2 遊びに行く回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
通院	1 遠くの病院・医院に行かず、近くに行くようになった。 2 通院の回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
送迎	1 自家用車で他の人を送迎する回数が増加した。 2 自家用車で他の人を送迎する回数が減少した。 3 当てはまるものはない。
全体	1 外出する回数が増加した。 2 外出する回数が減少した。 3 当てはまるものはない。

問 1 1 **新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在**で、以下に示す各活動について、1週間当たりの外出頻度、最も良く行く場所、その場所までの主な交通手段をお答えください。

		通勤・通学	業務	買い物	観光・行楽・レジャー	通院	送迎
新型コロナウイルス感染症流行前	外出頻度	回/月	回/月	回/月	回/月	回/月	回/月
	最も良く行く場所	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
	主な交通手段	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)	外出頻度	回/月	回/月	回/月	回/月	回/月	回/月
	最も良く行く場所	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
	主な交通手段	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
現在	外出頻度	回/月	回/月	回/月	回/月	回/月	回/月
	最も良く行く場所	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)
	主な交通手段	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)	(選択肢)

最も良く行く場所の選択肢
1 自宅周辺（徒歩約15分以内）
2 自宅から離れた都心・中心市街地
3 自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）
4 その他

主な交通手段の選択肢
1 自家用車
2 自家用車以外の車（レンタカー、カーシェアリング、等）
3 タクシー
4 鉄道（電車、モノレール、等）
5 バス
6 自転車
7 徒歩
8 その他

問 1 2 現在お住まいの住所をお知らせください。(町名まで)

郵便番号：	<input type="text"/>	－	<input type="text"/>	※半角数字
都道府県：	<input type="text"/>			
市区町村：	<input type="text"/>			

※マクロミルのフォーマットを使用（郵便番号から都道府県と市区町村を自動で表示、都道府県と市区町村を手入力することも可）

問 1 3 現在の世帯全体での税込みの年間収入はどのくらいですか。

1	～200 万円	4	～800 万円	7	～2000 万円
2	～300 万円	5	～1000 万円	8	2000 万円～
3	～500 万円	6	～1500 万円	9	わからない／答えたくない

問 1 4 あなたの住居の種類をお答えください。

1	持ち家（一戸建て）	3	賃貸住宅（一戸建て）	5	その他
2	持ち家（集合住宅）	4	賃貸住宅（集合住宅：社宅、公務員住宅、 独身寮などを含む）		

以上で質問は終わりです。長時間に渡ってご協力いただき、ありがとうございました。  
本調査は、毎年同じ方に調査をお願いし、自動車の保有・利用実態の変化を継続的に把握することを目的としています。来年度以降も実施が予定されている本調査に引き続きご協力下さい。

### 3) 事前調査

#### 【事前調査】

問1 平成30年～現在までに、あなたの世帯では乗用車、又は軽乗用車を保有していますか（保有していましたか）。

- |   |     |
|---|-----|
| 1 | はい  |
| 2 | いいえ |

問2 あなたはその車を主に運転される（運転された）方ですか。

- |   |     |
|---|-----|
| 1 | はい  |
| 2 | いいえ |

問3 現在あなたがお住まいの市区町村名をお選びください。

- |     |         |
|-----|---------|
| 1   | 札幌市     |
| 2   | 札幌市以外の市 |
| 3   | 北海道内の町村 |
| 4   | 青森県内の市  |
| 5   | 青森県内の町村 |
| 6   | 岩手県内の市  |
| 7   | 岩手県内の町村 |
| 8   | 仙台市     |
|     | ...     |
| 109 | 沖縄県内の市  |
| 110 | 沖縄県内の町村 |

問4 本アンケートは、数年にわたり、毎年、同じ内容をお尋ねし、あなたの自動車の保有状況・利用状況の変化を調査するものです。

毎年行われる本アンケートにご協力していただけますか。

- |   |            |
|---|------------|
| 1 | 協力できる      |
| 2 | 多分協力できると思う |
| 3 | 毎年は協力できない  |



## 5. WEB アンケート調査実施・結果とりまとめ

WEB アンケート調査を実施、集計、とりまとめ及び結果の分析を行う。

### 5-1 2つのアンケート調査の実施

#### 5-1-1 2つのアンケート調査対象について

アンケート調査は、同じ人に同じ質問を繰り返して変化を分析するパネル調査形式で、①自動車保有世帯調査と②自動車非保有世帯調査を別々に実施した。パネル調査であるため、過年度調査で質問に回答した人に、今年度も回答の依頼を行い、サンプル数の不足分は新規回答者を追加した。各調査の対象は、以下の通りである。

表 5-1 アンケートの調査対象

	調査対象
①自動車保有世帯調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世帯で自動車を保有しており、自分が主に運転する自動車がある人</li> <li>・過去に同調査に回答したことがある人のうち、<b>過年度調査時は自動車を保有していたが、すでに自動車を手放している人も含む</b></li> </ul>
②自動車非保有世帯調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世帯で自動車を保有していない人</li> <li>・過去に同調査に回答したことがある人のうち、<b>過年度調査時は自動車を保有していなかったが、新たに自動車を購入した人も含む</b></li> </ul>

#### 5-1-2 アンケートのサンプル回収結果

##### (1) 自動車保有世帯調査

自動車保有世帯調査は、12,159 サンプル回収し、そのうち過去にも回答した人は9,831 サンプルであった。調査の実施時期と回答者数は、以下の通りである。

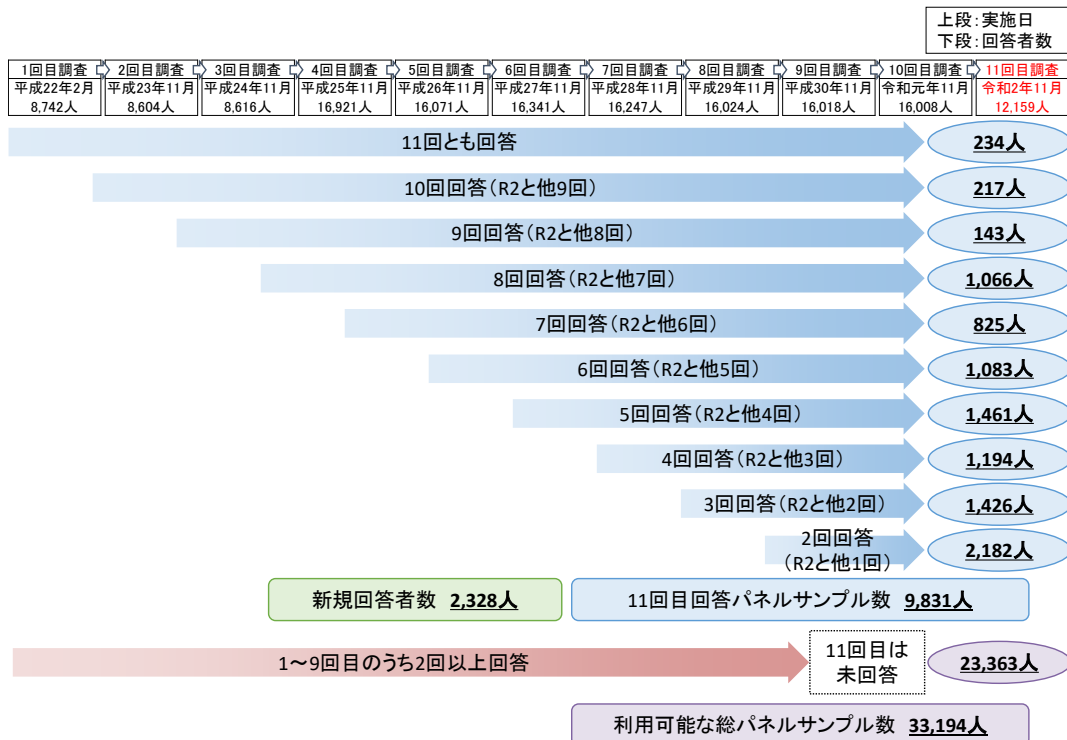


図 5-1 調査の実施時期と回答者数

目標数と回答者数を比較すると、政令指定市や町村の 20 代などでは回答者数が目標を下回っている。

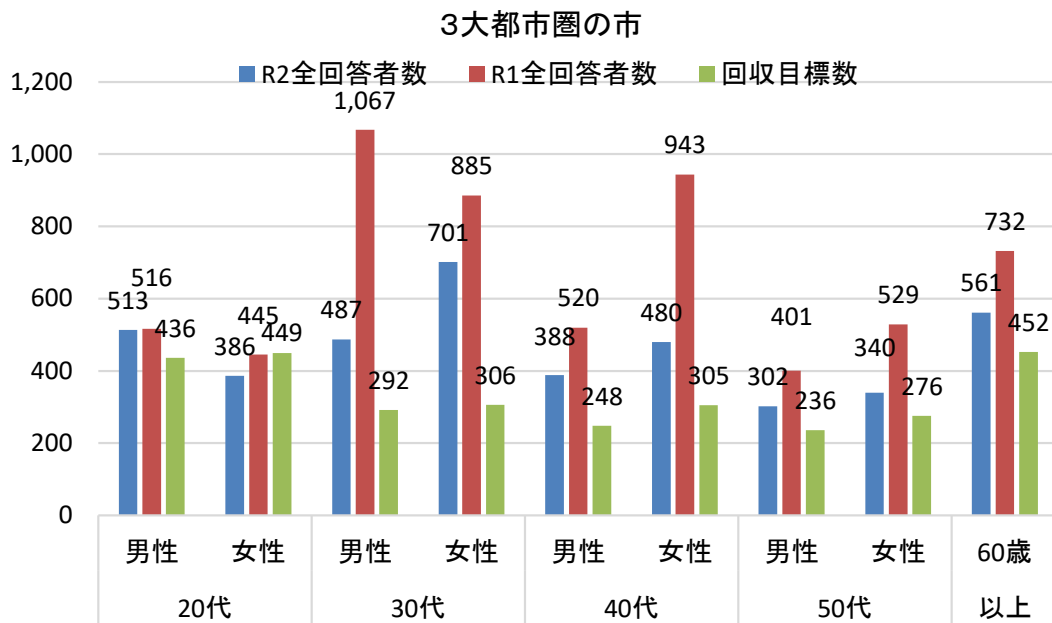


図 5-2 サンプル回収結果（3大都市圏の市）

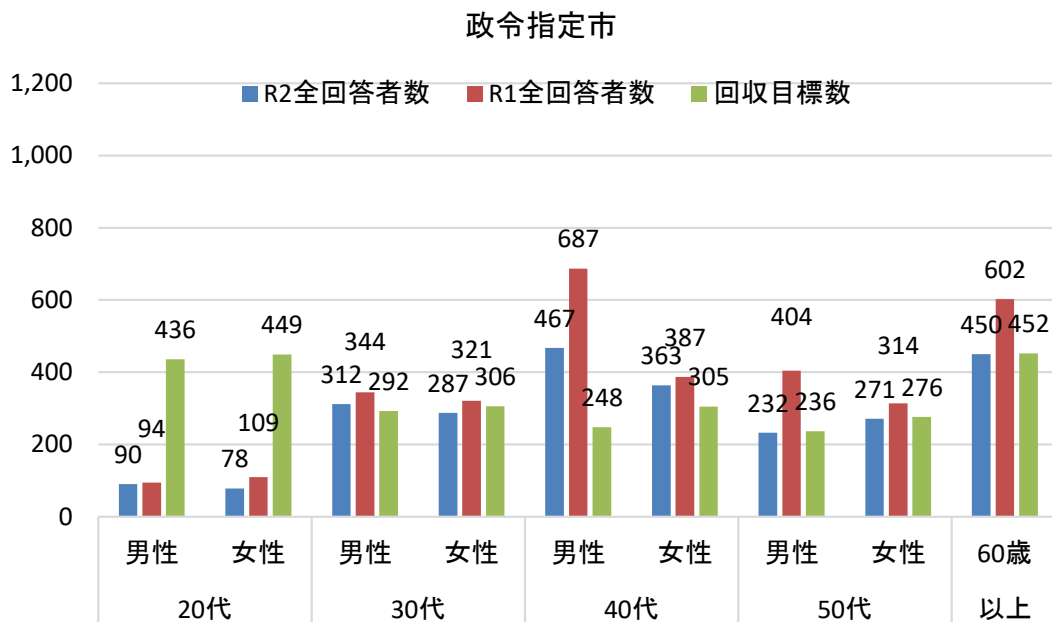


図 5-3 サンプル回収結果（政令指定市）

### その他の市

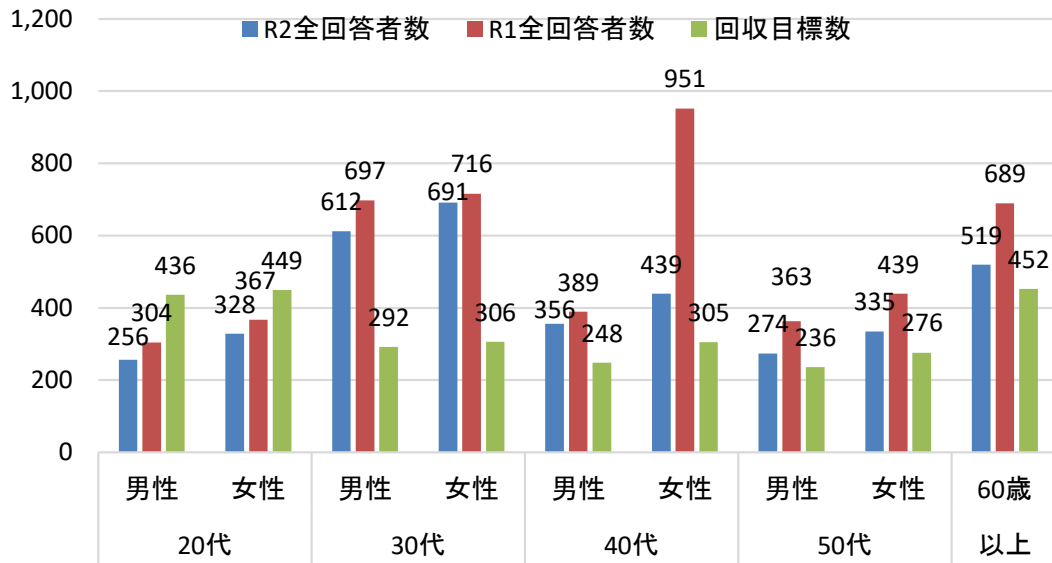


図 5-4 サンプル回収結果（その他の市）

### 町村

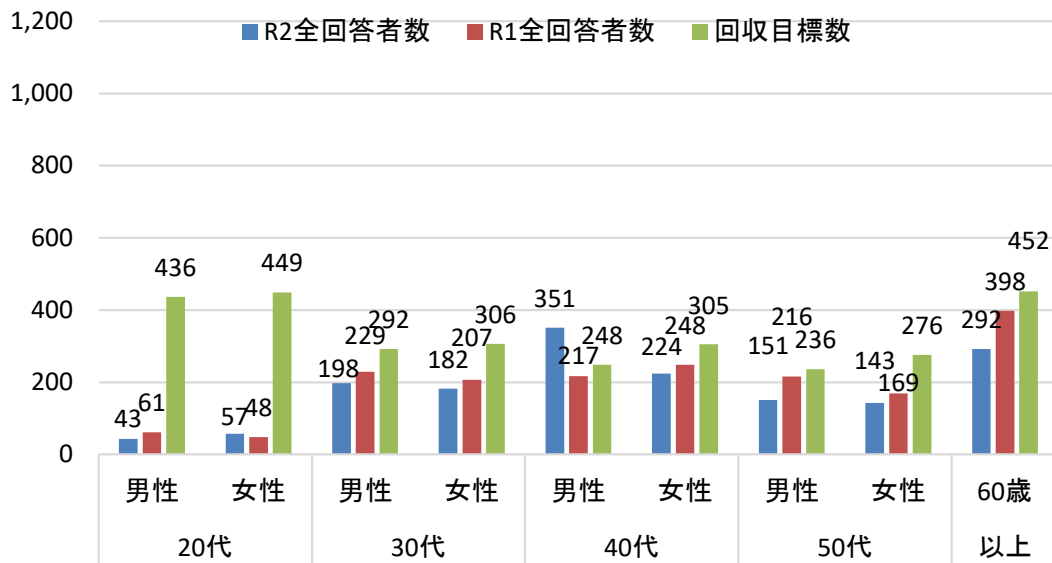


図 5-5 サンプル回収結果（町村）

パネル回答者は9,831サンプル、新規回答者は2,328サンプルという結果となった。特に若い世代で、パネル回答者が少なく、新規回答者が多い。60歳以上は、ほとんどがパネル回答者である。

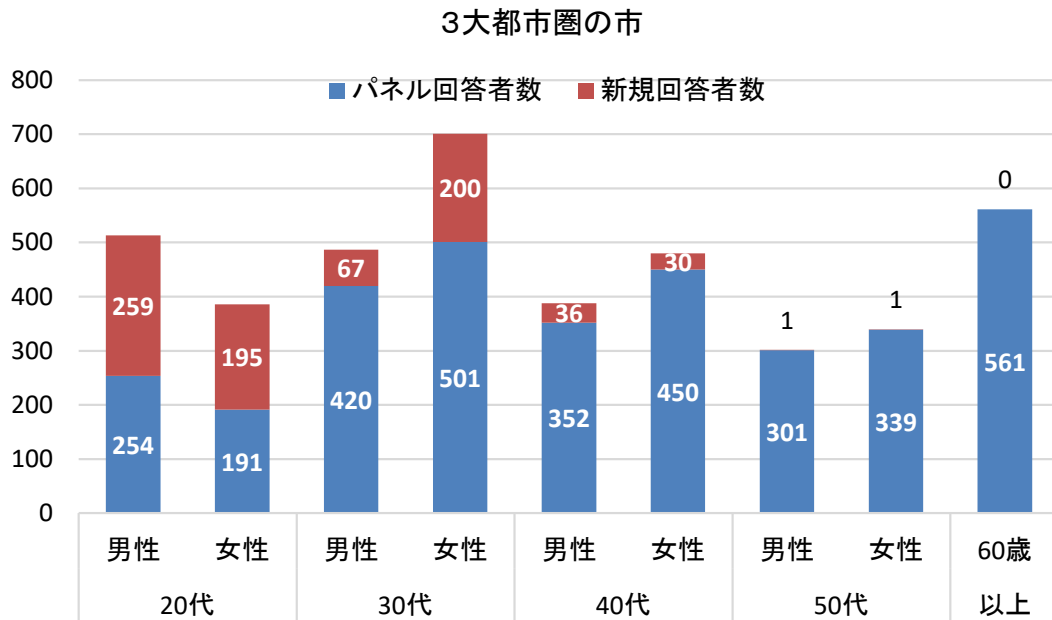


図 5-6 パネルと新規回答者のサンプル数（3大都市圏の市）

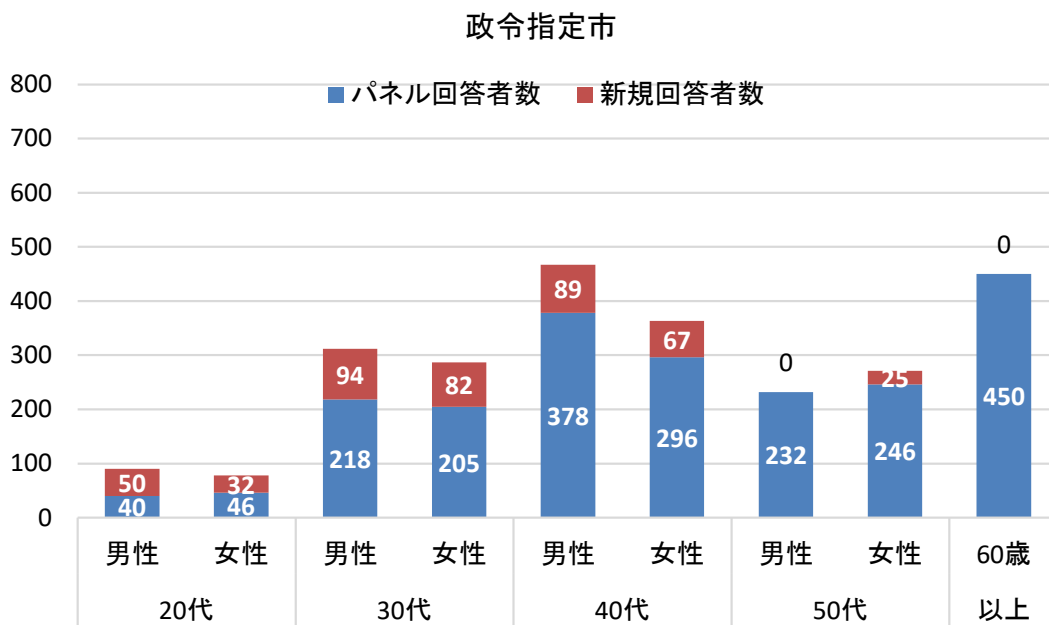


図 5-7 パネルと新規回答者のサンプル数（政令指定市）

### その他の市

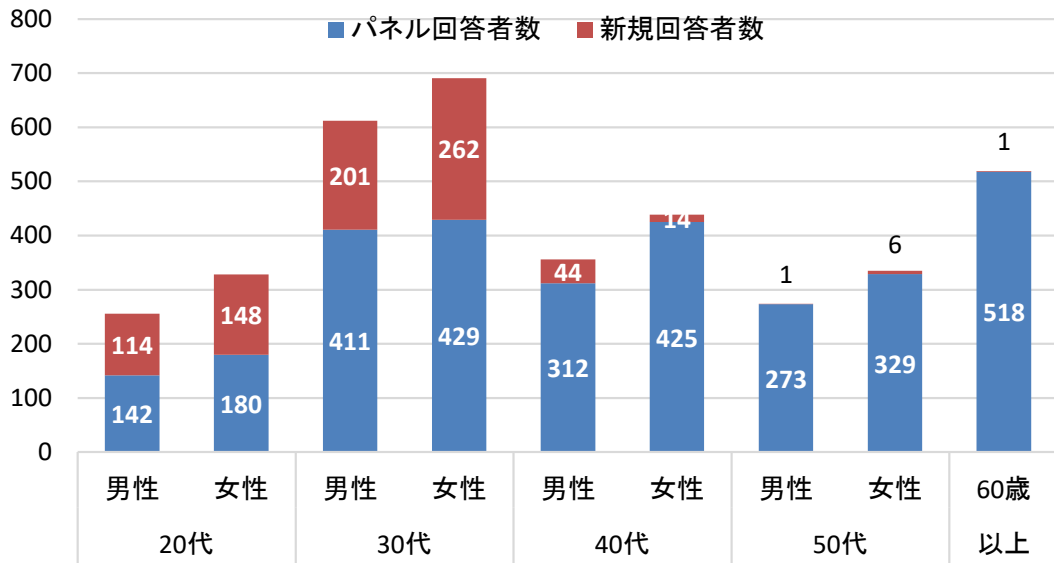


図 5-8 パネルと新規回答者のサンプル数（その他の市）

### 町村

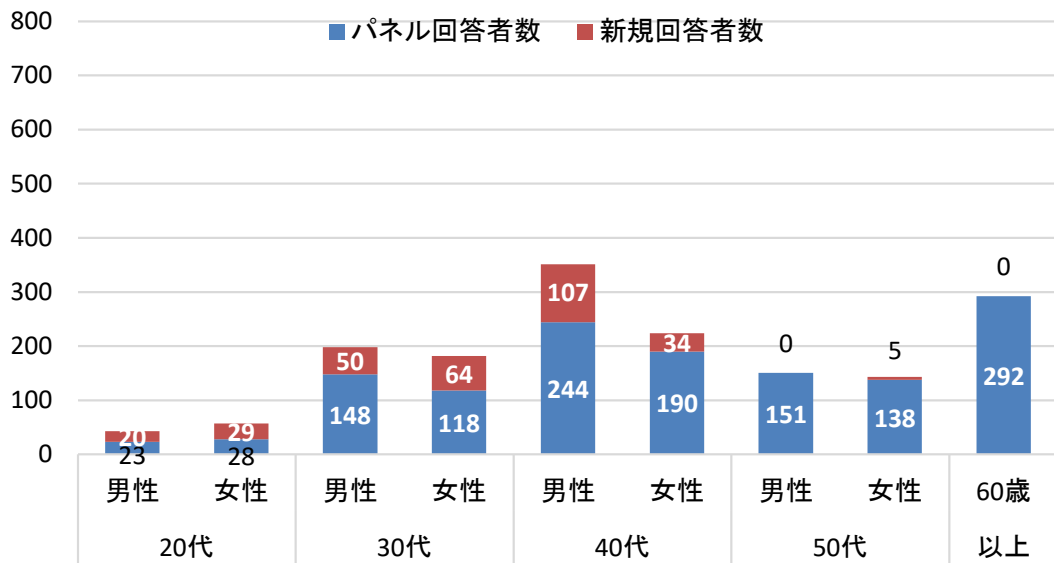


図 5-9 パネルと新規回答者のサンプル数（町村）

問9の型式入力の設定問での脱落率が高いが、3回以上回答している人はほとんど脱落していない

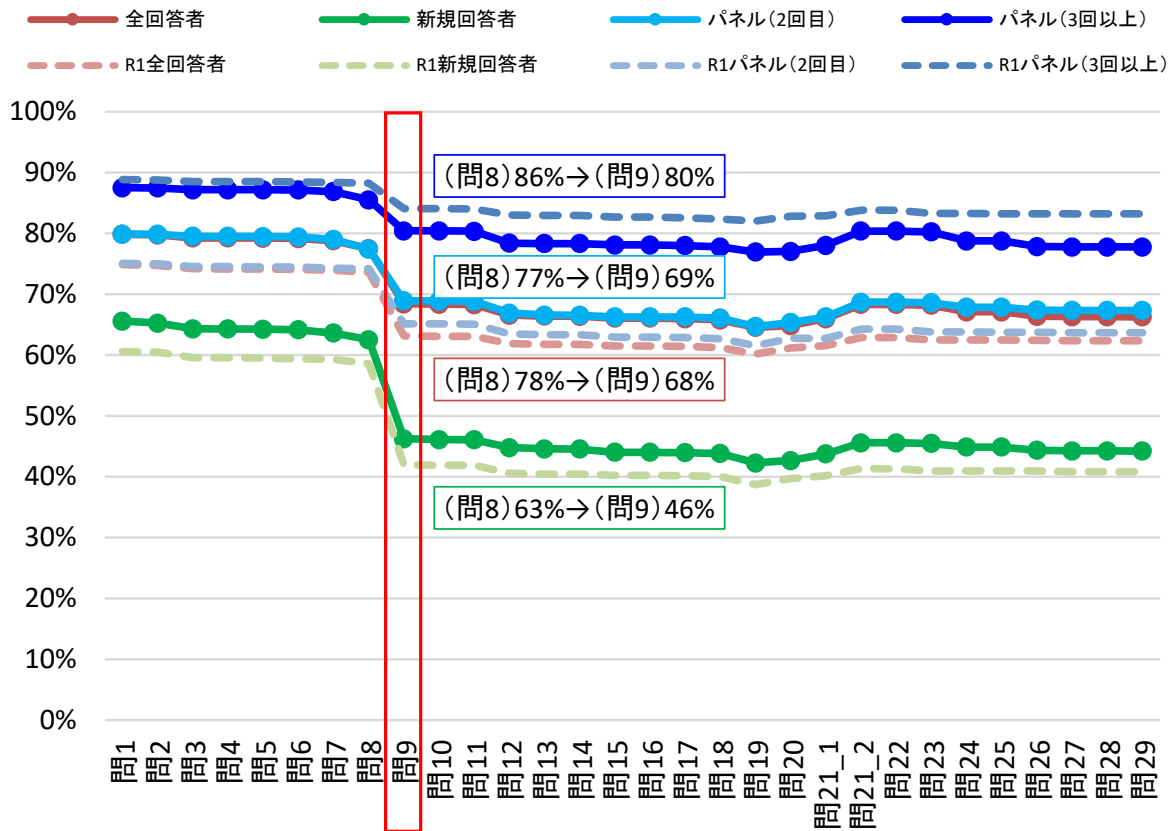


図 5-10 設問別回答割合

問1	世帯人数	問16	車の1年間の走行距離
問2	家族の性別	問17	車の平休の利用頻度
問3	家族の年齢	問18	車の主運転者
問4	回答者自身	問19	車の平日の用途
問5	家族の婚姻状況	問20	車の休日の用途
問6	家族の職業形態	問21_1	意識_車保有者のみ
問7	家族の免許保有の有無	問21_2	意識_全員
問8	車種別保有台数	問22	交通手段選択で重視する項目
問9	車の型式	問23	コロナ禍での仕事場所
問10	車のメーカー名・車名	問24	交通手段の利用頻度と利用目的
問11	車のエンジンタイプ・車種	問25	コロナ禍での行動変化
問12	車のオドメーター値	問26	コロナ禍での外出頻度
問13	車の購入時期	問27	郵便番号・都道府県・市区町村
問14	車の新規購入・買い替えの有無	問28	世帯収入
問15	車の買い替えの対応	問29	住居の種類

車を保有していない人

## (2) 自動車非保有世帯調査

目標数と回答者数を比較すると、政令指定市や町村の20代などでは回答者数が目標を下回っている。

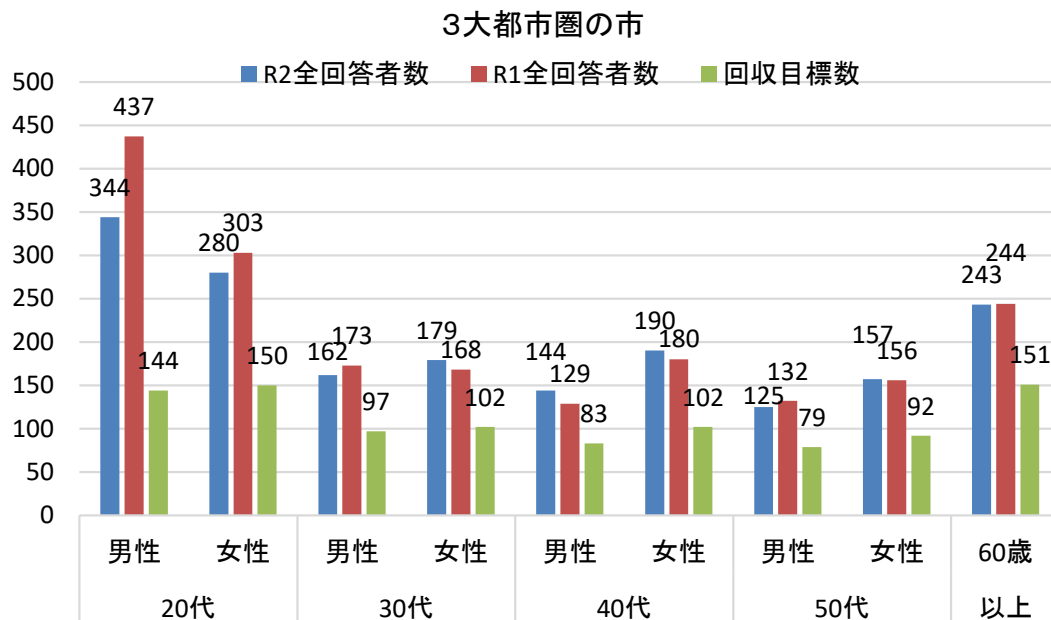


図 5-11 サンプル回収結果（3大都市圏の市）

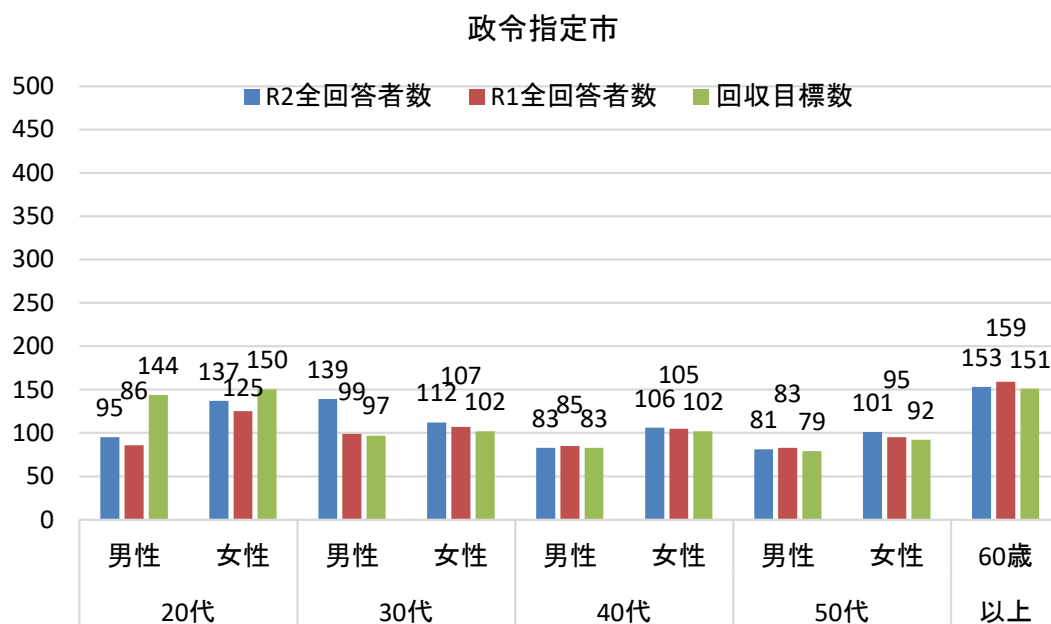


図 5-12 サンプル回収結果（政令指定市）

### その他の市

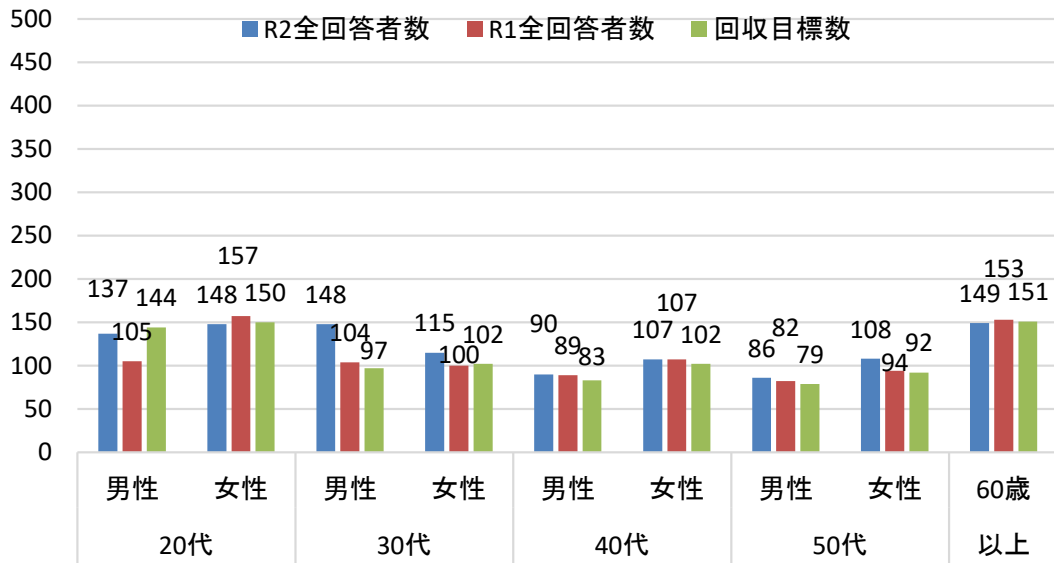


図 5-13 サンプル回収結果（その他の市）

### 町村

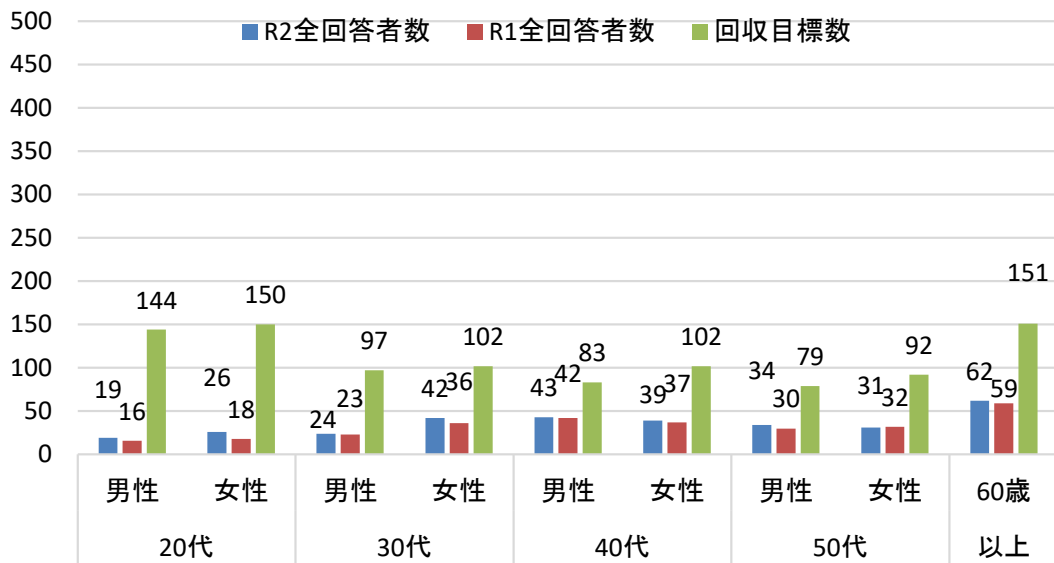


図 5-14 サンプル回収結果（町村）



パネル回答者は2,960サンプル、新規回答者は1,279サンプルという結果となった。特に若い世代で、パネル回答者が少なく、新規回答者が多い。60歳以上は、ほとんどがパネル回答者である。

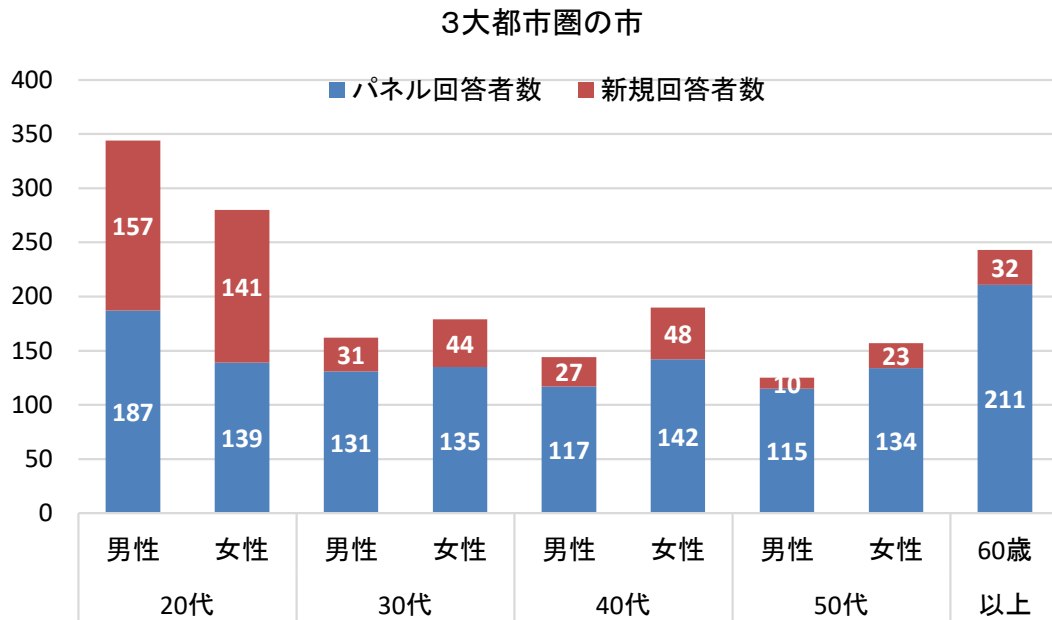


図 5-15 パネルと新規回答者のサンプル数（3大都市圏の市）

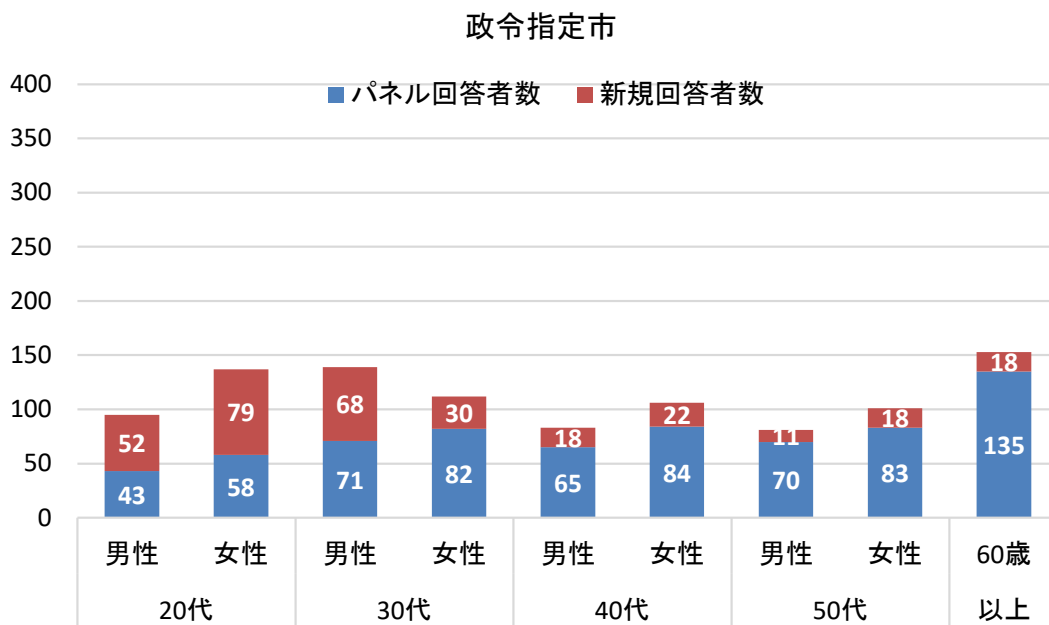


図 5-16 パネルと新規回答者のサンプル数（政令指定市）

### その他の市

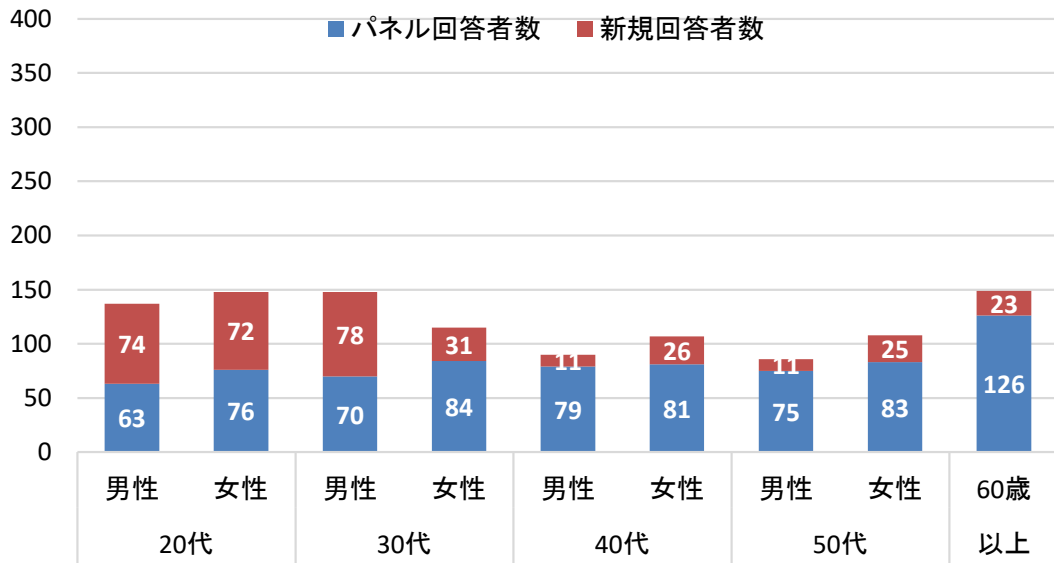


図 5-17 パネルと新規回答者のサンプル数（その他の市）

### 町村

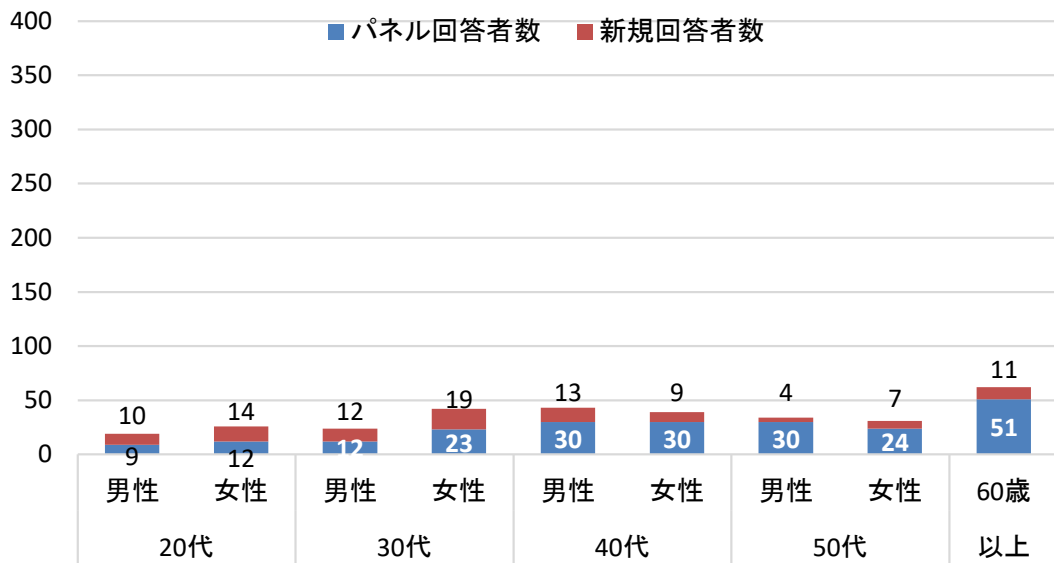


図 5-18 パネルと新規回答者のサンプル数（町村）

### 5-1-3 R2 アンケートで過去の調査と質問を変更した項目について

R2 アンケートで過去の調査と質問を変更した項目と、変更したことによる回答への影響を把握する。

表 5-2 過年度調査から追加・変更した質問内容

追加・変更内容
<p><b>【追加】問</b> 新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、以下の各場所において1週間のうち何日ずつ仕事をしていますか？（1日のうち複数の場所で仕事をしていた場合は、最も長く仕事をしていた場所について回答してください。）</p> <p>（選択肢）①勤務先、②カフェ、サテライトオフィス、等、 ③自宅、④外回り、⑤その他</p>
<p><b>【追加】問</b> 新型コロナウイルス感染症の拡大について、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）の行動に当てはまるものを選択して下さい。（複数回答可）</p> <p>（各活動）通勤・通学、業務、買い物、観光・行楽・レジャー、通院、送迎</p>
<p><b>【追加】問</b> 新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、以下に示す各活動について、1週間当たりの外出頻度、最も良く行く場所、その場所までの主な交通手段をお答えください。</p> <p>（各活動）通勤・通学、業務、買い物、観光・行楽・レジャー、通院、送迎</p> <p>（最も良く行く場所）①自宅周辺（徒歩約15分以内） ②自宅から離れた都心・中心市街地 ③自宅から離れた郊外（SC、自然地など） ④その他</p> <p>（主な交通手段）①自家用車 ②自家用車以外の車（レンタカー、カーシェアリング、等） ③タクシー ④鉄道（電車、モノレール、等） ⑤バス ⑥自転車 ⑦徒歩 ⑧その他</p>
<p><b>【追加】</b> 車の利用意識や生活スタイルの当てはまり度の質問に、以下の項目を追加</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出する際は公共交通よりも自動車を利用するようになった</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を新たに購入した</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を手放した</p>
<p><b>【変更】</b> 次の交通手段をどのくらいの頻度で利用していますか。新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在の頻度をお答えください。</p> <p>（交通手段）自動車運転、自動車同乗、公共交通利用、自転車、レンタカー、カーシェアリング、家族以外の送迎</p>

1) 「新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、各場所において1週間のうち何日ずつ仕事をしていきますか？」を追加  
 緊急事態宣言中は、勤務先や外での仕事が減少し、自宅での仕事が増加している。また、現在（調査時点）は、緊急事態宣言中よりは勤務先や外での仕事が増加しているが、新型コロナウイルス感染症流行前と同じ水準には戻っていない。

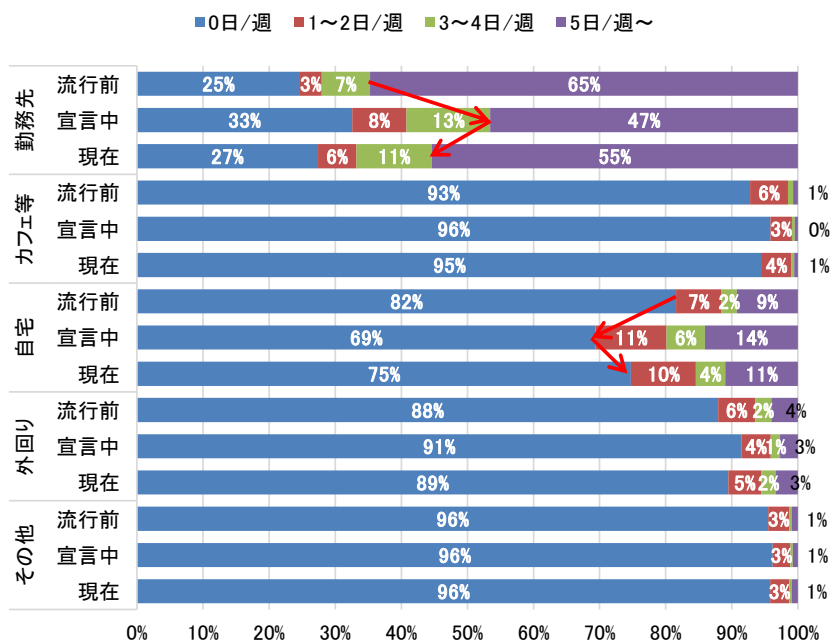


図 5-19 勤務場所別勤務日数（車保有世帯）

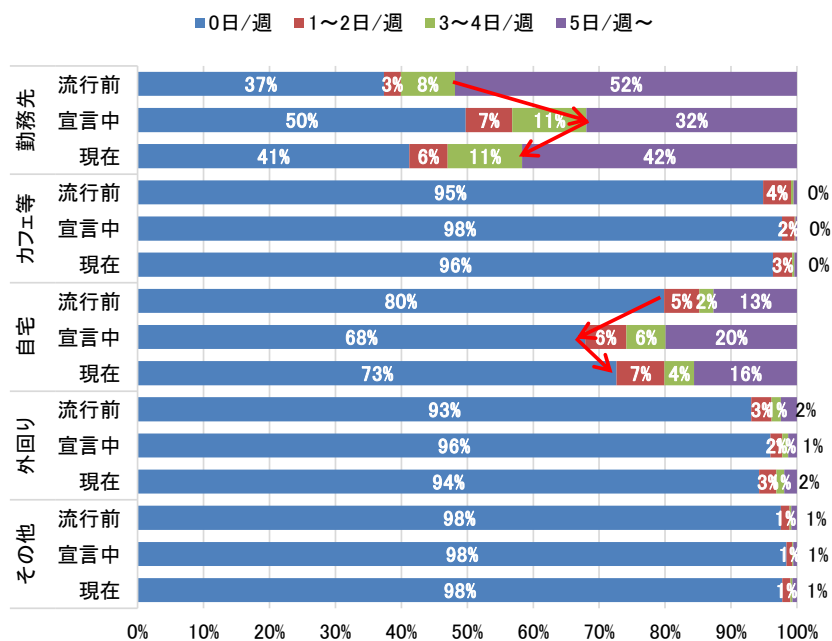


図 5-20 勤務場所別勤務日数（車非保有世帯）

2) 「新型コロナウイルス感染症の拡大について、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）の行動に当てはまるものを選択して下さい。」を追加

外出回数が減少した人が多く、特に観光・行楽・レジャーでの遊びに行く回数が減少した人や買い物に行くことが減少した人が多い。また、在宅勤務が導入された人は約2割であり、自宅では仕事をしない（できない）人も多数存在する。

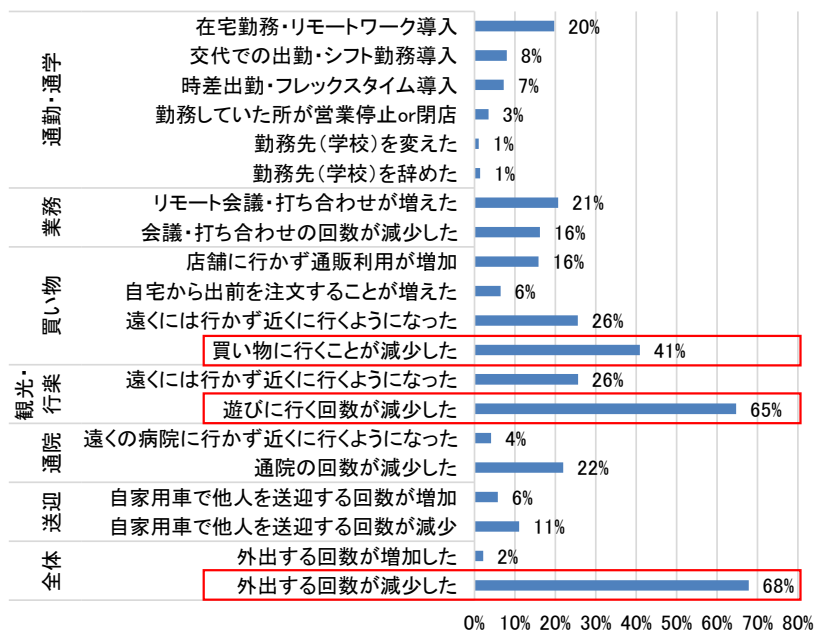


図 5-21 緊急事態宣言中の行動変化（車保有世帯）

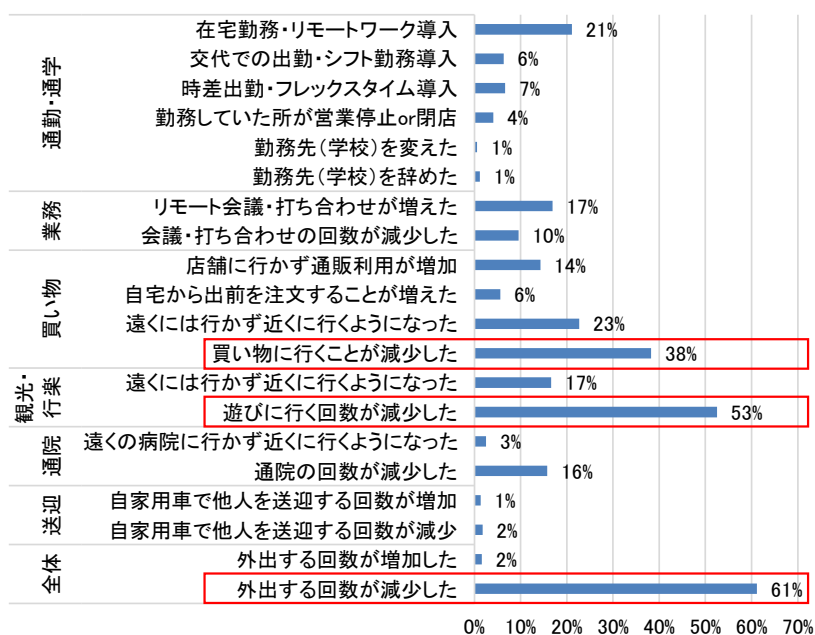


図 5-22 緊急事態宣言中の行動変化（車非保有世帯）

3) 「新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在で、外出頻度、最も良く行く場所、主な交通手段をお答えください。」を追加  
 緊急事態宣言中は、どの目的においても外出頻度が減少している。また、現在（調査時点）は、緊急事態宣言中よりは外出頻度が増加しているが、新型コロナウイルス感染症流行前と同じ水準には戻っていない。

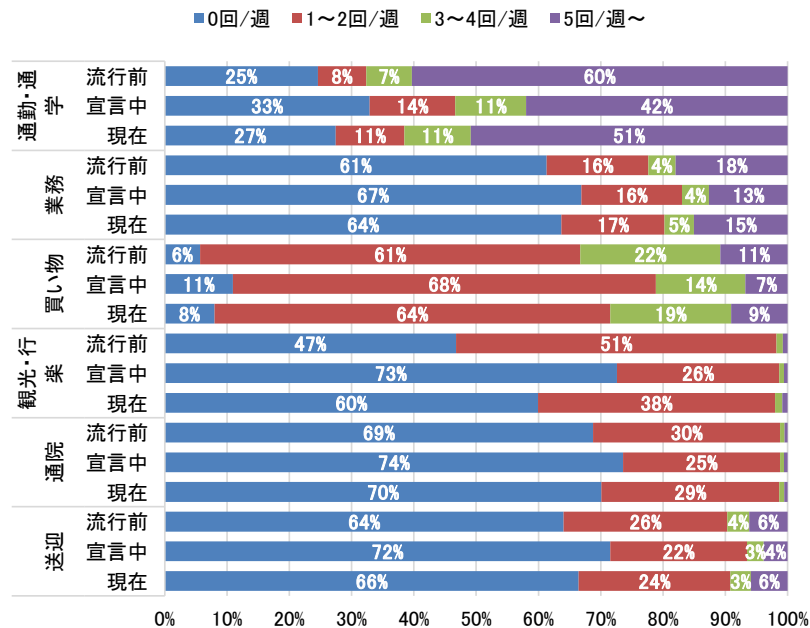


図 5-23 目的別外出頻度（車保有世帯）

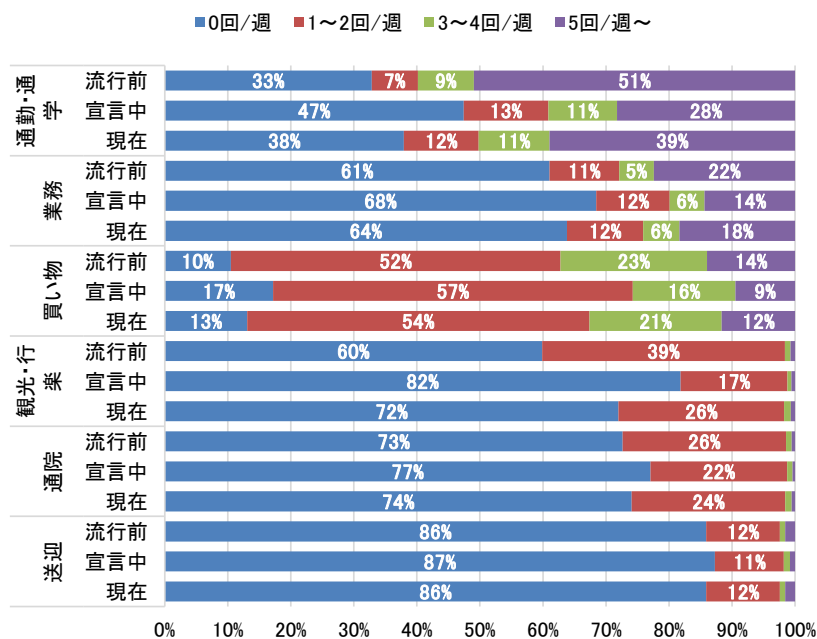


図 5-24 目的別外出頻度（車非保有世帯）

緊急事態宣言中は、自宅周辺に外出する割合が増加している。

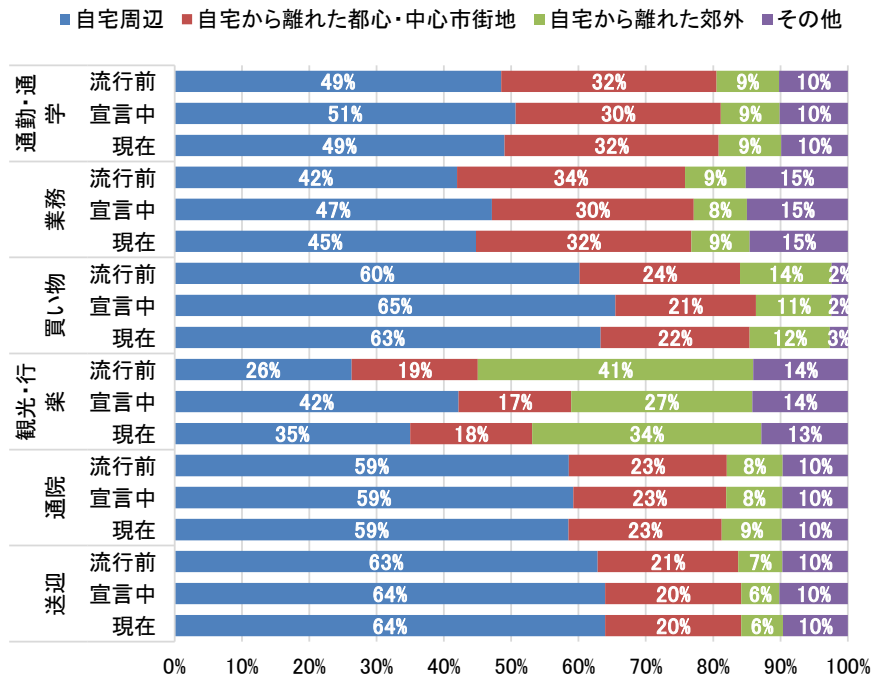


図 5-25 目的別最も良く行く場所（車保有世帯）

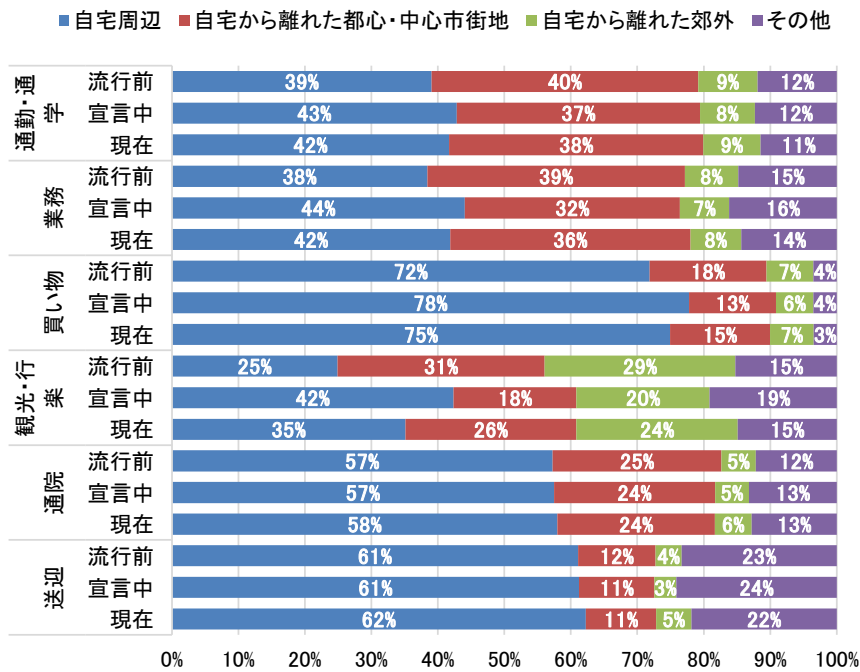


図 5-26 目的別最も良く行く場所（車非保有世帯）

緊急事態宣言中は、通勤・通学では自家用車の利用が増加している。

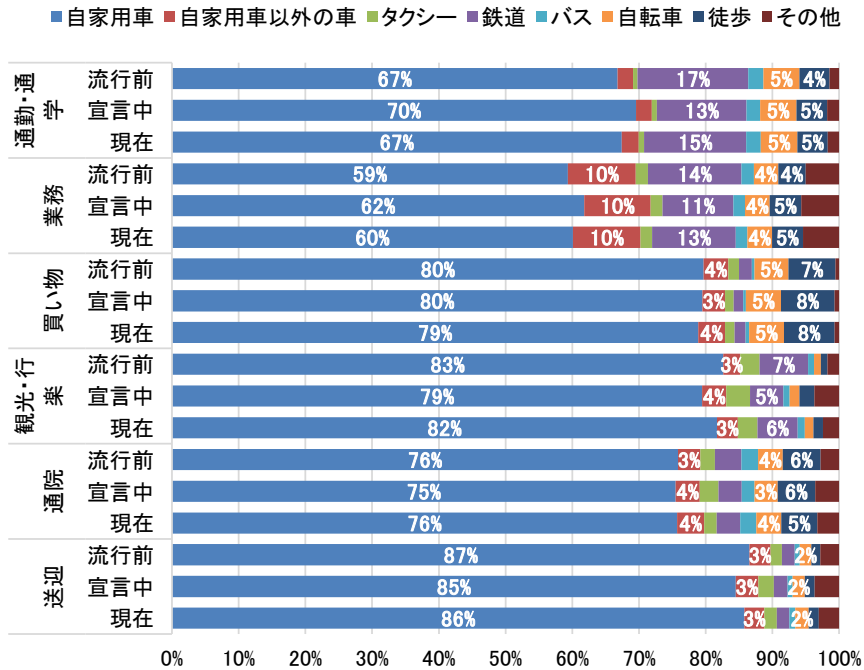


図 5-27 目的別主な交通手段（車保有世帯）

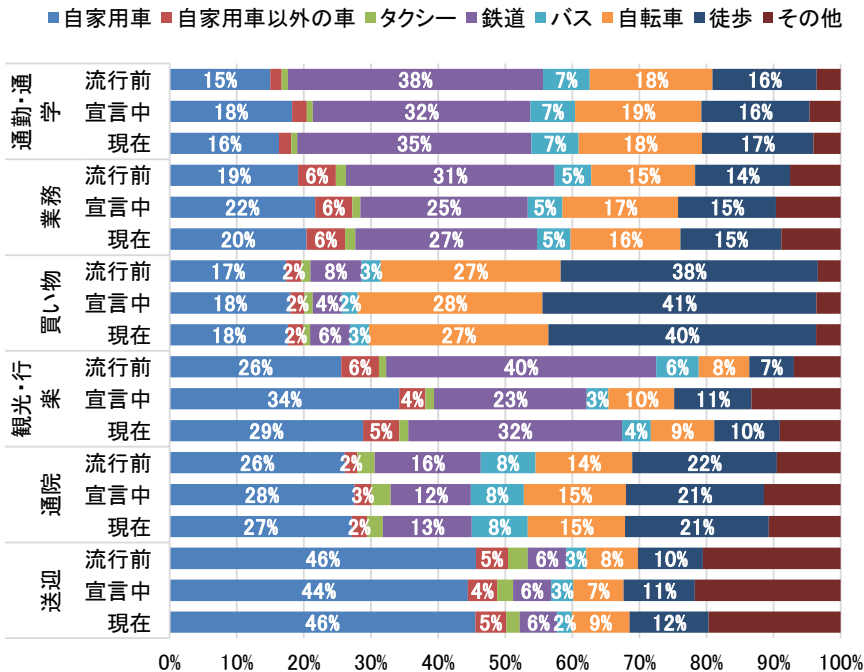


図 5-28 目的別主な交通手段（車非保有世帯）



緊急事態宣言中は、特に都市部で車の利用割合が増加し、公共交通の利用割合が減少している。また、地方部でも車の利用割合は増加しているが、都市部ほどではない。

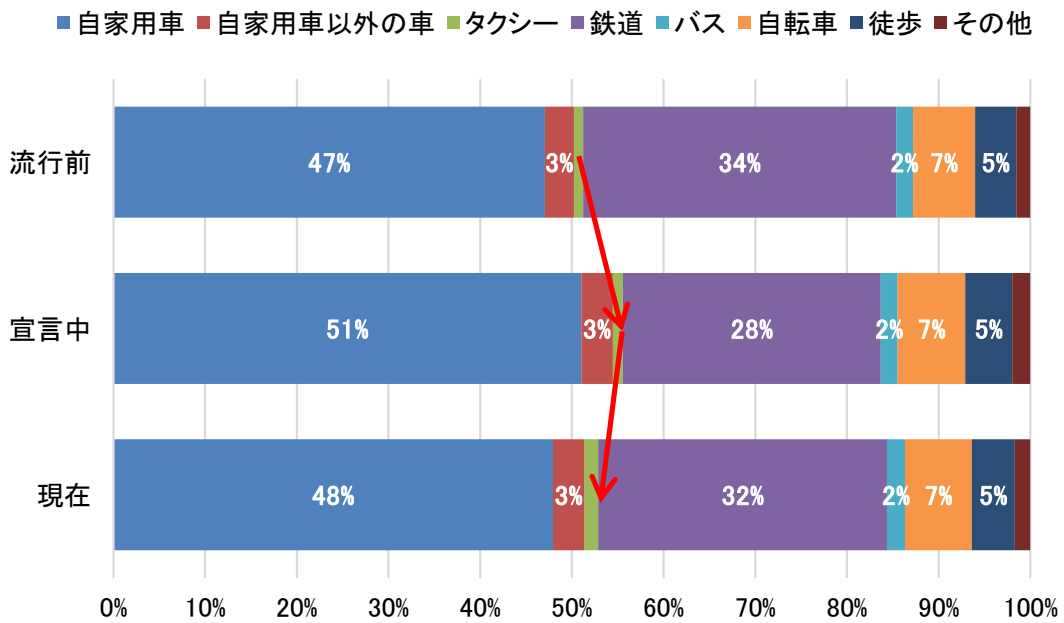


図 5-29 通勤・通学の交通手段（三大都市圏の市）

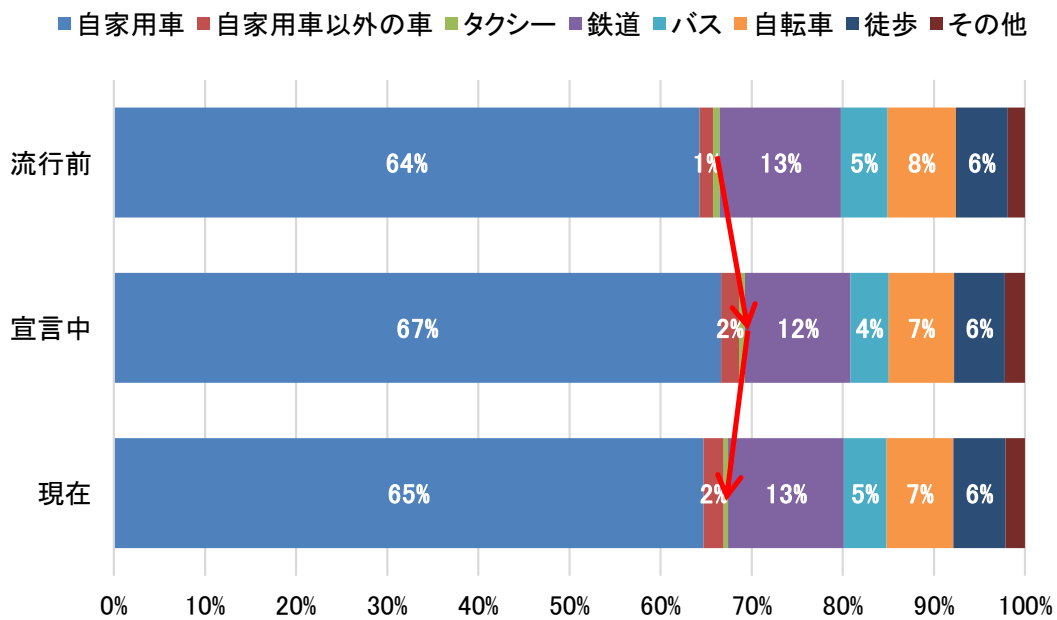


図 5-30 通勤・通学の交通手段（政令指定市）

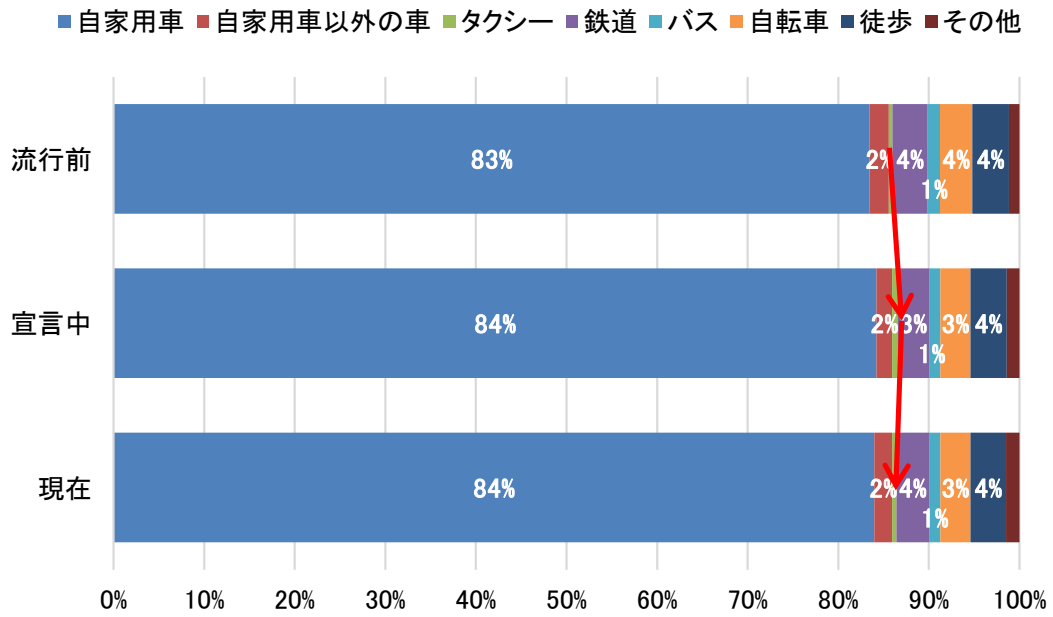


図 5-31 通勤・通学の交通手段（その他の市）

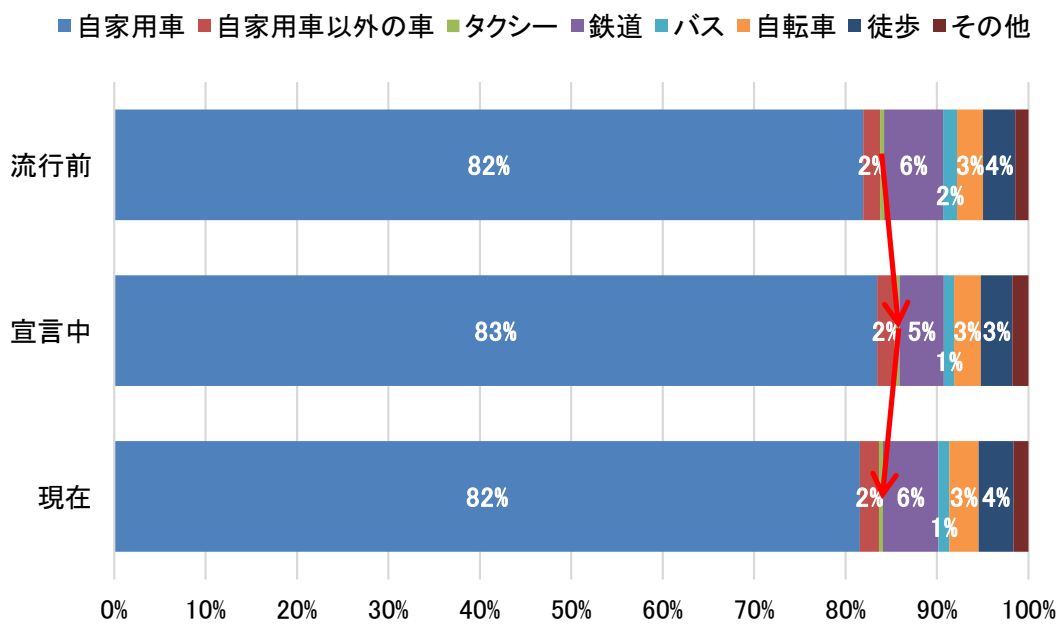


図 5-32 通勤・通学の交通手段（町村）

4) 車の利用意識や生活スタイルの当てはまり度の質問を追加

車保有者のうち約3分の1は、感染症拡大の影響で公共交通よりも自動車を利用するようになったに当てはまる。また、感染症拡大の影響で、自動車を購入・手放した人は1割未満である。

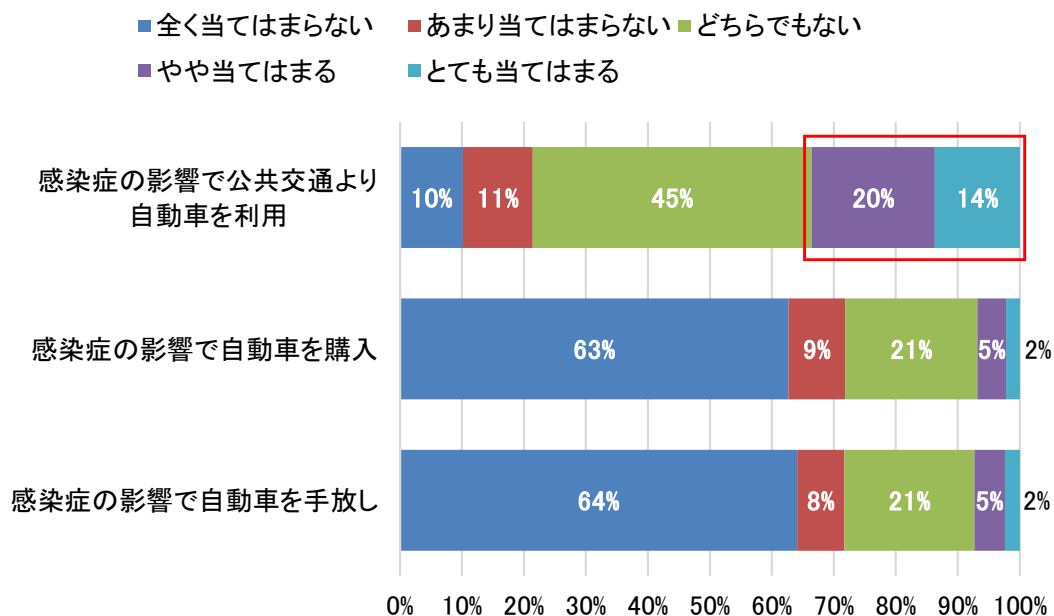


図 5-33 感染症拡大の影響による意識（車保有世帯）

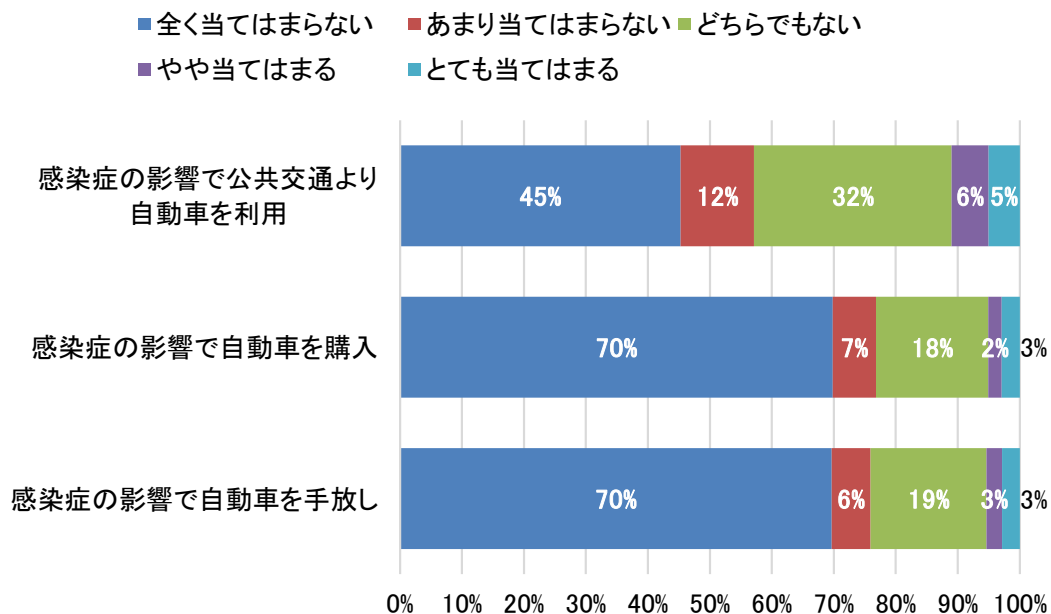


図 5-34 感染症拡大の影響による意識（車非保有世帯）

5) 交通手段の利用頻度の質問について、新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中（4月16日～5月13日）、現在の頻度の質問に変更

緊急事態宣言中に各交通手段の利用頻度が減少しており、特に、公共交通の利用頻度が減少している。また、自動車の利用も減少しているが、公共交通ほどではない。

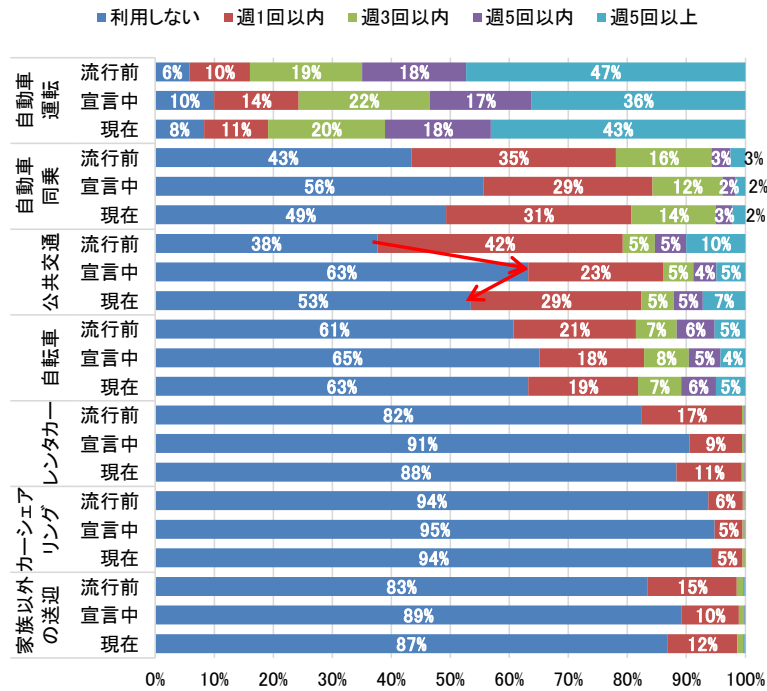


図 5-35 交通手段別利用頻度（車保有世帯）

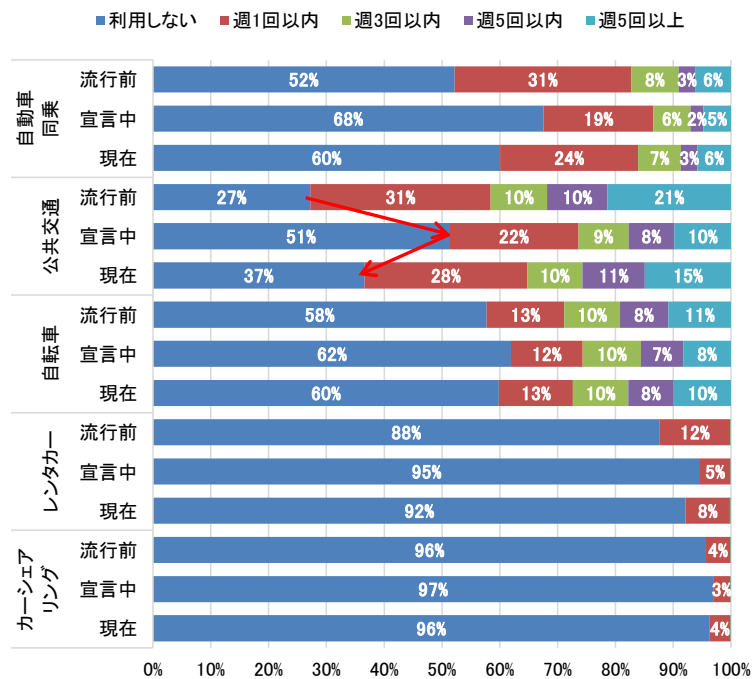


図 5-36 交通手段別利用頻度（車非保有世帯）

## 5-1-4 アンケートの単純集計結果

### (1) 自動車保有世帯調査

アンケートの下記質問内容について、H21年度調査（H22年2月実施）・H23年度調査（H23年11月実施）・H24年度調査（H24年11月実施）・H25年度調査（H25年11月実施）・H26年度調査（H26年11月実施）・H27年度調査（H27年11月実施）・H28年度調査（H28年11月実施）・H29年度調査（H29年11月実施）・H30年度調査（H30年11月実施）・R1年度調査（R1年11月実施）・R2年度調査（R2年11月実施）の結果を比較した。

表 5-3 アンケートの集計内容

区分	問番号	集計内容
世帯状況	1	世帯人数
	28	世帯全体での税込みの年間収入
	29	住居の種類
保有状況	8	保有台数
	11	エンジンタイプ (ガソリン、ディーゼル、ハイブリッド、電気自動車)
	11	車種 (乗用車、軽乗用車)
	13	自動車購入時期
	14	自動車の保有状況変化
利用状況	16	年間走行距離
	17	利用日数 (平日、休日)
	19	利用目的 (平日)
	20	利用目的 (休日)
	24	交通手段の利用頻度
意識	21	日常意識、生活スタイル
	22	交通手段選択で重視する項目

# 1) 世帯人数

どの地域も世帯人数の少ない世帯が増加傾向にある。

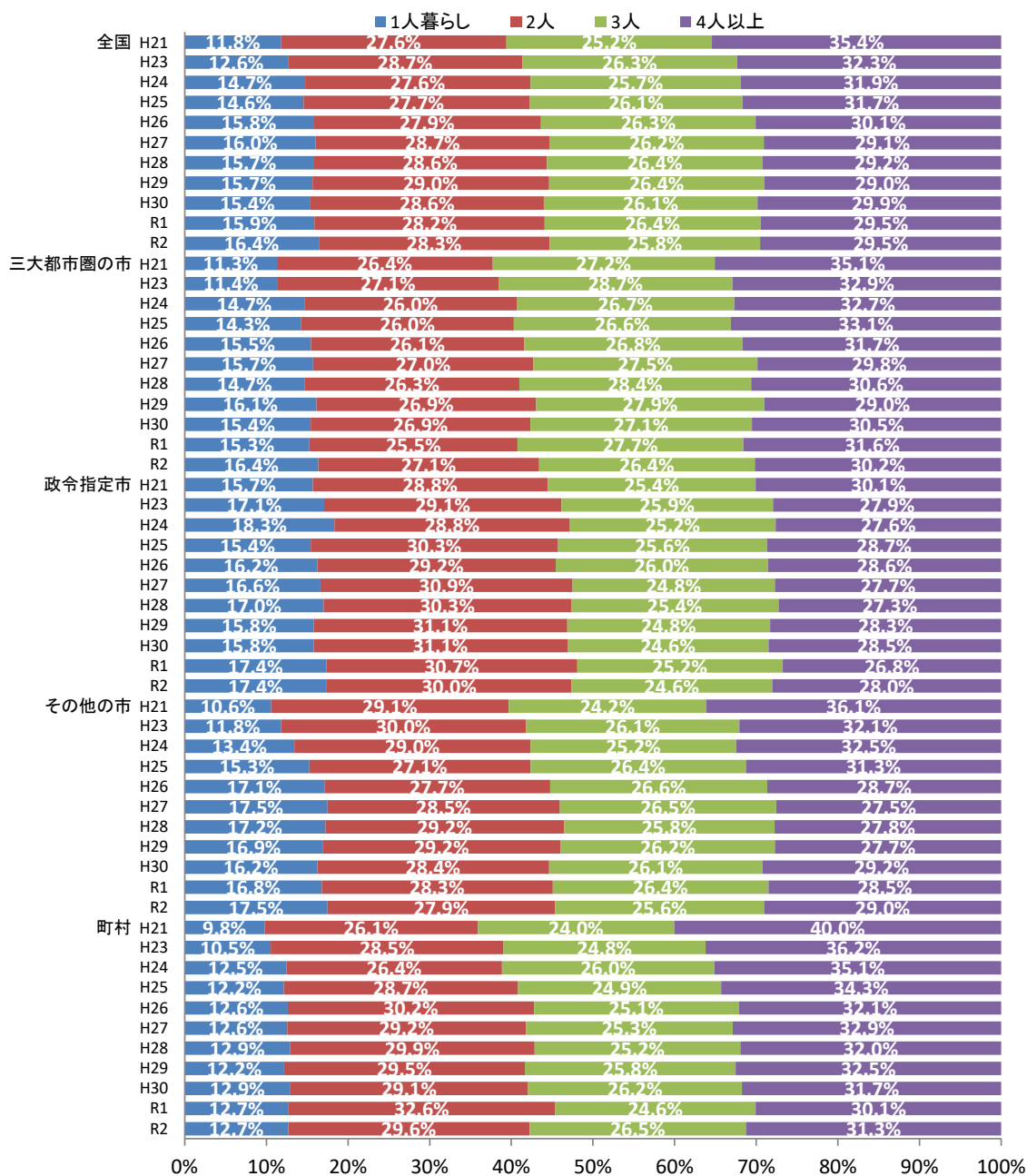


図 5-37 世帯人数

## 2) 世帯全体での税込みの年間収入

500万円以下の世帯が減少傾向にある。

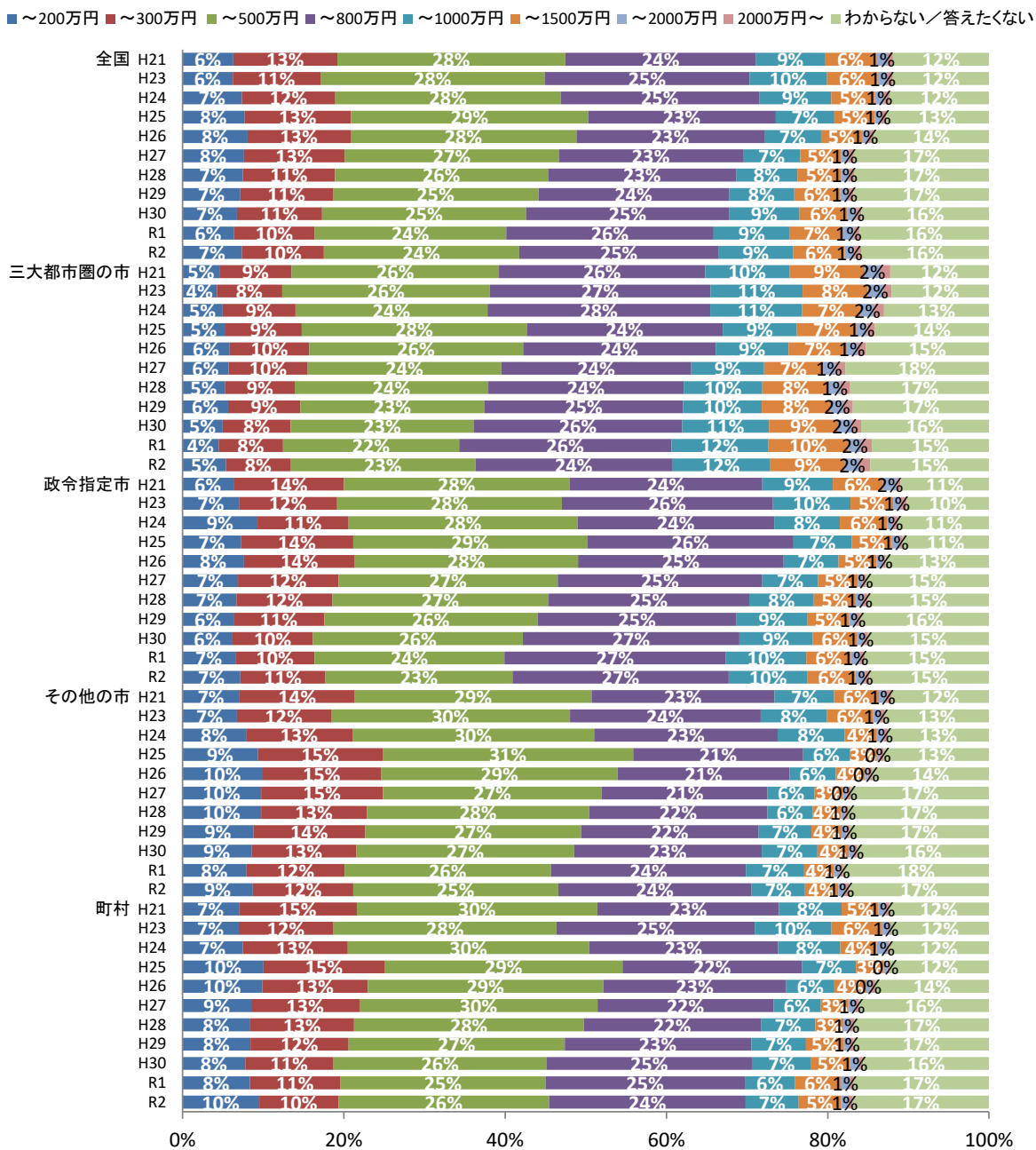


図 5-38 世帯全体での税込みの年間収入

### 3) 住居の種類

持ち家（一戸建て）の世帯がやや増加傾向にある。

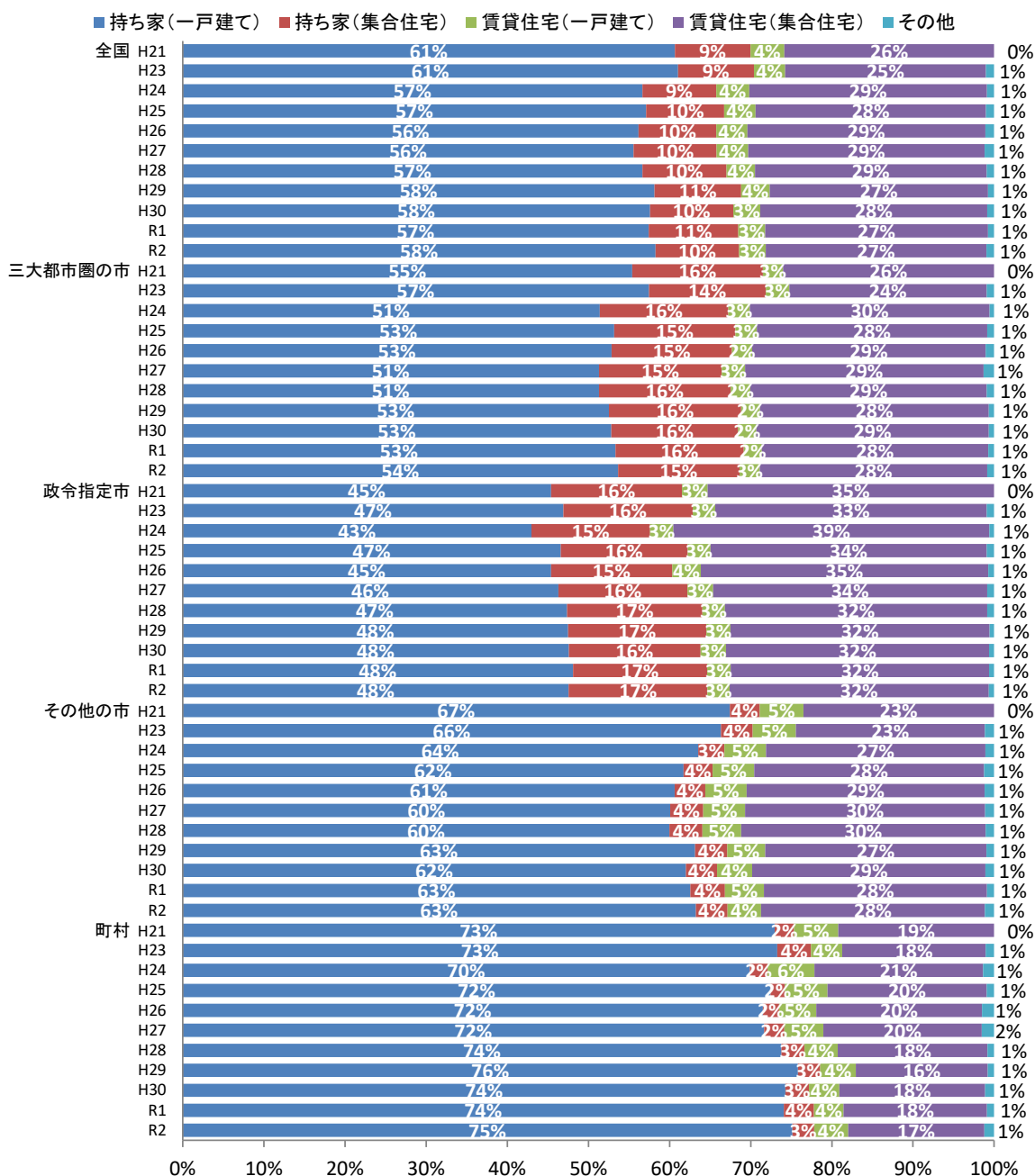


図 5-39 住居の種類



#### 4) 保有台数（全車種）

1台保有の世帯が増加傾向にある。

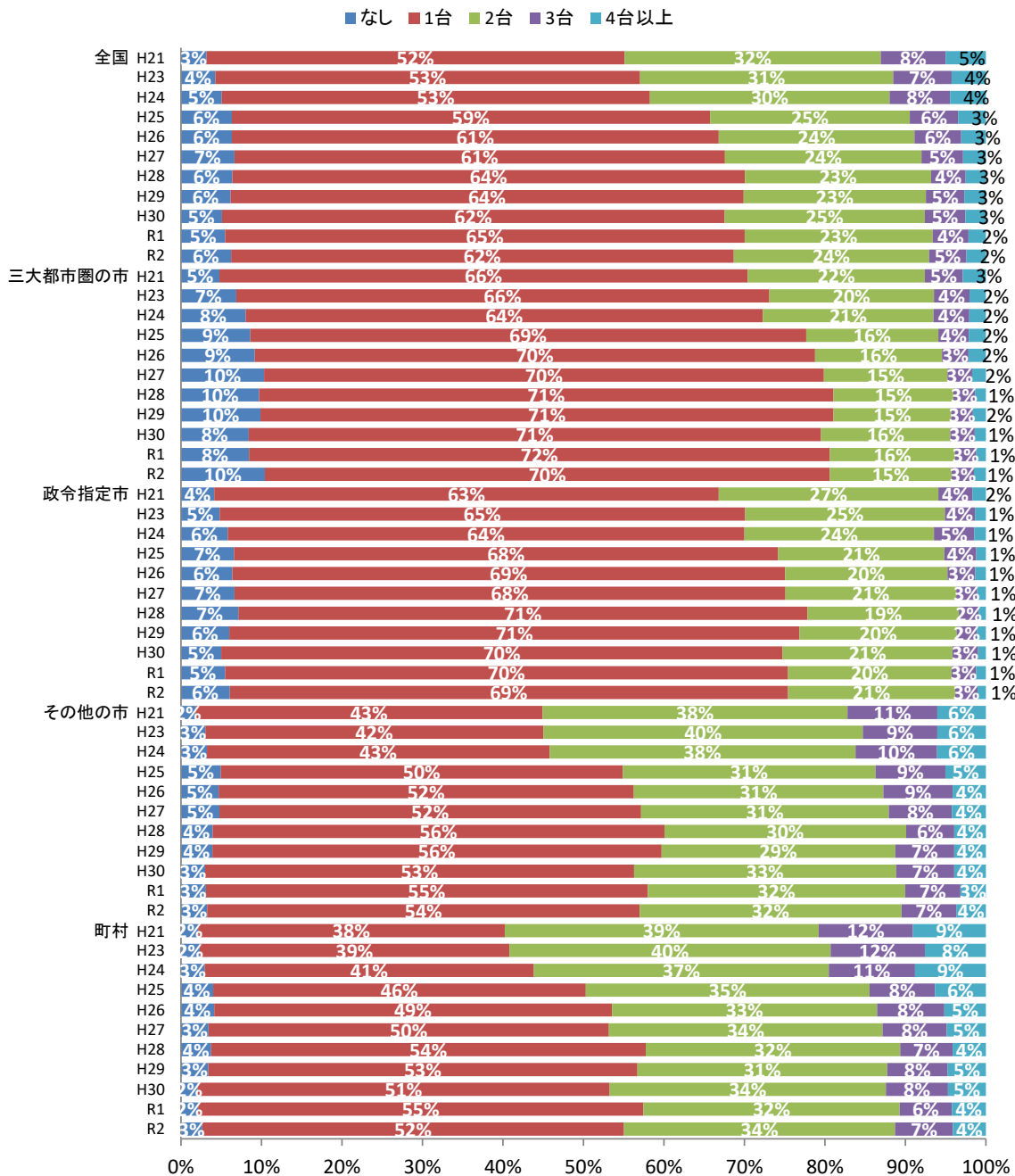


図 5-40 保有台数（全車種）

5) 保有台数（車種別）

乗用車を保有する世帯はやや減少、軽乗用車は横ばいとなっている。

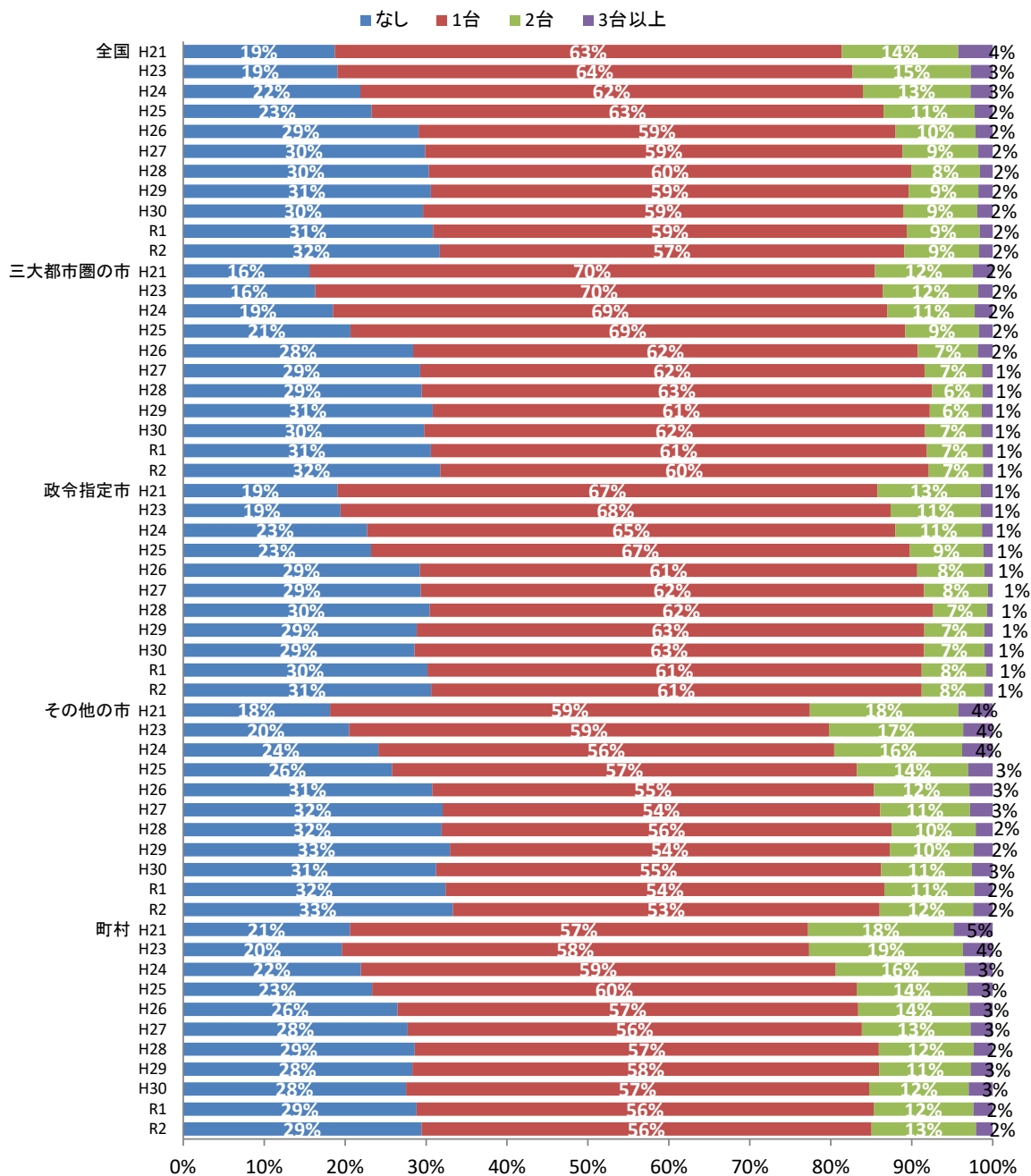


図 5-41 乗用車の保有台数

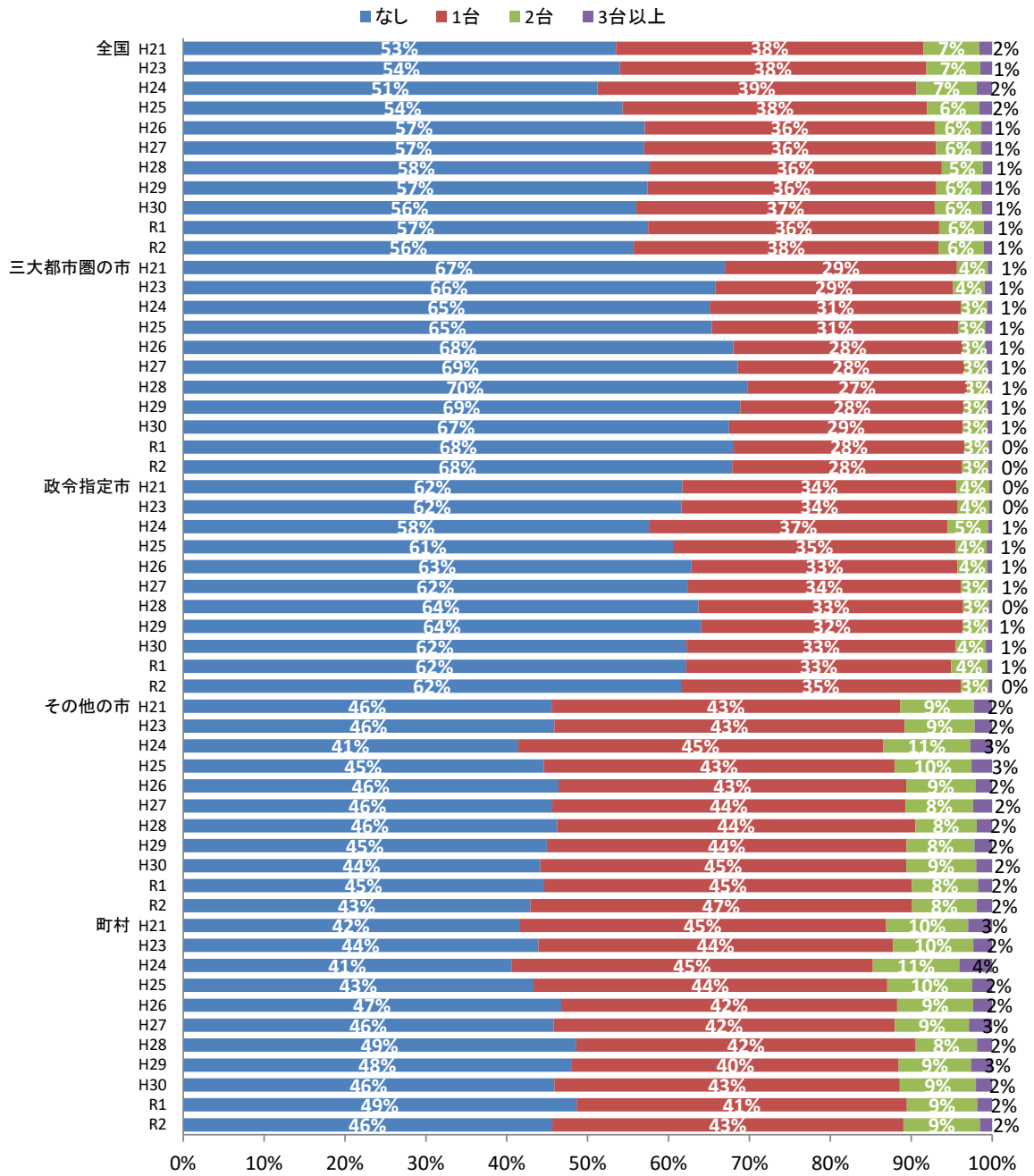


図 5-42 軽乗用車の保有台数

6) 車種、エンジンタイプ

ハイブリッド車の割合が増加、軽は横ばい、乗用車の割合が減少している。

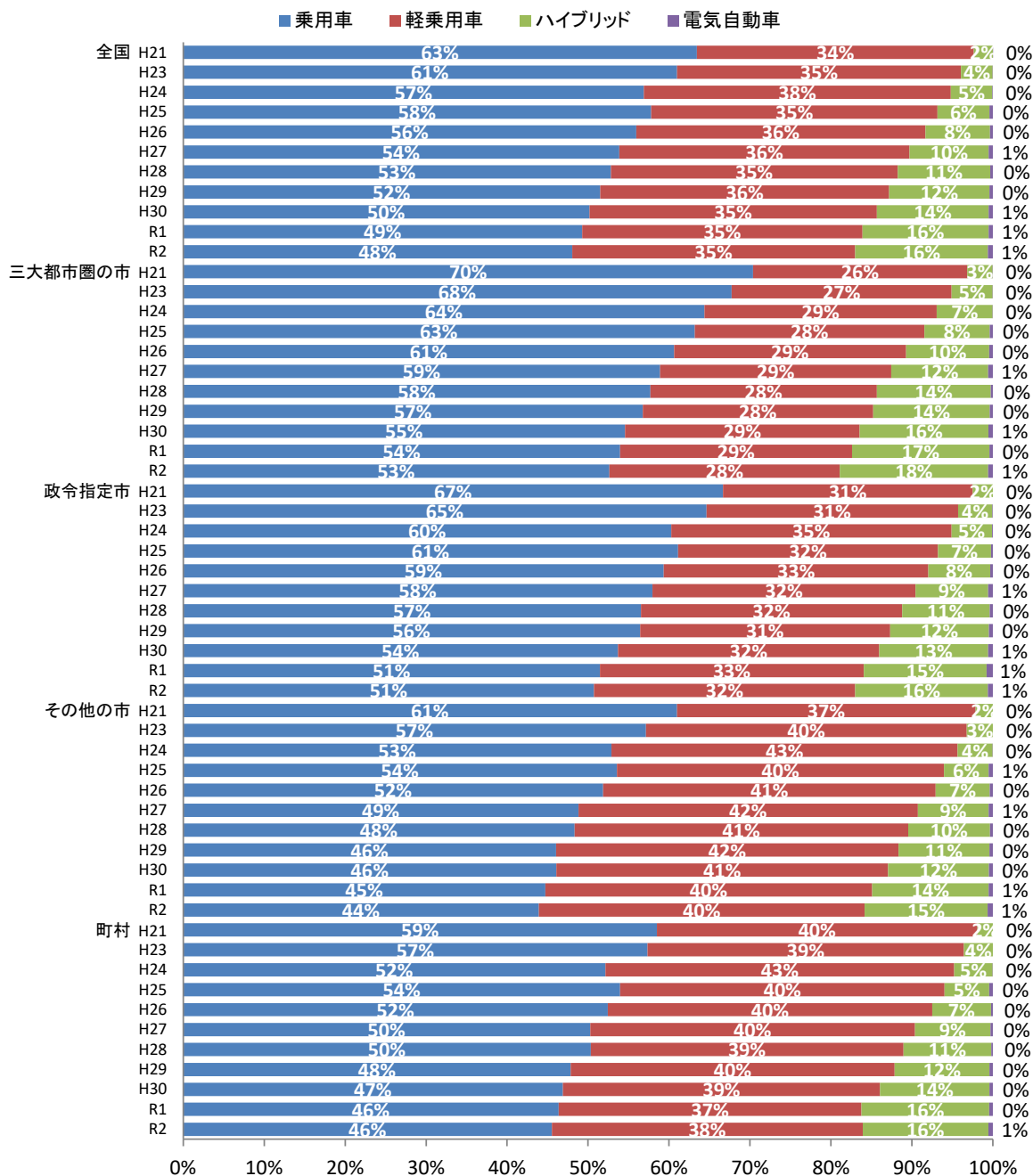


図 5-43 車種

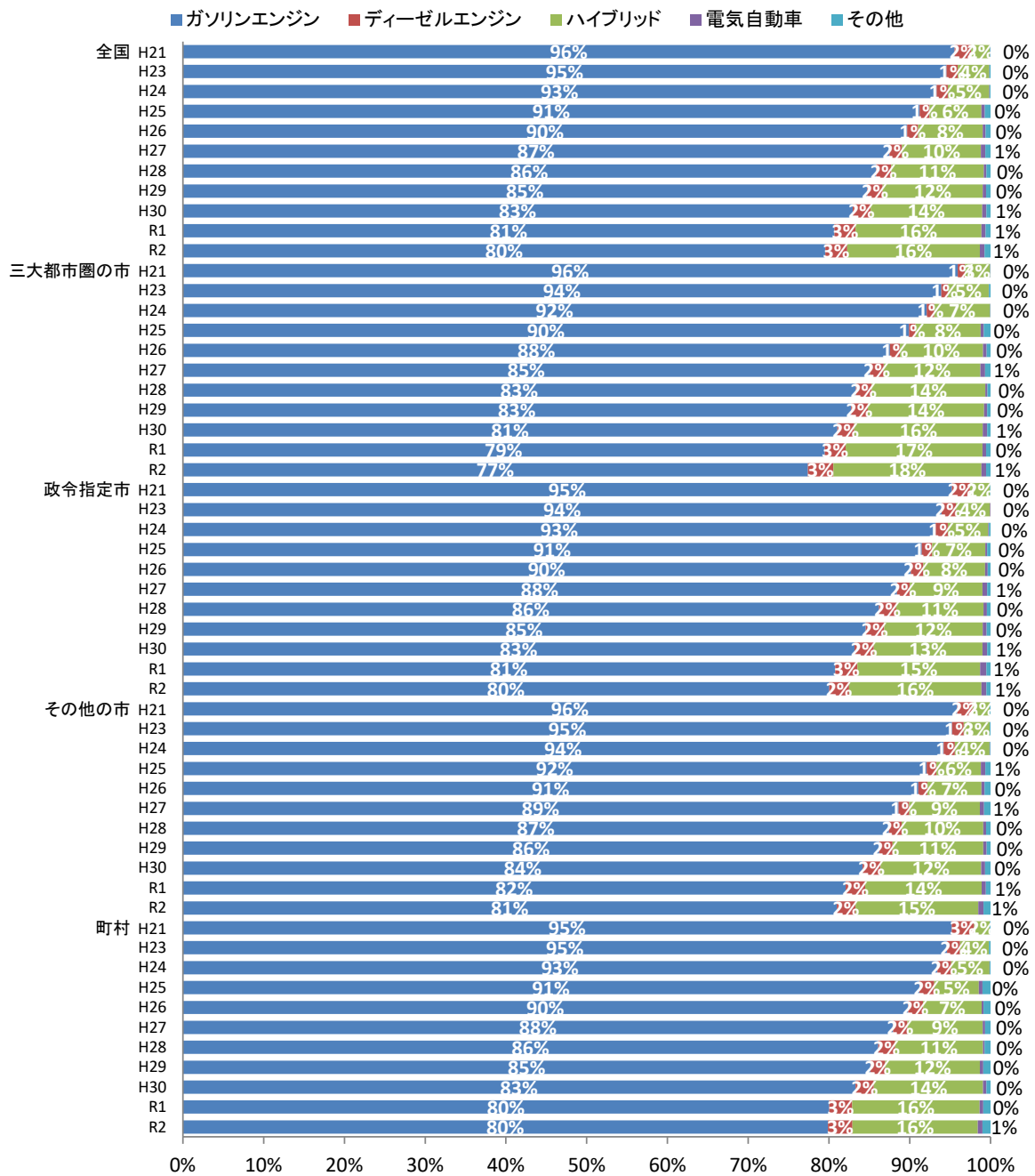


図 5-44 エンジンタイプ

## 7) 自動車購入時期

近年購入した割合が増加している。

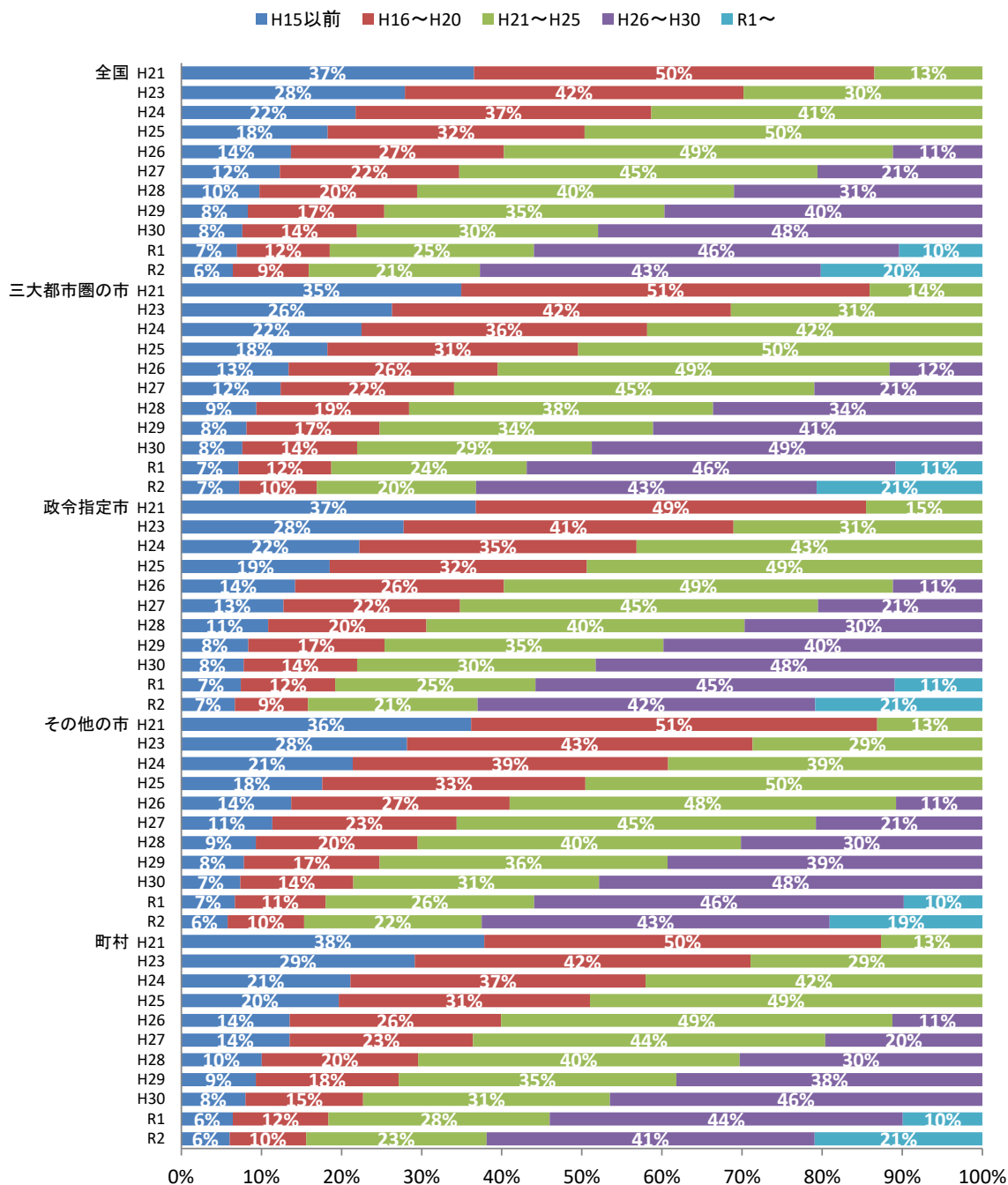


図 5-45 自動車購入時期

## 8) 自動車の保有状況変化

新規購入、買い替えの割合が減少傾向にある。

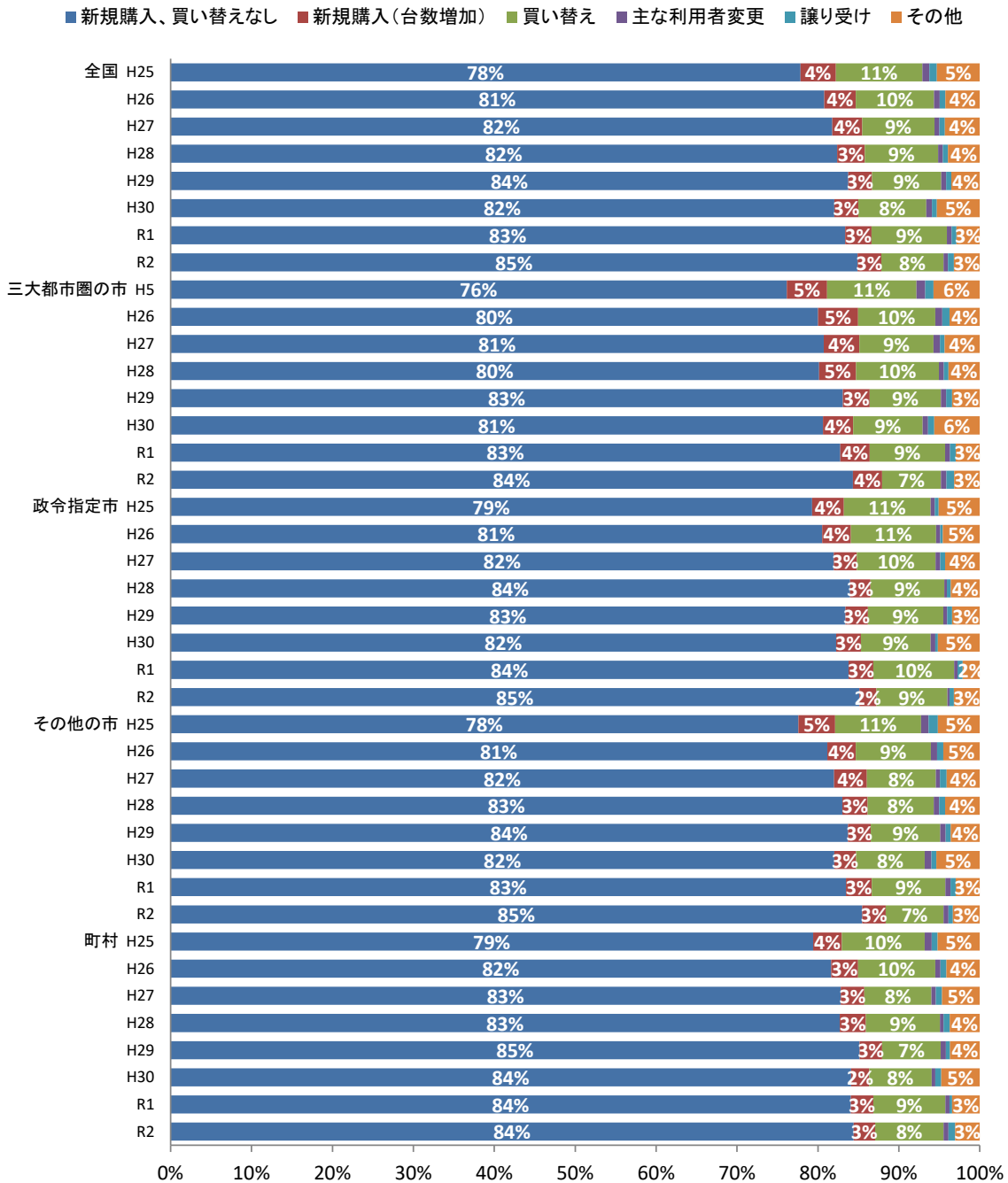


図 5-46 自動車の保有状況変化

## 9) 年間走行距離

近年は大きな変化はなく横ばいで推移している。

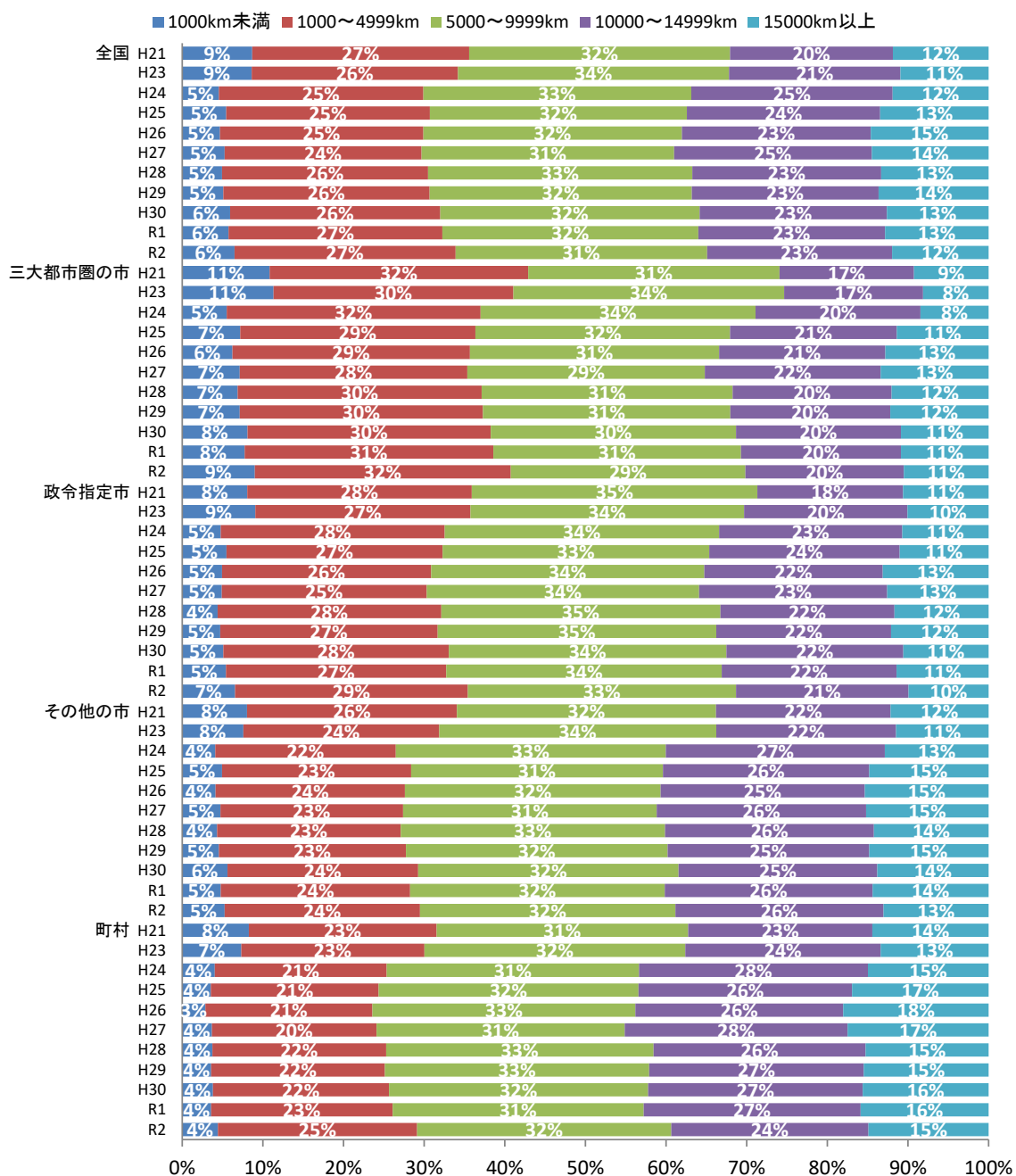


図 5-47 年間走行距離



# 10) 利用日数

平日・休日ともに利用日数は減少傾向にある。

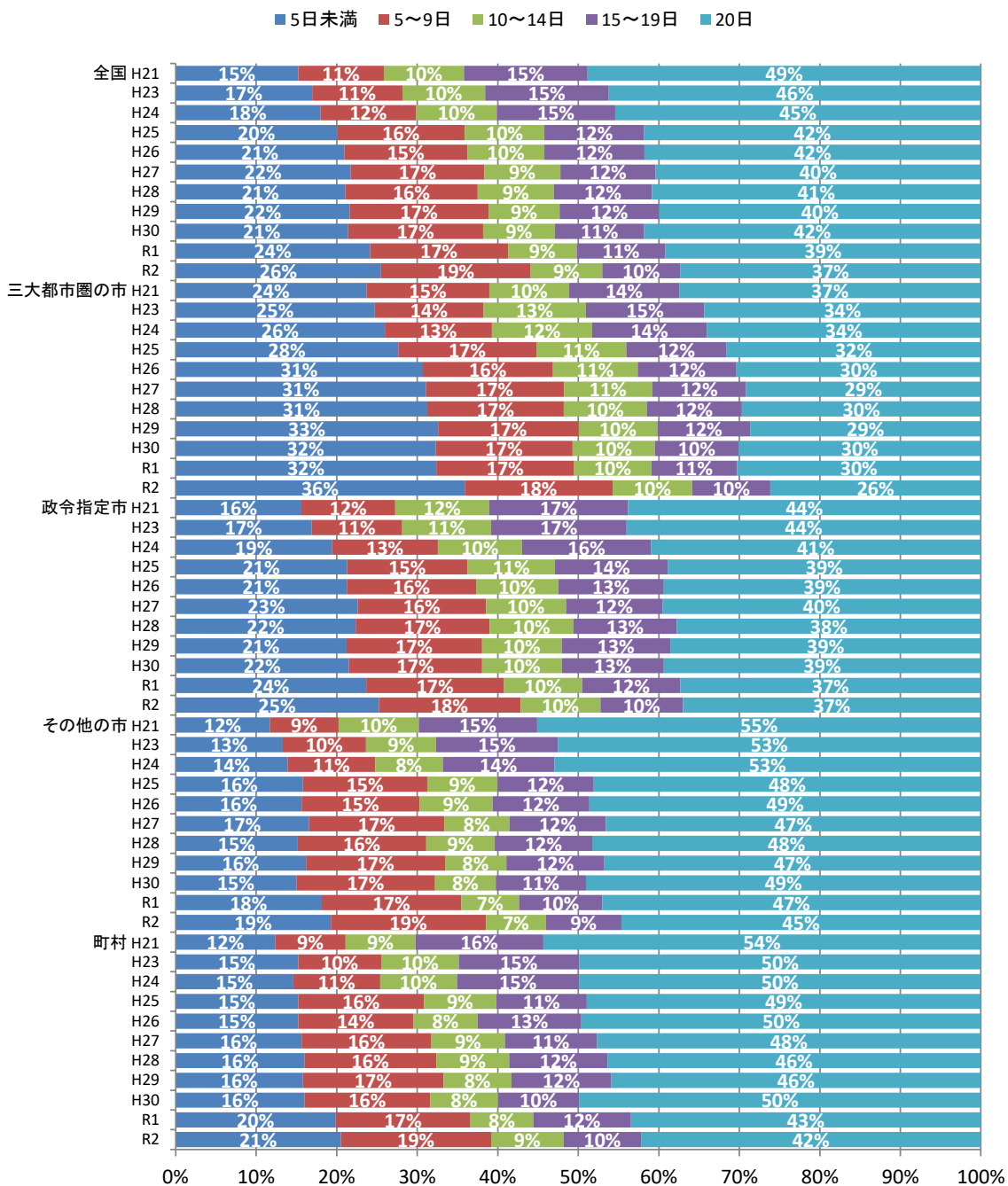


図 5-48 利用日数 (平日)

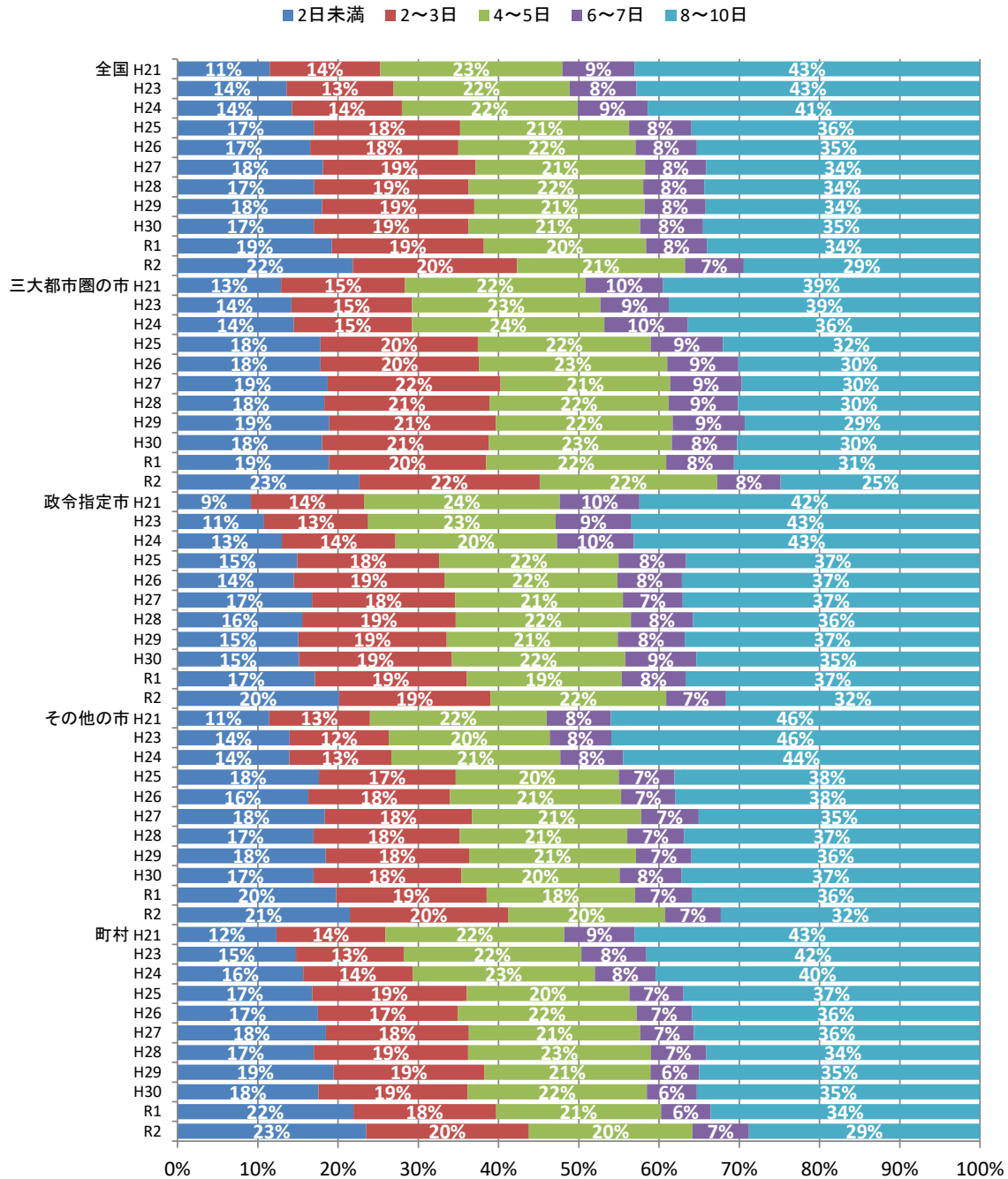


図 5-49 利用日数（休日）

# 1 1) 利用目的 (平日)

平日は通勤・通学や日常食品の買い物で車を利用する人が多い。

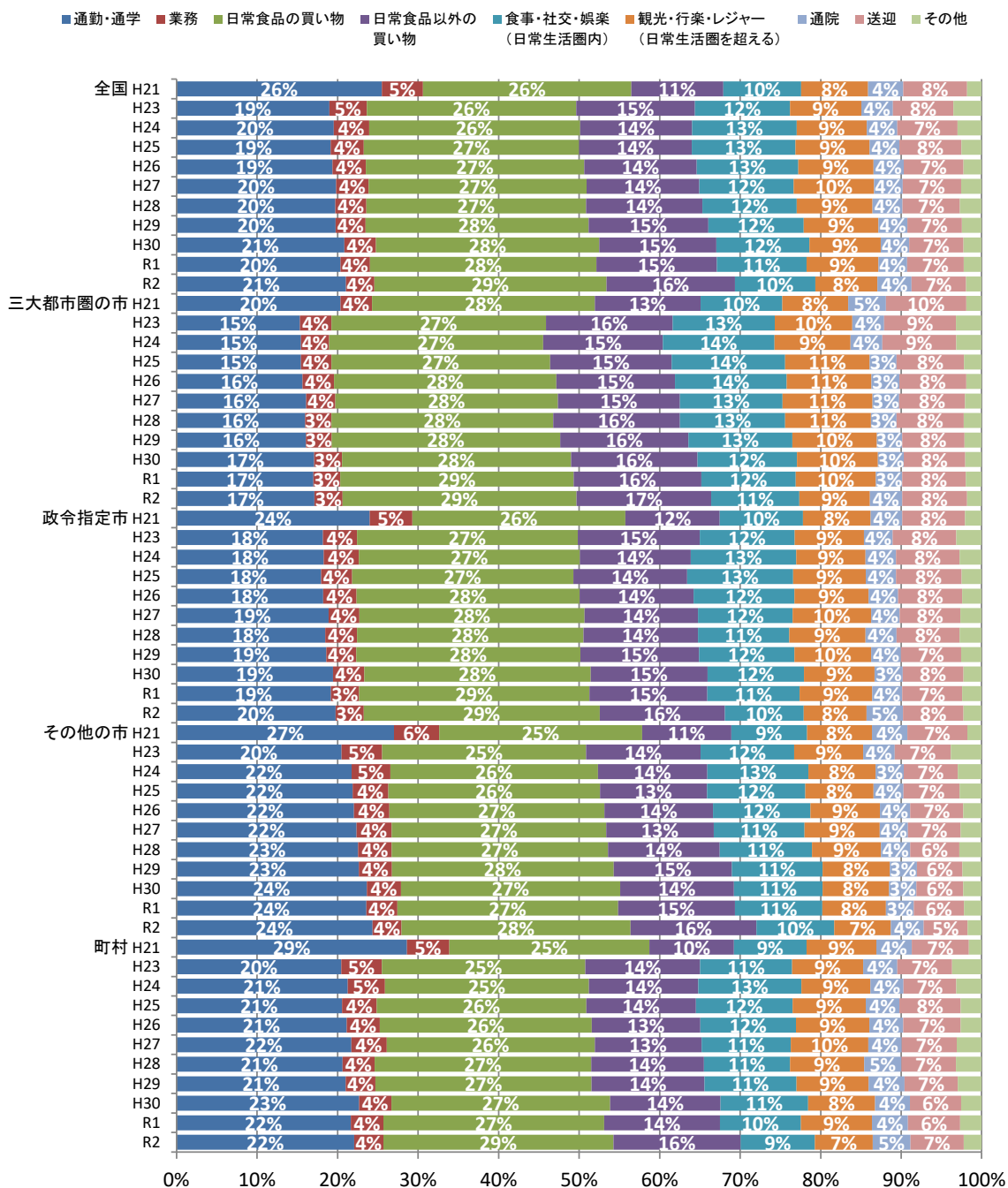


図 5-50 利用目的 (平日)

## 1 2) 利用目的 (休日)

休日は買い物や娯楽等で車を利用する人が多い。

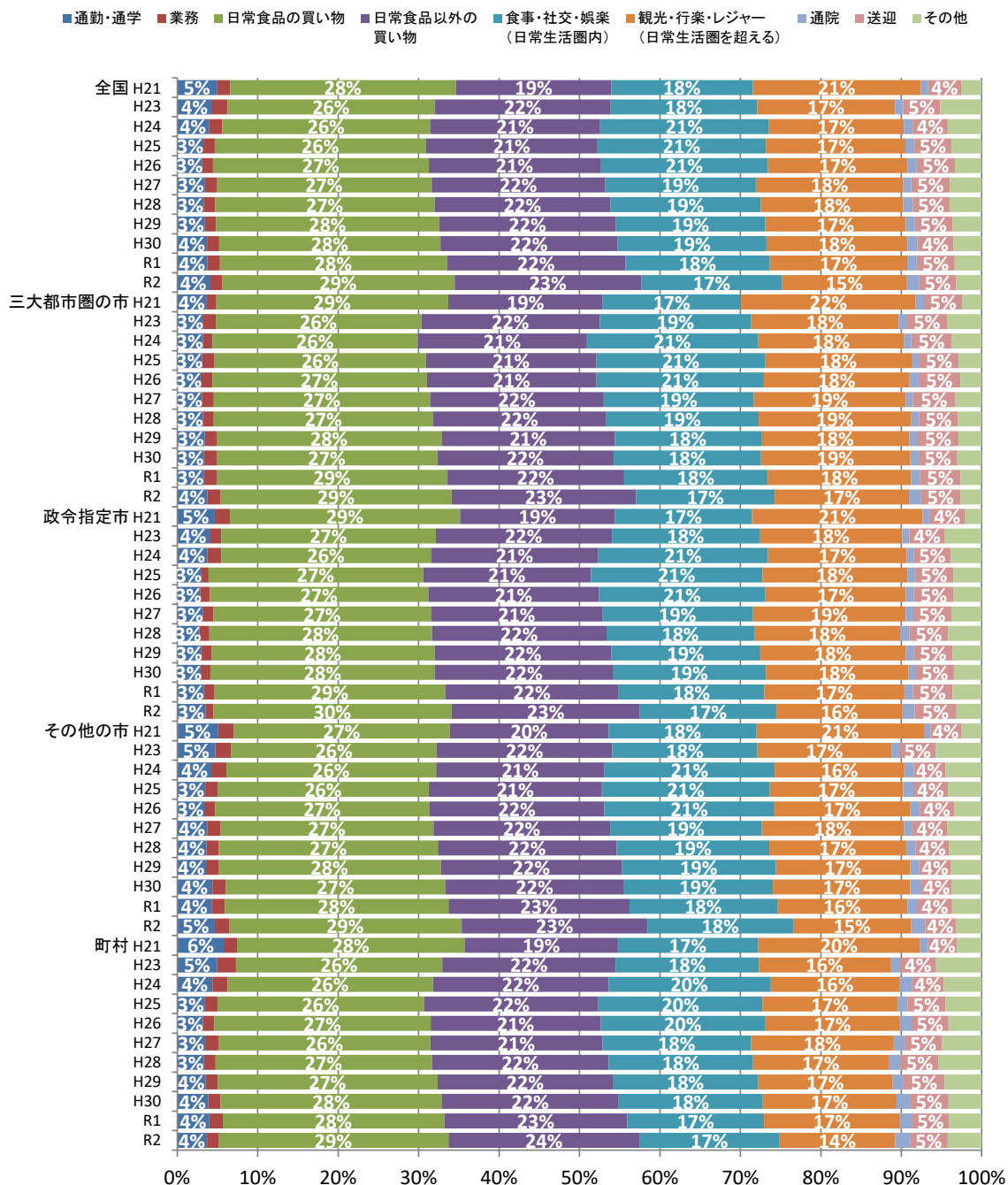


図 5-51 利用目的 (休日)

1 3) 交通手段の利用頻度

ほとんどの人が車を運転しているが、カーシェアの利用は約1割に留まる。

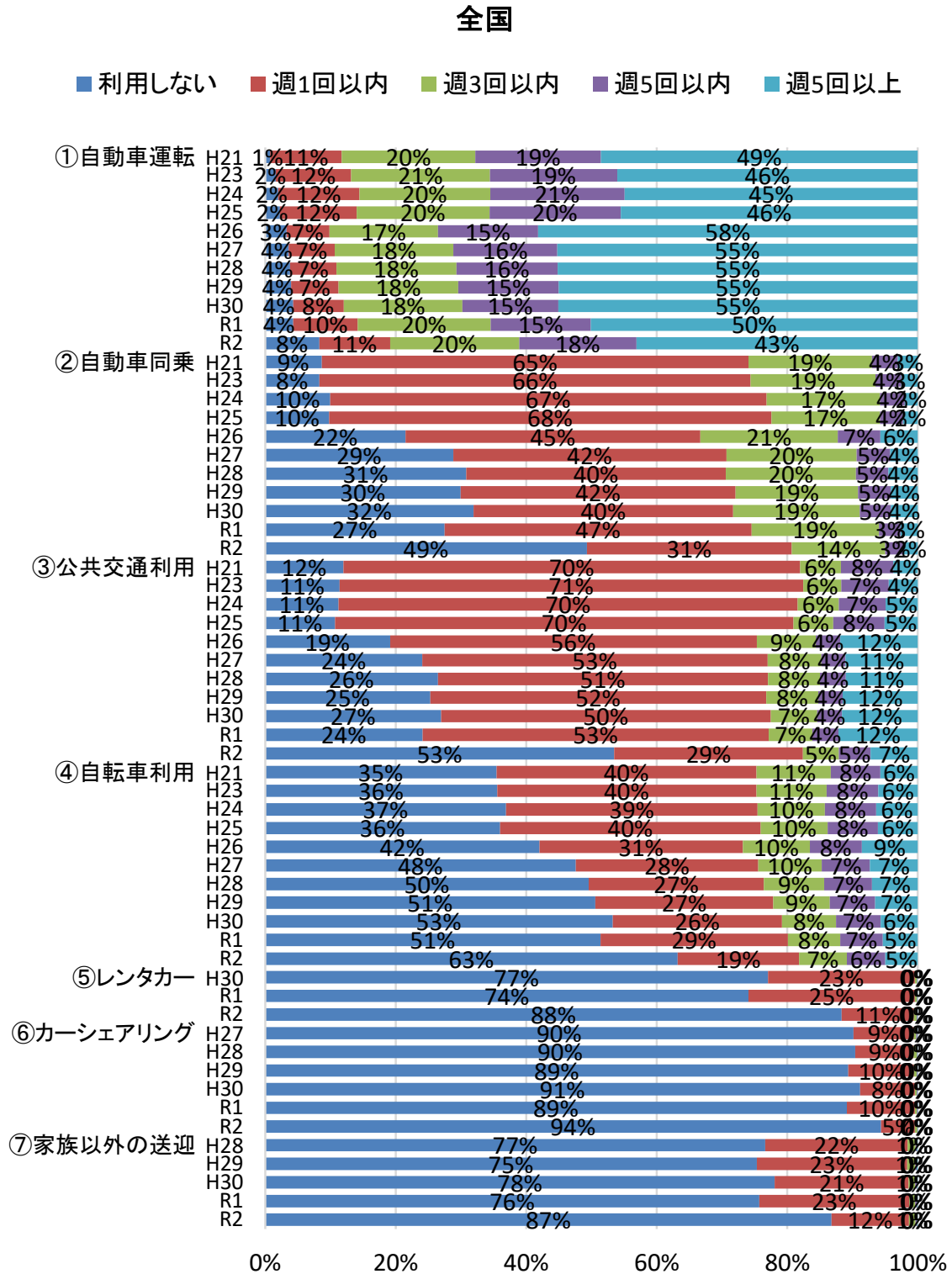


図 5-52 交通手段の利用頻度 (全国)

### 三大都市圏の市

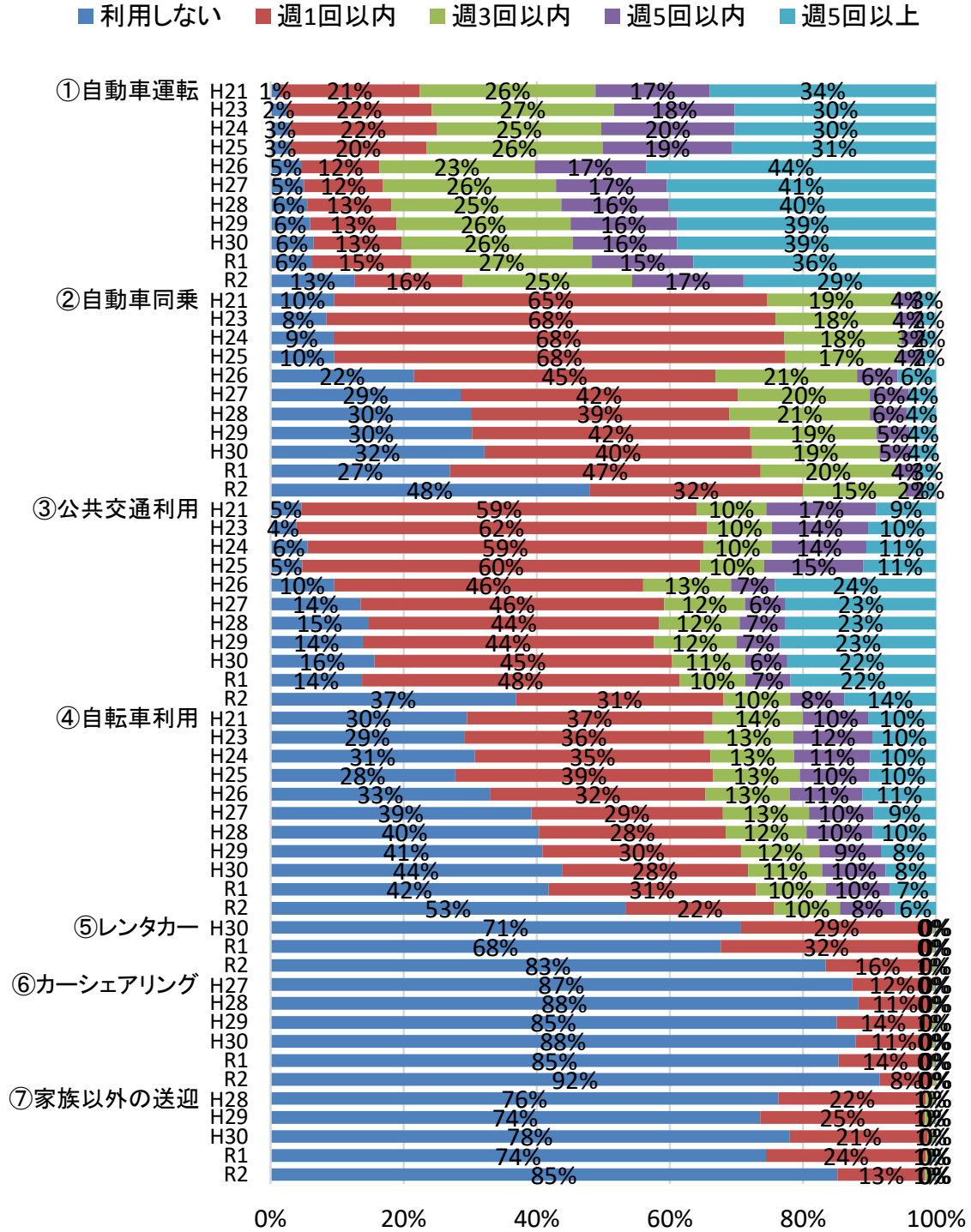


図 5-53 交通手段の利用頻度（3大都市圏の市）

## 政令指定市

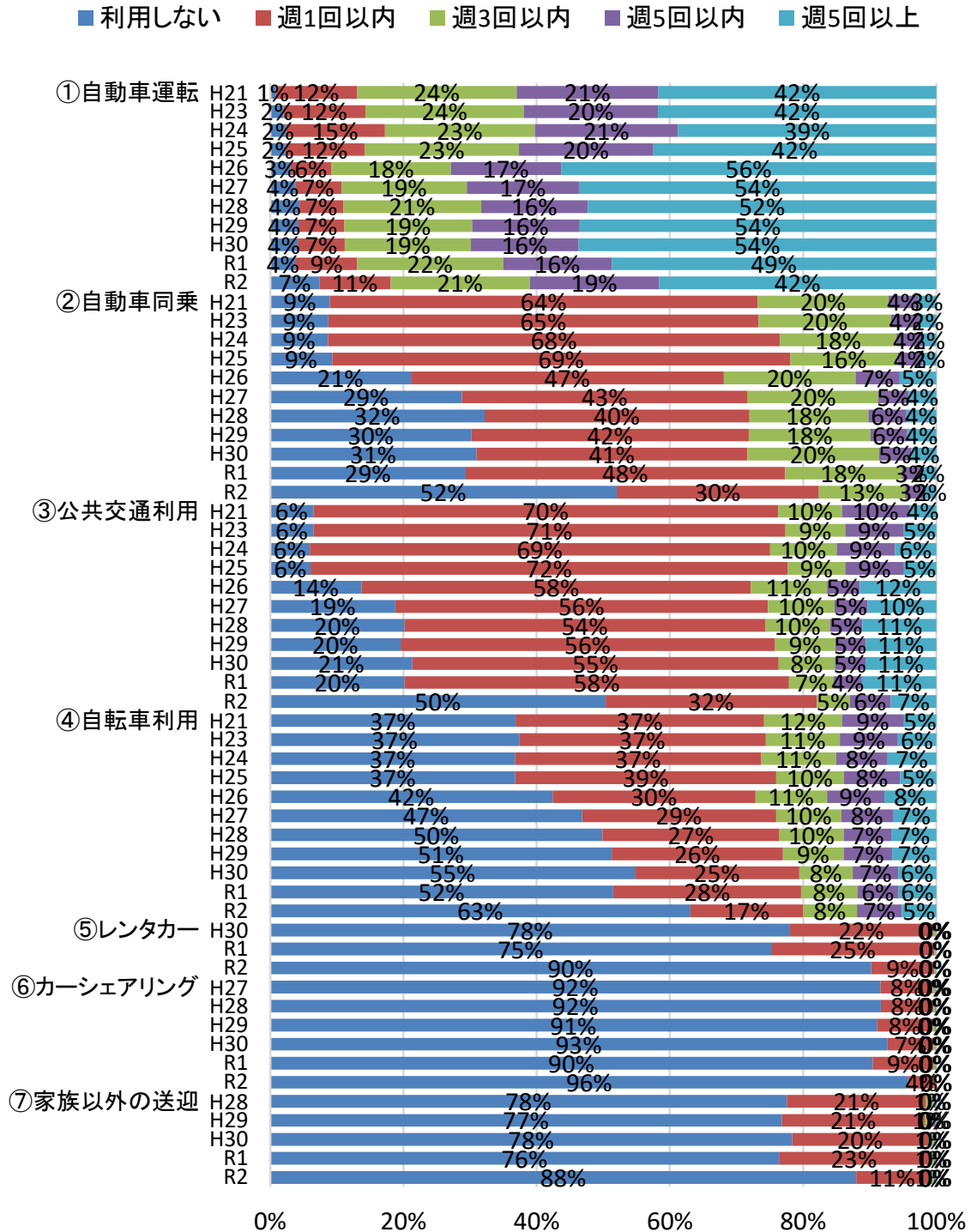


図 5-54 交通手段の利用頻度（政令指定市）

## その他の市

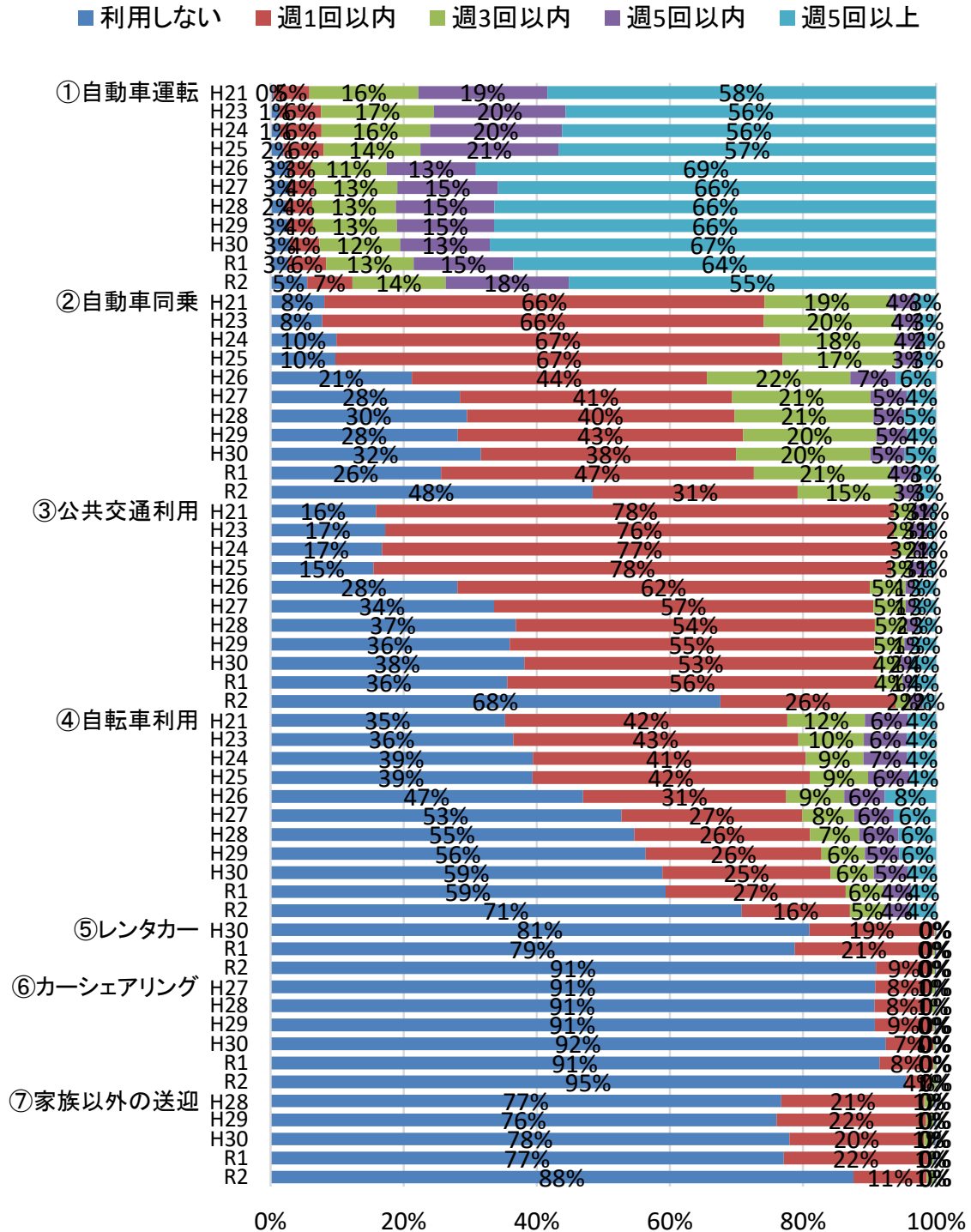


図 5-55 交通手段の利用頻度（その他の市）



## 町村

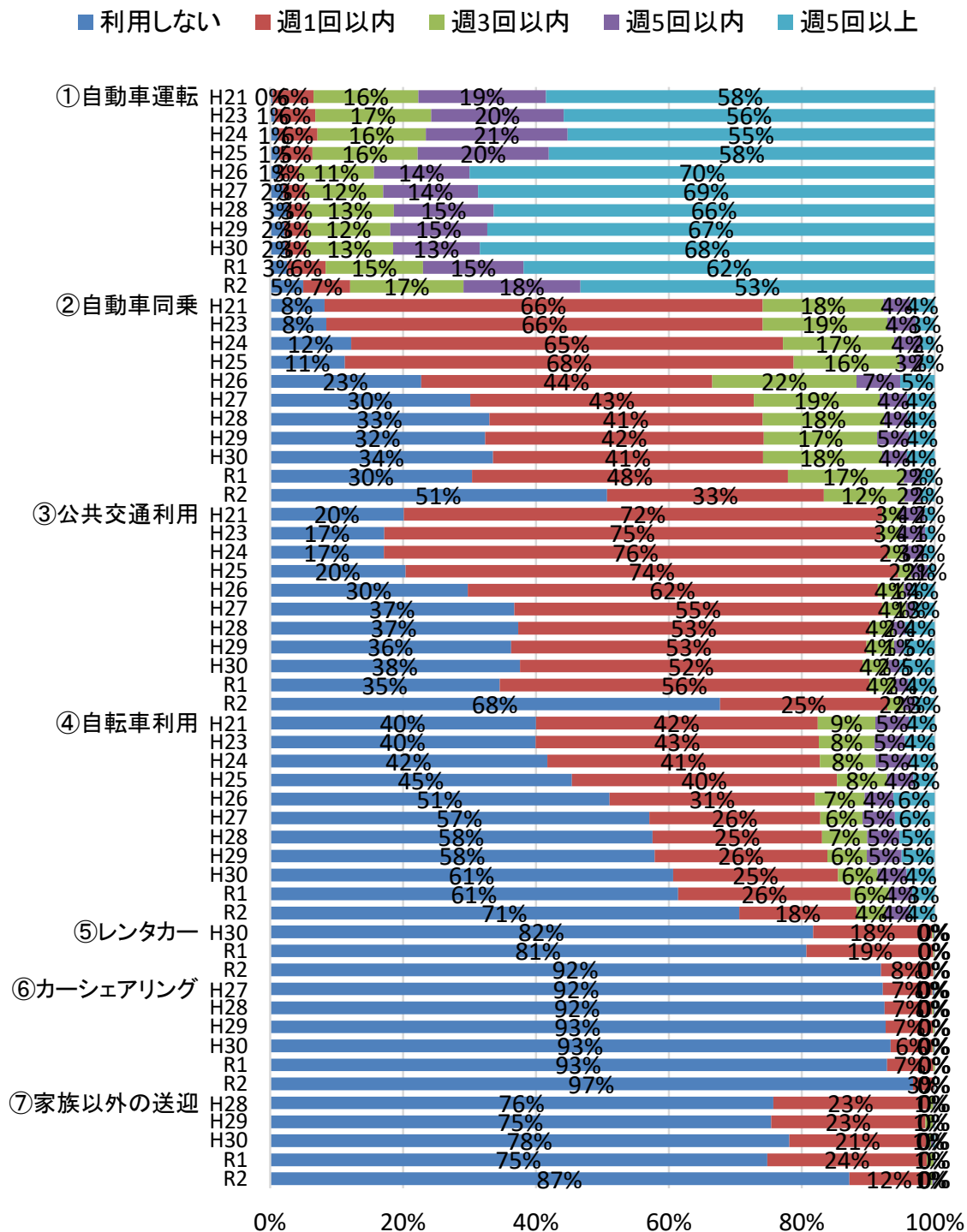


図 5-56 交通手段の利用頻度（町村）

### 1 4) 車の利用意識

自動車利用を控えている人の割合は減少傾向にある。

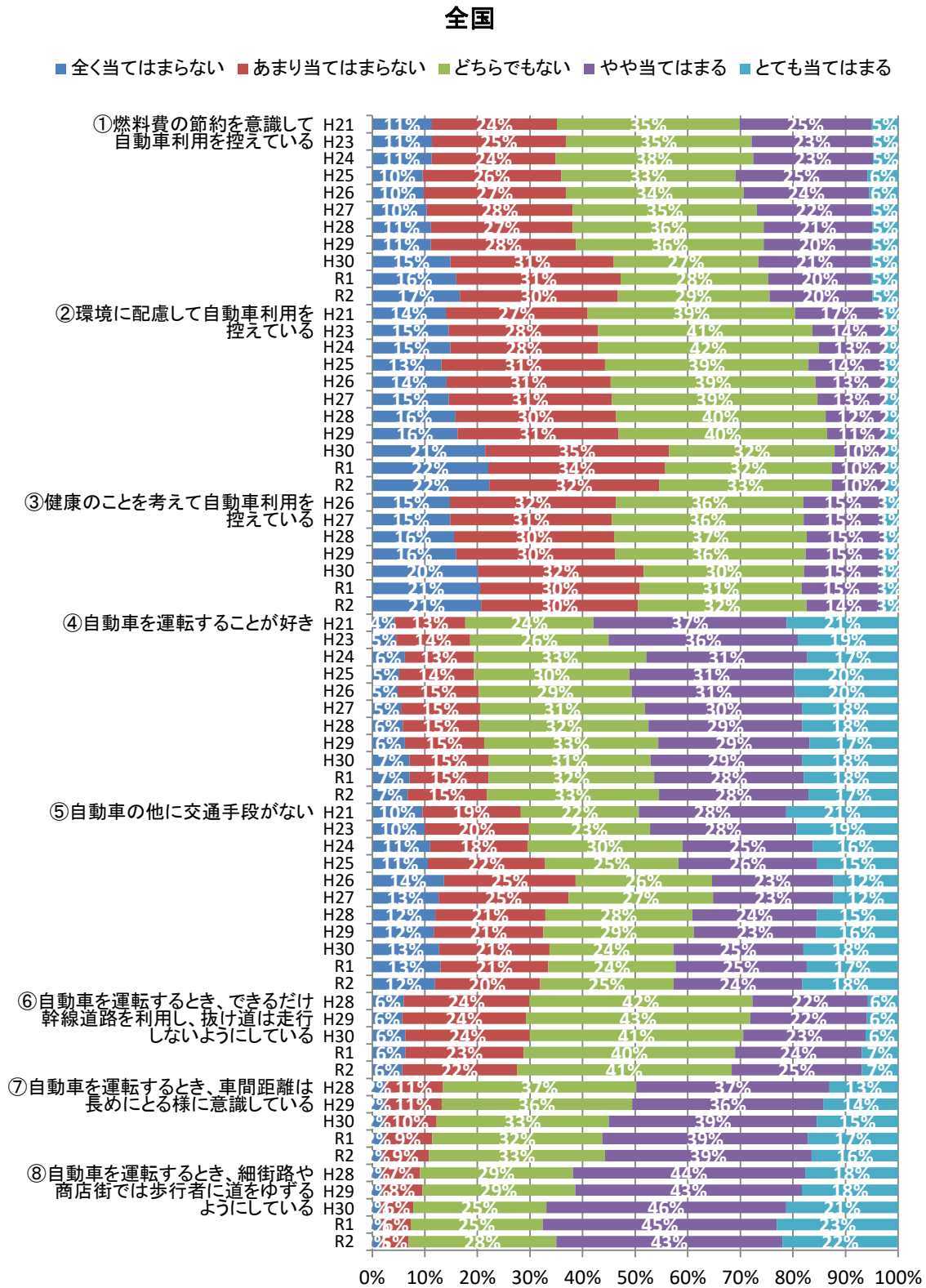


図 5-57 車の利用意識 (全国)

### 三大都市圏の市

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

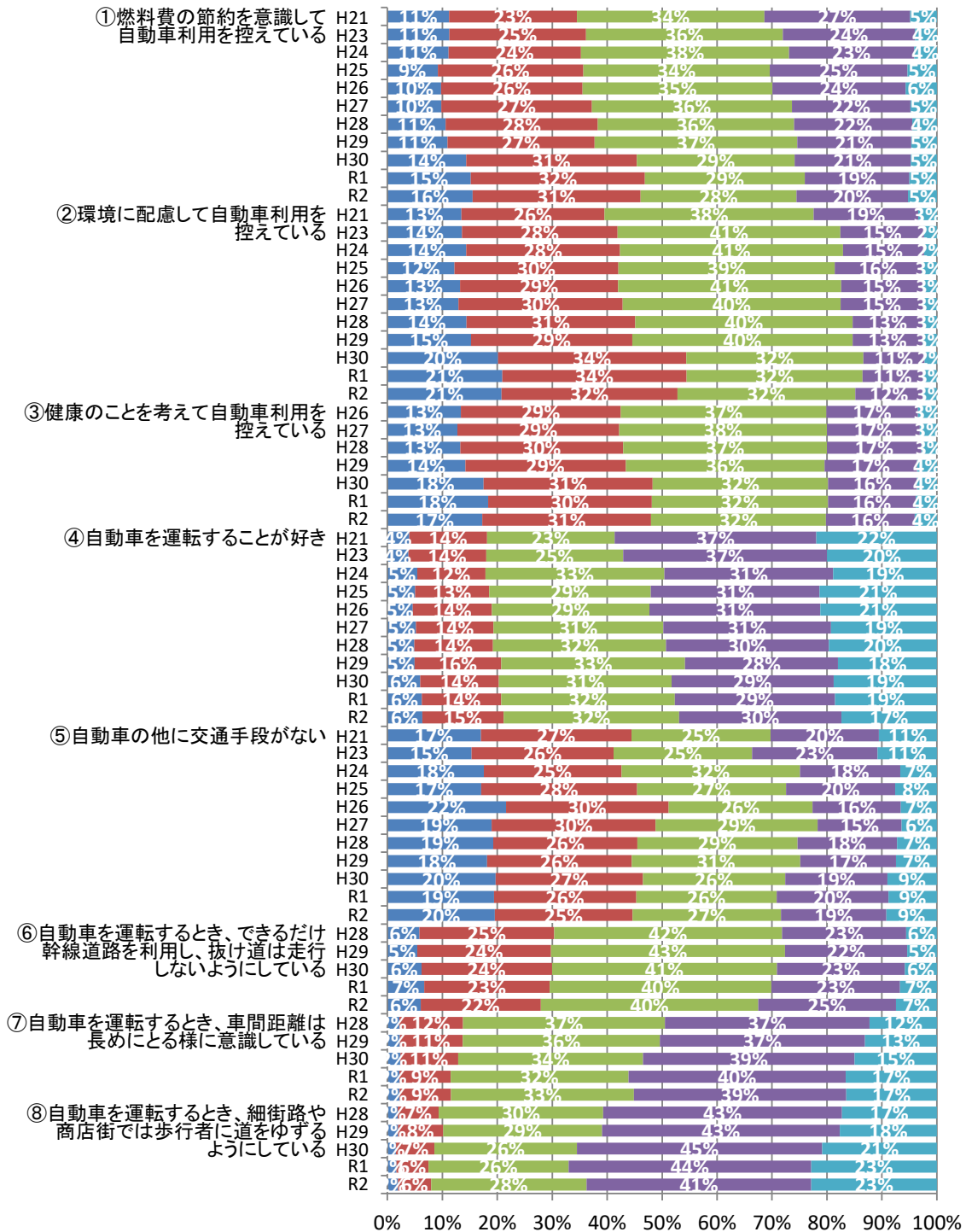


図 5-58 車の利用意識（三大都市圏の市）

## 政令指定市

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

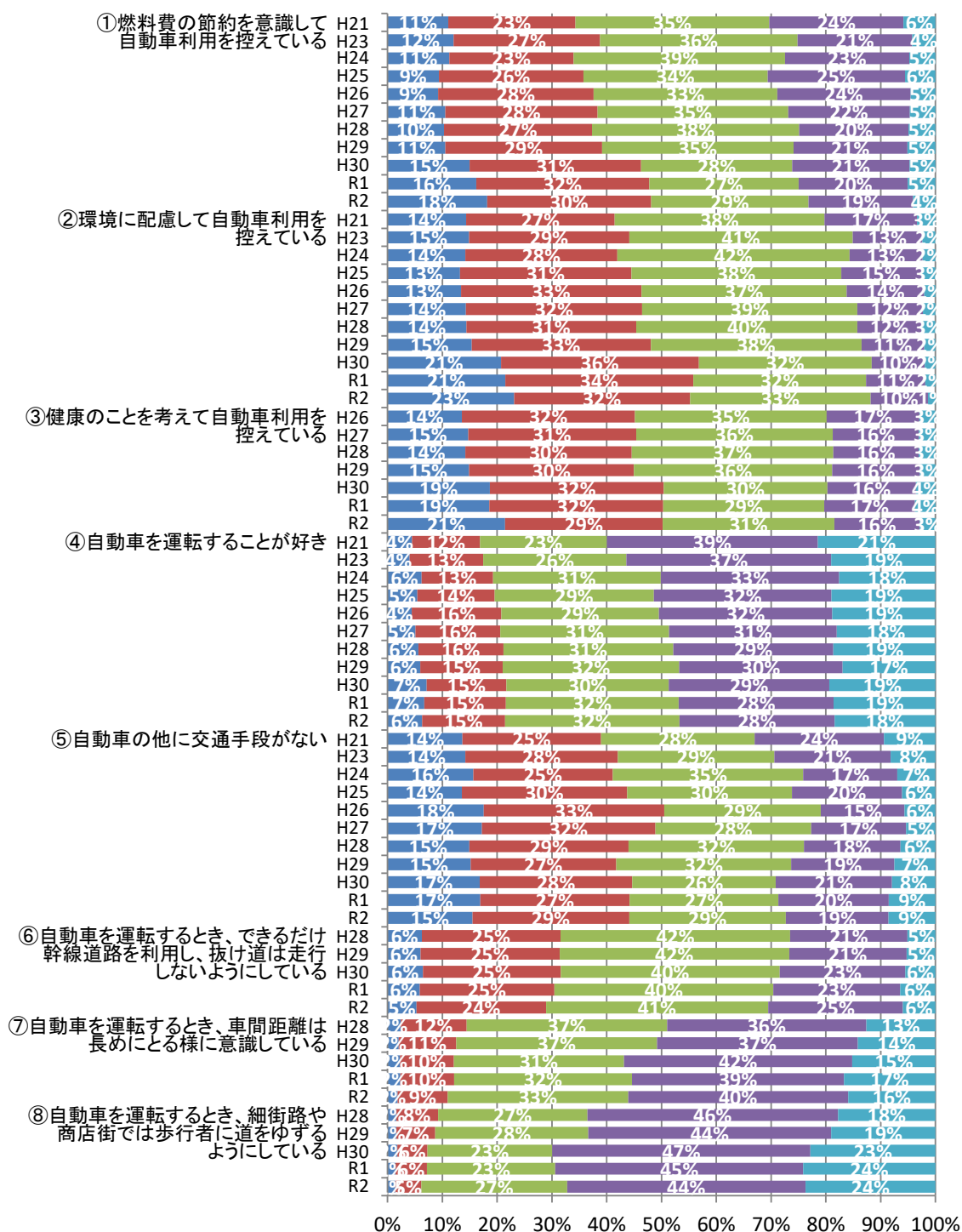


図 5-59 車の利用意識（政令指定市）

## その他の市

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

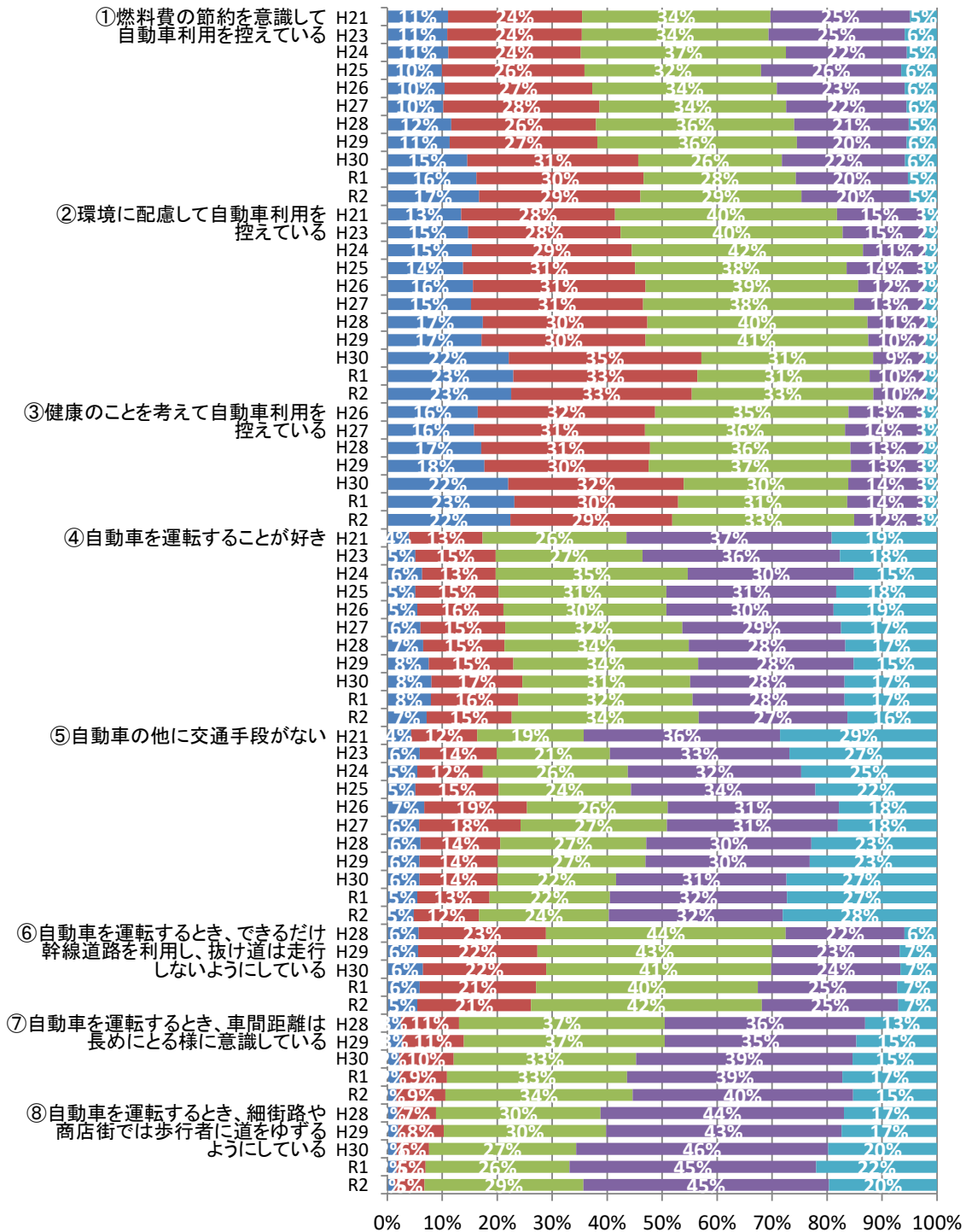


図 5-60 車の利用意識（その他の市）

## 町村

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

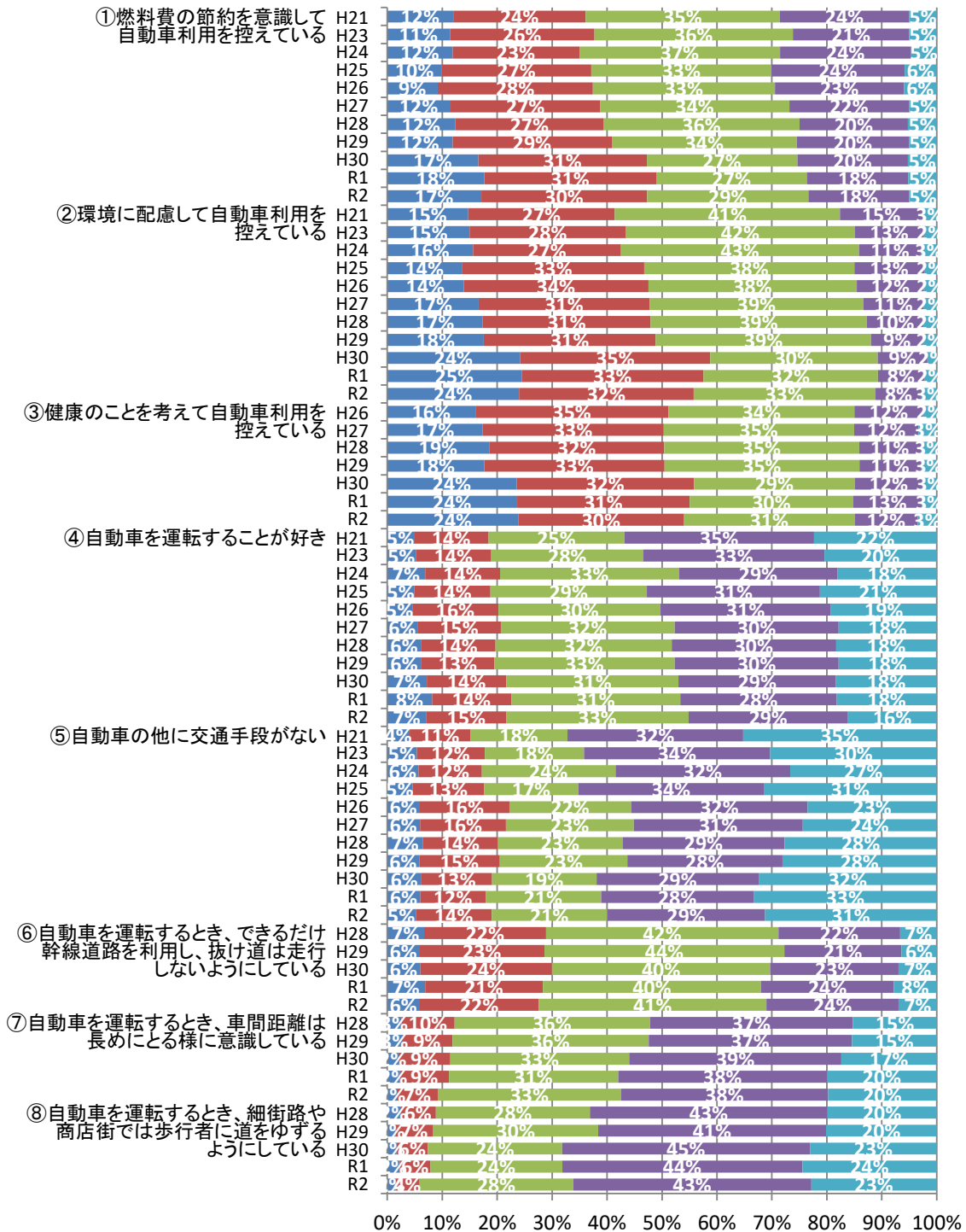


図 5-61 車の利用意識 (町村)

15) 日常の意識と生活スタイル

出かけるのが好きな人の割合は減少傾向にある。

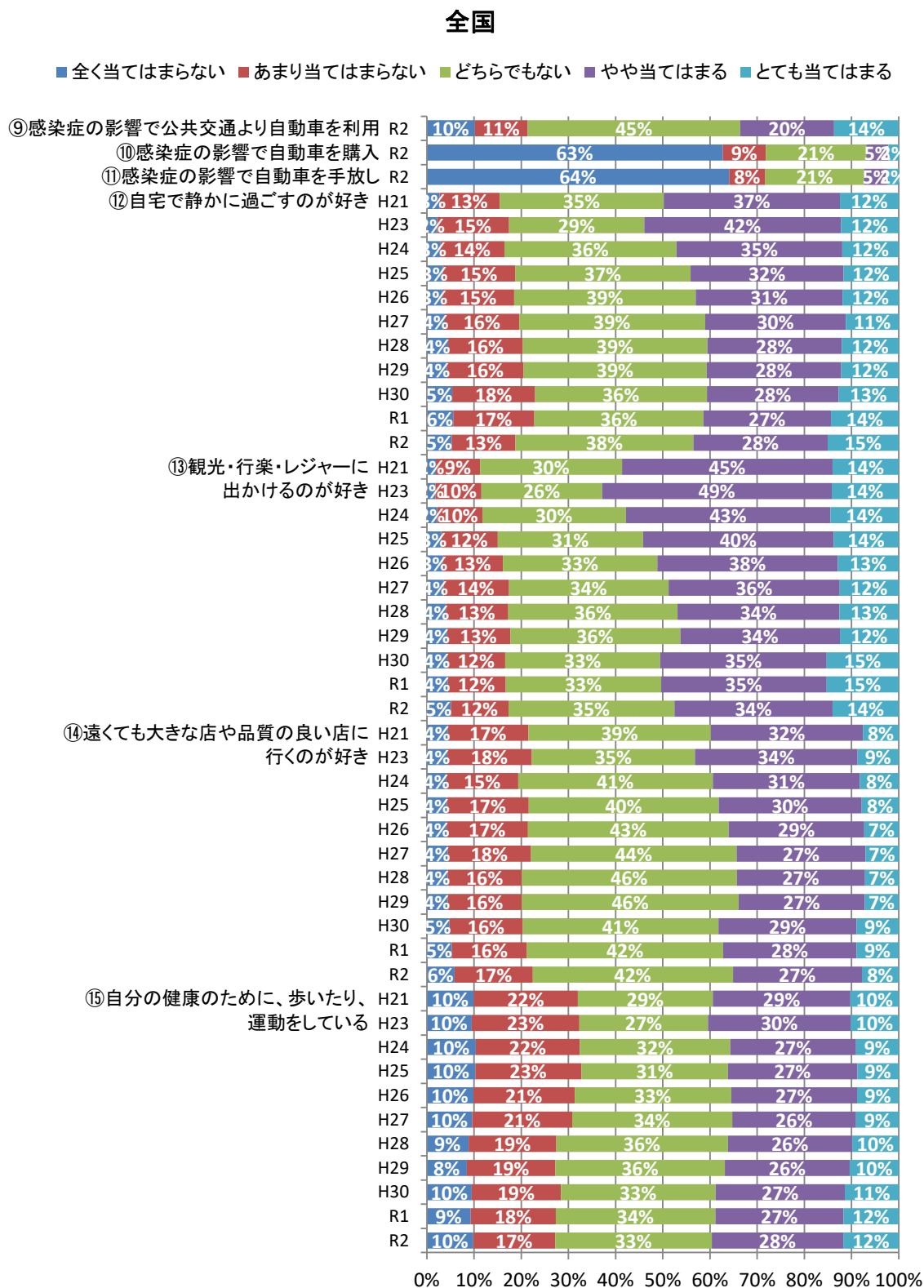


図 5-62 日常の意識と生活スタイル (全国)

### 三大都市圏の市

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

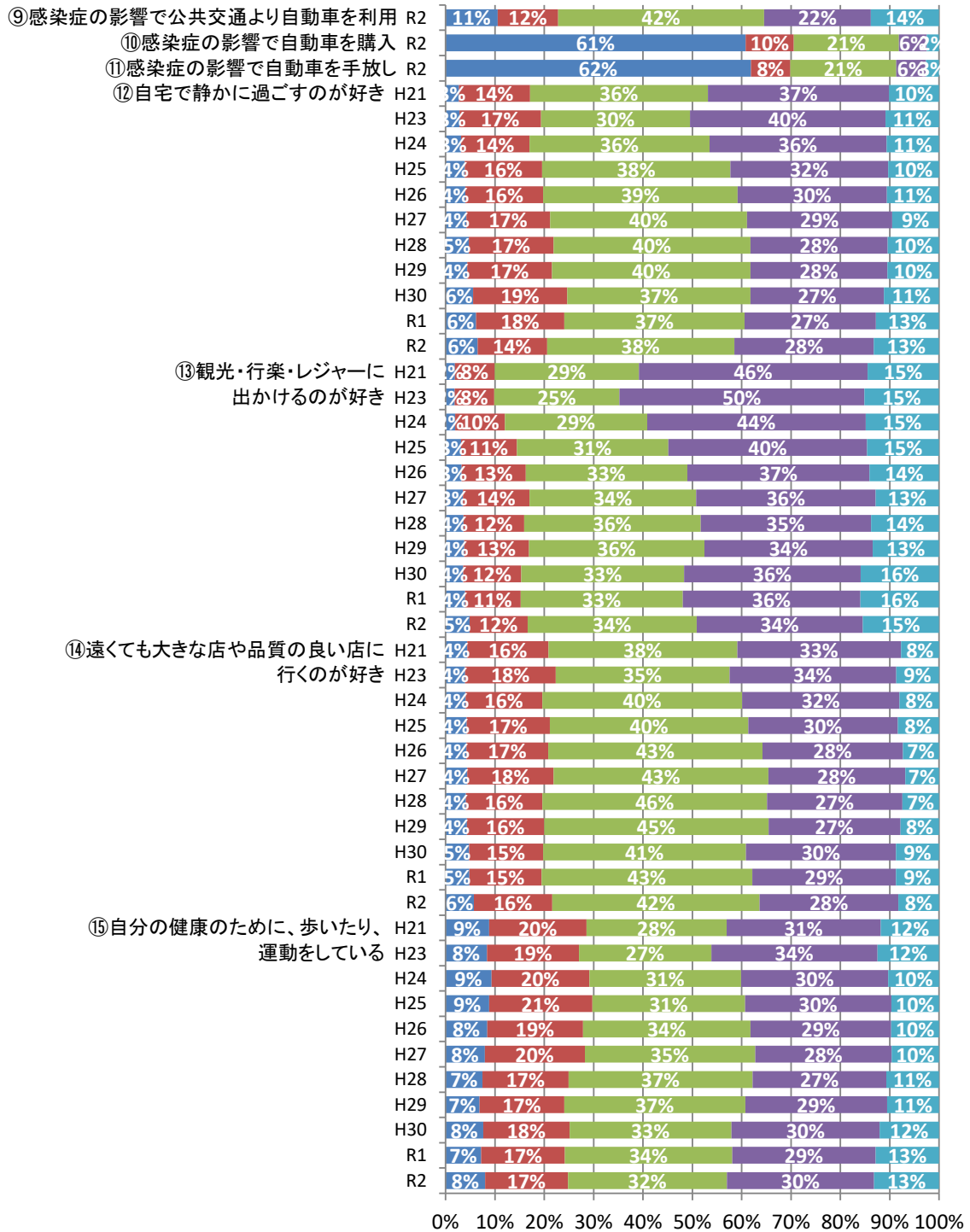


図 5-63 日常の意識と生活スタイル（3大都市圏の市）



## 政令指定市

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

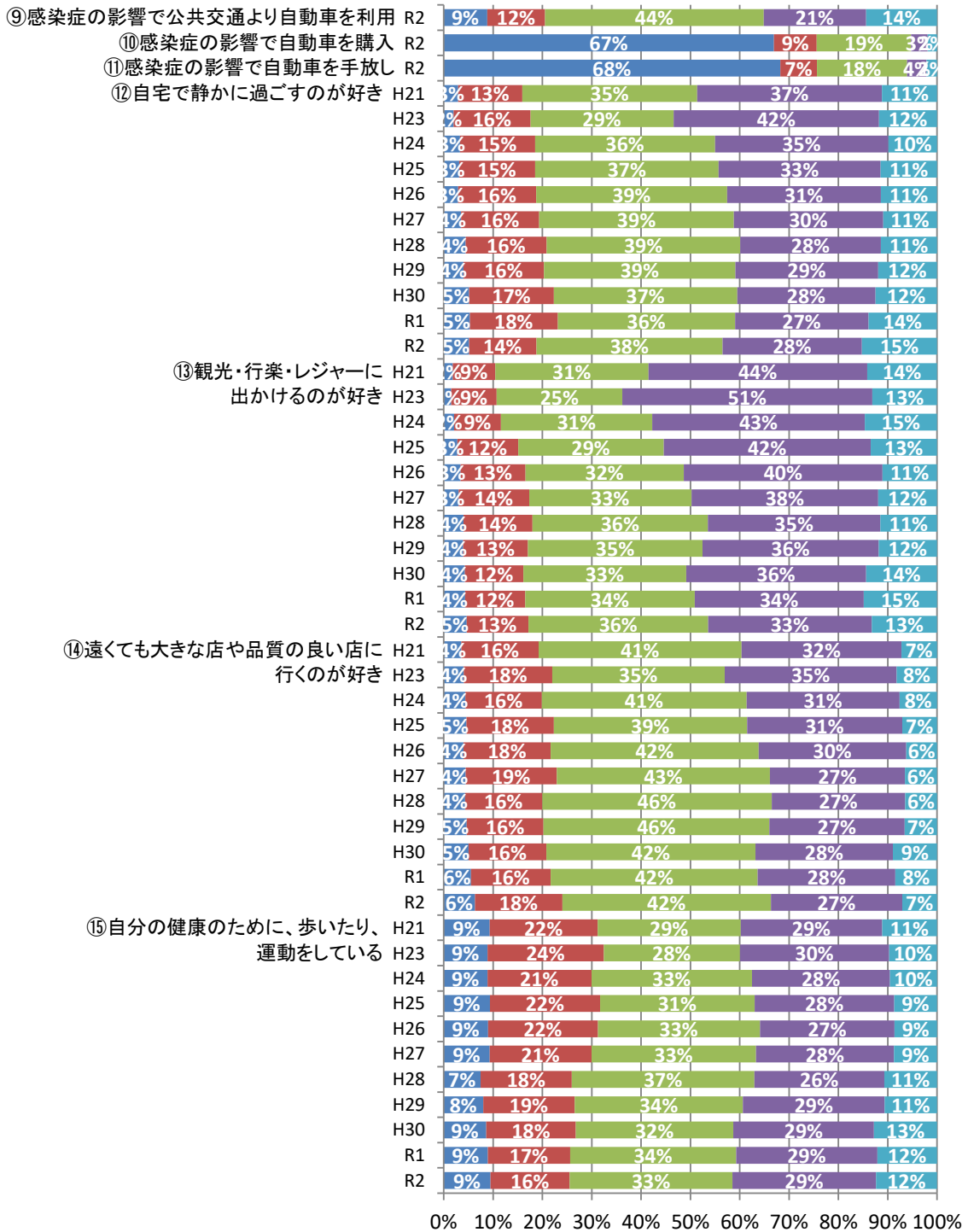


図 5-64 日常の意識と生活スタイル（政令指定市）

## その他の市

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

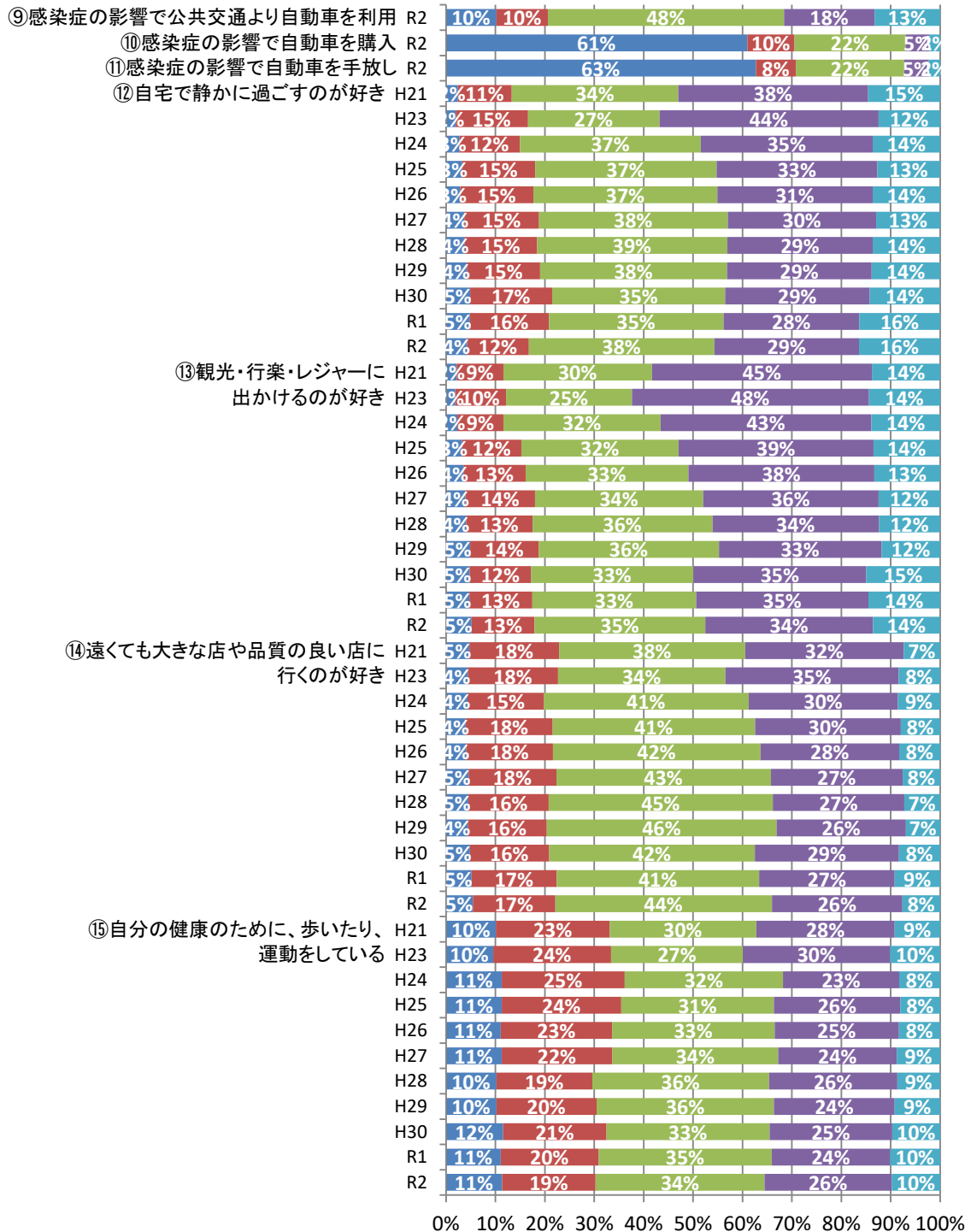


図 5-65 日常の意識と生活スタイル（その他の市）

## 町村

■ 全く当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらでもない ■ やや当てはまる ■ とても当てはまる

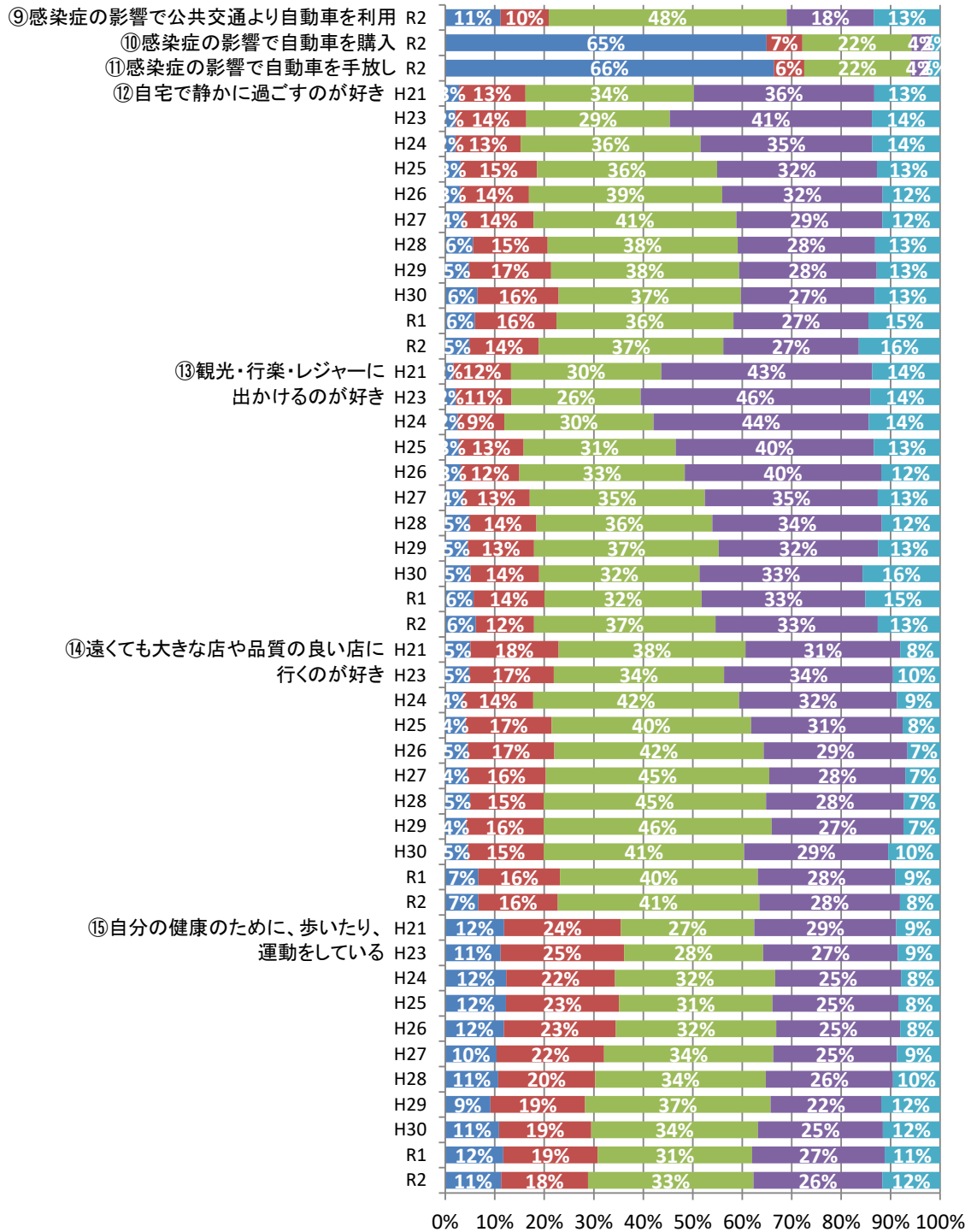


図 5-66 日常の意識と生活スタイル (町村)

16) 交通手段選択で重視する項目

所要時間や交通費を重視する人が多い。

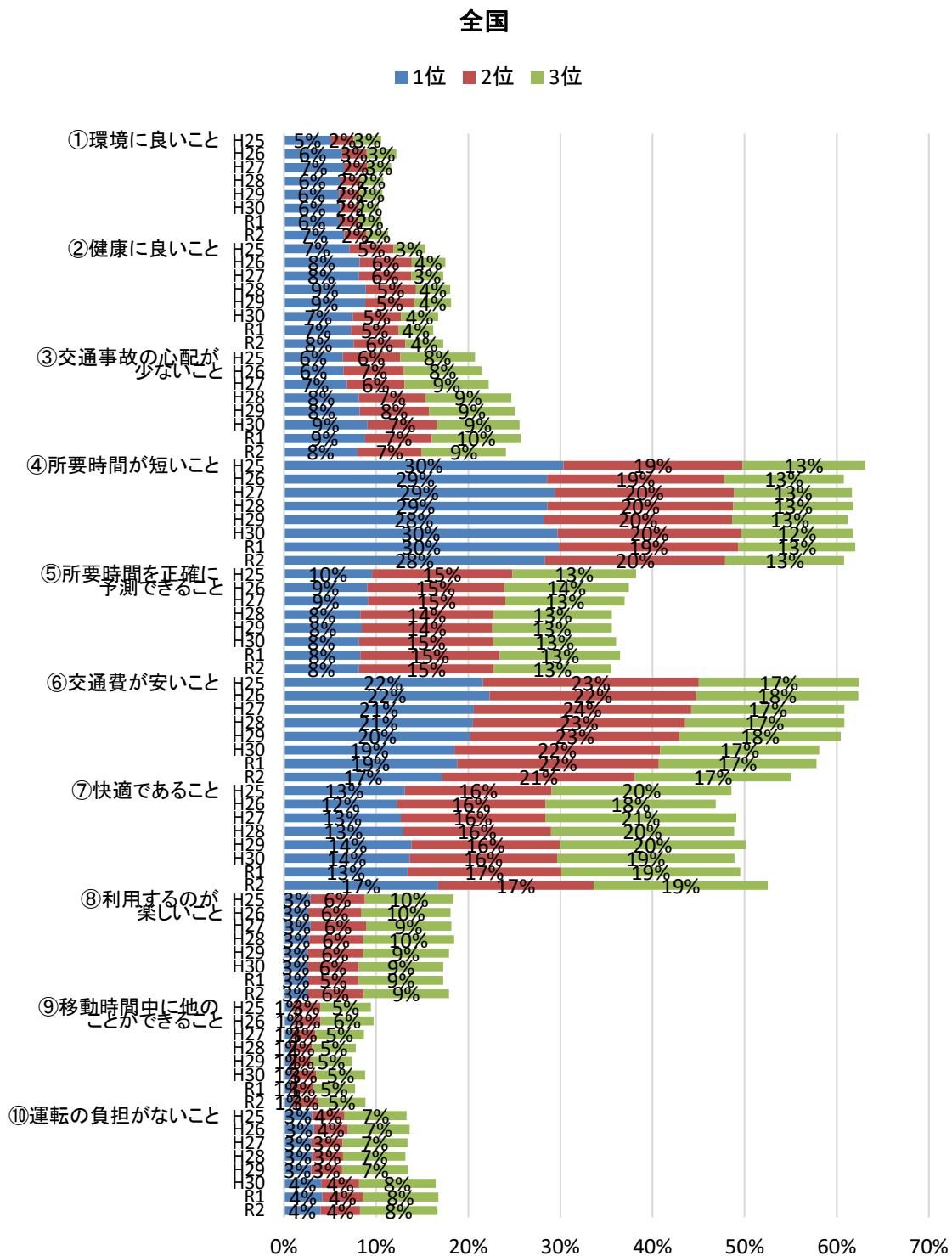


図 5-67 交通手段選択で重視する項目 (全国)

### 三大都市圏の市

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

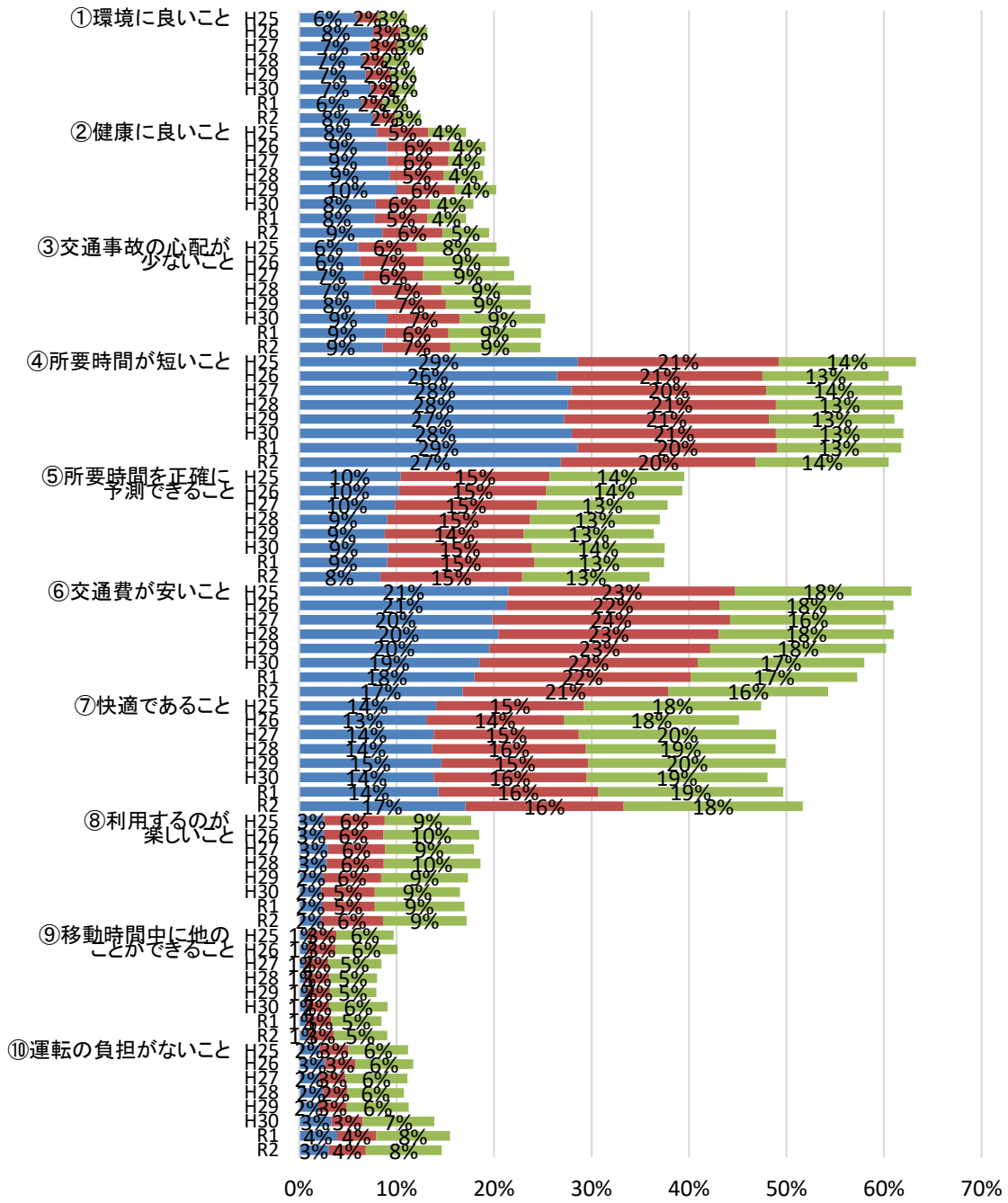


図 5-68 交通手段選択で重視する項目（3大都市圏の市）

### 政令指定市

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

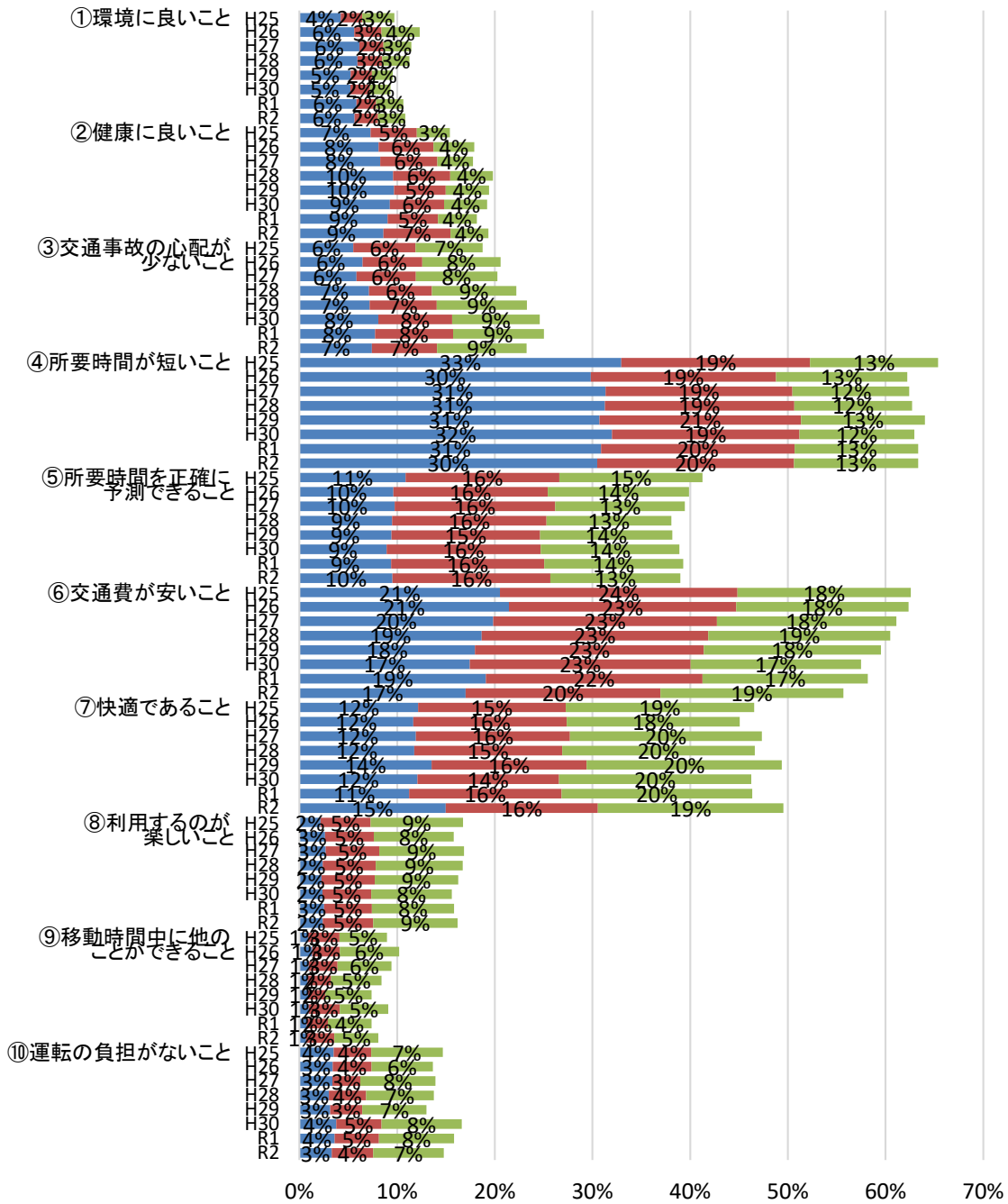


図 5-69 交通手段選択で重視する項目 (政令指定市)

### その他の市

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

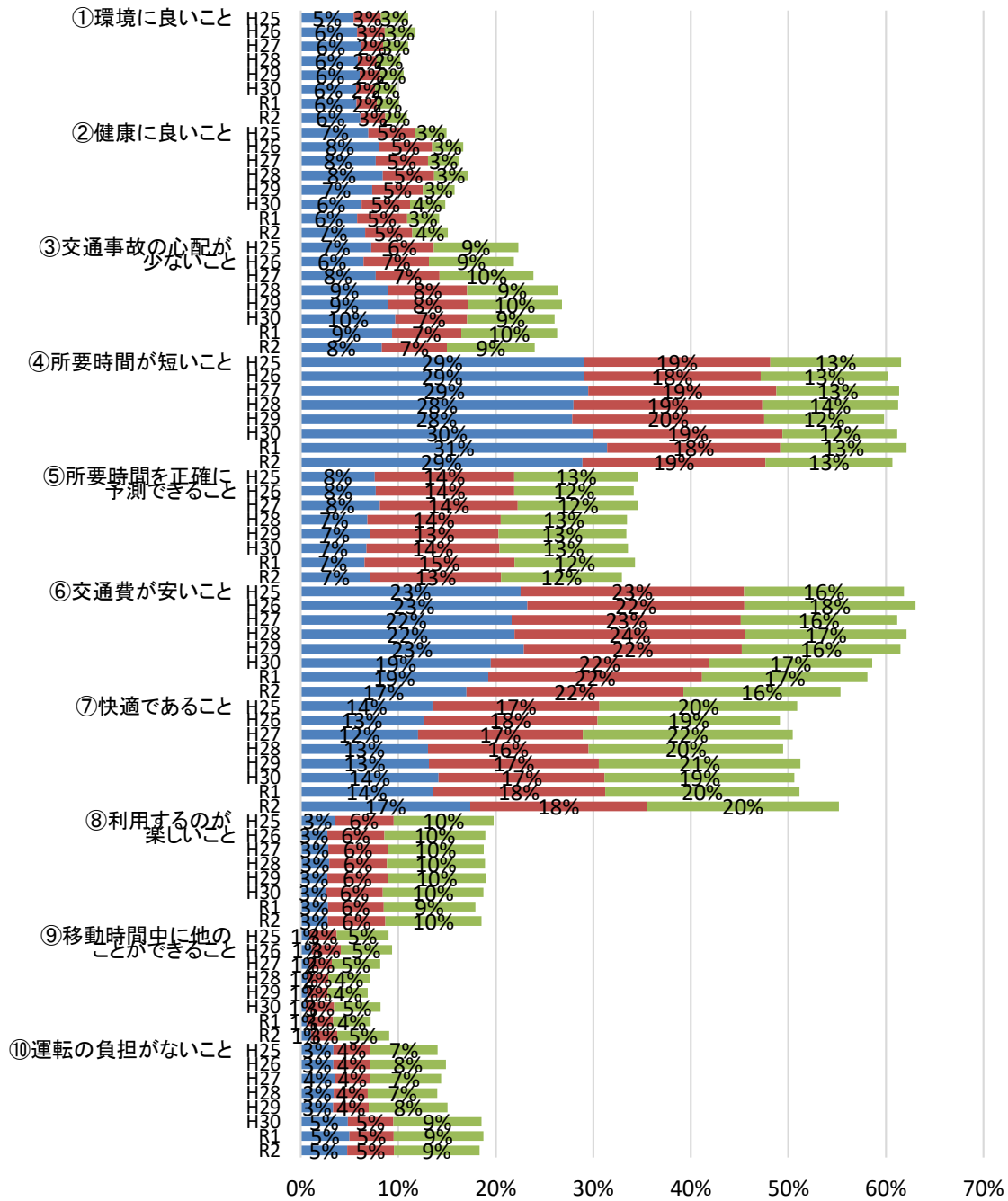


図 5-70 交通手段選択で重視する項目（その他の市）

### 町村

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

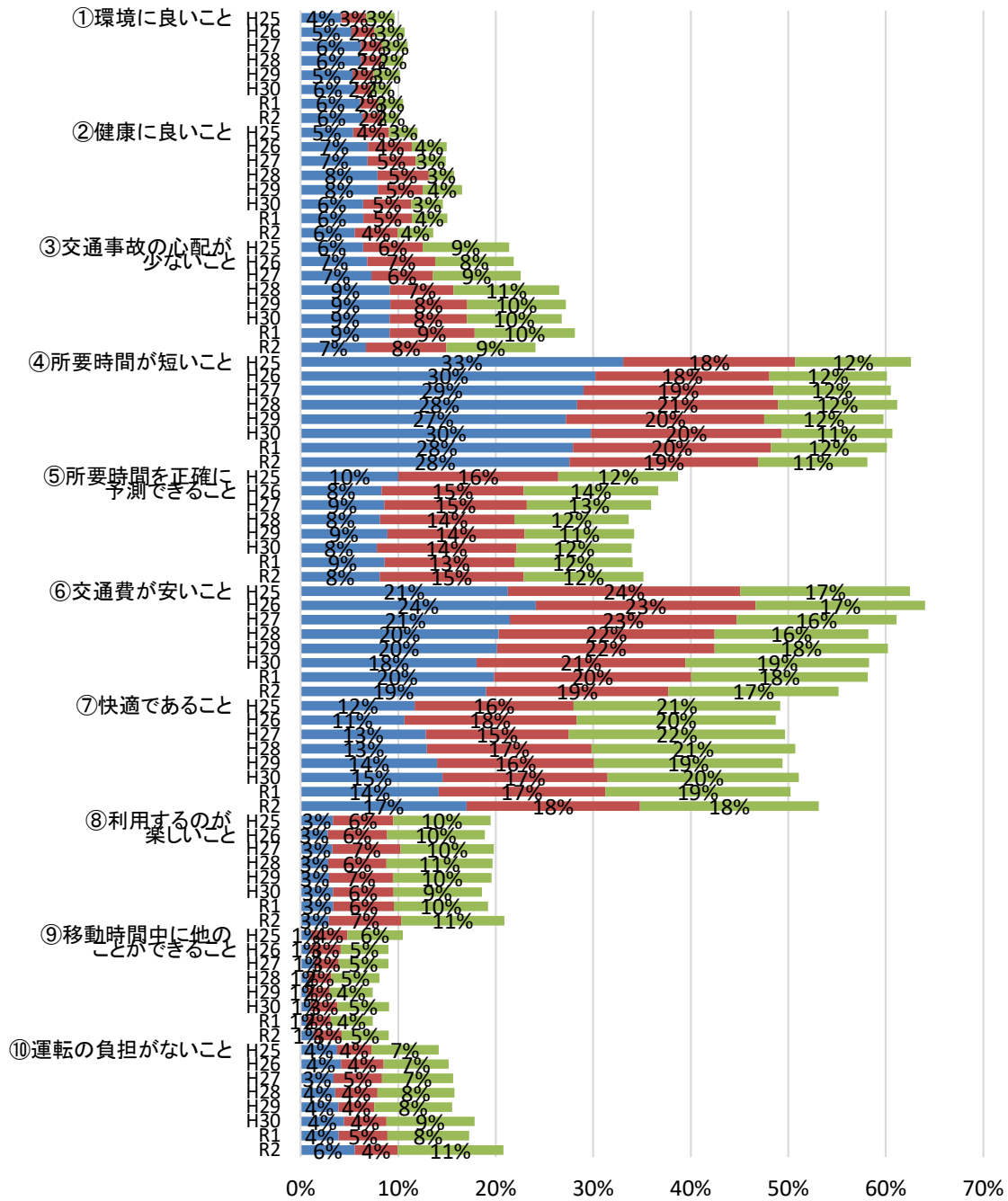


図 5-71 交通手段選択で重視する項目 (町村)



## (2) 自動車非保有世帯調査

アンケートの下記質問内容について、R1年度調査（R1年11月実施）の結果を集計した。

表 5-4 アンケートの集計内容

区分	問番号	集計内容
世帯状況	1	世帯人数
	13	世帯全体での税込みの年間収入
	14	住居の種類
利用状況	9	交通手段の利用頻度
意識	7	日常意識、生活スタイル

### 1) 世帯人数

自動車保有世帯よりも世帯人数の少ない世帯が多い。

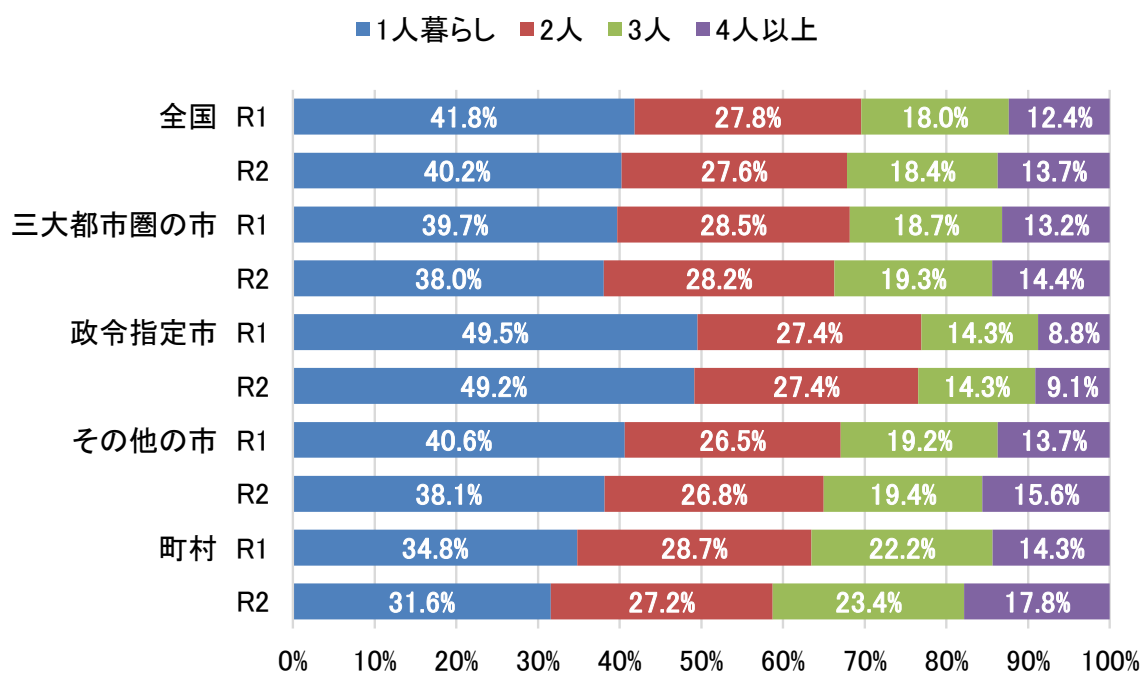


図 5-72 世帯人数

## 2) 世帯全体での税込みの年間収入

自動車保有世帯よりも収入の少ない世帯が多い。

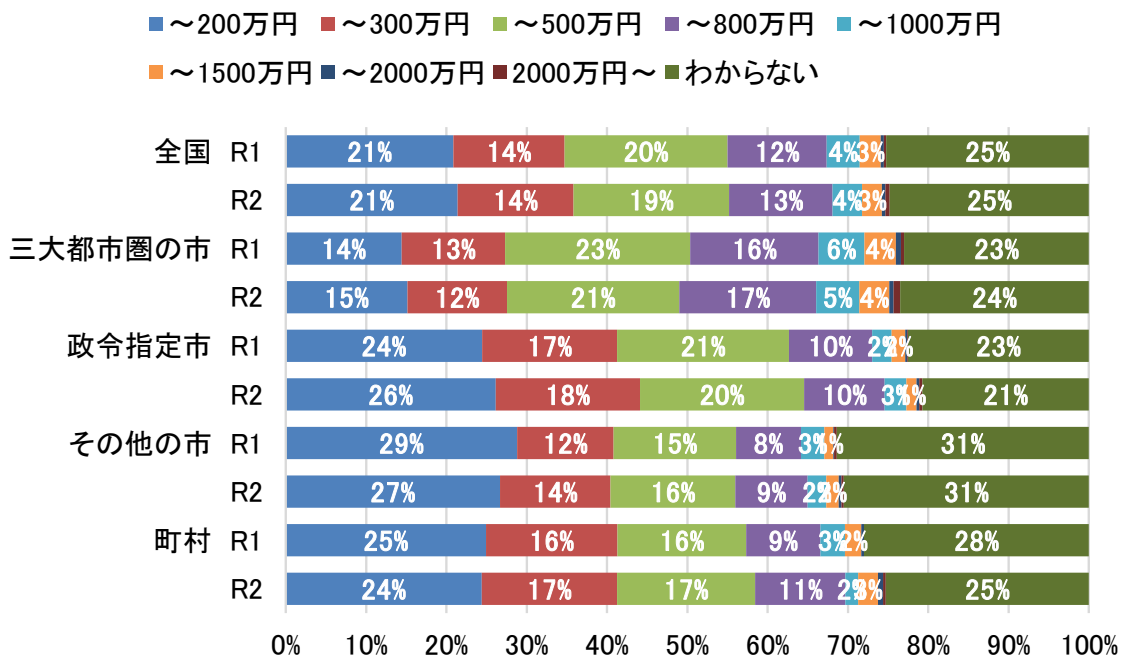


図 5-73 世帯全体での税込みの年間収入

## 3) 住居の種類

自動車保有世帯よりも賃貸住宅の世帯が多い。

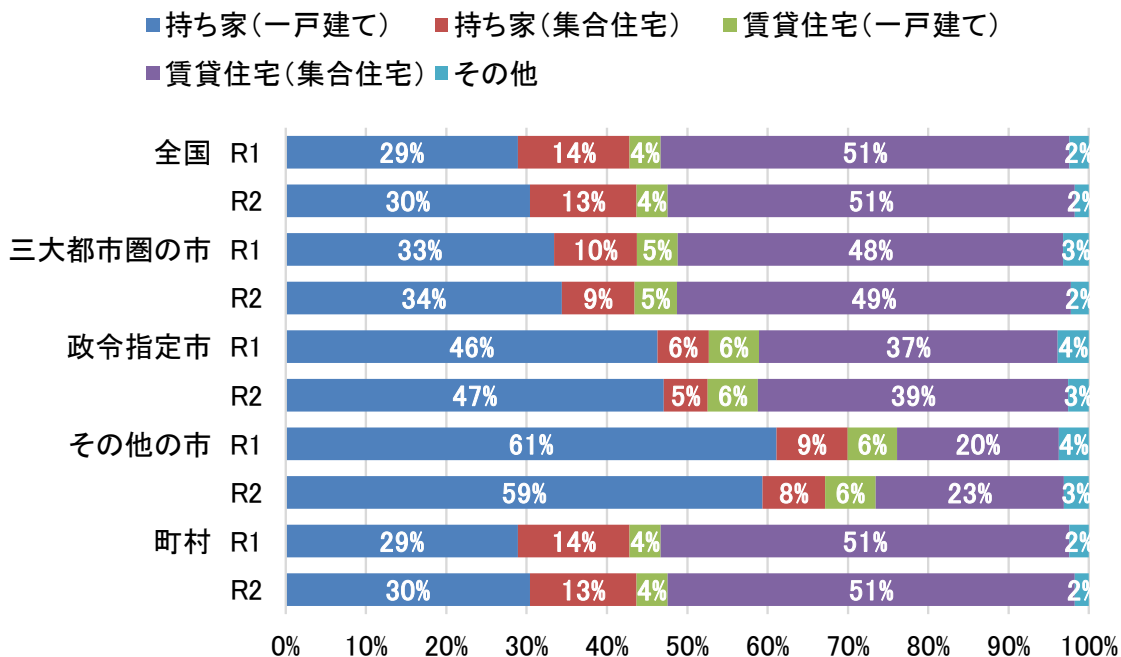


図 5-74 住居の種類

4) 交通手段の利用頻度

公共交通や自転車を利用する人が多い。

三大都市圏の市

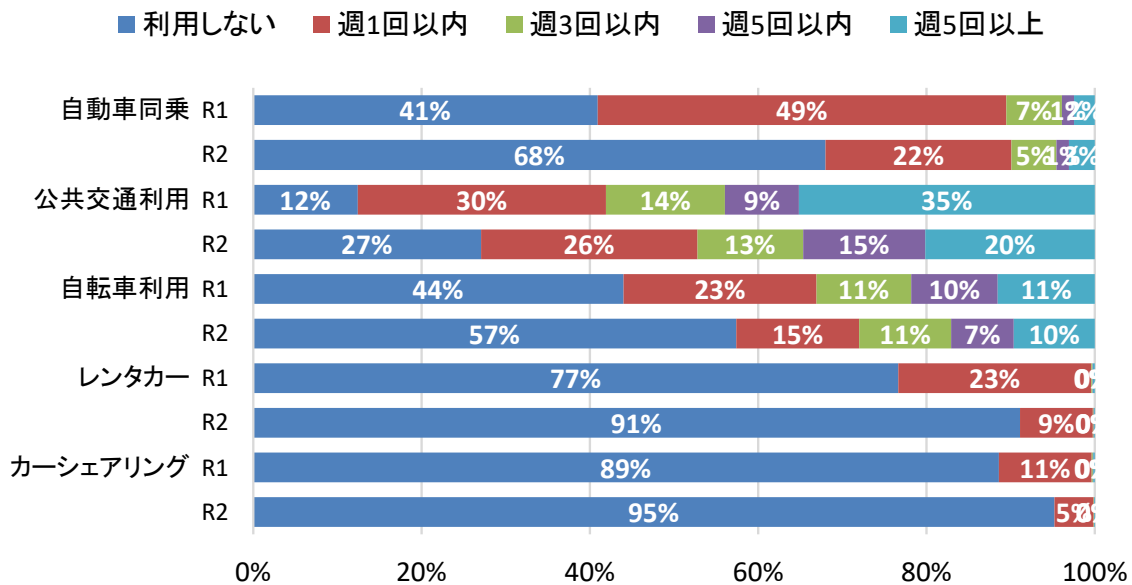


図 5-75 交通手段の利用頻度 (3大都市圏の市)

政令指定市

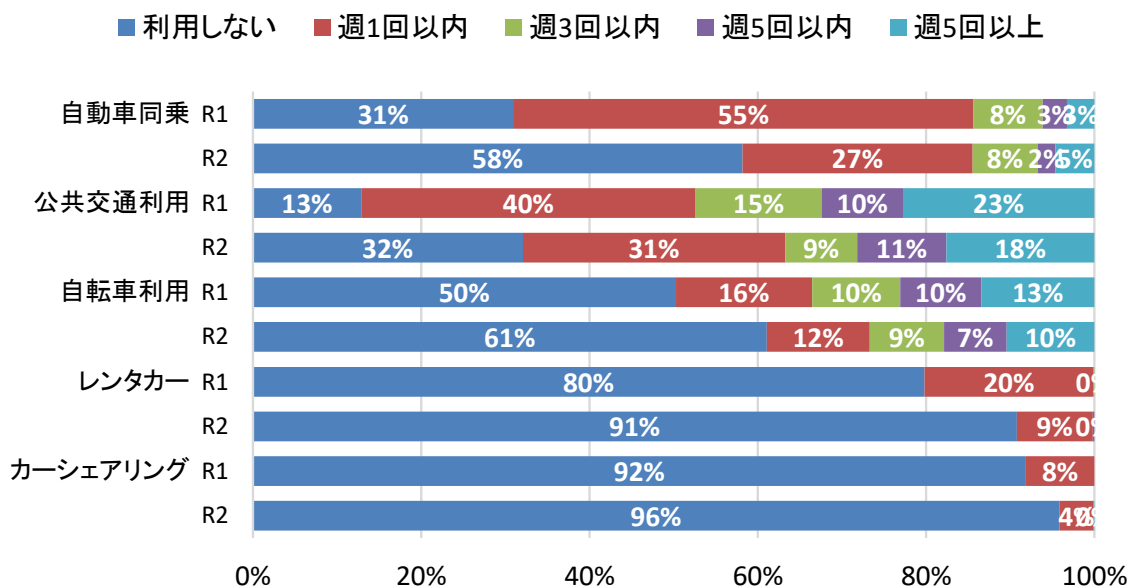


図 5-76 交通手段の利用頻度 (政令指定市)

### その他の市

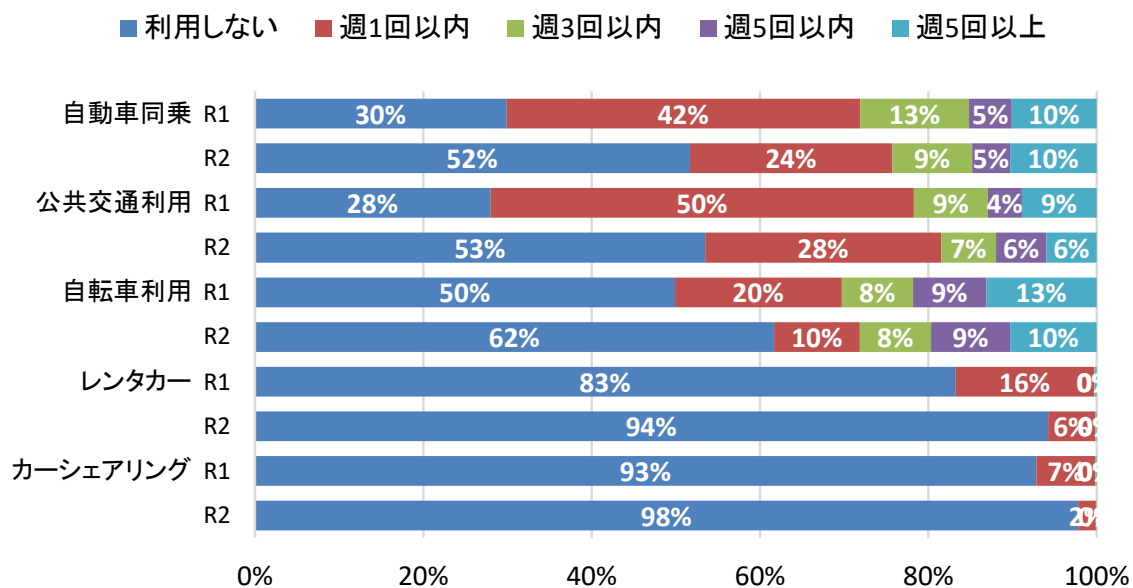


図 5-77 交通手段の利用頻度（その他の市）

### 町村

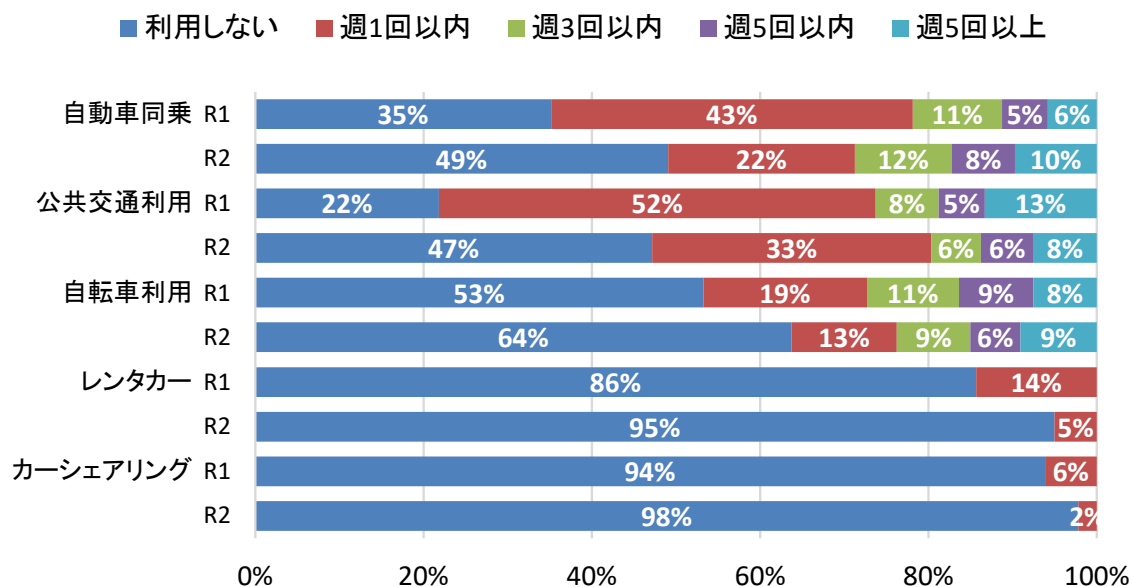


図 5-78 交通手段の利用頻度（町村）

5) 日常意識、生活スタイル

値段が高いことや交通事故が怖いという理由に当てはまる人が多い。

全国

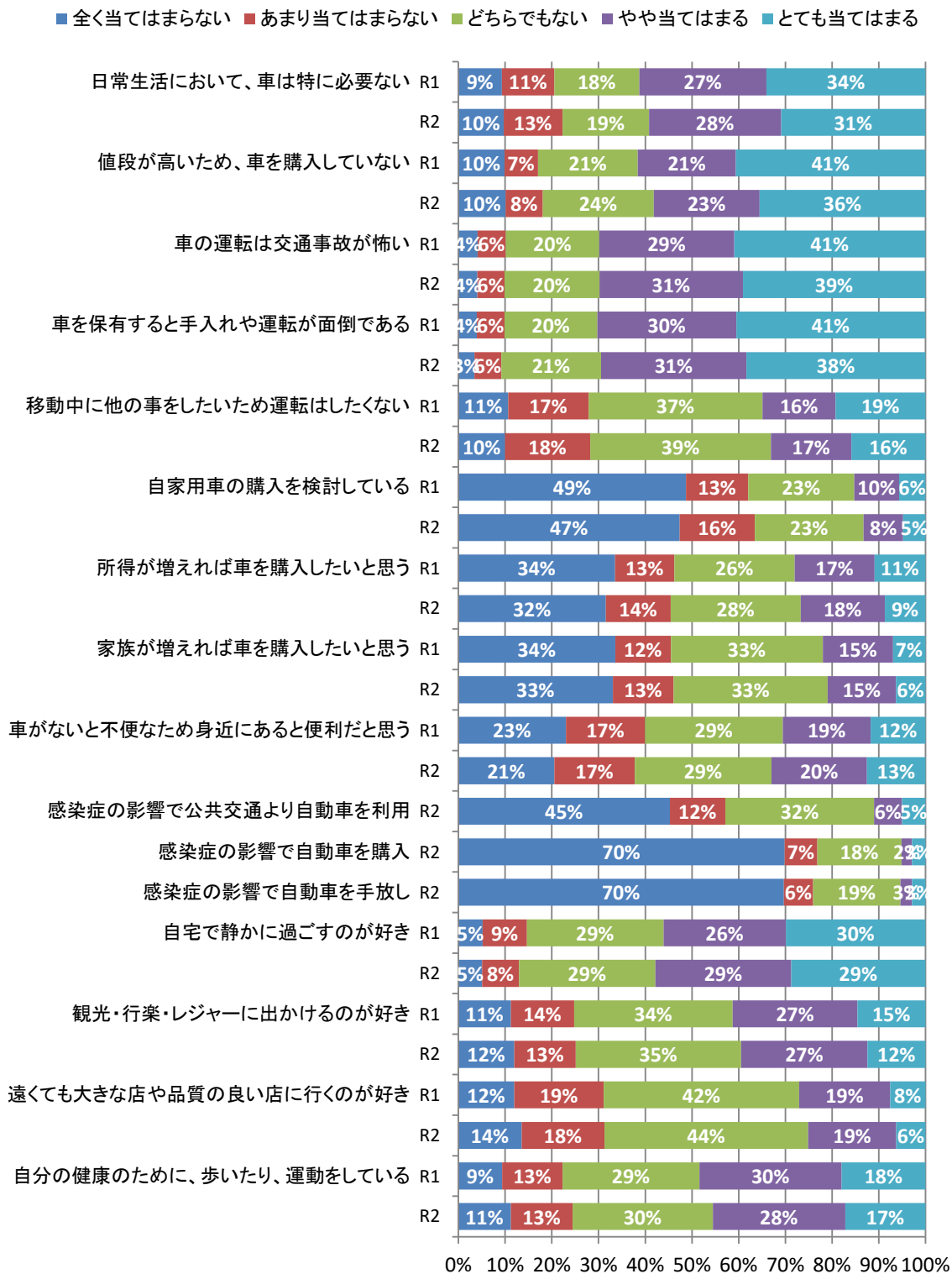


図 5-79 日常意識、生活スタイル (全国)

### 三大都市圏の市

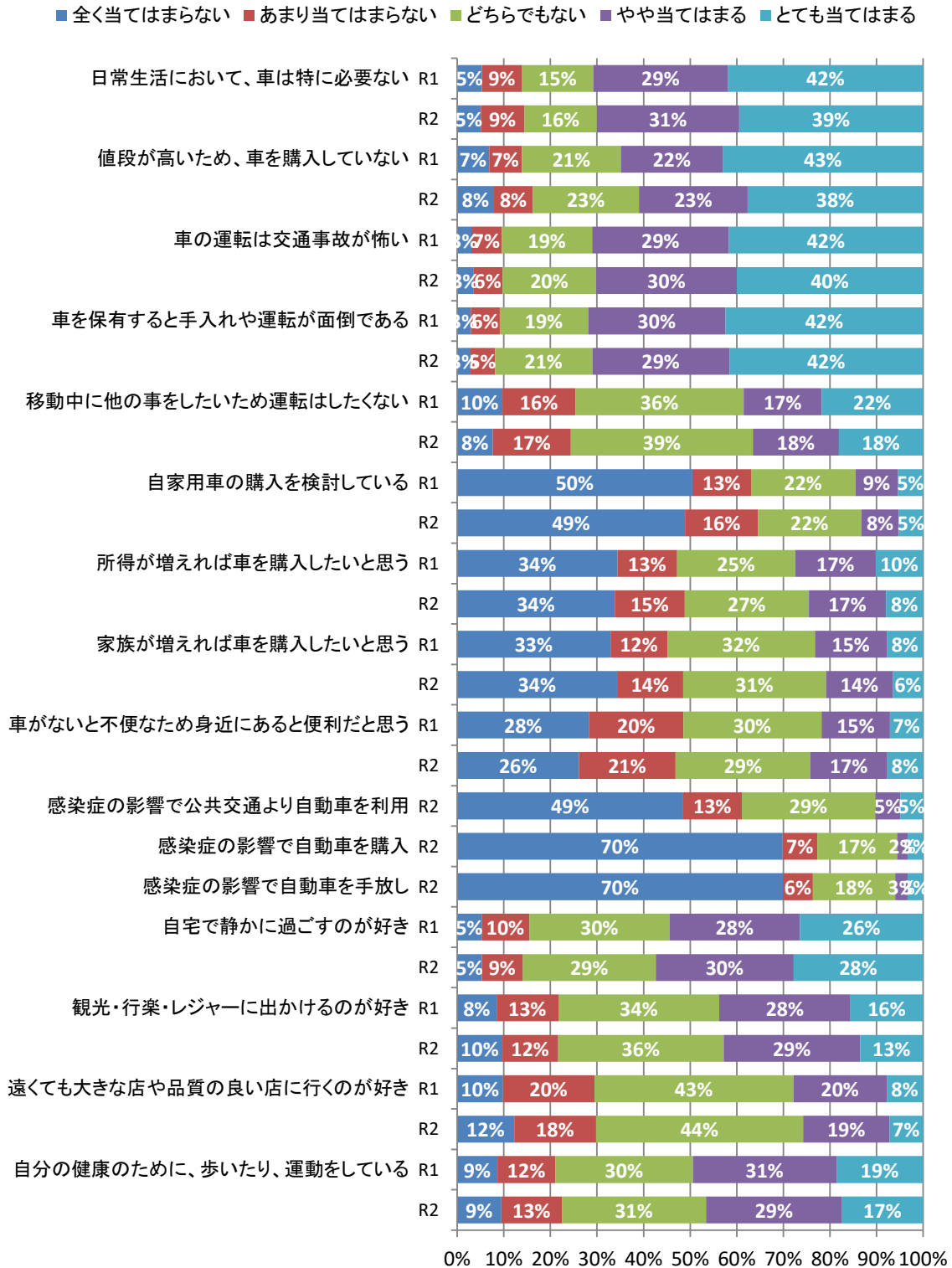


図 5-80 日常意識、生活スタイル（3大都市圏の市）

## 政令指定市

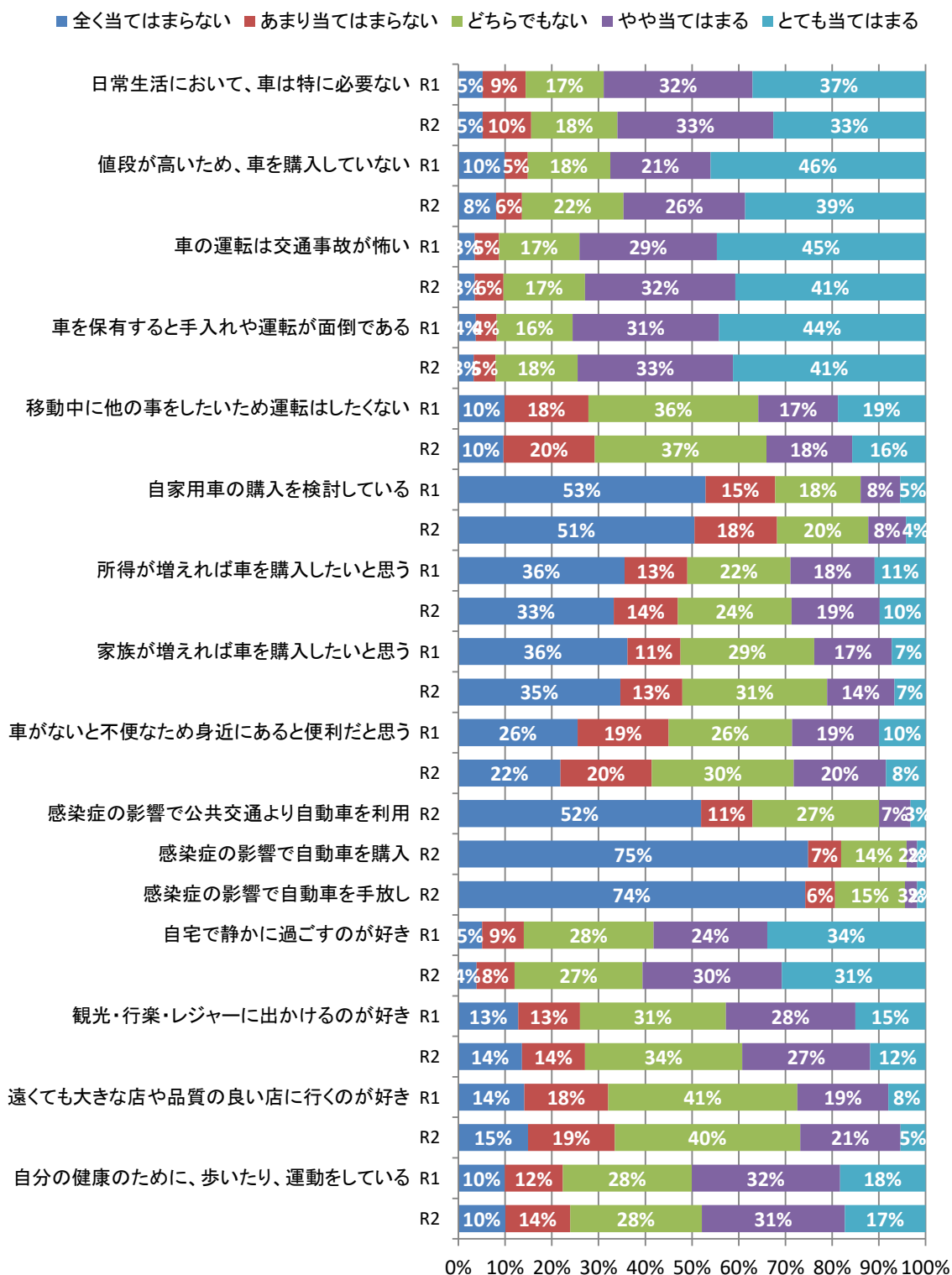


図 5-81 日常意識、生活スタイル（政令指定市）

## その他の市

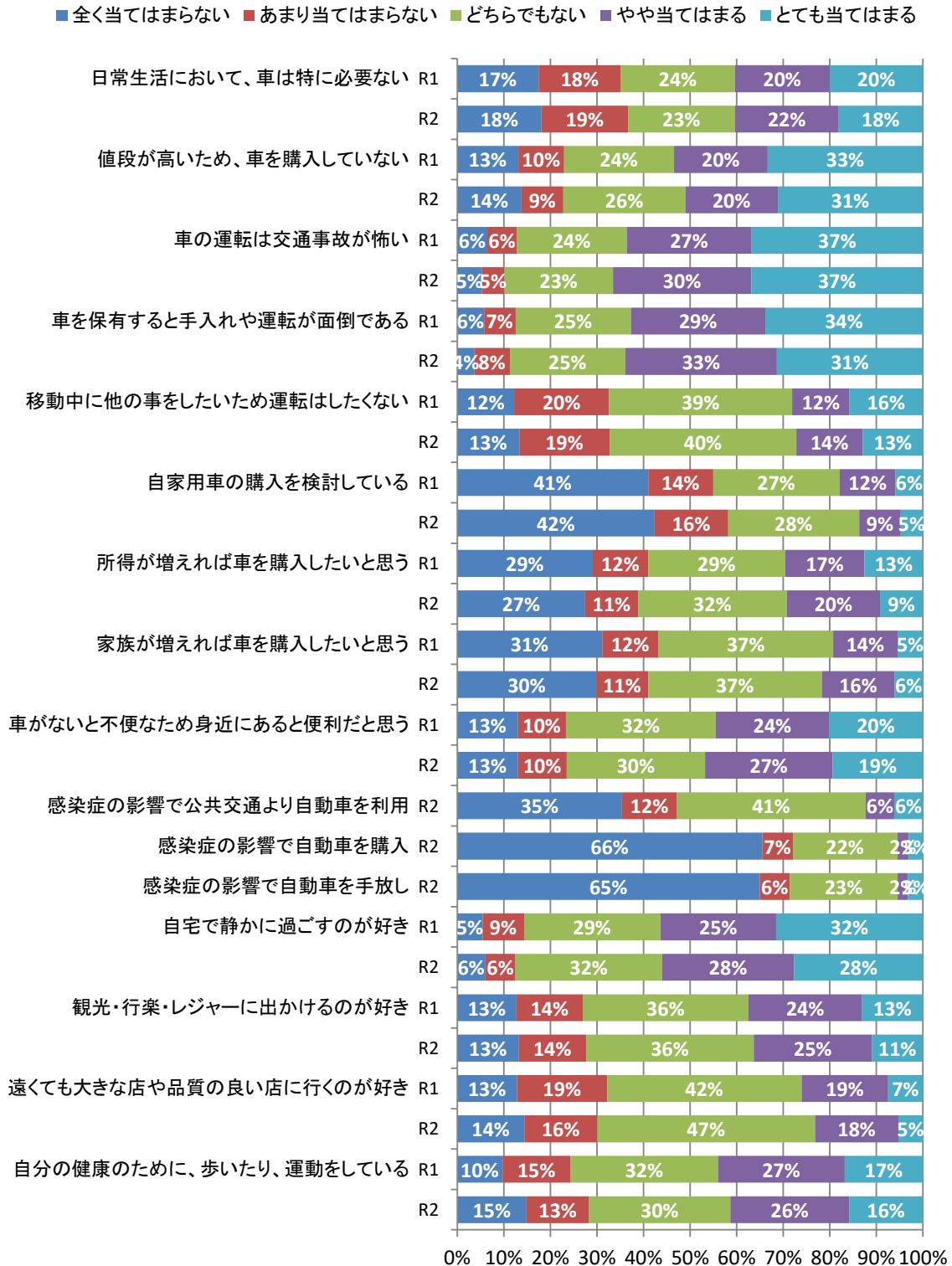


図 5-82 日常意識、生活スタイル（その他の市）



## 町村

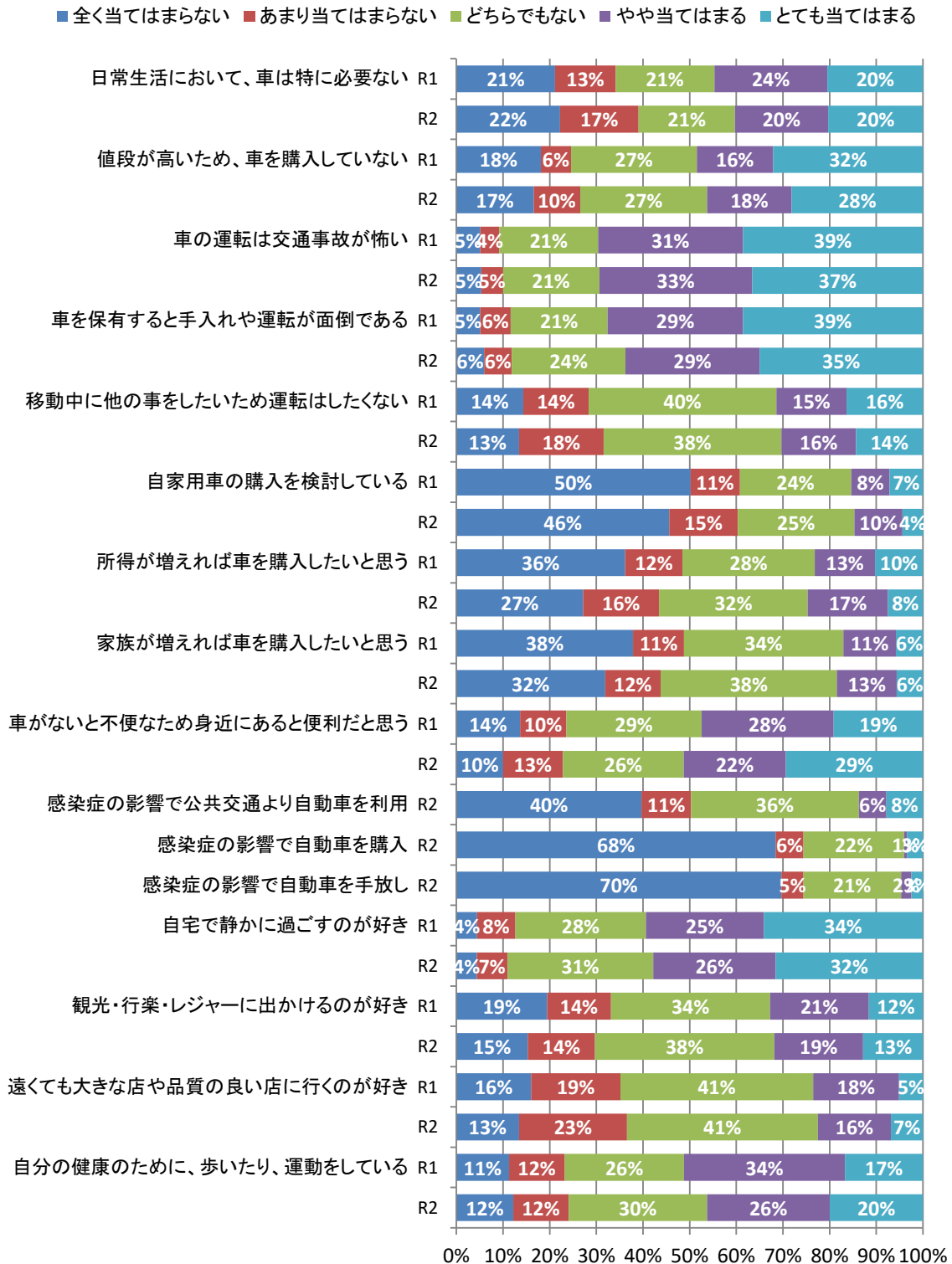


図 5-83 日常意識、生活スタイル（町村）

## 5-1-5 自動車の保有・利用の推移

### (1) 保有台数

乗用車の保有台数は、H25までは減少傾向であり、近年は横ばいである。

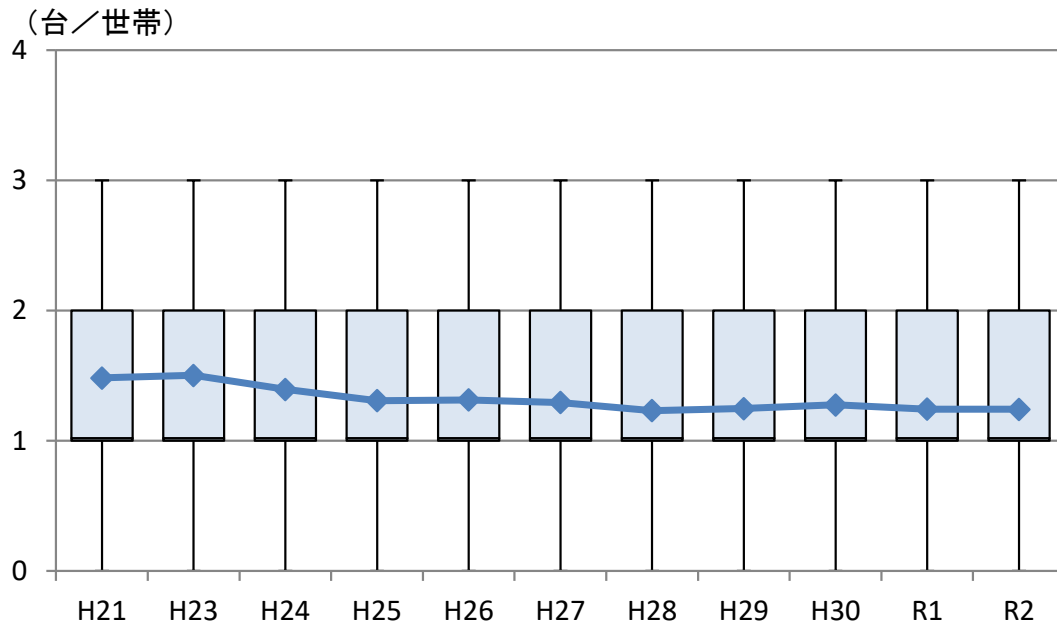


図 5-84 保有台数 (全車種)

#### ※箱髷図について

- ・箱の一番下は 25 パーセンタイル値
- ・箱の真ん中は 50 パーセンタイル値
- ・箱の一番上は 75 パーセンタイル値
- ・髷の一番下は最小値
- ・髷の一番上は 95 パーセンタイル値

以下、同様

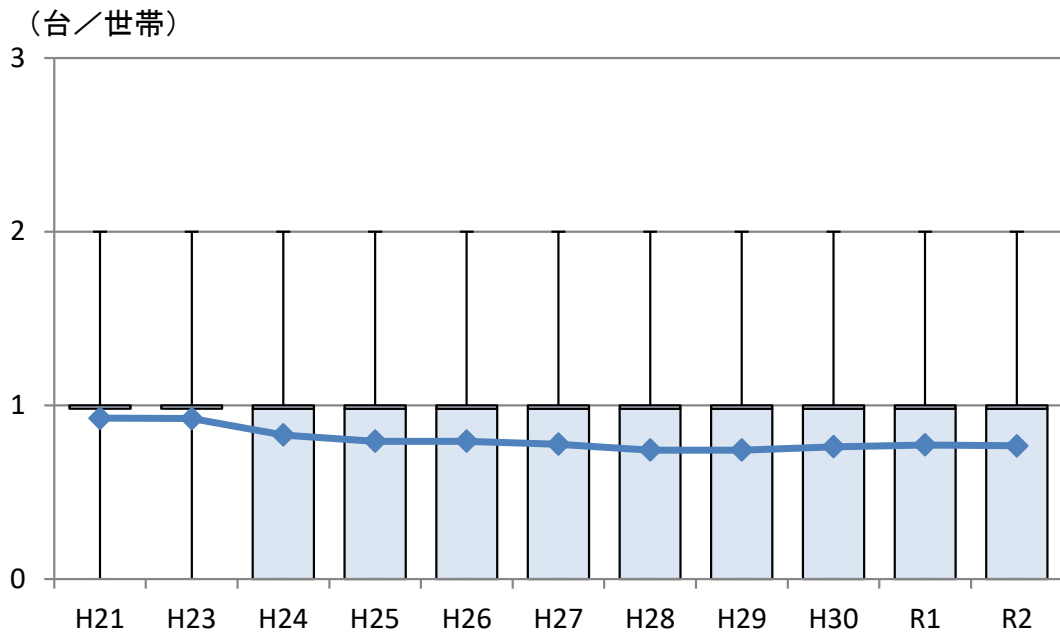


図 5-85 保有台数 (乗用車)

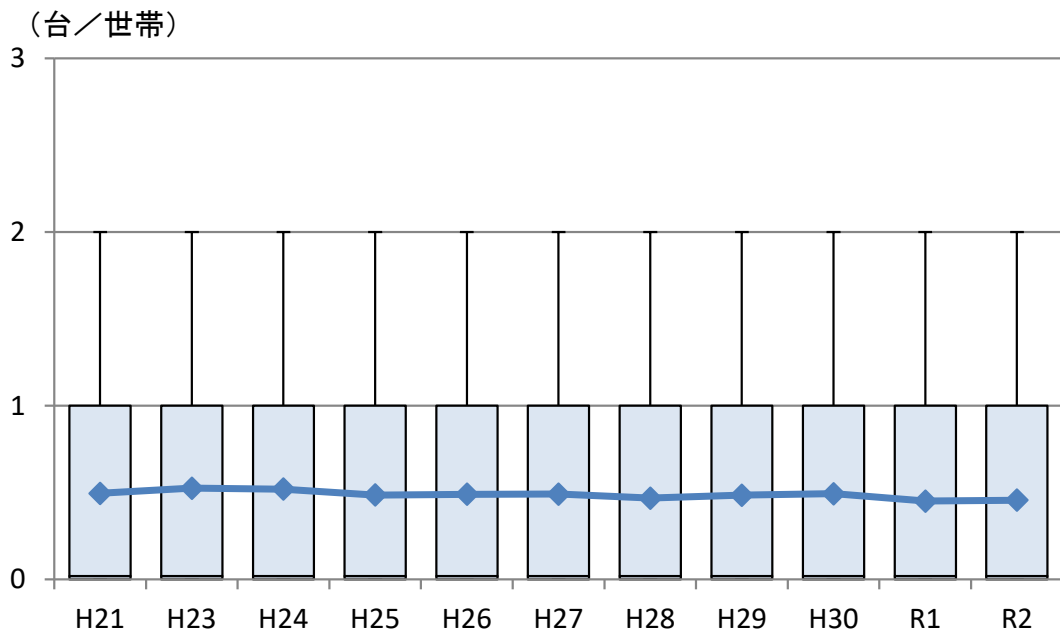


図 5-86 保有台数 (軽乗用車)

## (2) 走行距離

近年はハイブリッド車の走行距離がガソリン車よりも長く、ハイブリッド車の普及により全体の走行距離が増加する可能性がある。

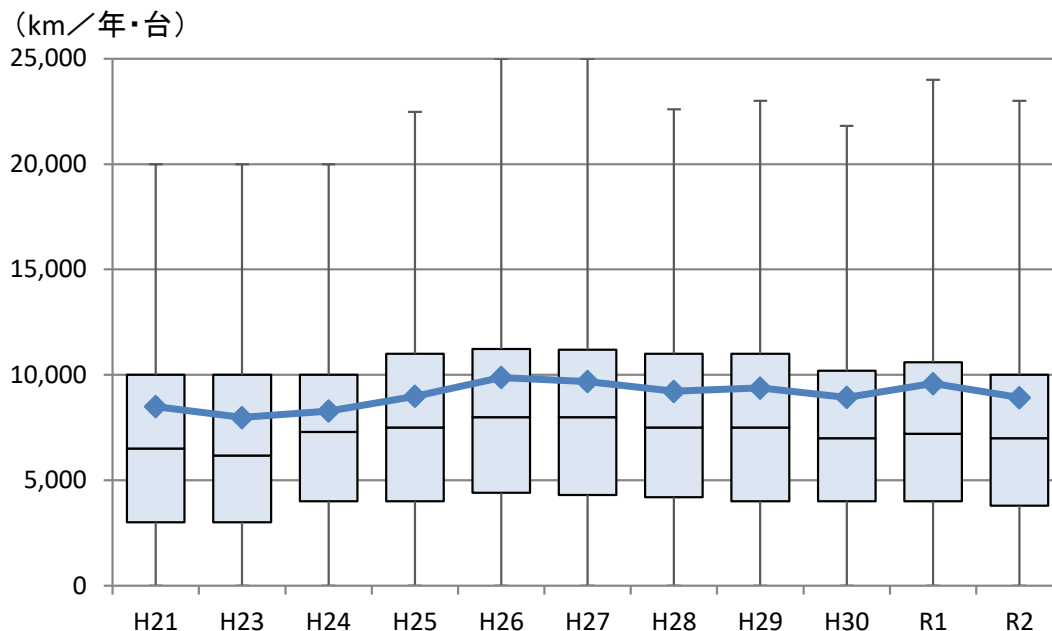


図 5-87 走行距離 (全車種)

### ※走行距離について

年度の途中で買い替えた車の走行距離は、以下の方法で年間走行距離に拡大した。

〈H21～H25〉 買い替えた車と買い替えていない車の平均走行距離の比から算出

〈H26～R2〉 車を入手した月とアンケートに回答した月から年間値に拡大

以下、同様

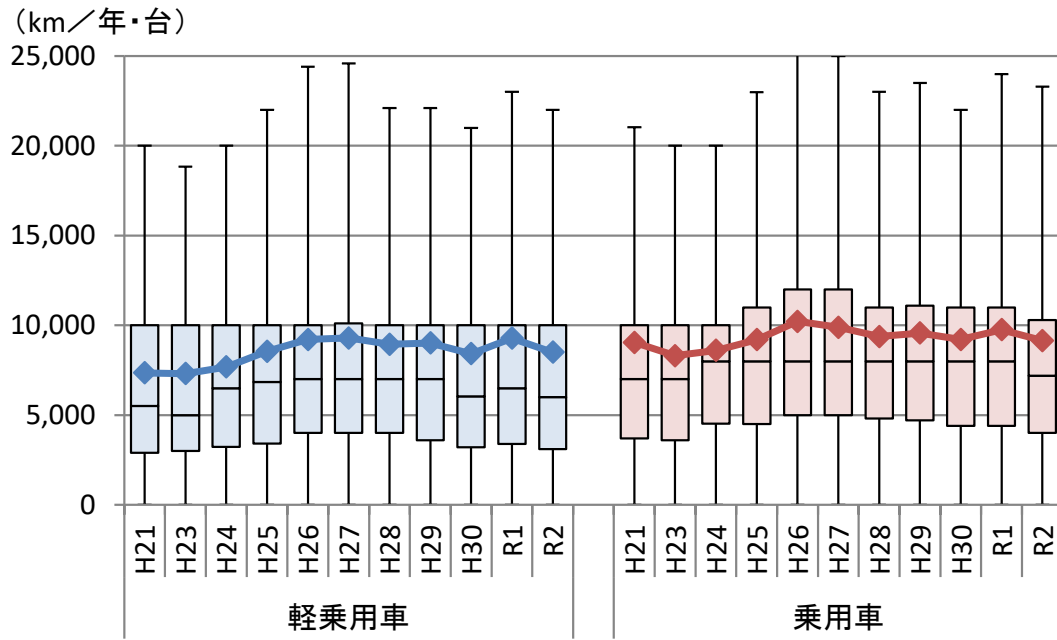


図 5-88 走行距離 (車種別)

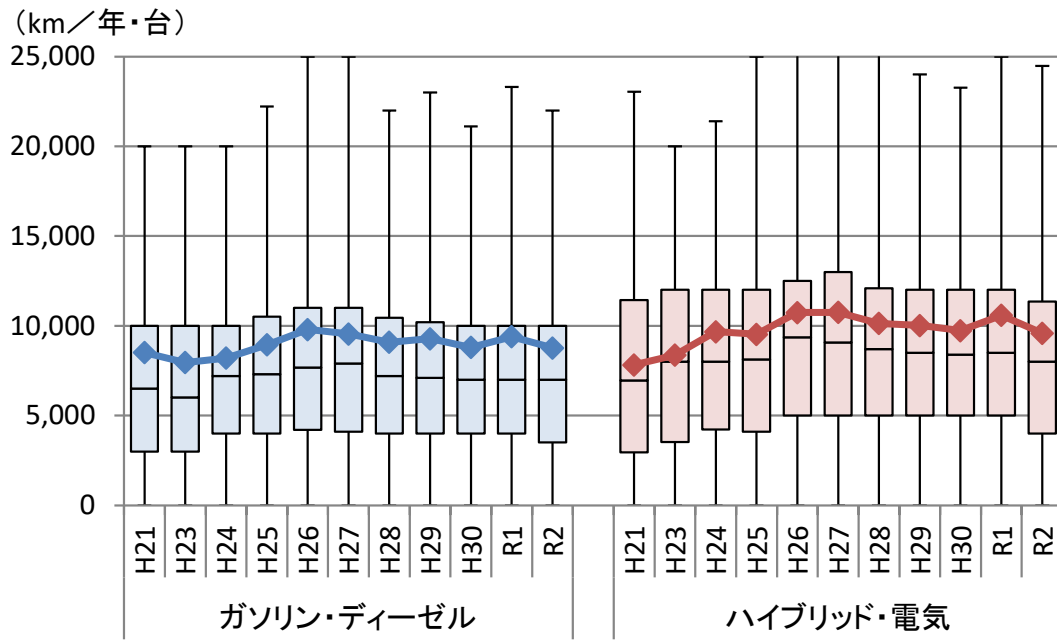


図 5-89 走行距離 (エンジンタイプ別)

### (3) 利用頻度

#### ①平休計

近年はハイブリッド車の利用頻度がガソリン車よりもやや多く、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で R2 は減少している。

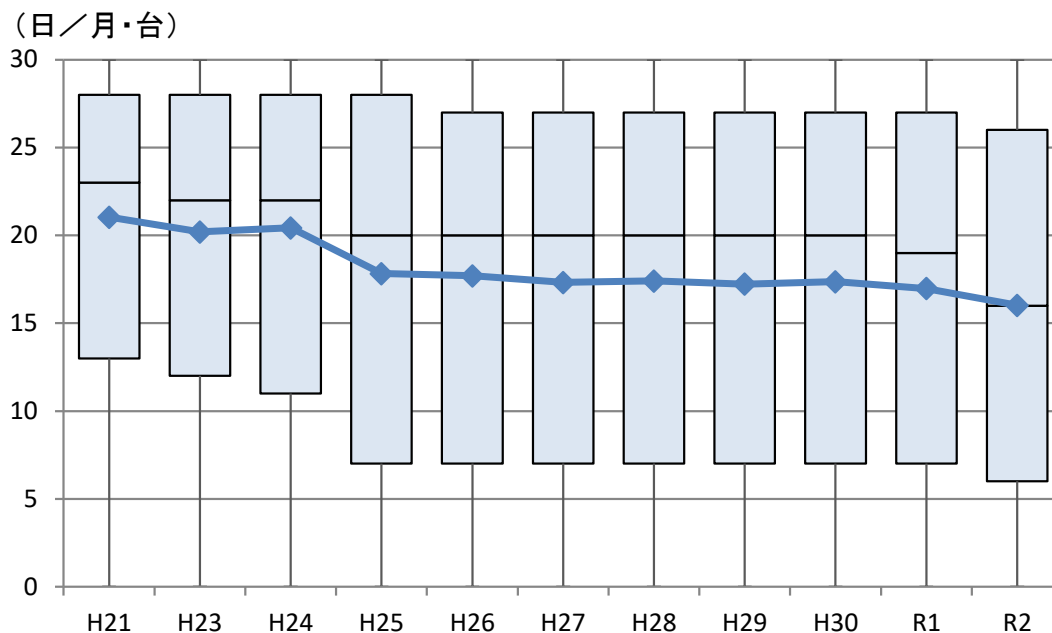


図 5-90 利用頻度 (全車種)

#### ※利用頻度について

1 カ月間の平日 (月～金曜日の 20 日間) と休日 (土・日曜日・祝日の 10 日間) の利用頻度を質問しており、その両方の回答を合計して月当たり利用頻度 (回/月) を算出した。

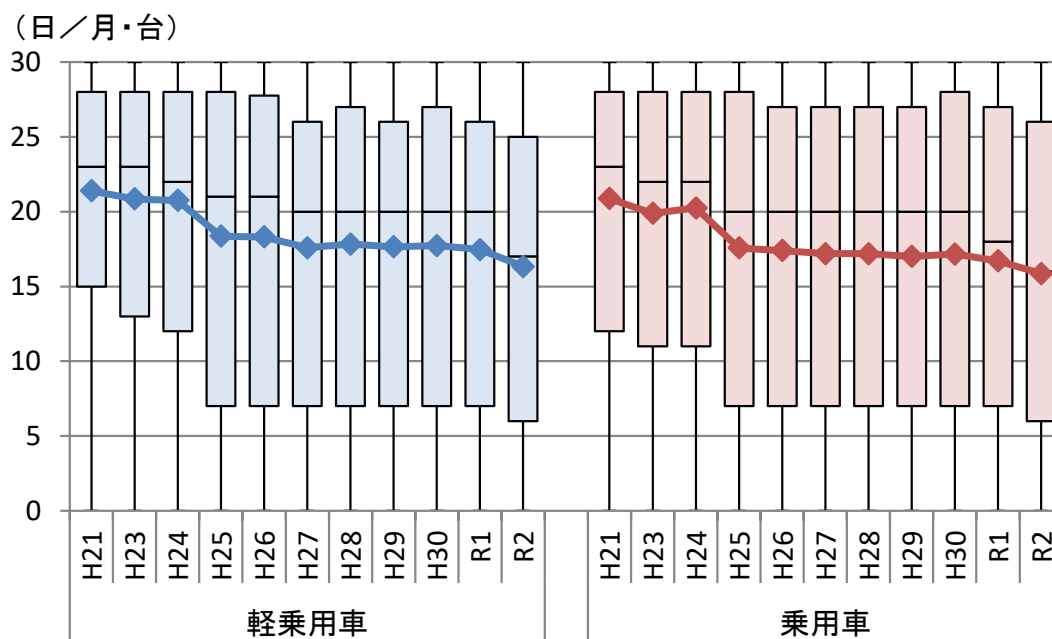


図 5-91 利用頻度 (車種別)

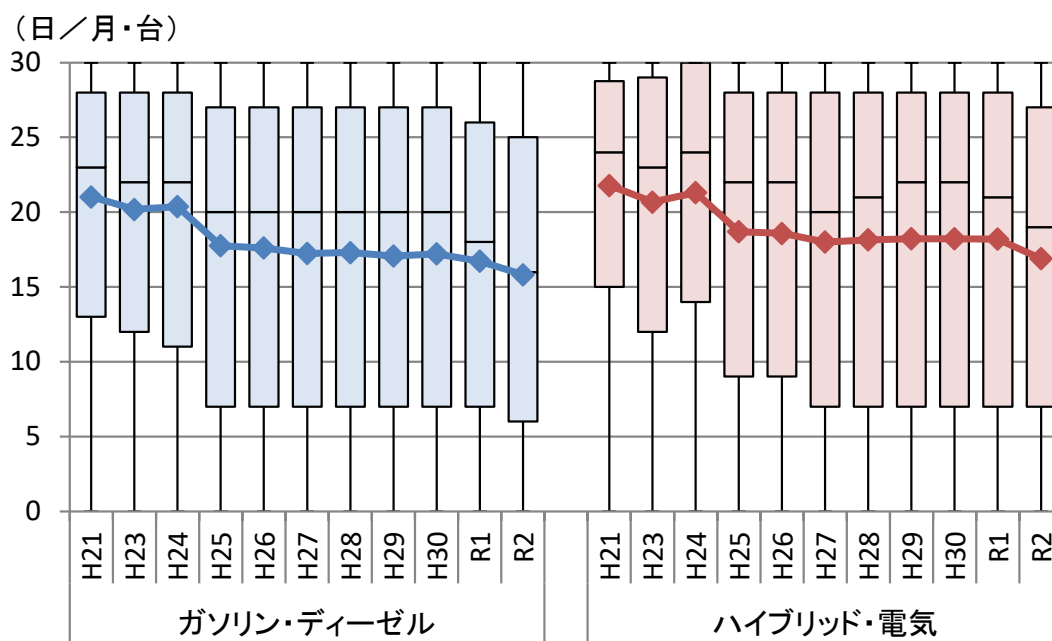


図 5-92 利用頻度 (エンジンタイプ別)

②平日

平日の利用頻度はハイブリッド車の利用頻度がガソリン車よりもやや多く、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で R2 は減少している。

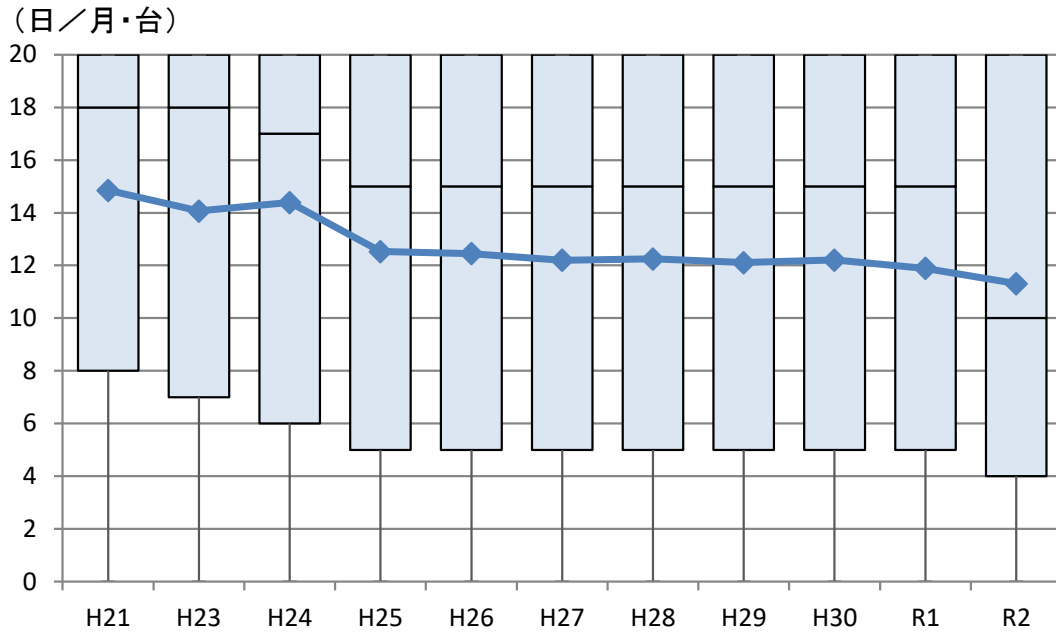


図 5-93 利用頻度 (全車種、平日)



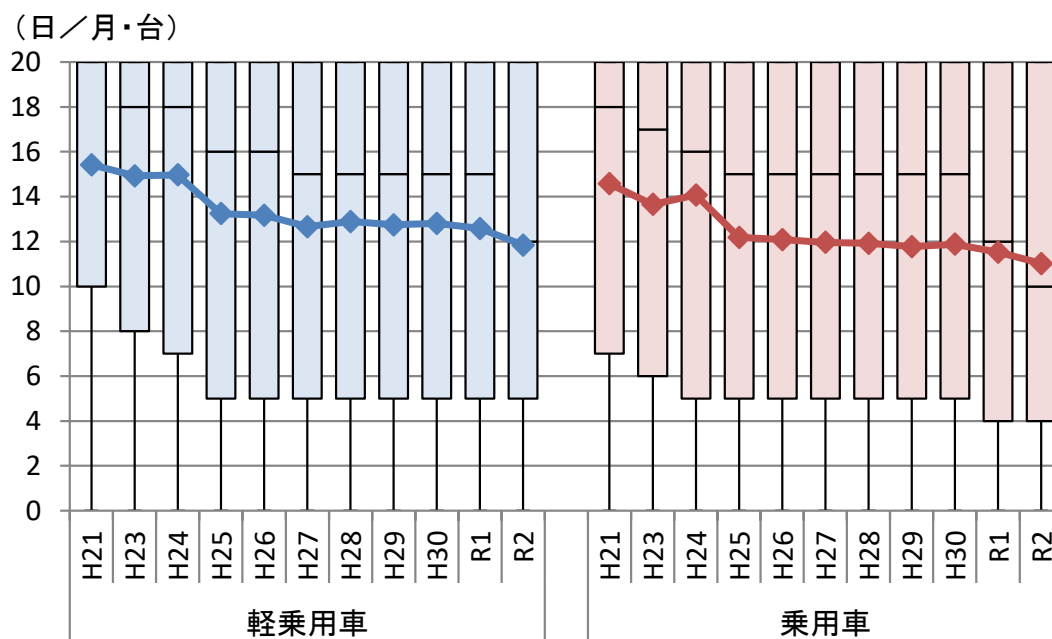


図 5-94 利用頻度（車種別、平日）

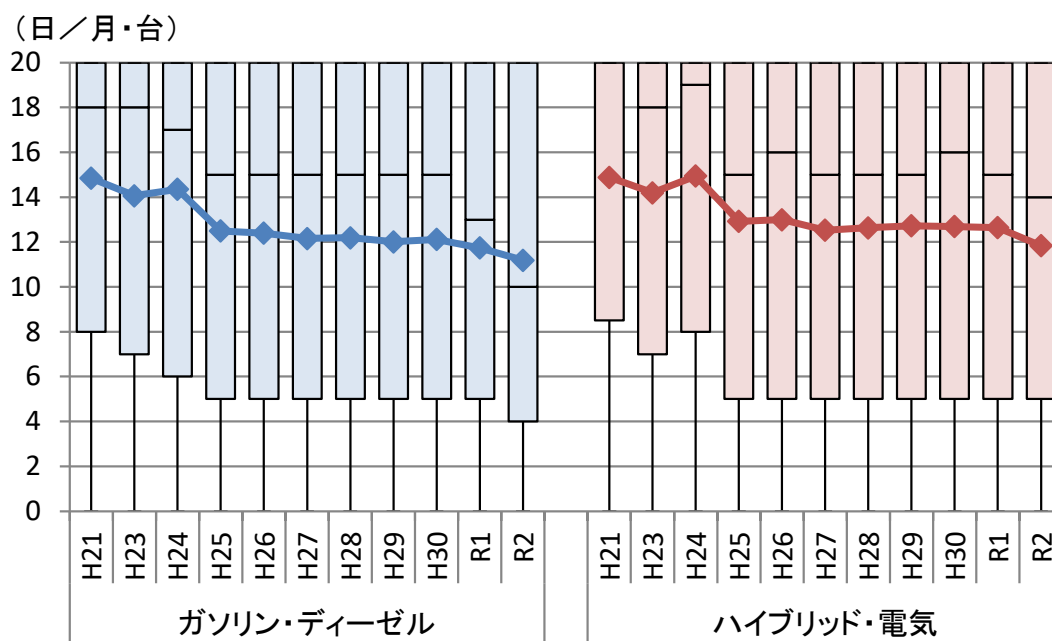


図 5-95 利用頻度（エンジンタイプ別、平日）

### ③休日

休日の利用頻度はハイブリッド車の利用頻度がガソリン車よりもやや多く、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で R2 は減少している。

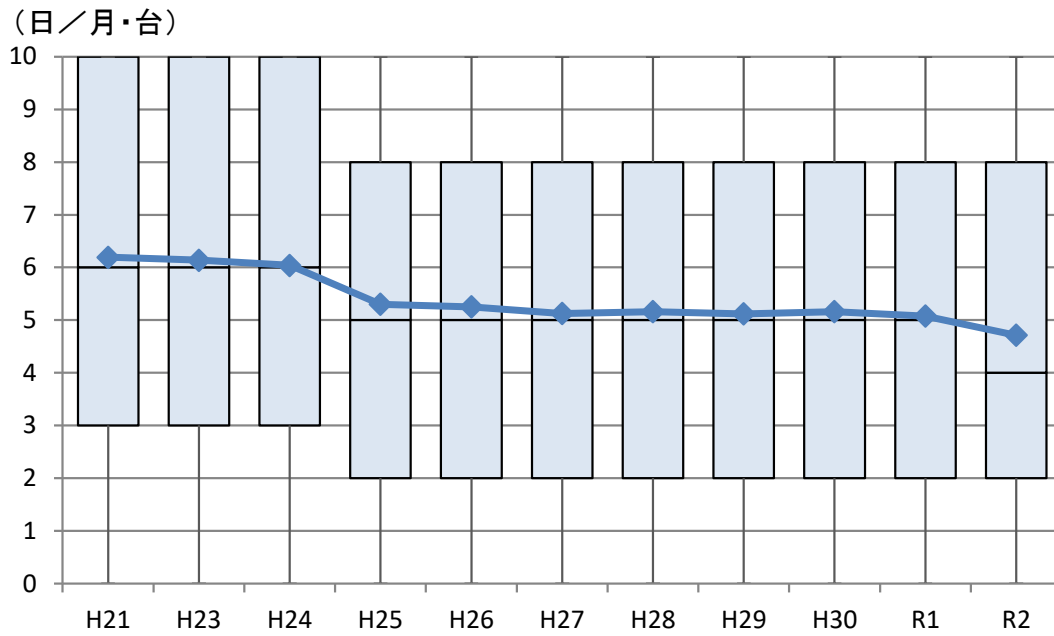


図 5-96 利用頻度 (全車種、休日)

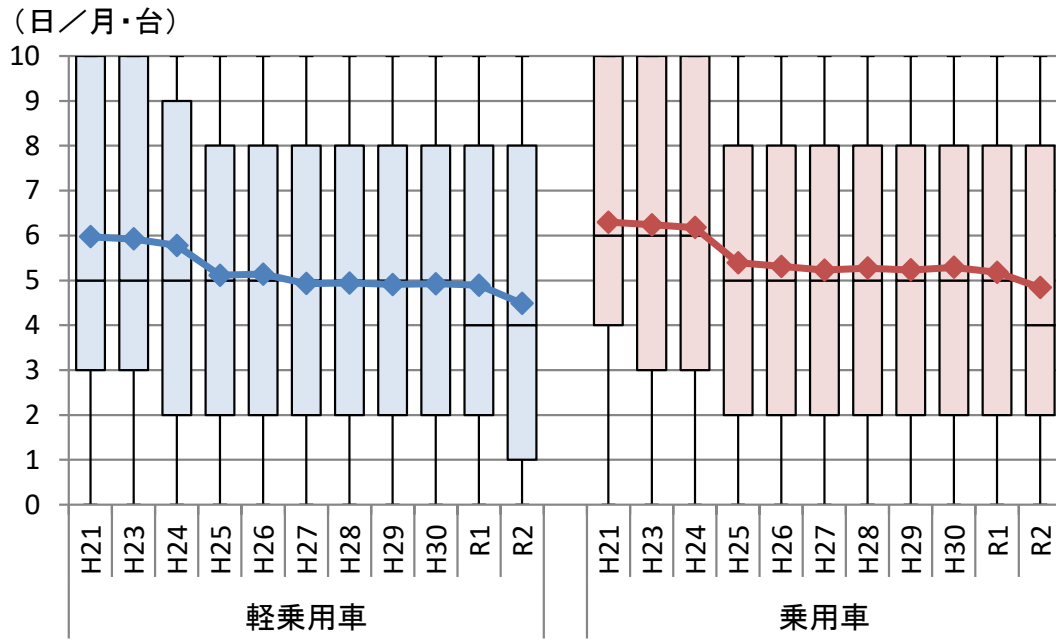


図 5-97 利用頻度（車種別、休日）

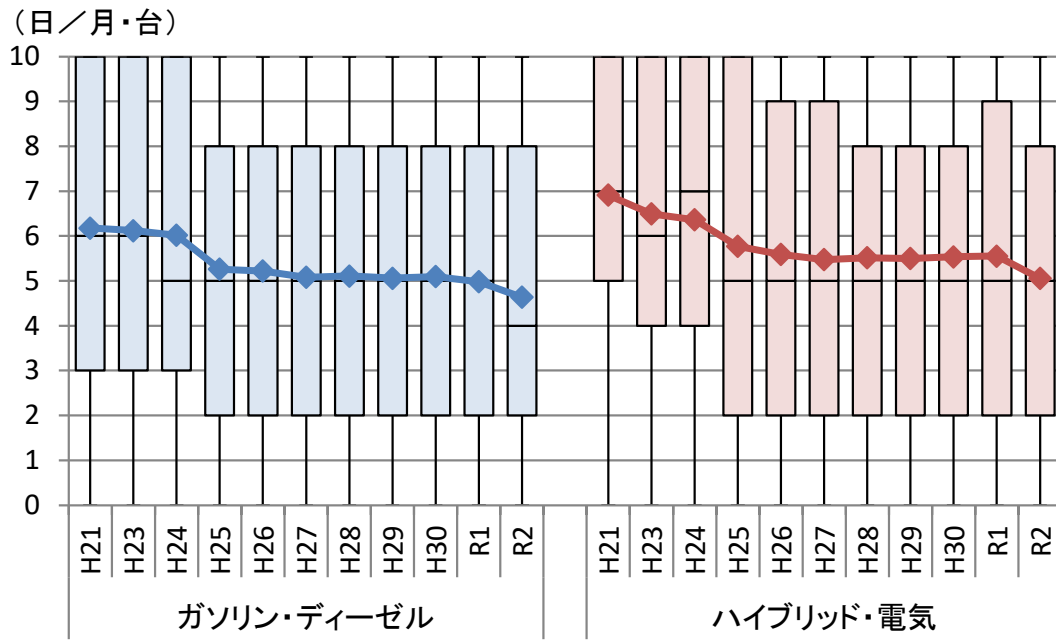


図 5-98 利用頻度（エンジンタイプ別、休日）

④分布

R1 と R2 の分布を比較すると、R1 よりも R2 の方が 10 日/月以下の利用の人が多く、21 日/月以上利用する人が少ない。

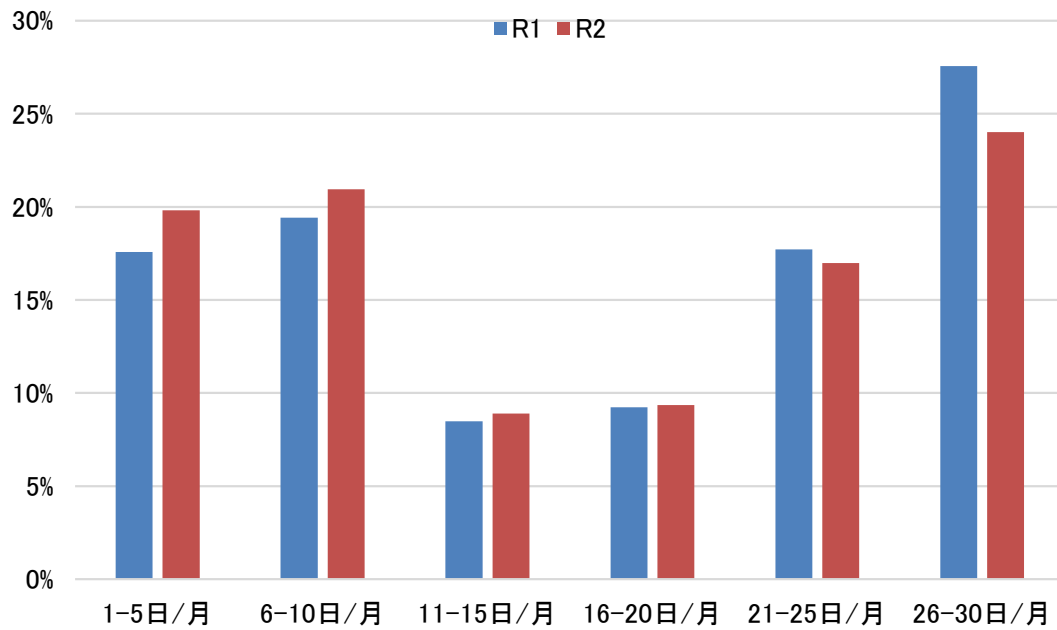


図 5-99 利用頻度の分布（全国、平休計）

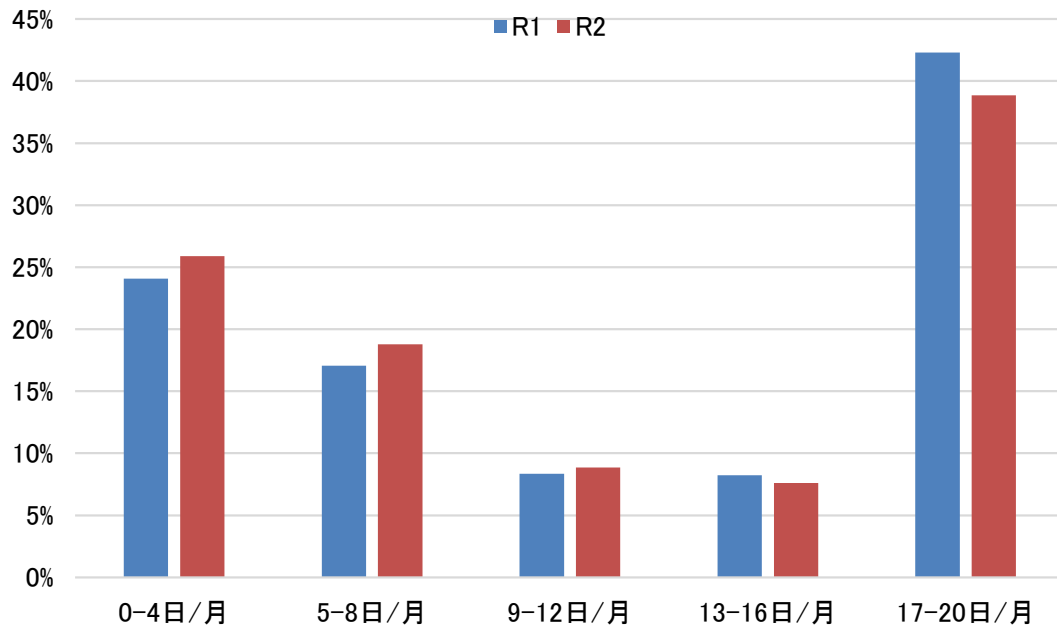


図 5-100 利用頻度の分布（全国、平日）

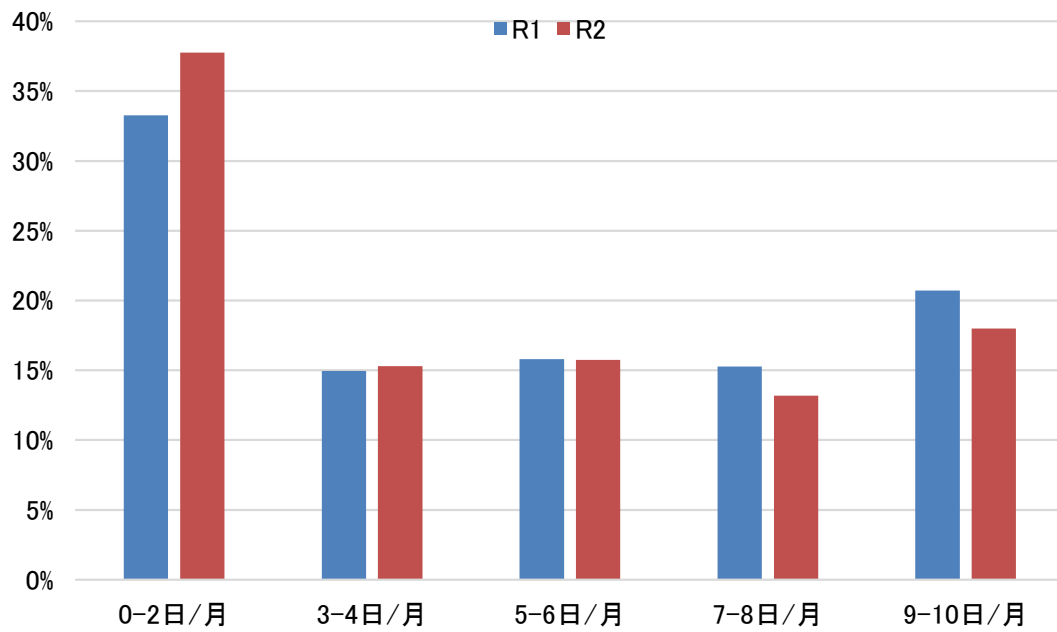


図 5-101 利用頻度の分布（全国、休日）

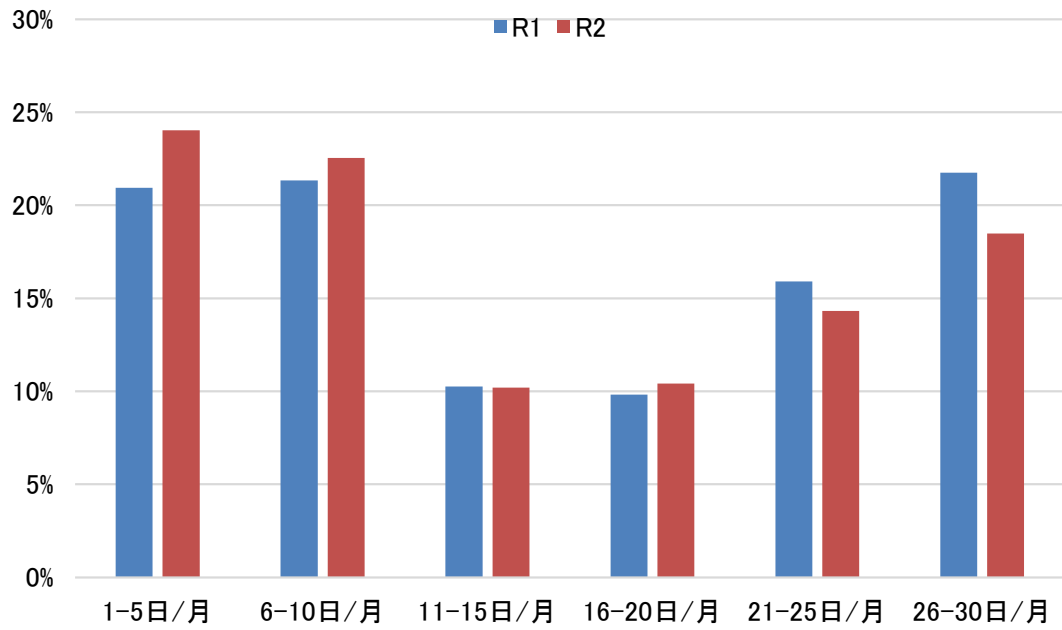


図 5-102 利用頻度の分布（都市部、平休計）

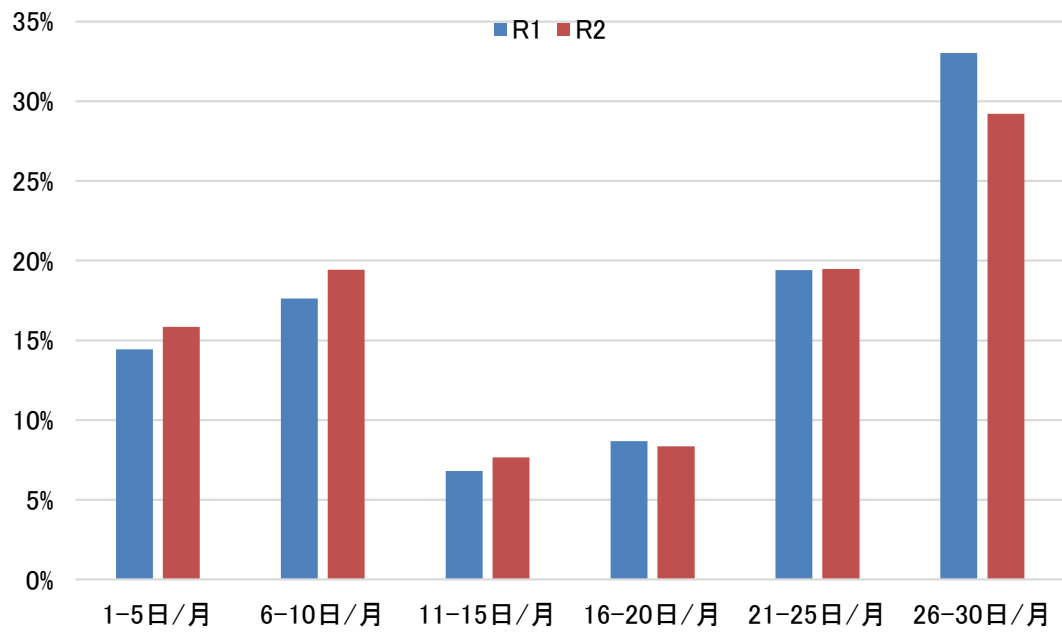


図 5-103 利用頻度の分布（地方部、平休計）

## 5-2 近年の社会情勢を踏まえた分析

自動車の保有・利用に影響すると考えられる要因について、因果関係を整理する。自動車の保有・利用には、個人属性、世帯属性、車属性が影響し、また、自家用車以外の車利用が自家用車の保有・利用に影響する。さらに、外部要因として新型コロナウイルス感染症拡大の影響も分析する。各項目の因果関係は、以下の通りである。

- ・世帯属性や自家用車以外の車利用は、自動車の保有・利用に影響
- ・個人属性や車属性は、自動車の利用に影響
- ・世帯属性のうち、居住地域は自動車の保有・利用だけでなく他の世帯属性にも影響
- ・個人属性のうち、性別や年齢は自動車の利用だけでなく他の個人属性にも影響
- ・新型コロナウイルス感染症拡大は自動車の保有・利用に影響

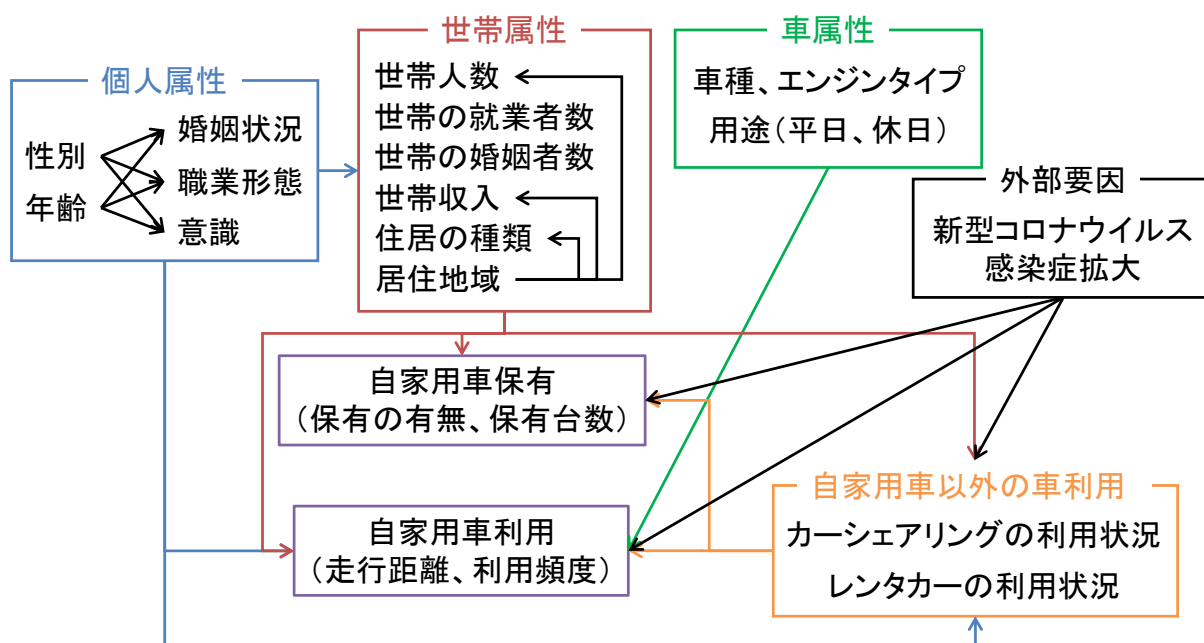


図 5-104 自動車の保有・利用に関する因果関係

## (1) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響

新型コロナウイルス感染症拡大の自動車の保有・利用への影響についてアンケートを集計した結果、以下の結果となった。

表 5-5 新型コロナウイルス感染症拡大の自動車の保有・利用への影響

分析内容	分析結果
勤務場所と仕事日数	・感染症拡大の影響で勤務先や外での仕事日数が減少し、自宅での仕事が増加（特に、正規の職員や派遣社員）
行動変化	・地方部よりも都市部の方が在宅勤務・リモートワークが導入された人が多く、買い物で通販利用や出前を注文する人が多い
外出頻度	・感染症拡大の影響で通勤・通学、業務、買い物の外出頻度は減少しているが、観光・行楽、通院や、車保有者の自宅周辺への送迎の外出頻度は、流行前よりも増加の傾向 ・車による観光・行楽、通院、送迎の外出頻度はやや増加傾向で、買い物は減少しており、公共交通による通勤・通学や買い物の外出頻度は減少し、通院や送迎は増加
自動車保有状況	・車保有者は、若い世代ほど「感染症の影響で自動車を購入」または「感染症の影響で自動車を手放し」に当てはまる割合が高く、感染症の影響で自動車を購入・手放した人は、購入・手放していない人よりもレンタカーやカーシェアの利用が多い ・感染症の影響で自動車を購入した人は、感染症流行前は勤務先で仕事をしており、緊急事態宣言中に自宅作業が増えた人が多く、感染症の影響で自動車を購入した人よりもしていない人の方が、外出回数が減少した人が多い ・感染症の影響で自動車を手放した人は、感染症流行前は勤務先で仕事をしており、緊急事態宣言中に自宅作業が増えた人が多く、手放していない人よりもリモートワークが増加した人が多い
自動車利用状況	・個人・世帯ともに走行距離が増加した人の割合よりも走行距離が減少した人の割合が高い ・収入が減少した世帯では走行距離が減少した人の割合が高い
交通手段	・緊急事態宣言中は、自動車や自転車の利用割合が増加し、公共交通の利用割合が減少（特に、都市部） ・若い世代は、公共交通の利用頻度が多く、緊急事態宣言中には大きく減少 ・高齢世代は、元々の外出頻度が少ないが、他の世代と同様に各交通手段の利用頻度が緊急事態宣言中に大きく減少
新型コロナウイルスの感染状況と自動車利用状況	・感染者数が多い地域ほど、宣言中に通勤・通学や業務による外出頻度が減少しており、一方、買い物や観光・行楽等は感染者数と関係なくどの地域も減少 ・感染者数が多い地域は特に公共交通の利用が減少し自動車運転や自転車の割合が増加しているが、感染者数が少ない地域は自動車運転の利用がやや減少しているものの割合に大きな変化はない



### 1) 勤務場所と仕事日数

感染症拡大の影響で勤務先や外での仕事日数が減少し、自宅での仕事が増加（特に、正規の職員や派遣社員）

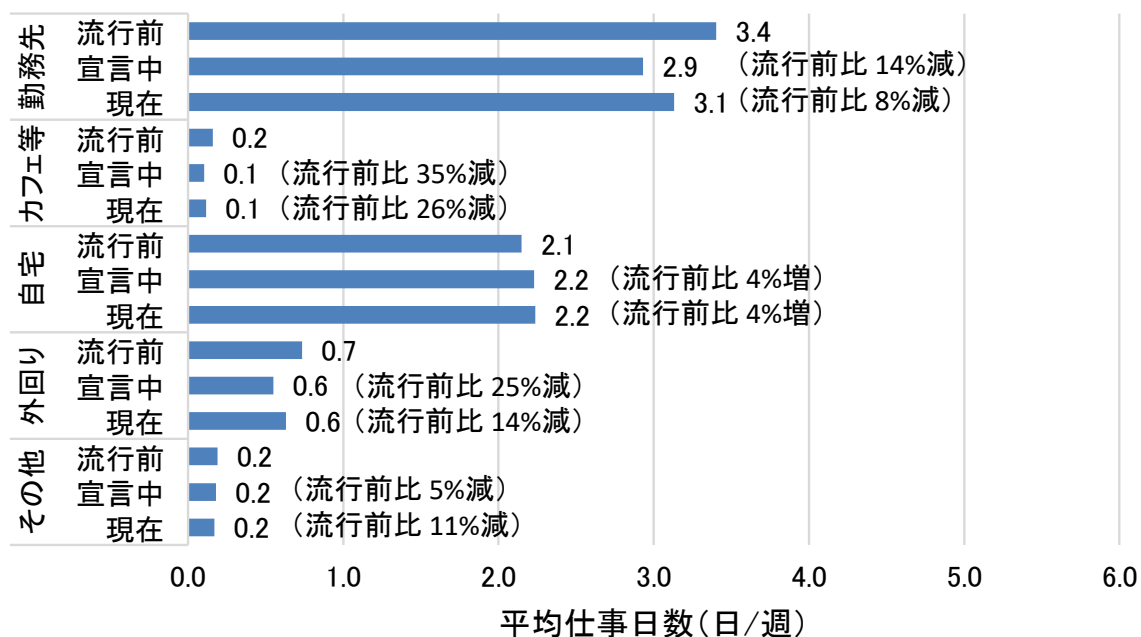


図 5-105 自営業主・家族従業者の勤務場所（サンプル数：946）

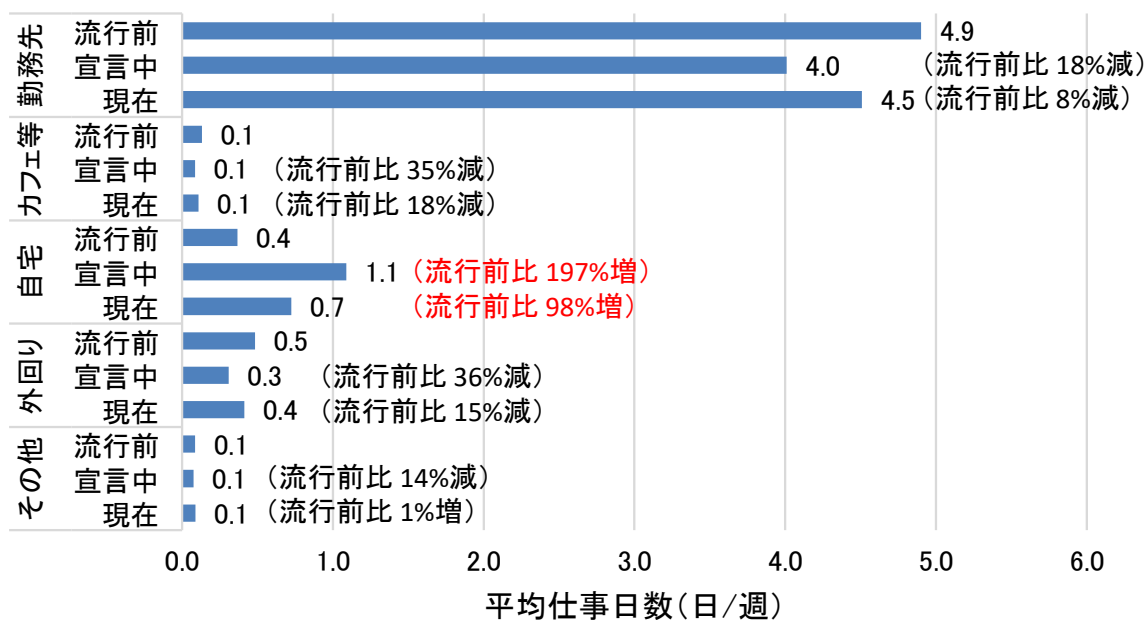


図 5-106 正規の職員・従業者の勤務場所（サンプル数：5,873）

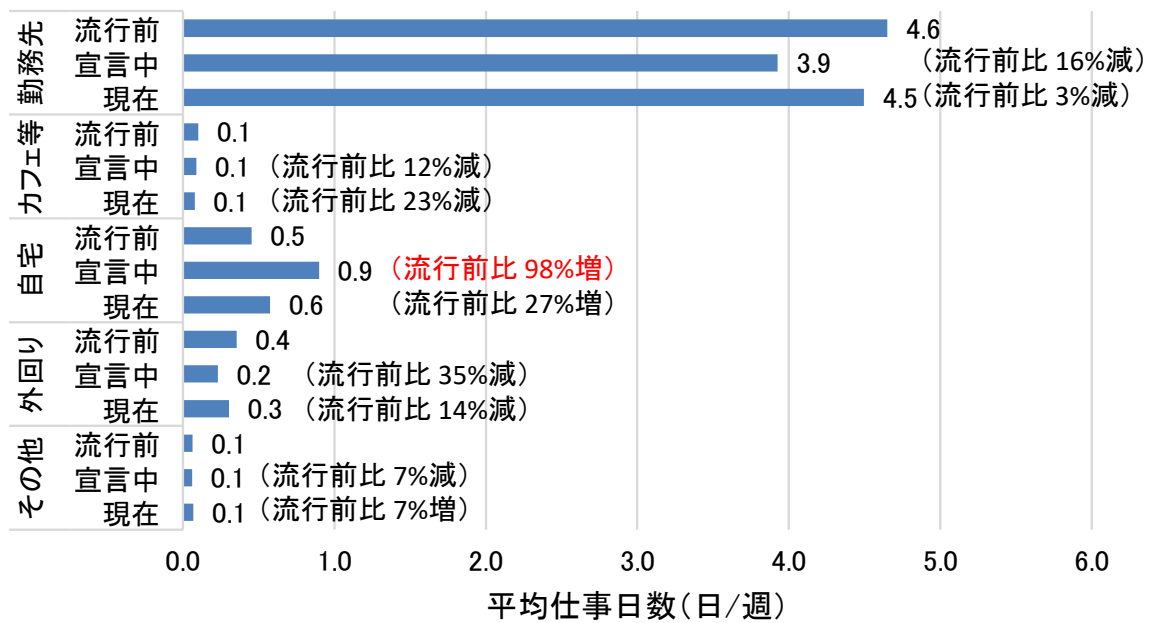


図 5-107 派遣社員、契約・嘱託社員の勤務場所 (サンプル数 : 780)

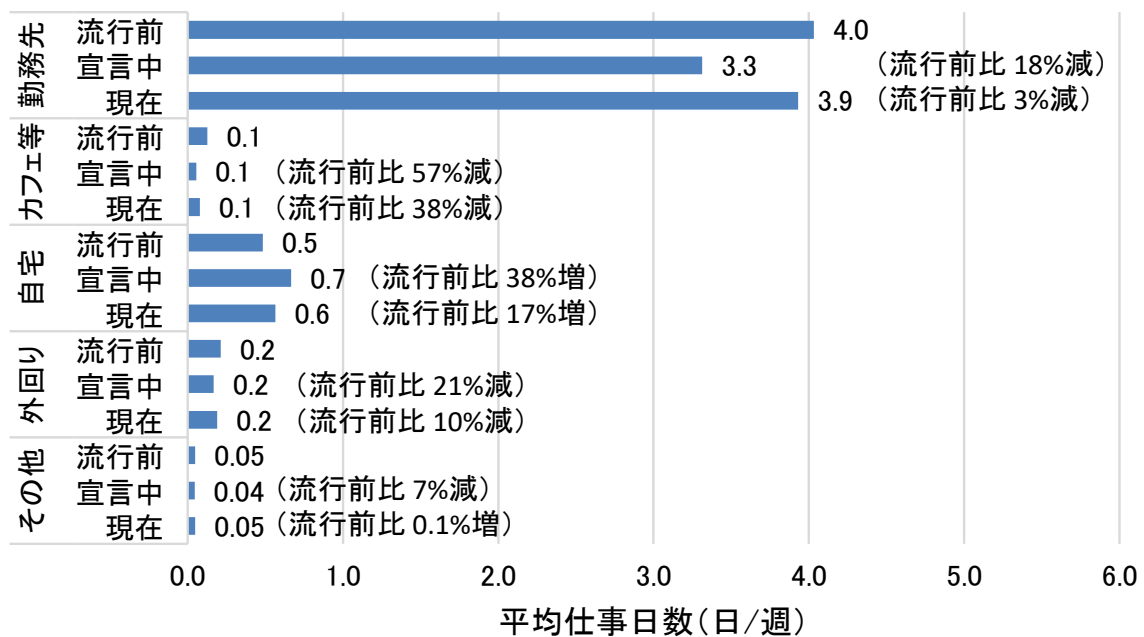


図 5-108 パート・アルバイトの勤務場所 (サンプル数 : 1,592)

参考) 都市局調査

都市局調査の結果も同様に、感染症拡大の影響で勤務先や外での仕事日数が減少し、自宅での仕事が増加

【勤務先】

この場所における週当たり仕事日数

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
0日	1059	12.5%	2879	34.1%	1691	20.0%
1日	196	2.3%	647	7.7%	496	5.9%
2日	221	2.6%	620	7.3%	528	6.2%
3日	411	4.9%	725	8.6%	651	7.7%
4日	533	6.3%	531	6.3%	676	8.0%
5日	5251	62.1%	2551	30.2%	3758	44.5%
6日	570	6.7%	371	4.4%	493	5.8%
7日	212	2.5%	129	1.5%	160	1.9%

図 5-109 勤務先における週当たり仕事日数

【サテライトオフィス等】

この場所における週当たり仕事日数

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
0日	8295	98.1%	8279	97.9%	8274	97.9%
1日	123	1.5%	120	1.4%	124	1.5%
2日	26	0.3%	30	0.4%	32	0.4%
3日	4	0.0%	7	0.1%	10	0.1%
4日	0	0.0%	4	0.0%	5	0.1%
5日	4	0.0%	11	0.1%	6	0.1%
6日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7日	1	0.0%	2	0.0%	2	0.0%

図 5-110 サテライトオフィス等における週当たり仕事日数

【自宅】

この場所における週当たり仕事日数

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
0日	6542	77.4%	4202	49.7%	5143	60.8%
1日	385	4.6%	472	5.6%	544	6.4%
2日	669	7.9%	793	9.4%	803	9.5%
3日	140	1.7%	492	5.8%	441	5.2%
4日	109	1.3%	512	6.1%	340	4.0%
5日	301	3.6%	1372	16.2%	763	9.0%
6日	74	0.9%	163	1.9%	123	1.5%
7日	233	2.8%	447	5.3%	296	3.5%

図 5-111 自宅における週当たり仕事日数

【外回り】

この場所における週当たり仕事日数

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
0日	7652	90.5%	8092	95.7%	7855	92.9%
1日	327	3.9%	185	2.2%	300	3.5%
2日	223	2.6%	71	0.8%	134	1.6%
3日	92	1.1%	30	0.4%	51	0.6%
4日	39	0.5%	16	0.2%	27	0.3%
5日	91	1.1%	39	0.5%	57	0.7%
6日	22	0.3%	15	0.2%	21	0.2%
7日	7	0.1%	5	0.1%	8	0.1%

図 5-112 外回りにおける週当たり仕事日数

出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
—新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)

## 2) 行動変化

地方部よりも都市部の方が在宅勤務・リモートワークが導入された人が多く、買い物で通販利用や出前を注文する人が多い

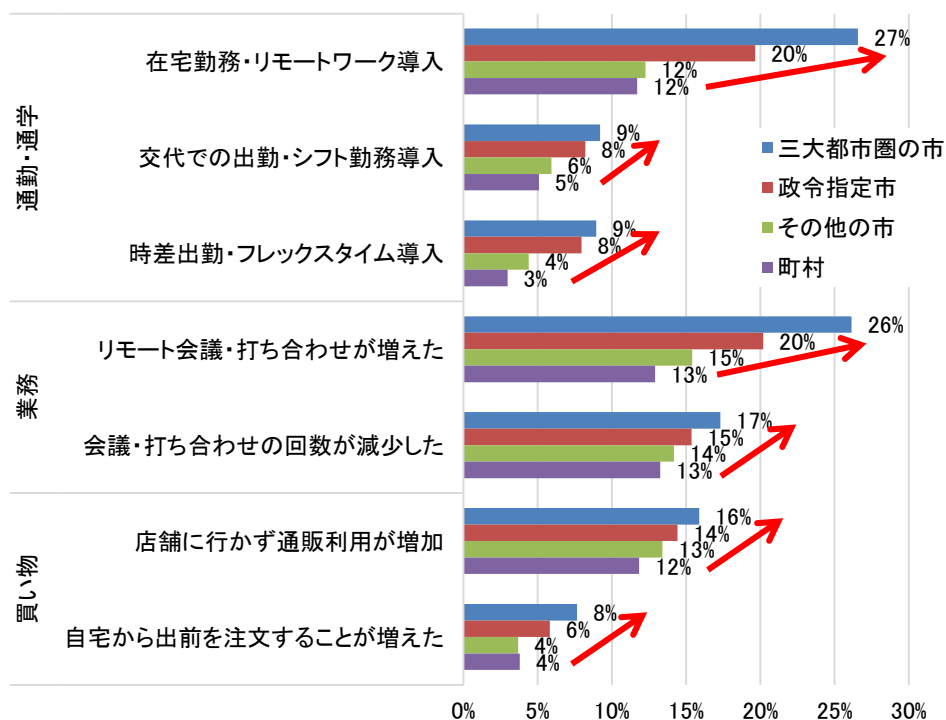


図 5-113 車保有者の行動変化 (サンプル数: 12,159)

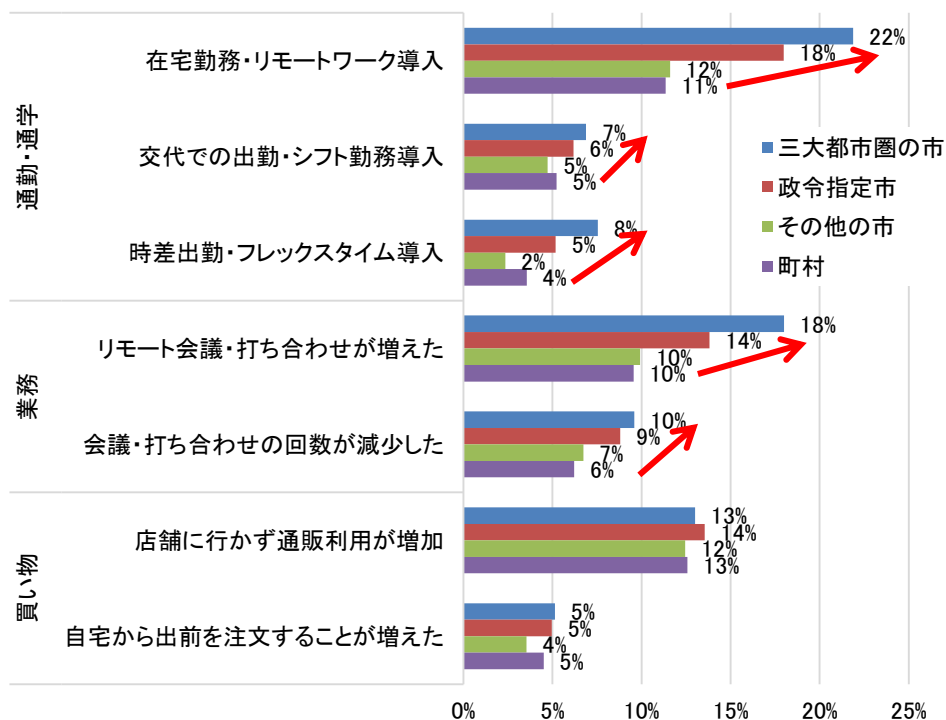


図 5-114 車非保有者の行動変化 (サンプル数: 4,239)

### 3) 外出頻度

#### ① 自宅からの距離と目的別の外出頻度

感染症拡大の影響で通勤・通学、業務、買い物の外出頻度は減少しているが、観光・行楽、通院や、車保有者の自宅周辺への送迎の外出頻度は、流行前よりも増加の傾向

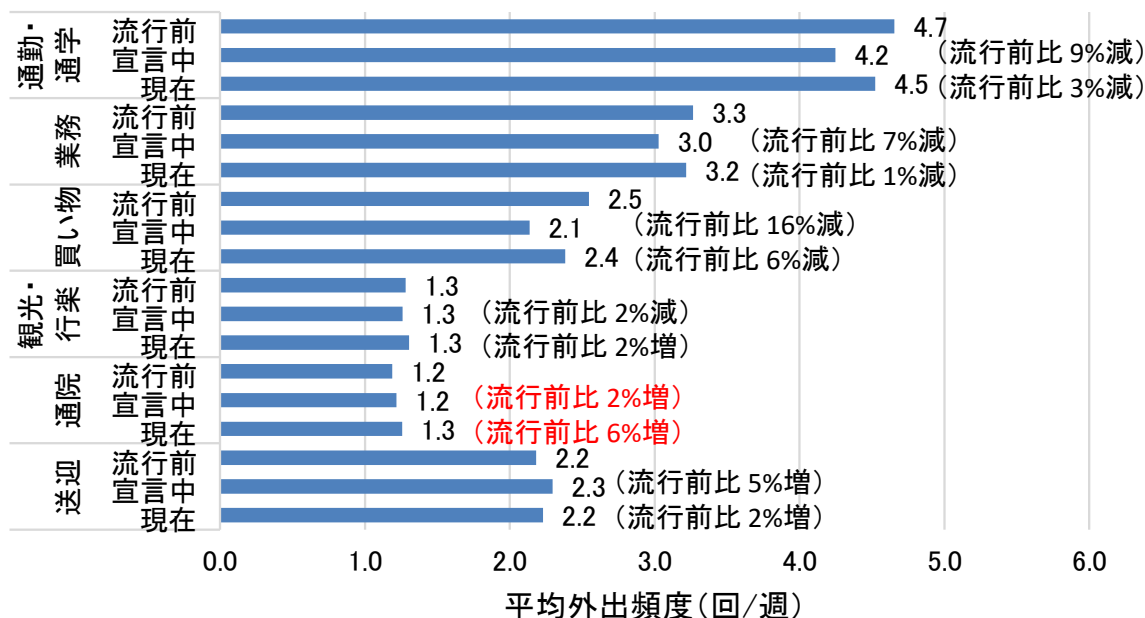


図 5-115 車保有者の自宅周辺への外出頻度 (サンプル数: 12,159)

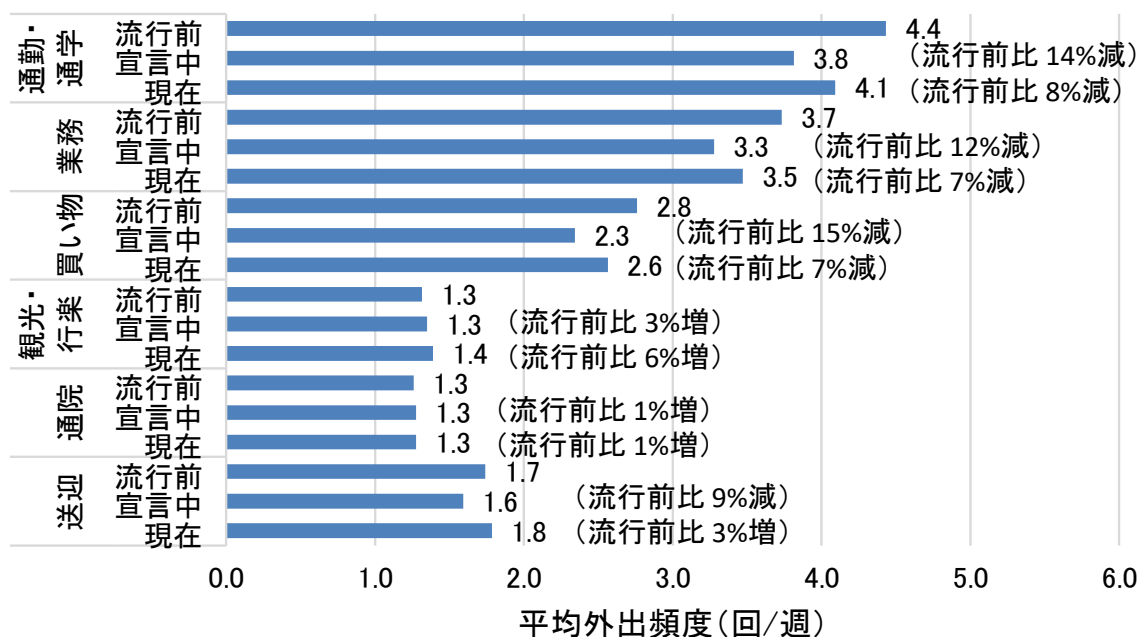


図 5-116 車非保有者の自宅周辺への外出頻度 (サンプル数: 4,239)

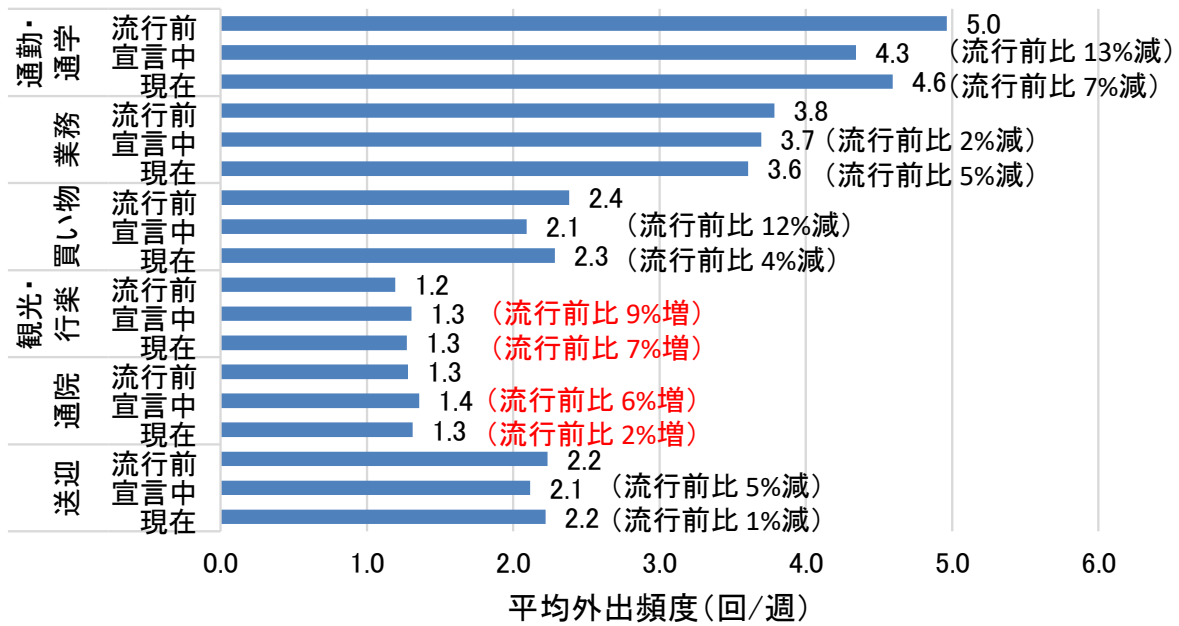


図 5-117 車所有者の離れた場所への外出頻度 (サンプル数 : 12,159)

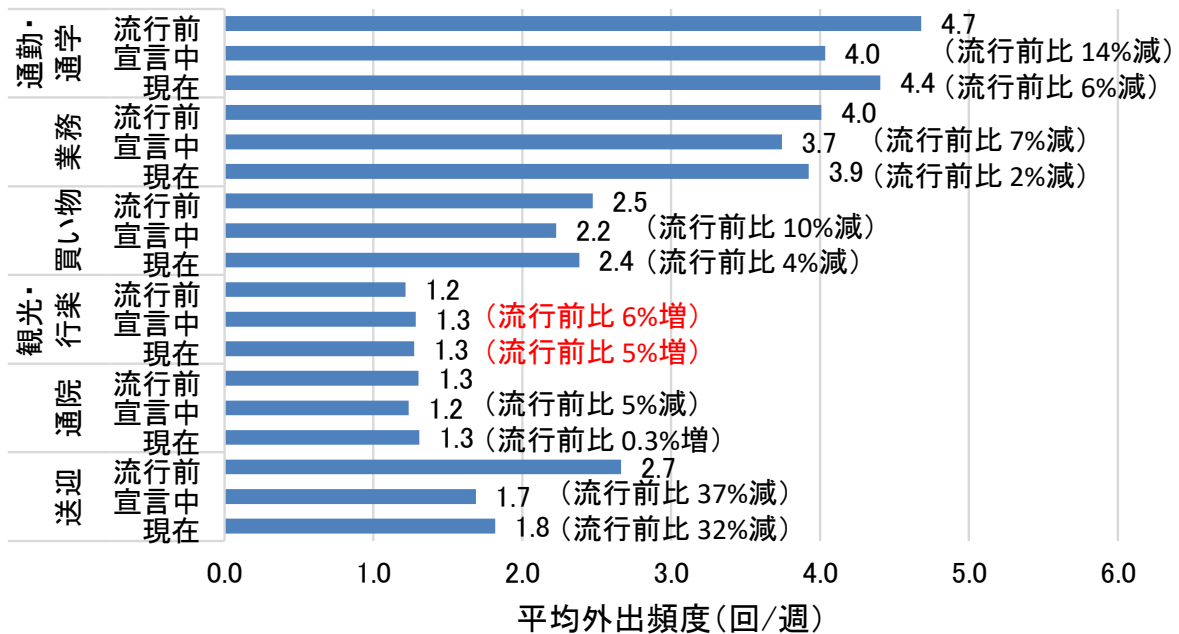


図 5-118 車非所有者の離れた場所への外出頻度 (サンプル数 : 4,239)

②交通手段と目的別の外出頻度

車による観光・行楽、通院、送迎の外出頻度はやや増加傾向で、買い物は減少しており、公共交通による通勤・通学や買い物の外出頻度は減少しており、通院や送迎は増加

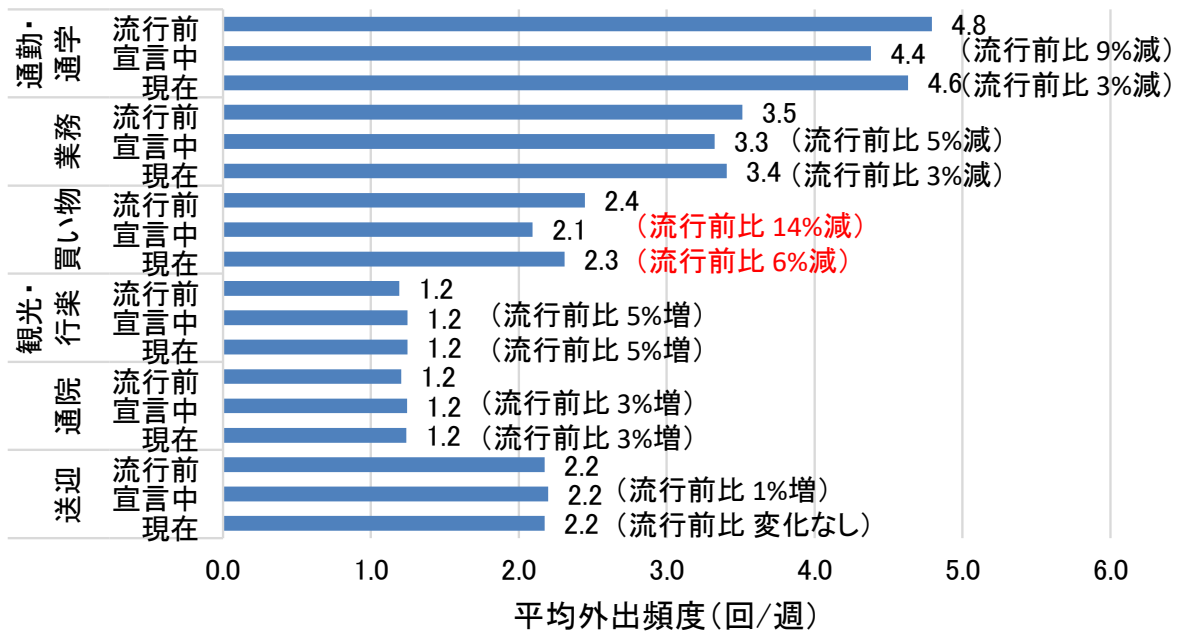


図 5-119 車による外出頻度 (サンプル数 : 12,159)

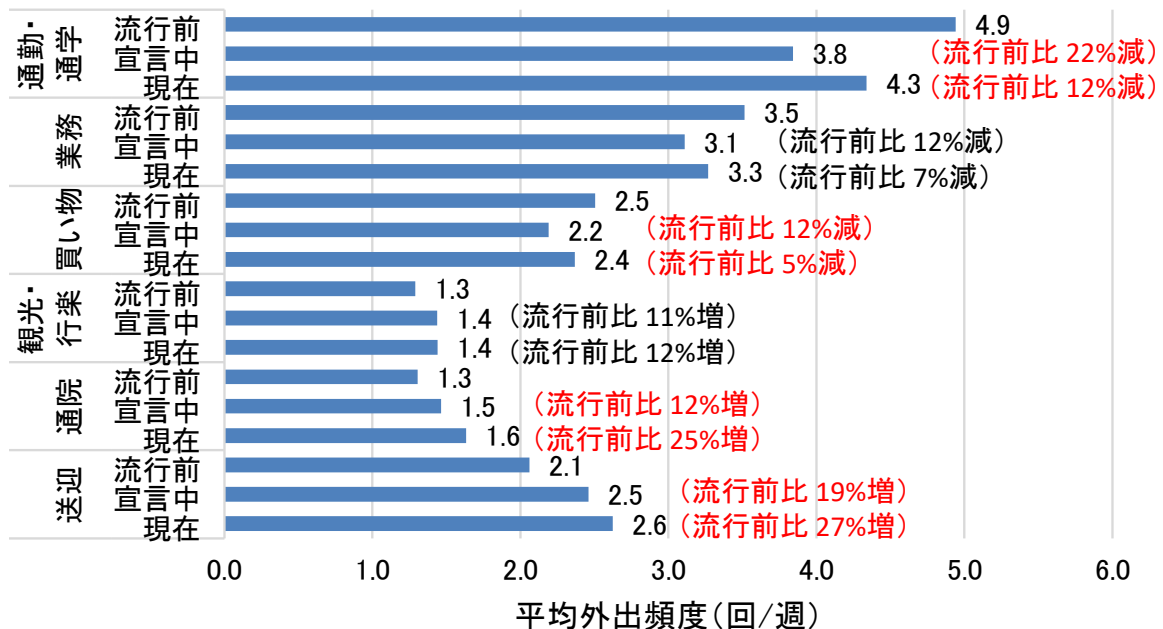


図 5-120 公共交通による外出頻度 (サンプル数 : 12,159)



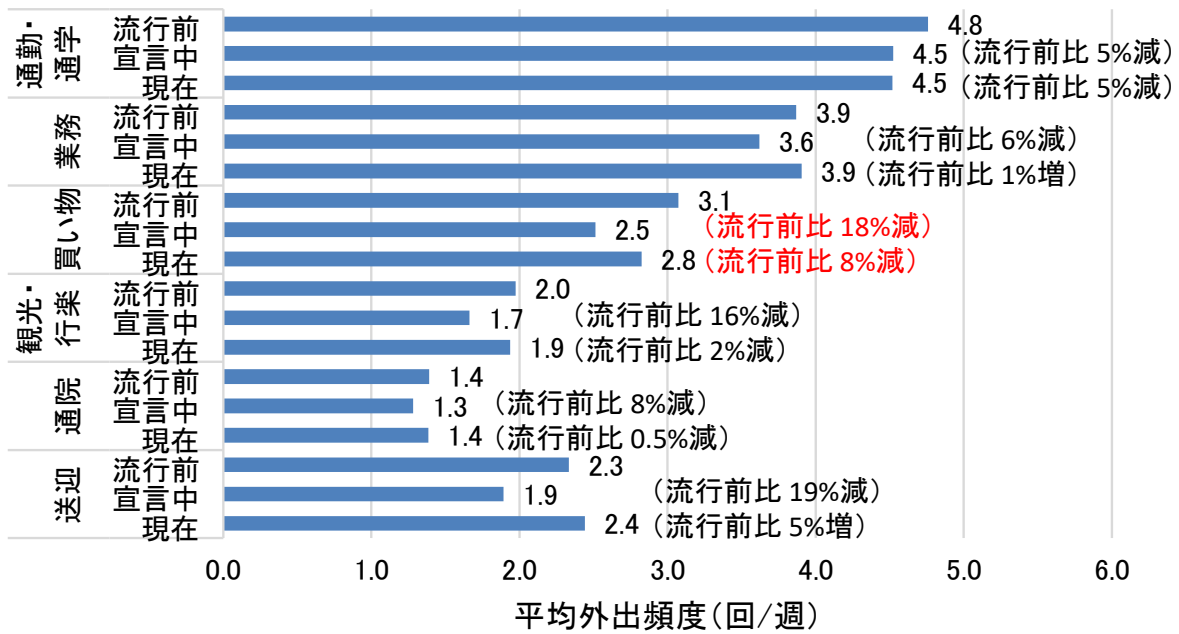


図 5-121 自転車による外出頻度 (サンプル数 : 12,159)

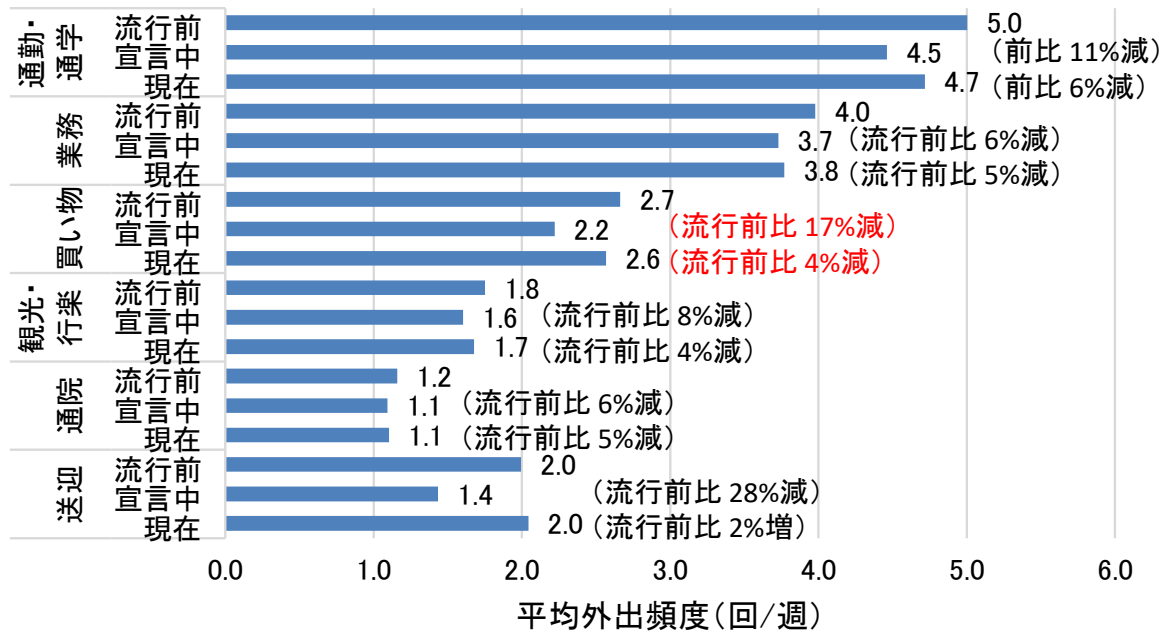


図 5-122 徒歩による外出頻度 (サンプル数 : 12,159)

③公共交通による通院が増加している人の特徴

若い世代で公共交通による通院が増加（20代と30代は90%有意、40代と50代は95%有意、60歳以上は有意な差はない）しており、また、流行前の公共交通による通院が少なかった人は増加（95%有意）、通院が多かった人は減少（90%有意）

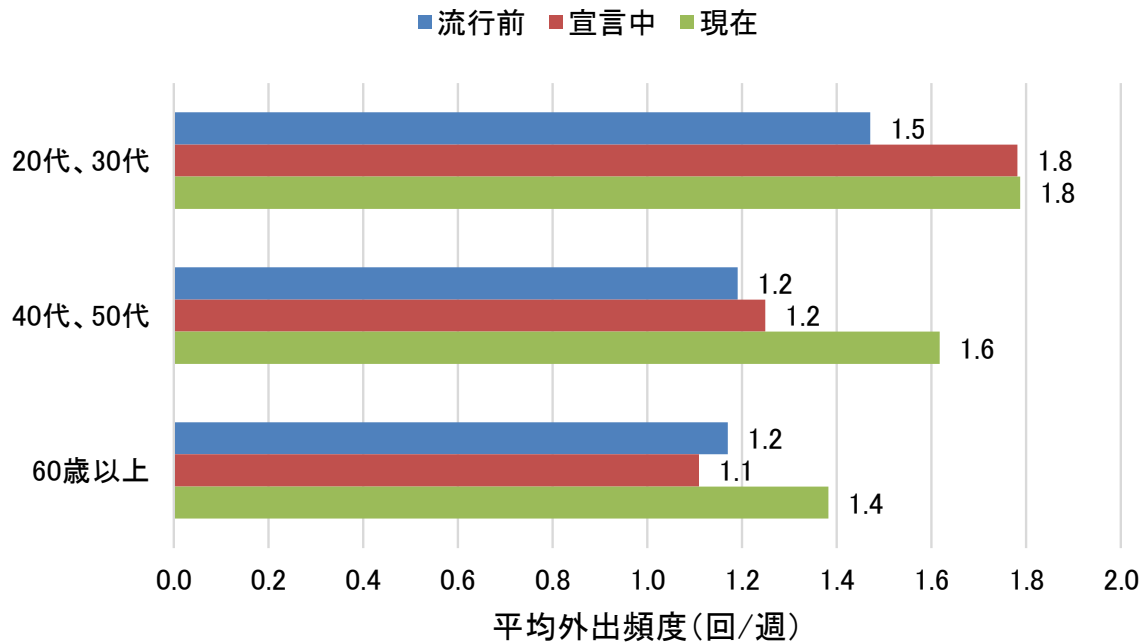


図 5-123 年代別公共交通による通院頻度

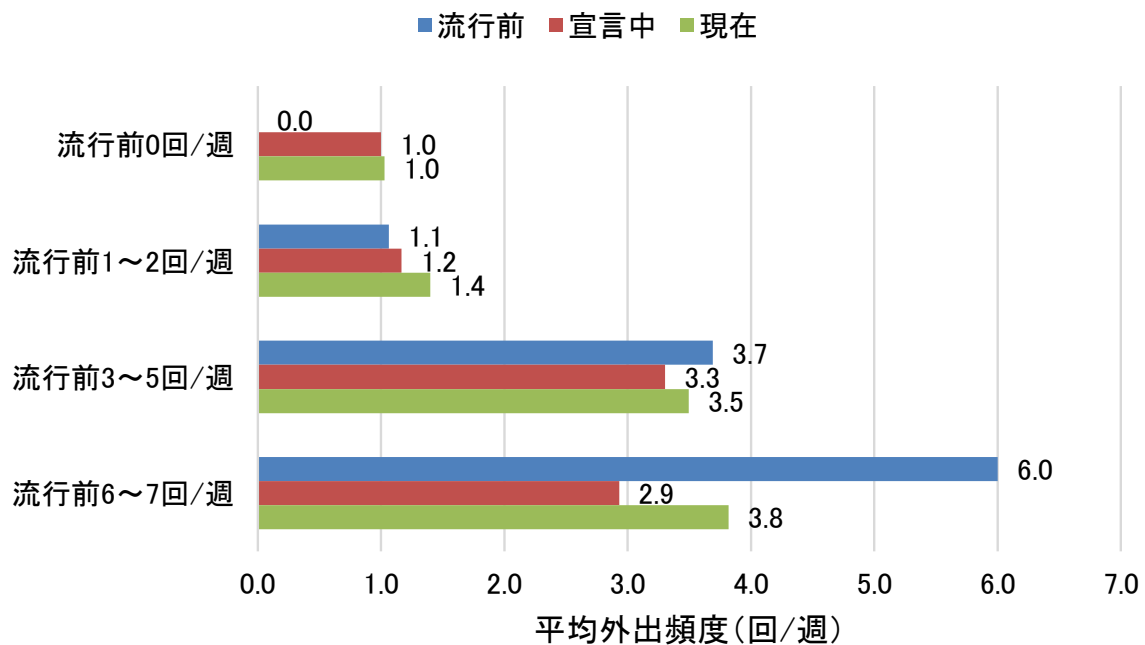


図 5-124 流行前の公共交通による通院頻度別公共交通による通院頻度

④公共交通による送迎が増加している人の特徴

若い世代は公共交通による送迎が増加（20代と30代は90%有意）し、高齢世代は宣言中に減少後に再び増加（60歳以上は有意な差はない）しており、また、車を手放した人は公共交通による送迎が増加（有意な差はない）

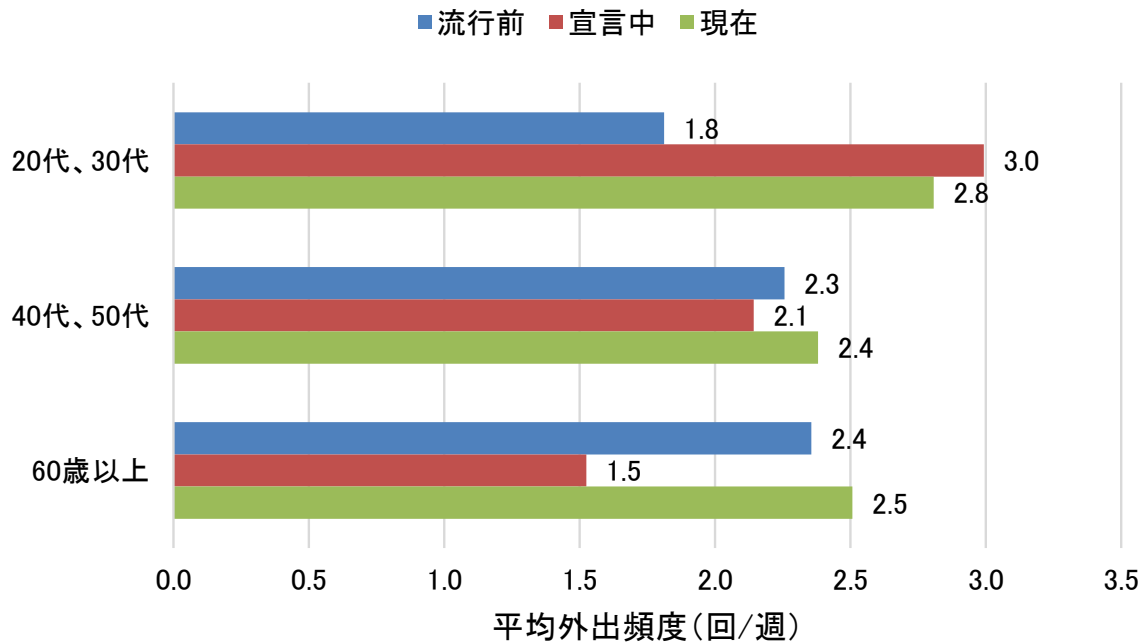


図 5-125 年代別公共交通による送迎頻度

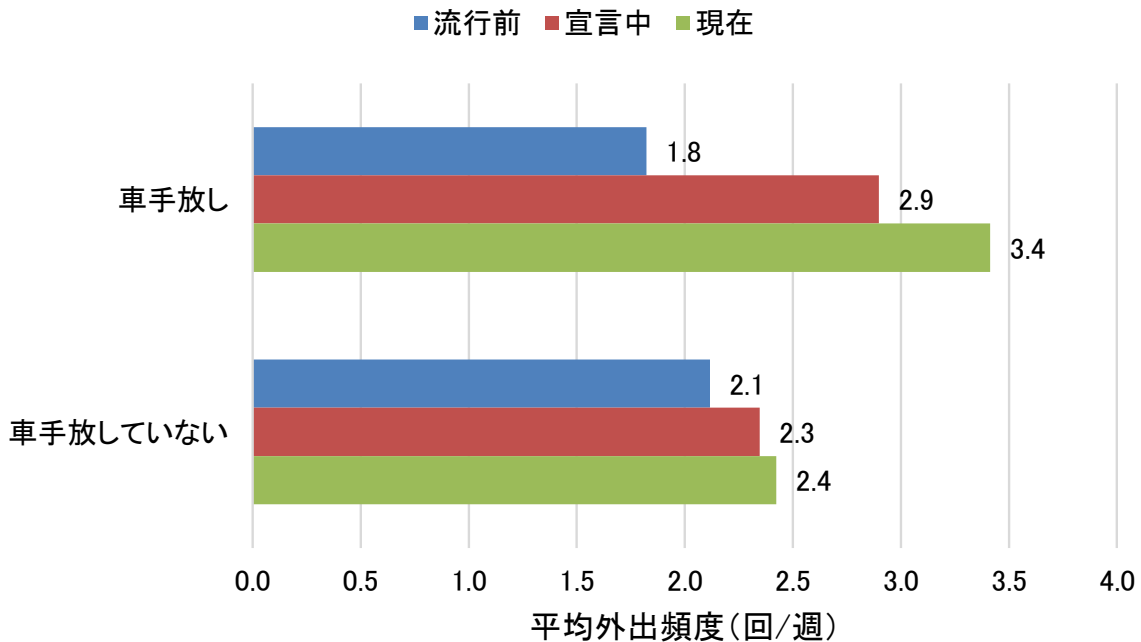


図 5-126 流行前の公共交通による送迎頻度別公共交通による送迎頻度

参考) 都市局調査

都市局調査の結果も同様に、感染症拡大の影響で外出率が減少し、自宅での活動時間が増加

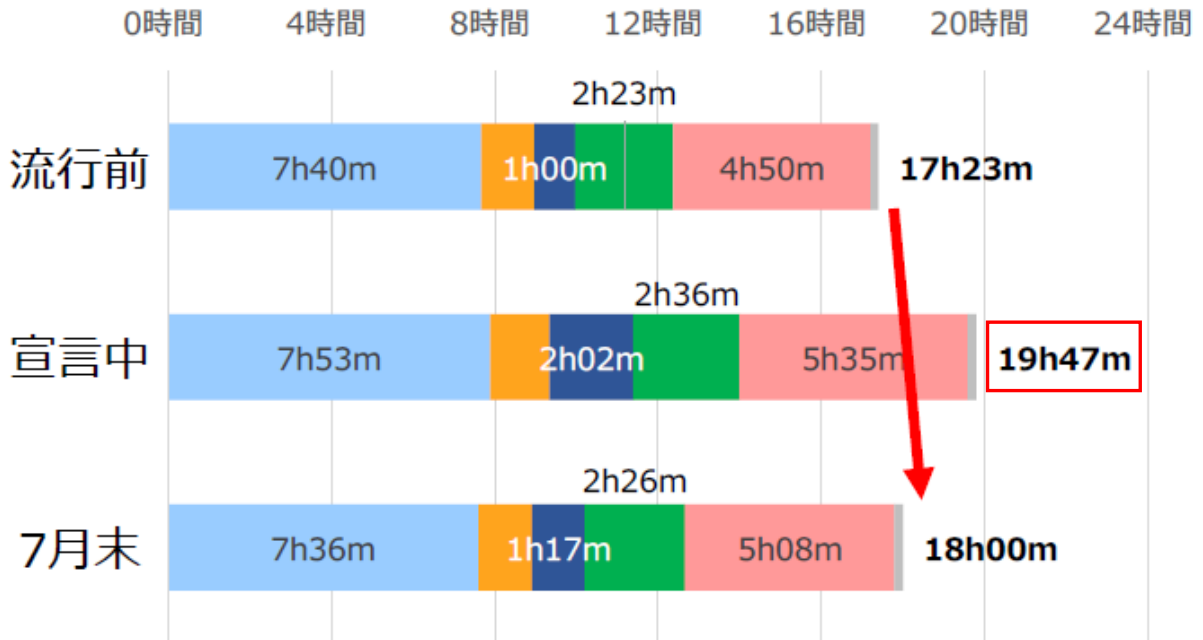


図 5-127 自宅での活動時間

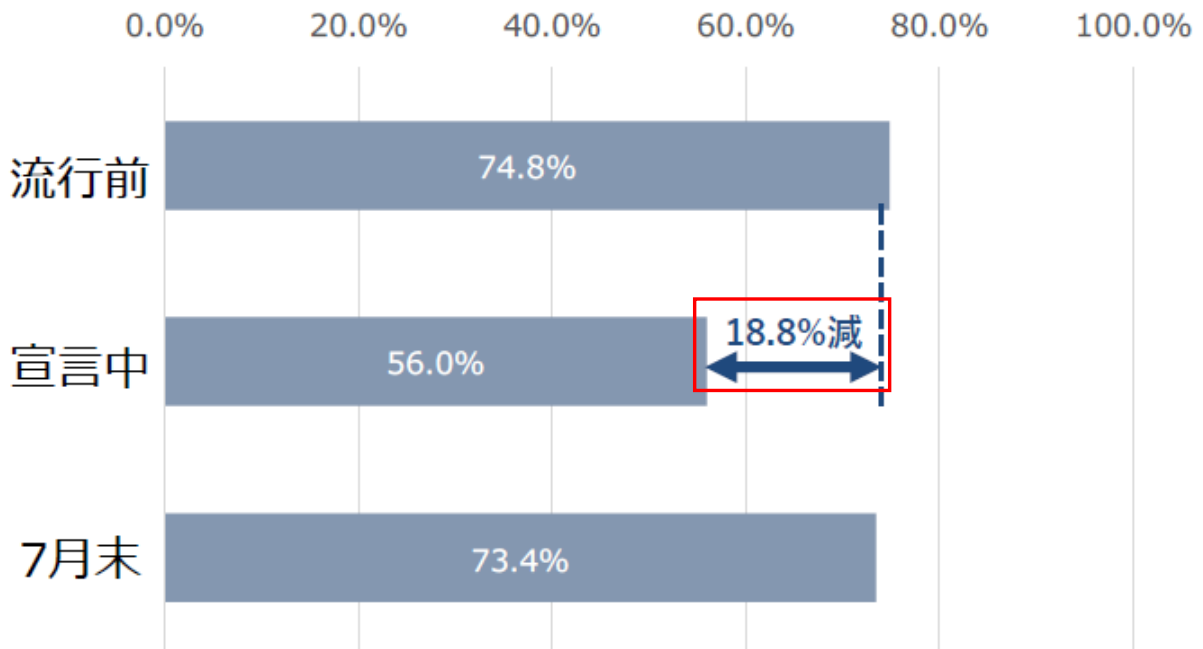


図 5-128 外出率

目的	時期	A 全国	
		外出頻度(日)	流行前との差
① (勤務先への)仕事	流行前	4.2	
	宣言中	2.6	-1.5
	調査時点	3.4	-0.7
② 食料品・日用品の買い物	流行前	2.4	
	宣言中	1.8	-0.6
	調査時点	2.1	-0.3
③ 食料品・日用品以外の買い物	流行前	1.1	
	宣言中	0.9	-0.2
	調査時点	1.0	-0.1
④ 外食	流行前	1.4	
	宣言中	0.8	-0.6
	調査時点	1.0	-0.4
⑤ 散歩・休憩・子どもとの遊び等の軽い運動・休養・育児	流行前	1.3	
	宣言中	1.1	-0.2
	調査時点	1.1	-0.2
⑥ 映画鑑賞・コンサート・スポーツジム等の趣味・娯楽	流行前	0.5	
	宣言中	0.2	-0.3
	調査時点	0.3	-0.2

図 5-129 活動別の外出頻度 (週あたり外出日数)





活動種類	地域	a 自宅周辺	b 勤務地・学校周辺	c 自宅から離れた都心・中心市街地	d 自宅から離れた郊外
					
① 食料品・日用品の買い物	A 全国	1%	1%	-1%	-1%
	B 特定警戒都道府県	1%	0%	-1%	-1%
	C 東京都市圏	1%	0%	-1%	0%
	D 特定警戒都道府県以外	0%	1%	-1%	-1%
② 食料品・日用品以外の買い物	A 全国	4%	1%	-4%	-1%
	B 特定警戒都道府県	5%	1%	-4%	-2%
	C 東京都市圏	5%	1%	-5%	-1%
	D 特定警戒都道府県以外	2%	1%	-2%	-1%
③ 外食	A 全国	11%	-2%	-12%	2%
	B 特定警戒都道府県	12%	-2%	-12%	1%
	C 東京都市圏	14%	-3%	-13%	1%
	D 特定警戒都道府県以外	8%	0%	-11%	2%
④ 散歩・休憩・子どもとの遊び等の軽い運動・休養・育児	A 全国	5%	0%	-3%	-2%
	B 特定警戒都道府県	5%	0%	-4%	-2%
	C 東京都市圏	5%	0%	-4%	-2%
	D 特定警戒都道府県以外	6%	-1%	-2%	-3%
⑤ 映画鑑賞・コンサート・スポーツジム等の趣味・娯楽	A 全国	11%	3%	-15%	0%
	B 特定警戒都道府県	11%	3%	-16%	0%
	C 東京都市圏	13%	3%	-19%	1%
	D 特定警戒都道府県以外	11%	3%	-12%	-3%

図 5-130 活動別の最も頻繁に訪れた場所

【食料品・日用品の買い物】

頻度

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
ほぼ毎日	1456	11.3%	733	5.7%	984	7.6%
週に3~4回	3060	23.8%	1808	14.0%	2628	20.4%
週に1~2回	5966	46.3%	7184	55.8%	6580	51.1%
1か月に1~2回	1118	8.7%	1795	13.9%	1264	9.8%
それ以下	457	3.6%	-	-	414	3.2%
この活動では外出していない	815	6.3%	1352	10.5%	1002	7.8%

最も頻繁に訪れた場所

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
自宅周辺（徒歩約15分以内）※自宅兼職場の場合を含む	8595	71.3%	8541	74.1%	8571	72.2%
勤務地・学校周辺(徒歩約15分以内)	949	7.9%	843	7.3%	1014	8.5%
自宅から離れた都心・中心市街地	831	6.9%	685	5.9%	710	6.0%
自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）	1323	11.0%	1078	9.4%	1211	10.2%
その他	359	3.0%	373	3.2%	364	3.1%

図 5-131 食料品・日用品の買い物

【食料品・日用品以外の買い物】

頻度

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
ほぼ毎日	342	2.7%	218	1.7%	273	2.1%
週に3~4回	796	6.2%	476	3.7%	715	5.6%
週に1~2回	4678	36.3%	3919	30.4%	4410	34.3%
1か月に1~2回	4317	33.5%	4814	37.4%	4316	33.5%
それ以下	1745	13.6%	-	-	1521	11.8%
この活動では外出していない	994	7.7%	3445	26.8%	1637	12.7%

最も頻繁に訪れた場所

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
自宅周辺（徒歩約15分以内）※自宅兼職場の場合を含む	6421	54.1%	6164	65.4%	6552	58.3%
勤務地・学校周辺(徒歩約15分以内)	869	7.3%	706	7.5%	909	8.1%
自宅から離れた都心・中心市街地	1914	16.1%	869	9.2%	1383	12.3%
自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）	2232	18.8%	1317	14.0%	1949	17.3%
その他	442	3.7%	371	3.9%	442	3.9%

図 5-132 食料品・日用品以外の買い物

【一人での食事・家族との外食】

頻度

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
ほぼ毎日	631	4.9%	494	3.8%	516	4.0%
週に3~4回	580	4.5%	282	2.2%	375	2.9%
週に1~2回	2776	21.6%	1181	9.2%	1934	15.0%
1か月に1~2回	3871	30.1%	2524	19.6%	2850	22.1%
それ以下	2411	18.7%	-	-	1847	14.3%
この活動では外出していない	2603	20.2%	8391	65.2%	5350	41.6%

最も頻繁に訪れた場所

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
自宅周辺（徒歩約15分以内）※自宅兼職場の場合を含む	4119	40.1%	2301	51.4%	3625	48.2%
勤務地・学校周辺(徒歩約15分以内)	1294	12.6%	549	12.3%	872	11.6%
自宅から離れた都心・中心市街地	2648	25.8%	752	16.8%	1333	17.7%
自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）	1694	16.5%	654	14.6%	1260	16.8%
その他	514	5.0%	225	5.0%	432	5.7%

図 5-133 一人での食事・家族との外食

【友人や知人との外食】

頻度

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
ほぼ毎日	120	0.9%	105	0.8%	116	0.9%
週に3~4回	262	2.0%	164	1.3%	179	1.4%
週に1~2回	1502	11.7%	574	4.5%	898	7.0%
1か月に1~2回	3323	25.8%	1631	12.7%	1699	13.2%
それ以下	3967	30.8%	-	-	2094	16.3%
この活動では外出していない	3698	28.7%	10398	80.8%	7886	61.3%

最も頻繁に訪れた場所

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
自宅周辺（徒歩約15分以内）※自宅兼職場の場合を含む	1889	20.6%	951	38.4%	1626	32.6%
勤務地・学校周辺(徒歩約15分以内)	1710	18.6%	429	17.3%	863	17.3%
自宅から離れた都心・中心市街地	3876	42.2%	547	22.1%	1361	27.3%
自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）	1098	12.0%	373	15.1%	744	14.9%
その他	601	6.6%	174	7.0%	392	7.9%

図 5-134 友人や知人との外食

【散歩・休憩・子どもとの遊び等の軽い運動・休養・育児】

頻度

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
ほぼ毎日	1262	9.8%	1116	8.7%	1075	8.4%
週に3~4回	845	6.6%	756	5.9%	730	5.7%
週に1~2回	2582	20.1%	1779	13.8%	2187	17.0%
1か月に1~2回	1554	12.1%	1511	11.7%	1309	10.2%
それ以下	1499	11.6%	-	-	1105	8.6%
この活動では外出していない	5130	39.9%	7710	59.9%	6466	50.2%

最も頻繁に訪れた場所

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
自宅周辺（徒歩約15分以内）※自宅兼職場の場合を含む	4665	60.3%	3704	71.8%	4188	65.4%
勤務地・学校周辺（徒歩約15分以内）	475	6.1%	313	6.1%	384	6.0%
自宅から離れた都心・中心市街地	901	11.6%	344	6.7%	537	8.4%
自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）	1242	16.0%	539	10.4%	896	14.0%
その他	459	5.9%	262	5.1%	401	6.3%

図 5-135 散歩・休憩・子どもとの遊び等の軽い運動・休養・育児

【映画鑑賞・コンサート・スポーツジム等の趣味・娯楽】

頻度

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
ほぼ毎日	266	2.1%	138	1.1%	217	1.7%
週に3~4回	460	3.6%	169	1.3%	298	2.3%
週に1~2回	1241	9.6%	509	4.0%	846	6.6%
1か月に1~2回	2259	17.5%	-	-	1042	8.1%
それ以下	3599	28.0%	1165	9.1%	1443	11.2%
この活動では外出していない	5047	39.2%	10891	84.6%	9026	70.1%

最も頻繁に訪れた場所

	新型コロナ流行前		緊急事態宣言中		調査時点	
	N	%	N	%	N	%
自宅周辺（徒歩約15分以内）※自宅兼職場の場合を含む	1754	22.4%	788	39.8%	1292	33.6%
勤務地・学校周辺（徒歩約15分以内）	436	5.6%	205	10.3%	325	8.5%
自宅から離れた都心・中心市街地	3237	41.4%	389	19.6%	995	25.9%
自宅から離れた郊外（ショッピングセンター、自然地など）	1819	23.2%	431	21.8%	875	22.8%
その他	579	7.4%	168	8.5%	359	9.3%

図 5-136 映画鑑賞・コンサート・スポーツジム等の趣味・娯楽

出典) 全国の都市における生活・行動の変化  
—新型コロナ生活行動調査— (国土交通省都市局)



4) 自動車保有状況

①自動車の購入

車保有者は、若い世代ほど「感染症の影響で自動車を購入」に当てはまる割合が高く、感染症の影響で自動車を購入した人は、購入していない人よりもレンタカーやカーシェアの利用が多い

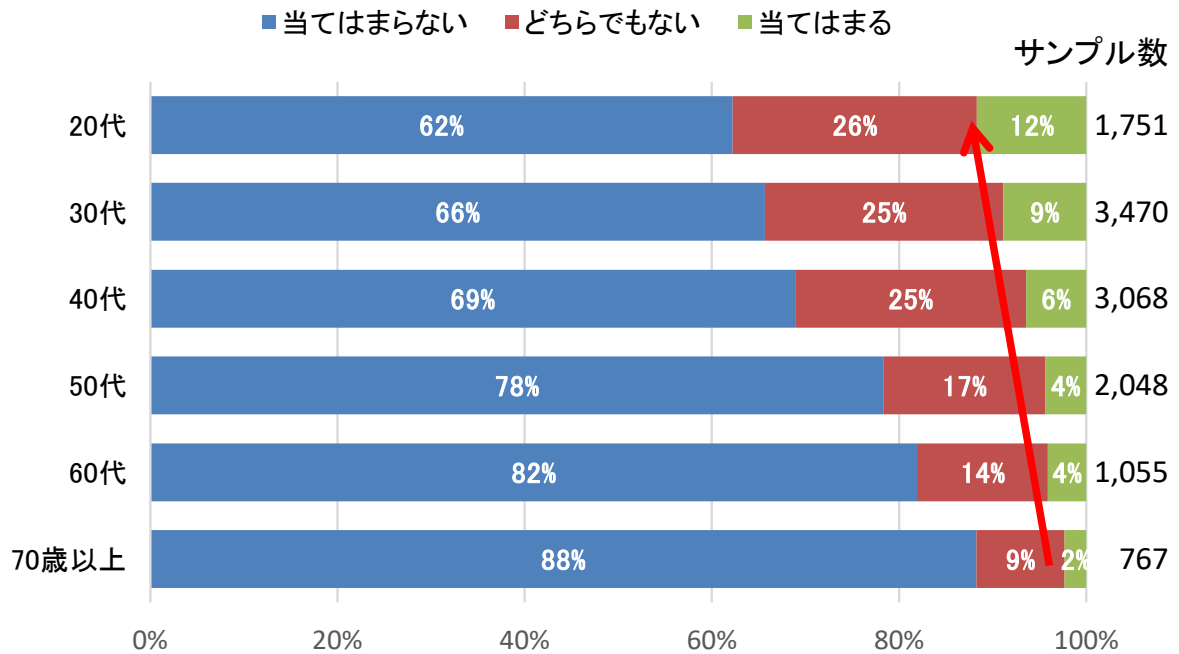


図 5-137 車保有者の「感染症の影響で自動車を購入」の割合

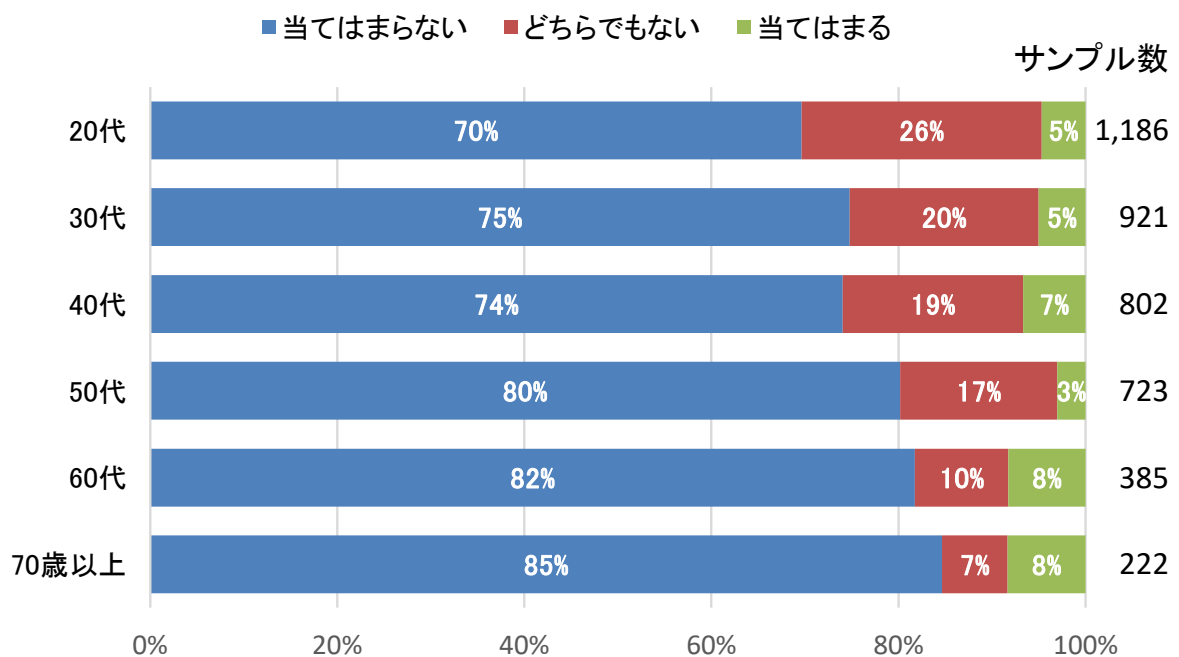


図 5-138 車非保有者の「感染症の影響で自動車を購入」の割合

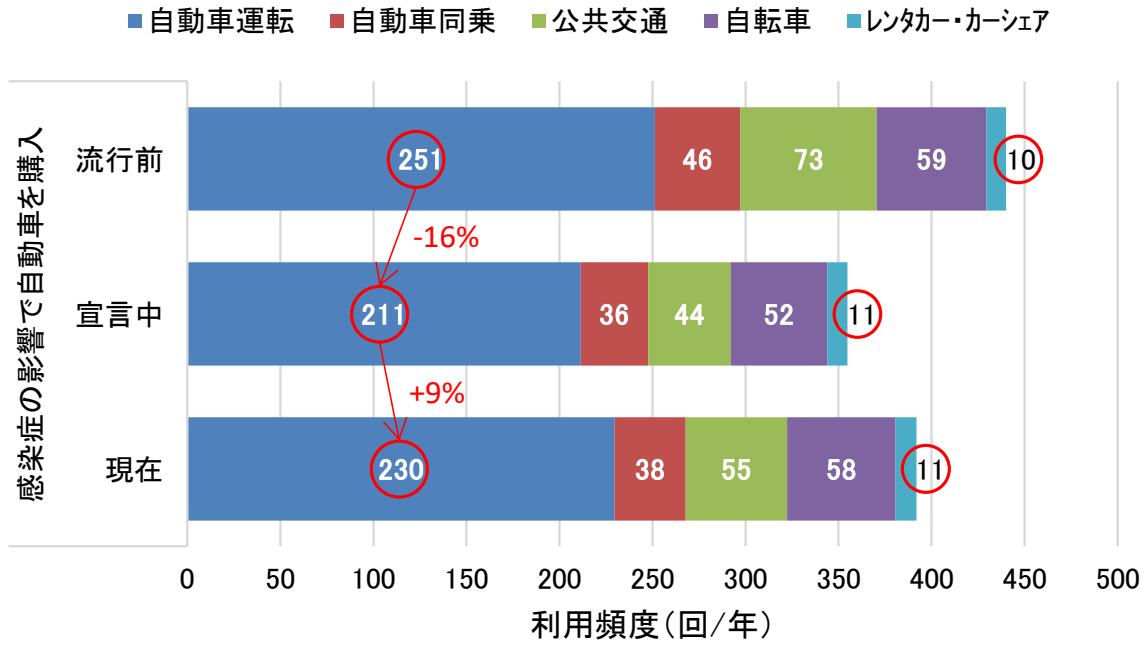


図 5-139 車保有者で自動車を購入した人の交通手段変化

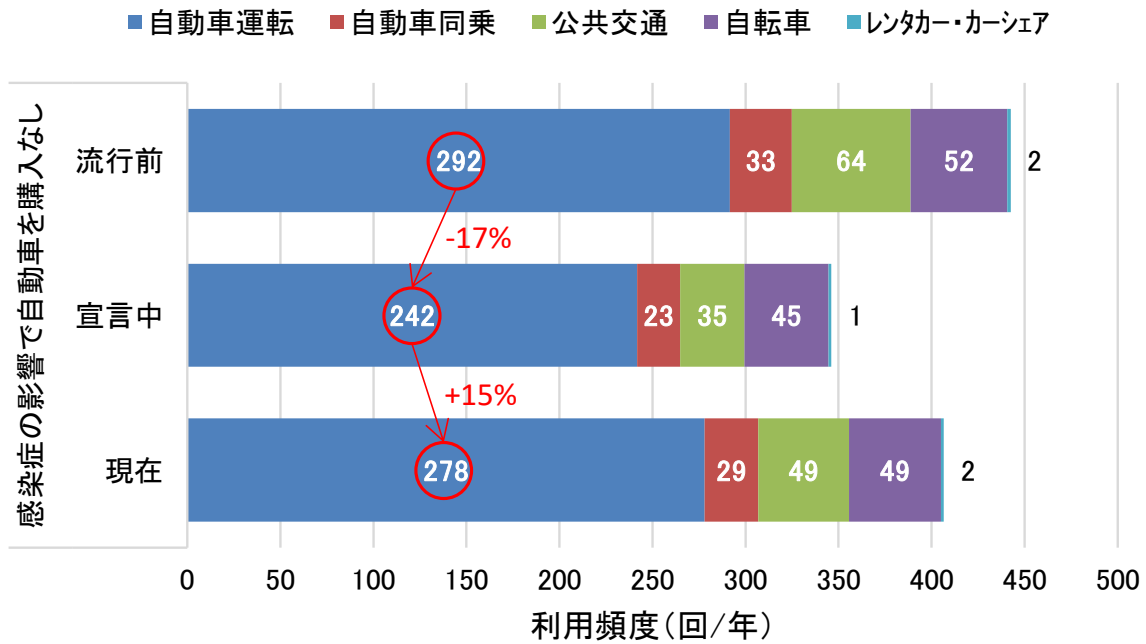


図 5-140 車保有者で自動車を購入していない人の交通手段変化

②感染症の影響で自動車を購入した人の特徴

感染症の影響で自動車を購入した人は、感染症流行前は勤務先で仕事をしており、緊急事態宣言中に自宅作業が増えた人が多く、感染症の影響で自動車を購入した人よりもしていない人の方が、外出回数が減少した人が多い

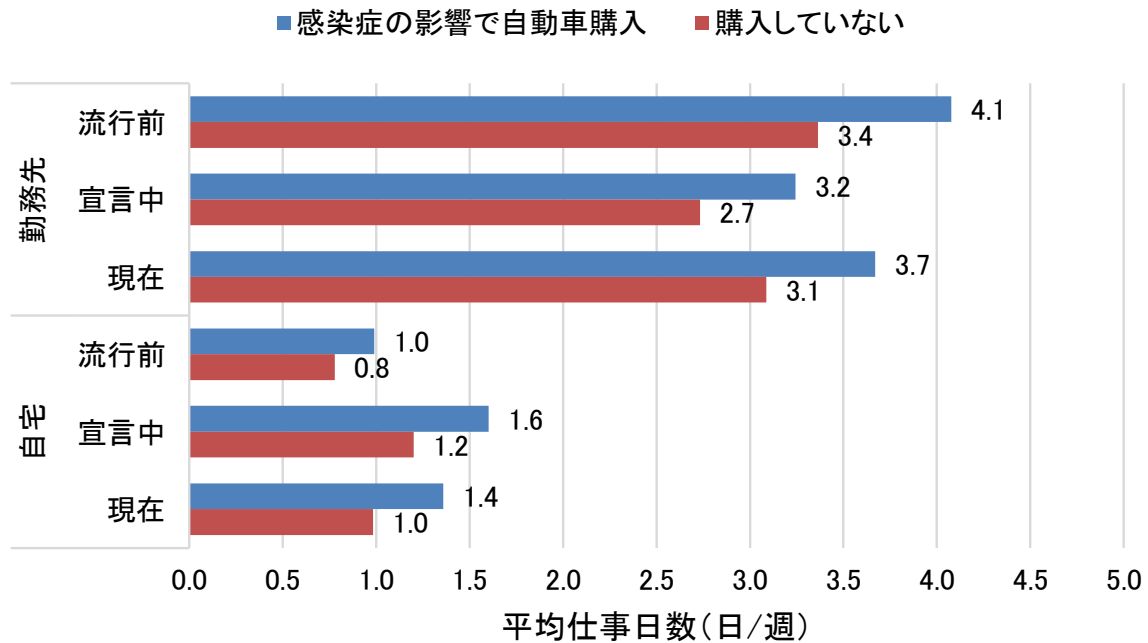


図 5-141 車所有者で自動車を購入した人の仕事日数

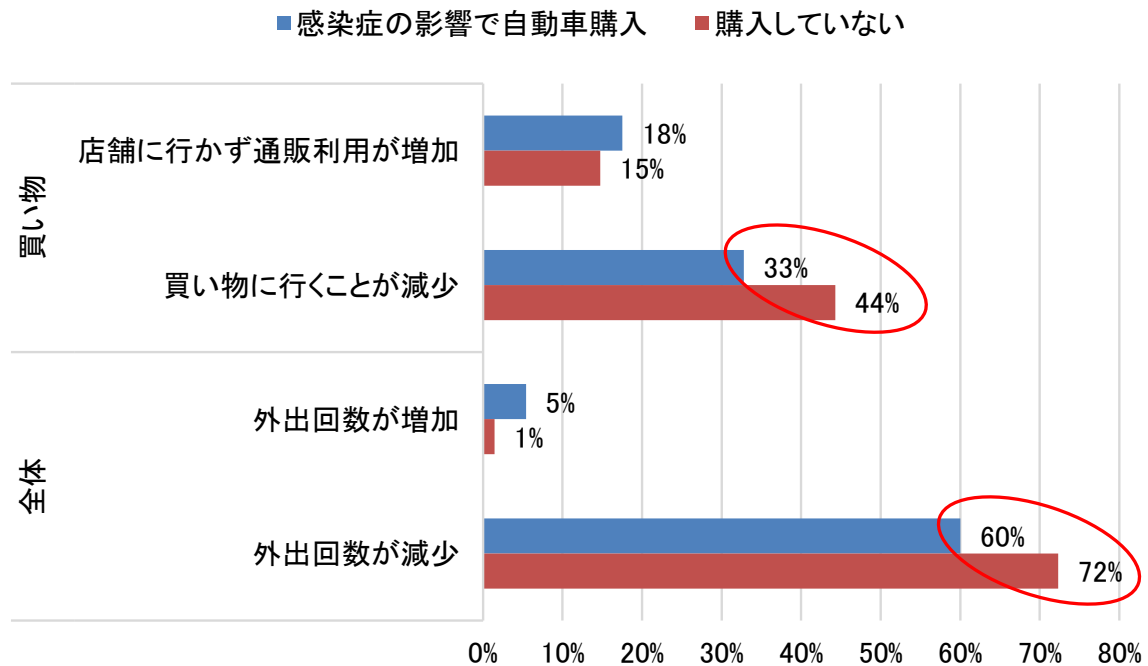


図 5-142 車所有者で自動車を購入した人の行動変化

### ③自動車の手放し

車保有者は、若い世代ほど「感染症の影響で自動車を手放し」に当てはまる割合が高く、感染症の影響で自動車を手放した人は、手放していない人よりもレンタカーやカーシェアの利用が多い

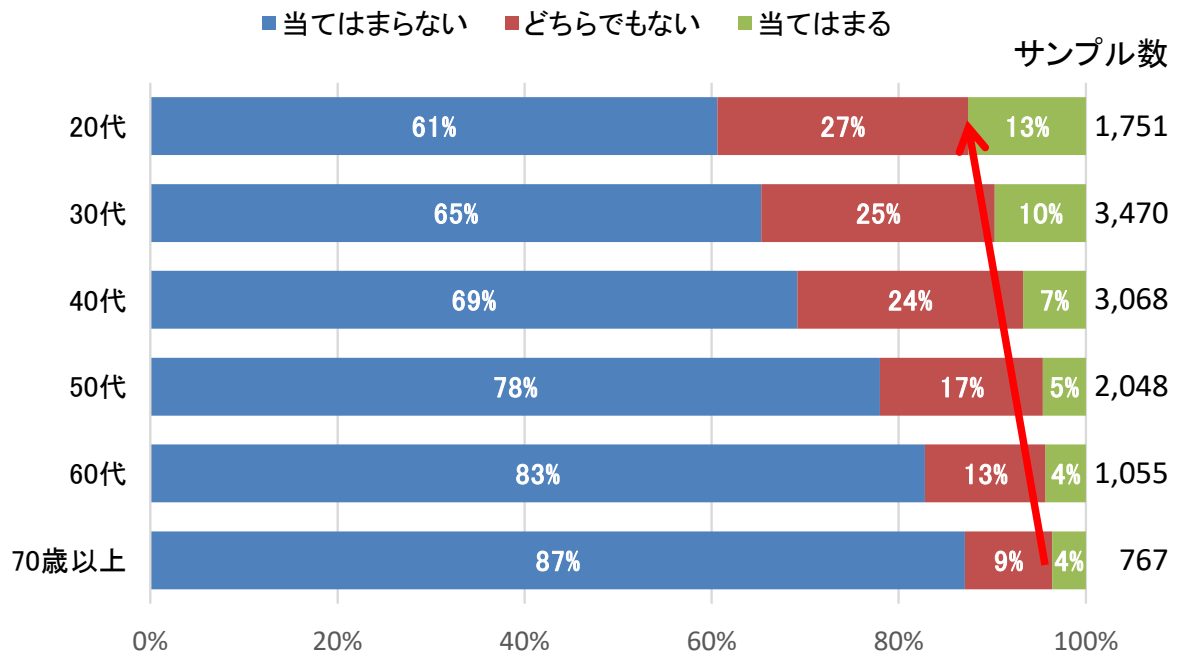


図 5-143 車保有者の「感染症の影響で自動車を手放し」の割合

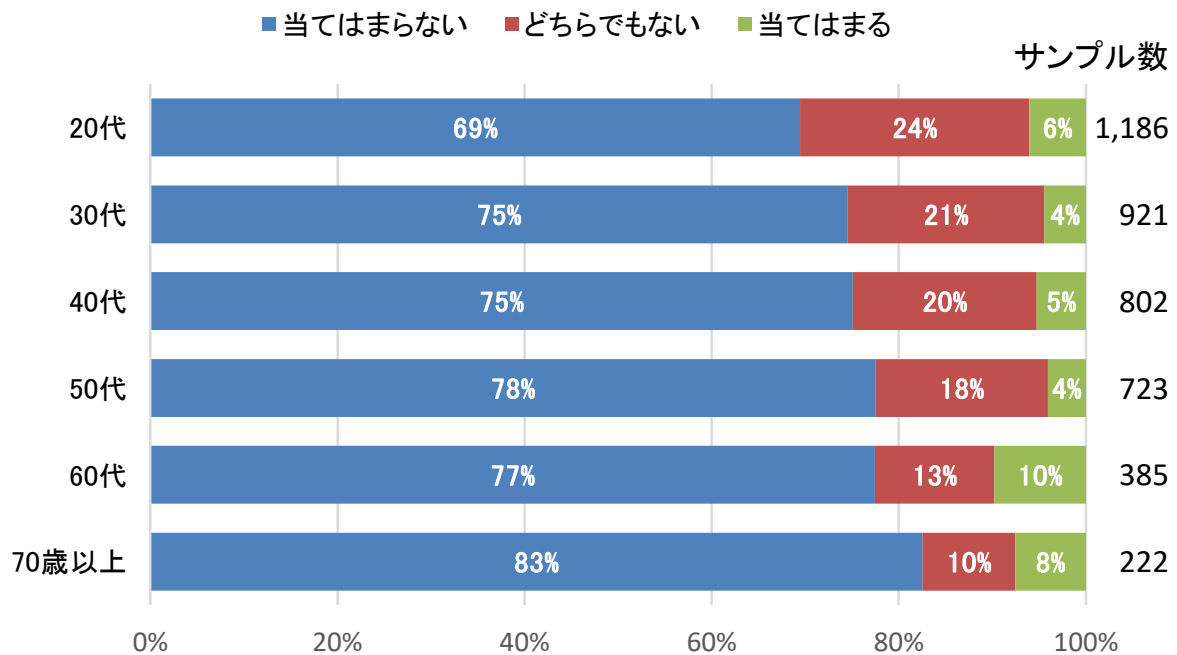


図 5-144 車非保有者の「感染症の影響で自動車を手放し」の割合

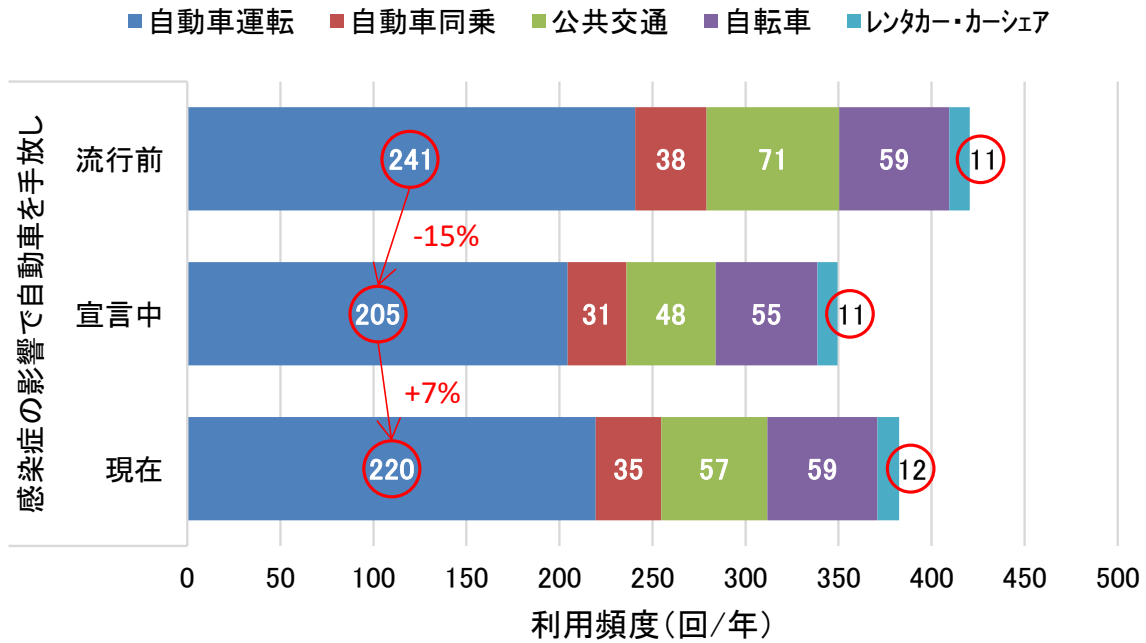


図 5-145 車所有者で自動車を手放した人の交通手段変化

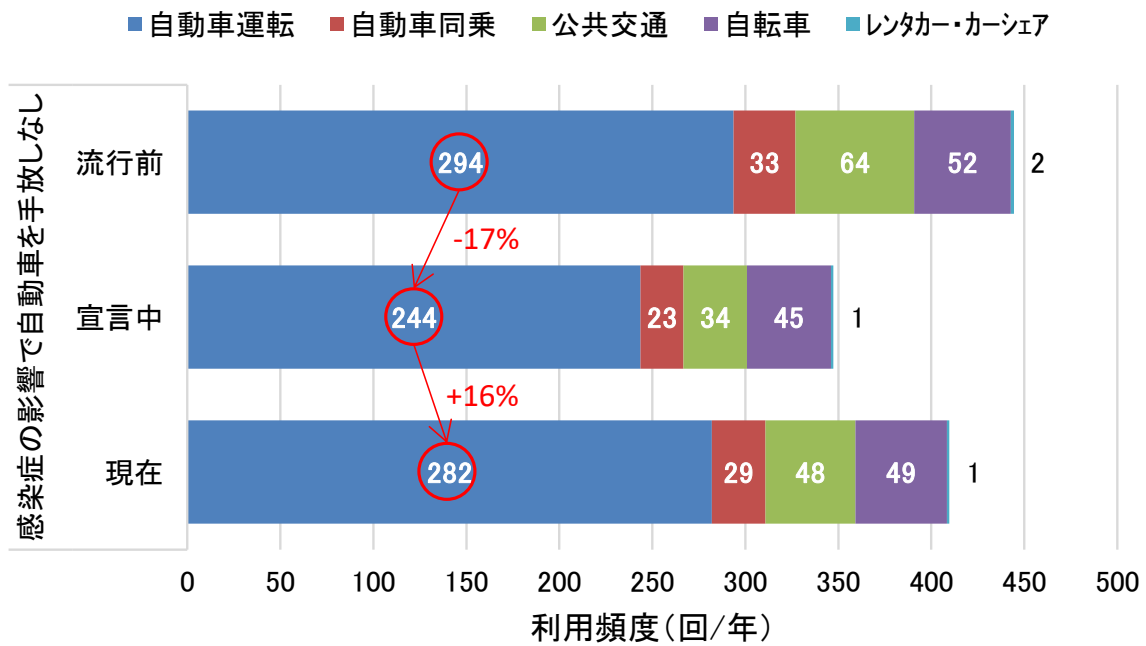


図 5-146 車所有者で自動車を手放していない人の交通手段変化

④感染症の影響で自動車を手放した人の特徴

感染症の影響で自動車を手放した人は、感染症流行前は勤務先で仕事をしており、緊急事態宣言中に自宅作業が増えた人が多く、手放していない人よりもリモートワークが増加した人が多い

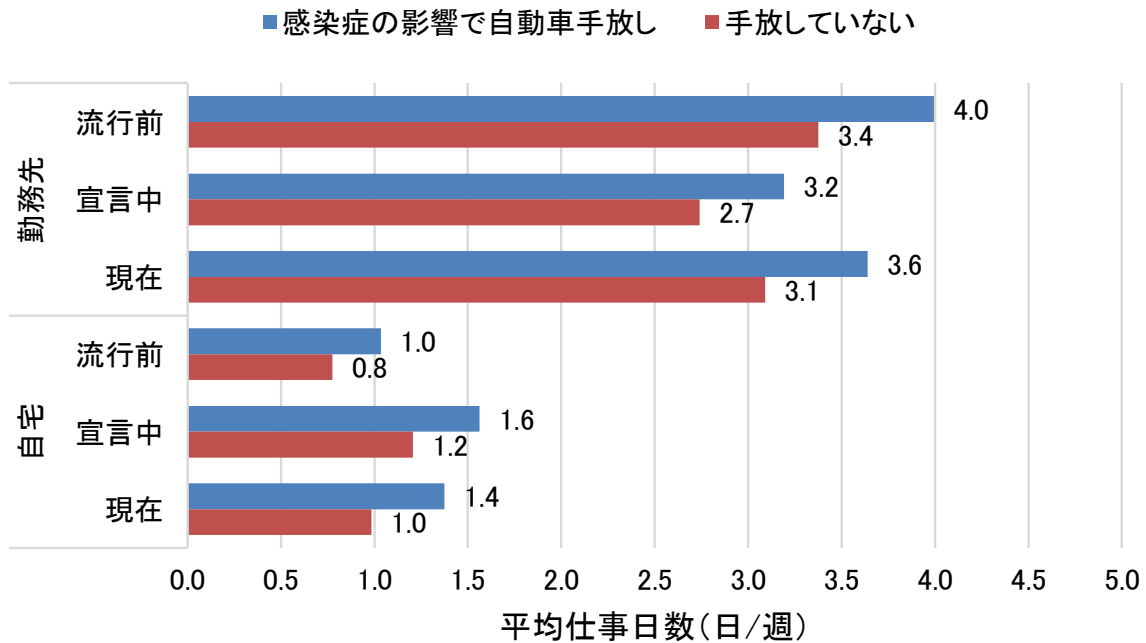


図 5-147 車所有者で自動車を手放した人の仕事日数

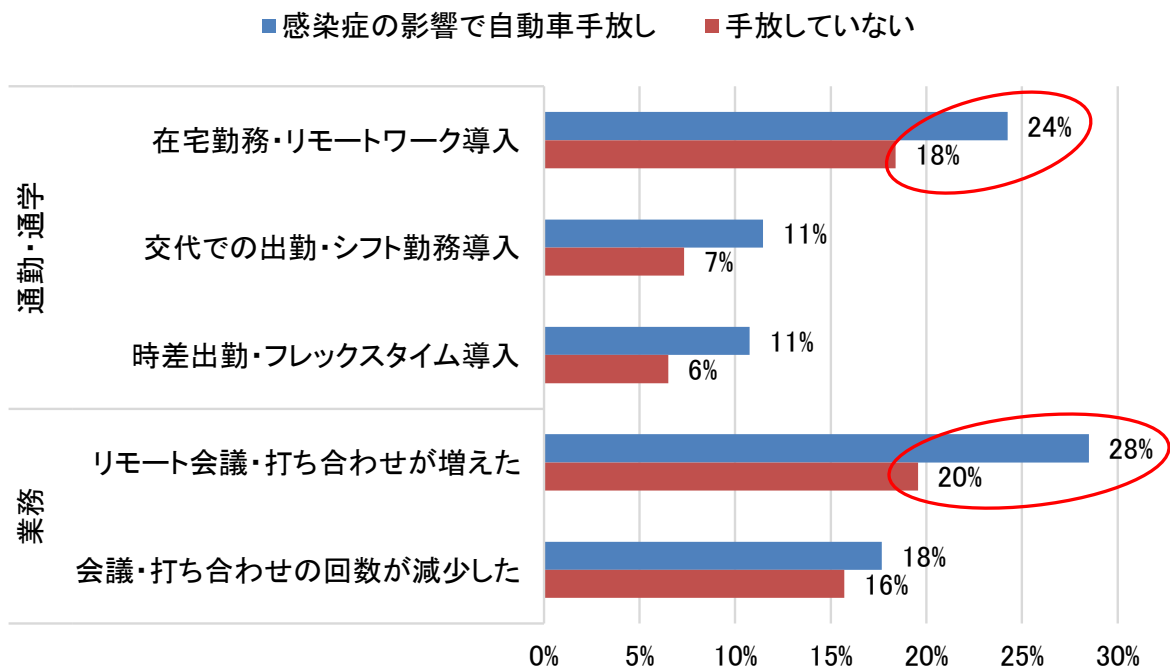


図 5-148 車所有者で自動車を手放した人の行動変化

### ⑤保有台数の変化

昨年度と比較すると手放した人よりも購入した人の割合が高くなっており、新規購入（0台→1台）よりも買い足し（1台以上→2台以上）の割合が高く、また、手放しも1台→0台よりも2台以上→1台以上の割合が高い

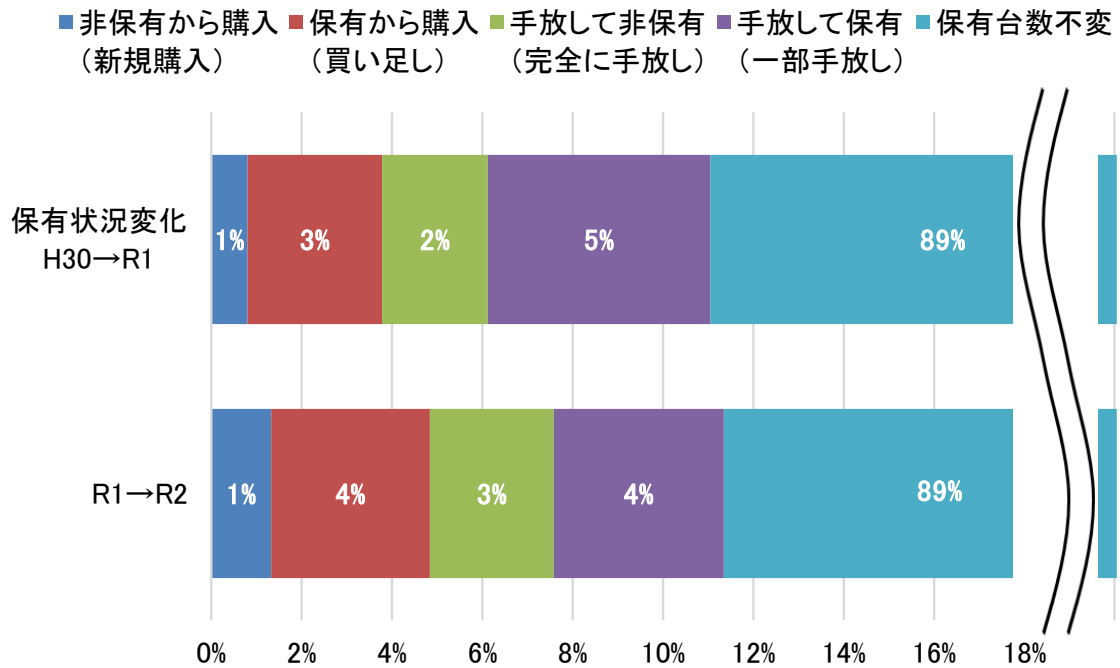


図 5-149 保有台数の変化

⑥世帯収入の変化別保有台数の変化

収入が増加した世帯では車を購入した人の割合が高く、収入が減少した世帯では車を手放した人の割合が高い

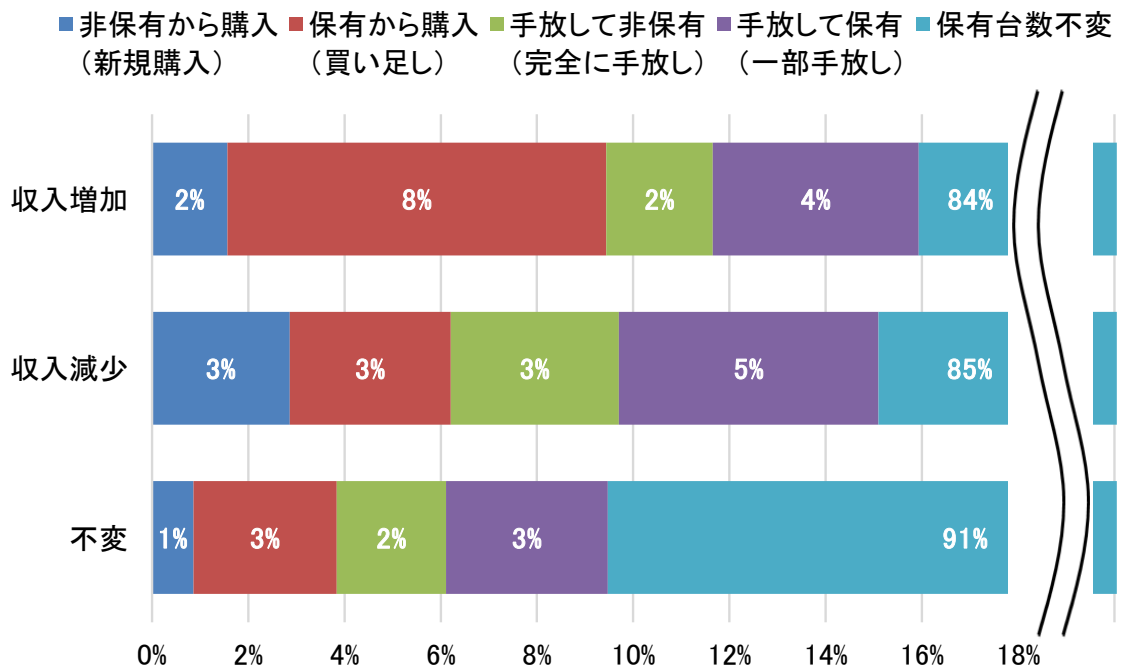


図 5-150 世帯収入の変化別保有台数の変化



⑦感染症による業務形態変化別保有台数の変化

在宅勤務やリモート会議等が増加していない人の方が増加した人よりも、車を購入した人の割合がやや高い

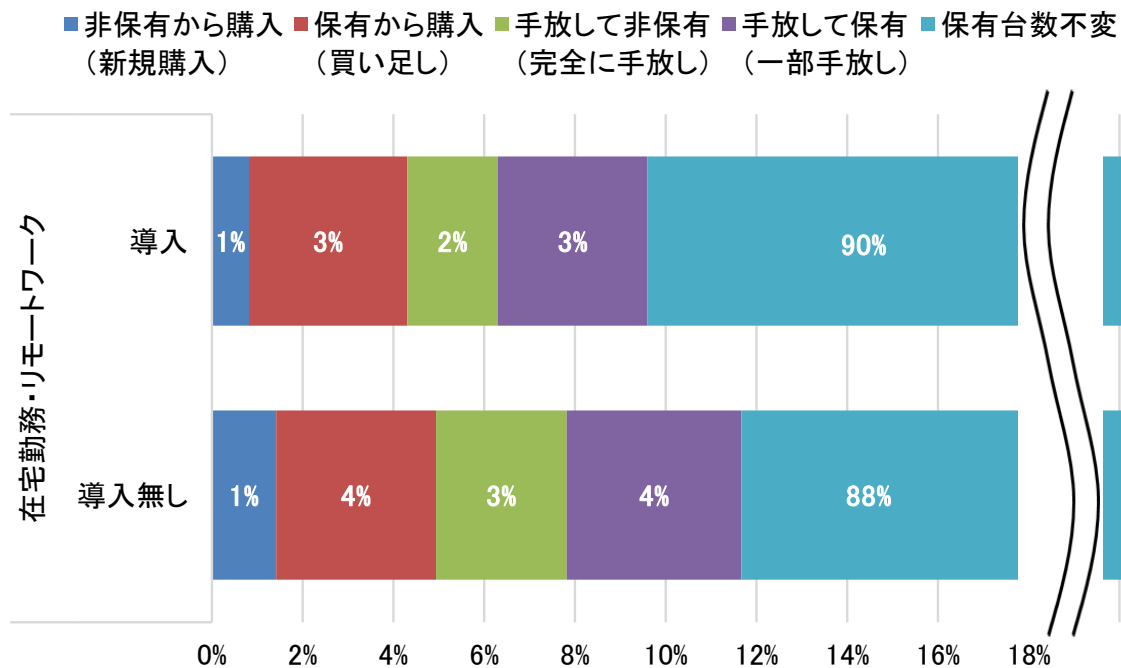


図 5-151 在宅勤務・リモートワーク導入の有無別保有台数の変化

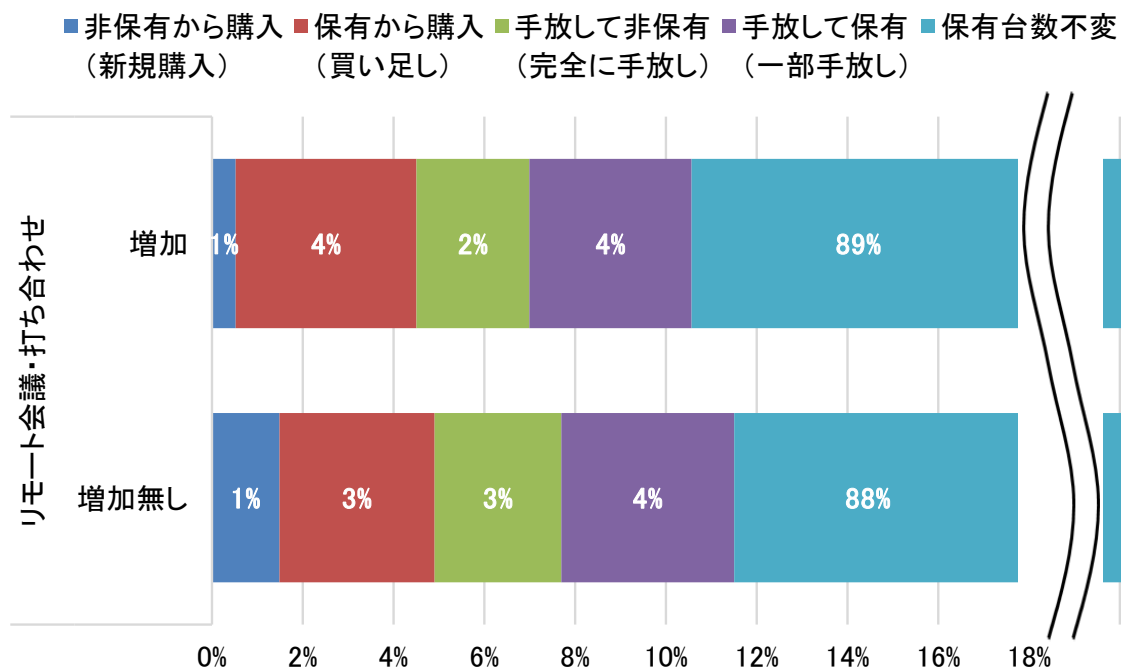


図 5-152 リモート会議・打ち合わせ増加の有無別保有台数の変化

⑧感染症による買い物方法変化別保有台数の変化

出前の利用が増加した人の方が増加していない人よりも、車を手放した人の割合がやや高い

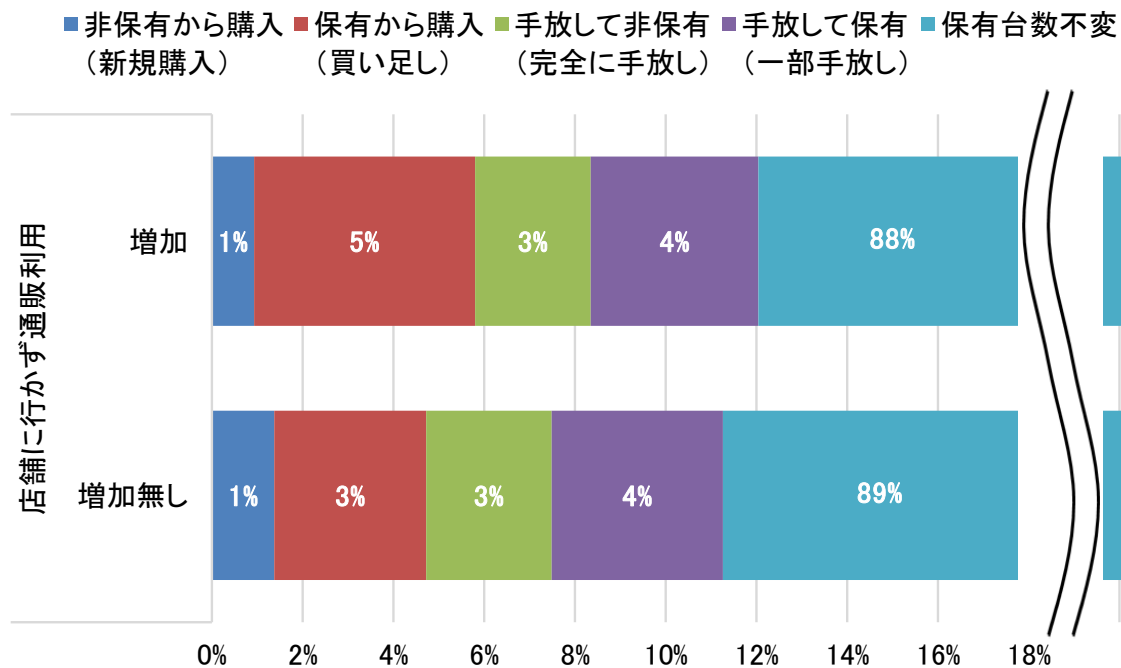


図 5-153 店舗に行かず通販利用増加の有無別保有台数の変化

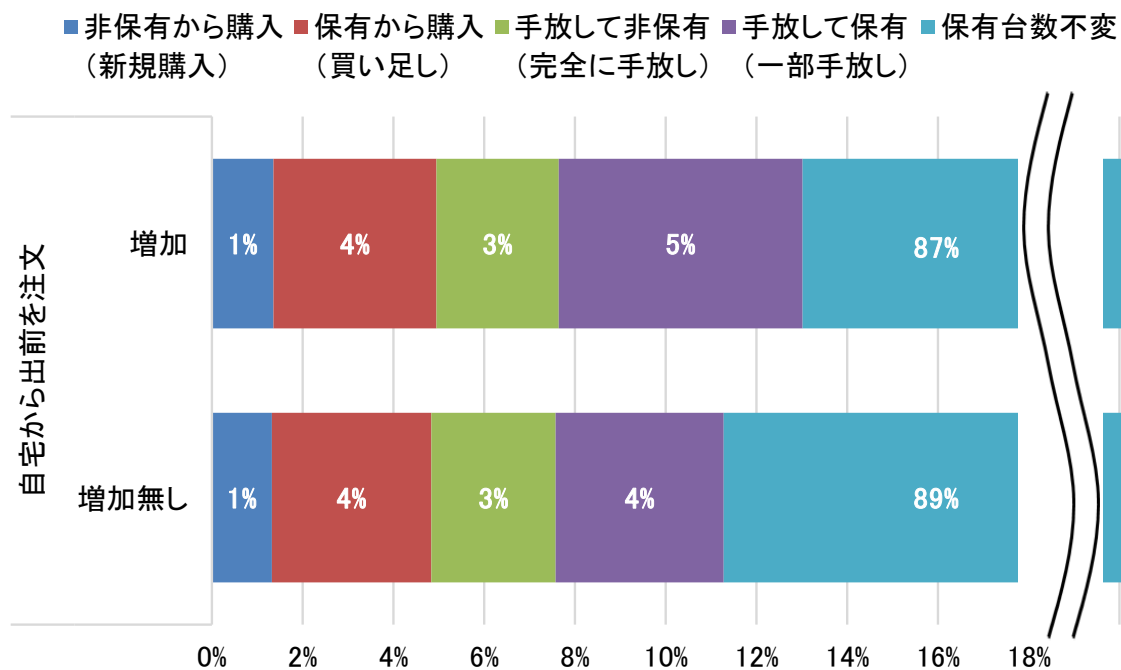
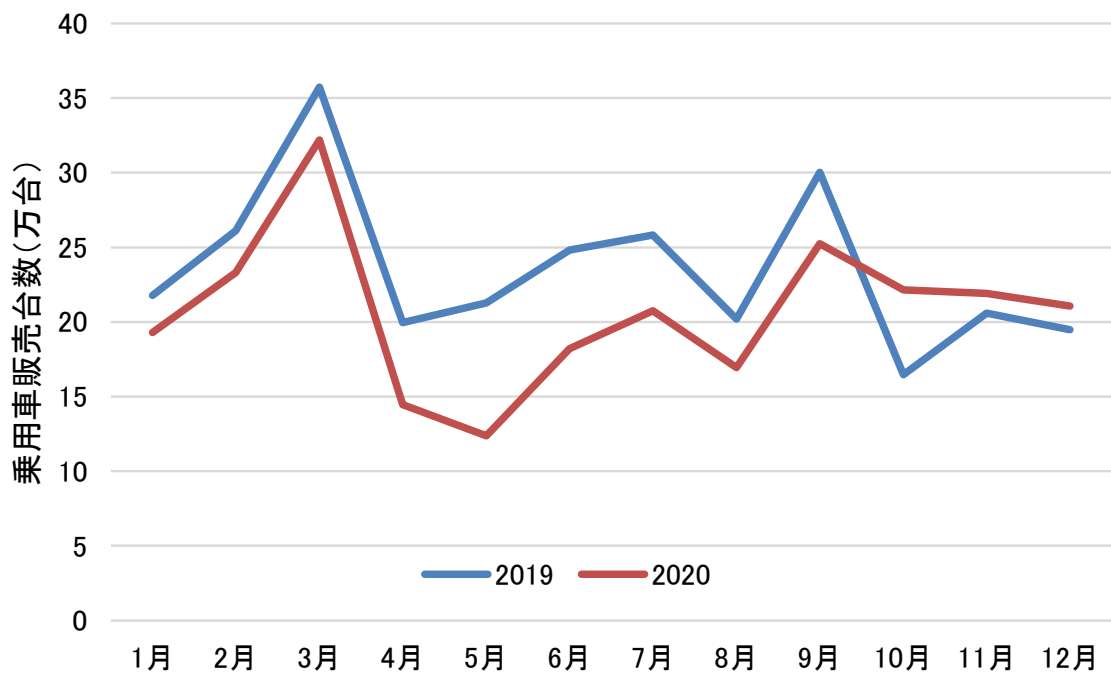


図 5-154 自宅から出前を注文増加の有無別保有台数の変化

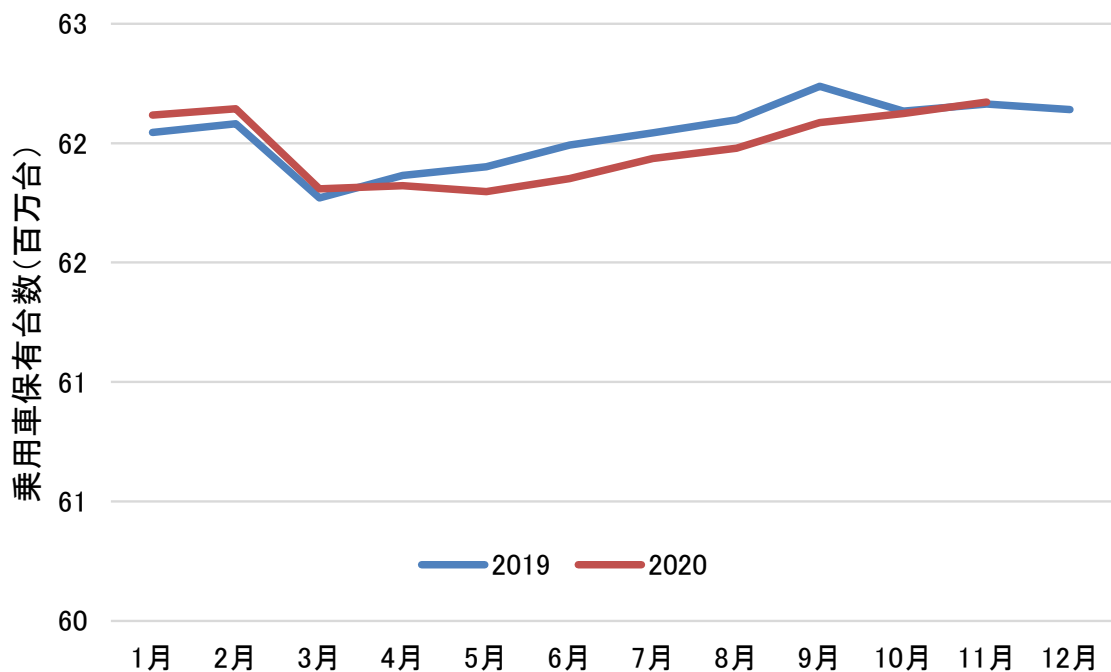
⑨販売台数と保有台数

既存の統計データでは、乗用車の販売台数は感染症拡大の影響で大きく減少したが、保有台数はほとんど減少していない



出典) 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会

図 5-155 乗用車販売台数



出典) 自動車統計月報 (日本自動車工業会)

図 5-156 乗用車保有台数

## 5) 自動車利用状況

### ① 走行距離の変化

個人・世帯ともに走行距離が増加した人の割合よりも走行距離が減少した人の割合が高い

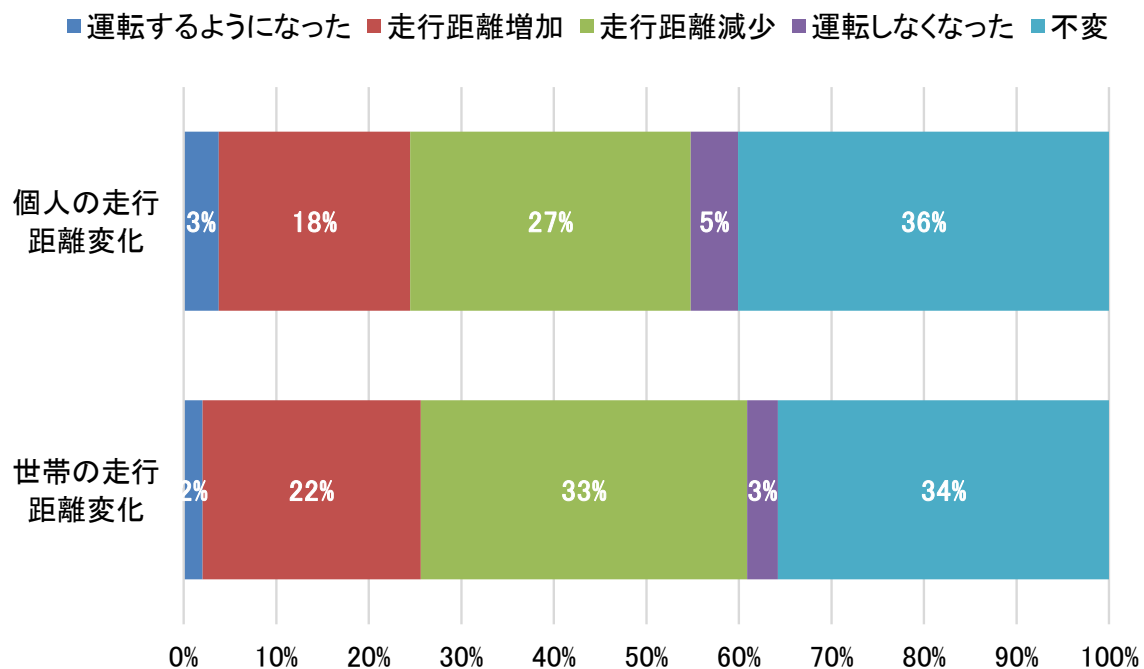


図 5-157 走行距離の変化

注) 走行距離の変化量が 1,000km 以内の人は「不変」として集計、以下同様

②世帯収入の変化別走行距離の変化

収入が増加した世帯では走行距離が増加した人と減少した人が同程度であるのに対し、収入が減少した世帯では走行距離が減少した人の割合が高い

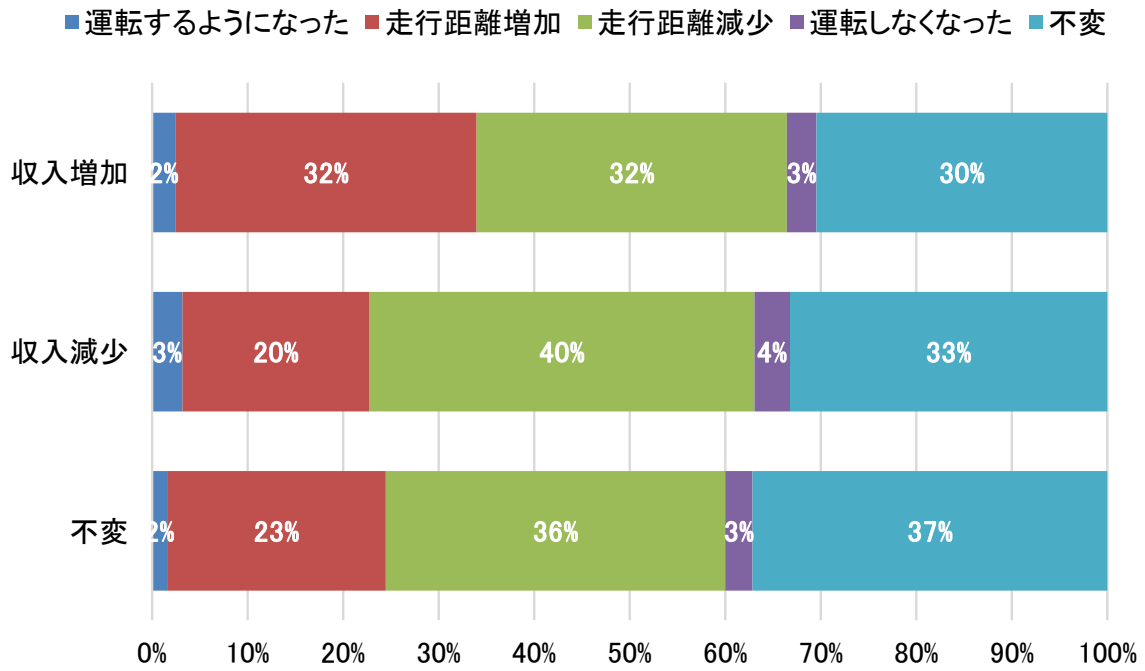


図 5-158 世帯収入の変化別走行距離の変化

③感染症による業務形態変化別走行距離の変化

リモート会議等が増加した人の方が増加していない人よりも、走行距離が減少した人の割合がやや高い

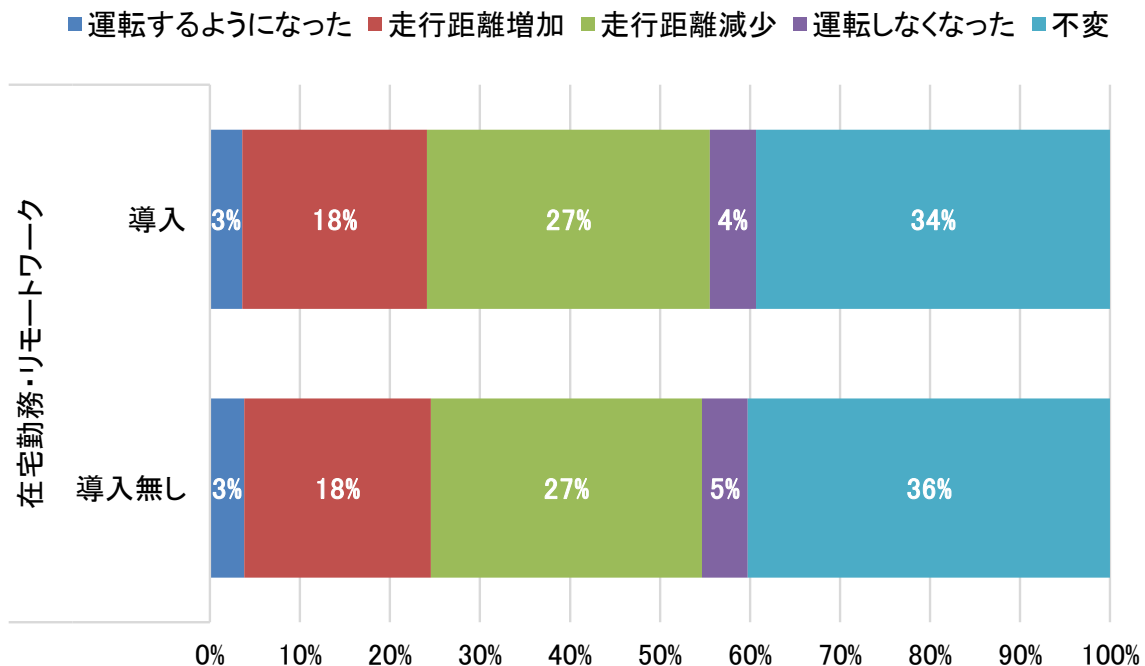


図 5-159 在宅勤務・リモートワーク導入の有無別走行距離の変化

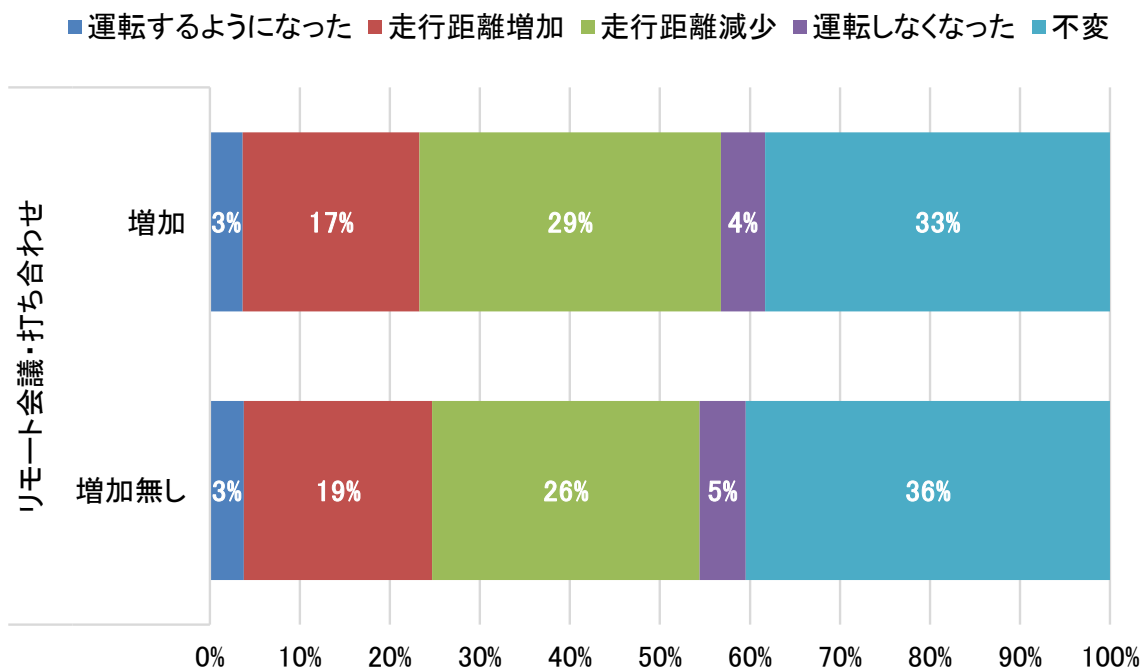


図 5-160 リモート会議・打ち合わせ増加の有無別走行距離の変化

④感染症による買い物方法変化別走行距離の変化

通販の利用が増加した人の方が増加していない人よりも、走行距離が減少した人の割合がやや高い

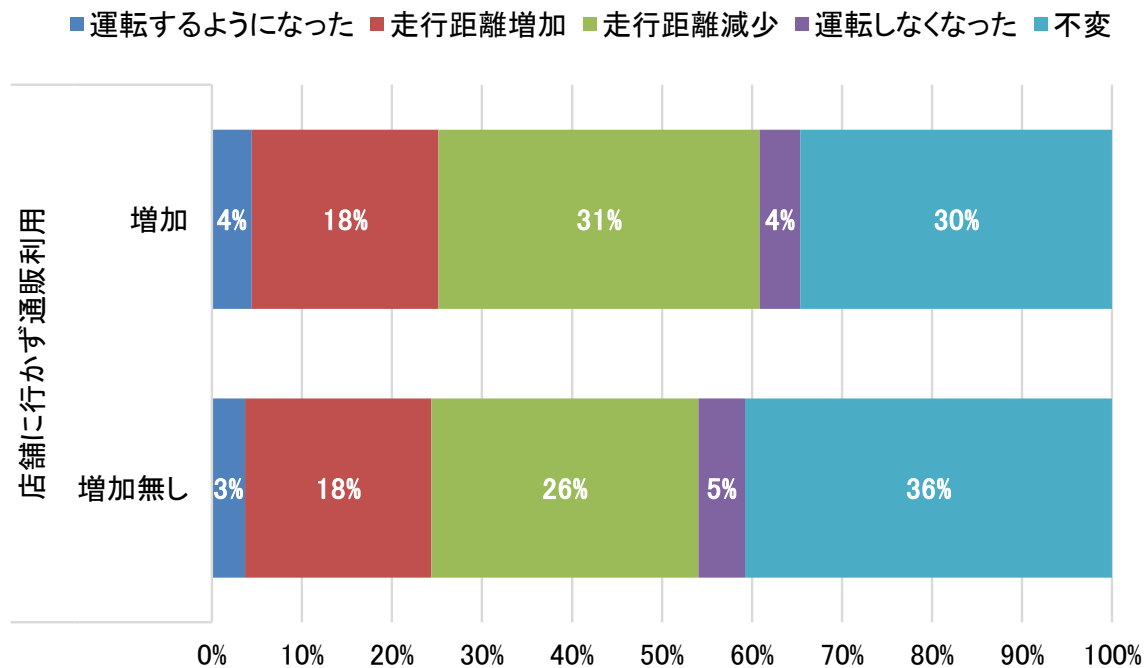


図 5-161 店舗に行かず通販利用増加の有無別走行距離の変化

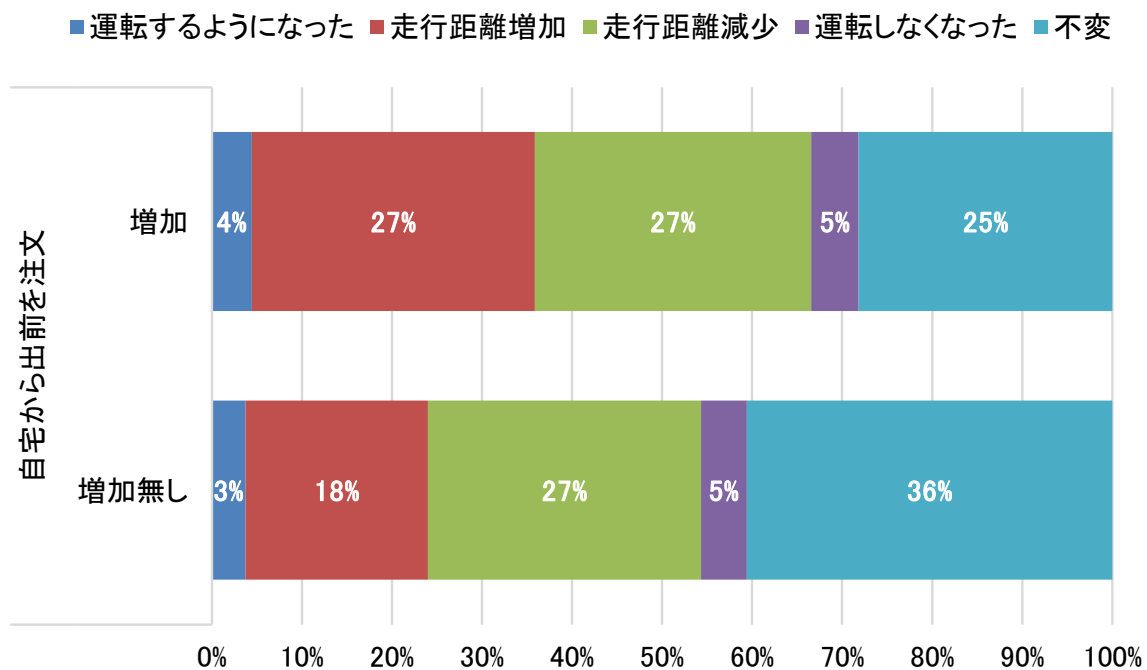


図 5-162 自宅から出前を注文増加の有無別走行距離の変化

6) 交通手段

a. 都市部

①全世代

緊急事態宣言中は、どの交通手段も利用頻度は減少しており、分担率は自動車や自転車の利用割合が増加し、公共交通の利用割合が減少

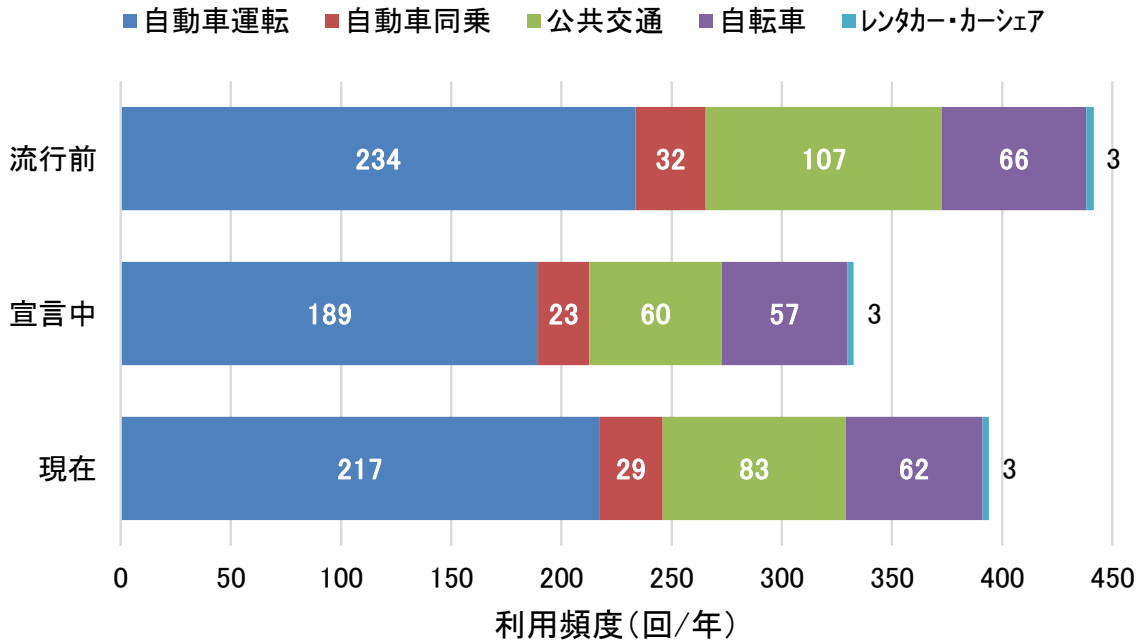


図 5-163 都市部の車保有者の交通手段利用頻度 (サンプル数 : 12,159)

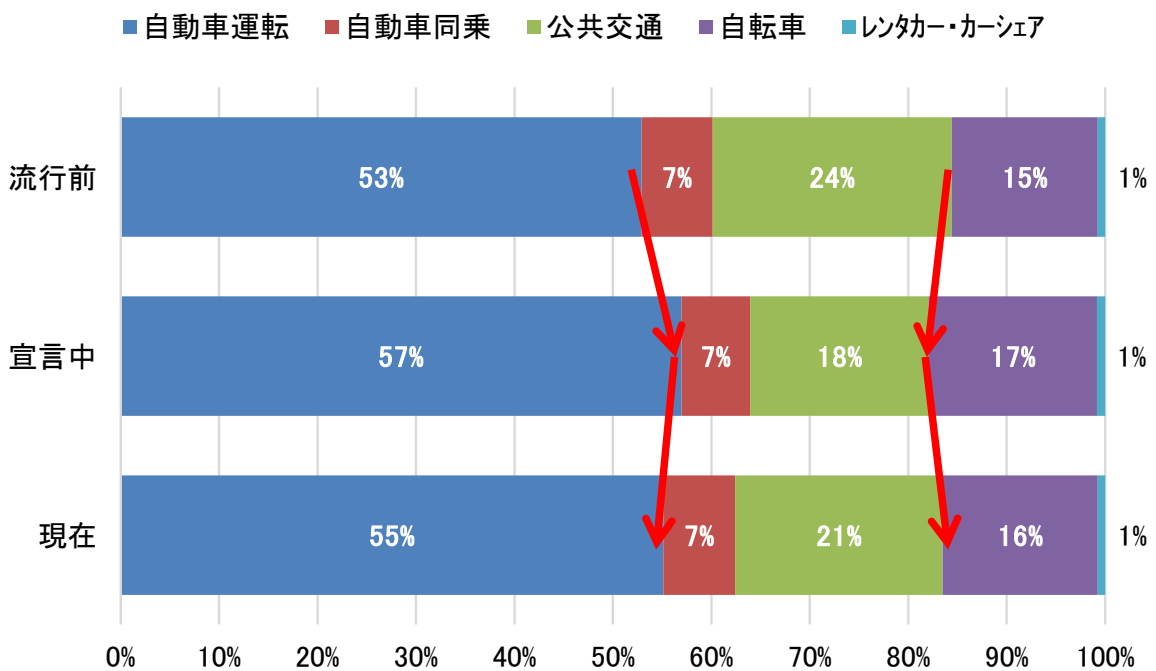


図 5-164 都市部の車保有者の交通手段利用割合 (サンプル数 : 12,159)



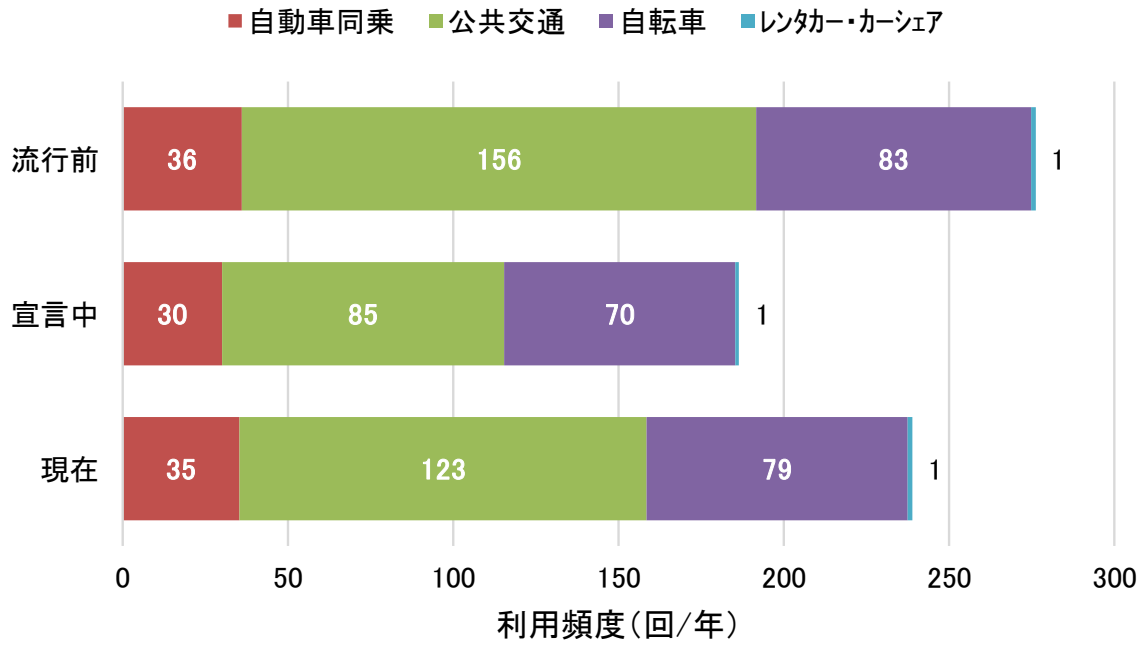


図 5-165 都市部の車非保有者の交通手段利用頻度（サンプル数：4,239）

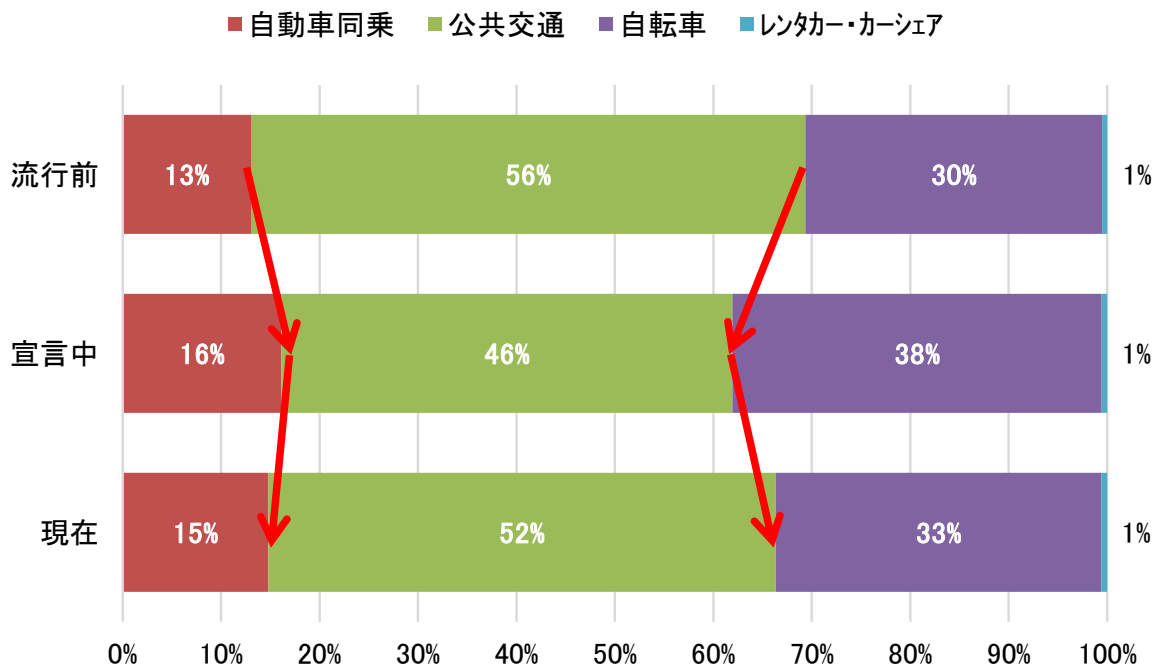


図 5-166 都市部の車非保有者の交通手段利用割合（サンプル数：4,239）

②若い世代

公共交通の利用頻度が多く、緊急事態宣言中には大きく減少しており、また、自転車の利用割合が増加

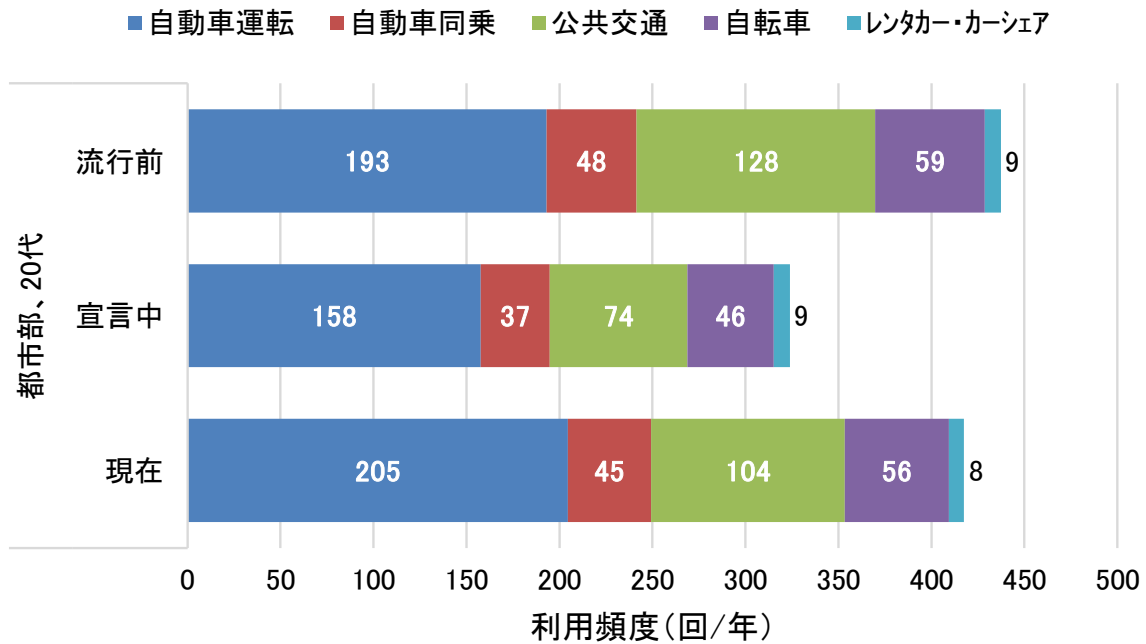


図 5-167 車所有者の都市部、20 代の交通手段利用頻度

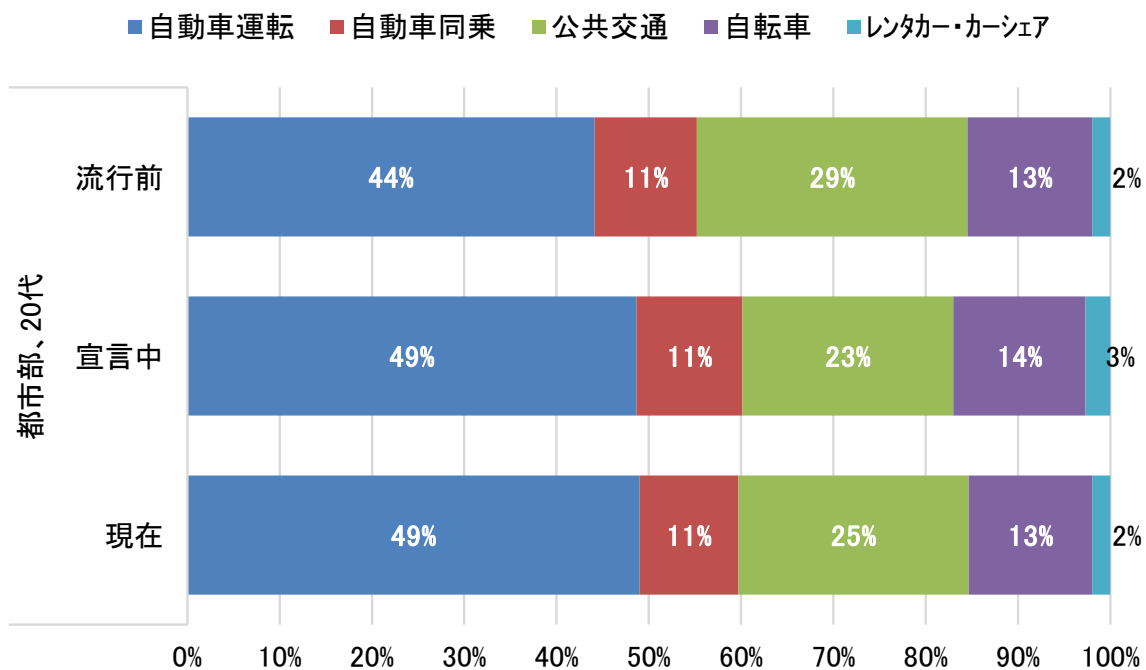


図 5-168 車所有者の都市部、20 代の交通手段利用割合

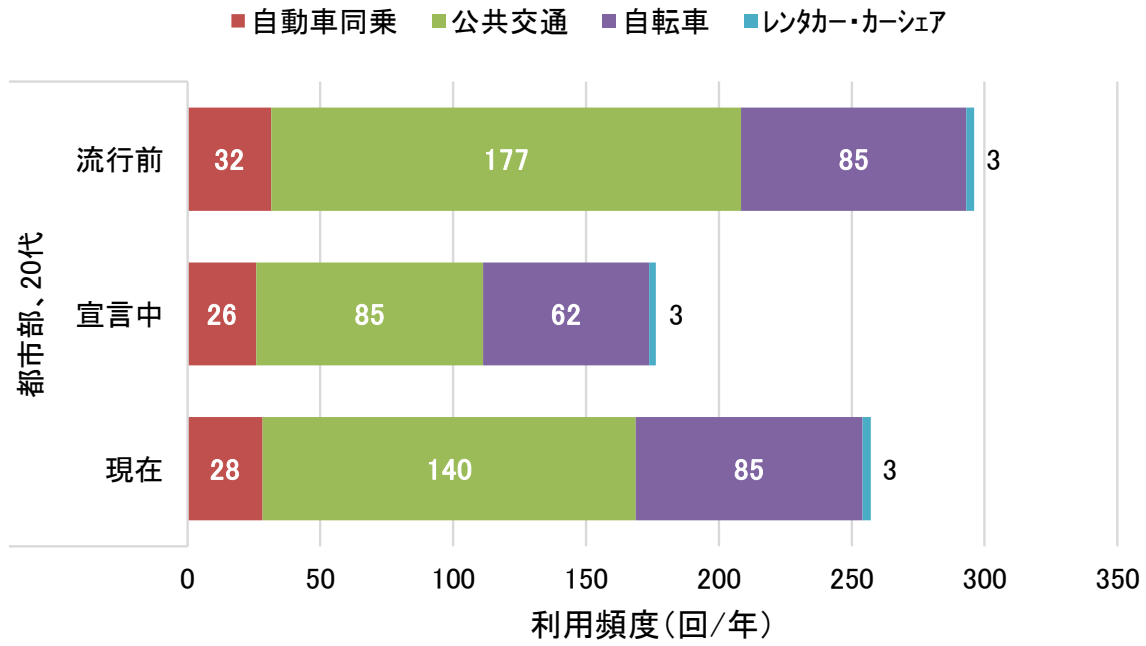


図 5-169 車非保有者の都市部、20 代の交通手段利用頻度

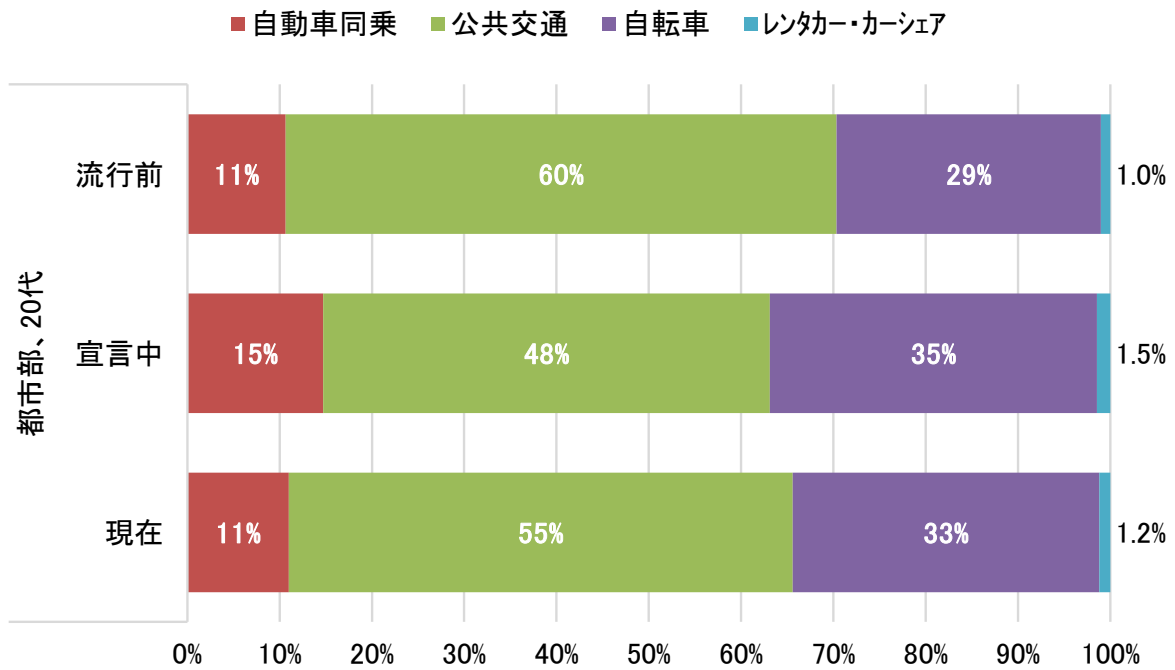


図 5-170 車非保有者の都市部、20 代の交通手段利用割合

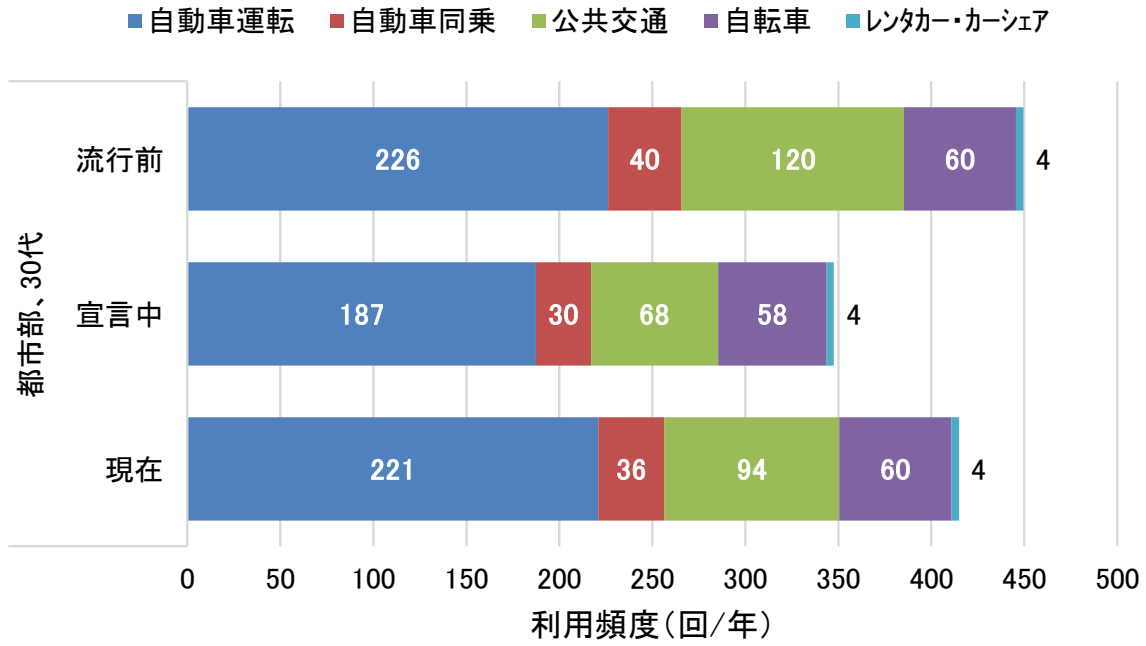


図 5-171 車所有者の都市部、30 代の交通手段利用頻度

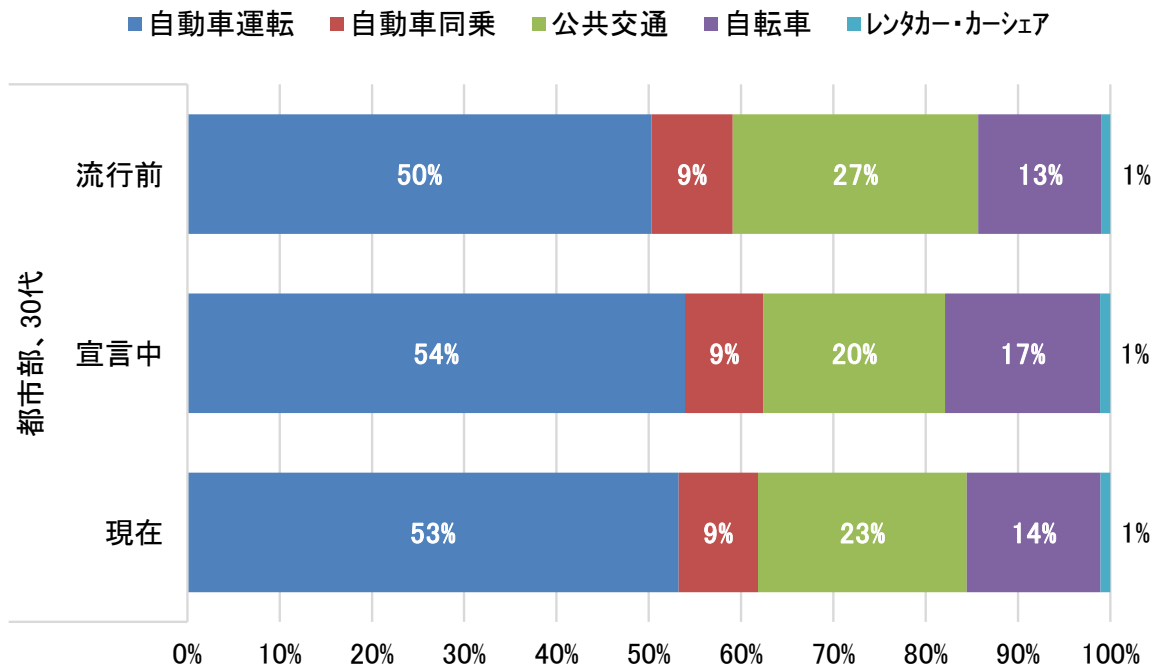


図 5-172 車所有者の都市部、30 代の交通手段利用割合

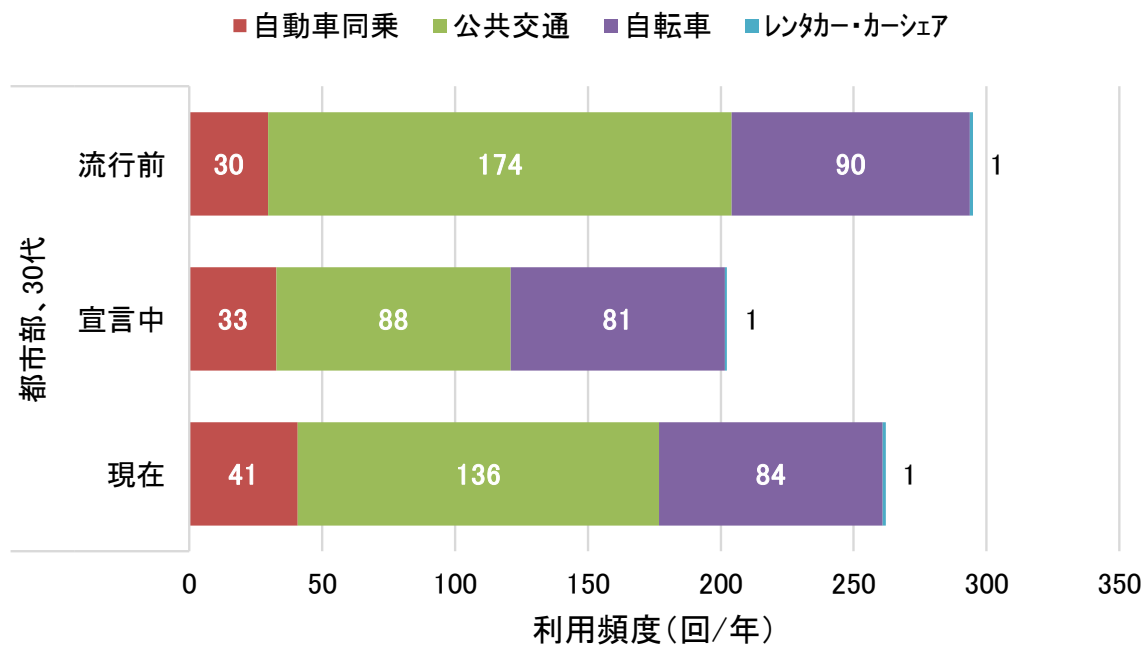


図 5-173 車非保有者の都市部、30 代の交通手段利用頻度

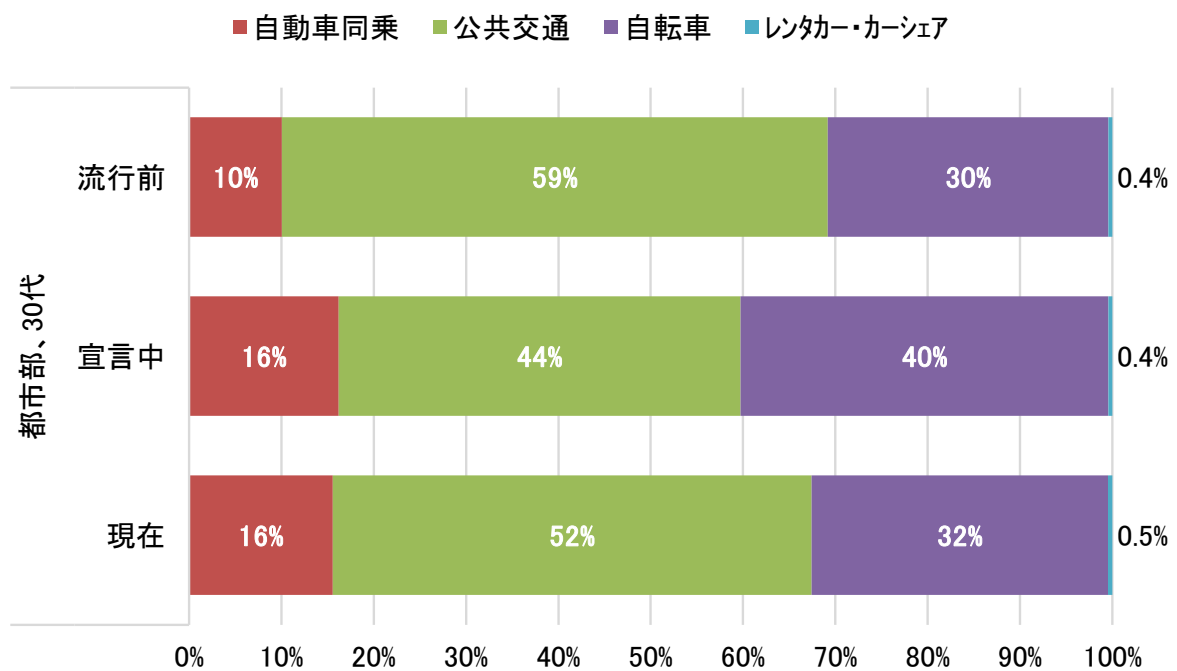


図 5-174 車非保有者の都市部、30 代の交通手段利用割合

③中間世代

特に公共交通の利用頻度が緊急事態宣言中に大きく減少しており、また、自転車の利用割合が増加

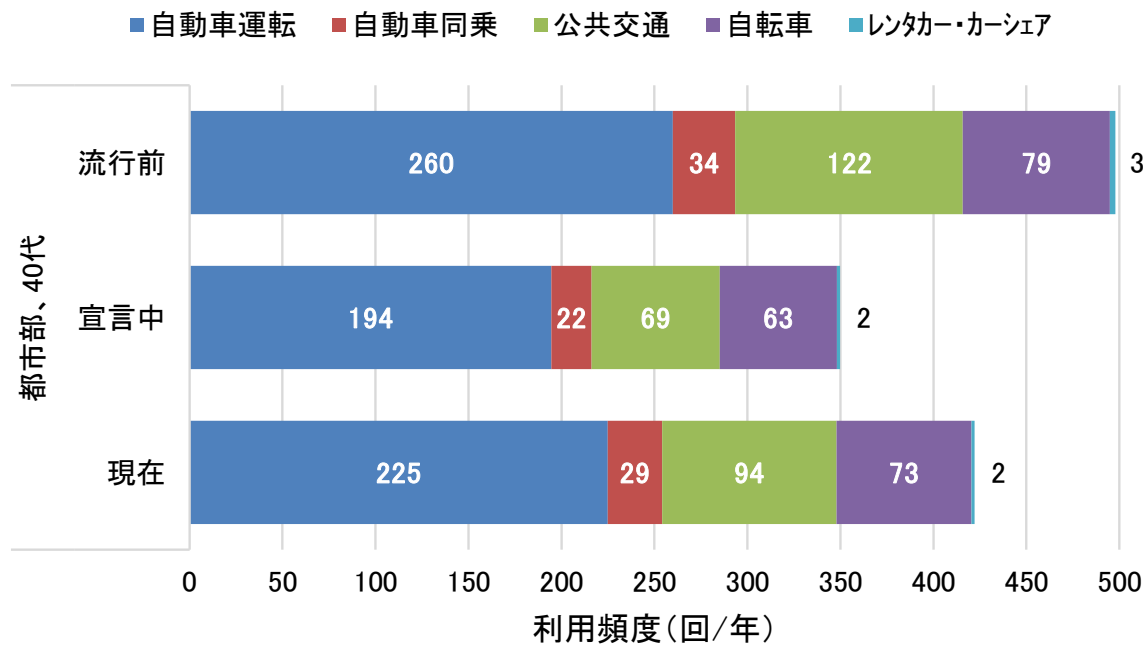


図 5-175 車所有者の都市部、40 代の交通手段利用頻度

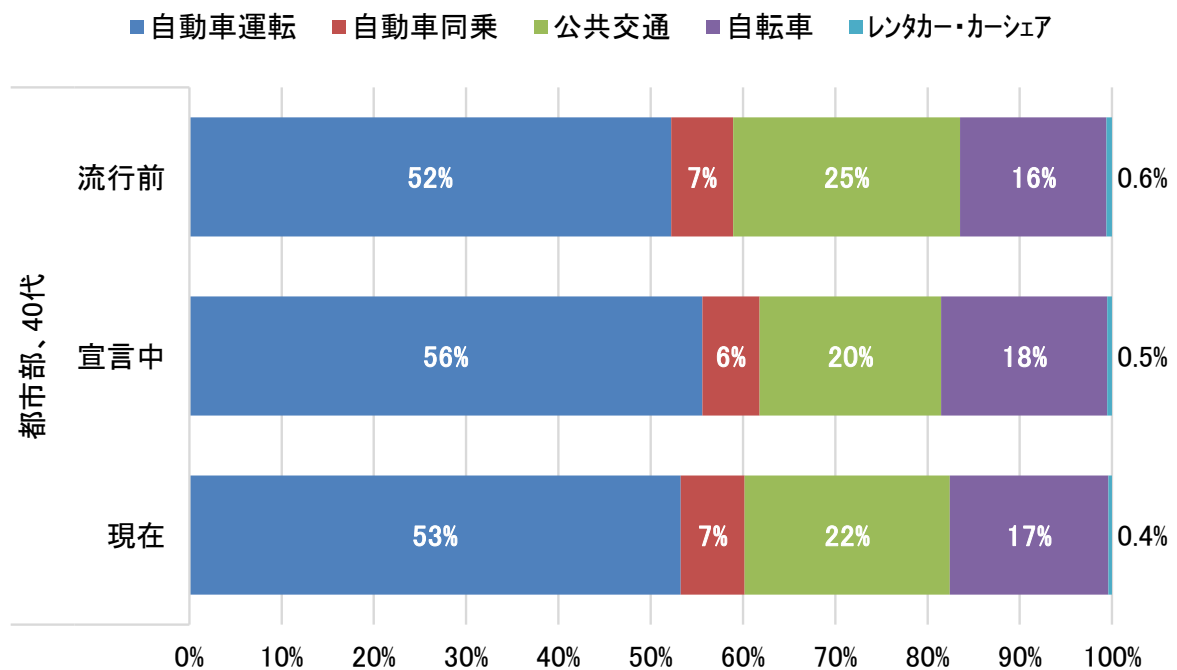


図 5-176 車所有者の都市部、40 代の交通手段利用割合

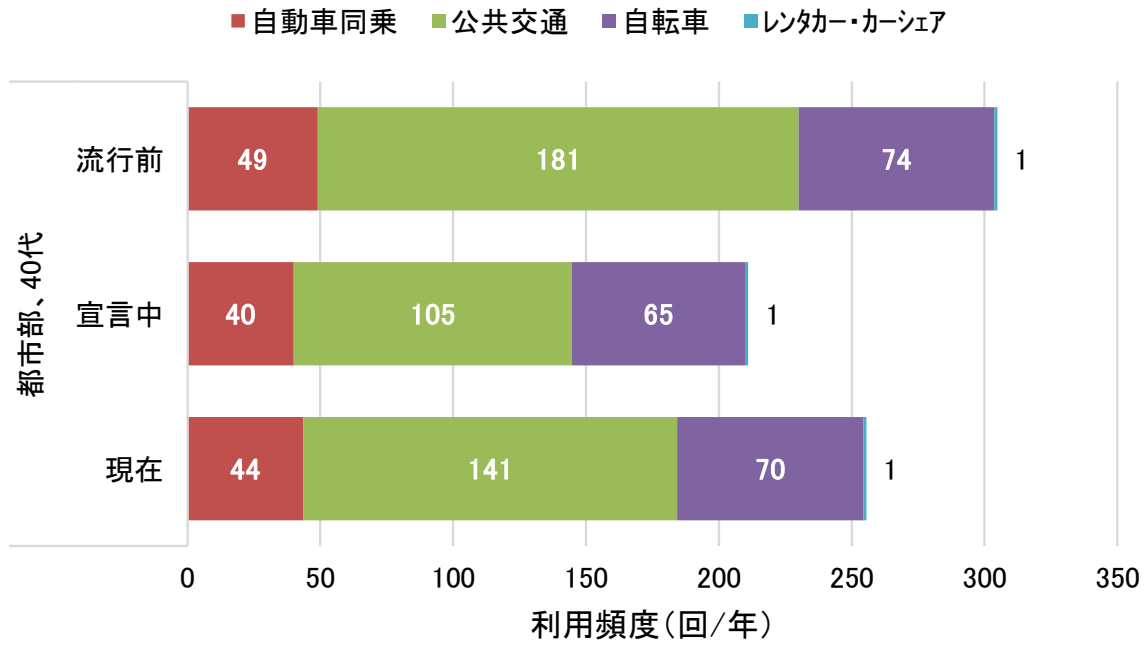


図 5-177 車非保有者の都市部、40 代の交通手段利用頻度

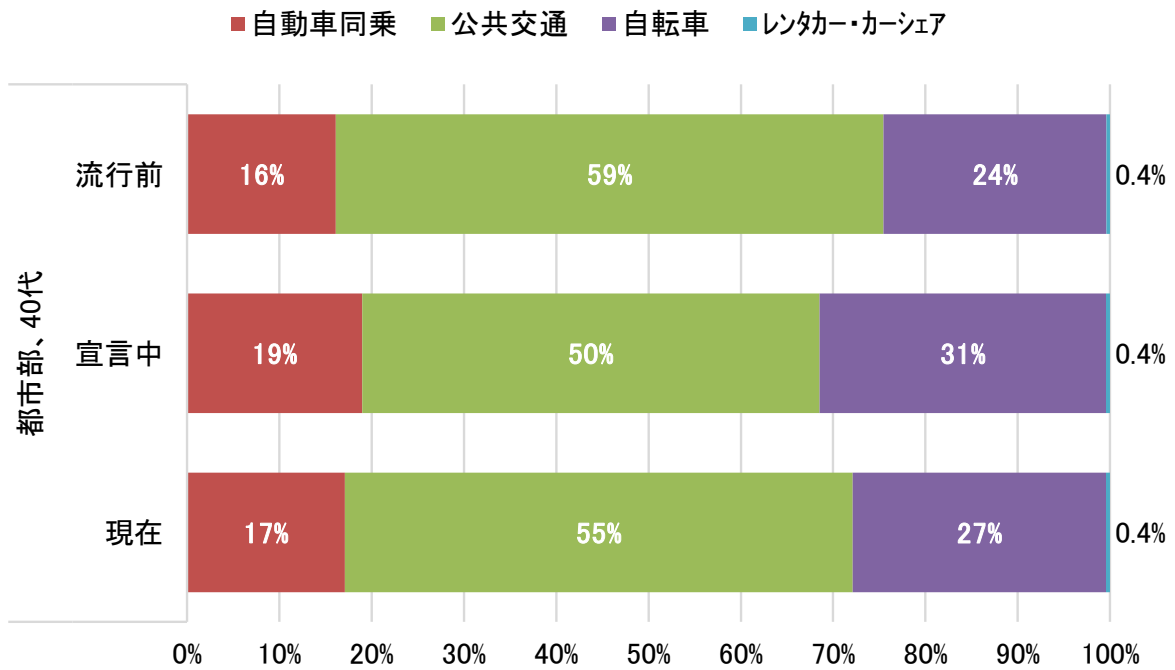


図 5-178 車非保有者の都市部、40 代の交通手段利用割合

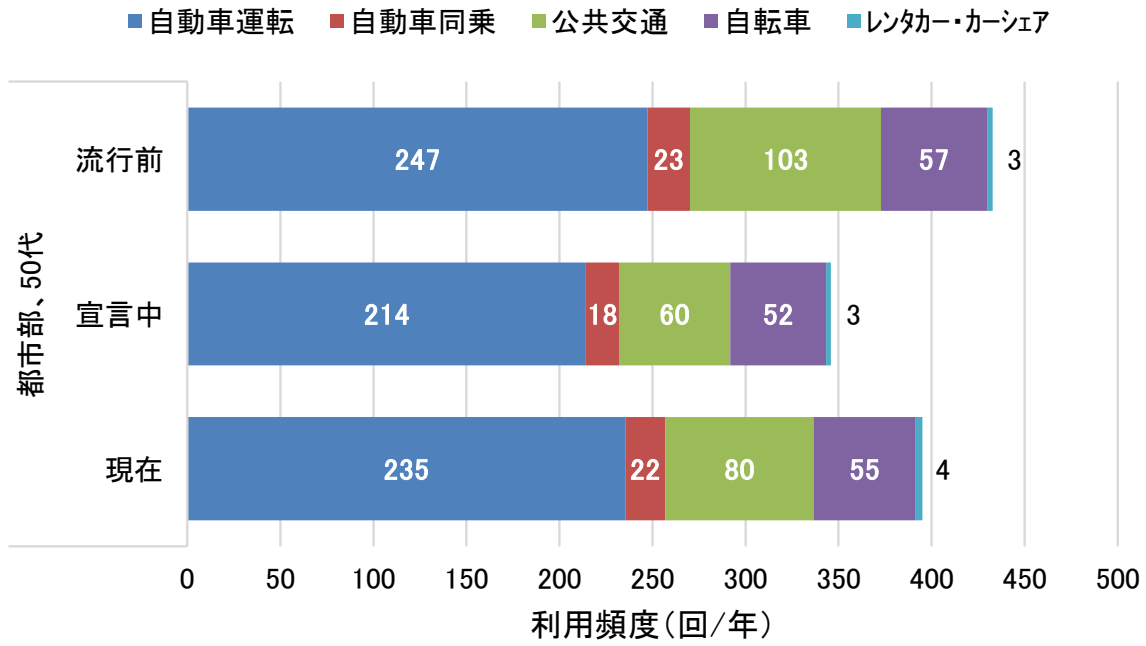


図 5-179 車所有者の都市部、50 代の交通手段利用頻度

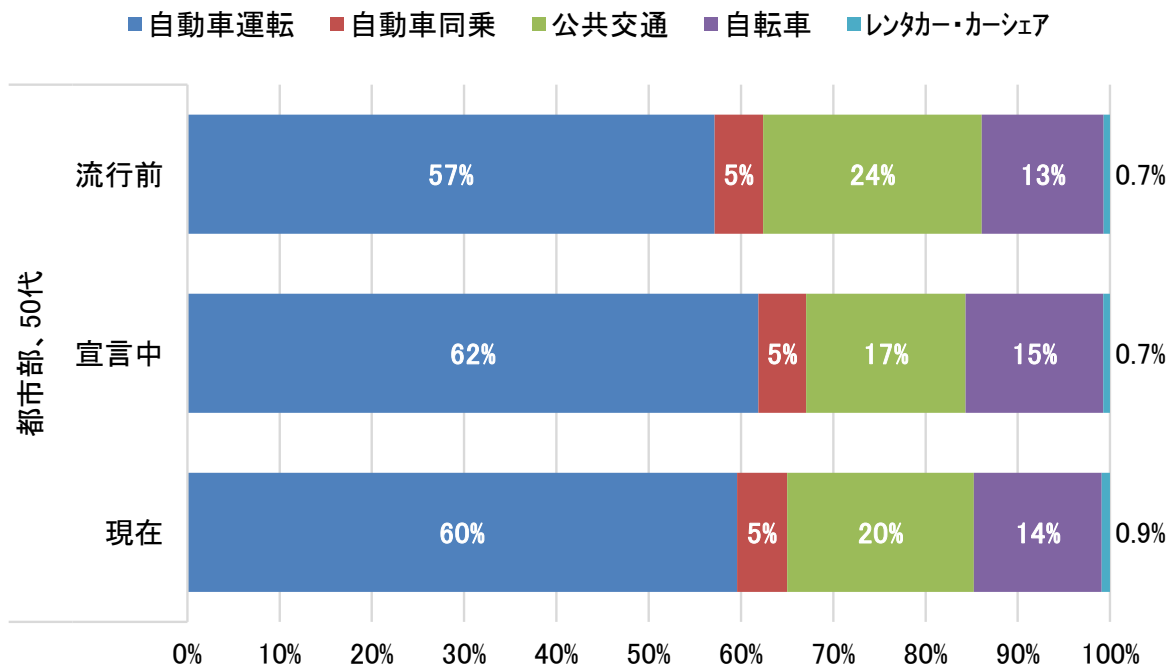


図 5-180 車所有者の都市部、50 代の交通手段利用割合



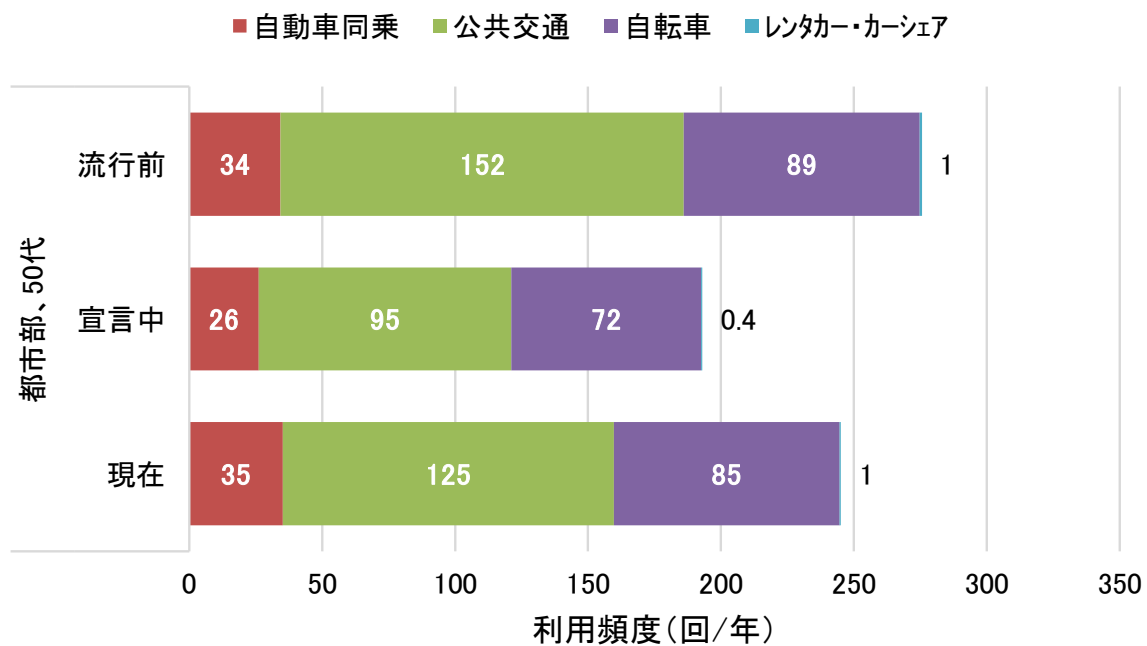


図 5-181 車非保有者の都市部、50 代の交通手段利用頻度

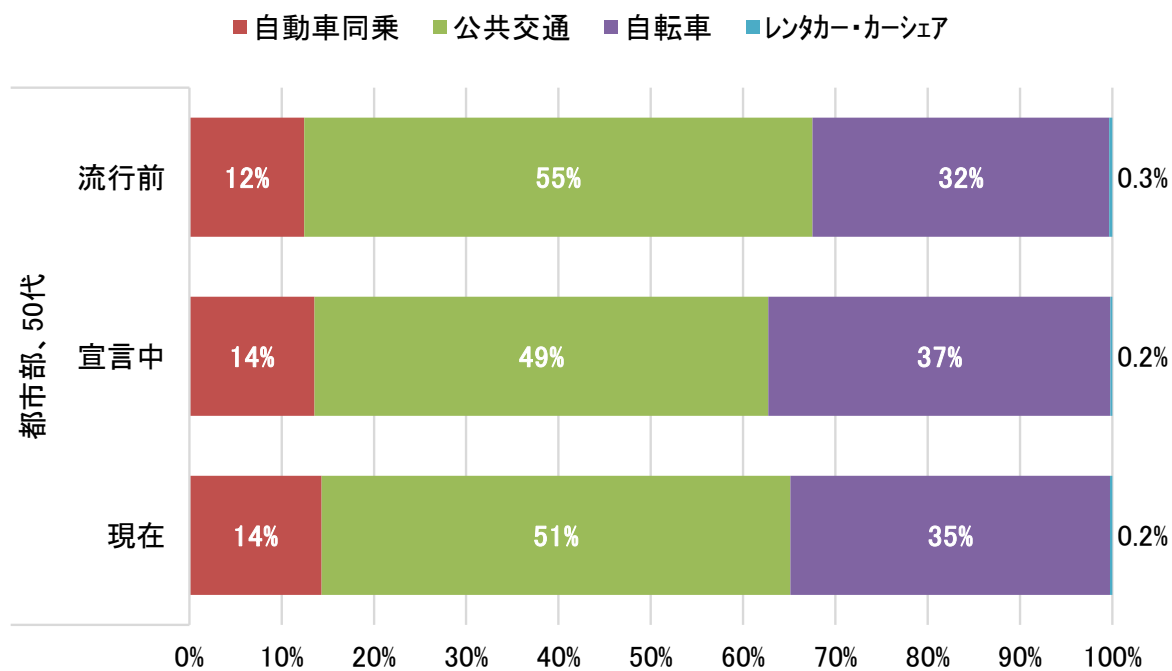


図 5-182 車非保有者の都市部、50 代の交通手段利用割合

④高齢世代

元々の外出頻度が少ないが、他の世代と同様に各交通手段の利用頻度が緊急事態宣言中に大きく減少しており、また、自転車の利用割合が増加

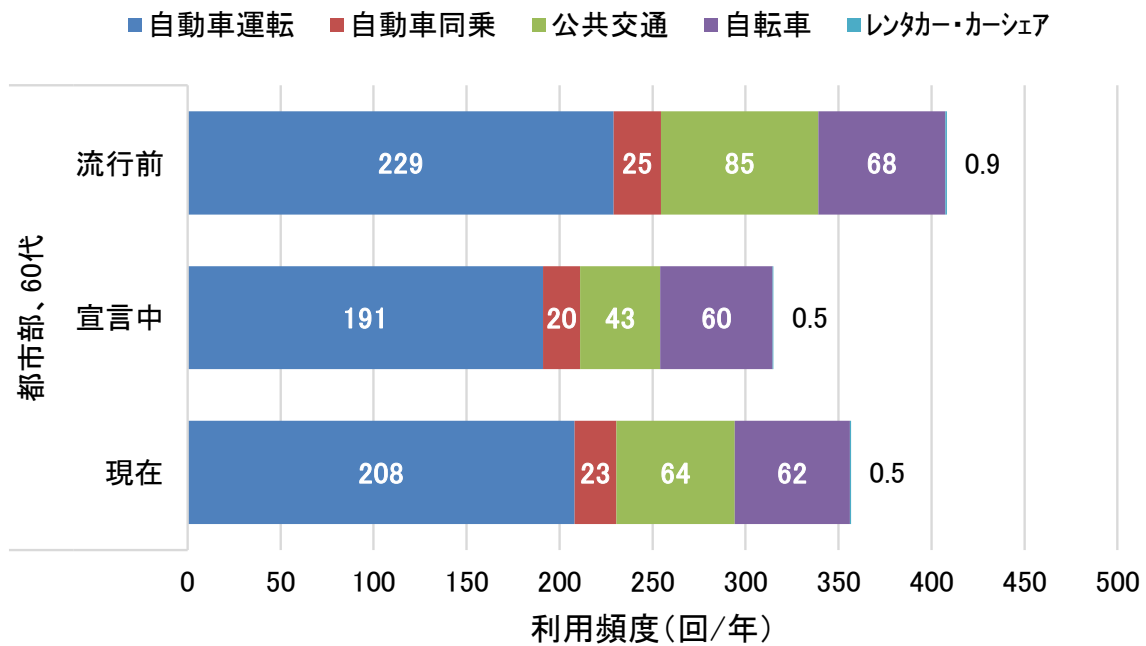


図 5-183 車保有者の都市部、60 代の交通手段利用頻度

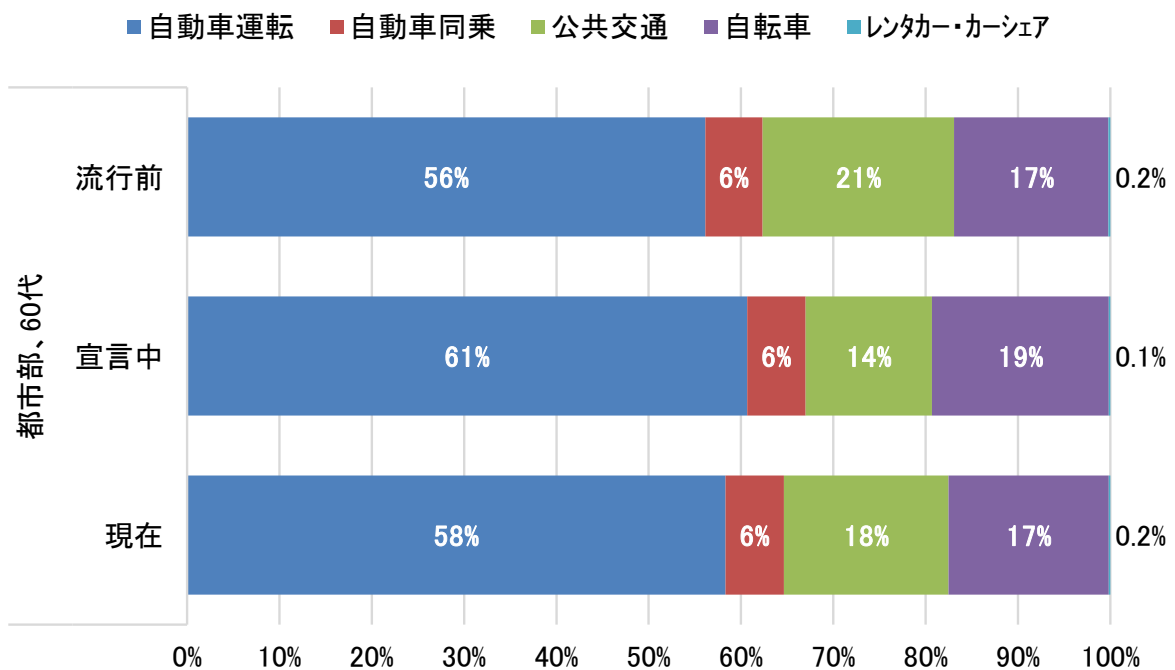


図 5-184 車保有者の都市部、60 代の交通手段利用割合

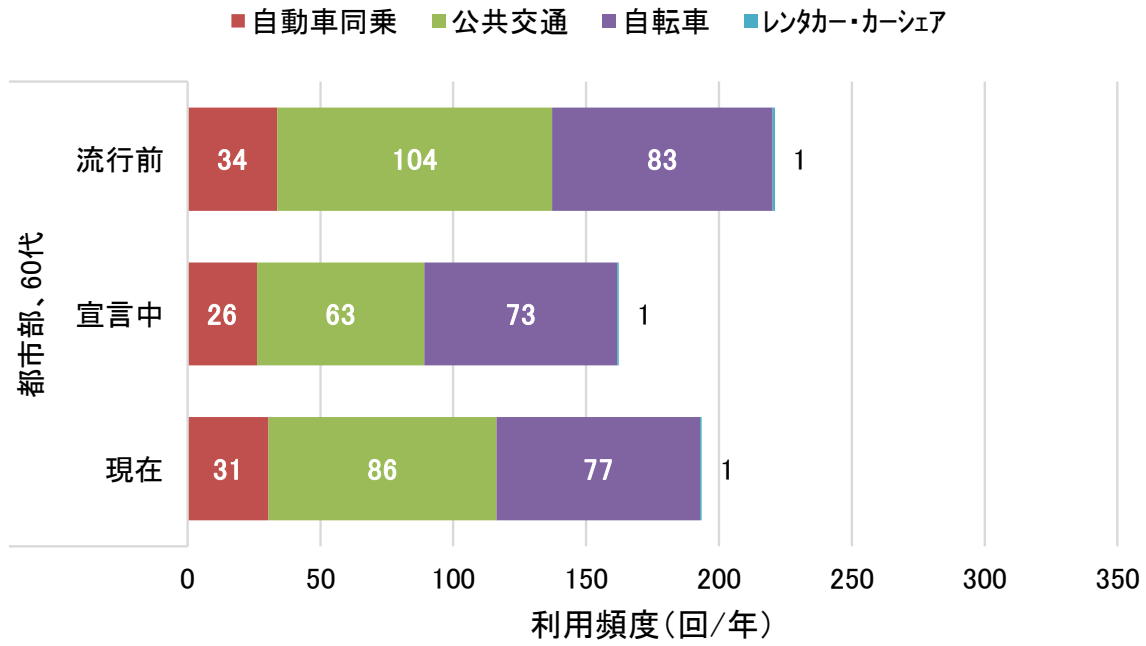


図 5-185 車非保有者の都市部、60 代の交通手段利用頻度

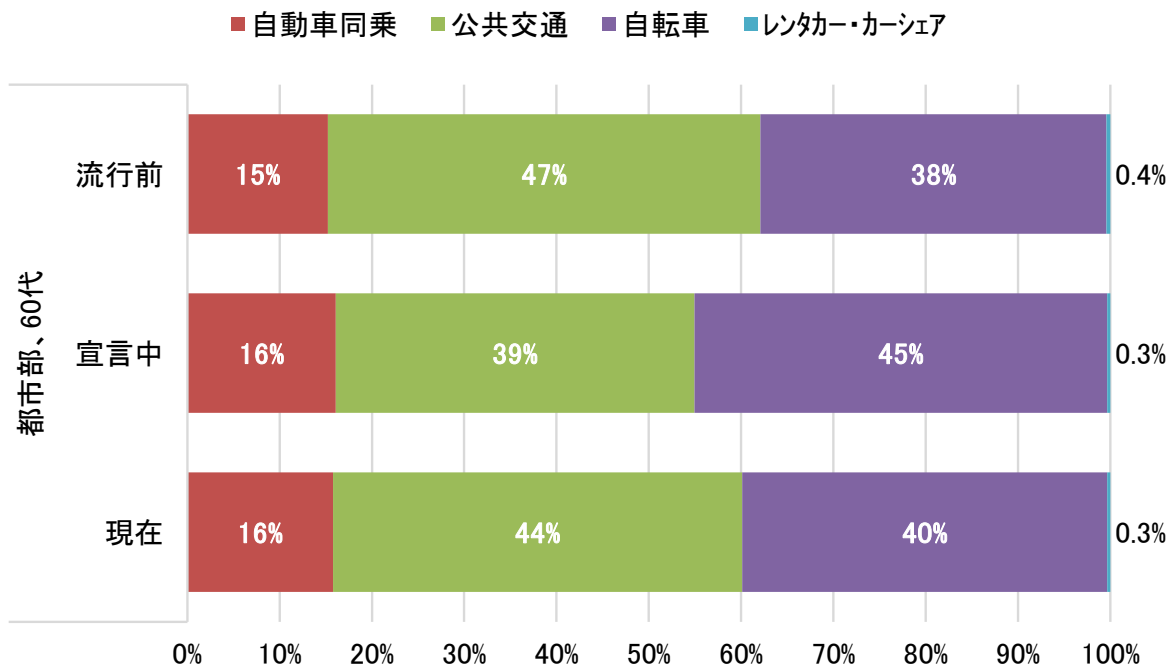


図 5-186 車非保有者の都市部、60 代の交通手段利用割合

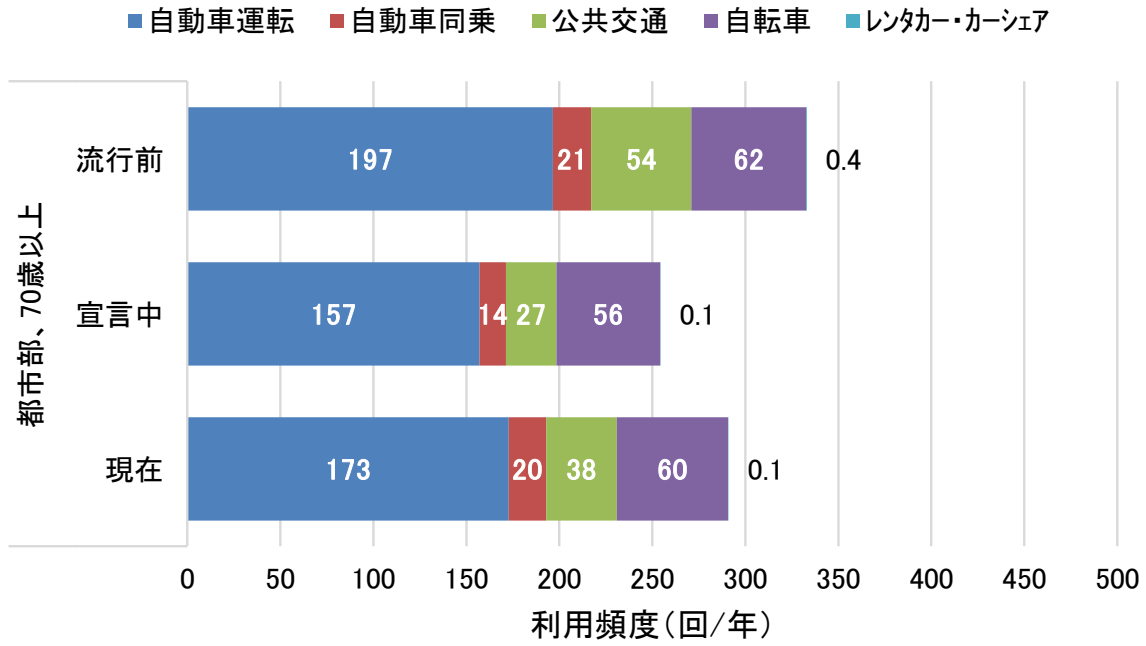


図 5-187 車所有者の都市部、70 歳以上の交通手段利用頻度

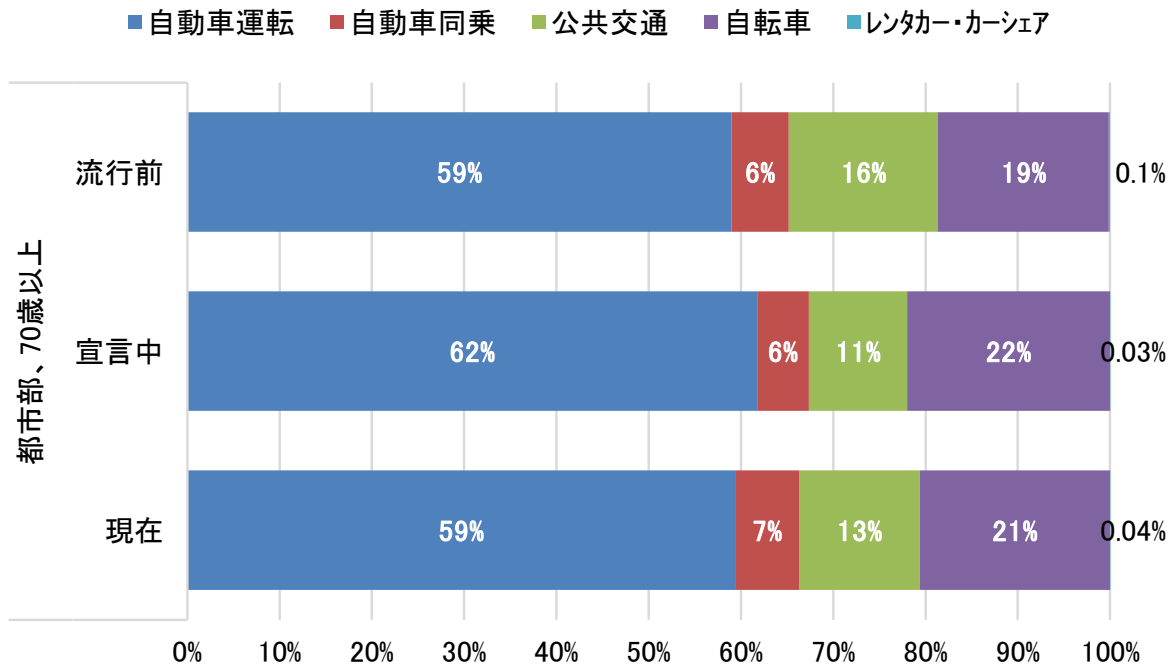


図 5-188 車所有者の都市部、70 歳以上の交通手段利用割合

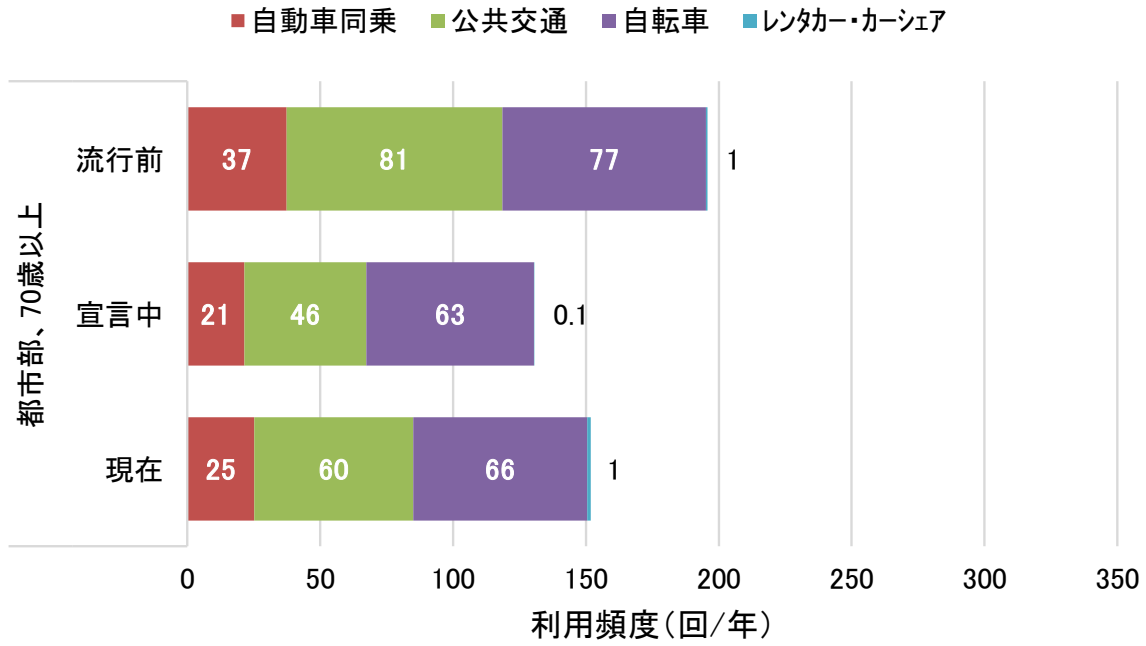


図 5-189 車非保有者の都市部、70 歳以上の交通手段利用頻度

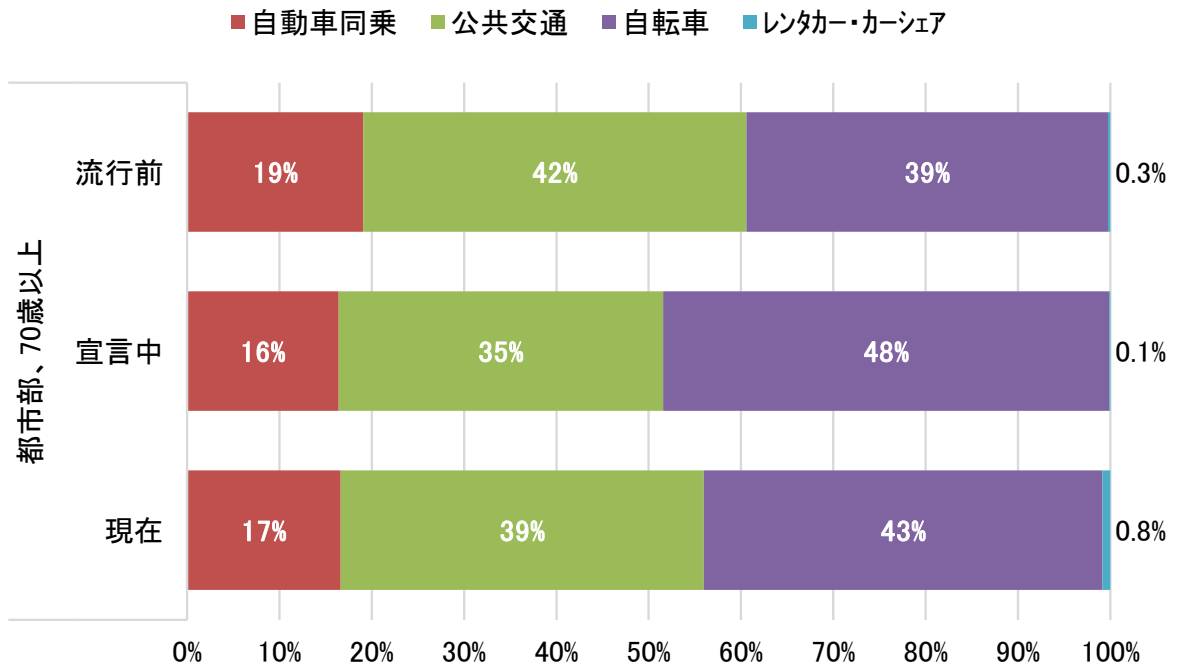


図 5-190 車非保有者の都市部、70 歳以上の交通手段利用割合

b. 地方部

①全世代

緊急事態宣言中は、どの交通手段も利用頻度は減少しており、分担率は自動車や自転車の利用割合が増加しているが、都市部ほどの変化はない

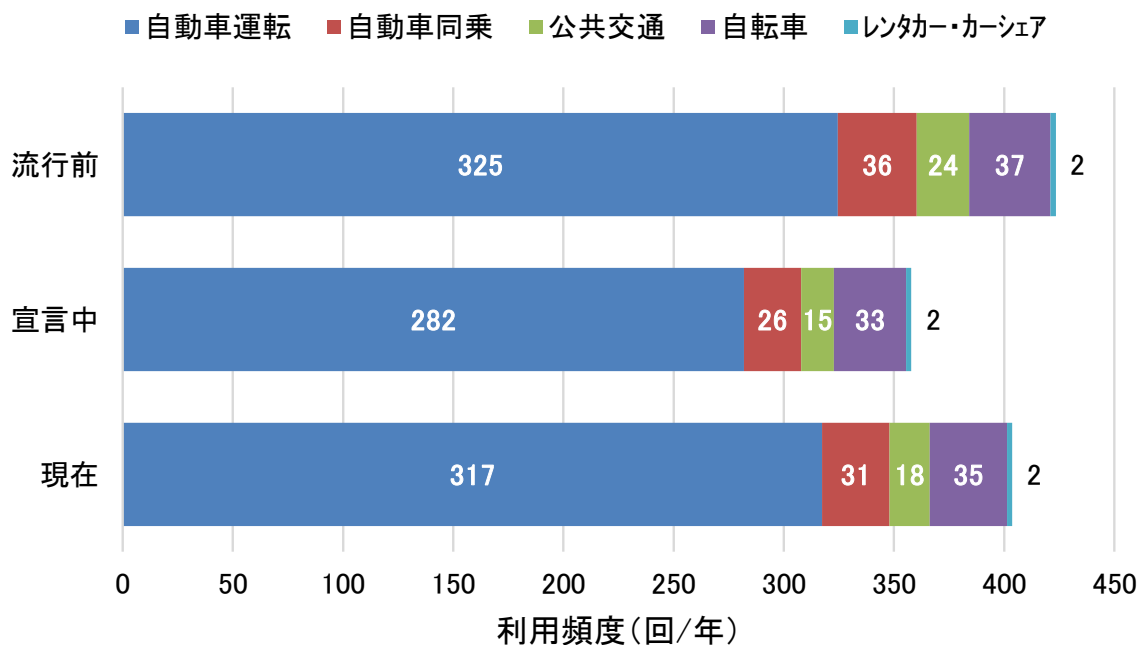


図 5-191 地方部の車保有者の交通手段利用頻度（サンプル数：12,159）

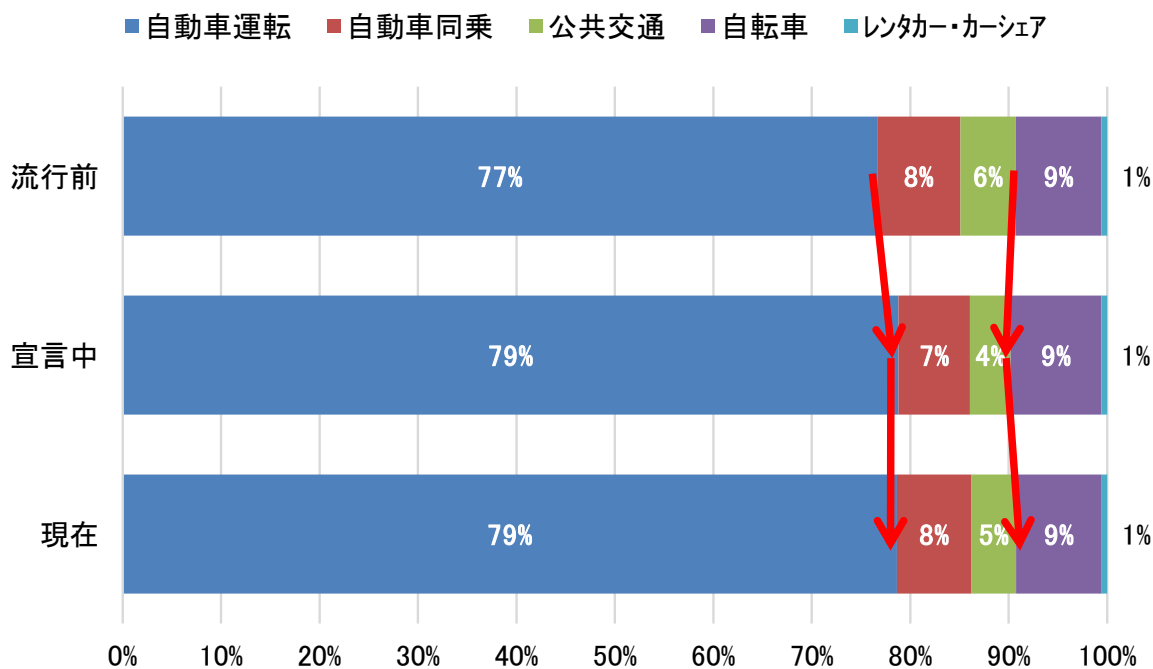


図 5-192 地方部の車保有者の交通手段利用割合（サンプル数：12,159）

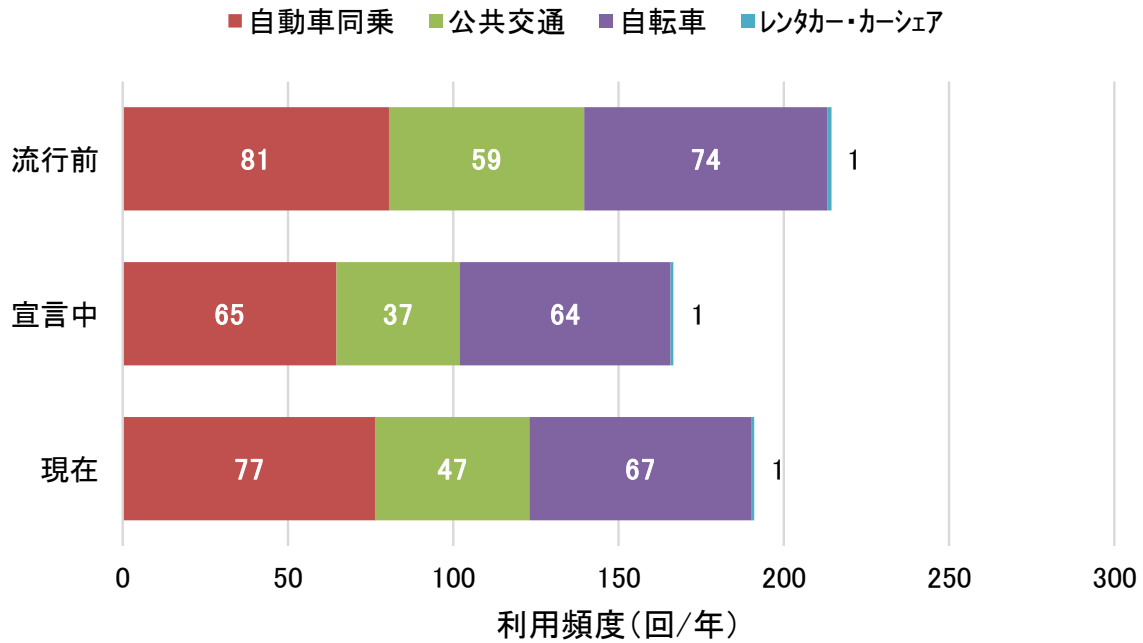


図 5-193 地方部の車非保有者の交通手段利用頻度 (サンプル数 : 4,239)

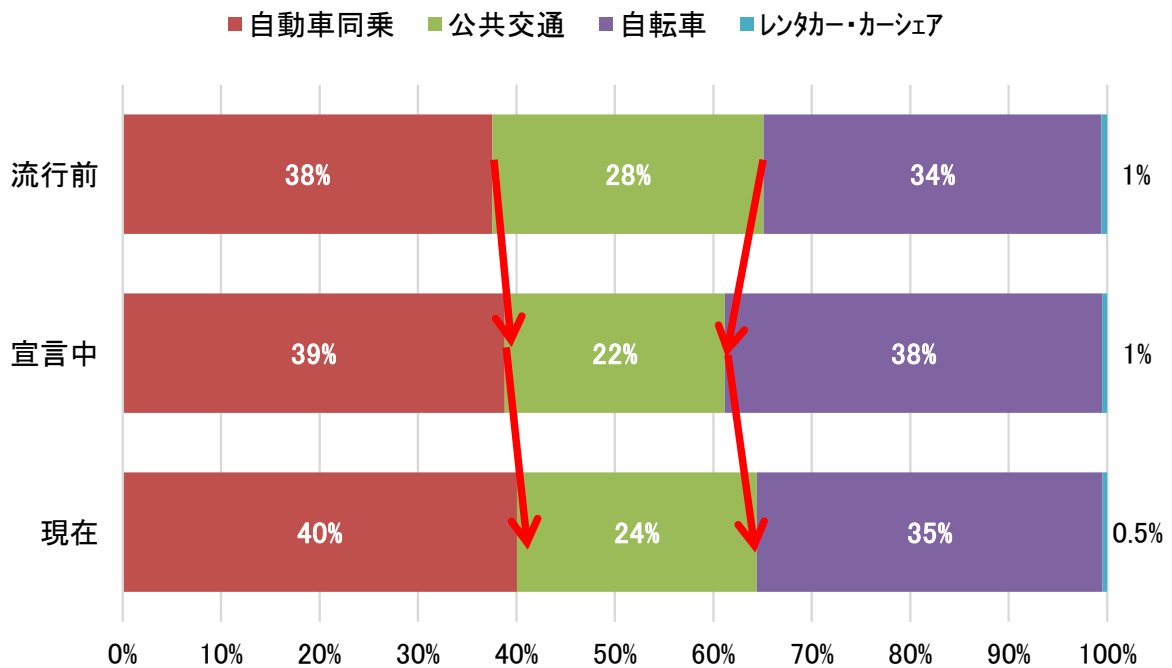


図 5-194 地方部の車非保有者の交通手段利用割合 (サンプル数 : 4,239)

②若い世代

公共交通の利用頻度が多く、緊急事態宣言中には大きく減少しており、また、特に車非保有者の自転車の利用割合が増加

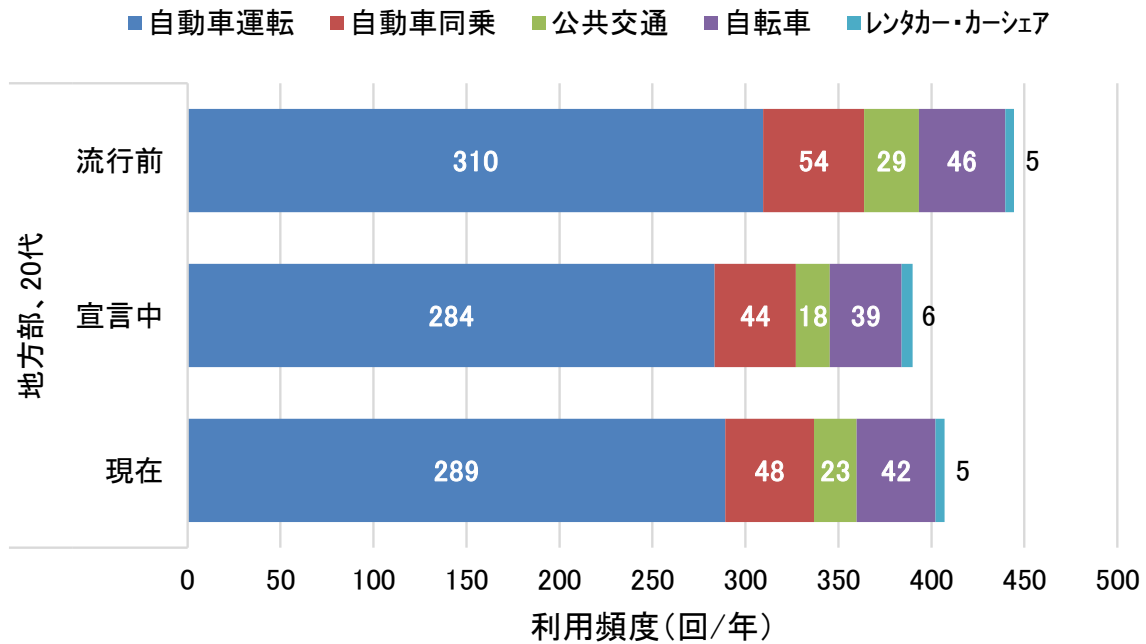


図 5-195 車保有者の地方部、20 代の交通手段利用頻度

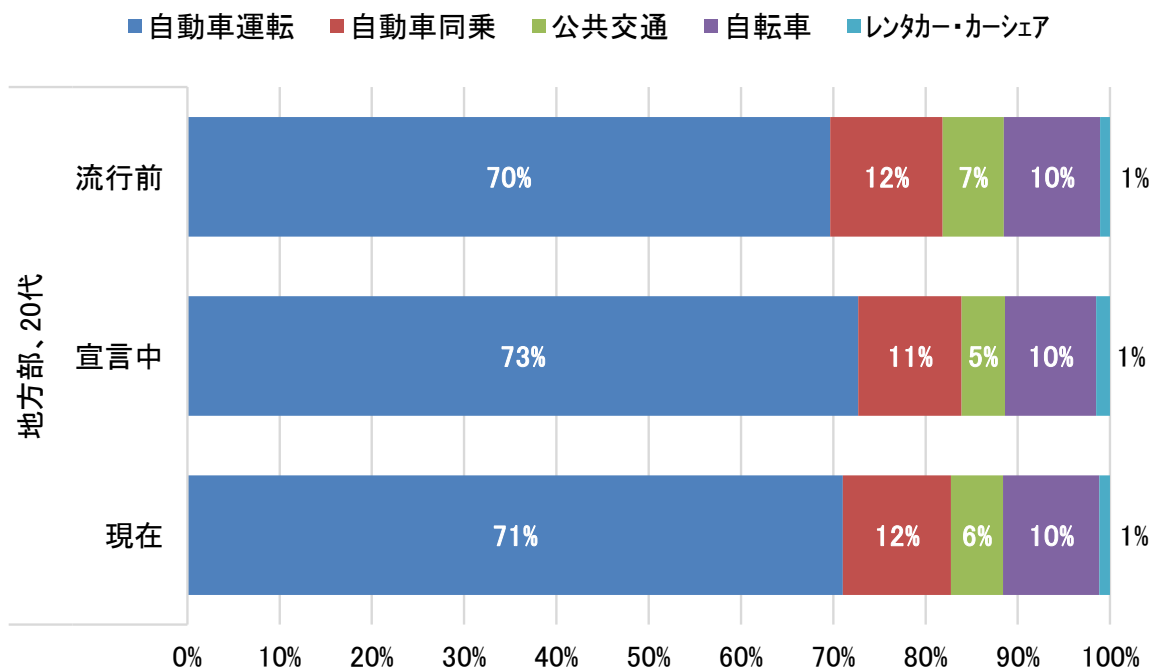


図 5-196 車保有者の地方部、20 代の交通手段利用割合



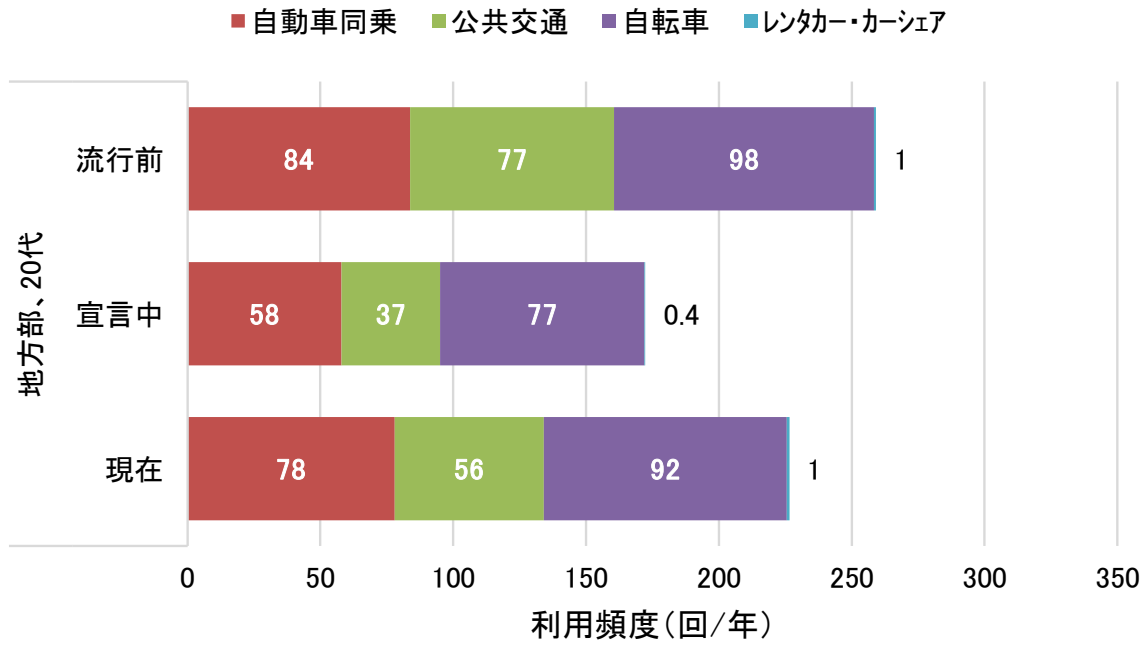


図 5-197 車非保有者の地方部、20 代の交通手段利用頻度

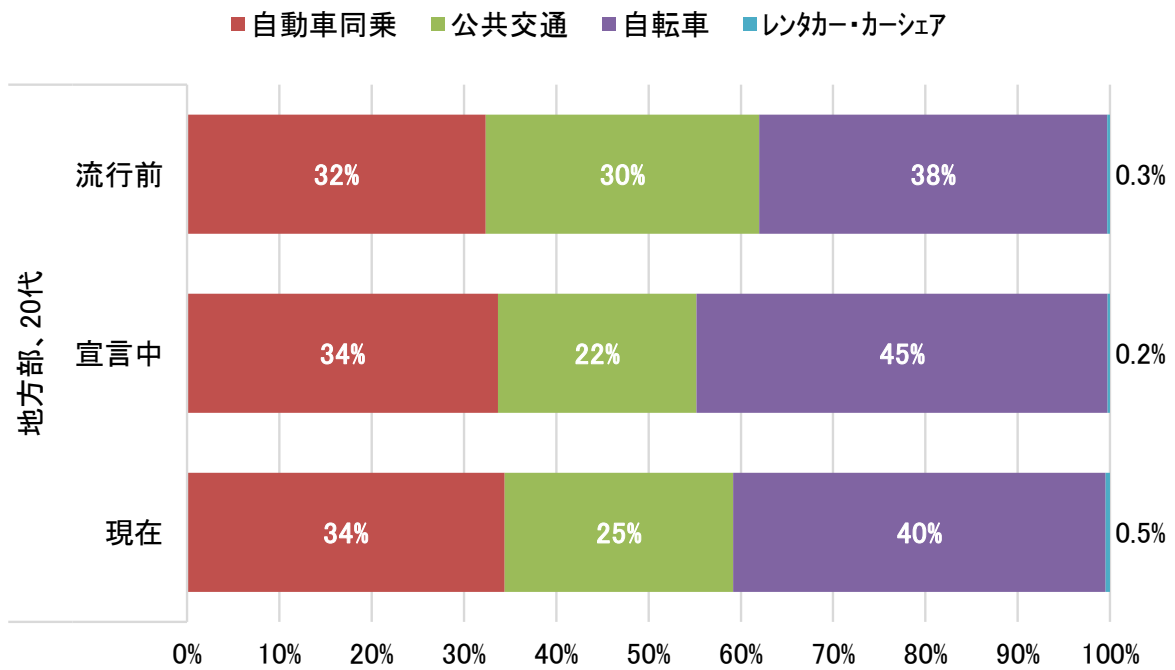


図 5-198 車非保有者の地方部、20 代の交通手段利用割合

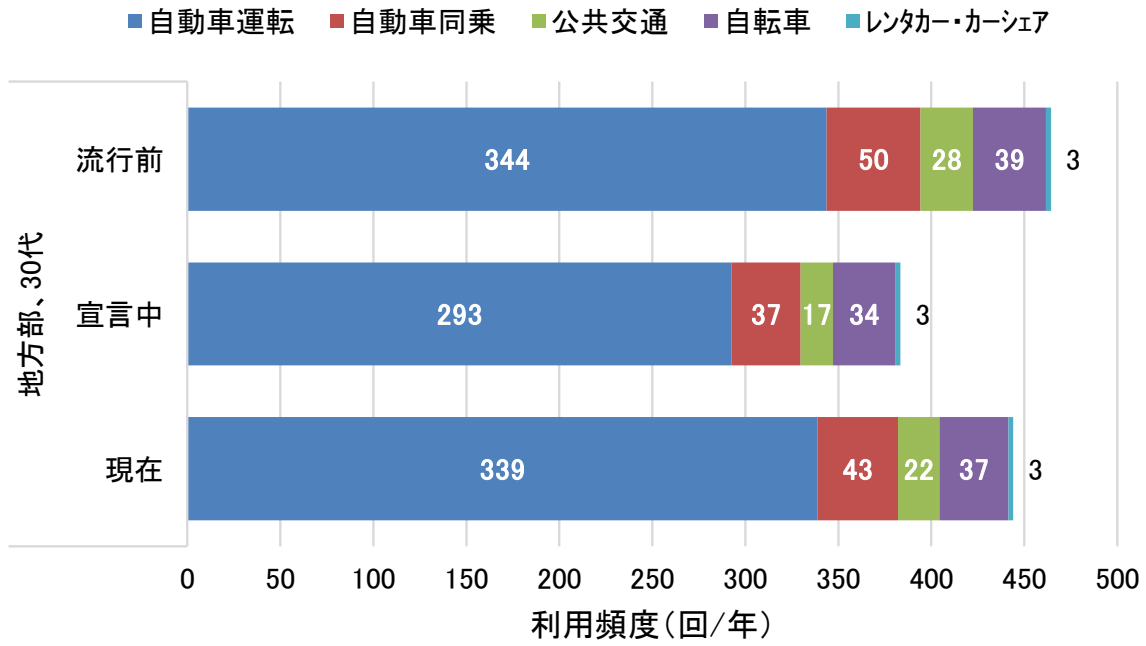


図 5-199 車所有者の地方部、30 代の交通手段利用頻度

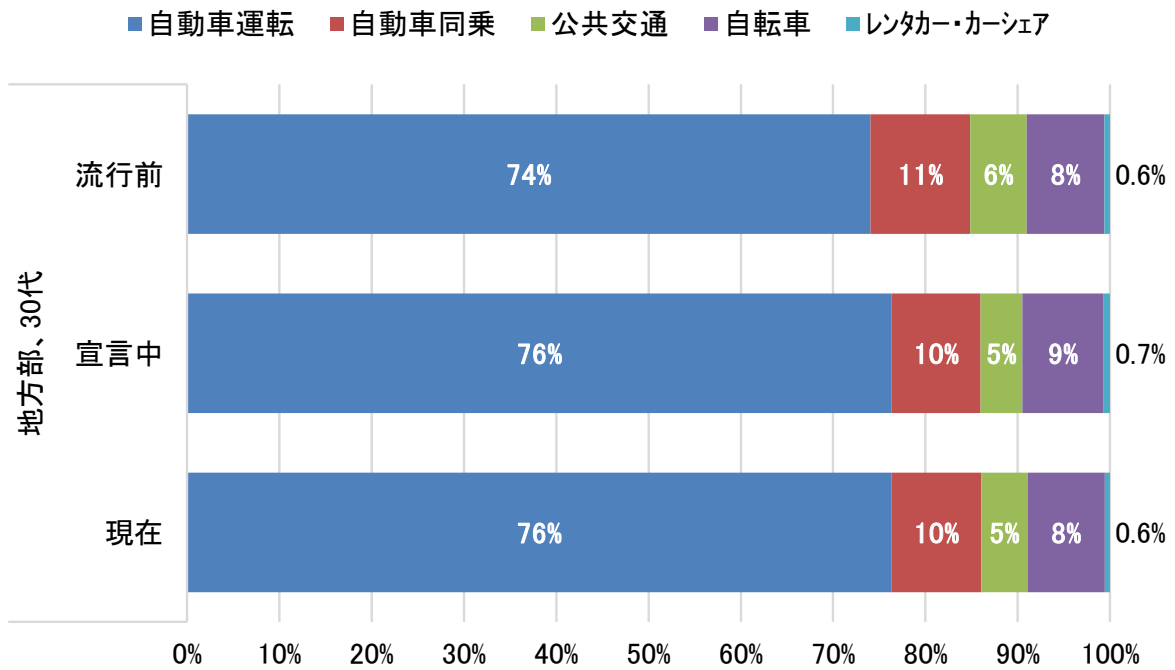


図 5-200 車所有者の地方部、30 代の交通手段利用割合

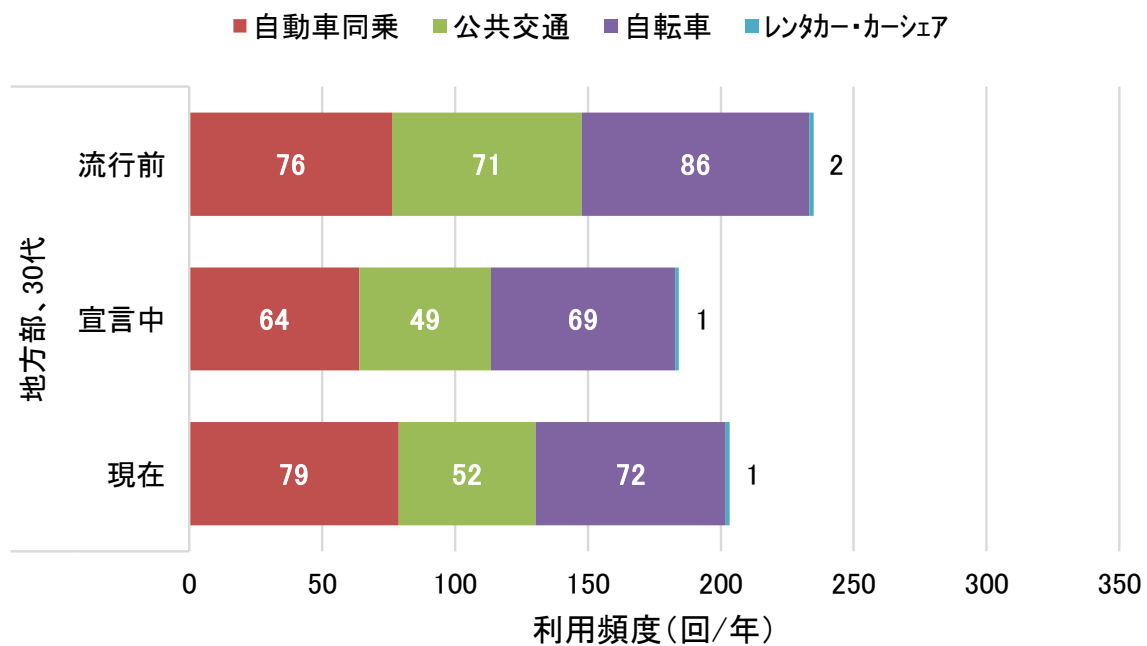


図 5-201 車非保有者の地方部、30 代の交通手段利用頻度

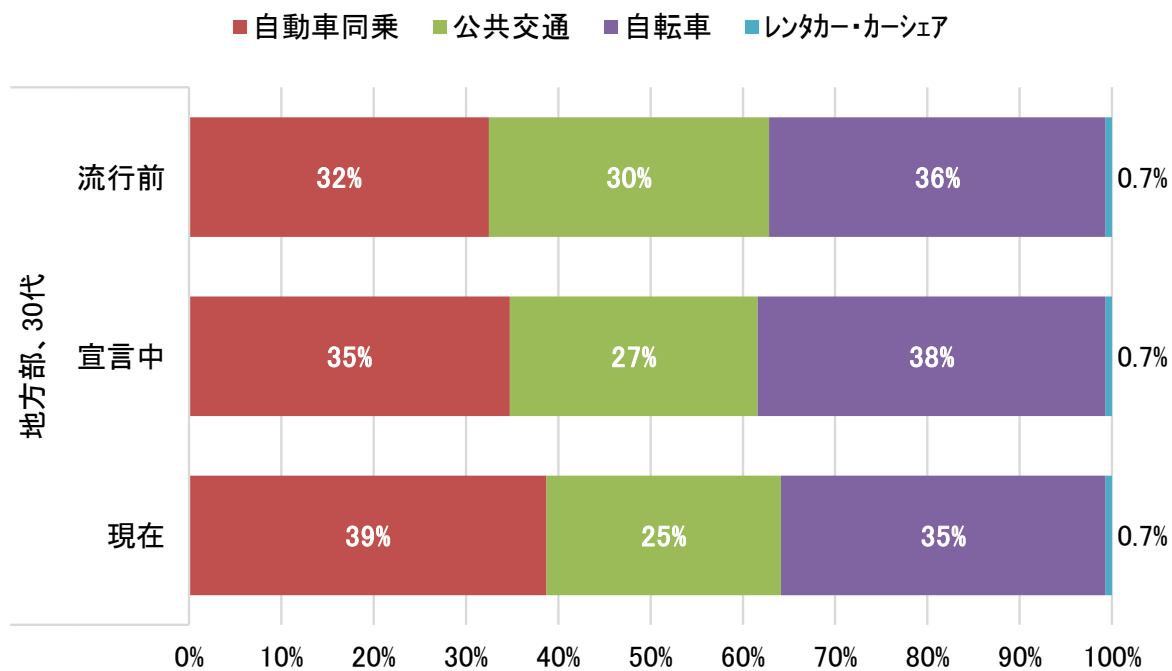


図 5-202 車非保有者の地方部、30 代の交通手段利用割合

③中間世代

特に自動車の運転頻度が緊急事態宣言中に大きく減少しており、また、特に車非保有者の自転車の利用割合が増加

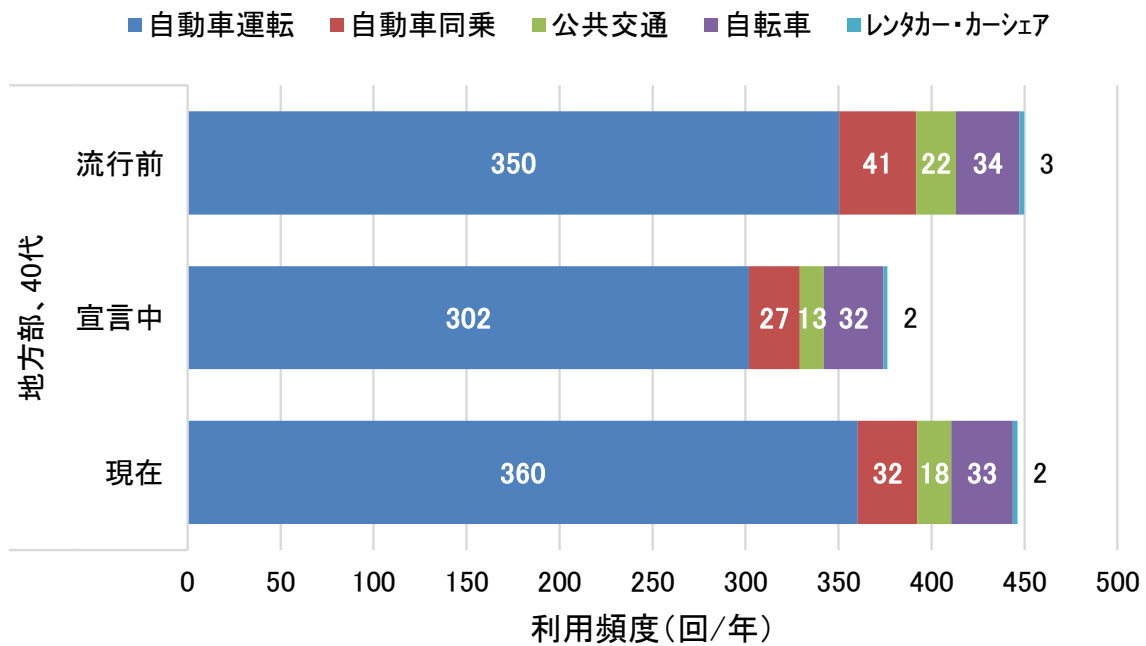


図 5-203 車保有者の地方部、40 代の交通手段利用頻度

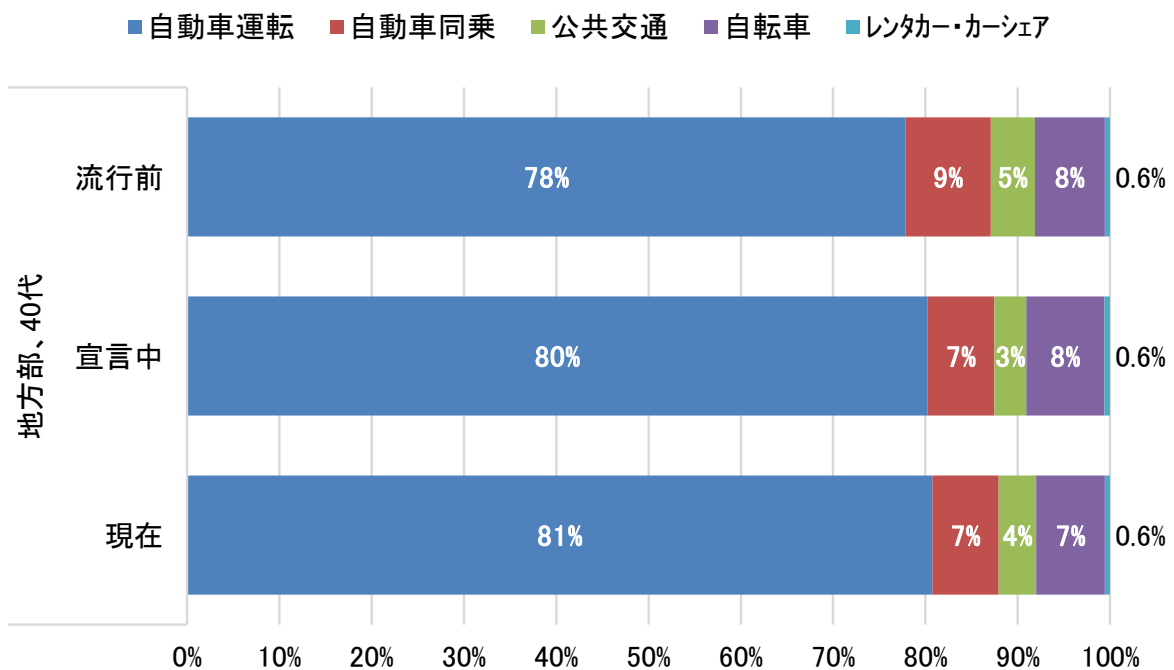


図 5-204 車保有者の地方部、40 代の交通手段利用割合

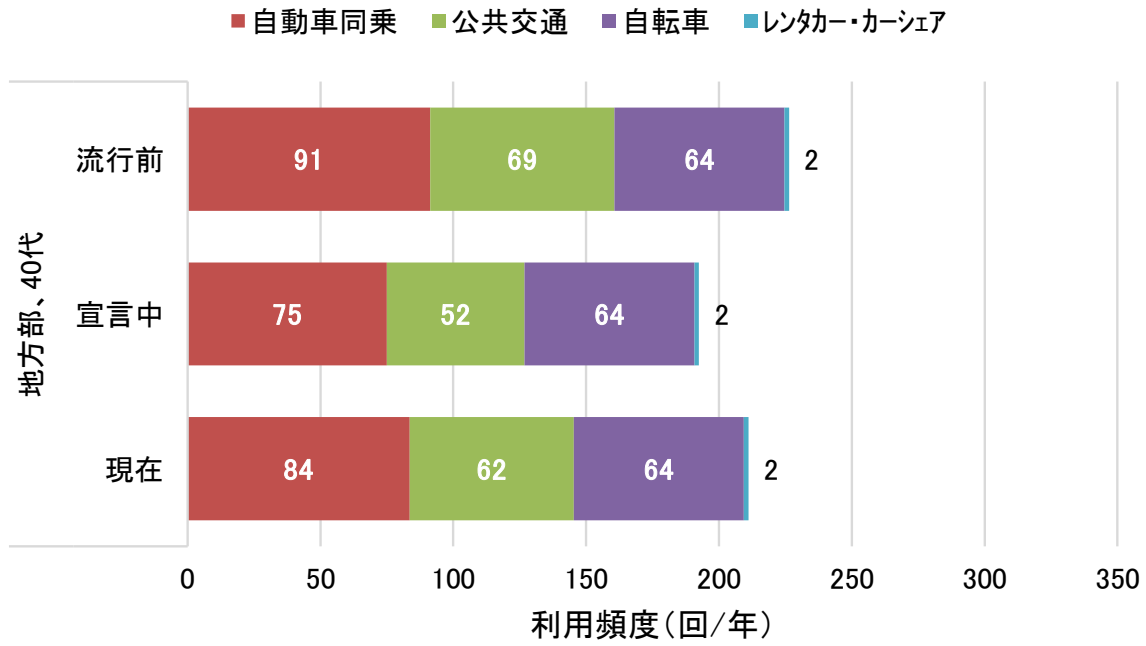


図 5-205 車非保有者の地方部、40 代の交通手段利用頻度

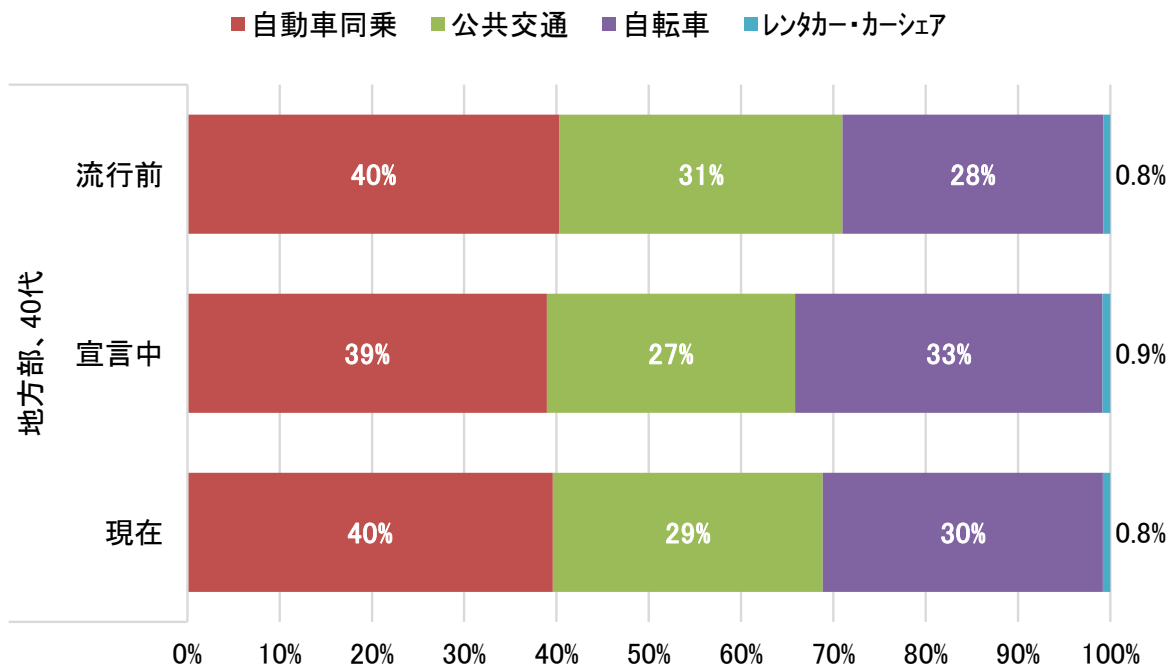


図 5-206 車非保有者の地方部、40 代の交通手段利用割合

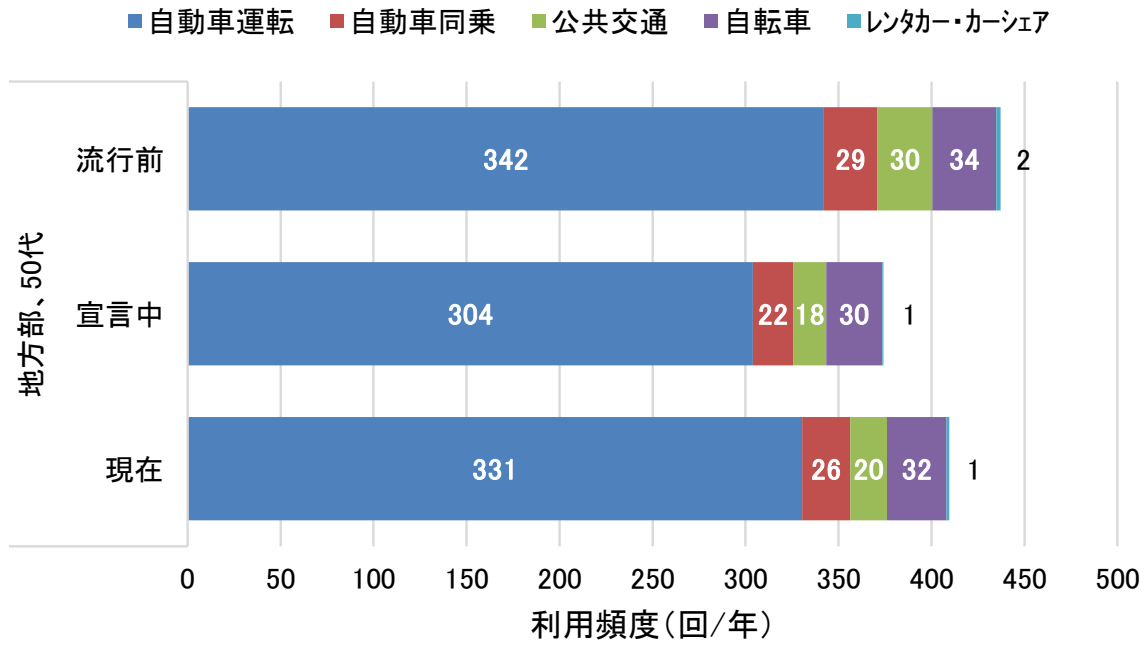


図 5-207 車所有者の地方部、50 代の交通手段利用頻度

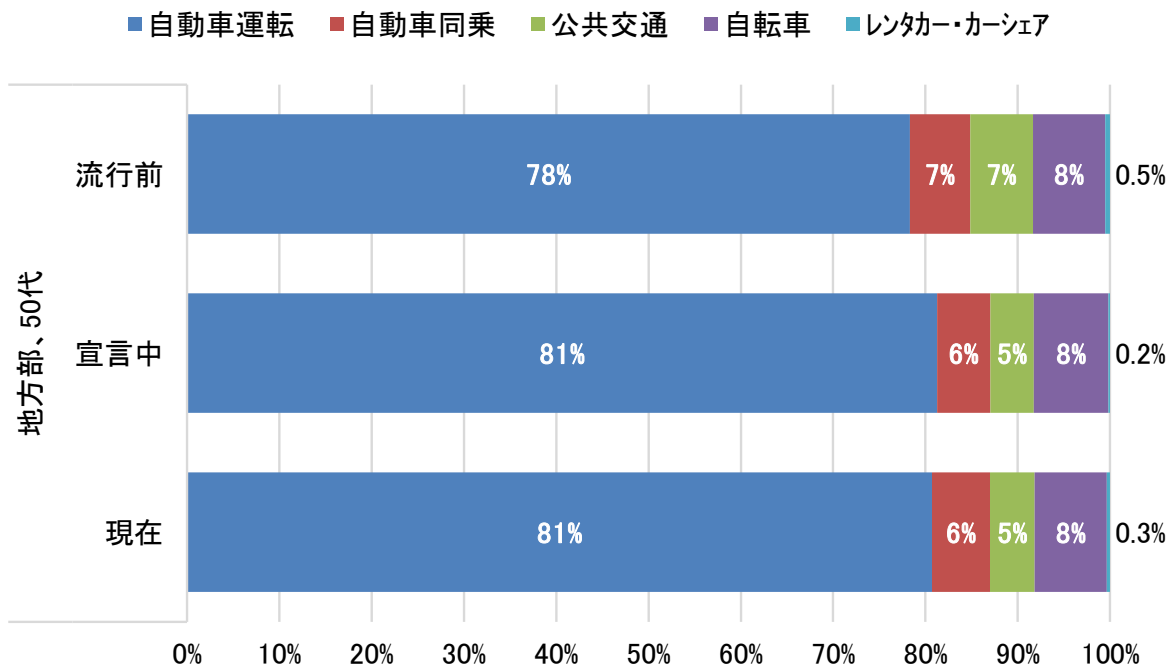


図 5-208 車所有者の地方部、50 代の交通手段利用割合

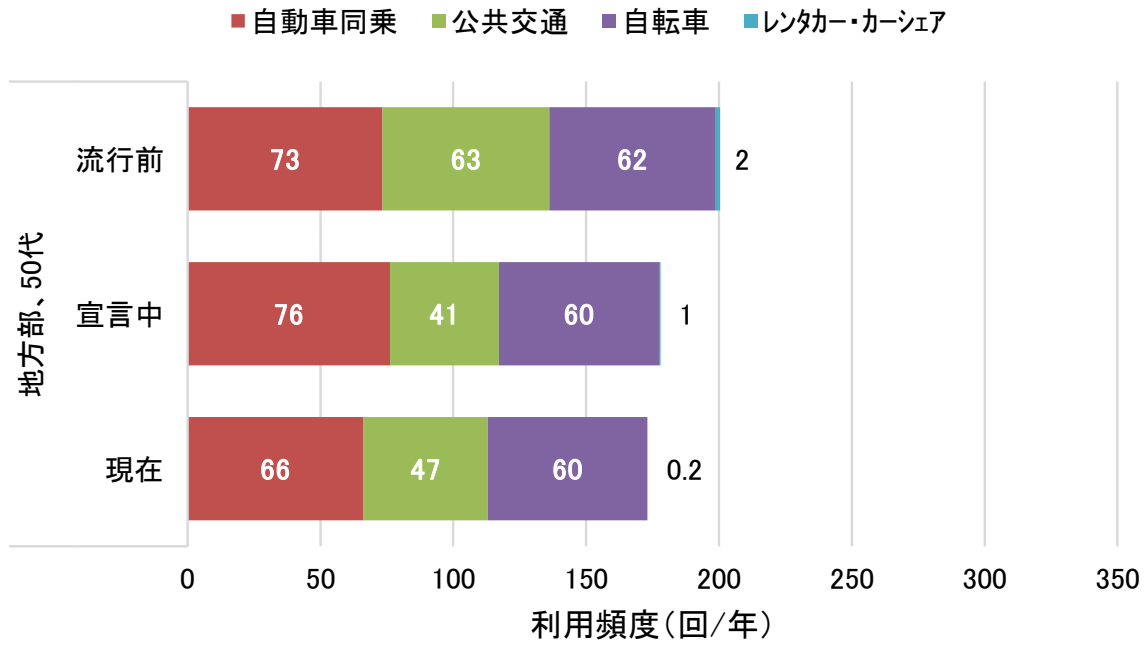


図 5-209 車非保有者の地方部、50 代の交通手段利用頻度

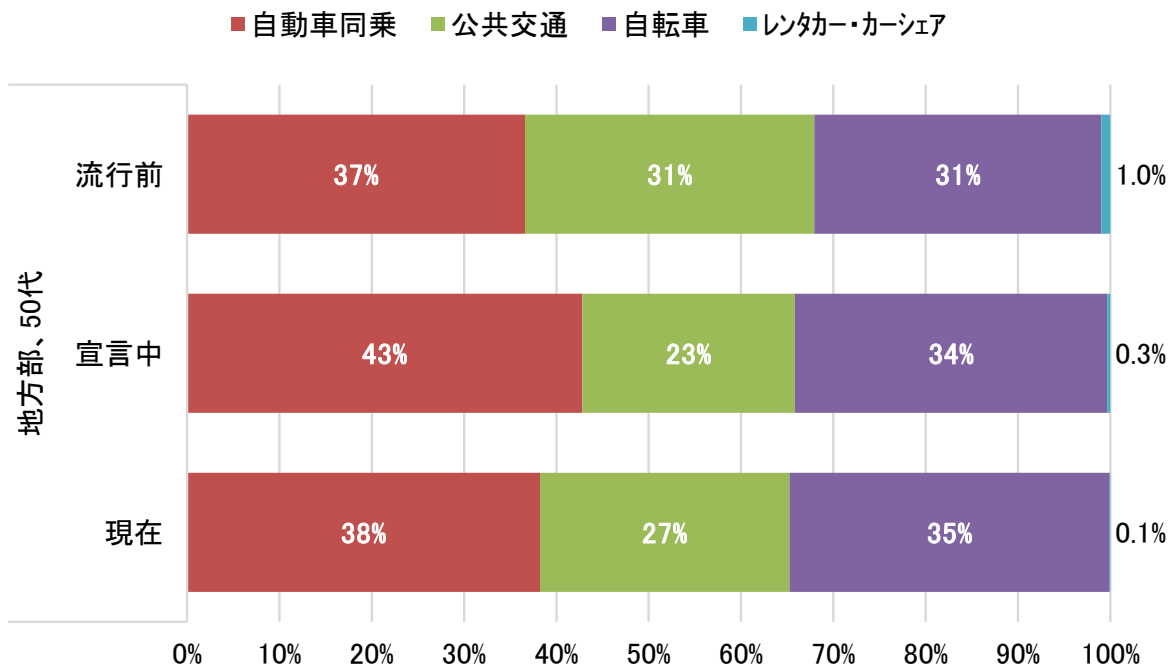


図 5-210 車非保有者の地方部、50 代の交通手段利用割合

④高齢世代

元々の外出頻度が少ないが、他の世代と同様に各交通手段の利用頻度が緊急事態宣言中に大きく減少しており、また、特に車非保有者の自転車の利用割合が増加

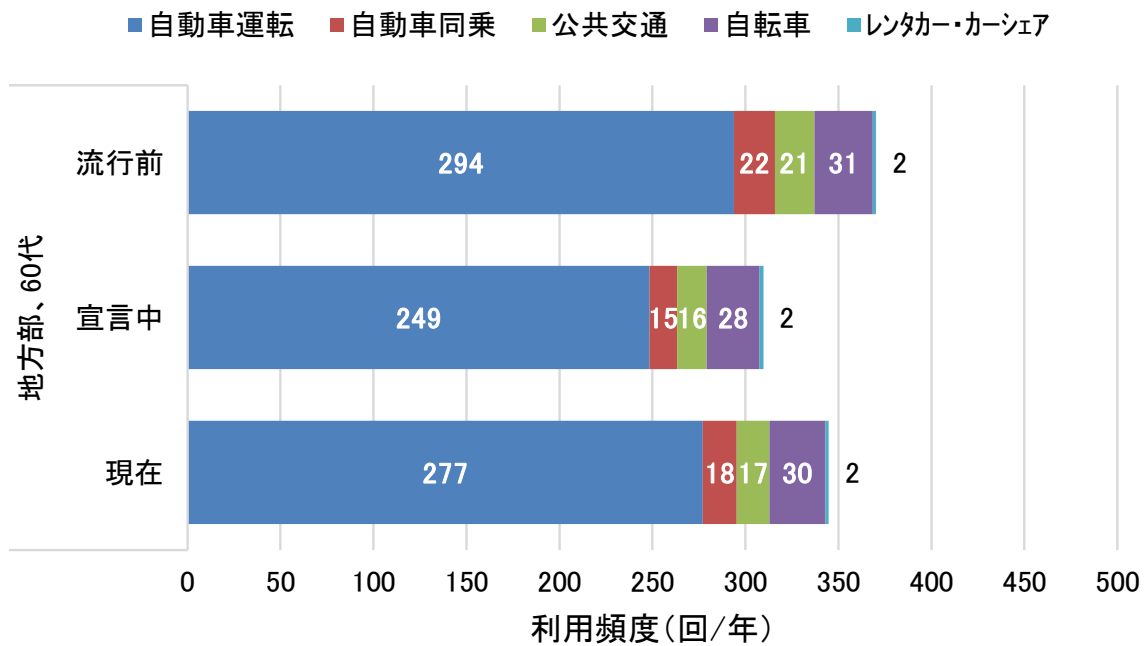


図 5-211 車保有者の地方部、60代の交通手段利用頻度

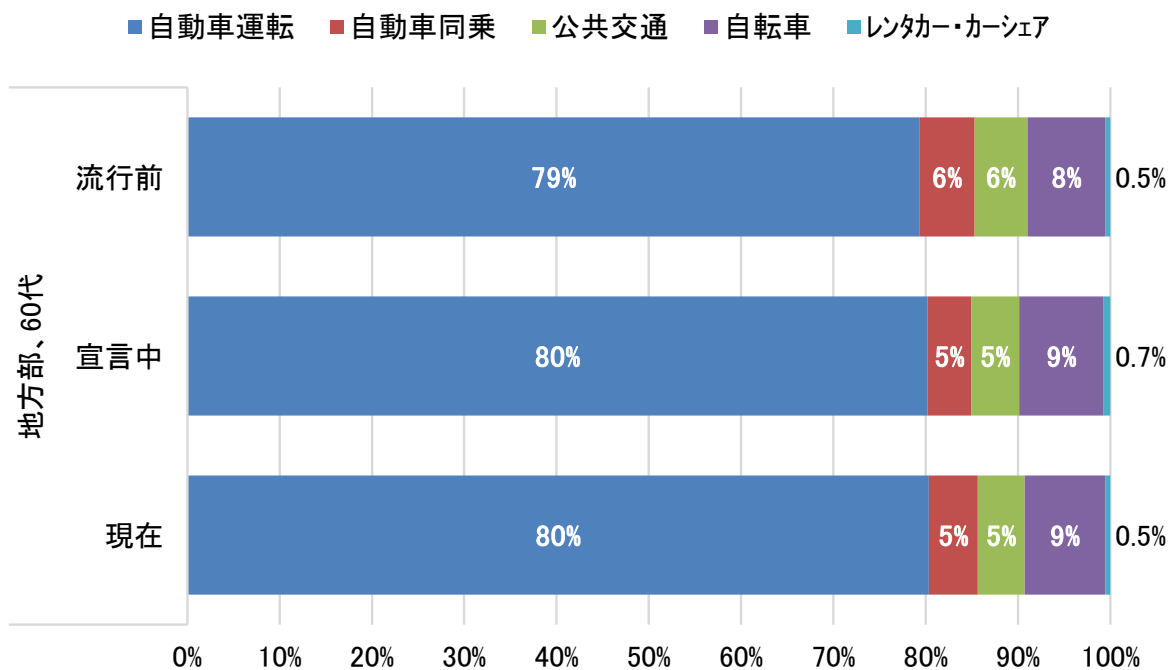


図 5-212 車保有者の地方部、60代の交通手段利用割合



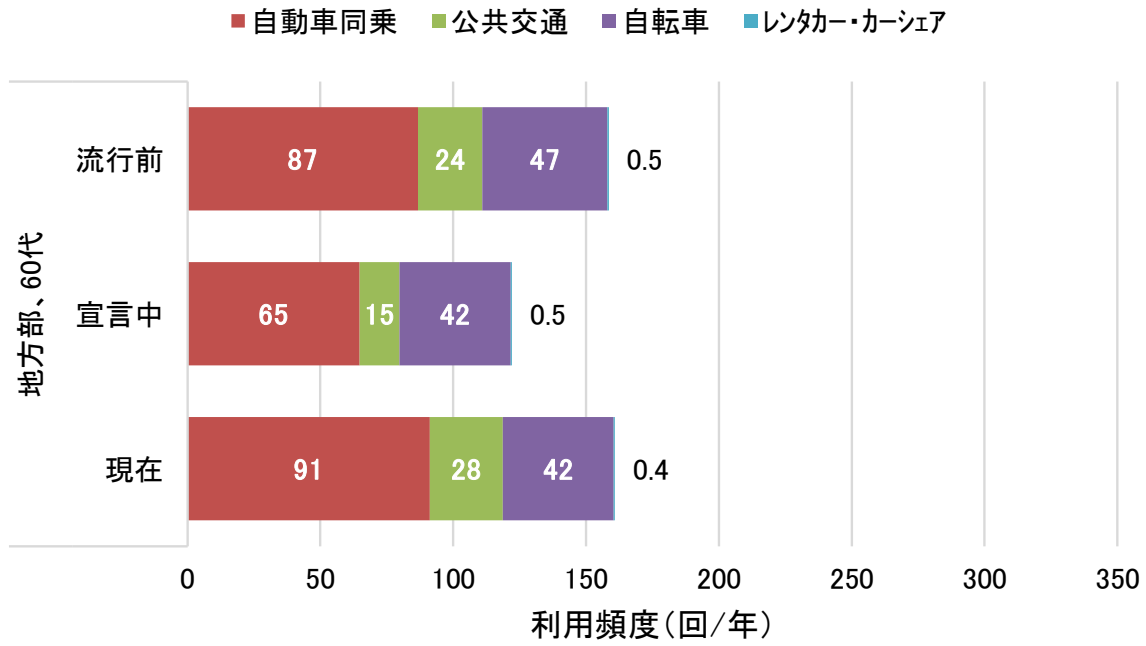


図 5-213 車非所有者の地方部、60 代の交通手段利用頻度

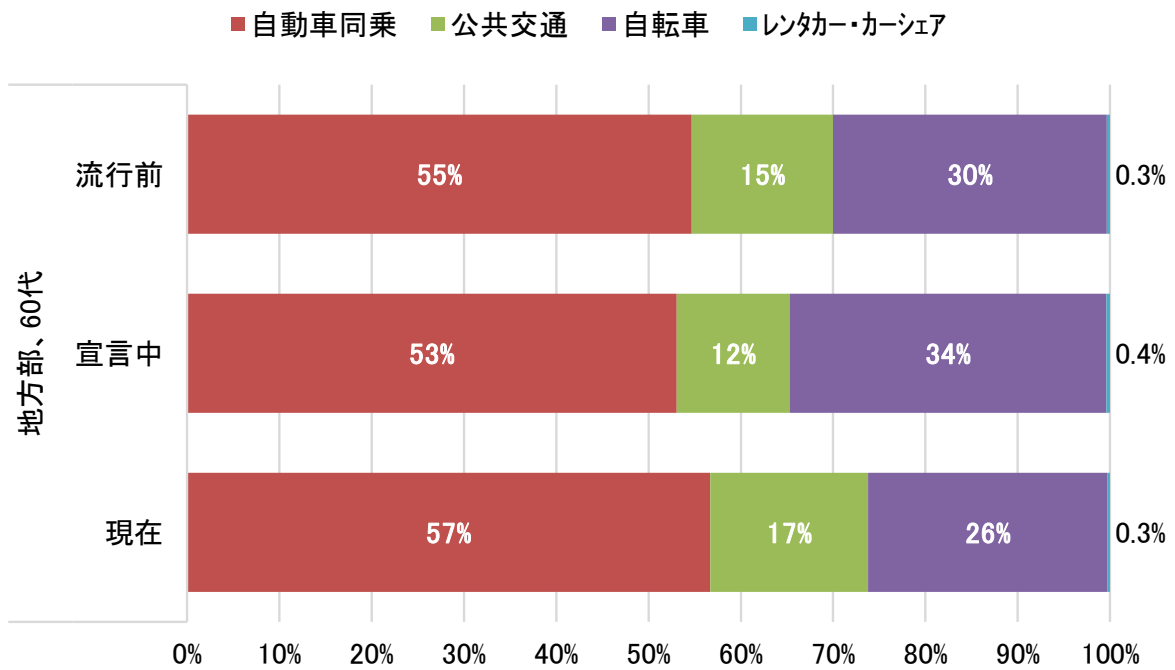


図 5-214 車非所有者の地方部、60 代の交通手段利用割合

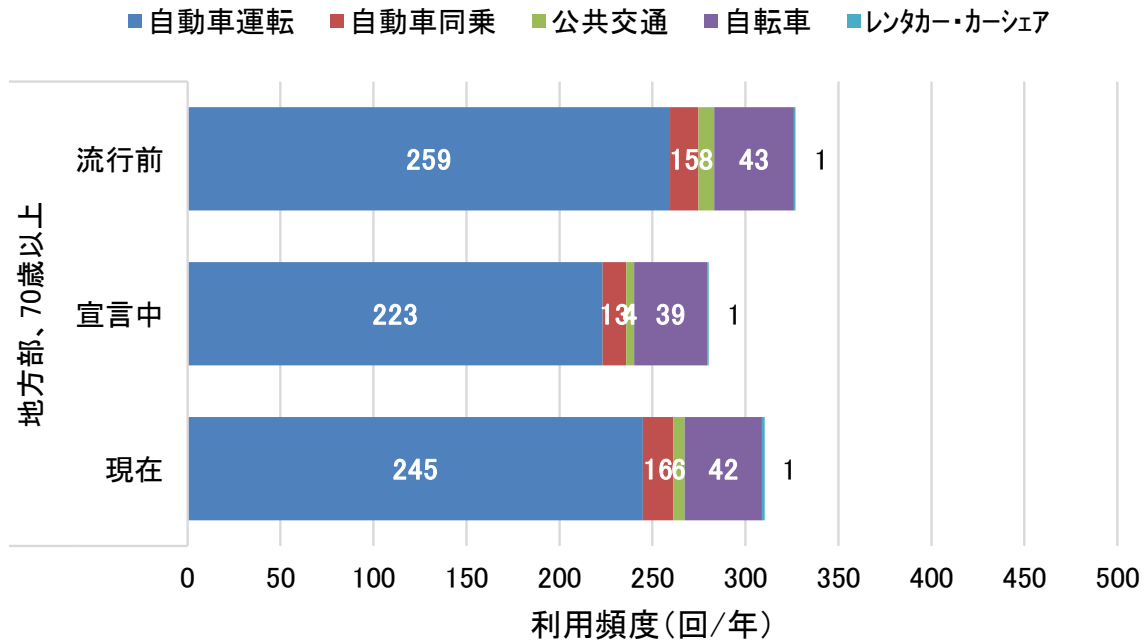


図 5-215 車所有者の地方部、70 歳以上の交通手段利用頻度

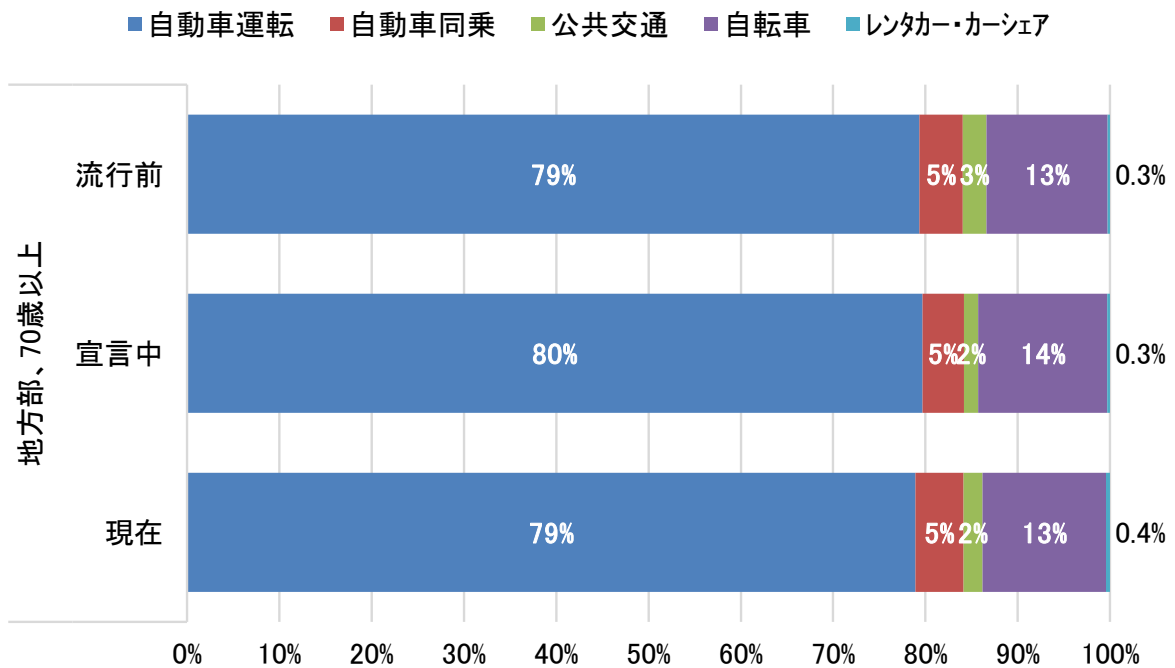


図 5-216 車所有者の地方部、70 歳以上の交通手段利用割合

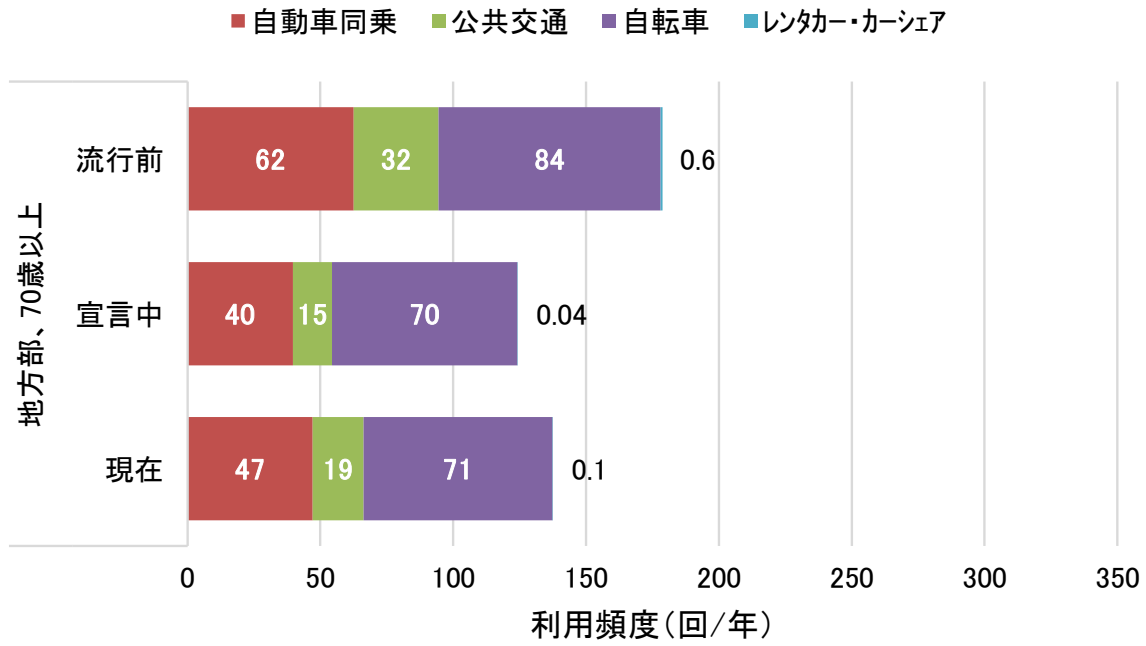


図 5-217 車非所有者の地方部、70 歳以上の交通手段利用頻度

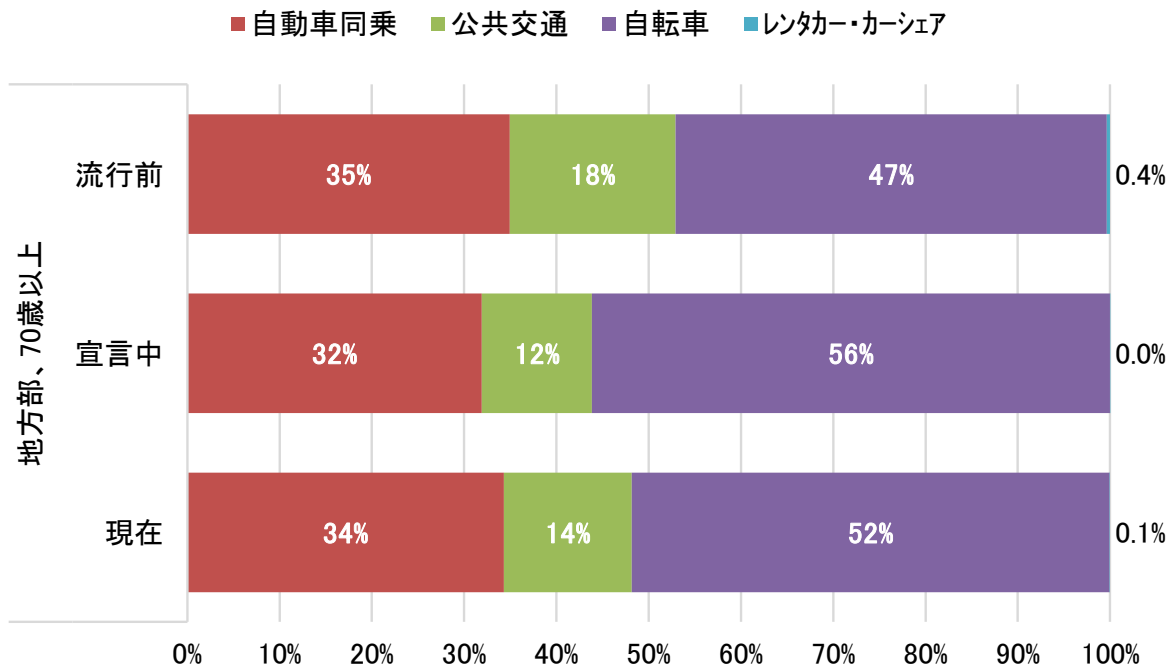
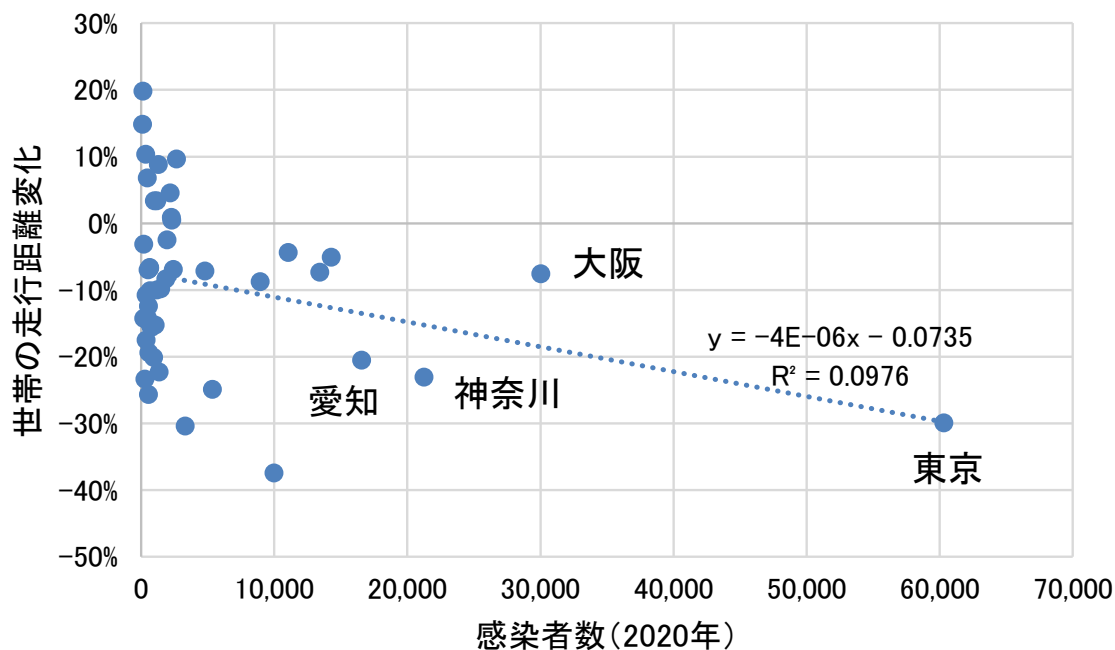


図 5-218 車非所有者の地方部、70 歳以上の交通手段利用割合

7) 新型コロナウイルスの感染状況と自動車利用状況

①新型コロナウイルス感染者数と走行距離変化

2020年の新型コロナウイルス感染者数と走行距離の変化率を都道府県別に集計した結果、相関係数は-0.3であり感染者数が多い地域ほど走行距離が減少傾向



出典) 感染者数 : NHK 新型コロナウイルス特設サイト  
(<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/>)

図 5-219 都道府県別新型コロナウイルス感染者数と走行距離変化

以下の分析においては、2020年の感染者数により以下の4区分に分類して集計を行う。

- ・ 5万人以上 : 東京都 (サンプル数 : 671)
- ・ 1万人以上 : 北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県 (サンプル数 : 4,194)
- ・ 2千人以上 : 宮城県、茨城県、群馬県、岐阜県、静岡県、京都府、広島県、福岡県、沖縄県 (サンプル数 : 3,125)
- ・ 2千人未満 : 上記以外の県 (サンプル数 : 4,169)

②感染状況と目的別の外出頻度

感染者数が多い地域ほど、宣言中に通勤・通学や業務による外出頻度が減少しており、一方、買い物や観光・行楽等は感染者数と関係なくどの地域も減少

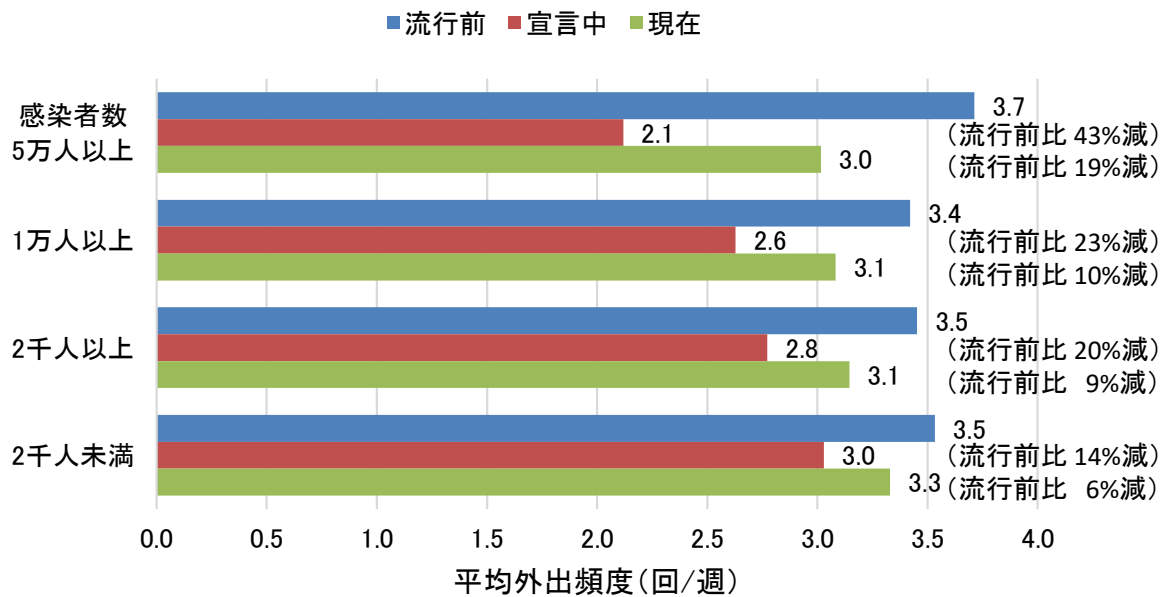


図 5-220 感染状況別通勤・通学の外出頻度

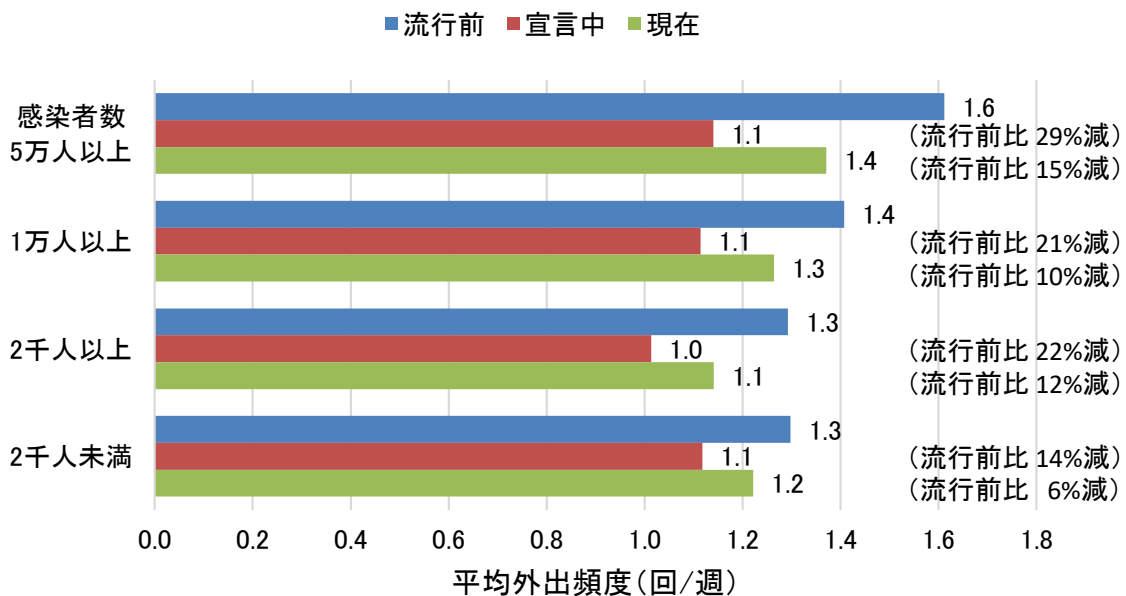


図 5-221 感染状況別業務の外出頻度

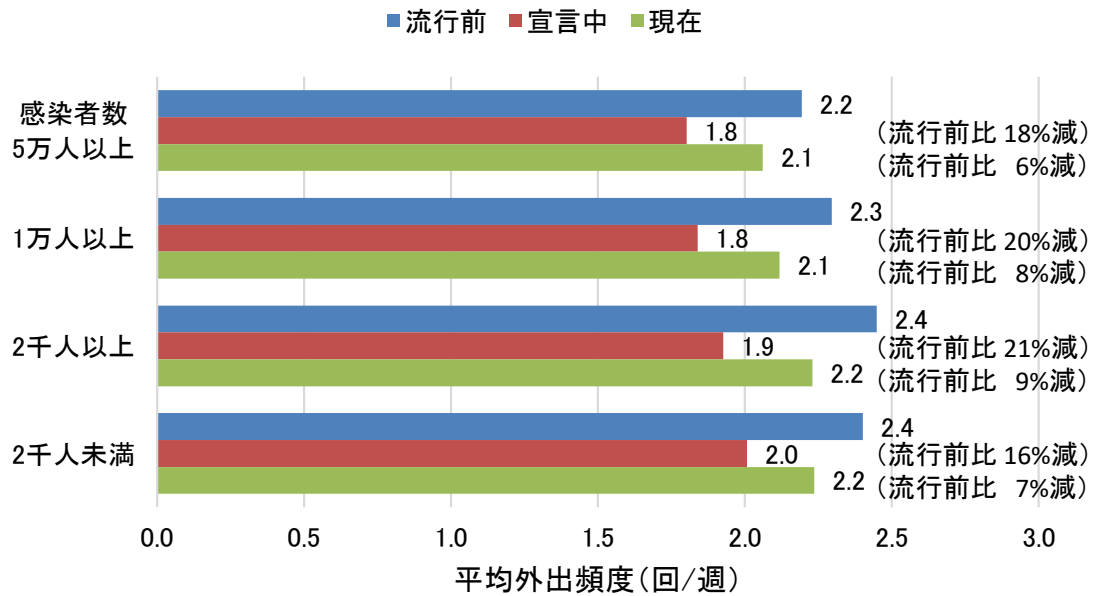


図 5-222 感染状況別買い物の外出頻度

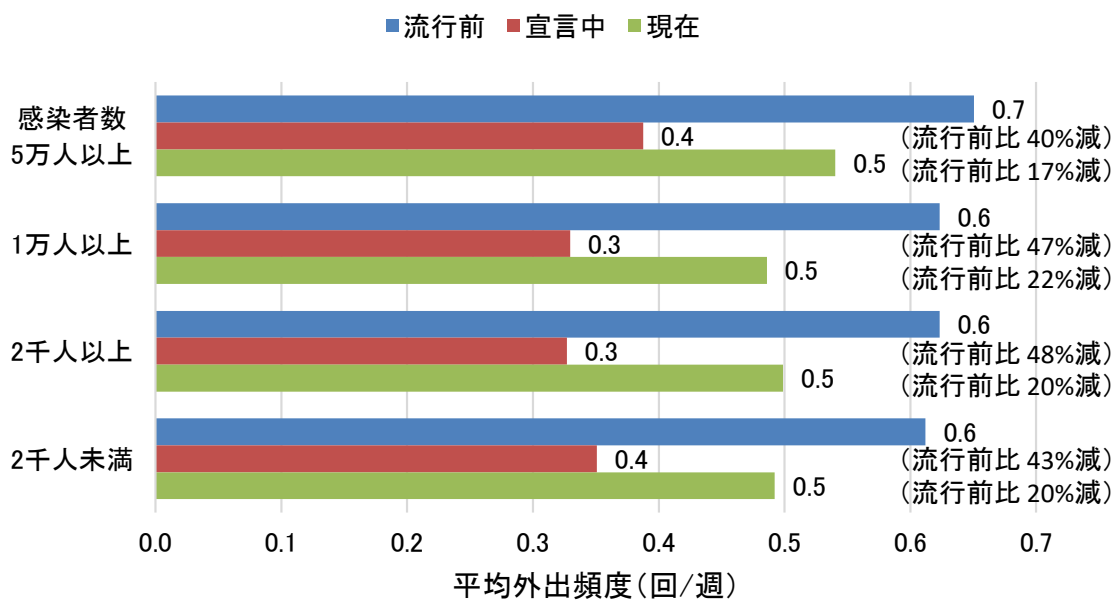


図 5-223 感染状況別観光・行楽の外出頻度

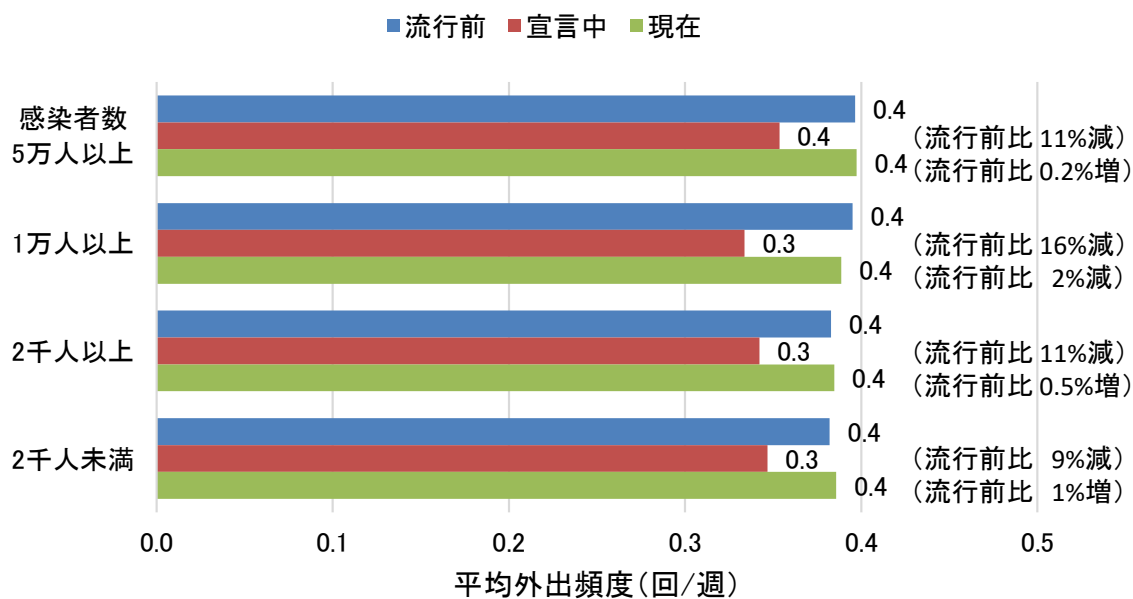


図 5-224 感染状況別通院の外出頻度

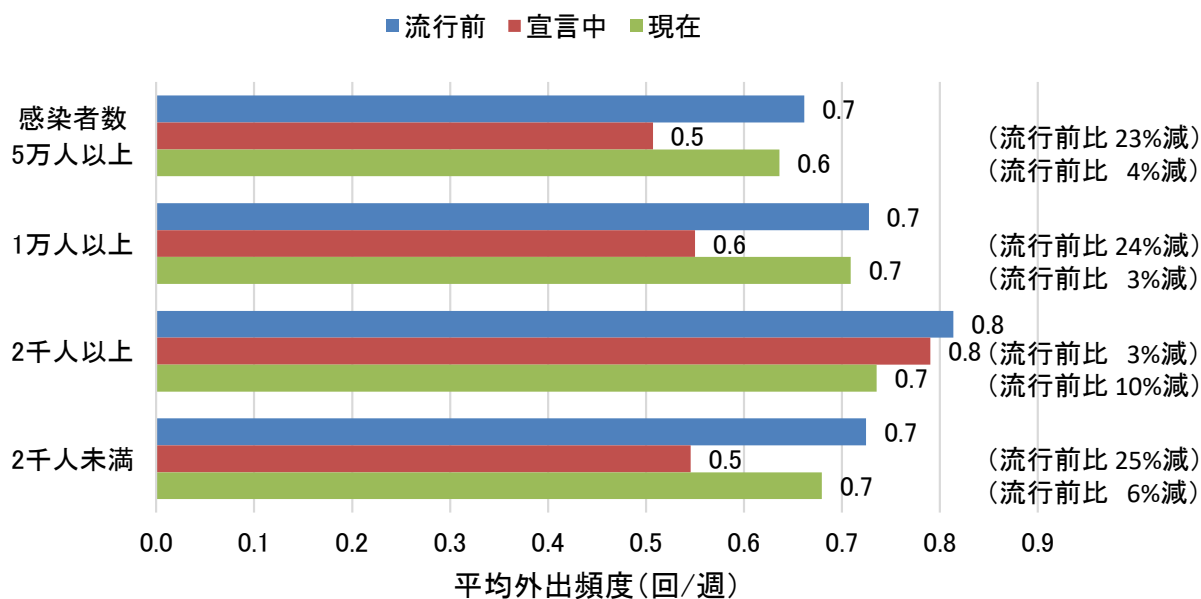


図 5-225 感染状況別送迎の外出頻度

### ③感染状況と交通手段別の外出頻度

感染者数が多い地域は特に公共交通の利用が減少し自動車運転や自転車の割合が増加しているが、感染者数が少ない地域は自動車運転の利用がやや減少しているものの割合に大きな変化はない

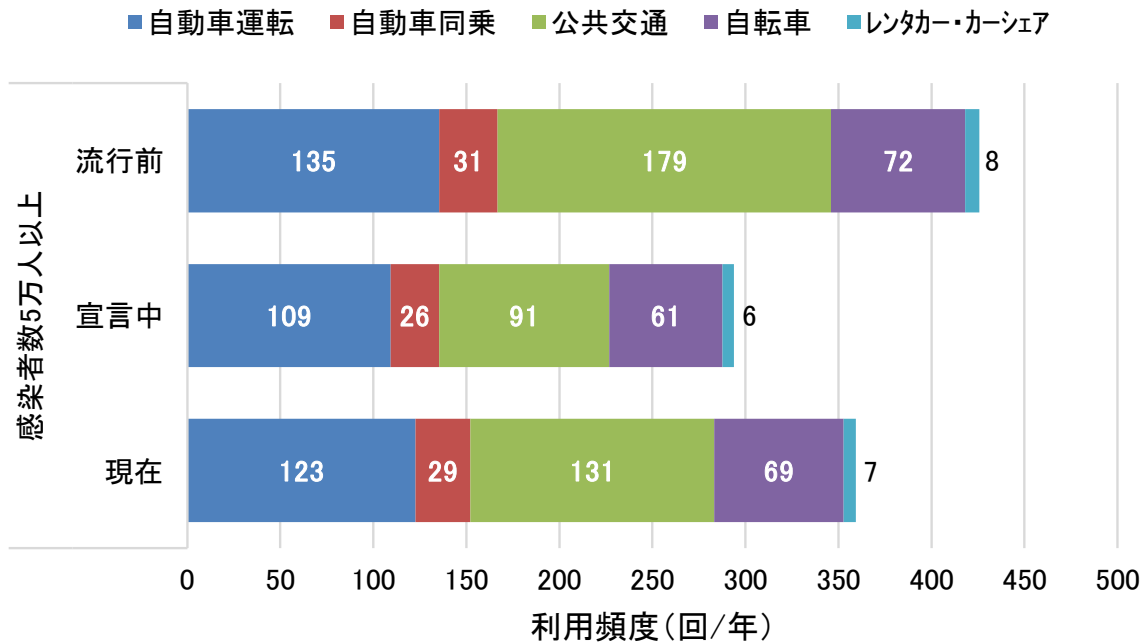


図 5-226 感染者数 5 万人以上の地域の交通手段利用頻度

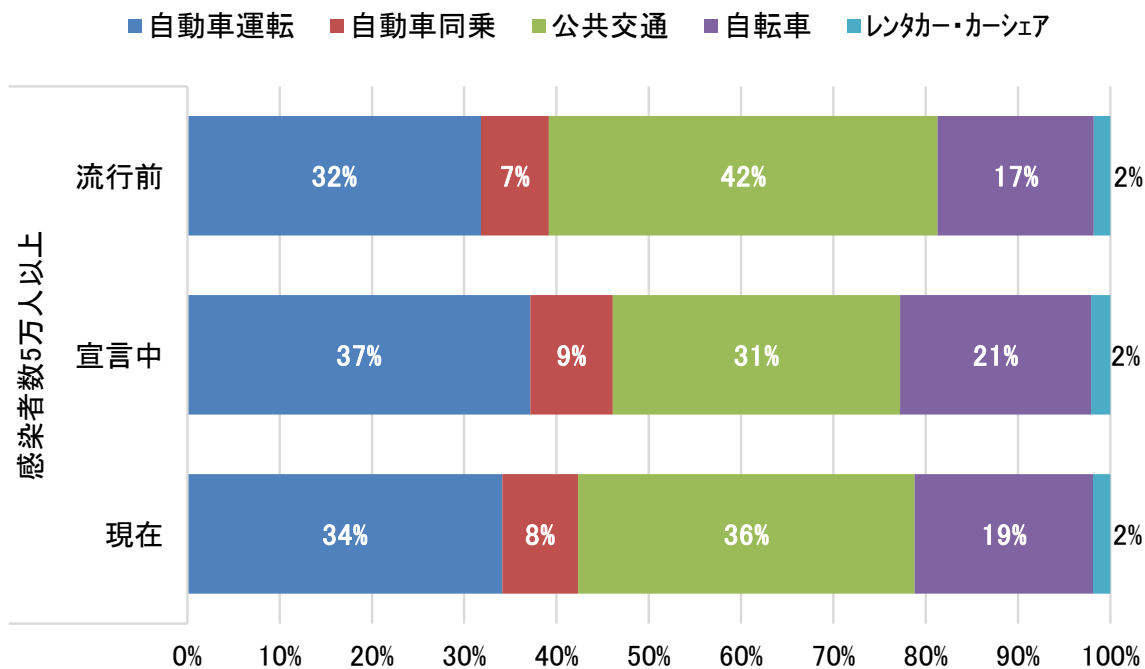


図 5-227 感染者数 5 万人以上の地域の交通手段利用割合



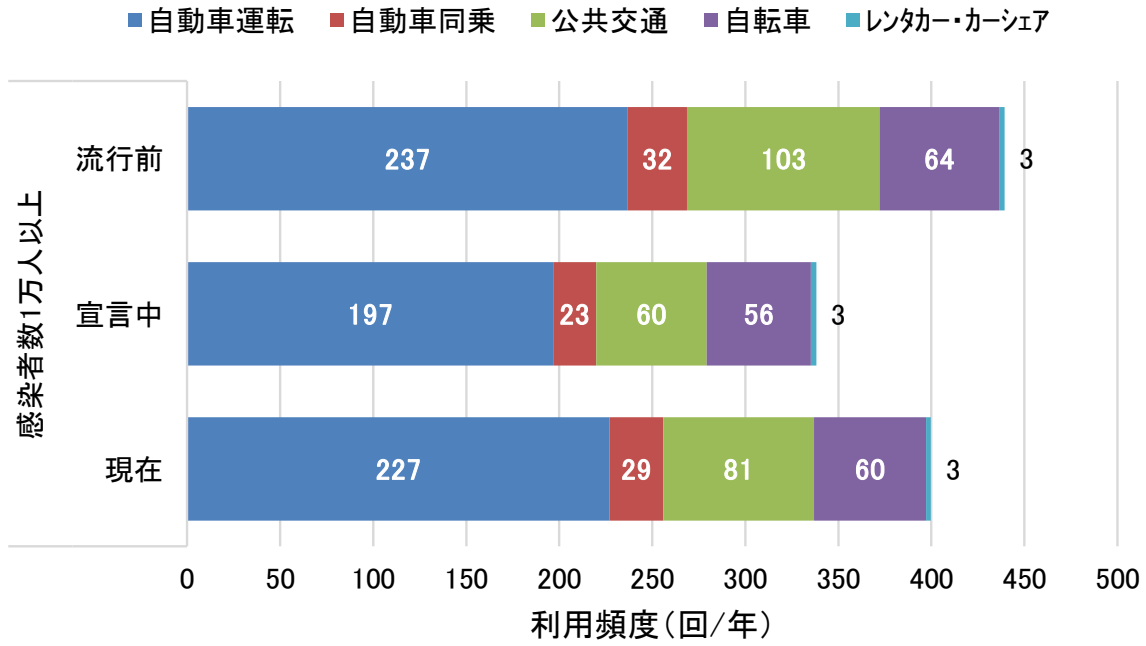


図 5-228 感染者数 1 万人以上の地域の交通手段利用頻度

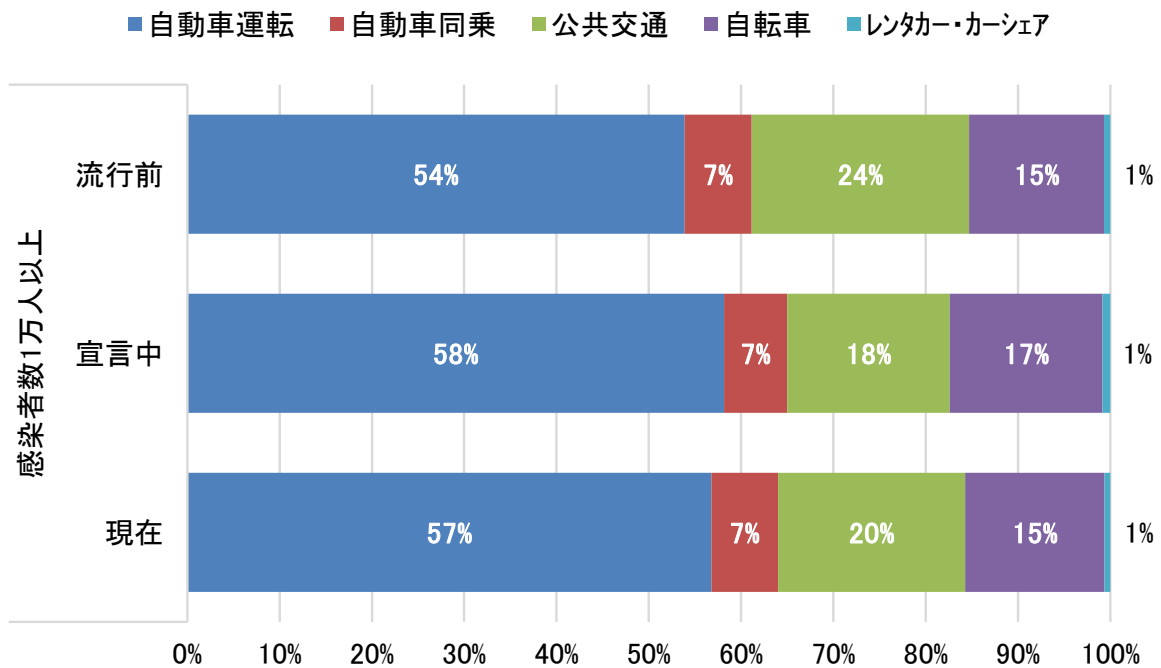


図 5-229 感染者数 1 万人以上の地域の交通手段利用割合

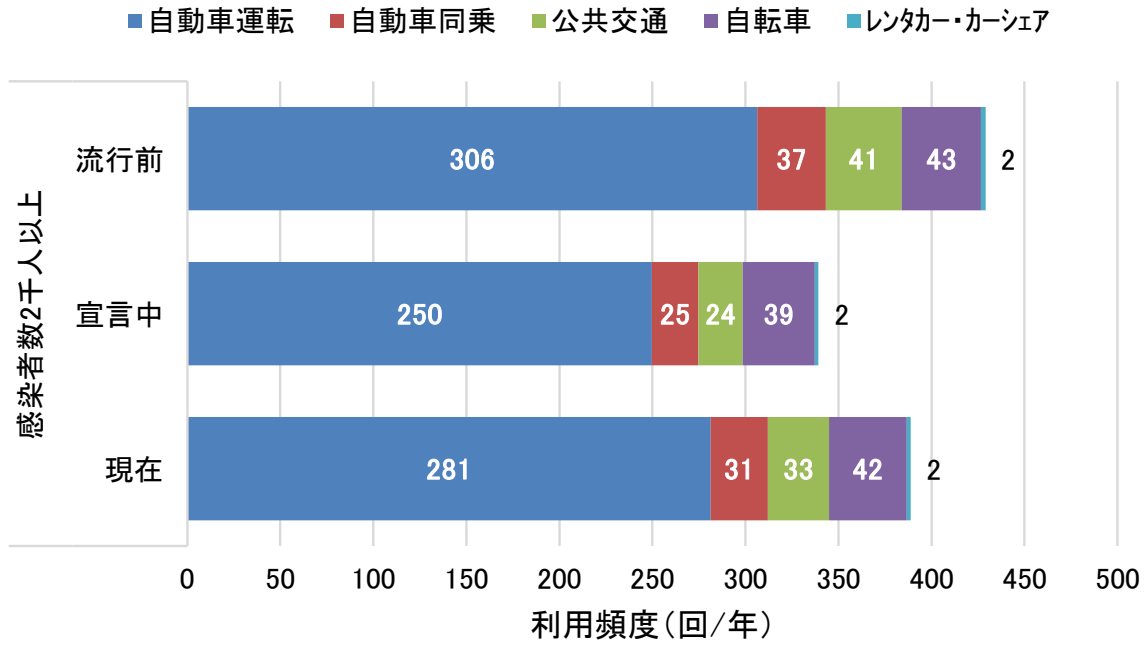


図 5-230 感染者数 2 千人以上の地域の交通手段利用頻度

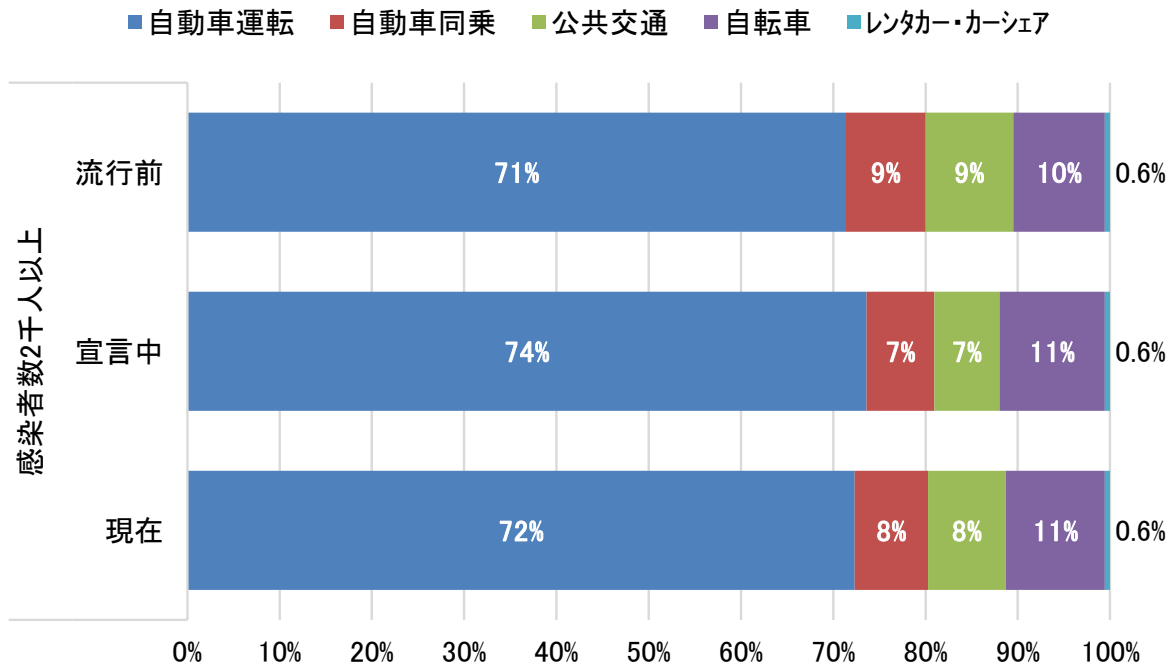


図 5-231 感染者数 2 千人以上の地域の交通手段利用割合

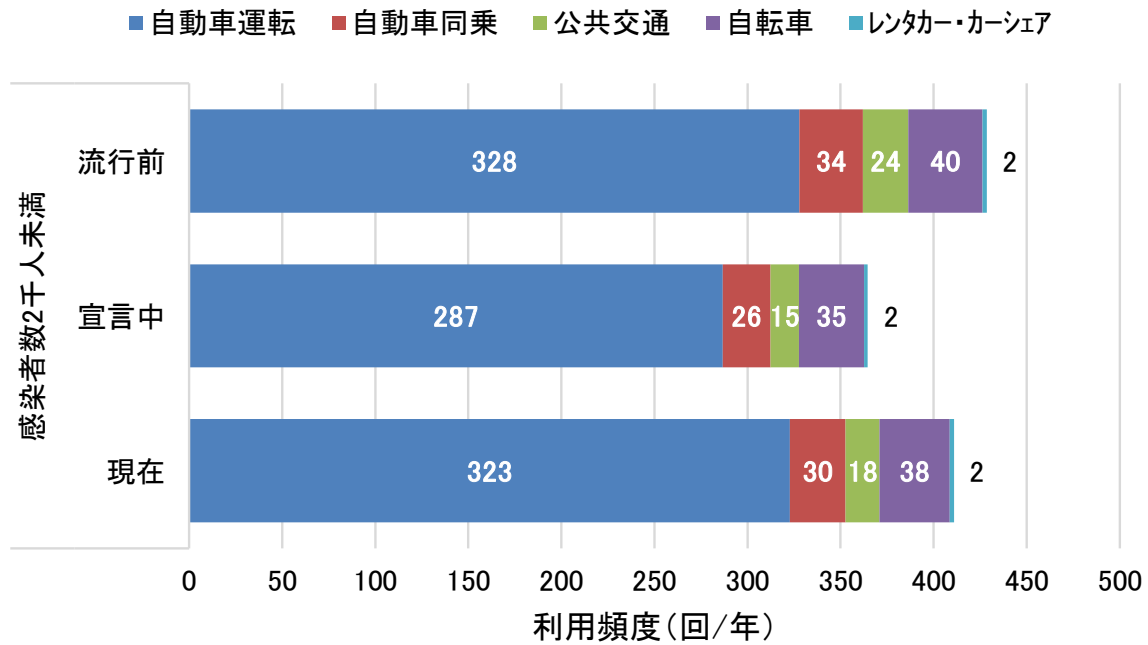


図 5-232 感染者数 2 千人未満の地域の交通手段利用頻度

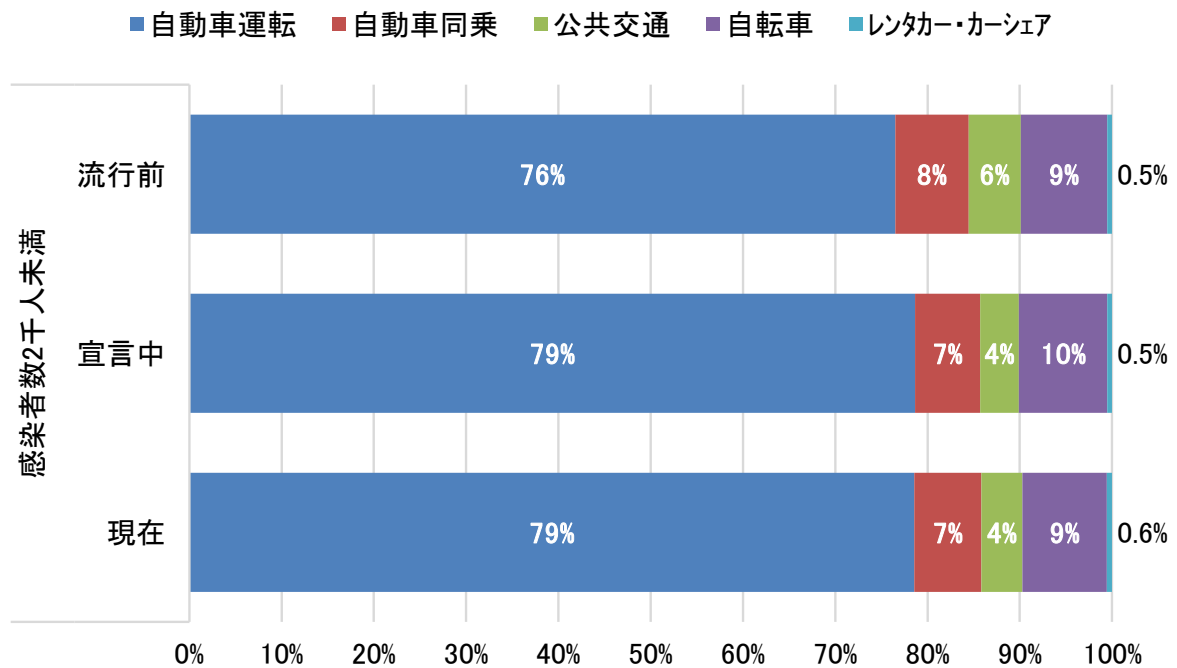


図 5-233 感染者数 2 千人未満の地域の交通手段利用割合

## (2) 自動車の保有・利用に影響すると考えられる要因

### 1) 分析方法

過年度は、各々の世帯属性や個人属性の自動車の保有・利用への影響を分析した。しかし、世帯属性間や個人属性間にも因果関係が存在するため、各属性の影響を分析するだけでは、保有・利用への影響分析が不十分であった。そこで、世帯属性間・個人属性間の因果関係を考慮し、属性を組み合わせて保有・利用への影響を分析する方法を検討する。

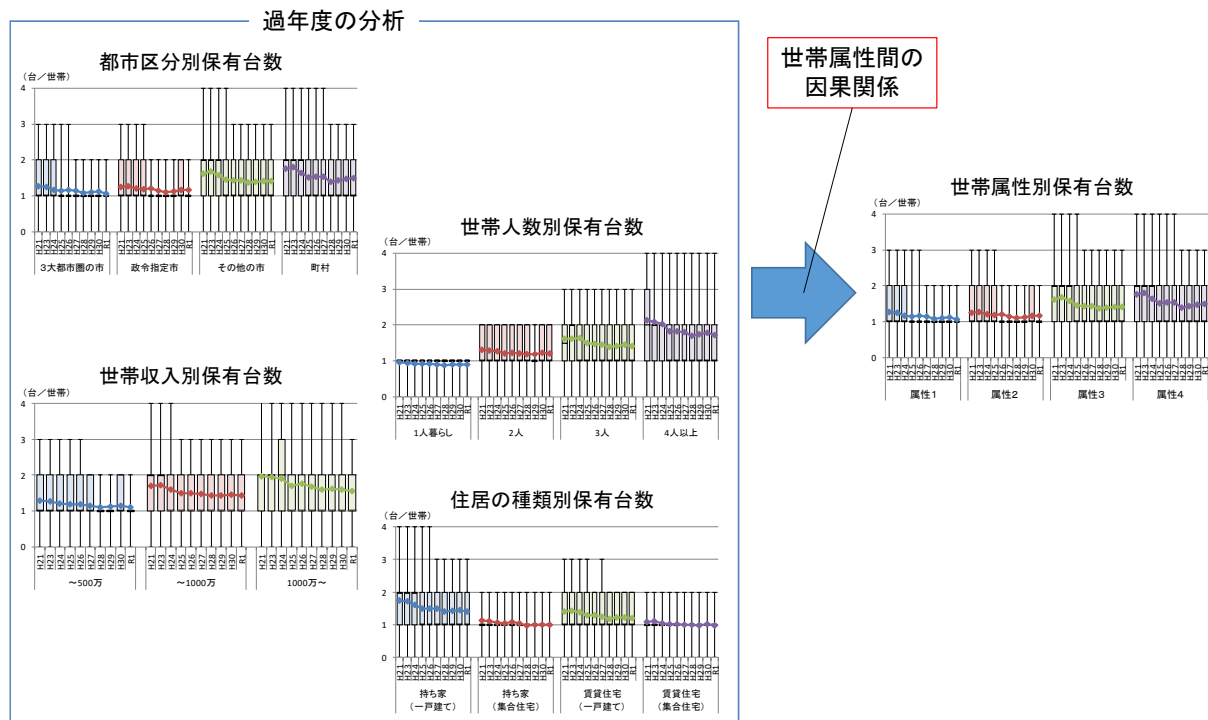


図 5-234 分析のイメージ

属性の組み合わせは、非階層クラスター分析により、世帯や個人の属性を 4 つに分類する。非階層クラスター分析とは、異なるものが混ざりあっている集団の中から互いに似たものを集めてクラスターを作り、対象を分類する手法である。

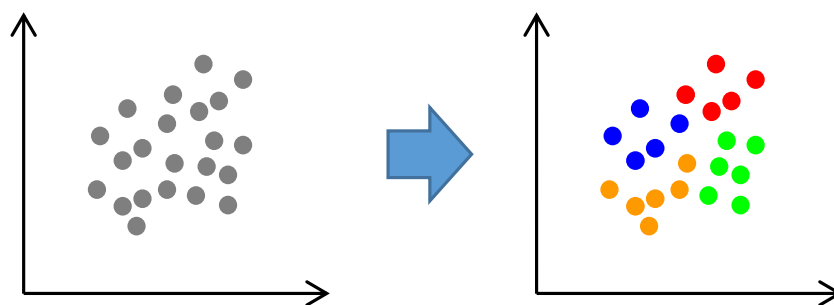


図 5-235 非階層クラスター分析のイメージ

世帯属性として、①世帯人数、②世帯収入、③住居の種類、④都市区部、を使用し、個人属性として、①性別、②年齢、③婚姻状況、④就業状況、を使用して非階層クラスター分析を行い、以下の4グループに分類した。

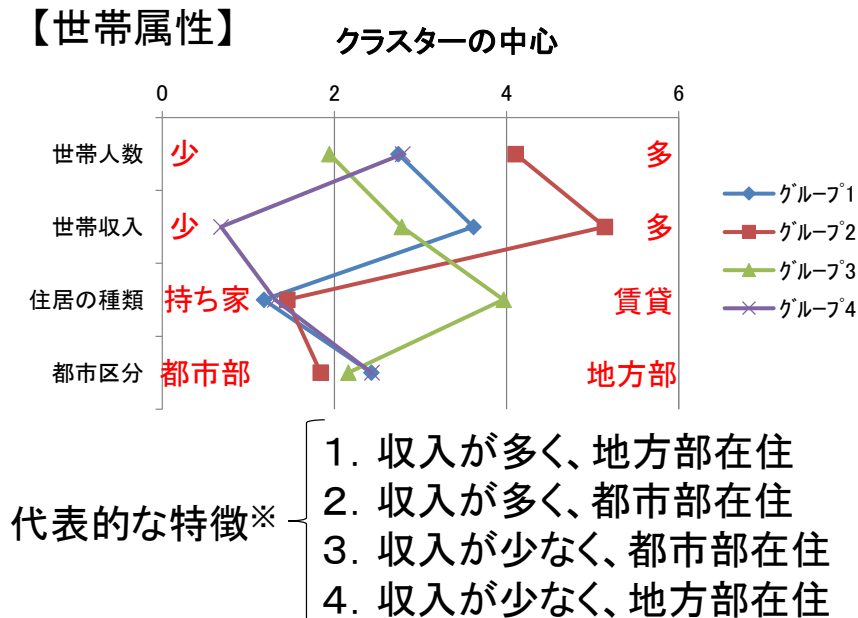


図 5-236 世帯属性の分類

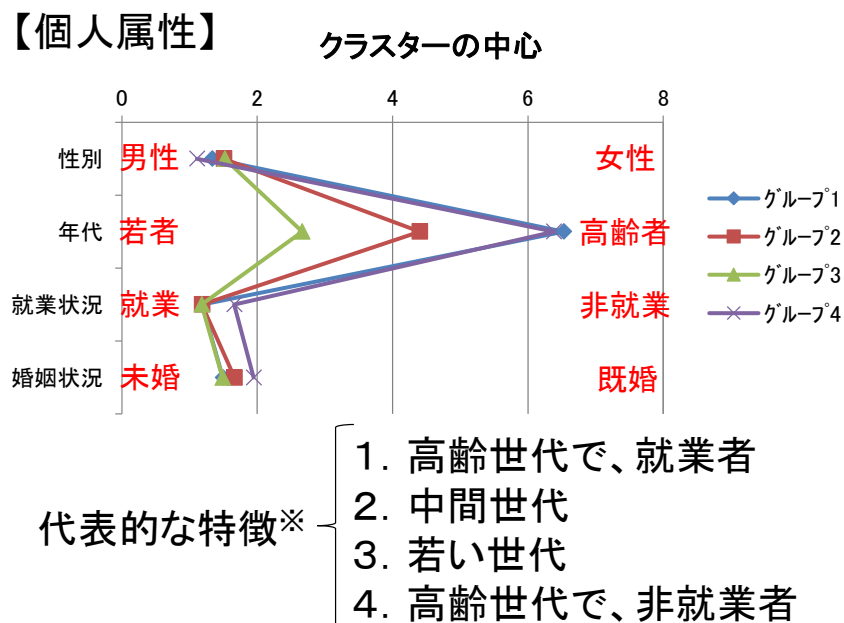


図 5-237 個人属性の分類

※各カテゴリーは全ての属性の組み合わせであり、特徴として挙げたのはその中で代表的なもののみであるため、全ての特徴を表しているわけではない

## 2) 分析結果

世帯や個人属性等の自動車の保有・利用への影響についてアンケートを集計した結果、以下の結果となった。

表 5-6 世帯や個人属性等の自動車の保有・利用への影響

分析内容	分析結果
世帯属性の自動車の保有への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方部では世帯収入は自動車保有にあまり関係しないが、都市部では世帯収入が多い方が保有台数が多く、世帯収入が減少すると自動車を手放す傾向</li> </ul>
世帯属性の自動車の利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市部では、世帯収入が多い方が走行距離や利用頻度が多く、また、カーシェアリングを利用する人が多い</li> </ul>
個人属性の自動車の利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若い世代ほど走行距離が長い傾向があり、高齢世代は就業者の方が走行距離が長く、非就業から就業になると走行距離がやや増加する傾向</li> <li>・ 若い世代の方がカーシェアリングやレンタカーの利用率が高く、主に運転する車がない人が利用する傾向があり、高齢世代は、非就業者の方がカーシェアリングやレンタカーの利用率が高い</li> </ul>
車属性の自動車の利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車種別に見ると乗用車の方が軽乗用車よりも走行距離が長い利用頻度はほぼ同じであり、エンジンタイプ別に見るとハイブリッド車の方がガソリン車よりも走行距離が長く利用頻度が多い</li> <li>・ 平日は、通勤・通学や業務で使用する人が走行距離が長く利用頻度が多い傾向があり、休日は、通勤・通学や業務で使用する人が走行距離が長い、利用頻度は他の用途よりも少ない</li> </ul>
自家用車以外の車利用の自動車の保有・利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カーシェアリングやレンタカーを利用する人の方が利用しない人よりも、自家用車の走行距離が長い、利用頻度は少ない</li> </ul>

1) 世帯属性の自動車の保有への影響

地方部では世帯収入は自動車保有にあまり関係しないが、都市部では世帯収入が多い方が保有台数が多く、世帯収入が減少すると自動車を手放す傾向

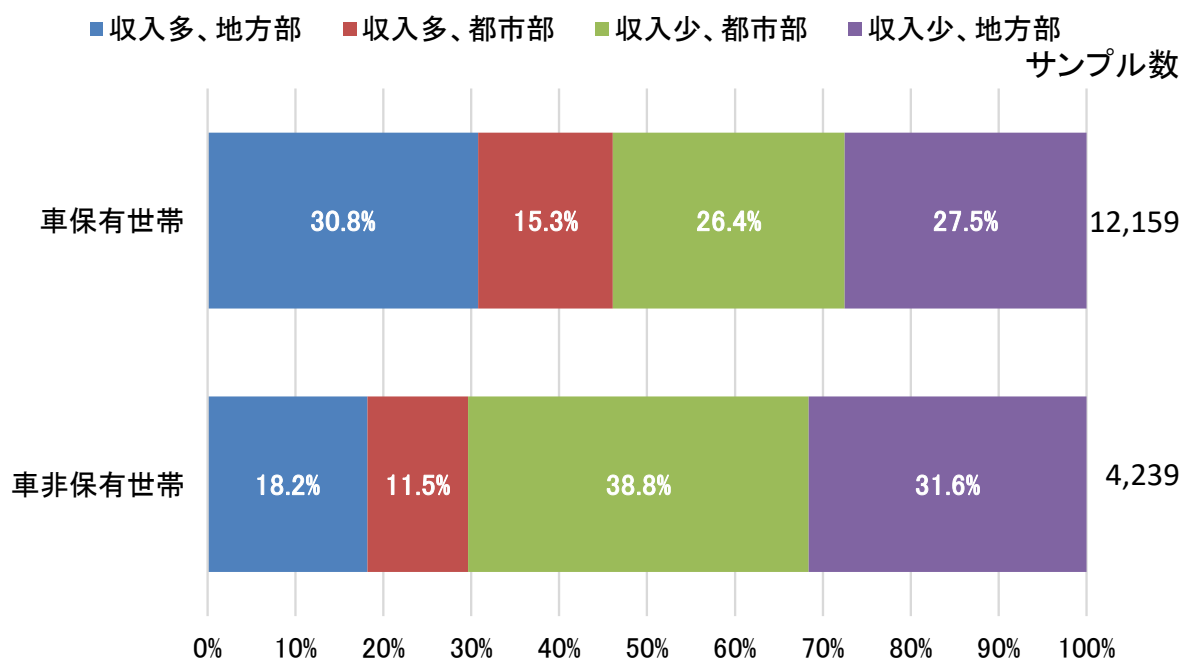


図 5-238 世帯属性別保有の有無 (R2 年)

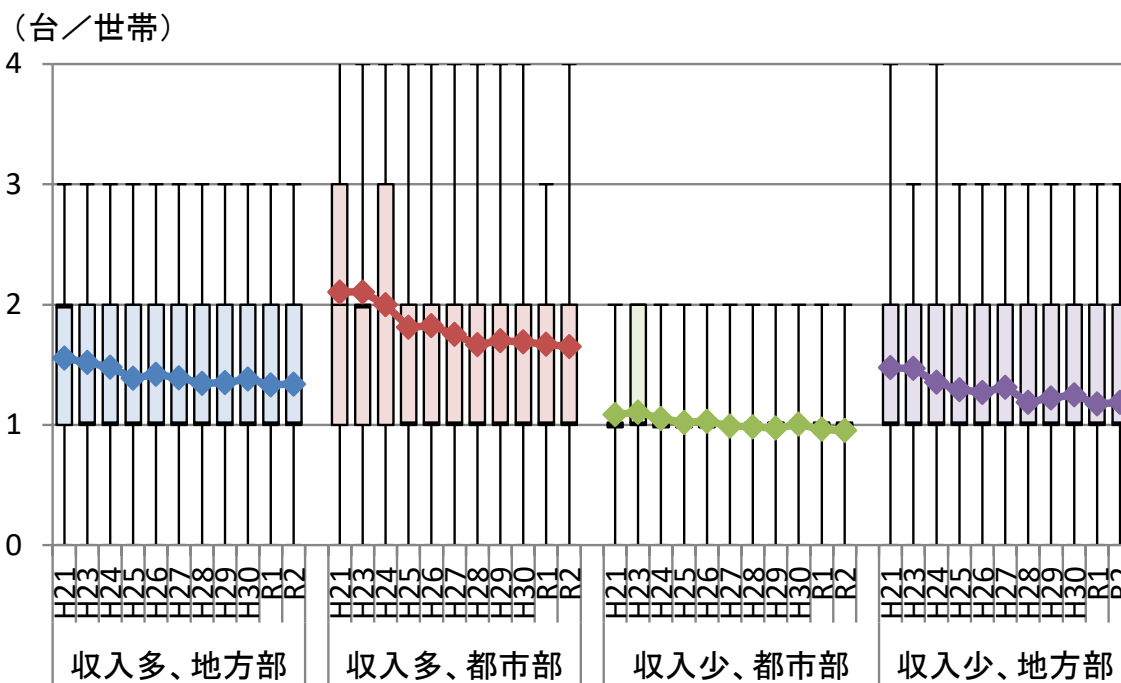


図 5-239 世帯属性別保有台数の推移

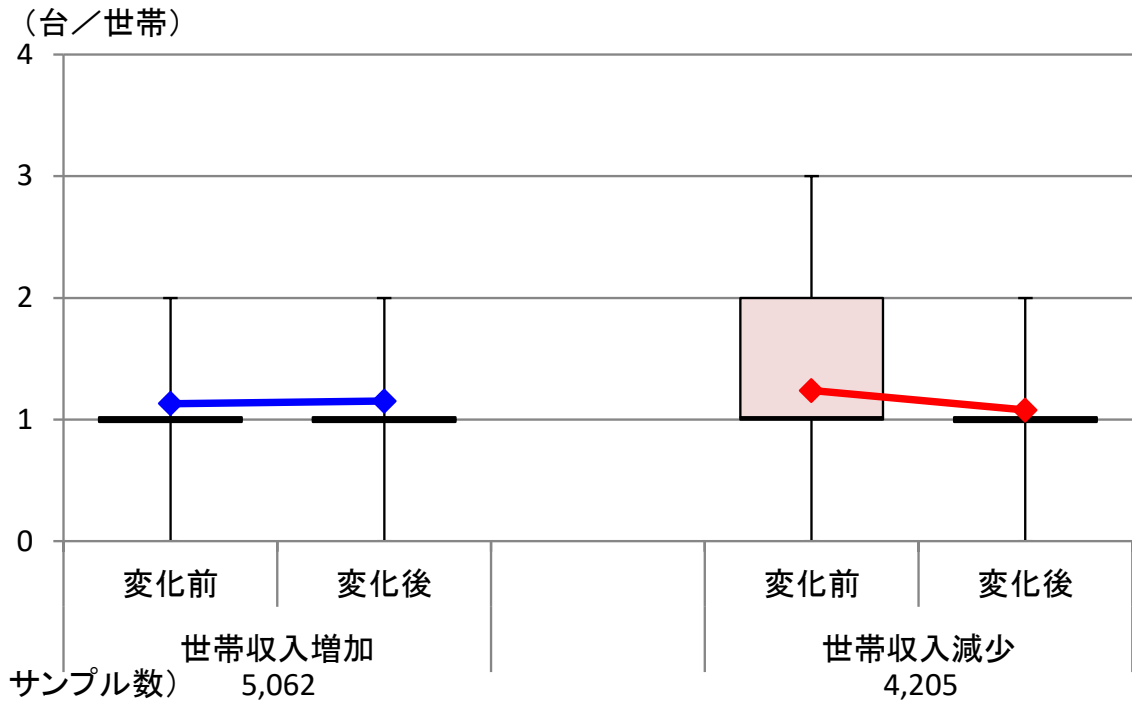


図 5-240 世帯収入変化別保有台数の変化 (都市部)

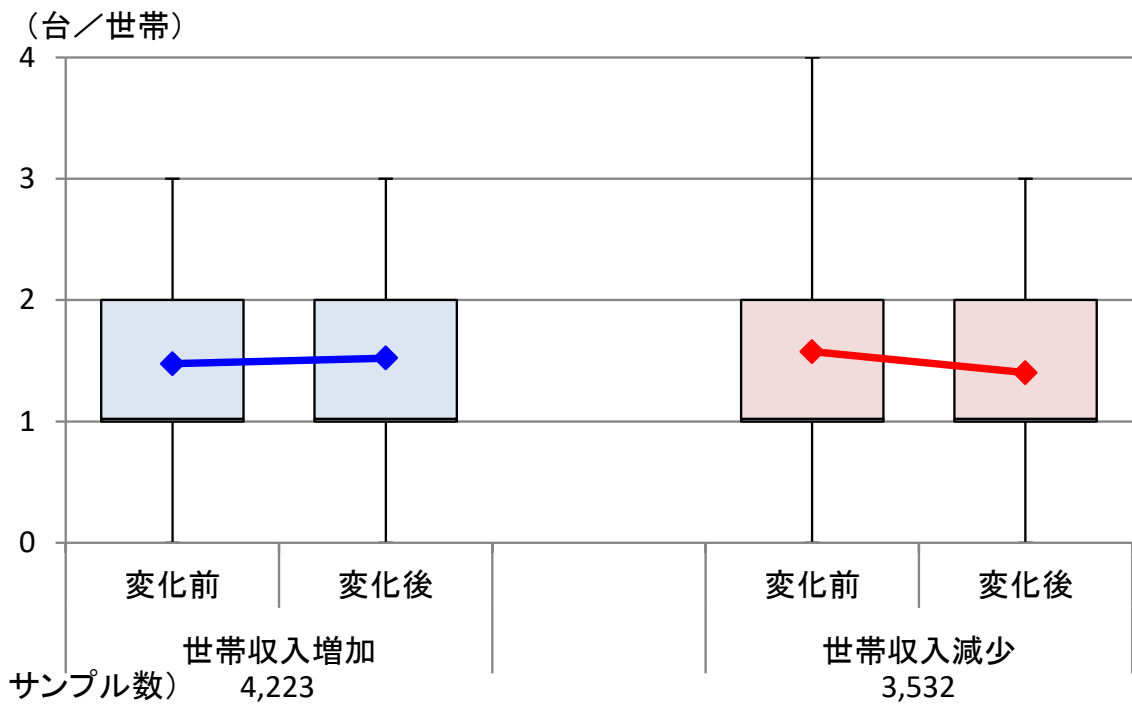


図 5-241 世帯収入変化別保有台数の変化 (地方部)



2) 世帯属性の自動車の利用への影響

① 自家用車の利用

都市部は世帯収入が多い方が、走行距離が長く、利用頻度が多い

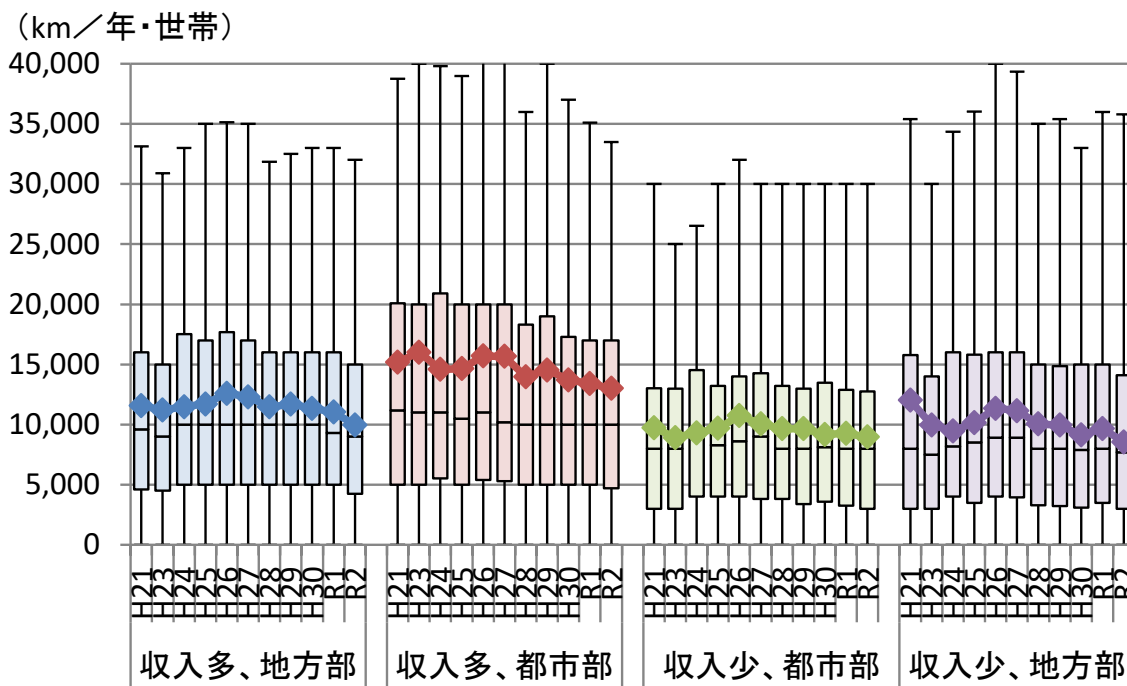


図 5-242 世帯属性別世帯の走行距離の推移

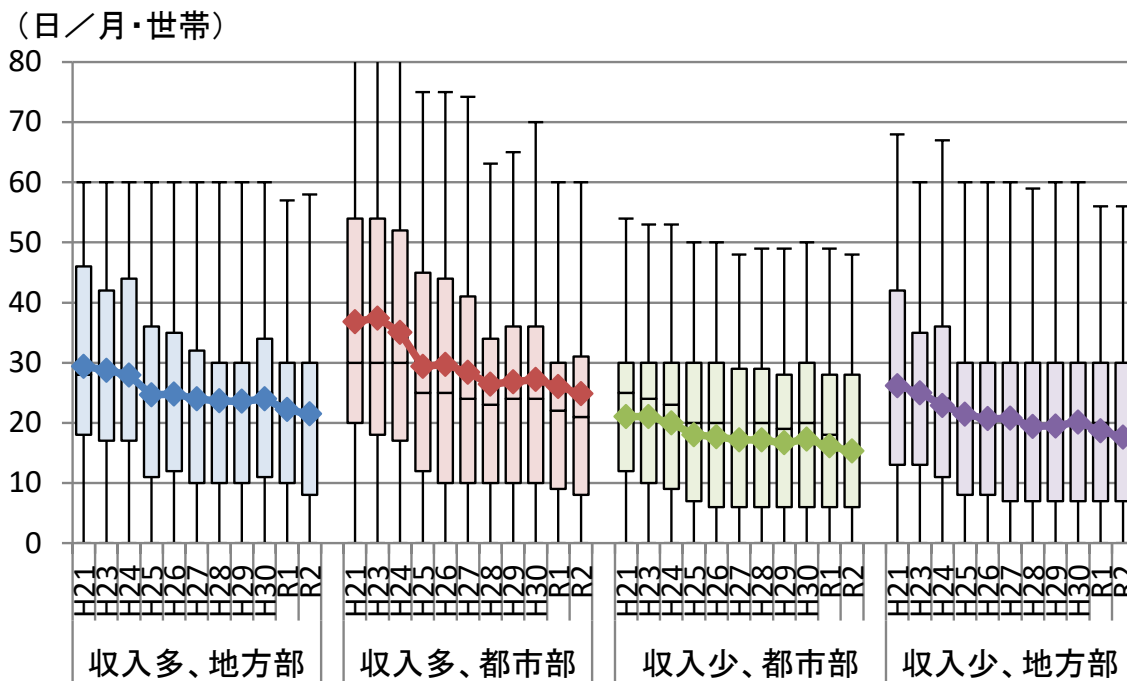


図 5-243 世帯属性別世帯の利用頻度の推移

## ②自家用車以外の車の利用

車保有世帯で運転する車がない人が、カーシェアやレンタカーを利用し、特に都市部で利用者が多い

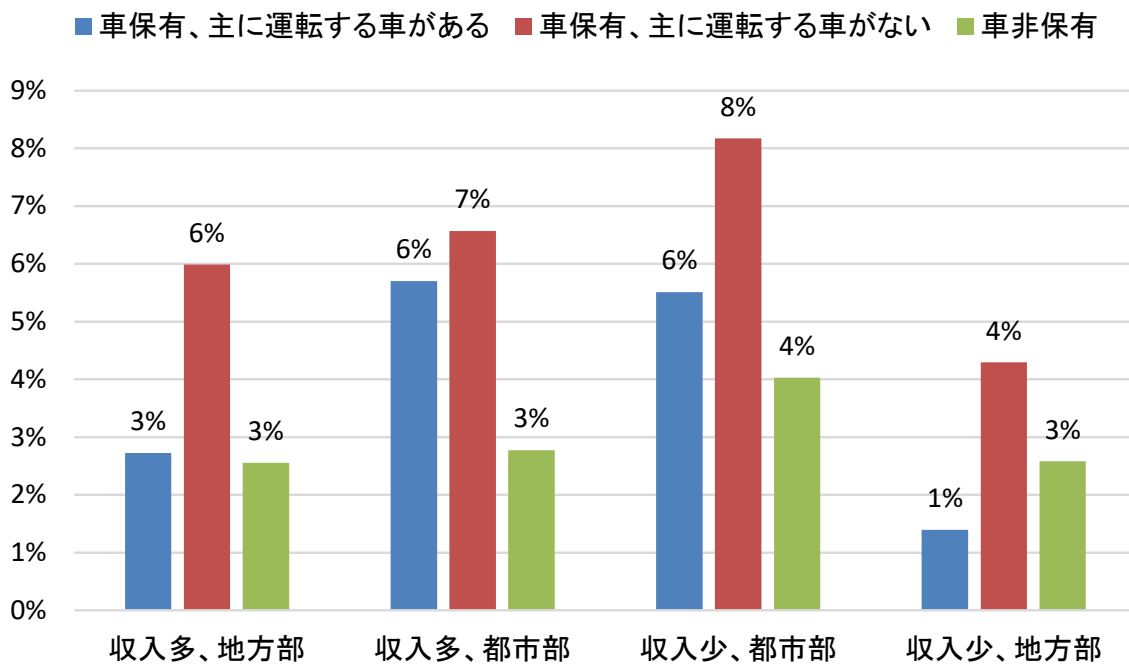


図 5-244 世帯属性別カーシェアリング利用率 (R2 年)

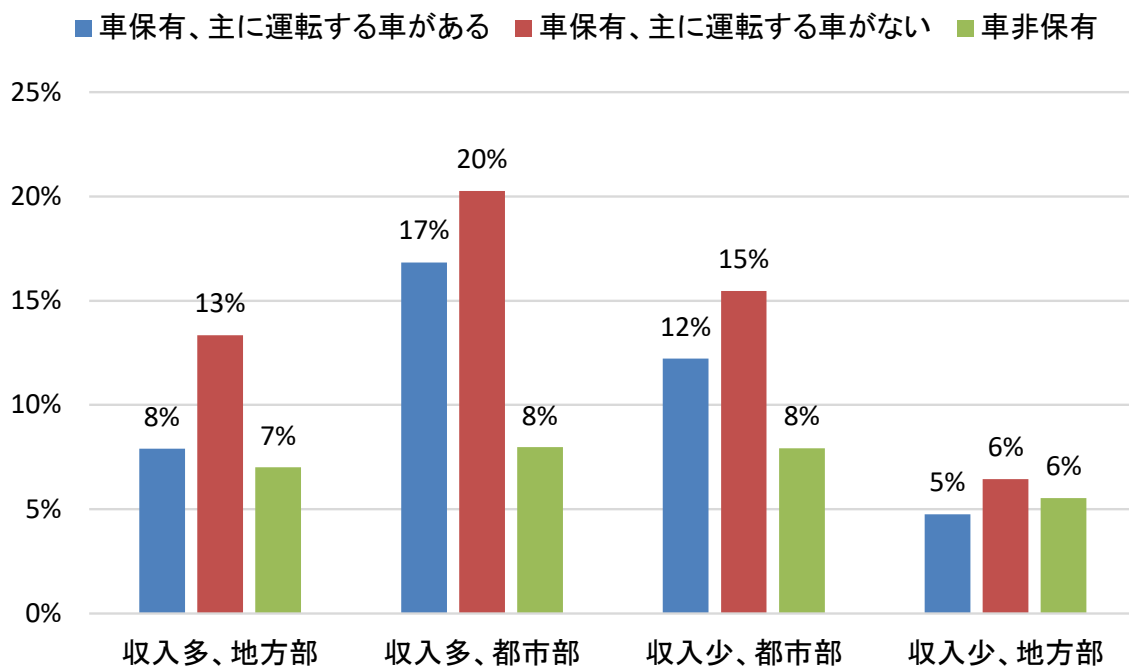


図 5-245 世帯属性別レンタカー利用率 (R2 年)

### 3) 個人属性の自動車の利用への影響

#### ①自家用車の利用

若い世代ほど走行距離が長い傾向があり、高齢世代は就業者の方が走行距離が長く、非就業から就業になると走行距離がやや増加する傾向

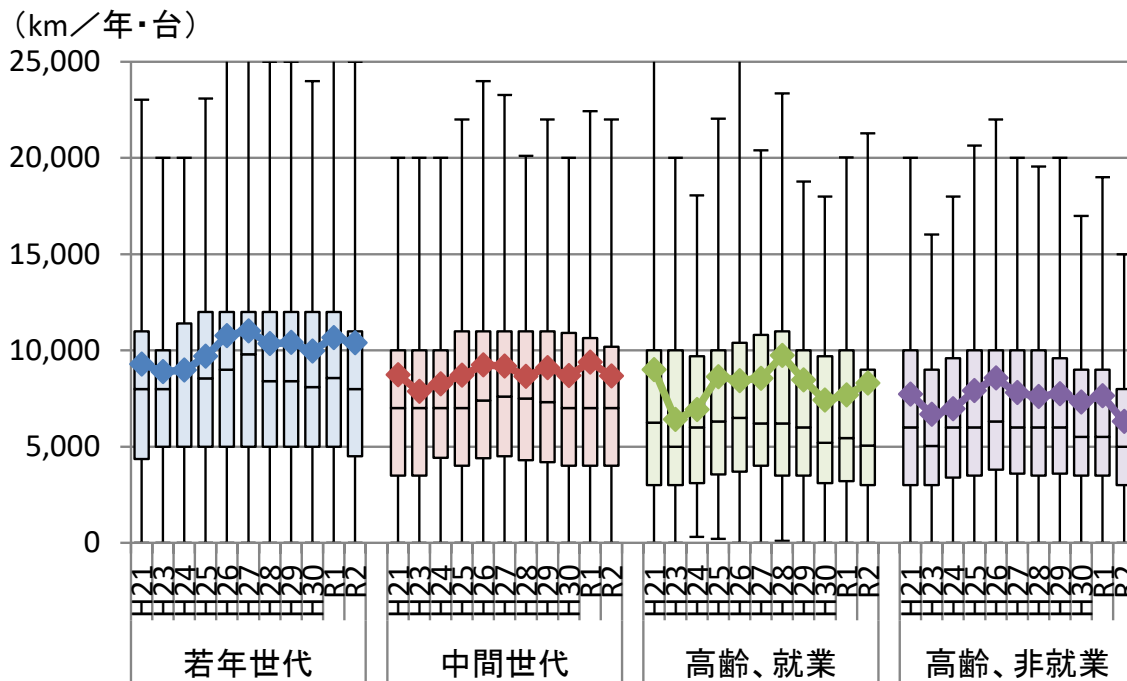


図 5-246 個人属性別走行距離の推移

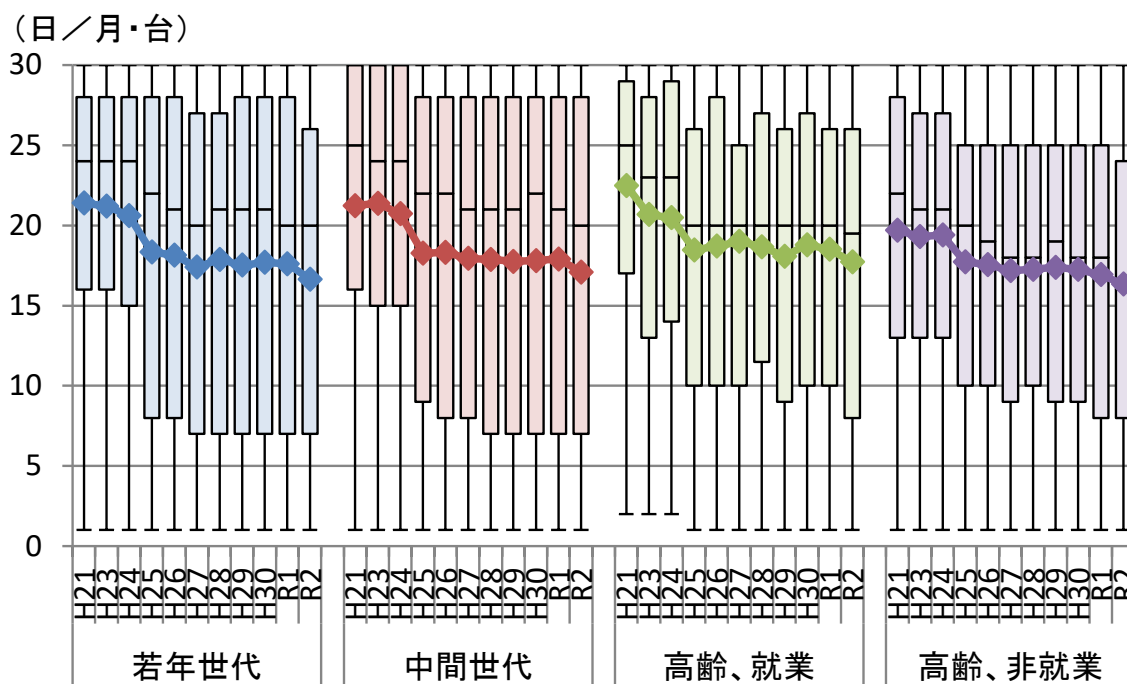


図 5-247 個人属性別利用頻度の推移

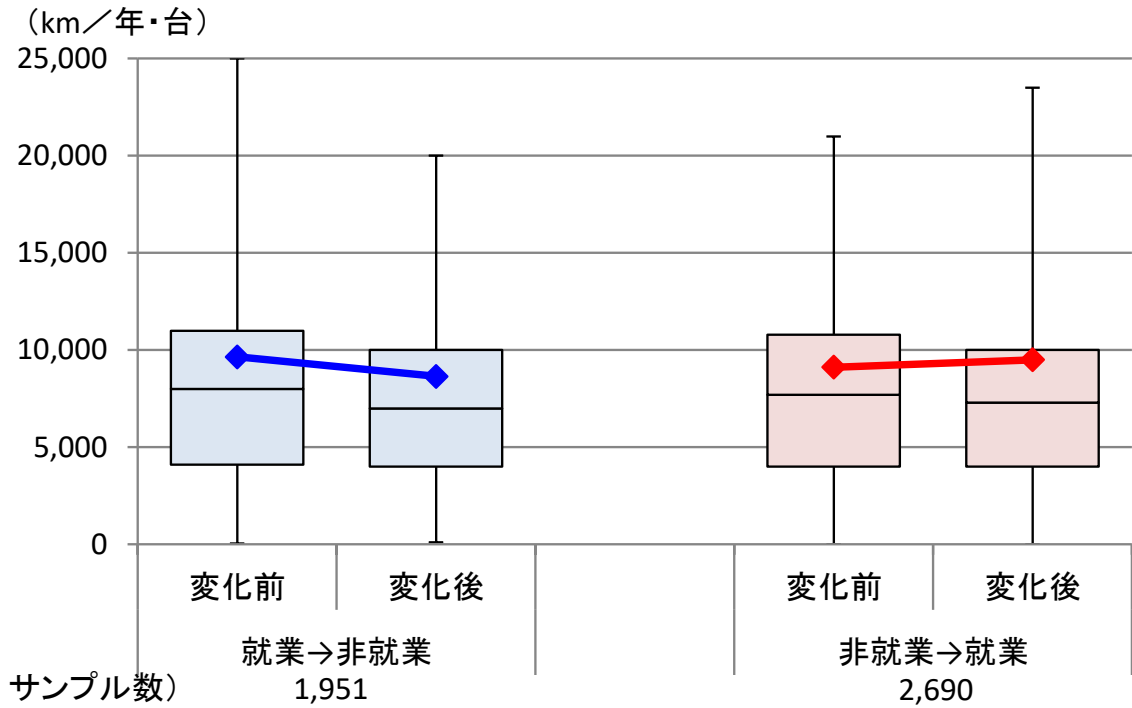


図 5-248 就業状況変化別走行距離の変化 (50 代以下)

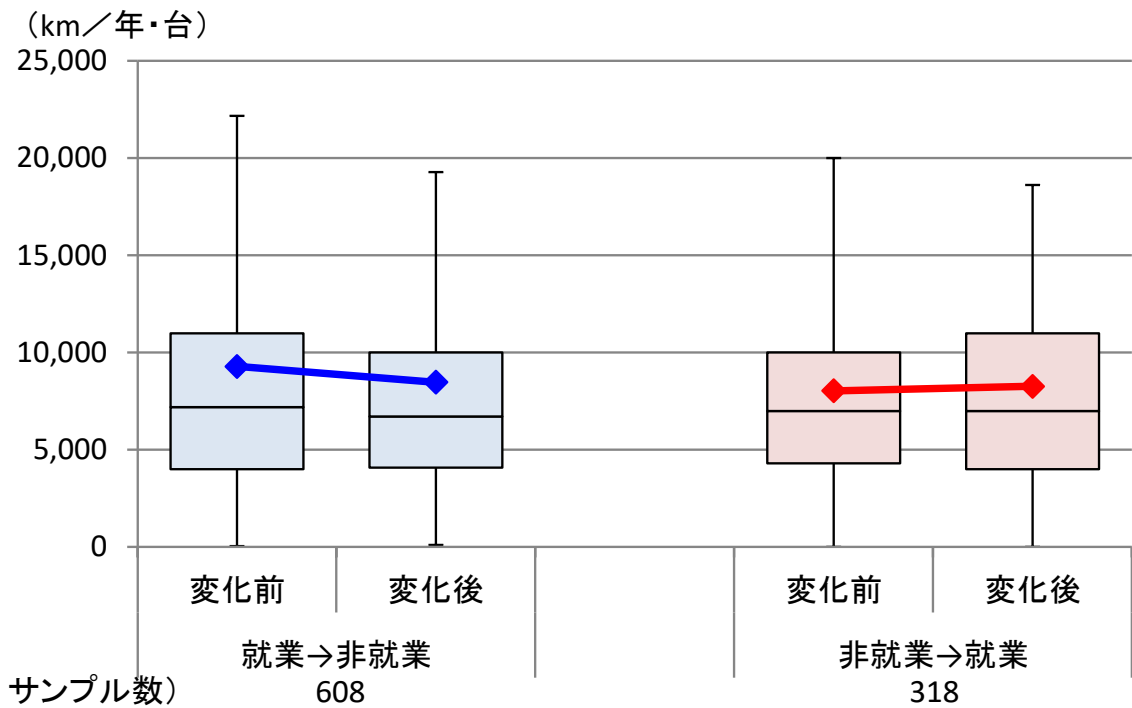


図 5-249 就業状況変化別走行距離の変化 (60 代)

## ②自家用車以外の車の利用

若い世代の方がカーシェアリングやレンタカーの利用率が高く、主に運転する車がない人が利用する傾向があり、高齢世代は、非就業者の方がカーシェアリングやレンタカーの利用率が高い

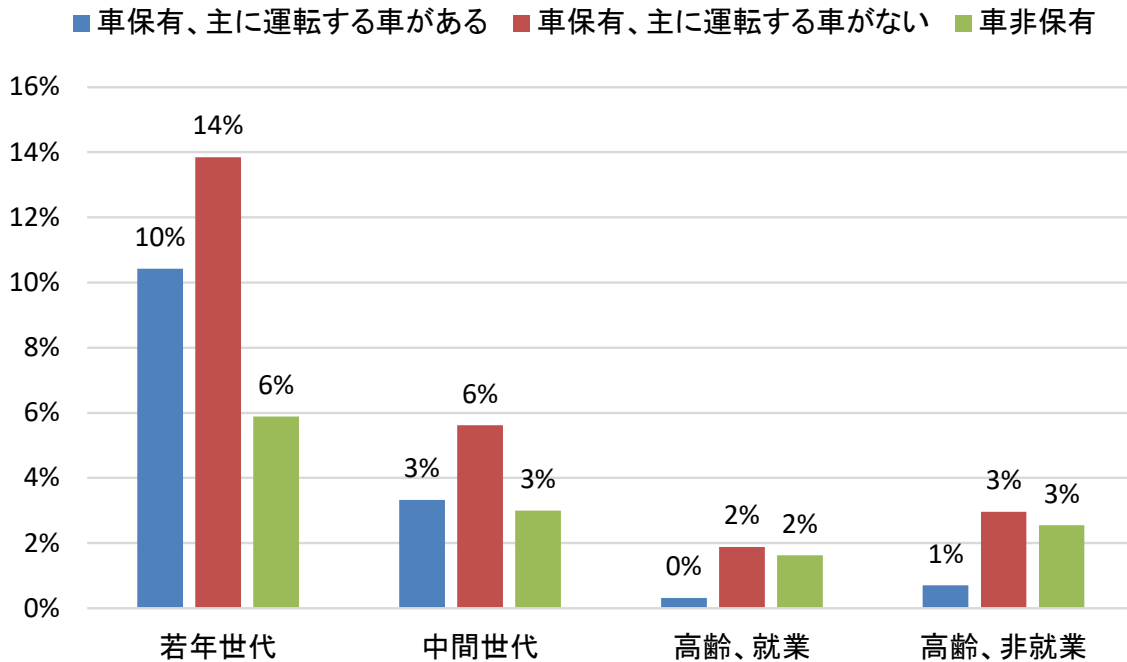


図 5-250 個人属性別カーシェアリング利用率 (R2 年)

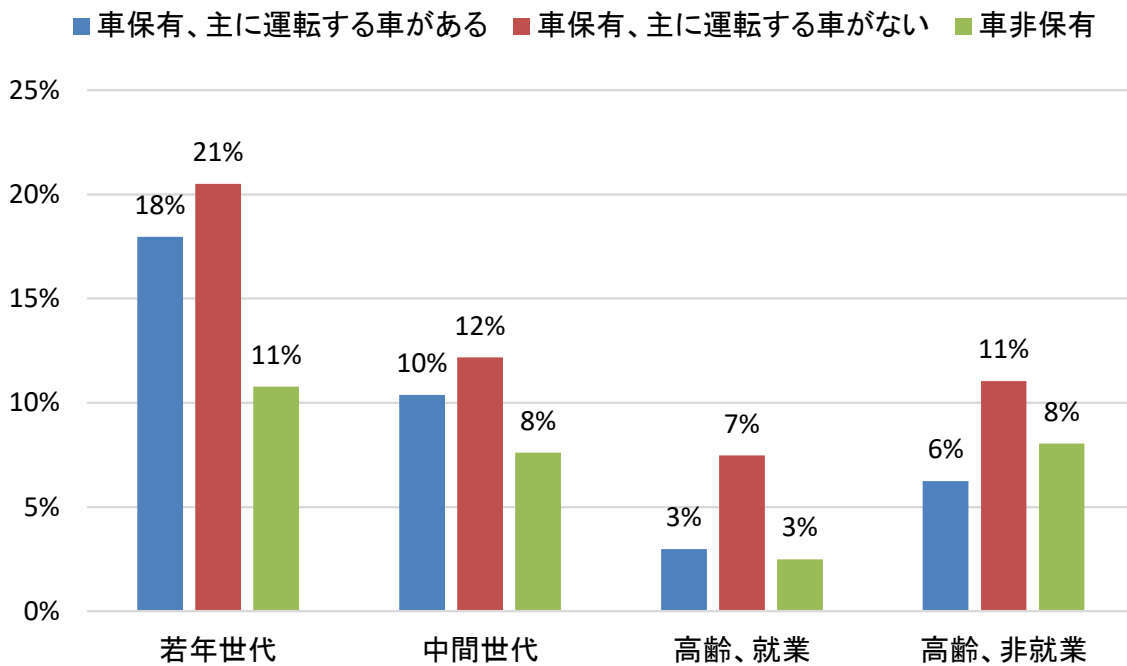


図 5-251 個人属性別レンタカー利用率 (R2 年)

4) 車属性の自動車の利用への影響

①車種・エンジンタイプ別の利用

車種別に見ると乗用車の方が軽乗用車よりも走行距離が長いが利用頻度はほぼ同じであり、エンジンタイプ別に見るとハイブリッド車の方がガソリン車よりも走行距離が長く利用頻度が多い

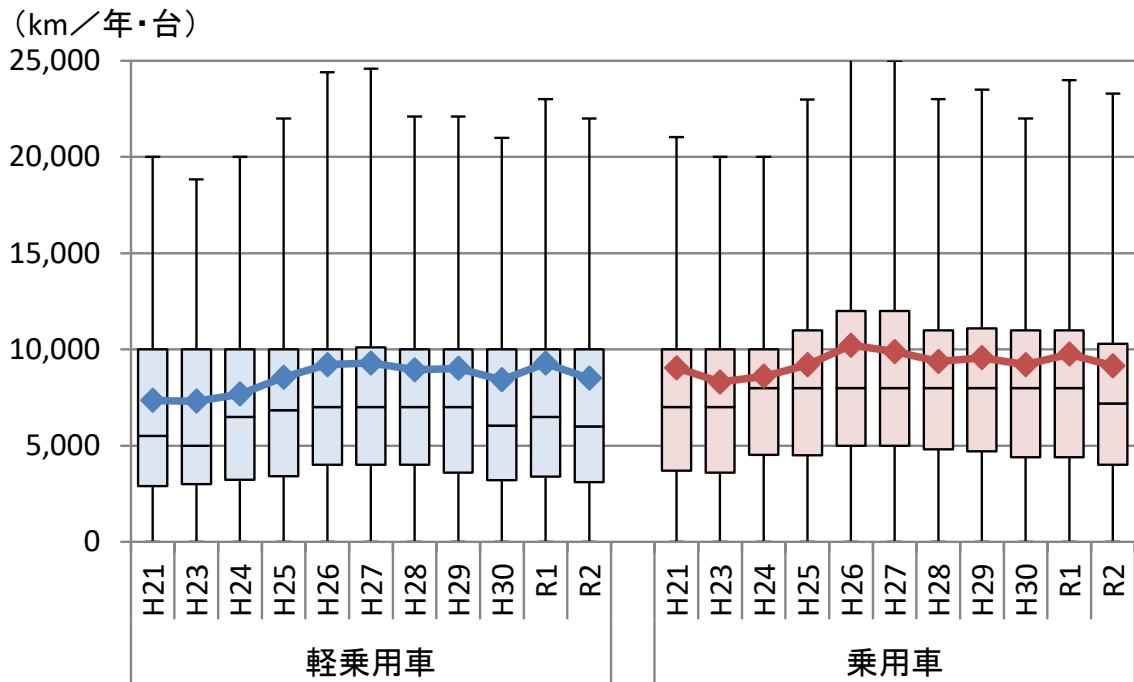


図 5-252 車種別走行距離の推移

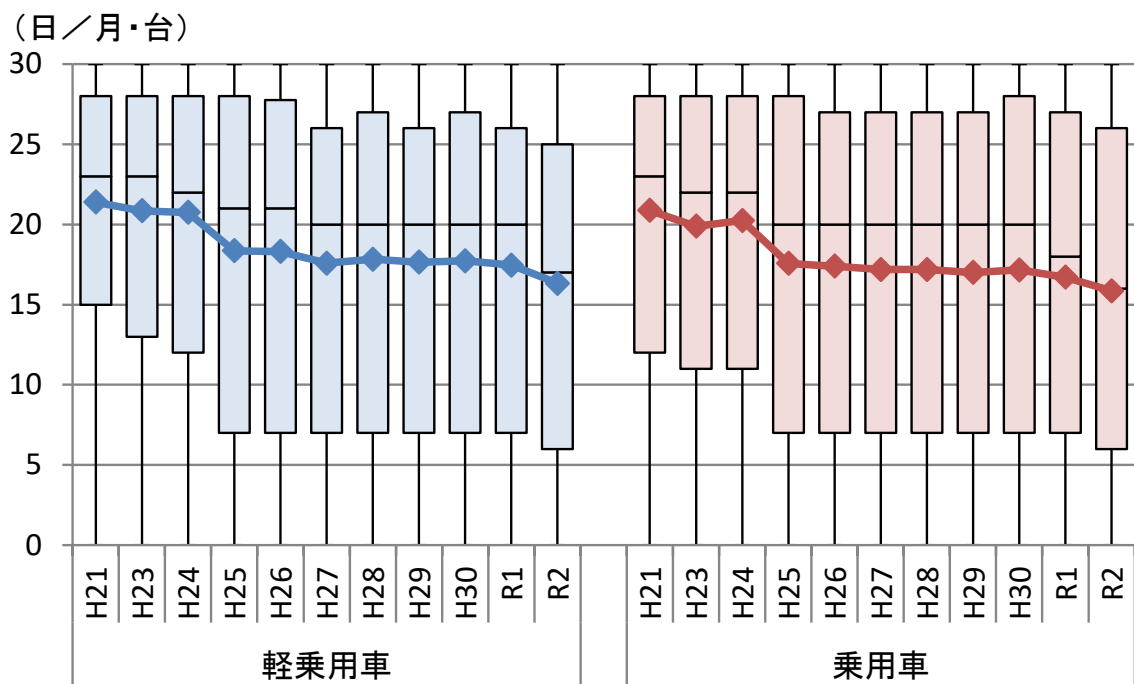


図 5-253 車種別利用頻度の推移

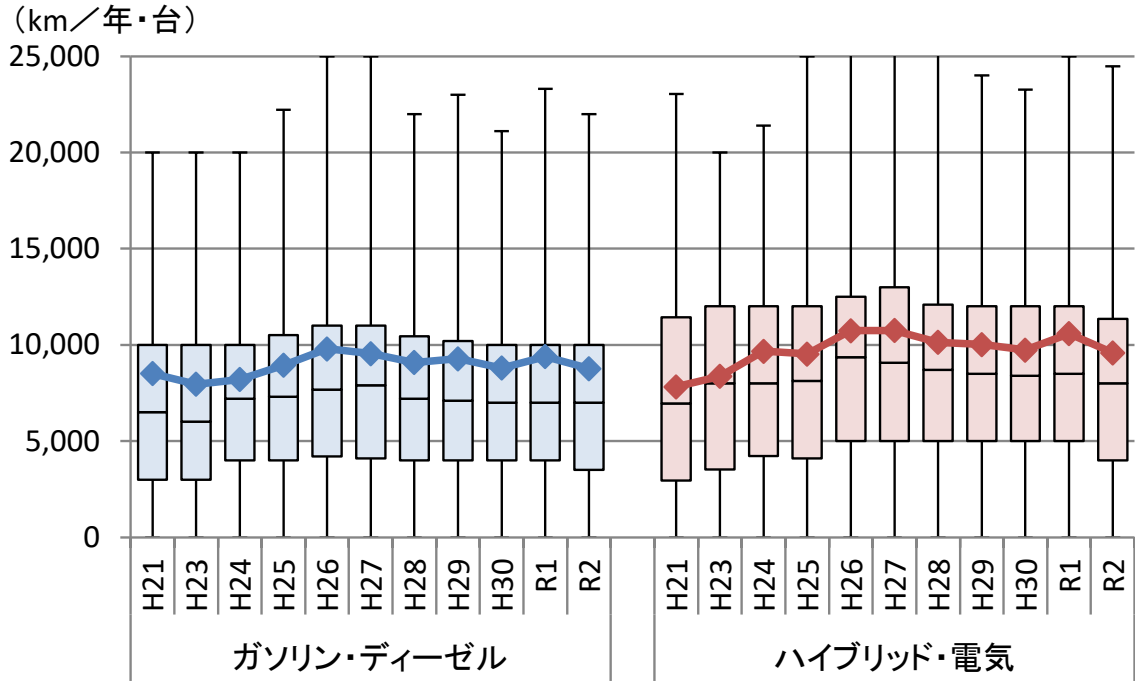


図 5-254 エンジンタイプ別走行距離の推移

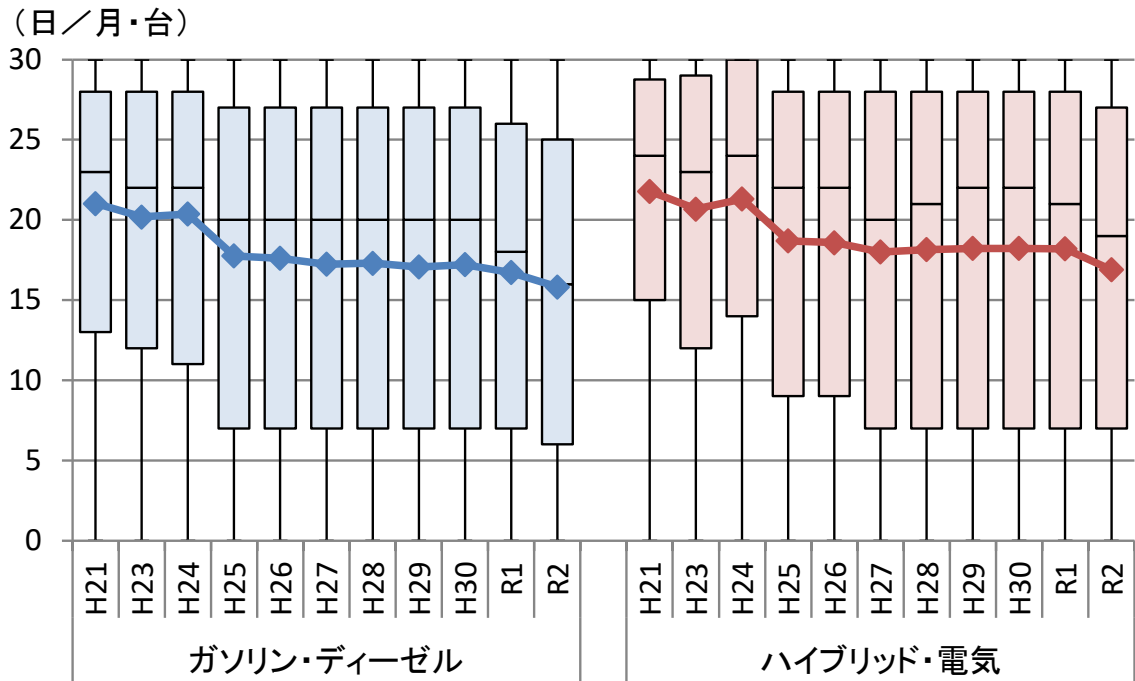


図 5-255 エンジンタイプ別利用頻度の推移

## ②用途別の利用

平日は、通勤・通学や業務で使用する人が走行距離が長く利用頻度が多い傾向があり、休日は、通勤・通学や業務で使用する人が走行距離が長いが利用頻度は他の用途よりも少ない

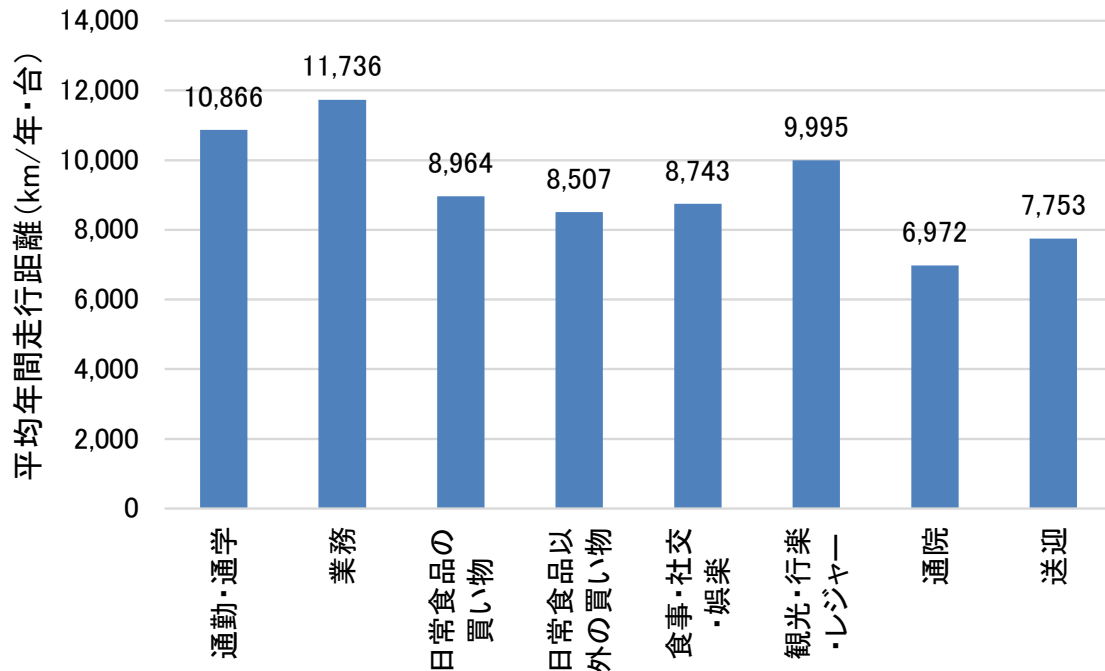


図 5-256 平日の用途別走行距離 (R2 年)

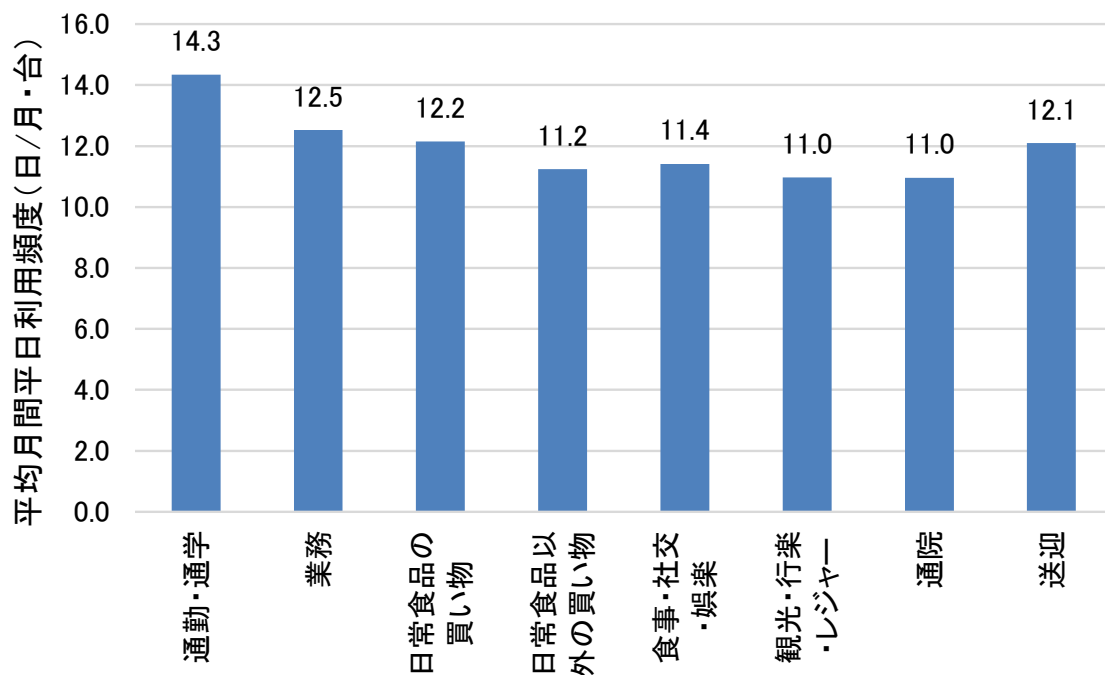


図 5-257 平日の用途別平日の利用頻度 (R2 年)



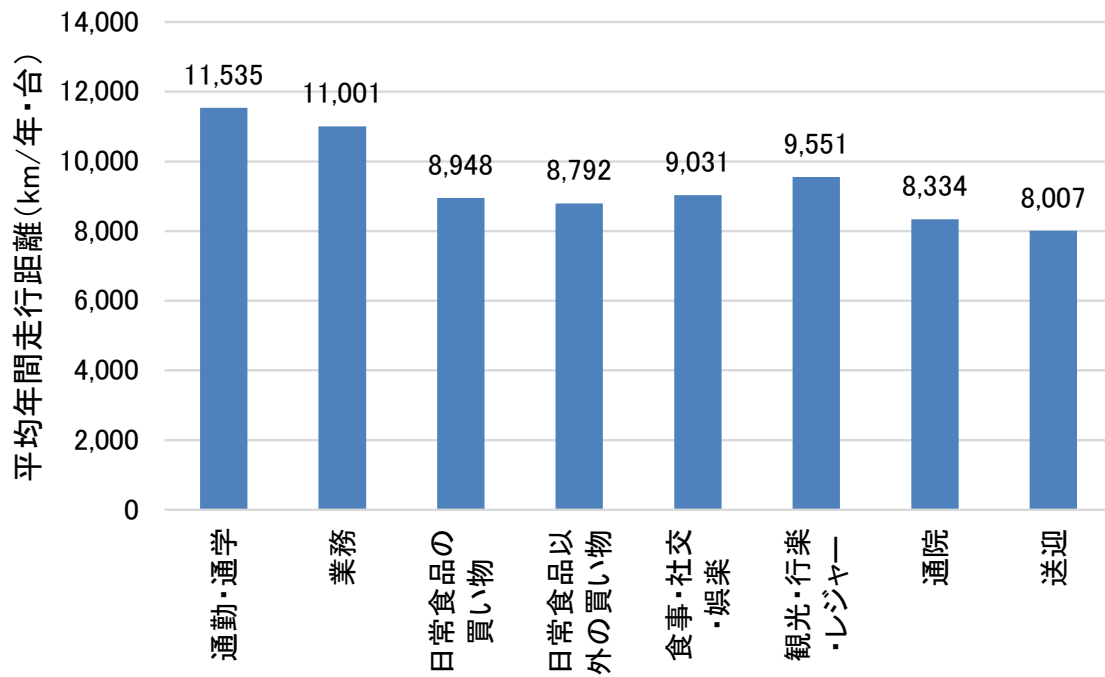


図 5-258 休日の用途別走行距離 (R2 年)

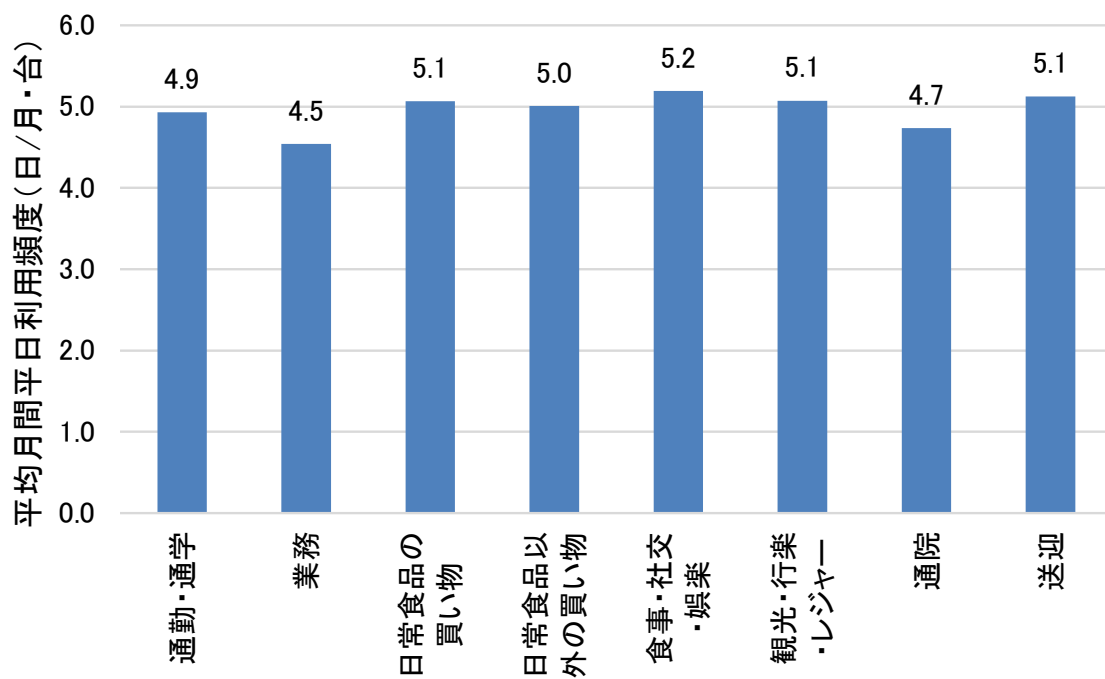


図 5-259 休日の用途別休日の利用頻度 (R2 年)

5) 自家用車以外の車利用の自動車の保有・利用への影響

カーシェアリングやレンタカーを利用する人の方が利用しない人よりも、自家用車の走行距離が長いですが、利用頻度は少ない

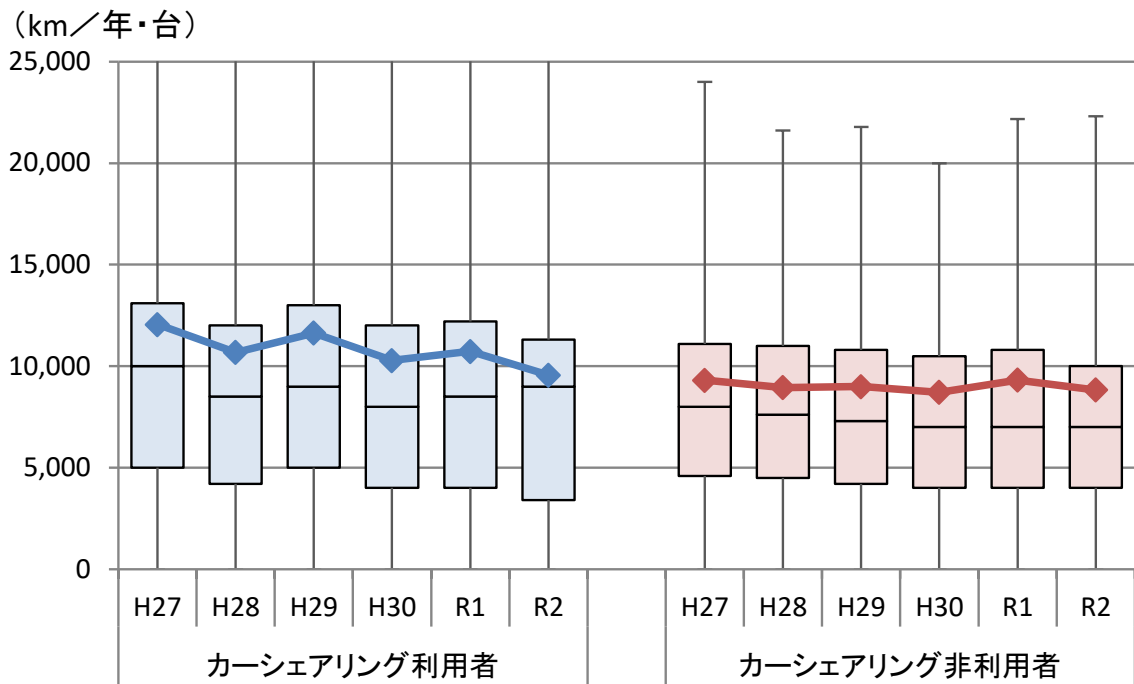


図 5-260 カーシェアリング利用有無別自家用車走行距離の推移

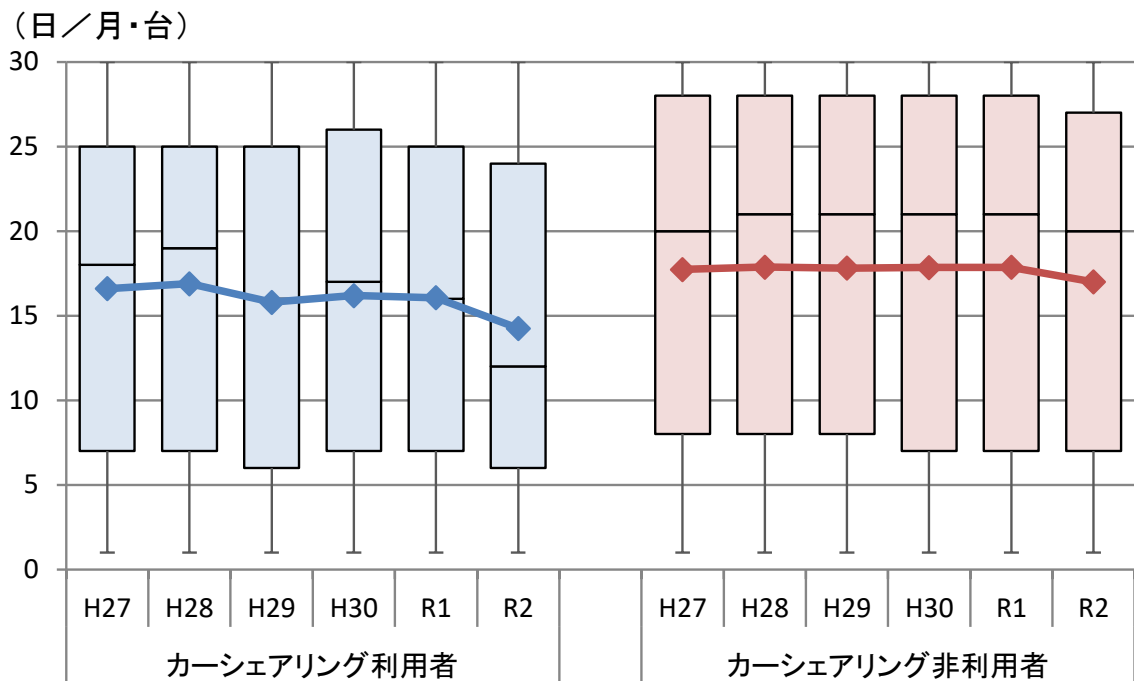


図 5-261 カーシェアリング利用有無別自家用車利用頻度の推移

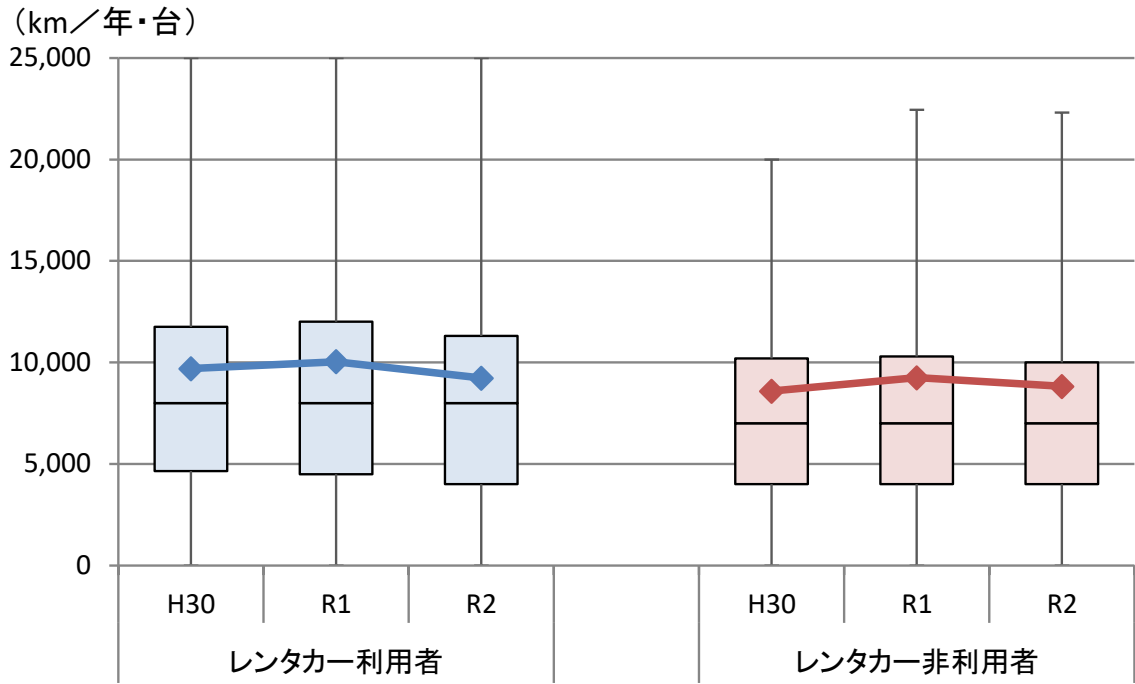


図 5-262 レンタカー利用有無別自家用車走行距離の推移

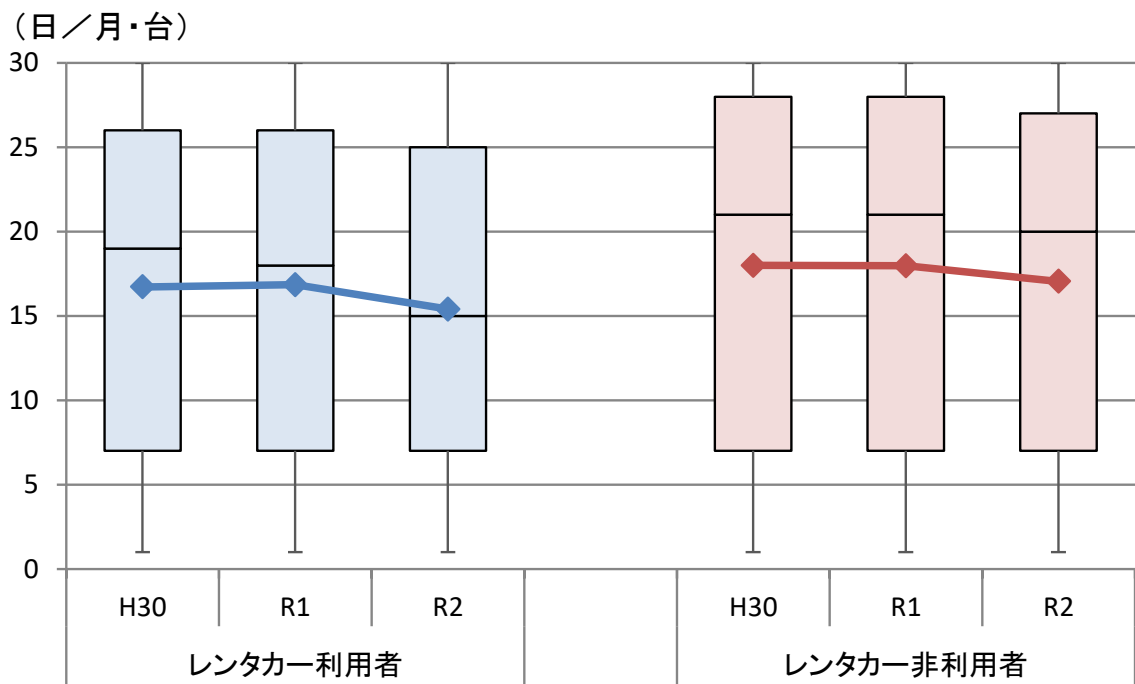


図 5-263 レンタカー利用有無別自家用車利用頻度の推移

### 5-3 学識経験者への意見聴取結果

アンケートの調査や集計分析方法について、学識経験者に意見聴取を行った。学識経験者からの指摘とそれに対する対応事項は以下の通りである。

表 5-7 学識経験者からの指摘とそれに対する対応事項

指摘	対応事項	ページ番号
平休別の自家用車の利用頻度を集計し、休日の利用が増加しているかを分析すべき	平休計だけでなく、平休別に自家用車の利用頻度を集計	P.5-72～ P.5-75
平均値と中央値の関係が変化しているため、利用頻度の分布の変化を分析すべき	R1 年度と R2 年度の利用頻度の分布を比較	P.5-76～ P.5-78
公共交通による送迎、通院が増えている理由をさらに深く分析すべき	年代等による公共交通の送迎、通院の違いを分析	P.5-90～ P.5-91
自動車を購入した世帯について、0 台から 1 台の場合と 1 台から 2 台の場合では状況が異なるがどちらの方が多いか	H30→R1 の保有状況変化と R1→R2 保有状況変化について、新規購入、買い足し、完全に手放し、一部手放しの割合を集計	P.5-103
自動車を手放した世帯について、1 台から 0 台の場合と 2 台から 1 台の場合では状況が異なるがどちらの方が多いか		
H30→R1 の保有状況変化と R1→R2 の保有状況変化を比較すべき		
年収の変化と保有状況の変化の関係を分析すべき	年収の変化状況別に保有状況の変化を集計	P.5-104
在宅勤務やリモート会議など感染症拡大による行動変化と保有状況の変化の関係を分析すべき	感染症拡大による行動変化別に保有状況の変化を集計	P.5-105～ P.5-106
既存統計の保有台数や販売台数も整理すべき	既存統計の保有台数と販売台数を整理	P.5-107
感染症関連の設問と世帯の走行距離の増減をクロス集計して分析すべき	感染症拡大による行動変化別に走行距離の変化を集計	P.5-108～ P.5-111
年代別・目的別の交通手段は利用頻度だけでなく割合も分析すべき	交通手段の利用割合を集計	P.5-112～ P.5-139
感染症拡大の影響について、感染者の多い地域と他の地域を分けて集計すべき	感染者の多い地域と他の地域を分けて外出頻度や交通手段の利用頻度を集計	P.5-140～ P.5-147

## 6. まとめと今後の課題

### 6-1 まとめ

#### (1) アンケート調査の実施

平成22年2月に1回目に調査を行い、平成23年からは毎年11月に、同じ人に同じ質問を行ってその変化を分析するパネル調査を、過年度から今年度まで全11回実施した。

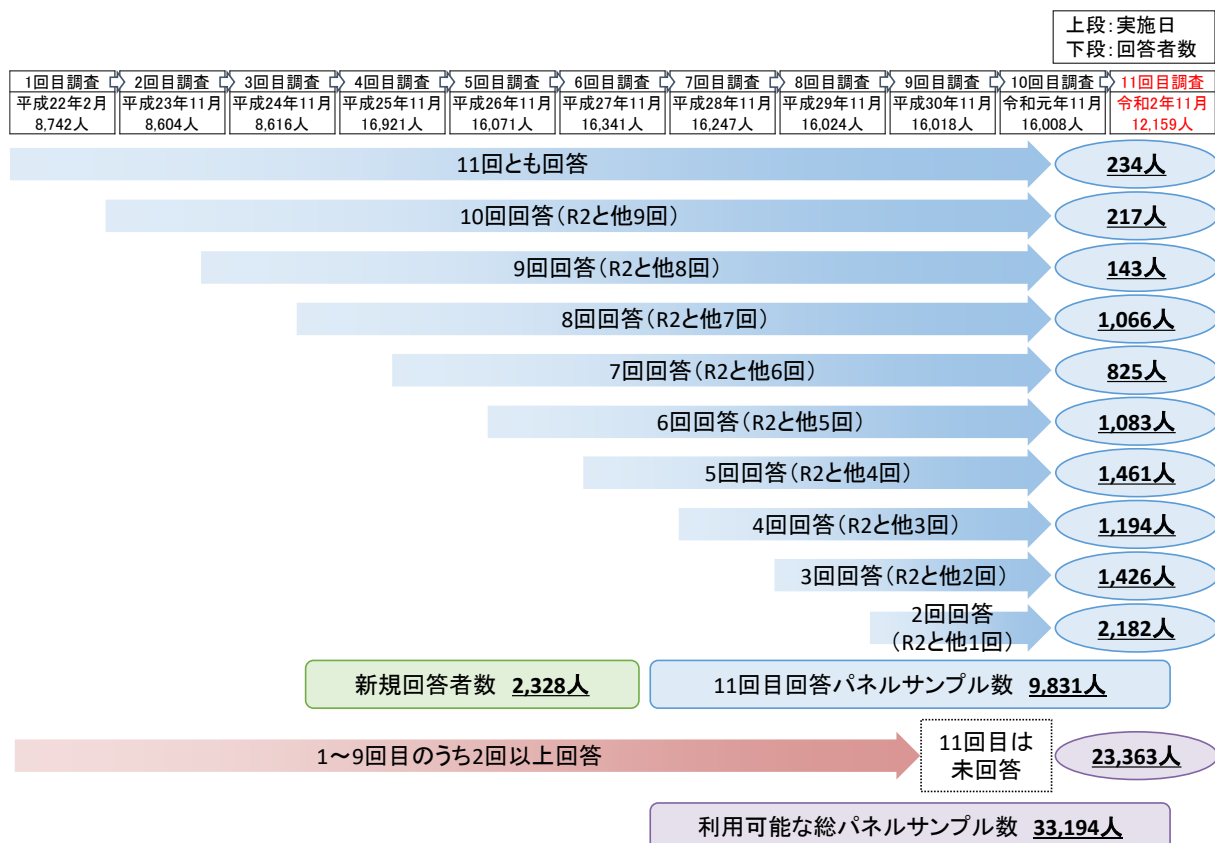


図 6-1 調査の実施時期と回答者数

今年度は、2つのアンケート調査を実施した。

①自動車保有世帯調査

- ・長期的に把握すべき分析項目を整理し、継続率の向上を工夫
- ・社会情勢の変化を踏まえた質問項目を追加
- ・調査対象者は、主に運転する車を保有している人
- ・回収サンプル数は、人口分布や調査コスト削減の観点から見直す
- ・調査時期は、過年度と同じ11月中旬に実施

②自動車非保有世帯調査

- ・社会情勢の変化を踏まえたWEBアンケート調査を別調査として実施
- ・社会情勢の変化を踏まえた質問項目を追加
- ・調査対象者は、車を非保有の人
- ・回収サンプル数は、過年度と同じ4,000サンプルを想定
- ・調査時期は、Web調査1の継続調査と同じ11月中旬に実施

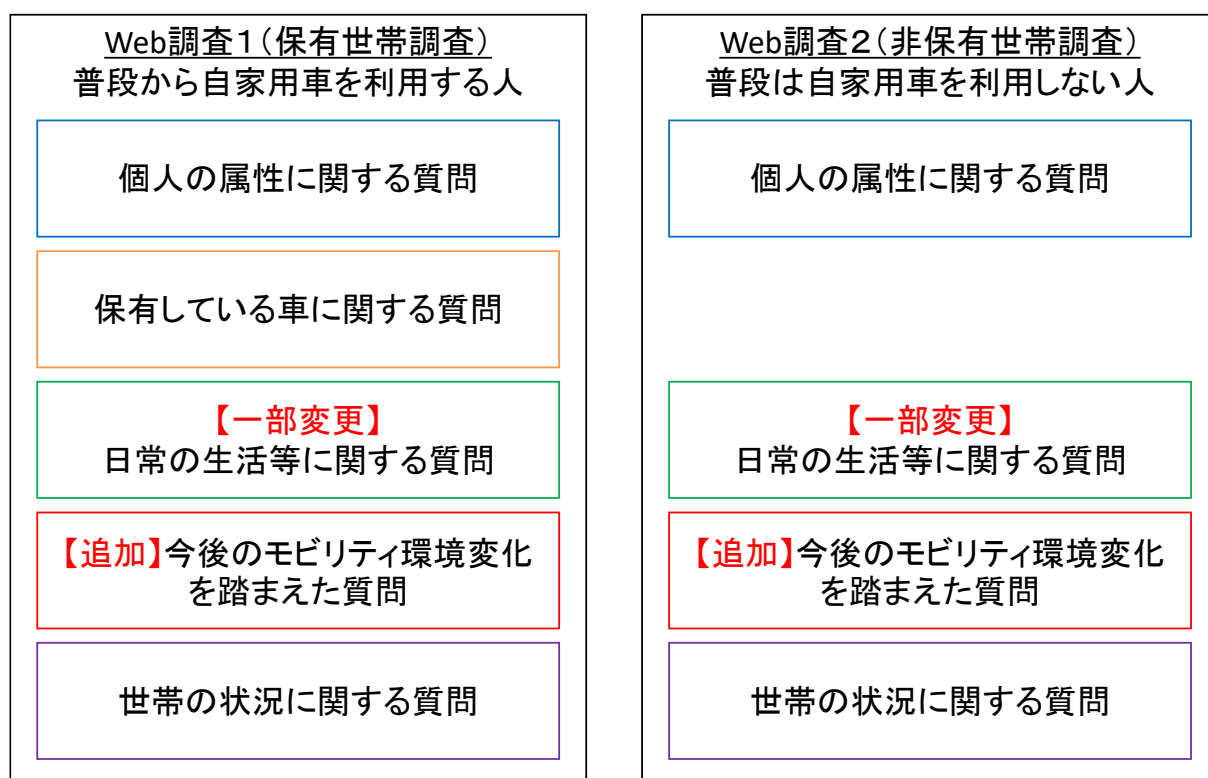


図 6-2 2種類のWeb調査について

## (2) アンケート調査結果

保有台数はやや減少の傾向も見られるが、ハイブリッド車等の普及により、走行距離は減少していない。

表 6-1 新型コロナウイルス感染症拡大の自動車の保有・利用への影響

分析内容	分析結果
保有車の車種	<ul style="list-style-type: none"><li>・ハイブリッド車の割合が増加</li><li>・軽乗用車の割合は横ばい</li><li>・乗用車の割合は減少傾向</li></ul>
年間走行距離	<ul style="list-style-type: none"><li>・大きな変化はなく横ばい</li></ul>
各交通手段の利用頻度	<ul style="list-style-type: none"><li>・ほとんどの人が車を運転</li><li>・カーシェアの利用は約 1 割</li></ul>
保有台数の推移	<ul style="list-style-type: none"><li>・乗用車の保有台数は、H25 までは減少傾向であり、近年は横ばい</li></ul>
車種別の平均年間走行距離の推移	<ul style="list-style-type: none"><li>・ハイブリッド車の走行距離がガソリン車よりも長い</li></ul>
車種別の平均利用頻度の推移	<ul style="list-style-type: none"><li>・ハイブリッド車の利用頻度がガソリン車よりも多い</li><li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で R2 は減少</li></ul>

### ①保有車の車種

世帯で保有している車は、ハイブリッド車の割合が増加しており、軽乗用車の割合は横ばい、乗用車の割合は減少傾向である。

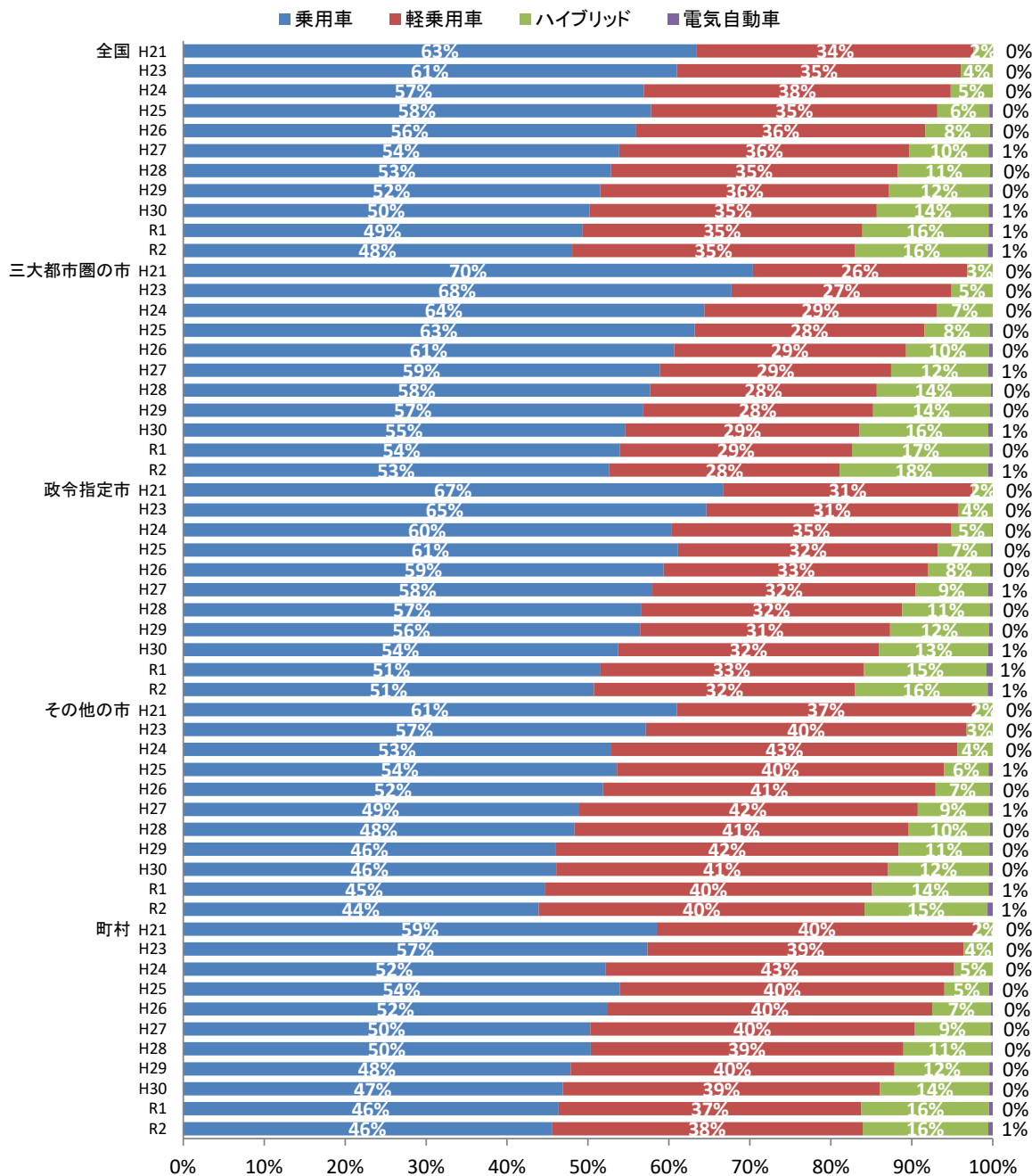


図 6-3 保有車の車種別の割合



## ②年間走行距離

各車の年間走行距離は、近年は大きな変化はなく横ばいで推移している。

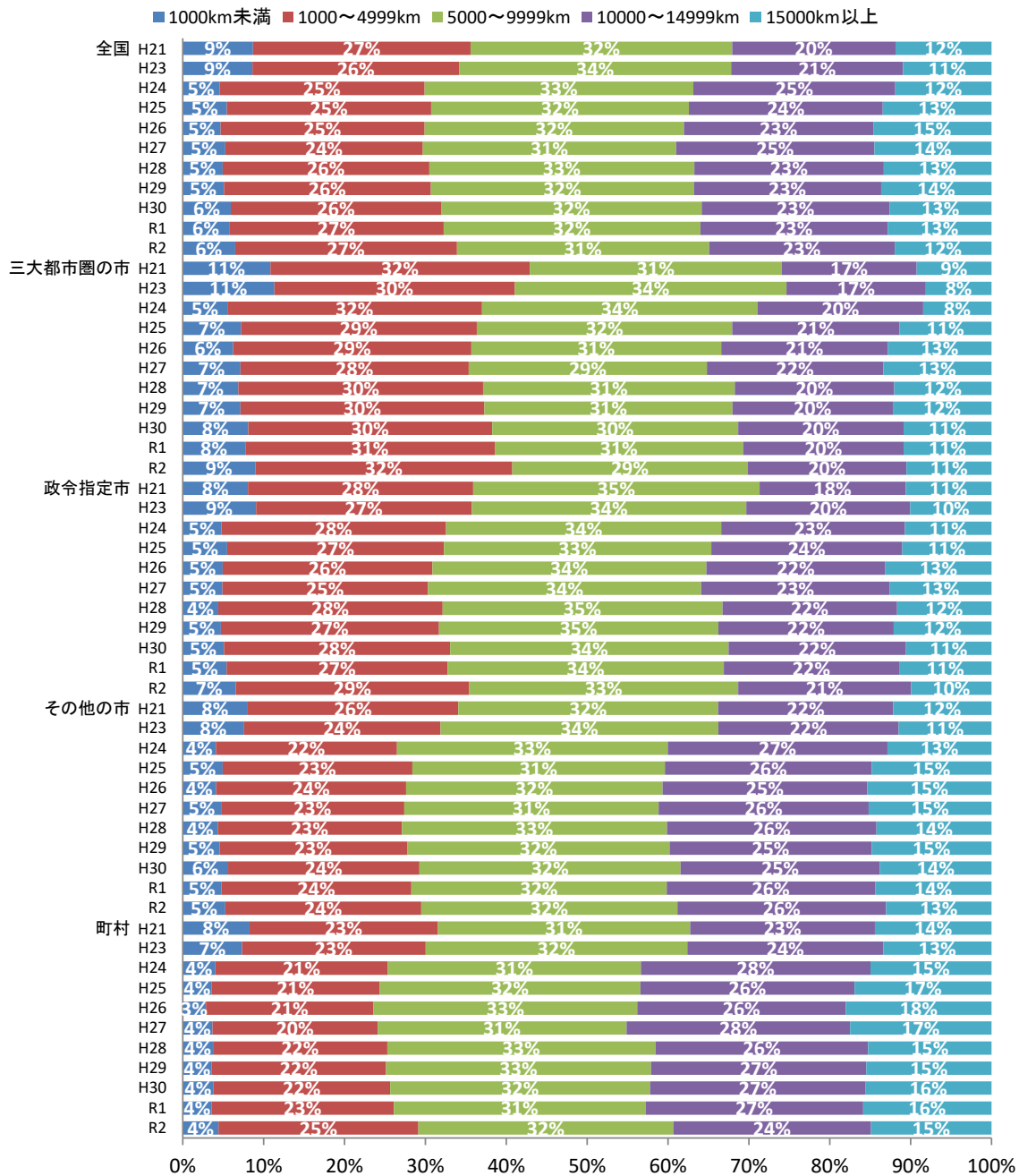


図 6-4 年間走行距離帯別の割合

③各交通手段の利用頻度

ほとんどの人が車を運転しているが、カーシェアの利用は約1割に留まる。

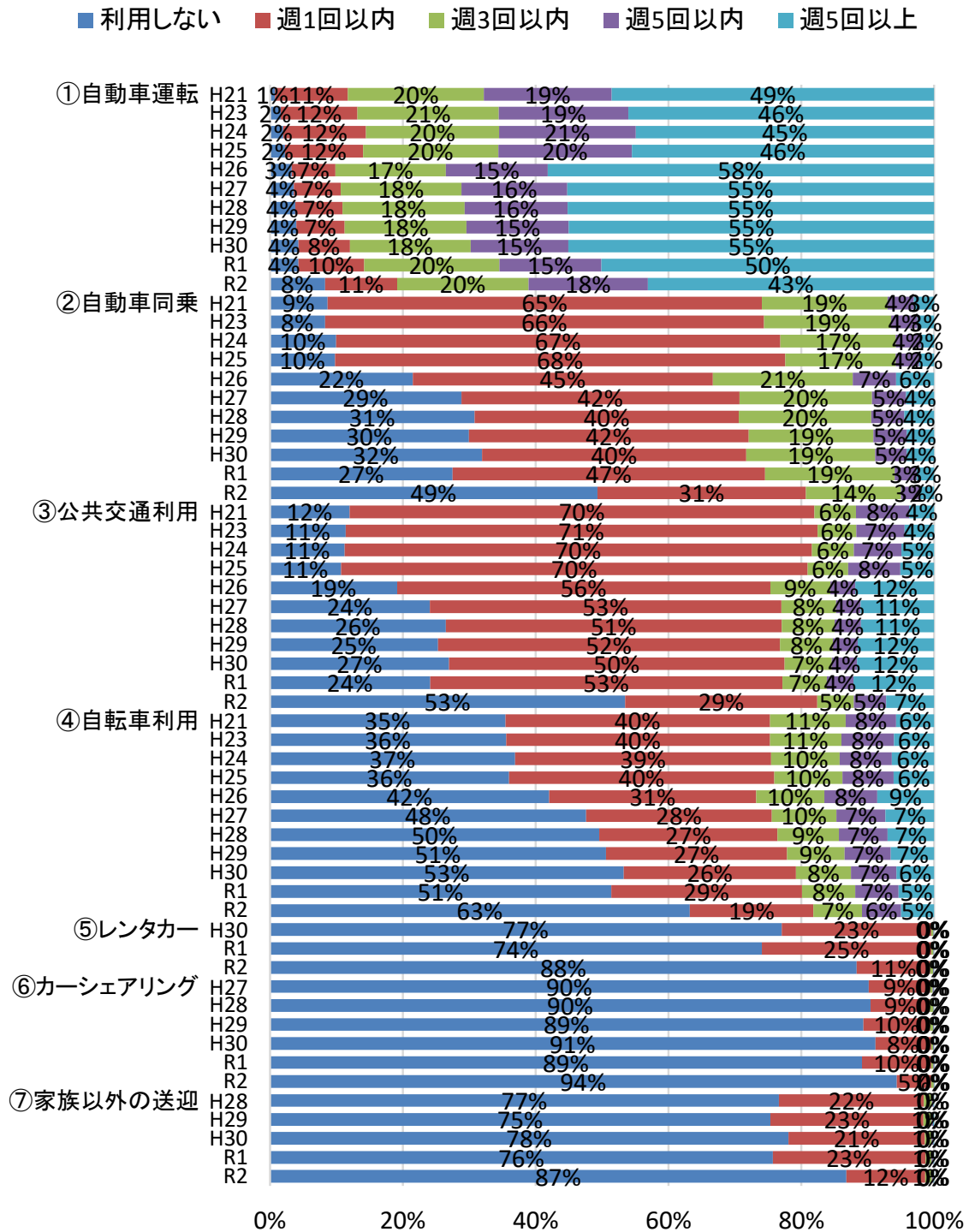


図 6-5 各交通手段の利用頻度別の割合

#### ④車種別の保有台数の推移

乗用車の保有台数は、H25までは減少傾向であり、近年は横ばいである。

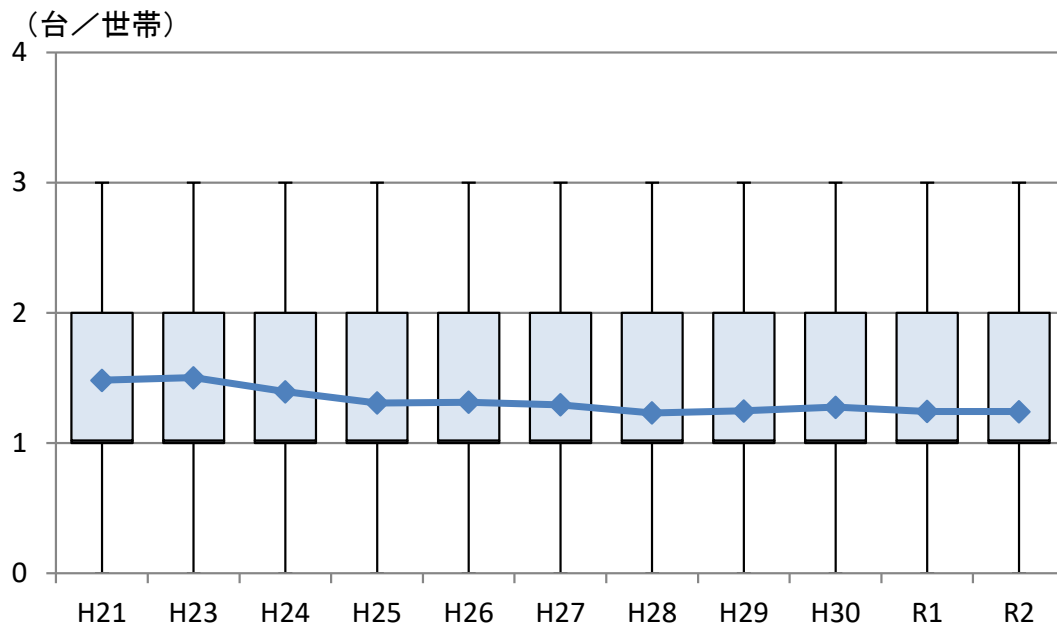


図 6-6 保有台数 (全車種)

#### ※箱髭図について

- ・箱の一番下は 25 パーセンタイル値
- ・箱の真ん中は 50 パーセンタイル値
- ・箱の一番上は 75 パーセンタイル値
- ・髭の一番下は最小値
- ・髭の一番上は 95 パーセンタイル値

以下、同様

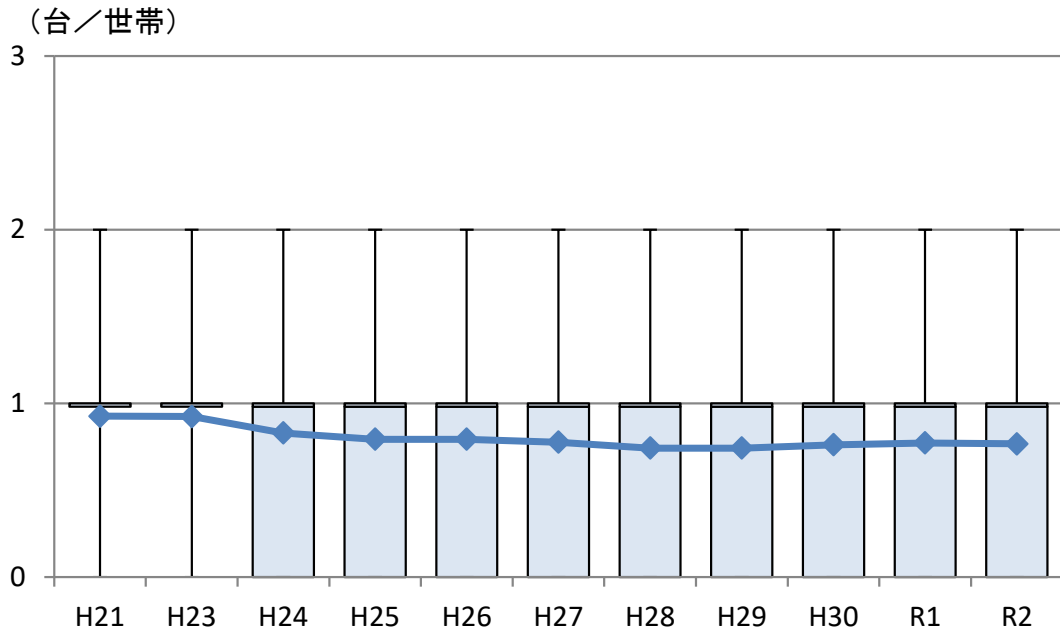


図 6-7 保有台数 (乗用車)

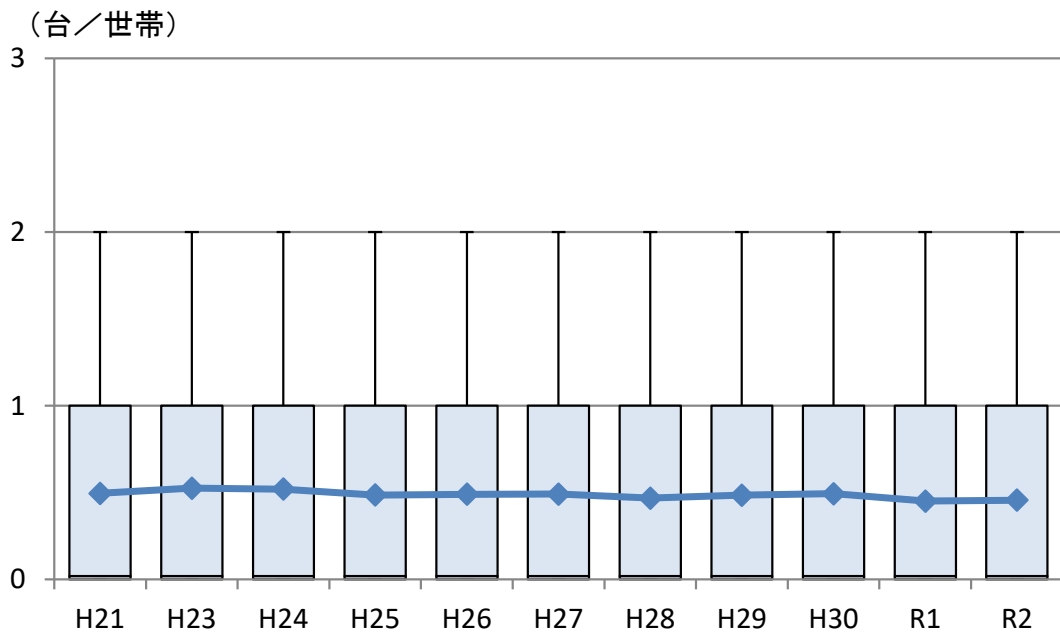


図 6-8 保有台数 (軽乗用車)

### ⑤車種別の平均年間走行距離の推移

近年はハイブリッド車の走行距離がガソリン車よりも長く、ハイブリッド車の普及により全体の走行距離が増加する可能性がある。

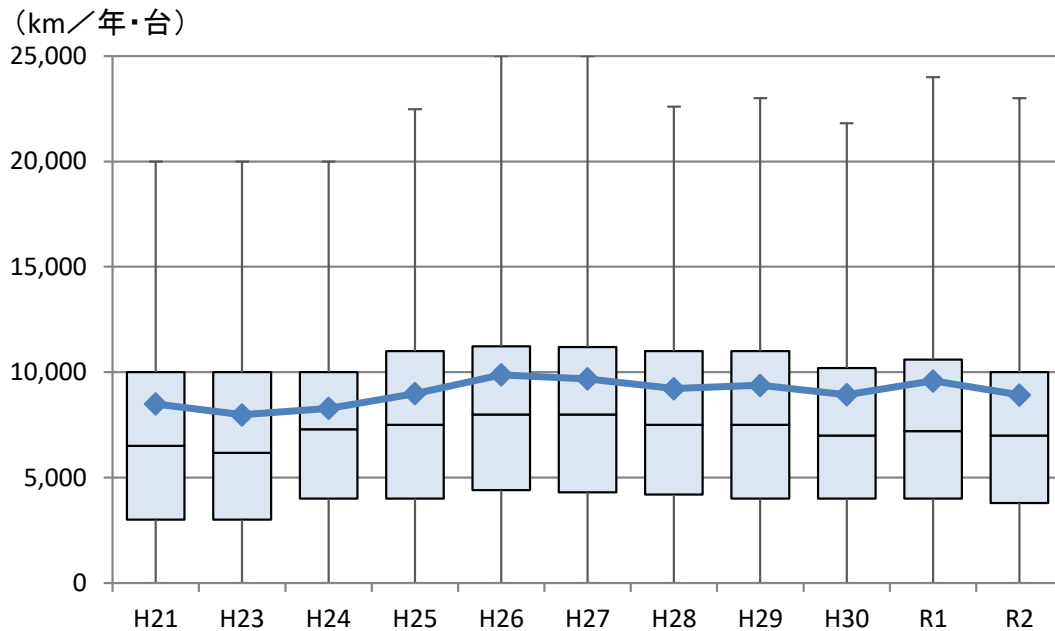


図 6-9 走行距離（全車種）

#### ※走行距離について

年度の途中で買い替えた車の走行距離は、以下の方法で年間走行距離に拡大した。

〈H21～H25〉 買い替えた車と買い替えていない車の平均走行距離の比から算出

〈H26～R2〉 車を入手した月とアンケートに回答した月から年間値に拡大

以下、同様

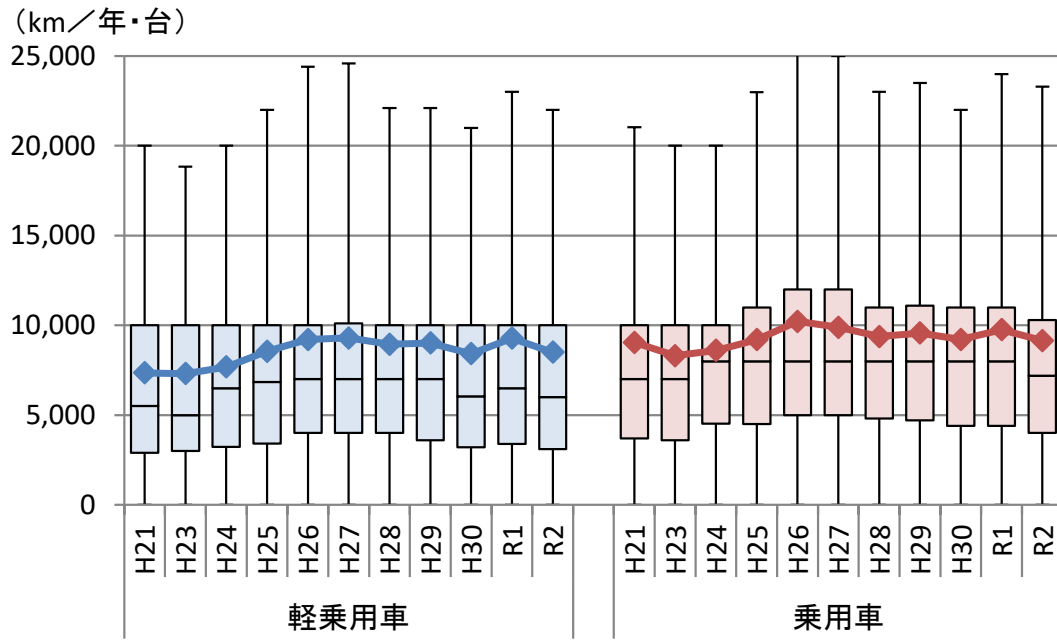


図 6-10 走行距離 (車種別)

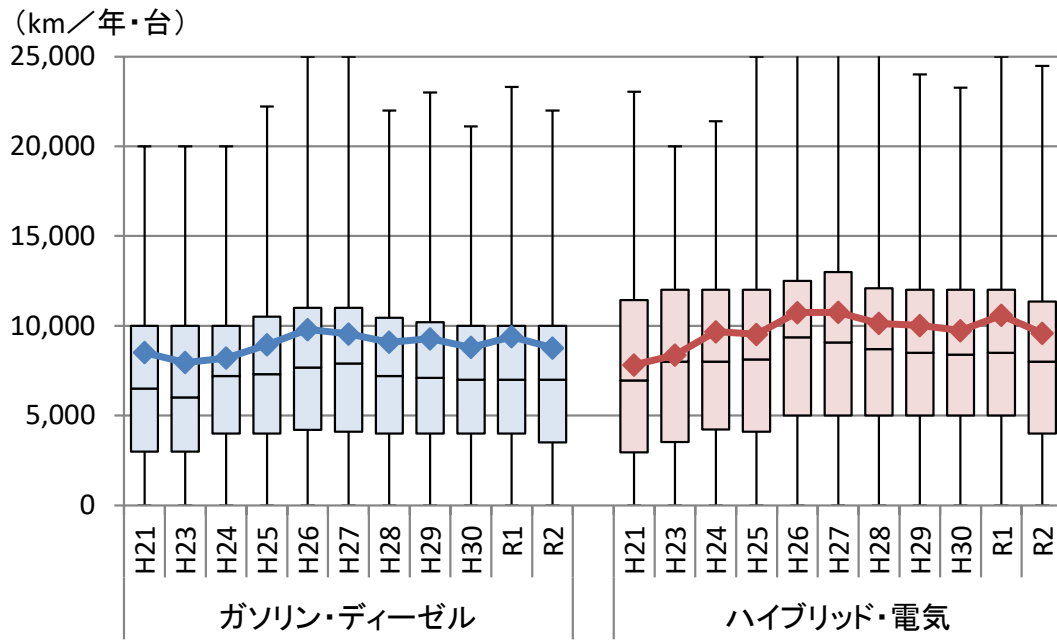


図 6-11 走行距離 (エンジンタイプ別)

### ⑥車種別の平均利用頻度の推移

近年はハイブリッド車の利用頻度がガソリン車よりもやや多く、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で R2 は減少している。

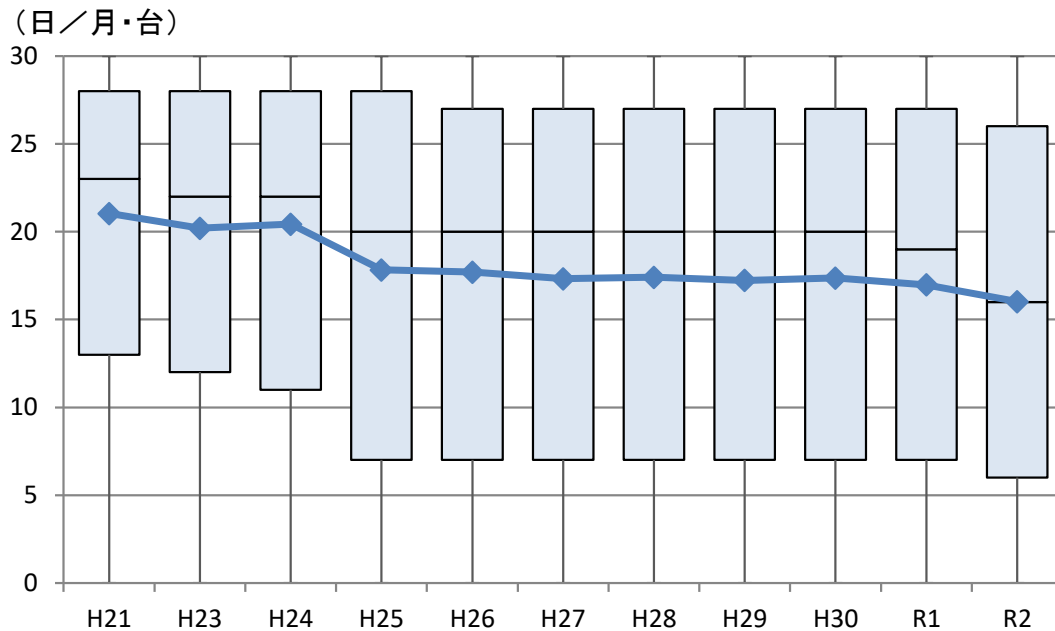


図 6-12 利用頻度 (全車種)

#### ※利用頻度について

1 カ月間の平日 (月～金曜日の 20 日間) と休日 (土・日曜日・祝日の 10 日間) の利用頻度を質問しており、その両方の回答を合計して月当たり利用頻度 (回/月) を算出した。

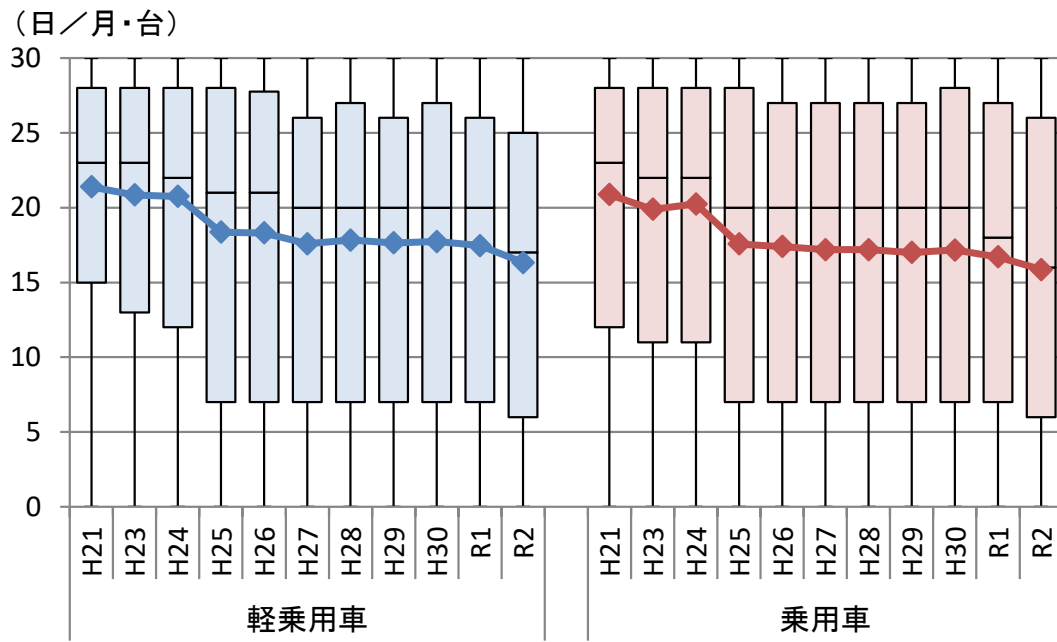


図 6-13 利用頻度 (車種別)

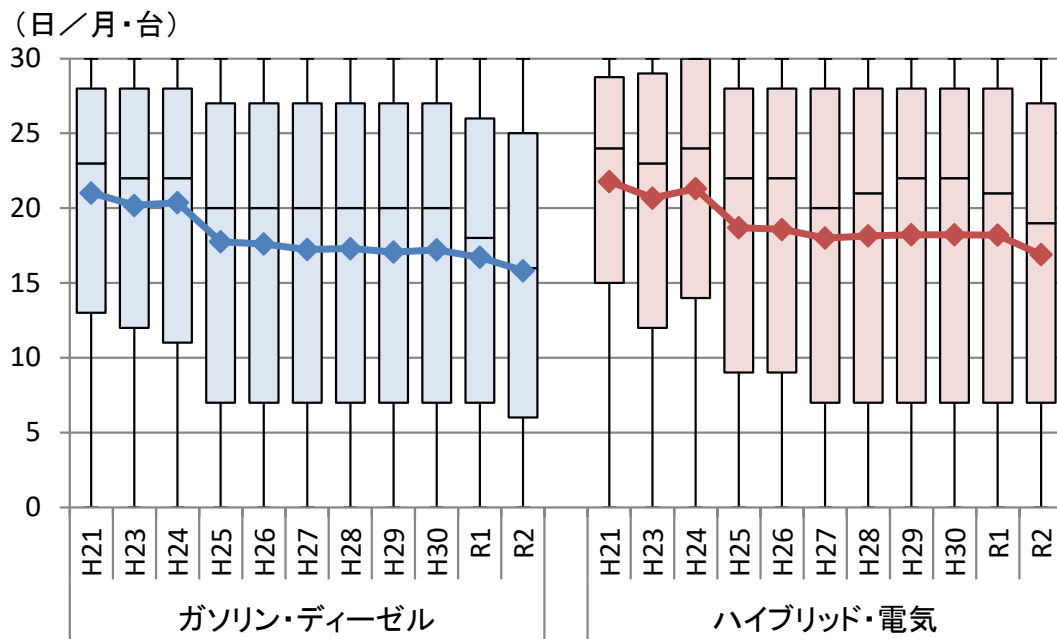


図 6-14 利用頻度 (エンジンタイプ別)



### (3) 今年度調査で特に注目した内容

新型コロナウイルス感染症拡大の自動車の保有・利用への影響についてアンケートを集計した。

表 6-2 新型コロナウイルス感染症拡大の自動車の保有・利用への影響

分析内容	分析結果
勤務場所と仕事日数	・感染症拡大の影響で勤務先や外での仕事日数が減少し、自宅での仕事が増加（特に、正規の職員や派遣社員）
行動変化	・地方部よりも都市部の方が在宅勤務・リモートワークが導入された人が多く、買い物で通販利用や出前を注文する人が多い
外出頻度	・感染症拡大の影響で通勤・通学、業務、買い物の外出頻度は減少しているが、観光・行楽、通院や、車保有者の自宅周辺への送迎の外出頻度は、流行前よりも増加の傾向 ・車による観光・行楽、通院、送迎の外出頻度はやや増加傾向で、買い物は減少しており、公共交通による通勤・通学や買い物の外出頻度は減少し、通院や送迎は増加
自動車保有状況	・車保有者は、若い世代ほど「感染症の影響で自動車を購入」または「感染症の影響で自動車を手放し」に当てはまる割合が高く、感染症の影響で自動車を購入・手放した人は、購入・手放していない人よりもレンタカーやカーシェアの利用が多い ・感染症の影響で自動車を購入した人は、感染症流行前は勤務先で仕事をしており、緊急事態宣言中に自宅作業が増えた人が多く、感染症の影響で自動車を購入した人よりもしていない人の方が、外出回数が減少した人が多い ・感染症の影響で自動車を手放した人は、感染症流行前は勤務先で仕事をしており、緊急事態宣言中に自宅作業が増えた人が多く、手放していない人よりもリモートワークが増加した人が多い
自動車利用状況	・個人・世帯ともに走行距離が増加した人の割合よりも走行距離が減少した人の割合が高い ・収入が減少した世帯では走行距離が減少した人の割合が高い
交通手段	・緊急事態宣言中は、自動車や自転車の利用割合が増加し、公共交通の利用割合が減少（特に、都市部） ・若い世代は、公共交通の利用頻度が多く、緊急事態宣言中には大きく減少 ・高齢世代は、元々の外出頻度が少ないが、他の世代と同様に各交通手段の利用頻度が緊急事態宣言中に大きく減少
新型コロナウイルスの感染状況と自動車利用状況	・感染者数が多い地域ほど、宣言中に通勤・通学や業務による外出頻度が減少しており、一方、買い物や観光・行楽等は感染者数と関係なくどの地域も減少 ・感染者数が多い地域は特に公共交通の利用が減少し自動車運転や自転車の割合が増加しているが、感染者数が少ない地域は自動車運転の利用がやや減少しているものの割合に大きな変化はない

○自動車保有状況

昨年度と比較すると手放した人よりも購入した人の割合が高くなっており、新規購入よりも買い足しの割合が高く、また、一部手放しの割合が高い。

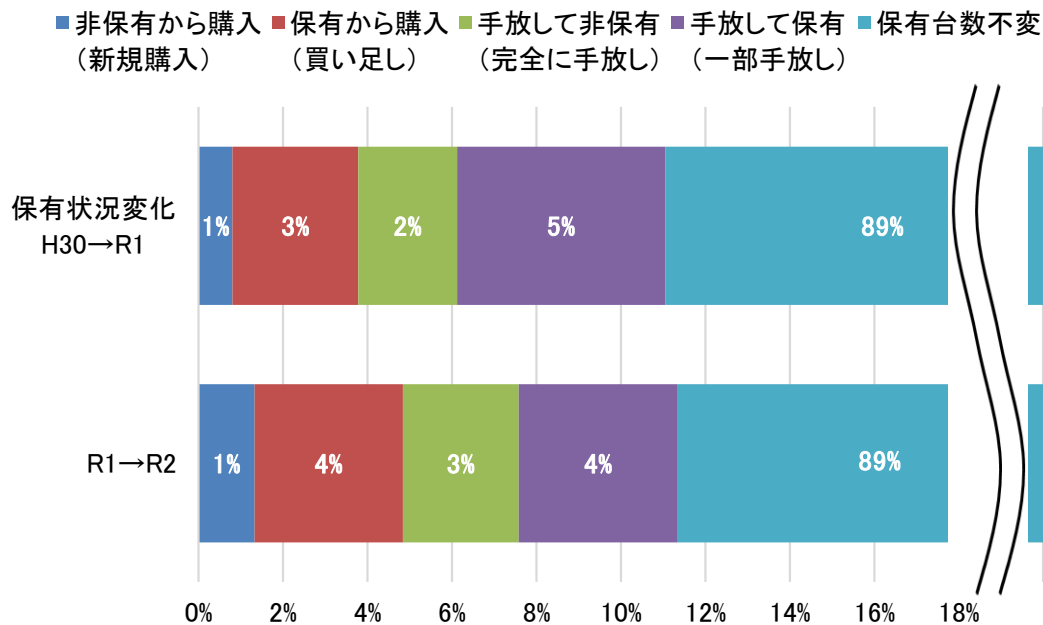


図 6-15 保有台数の変化

○自動車利用状況

個人・世帯ともに走行距離が増加した人の割合よりも走行距離が減少した人の割合が高い。

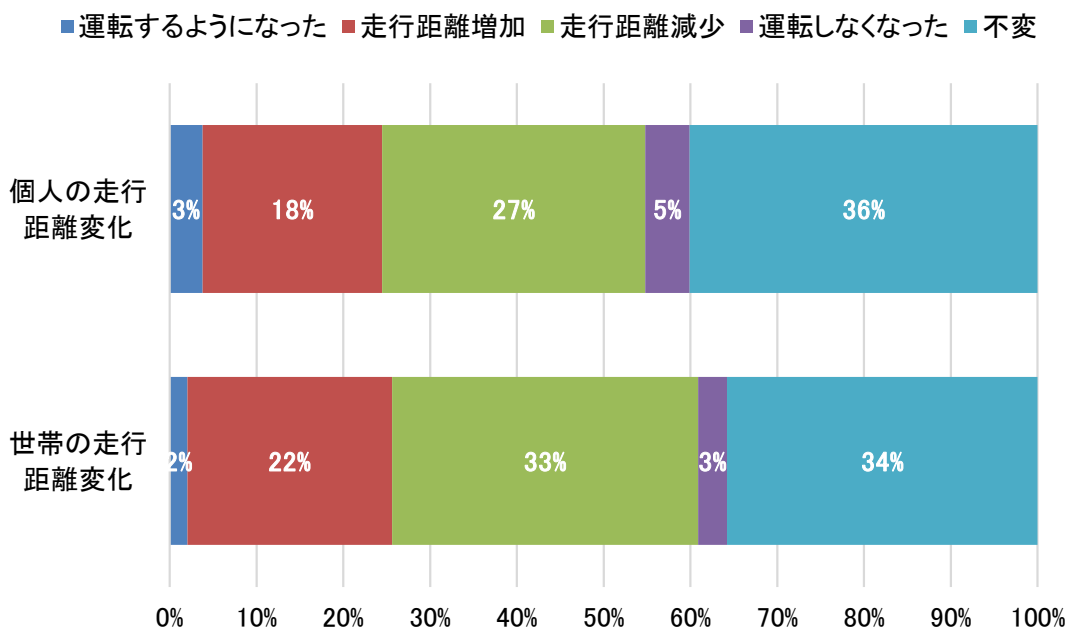


図 6-16 走行距離の変化

○感染状況と目的別の外出頻度

感染者数が多い地域ほど、宣言中に通勤・通学や業務による外出頻度が減少。

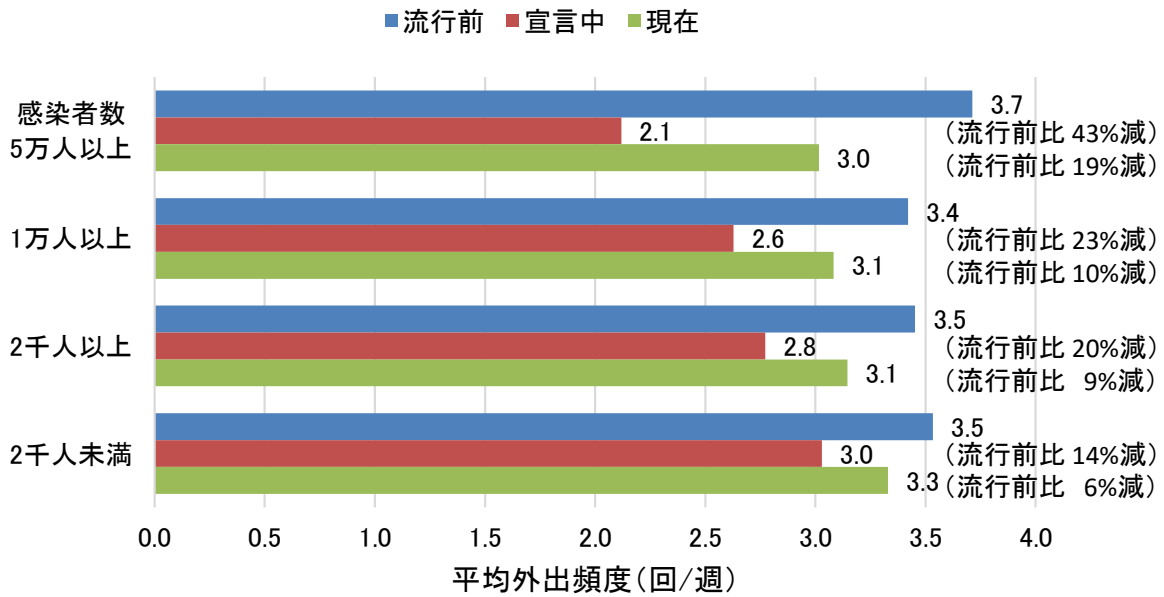


図 6-17 感染状況別通勤・通学の外出頻度

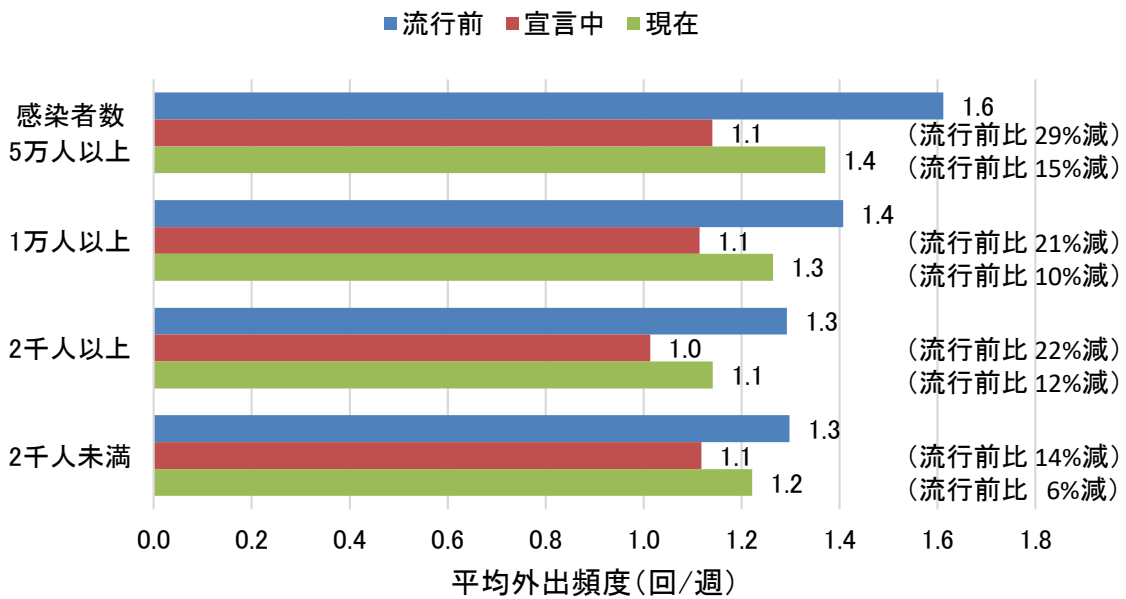


図 6-18 感染状況別業務の外出頻度

○感染状況と交通手段別の外出頻度

感染者数が多い地域は特に公共交通の利用が減少し自動車運転や自転車の割合が増加。

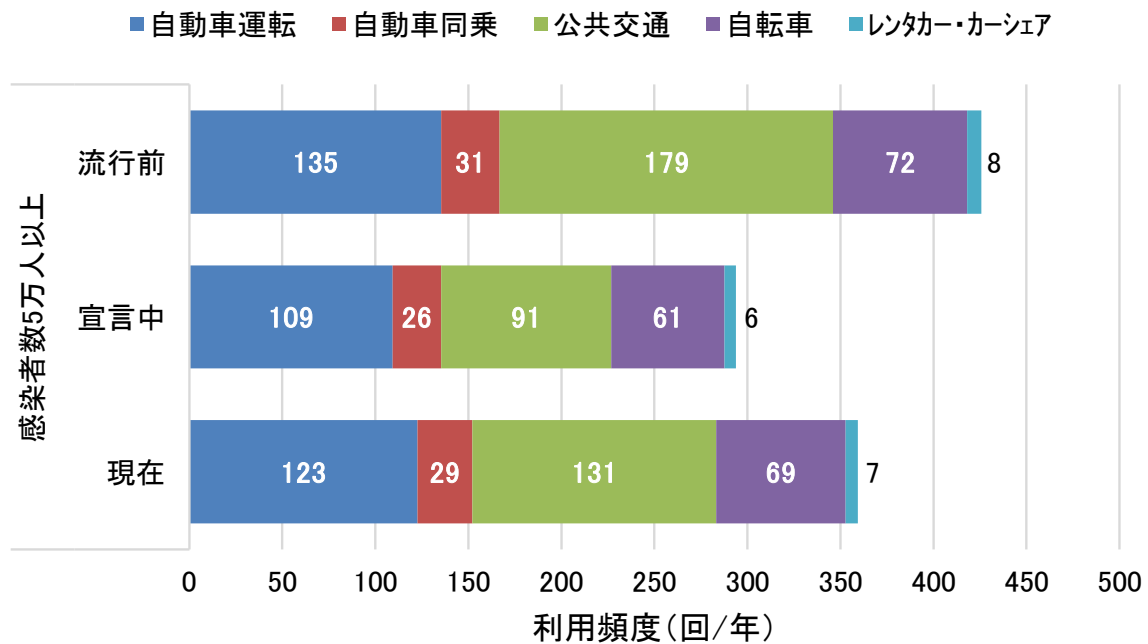


図 6-19 感染者数 5 万人以上の地域の交通手段利用頻度

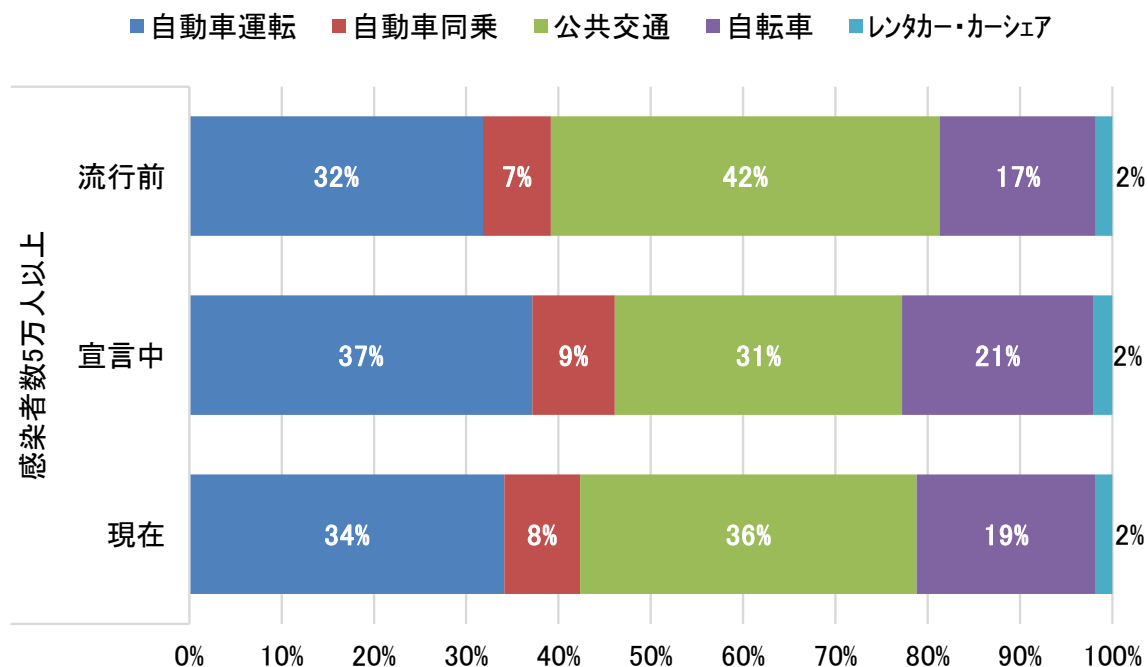


図 6-20 感染者数 5 万人以上の地域の交通手段利用割合

世帯や個人属性等の自動車の保有・利用への影響についてアンケートを集計した。

表 6-3 世帯や個人属性等の自動車の保有・利用への影響

分析内容	分析結果
世帯属性の自動車の保有への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方部では世帯収入は自動車保有にあまり関係しないが、都市部では世帯収入が多い方が保有台数が多く、世帯収入が減少すると自動車を手放す傾向</li> </ul>
世帯属性の自動車の利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市部では、世帯収入が多い方が走行距離や利用頻度が多く、また、カーシェアリングを利用する人が多い</li> </ul>
個人属性の自動車の利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若い世代ほど走行距離が長い傾向があり、高齢世代は就業者の方が走行距離が長く、非就業から就業になると走行距離がやや増加する傾向</li> <li>・ 若い世代の方がカーシェアリングやレンタカーの利用率が高く、主に運転する車がない人が利用する傾向があり、高齢世代は、非就業者の方がカーシェアリングやレンタカーの利用率が高い</li> </ul>
車属性の自動車の利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車種別に見ると乗用車の方が軽乗用車よりも走行距離が長い利用頻度はほぼ同じであり、エンジンタイプ別に見るとハイブリッド車の方がガソリン車よりも走行距離が長く利用頻度が多い</li> <li>・ 平日は、通勤・通学や業務で使用する人が走行距離が長く利用頻度が多い傾向があり、休日は、通勤・通学や業務で使用する人が走行距離が長い、利用頻度は他の用途よりも少ない</li> </ul>
自家用車以外の車利用の自動車の保有・利用への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カーシェアリングやレンタカーを利用する人の方が利用しない人よりも、自家用車の走行距離が長い、利用頻度は少ない</li> </ul>

○世帯属性の自動車の保有への影響

地方部では世帯収入は自動車保有にあまり関係しないが、都市部では世帯収入が多い方が保有台数が多く、世帯収入が減少すると自動車を手放す傾向。

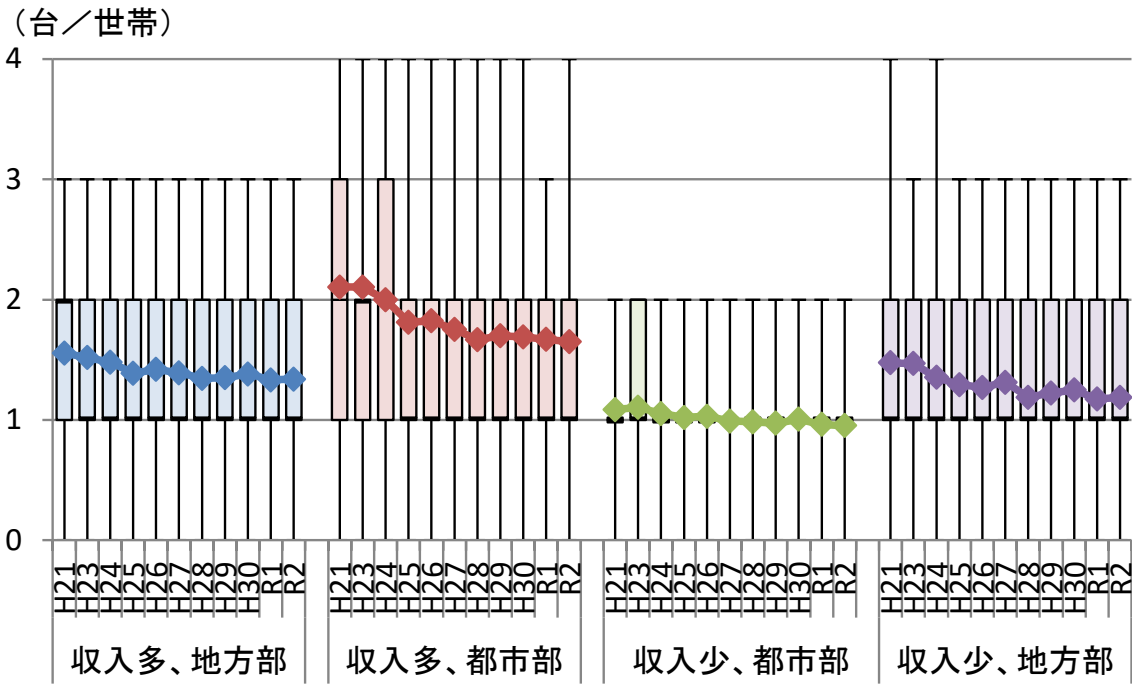


図 6-21 世帯属性別保有台数の推移

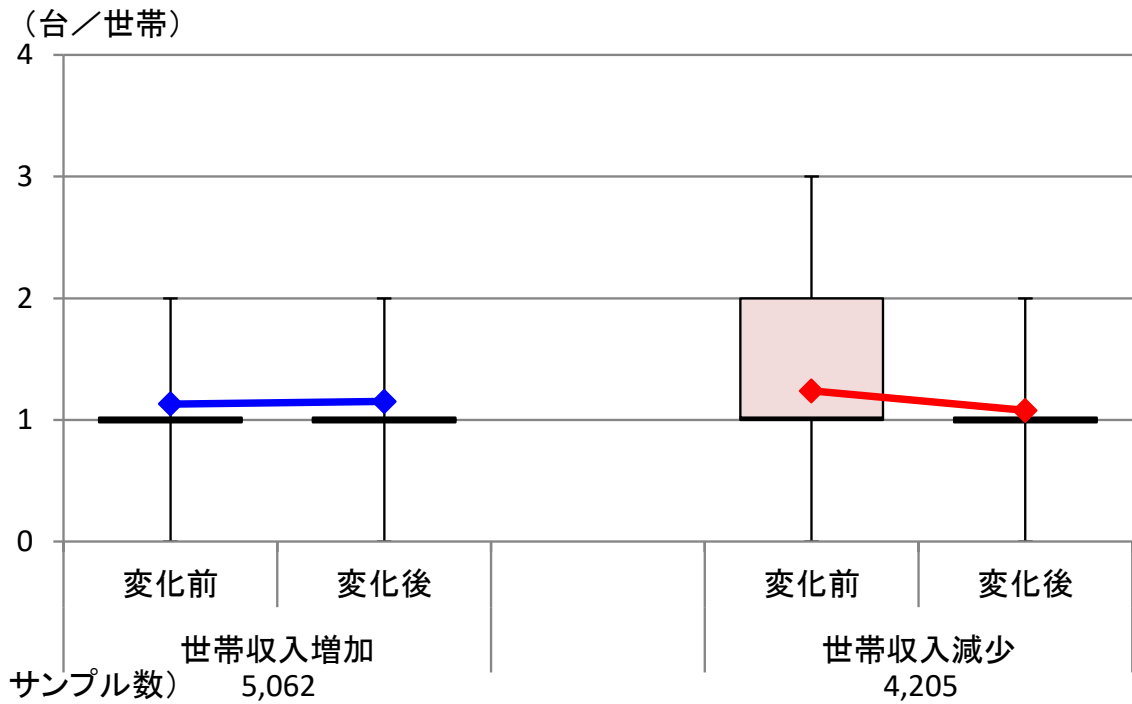


図 6-22 世帯収入変化別保有台数の変化 (都市部)

○個人属性の自動車の利用への影響

若い世代ほど走行距離が長い傾向があり、高齢世代は就業者の方が走行距離が長く、非就業から就業になると走行距離がやや増加する傾向。

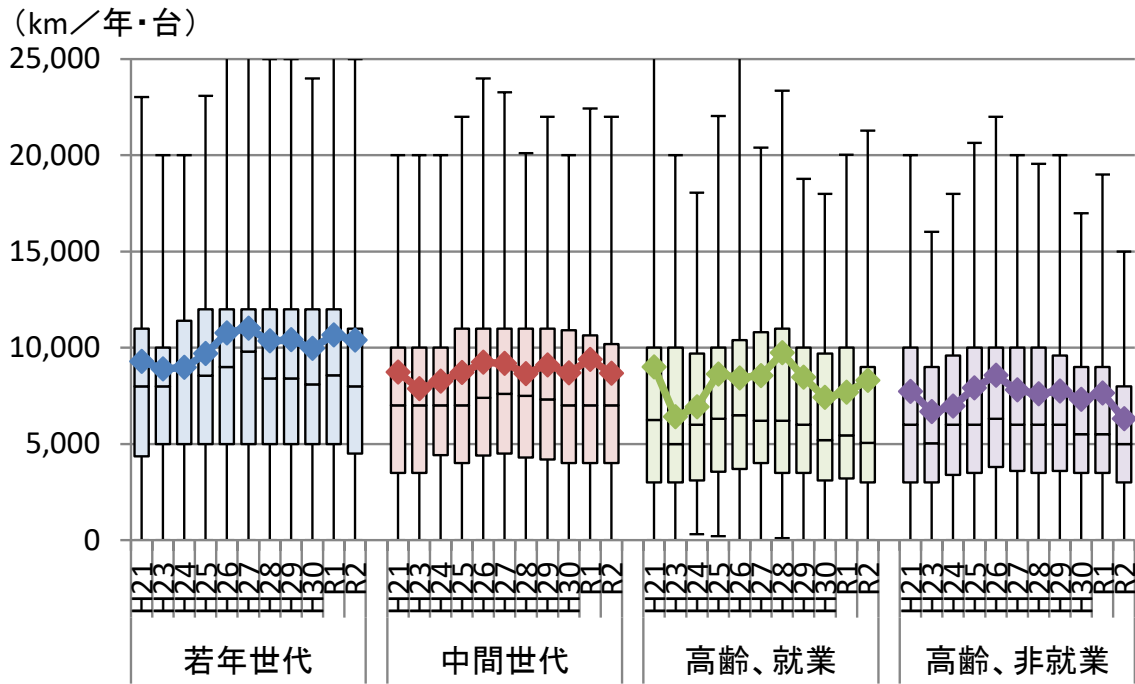


図 6-23 個人属性別走行距離の推移

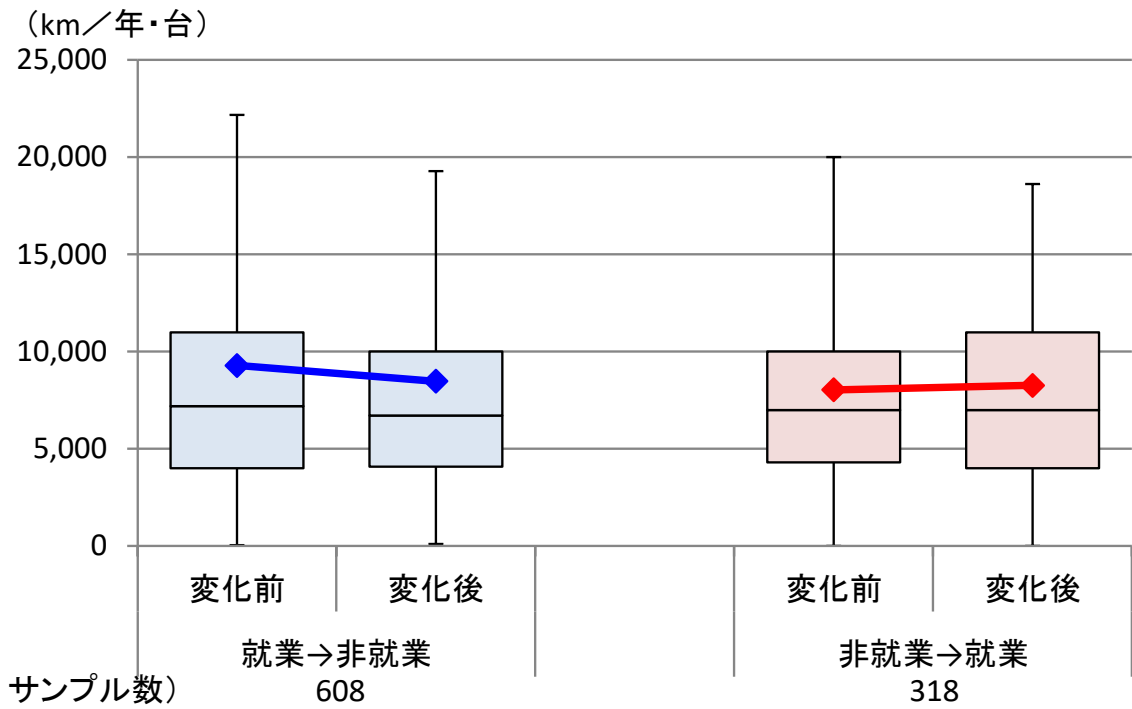


図 6-24 就業状況変化別走行距離の変化 (60代)

## 6-2 今後の課題

- 1) 新型コロナウイルス感染症拡大が自動車の保有・利用に大きく影響しており、今後の感染症の状況変化における自動車の保有・利用の変化（感染症流行前に戻るのか、新たな日常が形成されるのか）についても分析する必要がある。
- 2) アンケート調査は平成 21 年度から継続して行っているが、10 年前と今とでは個人属性や世帯属性の保有や利用への影響の仕方は異なっていると考えられるため、影響の変化を考慮した分析方法を検討する必要がある。
- 3) 世帯収入の変化は、個人の収入の変化以外に世帯人数の変化による影響もあるため、世帯人数の変化と個人の収入の変化による影響を分けて分析するための方法を検討する必要がある。



参考資料. アンケート調査票 (Web 画面)

(1) 車保有者への調査

自動車の保有と利用に関する調査(2020年)【1154174】

下記アンケートにご協力をお願いいたします。

当アンケートの回答者の皆様へお願い

マクロミルモニタの皆様にはモニタ規約にて「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。  
 当アンケートの内容および当アンケートで知れた情報については、決して第三者に口外しないよう  
 (掲示板やホームページへの書き込みを含む)、ご協力をお願いします。

アンケートの回答に当たって、あなたの世帯で普段よく利用する最大3台の車の  
 (1)自動車検査証にある型式と(2)走行距離メーター(オドメーター)の値をお控えの上、お答え頂くようお願いいたします。  
 なお、型式を検索できる外部サイトをアンケート内でご案内しております。  
 自動車へ確認に行かなくても、走行距離メーターの数値がわかる方の場合(注)は、型式がわからなくてもアンケートにご回答いただけます。  
 (注)例えば、e燃費等の燃費管理アプリ内で確認できる、インターナビのパーソナルホームページで確認できる等が挙げられます。

(1)車検証(あなたの世帯でよく利用する最大3台の車について、型式をお答え頂く質問があります。  
 なお、車検証に「型式」の他に「原動機の型式」や「型式指定番号」も書かれている場合がありますが、  
 下図の赤枠にある「型式」のみをお答えください。)

型式の例) XXX-XYZ123

普通自動車の場合										軽自動車の場合									
自動車検査証					自動車検査証					軽自動車検査証									
自動車検査証番号又は車両番号	登録年月日	交付年月日	初年度登録年月	自動車の種類	用途	自用用・事業用の別	車体の形状	型式	原動機の型式	燃料の種類	型式指定番号	燃料区分番号	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	使用者の氏名又は名称	使用者の住所	使用の車両の位置	有効期間の満了する日	備考
車名	車体形式	最大積載量	車両重量	車両長さ	高さ	幅	軸間	軸距	軸距	軸距	軸距	軸距	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	使用者の氏名又は名称	使用者の住所	使用の車両の位置	有効期間の満了する日	備考
型式	原動機の型式	燃料の種類	型式指定番号	燃料区分番号	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	使用者の氏名又は名称	使用者の住所	使用の車両の位置	有効期間の満了する日	備考	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	使用者の氏名又は名称	使用者の住所	使用の車両の位置	有効期間の満了する日	備考	

(2)オドメーター値(あなたの世帯でよく利用する最大3台の車について、現在の走行距離メーター(オドメーター)が何kmであるかをお答え頂く質問があります。)

※オドメーター: 車両が完成してから現在までの累計走行距離

オドメーターの例1



オドメーターの例2



令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

### Q1

令和2(2020)年11月現在、同居されているご家族について、同居人数をお答えください。  
※あなたご自身を含めた人数をお答えください。

- [1]  1人暮らし
- [2]  2人
- [3]  3人
- [4]  4人
- [5]  5人
- [6]  6人
- [7]  7人
- [8]  8人
- [9]  9人
- [10]  10人
- [11]  11人以上

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

### Q2

前問でご回答いただいた同居家族について、性別をお答えください。

	[1] 男性	[2] 女性
[1] 1人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 4人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 5人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 6人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 7人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 8人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 9人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 10人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

### Q3

前問でご回答いただいた同居家族について、令和2(2020)年11月現在の年齢(満)をお答えください。

1人目	性別	[1]	<input type="text"/>	歳
2人目	性別	[2]	<input type="text"/>	歳
3人目	性別	[3]	<input type="text"/>	歳
4人目	性別	[4]	<input type="text"/>	歳
5人目	性別	[5]	<input type="text"/>	歳
6人目	性別	[6]	<input type="text"/>	歳
7人目	性別	[7]	<input type="text"/>	歳
8人目	性別	[8]	<input type="text"/>	歳
9人目	性別	[9]	<input type="text"/>	歳
10人目	性別	[10]	<input type="text"/>	歳

### Q4

前問でご回答いただいた同居家族の中で、あなたご自身をお選びください。

- [1]  1人目:性別 年齢
- [2]  2人目:性別 年齢
- [3]  3人目:性別 年齢
- [4]  4人目:性別 年齢
- [5]  5人目:性別 年齢
- [6]  6人目:性別 年齢
- [7]  7人目:性別 年齢
- [8]  8人目:性別 年齢
- [9]  9人目:性別 年齢
- [10]  10人目:性別 年齢

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

**Q5**

前問でご回答いただいた同居家族について、**令和2(2020)年11月現在の婚姻状況**をお答えください。

	[1] 未婚(配偶者なし)	[2] 既婚(配偶者あり)
[1] 1人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 4人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 5人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 6人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 7人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 8人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 9人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 10人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

Q6

前問でご回答いただいた同居家族について、令和2(2020)年11月現在の職業形態をお答えください。

	[1] 自営業主・家族従業者	[2] 正規の職員・従業者	[3] 派遣社員、契約・嘱託社員	[4] パート・アルバイト	[5] 会社などの役員	[6] 中学生以下（生徒・児童・園児など）	[7] 高校以上の学生	[8] 主婦・主夫（職業従事者を除く）	[9] 無職（年金受給者）	[10] 無職（失業中）	[11] 家事手伝い	[12] その他無職	[13] その他
[1] 1人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 4人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 5人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 6人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 7人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 8人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 9人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 10人目：性別 年齢 婚姻状況	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

Q7

前問でご回答いただいた同居家族の方は、**令和2(2020)年11月現在**自動車(四輪車)の運転免許を所有していますか。

	四輪車の運転免許の所有		
	[1] 有り	[2] 無し	[3] 以前はあったが 返納した
[1] 1人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 4人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 5人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 6人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 7人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 8人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 9人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 10人目:性別 年齢 婚姻状況 就業形態	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

現在の自動車の保有と利用状況をお伺いします。

Q8

現在、**あなたの世帯**でお持ちの車の台数を車種ごとにお知らせください。  
四輪自動車をお持ちでない場合は0台と記入してください。

軽乗用車	[1] <input type="text" value="0"/>	台
小型乗用車 (5ナンバー、7ナンバー:ナンバープレート上段の数字の最初(上1桁)が5か7)	[2] <input type="text" value="0"/>	台
普通乗用車 (3ナンバー:ナンバープレート上段の数字の最初(上1桁)が3)	[3] <input type="text" value="0"/>	台
その他(トラック等)	[4] <input type="text" value="0"/>	台
合計 [sum]		<input type="text" value="0"/> 台

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する(走行距離が長い)順に最大3台までお答えください。  
あなたの世帯で普段よく利用する最大3台の車の、(1)自動車検査証にある型式と(2)走行距離メーター(オドメーター)の値をお控えの上、お答えください。

Q9

車検証に記載されている型式(半角)をお答えください。  
昨年度回答されている場合は、昨年度と同様な内容が表示されます。  
なお、車検証には「型式」の他に「原動機の型式」や「型式指定番号」も書かれている場合がありますが、  
下図の赤枠にある「型式」のみをお答えください。

型式の例)XXX-XYZ123

普通自動車の場合										軽自動車の場合															
自動車検査証					自動車検査証					軽自動車検査協会															
自動車検査証番号又は車両番号	登録年月日	交付年月日	初年度登録年月	自動車の種別	用途	自動車-事業用の別	車体の形状	自動車検査証番号又は車両番号	交付年月日	初年度登録年月	自動車の種別	用途	自動車-事業用の別	車体の形状	自動車検査証番号又は車両番号	登録年月日	交付年月日	初年度登録年月	自動車の種別	用途	自動車-事業用の別	車体の形状			
車名	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長さ	幅	高さ	前軸軸距	前後軸距	後軸軸距	後軸軸距	車名	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長さ	幅	高さ	前軸軸距	前後軸距	後軸軸距	後軸軸距		
型式	原動機の型式	燃料の種類	型式指定番号	型式区分番号	型式	原動機の型式	燃料の種類	型式指定番号	型式区分番号	型式	原動機の型式	燃料の種類	型式指定番号	型式区分番号	型式	原動機の型式	燃料の種類	型式指定番号	型式区分番号	型式	原動機の型式	燃料の種類	型式指定番号	型式区分番号	
所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所	所有者の氏名又は名称	所有者の住所
使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日
備考		備考		備考		備考		備考		備考		備考		備考		備考		備考		備考		備考		備考	

型式が分からない場合、下記のサイトよりお探しく下さい。  
<http://www.goo-net.com/catalog/index.html>  
(Goo-net : ページ上部の「知る」欄の「カタログ」をクリックしていただき、メーカー選択→車名選択、と進んでください。  
スマートフォンの場合は、右上の「MENU」から「カタログを見る」をお選びください。)

昨年回答されたご利用の車	昨年入力された型式
最もよく利用する車	昨年回答の「最もよく利用する車」の型番を表示
2番目に利用する車	昨年回答の「2番目に利用する車」の型番を表示
3番目に利用する車	昨年回答の「3番目に利用する車」の型番を表示

	[1] 型式
[1] 最もよく利用する車	[1_1_1] <input type="text"/> - [1_1_2] <input type="text"/>
[2] 2番目に利用する車	[2_1_1] <input type="text"/> - [2_1_2] <input type="text"/>
[3] 3番目に利用する車	[3_1_1] <input type="text"/> - [3_1_2] <input type="text"/>

### Q10

前問で入力いただいた型式より、メーカー名と車名を表示しています。  
下記のメーカー名と車名で間違いありませんか？

間違いが無い場合は「間違いがない」をチェックのうえ、「次へ」ボタンを押していただき、続きをご回答ください。  
型式の入力を誤った場合は、「型式を回答し直す」ボタンを押していただき、再度ご回答ください。型式を再入力しても表示されている車名が異なる場合は、入力欄に表示されているメーカー名と車名を編集のうえ、「次へ」ボタンを押してください。

ご利用の車	前問で入力された型式	メーカー名	車名
最もよく利用する車	q25の1台目の型番を表示	メーカー名を表示	車名を表示
2番目に利用する車	q25の2台目の型番を表示	メーカー名を表示	車名を表示
3番目に利用する車	q25の3台目の型番を表示	メーカー名を表示	車名を表示

最もよく利用する車：メーカー名

[1]

最もよく利用する車：車名

[2]

2番目に利用する車：メーカー名

[3]

2番目に利用する車：車名

[4]

3番目に利用する車：メーカー名

[5]

3番目に利用する車：車名

[6]

間違いがない

**あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。**  
よく利用する(走行距離が長い)順に最大3台までお答えください。  
あなたの世帯で普段よく利用する最大3台の車の、(1)自動車検査証にある型式と(2)走行距離メーター(オドメーター)の値をお控えの上、お答えください。

### Q11

エンジンタイプ・車種をお選びください。

	[1] ガソリンエンジン・乗用車	[2] ガソリンエンジン・軽乗用車	[3] ディーゼルエンジン	[4] ハイブリッド・乗用車	[5] ハイブリッド・軽乗用車	[6] プラグインハイブリッド	[7] 電気自動車・乗用車	[8] 電気自動車・軽乗用車	[9] その他・乗用車	[10] その他・軽乗用車
[1] 最もよく利用する車	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2番目に利用する車	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3番目に利用する車	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する(走行距離が長い)順に最大3台までお答えください。  
あなたの世帯で普段よく利用する最大3台の車の、(1)自動車検査証にある型式と(2)走行距離メーター(オドメーター)の値をお控えの上、お答えください。

### Q12

現在の走行距離メーター(オドメーター)は何kmですか。

※オドメーター: 車両が完成してから現在までの累計走行距離

オドメーターの例1



距離計が2つある場合は、通常、大きい方がオドメーター(走行距離計)の数値です。

オドメーターの例2



「ODO」の表示になっている時の走行距離がオドメーター(走行距離計)の数値です。

	距離
最もよく利用する車	[1] <input type="text"/> km
2番目に利用する車	[2] <input type="text"/> km
3番目に利用する車	[3] <input type="text"/> km

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

### Q13

その車の購入、または、ご家庭に入手された時期はいつでしょうか。

	元号	年	月
最もよく利用する車	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	[2] <input type="text"/> 年	[3] <input type="text"/> 月
2番目に利用する車	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	[5] <input type="text"/> 年	[6] <input type="text"/> 月
3番目に利用する車	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	[8] <input type="text"/> 年	[9] <input type="text"/> 月

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

**Q14**

その車に対して最近1年以内(2019年12月～2020年11月)に新規購入、買い替えなどがありましたか。

	[1] [ex] 最近1年以内には 新規購入、買い替えは なかった	[2] 最近1年以内に 新規購入した(台数を 増やした)	[3] 最近1年以内に 古い車から買い替えた	[4] 最近1年以内に 家族内での主な利用 者が変わった	[5] 最近1年以内に 家族以外の者から譲り 受けた	[6] その他
[1] 最もよく利用する車	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
[2] 2番目に利用する車	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
[3] 3番目に利用する車	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

### Q15

現在、あなたの世帯でお持ちの車についてお伺いします。  
現在お持ちの車は、昨年度回答した車のうちどれが該当しますか。

昨年回答されたご利用の車	昨年入力された車
最もよく利用する車	昨年回答の「最もよく利用する車」の車名、メーカー名を表示
2番目に利用する車	昨年回答の「2番目に利用する車」の車名、メーカー名を表示
3番目に利用する車	昨年回答の「3番目に利用する車」の車名、メーカー名を表示

	[1] （昨年度の）最もよく利用する車	[2] （昨年度の）2番目に利用する車	[3] （昨年度の）3番目に利用する車	[4] 上記以外
[1]（現在）最もよく利用する車 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2]（現在）2番目に利用する車 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3]（現在）3番目に利用する車 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

### Q16

その車の最近1年以内（2019年12月～2020年11月）の走行距離をお答えください。  
※1年以内に購入した車については、購入してから現在までの走行距離をお答えください。

	[1] 走行距離		
[1] 最もよく利用する車	約	<input type="text" value="0"/> 万 <input type="text" value="0"/> 千 <input type="text" value="0"/> 百	km/年
[2] 2番目に利用する車	約	<input type="text" value="0"/> 万 <input type="text" value="0"/> 千 <input type="text" value="0"/> 百	km/年
[3] 3番目に利用する車	約	<input type="text" value="0"/> 万 <input type="text" value="0"/> 千 <input type="text" value="0"/> 百	km/年

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

### Q17

その車の令和2(2020)年における平均1ヶ月間の平日(月～金曜日の20日間)と休日(土・日曜日・祝日の10日間)の利用頻度をお答えください。

※平日または休日の利用がない場合は0日/月とお答えください。

	平日	休日
最もよく利用する車	約 [1] <input type="text"/> 日/月	約 [2] <input type="text"/> 日/月
2番目に利用する車	約 [3] <input type="text"/> 日/月	約 [4] <input type="text"/> 日/月
3番目に利用する車	約 [5] <input type="text"/> 日/月	約 [6] <input type="text"/> 日/月

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

### Q18

その車を主に運転する方を前問で記入した家族の一覧よりお選びください。

	[1] 1人目 性別 年齢	[2] 2人目 性別 年齢	[3] 3人目 性別 年齢	[4] 4人目 性別 年齢	[5] 5人目 性別 年齢	[6] 6人目 性別 年齢	[7] 7人目 性別 年齢	[8] 8人目 性別 年齢	[9] 9人目 性別 年齢	[10] 10人目 性別 年齢
[1] 最もよく利用する車	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2番目に利用する車	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3番目に利用する車	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

Q19

その方は、その車を平日にどんな用途にお使いですか。  
それぞれの車ごとに、用途の多い順に1位から3位までお答えください。

【項目ごとに横方向で1位から3位までをお答えください】

	通勤・通学	業務	日常食品の買い物	日常食品以外の買い物	食事・社交・娯楽 (日常生活圏内)	観光・行楽・レジャー (日常生活圏を越える)	通院	送迎	その他
性別 年齢 最もよく利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位
性別 年齢 2番目に利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位
性別 年齢 3番目に利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位

あなたの世帯で現在お持ちの乗用車または軽乗用車について、お伺いします。  
よく利用する順に最大3台までお答えください。

Q20

その方は、その車を休日にどんな用途にお使いですか。  
それぞれの車ごとに、用途の多い順に1位から3位までお答えください。

【項目ごとに横方向で1位から3位までをお答えください】

	通勤・通学	業務	日常食品の買い物	日常食品以外の買い物	食事・社交・娯楽 (日常生活圏内)	観光・行楽・レジャー (日常生活圏を越える)	通院	送迎	その他
性別 年齢 最もよく利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位
性別 年齢 2番目に利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位
性別 年齢 3番目に利用する車	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位	--位

日常の意識や生活スタイルについてお伺いします。

Q21

車の利用意識や生活スタイルについてお伺いします。あなたご自身の考え方にどの程度あてはまりますか。

	車の利用意識や生活スタイルの当てはまり度				
	[1] 全く当てはまらない	[2] あまり当てはまらない	[3] どちらでもない	[4] やや当てはまる	[5] とても当てはまる
[1] 燃料費の節約を意識して自動車利用を控えている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 環境に配慮して自動車利用を控えている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 健康のことを考えて自動車利用を控えている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 自動車を運転することが好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 自動車の他に交通手段がない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 自動車を運転するとき、できるだけ幹線道路を利用し、抜け道は走行しないようにしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 自動車を運転するとき、車間距離は長めにとる様に意識している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 自動車を運転するとき、細街路や商店街では歩行者に道をゆずるようにしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出する際は公共交通よりも自動車を利用するようになった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を新たに購入した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[11] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を手放した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[12] 自宅で静かに過ごすのが好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[13] 観光・行楽・レジャーに出かけるのが好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[14] 速くても大きな店や品質の良い店に行くのが好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[15] 自分の健康のために、歩いたり、運動をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## Q22

ふだん移動するときの交通手段(鉄道・バス・自動車・自転車・徒歩など)を選ぶ際に、以下のどの項目を重視していますか。重視している順に1位から3位までお答えください。

1位から順番に選択肢の左にあるボタンをクリックしてください。

※クリックするとボタン上に順位の数字が表示されます。

※再回答する場合には、回答し直したい順位のボタンを再度クリックしてください。

- [1]  環境に良いこと
- [2]  健康に良いこと
- [3]  交通事故の心配が少ないこと
- [4]  所要時間が短いこと
- [5]  所要時間を正確に予測できること
- [6]  交通費が安いこと
- [7]  快適であること
- [8]  利用するのが楽しいこと
- [9]  移動時間中に他のことができること
- [10]  運転の負担がないこと

## Q23

新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)、現在で、以下の各場所において1週間のうち何日ずつ仕事をしていますか？

(1日のうち複数の場所で仕事をしていた場合は、最も長く仕事をしていた場所について回答してください。)

	[1] 新型コロナウイルス 感染症流行前	[2] 緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)	[3] 現在
[1] 勤務先	→ [1_1_1] <input type="text"/> 日/週	[1_2_1] <input type="text"/> 日/週	[1_3_1] <input type="text"/> 日/週
[2] カフェ、サテライトオフィス、等	→ [2_1_1] <input type="text"/> 日/週	[2_2_1] <input type="text"/> 日/週	[2_3_1] <input type="text"/> 日/週
[3] 自宅	→ [3_1_1] <input type="text"/> 日/週	[3_2_1] <input type="text"/> 日/週	[3_3_1] <input type="text"/> 日/週
[4] 外回り	→ [4_1_1] <input type="text"/> 日/週	[4_2_1] <input type="text"/> 日/週	[4_3_1] <input type="text"/> 日/週
[5] その他	→ [5_1_1] <input type="text"/> 日/週	[5_2_1] <input type="text"/> 日/週	[5_3_1] <input type="text"/> 日/週

## Q24

次の交通手段をどのくらいの頻度で利用していますか。

新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)、現在の頻度をお答えください。

※「年に〇回程度、月に〇回程度、週に〇回程度」にいずれか答えやすい期間レンジをひとつ選んで数字を入力してください。

※往復は2回と数えてください。

※利用が無い場合は、0回とお答えください。

【記入例】 週に5日、通勤で鉄道を利用する場合「週に 10 回程度」とお答えください。

交通手段	新型コロナウイルス感染症流行前		緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)		現在	
	[1] 期間レンジ	[2] 頻度	[3] 期間レンジ	[4] 頻度	[5] 期間レンジ	[6] 頻度
<b>[1001] (1)自動車を運転することは</b>						
[1] (1回の移動時間が60分未満) →	-- ▾	[1_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[1_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[1_6_1][op] [ ] 回 程度
[2] (1回の移動時間が60分以上) →	-- ▾	[2_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[2_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[2_6_1][op] [ ] 回 程度
<b>[1002] (2)自動車に同乗することは(タクシーを除く)</b>						
[3] (1回の移動時間が60分未満) →	-- ▾	[3_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[3_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[3_6_1][op] [ ] 回 程度
[4] (1回の移動時間が60分以上) →	-- ▾	[4_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[4_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[4_6_1][op] [ ] 回 程度
<b>[1003] (3)鉄道やバス等の公共交通を利用することは</b>						
[5] (1回の移動時間が60分未満) →	-- ▾	[5_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[5_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[5_6_1][op] [ ] 回 程度
[6] (1回の移動時間が60分以上) →	-- ▾	[6_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[6_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[6_6_1][op] [ ] 回 程度
<b>[1004]</b>						
[7] (4)自転車を利用することは →	-- ▾	[7_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[7_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[7_6_1][op] [ ] 回 程度
[8] (5)「レンタカー」を利用することは →	-- ▾	[8_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[8_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[8_6_1][op] [ ] 回 程度
[9] (6)「カーシェアリング(車の共同利用)」を利用することは →	-- ▾	[9_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[9_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[9_6_1][op] [ ] 回 程度
[10] (7)家族以外の近所の人を送迎することは →	-- ▾	[10_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[10_4_1] [op] [ ] 回 程度	-- ▾	[10_6_1] [op] [ ] 回 程度



## Q25

新型コロナウイルス感染症の拡大について、**緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)**の行動に当てはまるものを選択してください。(複数回答可)

### [1001]通勤・通学

- [1]  1. 勤務先に在宅勤務・リモートワーク(学生はオンライン授業)が導入された
- [2]  2. 勤務先に交代での出勤・シフト勤務が導入された
- [3]  3. 勤務先に時差出勤・フレックスタイムが導入された
- [4]  4. 勤務していた所が営業を停止した。あるいは、店や会社を開めた
- [5]  5. 勤務先(学生は学校)を変えた
- [6]  6. 勤務先(学生は学校)を辞めた
- [7]  7. 当てはまるものはない

### [1002]業務

- [8]  8. リモート(テレビ)会議・打ち合わせが増えた
- [9]  9. 会議・打ち合わせの回数が減少した
- [10]  10. 当てはまるものはない

### [1003]買い物

- [11]  11. 店舗に行かず、通信販売を利用することが増えた
- [12]  12. 自宅から出前を注文することが増えた
- [13]  13. 遠くのお店には買い物に行かず、近くのお店に行くようになった
- [14]  14. 買い物に行くことが減少した
- [15]  15. 当てはまるものはない

### [1004]観光・行楽・レジャー

- [16]  16. 遠くに遊びに行く行かず、近くに行くようになった
- [17]  17. 遊びに行く回数が減少した
- [18]  18. 当てはまるものはない

### [1005]通院

- [19]  19. 遠くの病院・医院に行かず、近くに行くようになった
- [20]  20. 通院の回数が減少した
- [21]  21. 当てはまるものはない

### [1006]送迎

- [22]  22. 自家用車で他の人を送迎する回数が増加した
- [23]  23. 自家用車で他の人を送迎する回数が減少した
- [24]  24. 当てはまるものはない

### [1007]全体

- [25]  25. 外出する回数が増加した
- [26]  26. 外出する回数が減少した
- [27]  27. 当てはまるものはない

## Q26

新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)、現在で、以下に示す各活動について、1週間当たりの外出頻度、最も良く行く場所、その場所までの主な交通手段をお答えください。

### 最も良く行く場所の選択肢

- 1 自宅周辺(徒歩約15分以内)
- 2 自宅から離れた都心・中心市街地
- 3 自宅から離れた郊外(ショッピングセンター、自然地など)
- 4 その他

### 主な交通手段の選択肢

- 1 自家用車
- 2 自家用車以外の車(レンタカー、カーシェアリング、等)
- 3 タクシー
- 4 鉄道(電車、モルール、等)
- 5 バス
- 6 自転車
- 7 徒歩
- 8 その他

	[1] 通勤・通学	[2] 業務	[3] 買い物	[4] 観光・行楽・レジャー	[5] 通院	[6] 送迎
<b>[1001] 新型コロナウイルス感染症流行前</b>						
[1] 外出頻度 →	[1_1_1] 回/週	[1_2_1] 回/週	[1_3_1] 回/週	[1_4_1] 回/週	[1_5_1] 回/週	[1_6_1] 回/週
[2] 最も良く行く場所 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
[3] 主な交通手段 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
<b>[1002] 緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)</b>						
[4] 外出頻度 →	[4_1_1] 回/週	[4_2_1] 回/週	[4_3_1] 回/週	[4_4_1] 回/週	[4_5_1] 回/週	[4_6_1] 回/週
[5] 最も良く行く場所 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
[6] 主な交通手段 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
<b>[1003] 現在</b>						
[7] 外出頻度 →	[7_1_1] 回/週	[7_2_1] 回/週	[7_3_1] 回/週	[7_4_1] 回/週	[7_5_1] 回/週	[7_6_1] 回/週
[8] 最も良く行く場所 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
[9] 主な交通手段 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼

### Q27

現在お住まいの住所をお知らせください。(町名まで)

郵便番号	[1][op] <input type="text"/> - [2][op] <input type="text"/> ※半角数字 <input type="button" value="住所検索"/>
都道府県	[3] <input type="text"/>
市区町村	[4] <input type="text"/>

※正確な郵便番号がわからない方はこちらで検索ください

→ <http://www.post.japanpost.jp/zipcode/index.html>

### Q28

現在の世帯全体での税込みの年間収入はどのくらいですか。

- [1]  ~200万円
- [2]  ~300万円
- [3]  ~500万円
- [4]  ~800万円
- [5]  ~1000万円
- [6]  ~1500万円
- [7]  ~2000万円
- [8]  2000万円~
- [9]  わからない/答えたくない

あなたの世帯のお住まいについてお伺いします。

### Q29

あなたの住居の種類をお答えください。

- [1]  1. 持ち家(一戸建て)
- [2]  2. 持ち家(集合住宅)
- [3]  3. 賃貸住宅(一戸建て)
- [4]  4. 賃貸住宅(集合住宅:社宅、公務員住宅、独身寮などを含む)
- [5]  5. その他

以上で質問は終わりです。長時間に渡ってご協力いただき、ありがとうございました。  
本調査は、毎年同じ方に調査をお願いし、自動車の保有・利用実態の変化を継続的に把握することを目的としています。来年度以降も実施が予定されている本調査に引き続きご協力ください。

※必ず【次へ】ボタンを押して、アンケートを終了してください。

内容をよく確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

戻る

次へ

途中保存

## 自動車の保有と利用に関する調査(2020年)【1154174】

ご協力ありがとうございました。  
ブラウザを開いてください。

## (2) 車非保有者への調査

### 交通手段の利用に関する調査(2020年)【1154171】

下記アンケートにご協力お願いいたします。

#### 当アンケートの回答者の皆様へお願い

マクロミルモニタの皆様にはモニタ規約にて「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。  
当アンケートの内容および当アンケートで知れた情報については、決して第三者に口外しないよう  
(掲示板やホームページへの書き込みを含む)、ご協力お願いします。

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

#### Q1

令和2(2020)年11月現在、同居されているご家族について、同居人数をお答えください。  
※あなたご自身を含めた人数をお答えください。

- [1]  1人暮らし
- [2]  2人
- [3]  3人
- [4]  4人
- [5]  5人
- [6]  6人
- [7]  7人
- [8]  8人
- [9]  9人
- [10]  10人
- [11]  11人以上

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

#### Q2

前問でご回答いただいた同居家族について、性別をお答えください。

	[1] 男性	[2] 女性
[1] 1人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 4人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 5人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 6人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 7人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 8人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 9人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 10人目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

### Q3

前問でご回答いただいた同居家族について、令和2(2020)年11月現在の年齢(満)をお答えください。

1人目	性別	[1]	<input type="text"/>	歳
2人目	性別	[2]	<input type="text"/>	歳
3人目	性別	[3]	<input type="text"/>	歳
4人目	性別	[4]	<input type="text"/>	歳
5人目	性別	[5]	<input type="text"/>	歳
6人目	性別	[6]	<input type="text"/>	歳
7人目	性別	[7]	<input type="text"/>	歳
8人目	性別	[8]	<input type="text"/>	歳
9人目	性別	[9]	<input type="text"/>	歳
10人目	性別	[10]	<input type="text"/>	歳

### Q4

前問でご回答いただいた同居家族の中で、あなたご自身をお選びください。

- [1]  1人目:性別 年齢
- [2]  2人目:性別 年齢
- [3]  3人目:性別 年齢
- [4]  4人目:性別 年齢
- [5]  5人目:性別 年齢
- [6]  6人目:性別 年齢
- [7]  7人目:性別 年齢
- [8]  8人目:性別 年齢
- [9]  9人目:性別 年齢
- [10]  10人目:性別 年齢

令和2(2020)年11月現在の状況をお答えください。

**Q5**

前問でご回答いただいた同居家族の方は、**令和2(2020)年11月現在**自動車(四輪車)の運転免許を所有していますか。

	四輪車の運転免許の所有		
	[1] 有り	[2] 無し	[3] 以前はあったが 返納した
[1] 1人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 2人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 3人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 4人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 5人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 6人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 7人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 8人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 9人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 10人目:性別 年齢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

現在の自動車の保有状況をお伺いします。

**Q6**

現在、**あなたの世帯**でお持ちの車の台数を車種ごとにお知らせください。  
四輪自動車をお持ちでない場合は0台と記入してください。

軽乗用車	[1] <input type="text" value="0"/>	台
小型乗用車 (5ナンバー、7ナンバー:ナンバープレート上段の数字の最初(上1桁)が5か7)	[2] <input type="text" value="0"/>	台
普通乗用車 (3ナンバー:ナンバープレート上段の数字の最初(上1桁)が3)	[3] <input type="text" value="0"/>	台
その他(トラック等)	[4] <input type="text" value="0"/>	台
合計 [sum]		<input type="text" value="0"/> 台

日常の意識や生活スタイルについてお伺いします。

Q7

車の購入意識や生活スタイルについてお伺いします。あなたご自身の考え方にどの程度あてはまりますか。

	車の購入意識や生活スタイルの当てはまり度				
	[1] 全く当てはまらない	[2] あまり当てはまらない	[3] どちらでもない	[4] やや当てはまる	[5] とても当てはまる
[1] 日常生活において、車は特に必要ない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[2] 値段が高いため、車を購入していない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[3] 車の運転は交通事故が怖い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[4] 車を保有すると手入れや運転が面倒である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[5] 移動中に他の事をしたいため、車の運転はしたくない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[6] 自家用車の購入を検討している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[7] 所得が増えれば車を購入したいと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[8] 家族が増えれば車を購入したいと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[9] 車がないと不便なため、車が身近にあると便利だと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[10] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出する際は公共交通よりも自動車を利用するようになった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[11] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を新たに購入した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[12] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、自動車を手放した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[13] 自宅で静かに過ごすのが好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[14] 観光・行楽・レジャーに出かけるのが好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[15] 遠くても大きな店や品質の良い店に行くのが好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[16] 自分の健康のために、歩いたり、運動をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



**Q8**

**新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)、現在で、以下の各場所において1週間のうち何日ずつ仕事をしていますか？**  
**(1日のうち複数の場所で仕事をしていた場合は、最も長く仕事をしていた場所について回答してください。)**

	[1] 新型コロナウイルス 感染症流行前	[2] 緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)	[3] 現在
[1] 勤務先 →	[1_1_1] <input type="text"/> 日/週	[1_2_1] <input type="text"/> 日/ 週	[1_3_1] <input type="text"/> 日/ 週
[2] カフェ、サテライトオフィス、等 →	[2_1_1] <input type="text"/> 日/週	[2_2_1] <input type="text"/> 日/ 週	[2_3_1] <input type="text"/> 日/ 週
[3] 自宅 →	[3_1_1] <input type="text"/> 日/週	[3_2_1] <input type="text"/> 日/ 週	[3_3_1] <input type="text"/> 日/ 週
[4] 外回り →	[4_1_1] <input type="text"/> 日/週	[4_2_1] <input type="text"/> 日/ 週	[4_3_1] <input type="text"/> 日/ 週
[5] その他 →	[5_1_1] <input type="text"/> 日/週	[5_2_1] <input type="text"/> 日/ 週	[5_3_1] <input type="text"/> 日/ 週

Q9

次の交通手段をどのくらいの頻度で利用していますか。

新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)、現在の頻度をお答えください。

※「年に〇回程度、月に〇回程度、週に〇回程度」にはいずれか答えやすい期間レンジをひとつ選んで数字を入力してください。

※往復は2回と数えてください。

※利用が無い場合は、0回とお答えください。

【記入例】 週に5日、通勤で鉄道を利用する場合「週に 10 回程度」とお答えください。

交通手段	新型コロナウイルス感染症流行前		緊急事態宣言中 (4月16日～5月13日)		現在	
	[1] 期間レンジ	[2] 頻度	[3] 期間レンジ	[4] 頻度	[5] 期間レンジ	[6] 頻度
<b>[1001] (1)自動車に同乗することは(タクシーを除く)</b>						
[1] (1回の移動時間が60分未満) →	-- ▾	[1_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[1_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[1_6_1][op] [ ] 回 程度
[2] (1回の移動時間が60分以上) →	-- ▾	[2_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[2_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[2_6_1][op] [ ] 回 程度
<b>[1002] (2)鉄道やバス等の公共交通を利用することは</b>						
[3] (1回の移動時間が60分未満) →	-- ▾	[3_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[3_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[3_6_1][op] [ ] 回 程度
[4] (1回の移動時間が60分以上) →	-- ▾	[4_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[4_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[4_6_1][op] [ ] 回 程度
<b>[1003]</b>						
[5] (3)自転車を利用することは →	-- ▾	[5_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[5_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[5_6_1][op] [ ] 回 程度
[6] (4)「レンタカー」を利用することは →	-- ▾	[6_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[6_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[6_6_1][op] [ ] 回 程度
[7] (5)「カーシェアリング(車の共同利用)」を利用することは →	-- ▾	[7_2_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[7_4_1][op] [ ] 回 程度	-- ▾	[7_6_1][op] [ ] 回 程度

## Q10

新型コロナウイルス感染症の拡大について、**緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)**の行動に当てはまるものを選択してください。(複数回答可)

### [1001]通勤・通学

- [1]  1. 勤務先に在宅勤務・リモートワーク(学生はオンライン授業)が導入された
- [2]  2. 勤務先に交代での出勤・シフト勤務が導入された
- [3]  3. 勤務先に時差出勤・フレックスタイムが導入された
- [4]  4. 勤務していた所が営業を停止した。あるいは、店や会社を開めた
- [5]  5. 勤務先(学生は学校)を変えた
- [6]  6. 勤務先(学生は学校)を辞めた
- [7]  7. 当てはまるものはない

### [1002]業務

- [8]  8. リモート(テレビ)会議・打ち合わせが増えた
- [9]  9. 会議・打ち合わせの回数が減少した
- [10]  10. 当てはまるものはない

### [1003]買い物

- [11]  11. 店舗に行かず、通信販売を利用することが増えた
- [12]  12. 自宅から出前を注文することが増えた
- [13]  13. 遠くのお店には買い物に行かず、近くのお店に行くようになった
- [14]  14. 買い物に行くことが減少した
- [15]  15. 当てはまるものはない

### [1004]観光・行楽・レジャー

- [16]  16. 遠くに遊びに行く行かず、近くに行くようになった
- [17]  17. 遊びに行く回数が減少した
- [18]  18. 当てはまるものはない

### [1005]通院

- [19]  19. 遠くの病院・医院に行かず、近くに行くようになった
- [20]  20. 通院の回数が減少した
- [21]  21. 当てはまるものはない

### [1006]送迎

- [22]  22. 自家用車で他の人を送迎する回数が増加した
- [23]  23. 自家用車で他の人を送迎する回数が減少した
- [24]  24. 当てはまるものはない

### [1007]全体

- [25]  25. 外出する回数が増加した
- [26]  26. 外出する回数が減少した
- [27]  27. 当てはまるものはない

## Q11

新型コロナウイルス感染症流行前、緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)、現在で、以下に示す各活動について、1週間当たりの外出頻度、最も良く行く場所、その場所までの主な交通手段をお答えください。

### 最も良く行く場所の選択肢

- 1 自宅周辺(徒歩約15分以内)
- 2 自宅から離れた都心・中心市街地
- 3 自宅から離れた郊外(ショッピングセンター、自然地など)
- 4 その他

### 主な交通手段の選択肢

- 1 自家用車
- 2 自家用車以外の車(レンタカー、カーシェアリング、等)
- 3 タクシー
- 4 鉄道(電車、モルール、等)
- 5 バス
- 6 自転車
- 7 徒歩
- 8 その他

	[1] 通勤・通学	[2] 業務	[3] 買い物	[4] 観光・行楽・レジャー	[5] 通院	[6] 送迎
<b>[1001] 新型コロナウイルス感染症流行前</b>						
[1] 外出頻度 →	[1_1_1] 回/週	[1_2_1] 回/週	[1_3_1] 回/週	[1_4_1] 回/週	[1_5_1] 回/週	[1_6_1] 回/週
[2] 最も良く行く場所 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
[3] 主な交通手段 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
<b>[1002] 緊急事態宣言中(4月16日～5月13日)</b>						
[4] 外出頻度 →	[4_1_1] 回/週	[4_2_1] 回/週	[4_3_1] 回/週	[4_4_1] 回/週	[4_5_1] 回/週	[4_6_1] 回/週
[5] 最も良く行く場所 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
[6] 主な交通手段 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
<b>[1003] 現在</b>						
[7] 外出頻度 →	[7_1_1] 回/週	[7_2_1] 回/週	[7_3_1] 回/週	[7_4_1] 回/週	[7_5_1] 回/週	[7_6_1] 回/週
[8] 最も良く行く場所 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼
[9] 主な交通手段 →	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼	--▼

## Q12

現在お住まいの住所をお知らせください。(町名まで)

郵便番号	[1][op] <input type="text"/> - [2][op] <input type="text"/> ※半角数字 <input type="button" value="住所検索"/>
都道府県	[3] <input type="text"/>
市区町村	[4] <input type="text"/>

※正確な郵便番号がわからない方はこちらで検索ください

→ <http://www.post.japanpost.jp/zipcode/index.html>

## Q13

現在の世帯全体での税込みの年間収入はどのくらいですか。

- [1]  ~200万円
- [2]  ~300万円
- [3]  ~500万円
- [4]  ~800万円
- [5]  ~1000万円
- [6]  ~1500万円
- [7]  ~2000万円
- [8]  2000万円~
- [9]  わからない/答えたくない

あなたの世帯のお住まいについてお伺いします。

## Q14

あなたの住居の種類をお答えください。

- [1]  1. 持ち家(一戸建て)
- [2]  2. 持ち家(集合住宅)
- [3]  3. 賃貸住宅(一戸建て)
- [4]  4. 賃貸住宅(集合住宅:社宅、公務員住宅、独身寮などを含む)
- [5]  5. その他

以上で質問は終わりです。長時間に渡ってご協力いただき、ありがとうございました。  
本調査は、毎年同じ方に調査をお願いし、自動車の保有・利用実態の変化を継続的に把握することを目的としています。来年度以降も実施が予定されている本調査に引き続きご協力ください。

※必ず【次へ】ボタンを押して、アンケートを終了してください。

内容をよく確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

戻る

次へ

途中保存

## 交通手段の利用に関する調査(2020年)【1154171】

ご協力ありがとうございました。  
ブラウザを開いてください。

### (3) 新規リクルーティング調査

#### あなたご自身に関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

#### 当アンケートの回答者の皆様へお願い

マクロミルモニタの皆様はモニタ規約にて「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。

当アンケートの内容および当アンケートで知り得た情報については、決して第三者に口外しないよう(掲示板やホームページへの書き込みを含む)、ご協力お願いします。

**Q1** 平成30年～現在までに、あなたの世帯では乗用車、又は軽乗用車を保有していますか(保有していましたか)。

- 1. はい
- 2. いいえ

**Q2** あなたはその車を主に運転される(運転された)方ですか。

- 1. はい
- 2. いいえ

**Q3** 現在あなたがお住まいの市区町村名をお選びください。

#### 【北海道】

- 1. 札幌市
- 2. 札幌市以外の市
- 3. 北海道内の町村

#### 【青森県】

- 4. 青森県内の市
- 5. 青森県内の町村

#### 【岩手県】

- 6. 岩手県内の市
- 7. 岩手県内の町村

#### 【宮城県】

- 8. 仙台市
- 9. 仙台市以外の市
- 10. 宮城県内の町村

#### 【秋田県】

- 11. 秋田県内の市
- 12. 秋田県内の町村

#### 【山形県】

- 13. 山形県内の市
- 14. 山形県内の町村

#### 【滋賀県】

- 57. 大津市、彦根市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市
- 58. 上記以外の滋賀県内の市
- 59. 滋賀県内の町村

#### 【京都府】

- 60. 京都市、宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市
- 61. 上記以外の京都府内の市
- 62. 京都府内の町村

#### 【大阪府】

- 63. 大阪府内の市
- 64. 大阪府内の町村

#### 【兵庫県】

- 65. 神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、加古川市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、篠山市、南あわじ市、淡路市、加東市
- 66. 上記以外の兵庫県内の市
- 67. 兵庫県内の町村

【福島県】

- 15. 福島県内の市
- 16. 福島県内の町村

【茨城県】

- 17. 守谷市、取手市、龍ヶ崎市、稲敷市、牛久市、潮来市、神栖市、鹿嶋市、古河市、坂東市、下妻市、常総市、土浦市、つくば市、つくばみらい市、石岡市、かすみがうら市
- 18. 上記以外の茨城県内の市
- 19. 茨城県内の町村

【栃木県】

- 20. 栃木県内の市
- 21. 栃木県内の町村

【群馬県】

- 22. 群馬県内の市
- 23. 群馬県内の町村

【埼玉県】

- 24. 埼玉県内の市
- 25. 埼玉県内の町村

【千葉県】

- 26. 千葉県内の市
- 27. 千葉県内の町村

【東京都】

- 28. 23区
- 29. 東京都内の市
- 30. 東京都内の町村

【神奈川県】

- 31. 神奈川県内の市
- 32. 神奈川県内の町村

【新潟県】

- 33. 新潟市
- 34. 新潟市以外の市
- 35. 新潟県内の町村

【富山県】

- 36. 富山県内の市
- 37. 富山県内の町村

【石川県】

- 38. 石川県内の市
- 39. 石川県内の町村

【福井県】

- 40. 福井県内の市
- 41. 福井県内の町村

【奈良県】

- 68. 奈良県内の市
- 69. 奈良県内の町村

【和歌山県】

- 70. 和歌山市、海南市、橋本市、有田市、紀の川市、岩出市
- 71. 上記以外の和歌山県内の市
- 72. 和歌山県内の町村

【鳥取県】

- 73. 鳥取県内の市
- 74. 鳥取県内の町村

【島根県】

- 75. 島根県内の市
- 76. 島根県内の町村

【岡山県】

- 77. 岡山市
- 78. 岡山市以外の市
- 79. 岡山県内の町村

【広島県】

- 80. 広島市
- 81. 広島市以外の市
- 82. 広島県内の町村

【山口県】

- 83. 山口県内の市
- 84. 山口県内の町村

【徳島県】

- 85. 徳島県内の市
- 86. 徳島県内の町村

【香川県】

- 87. 香川県内の市
- 88. 香川県内の町村

【愛媛県】

- 89. 愛媛県内の市
- 90. 愛媛県内の町村

【高知県】

- 91. 高知県内の市
- 92. 高知県内の町村

【福岡県】

- 93. 北九州市、福岡市
- 94. 上記以外の福岡県内の市
- 95. 福岡県内の町村

【佐賀県】

- 96. 佐賀県内の市
- 97. 佐賀県内の町村



【山梨県】

- 42. 山梨県内の市
- 43. 山梨県内の町村

【長野県】

- 44. 長野県内の市
- 45. 長野県内の町村

【岐阜県】

- 46. 岐阜市、大垣市、多治見市、関市、美濃市、羽島市、  
恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山  
県市、本巣市、海津市
- 47. 上記以外の岐阜県内の市
- 48. 岐阜県内の町村

【静岡県】

- 49. 静岡市、浜松市
- 50. 上記以外の静岡県内の市
- 51. 静岡県内の町村

【愛知県】

- 52. 愛知県内の市
- 53. 愛知県内の町村

【三重県】

- 54. 四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市
- 55. 上記以外の三重県内の市
- 56. 三重県内の町村

【長崎県】

- 98. 長崎県内の市
- 99. 長崎県内の町村

【熊本県】

- 100. 熊本市
- 101. 上記以外の熊本県内の市
- 102. 熊本県内の町村

【大分県】

- 103. 大分県内の市
- 104. 大分県内の町村

【宮崎県】

- 105. 宮崎県内の市
- 106. 宮崎県内の町村

【鹿児島県】

- 107. 鹿児島県内の市
- 108. 鹿児島県内の町村

【沖縄県】

- 109. 沖縄県内の市
- 110. 沖縄県内の町村

Q4

本アンケートは、数年にわたり、毎年、同じ内容をお尋ねし、あなたの自動車の保有状況・利用状況の変化を調査するものです。

毎年行われる本アンケートにご協力いただけますか。

【必須入力】

- 1. 協力できる
- 2. 多分協力できると思う
- 3. 毎年協力できない

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。  
送信ボタンを押してください。

送 信